

# 水 質 試 験 年 報

(令和6年度)

横浜市下水道河川局



## ま え が き

横浜市は、昭和37年に中部水再生センターが処理を開始して以来、下水道施設の整備や維持管理に努め、鶴見川や東京湾などの公共用水域の水質改善に大きく貢献してきました。現在では1日に約150万m<sup>3</sup>の下水を11か所の水再生センターで処理し、その下水処理で生じる汚泥を2か所の汚泥資源化センターで処理しています。

なお、閉鎖性水域である東京湾では、依然として富栄養化の原因となる窒素、リンの更なる対策が求められていることから、市内の水再生センターでは、これらの削減を意識した運転を行っているほか、全処理能力の約60%を高度処理化しています。施設の適切な維持管理、処理改善に努めた結果、各水再生センターの放流水は排水基準を十分に満足する水質となっています。

一方、「横浜市地球温暖化対策実行計画」では脱炭素化の実現に向け「Zero Carbon Yokohama」を掲げており、下水道部門においても処理水質と省エネの両立を目指した水処理方式の検討に取り組んでいます。

汚泥処理では、発生するメタンガスを回収して発電に利用するとともに、汚泥の一部を燃料化することで下水道資源を有効利用しています。また、汚泥焼却炉の燃焼温度を高温化することにより、更なる温室効果ガスの排出抑止を図っています。

この年報には、これらの水質管理の報告書として、各水再生センターの処理実績、試験結果(下水、汚泥、再生水等)や汚泥資源化センターの試験結果(汚泥、分離液、焼却灰、排ガス等)を掲載しています。

下水道施設の維持管理にとどまらず、水環境の保全、創造に関する施策の基礎資料としても広く活用していただければ幸いです。

令和7年10月

横浜市下水道河川局水質課





# 目次

I 水再生センター及び水質試験の概要	1
1 水再生センター概要	3
2 運転概要	
(1)下水処理	5
(2)汚泥処理	5
3 水質試験概要	
(1)下水試験	6
(2)汚泥試験	9
(3)産廃試験	10
(4)再生水試験	11
(5)定量下限・分析方法	12
4 水質環境基準及び排出基準	15
II 水質試験結果	23
1 水再生センター	
全水再生センターの水質試験結果	25
(1)北部第一水再生センター	27
(2)北部第二水再生センター	45
(3)神奈川水再生センター	61
(4)中部水再生センター	79
(5)南部水再生センター	99
(6)金沢水再生センター	113
(7)港北水再生センター	129
(8)都筑水再生センター	149
(9)西部水再生センター	163
(10)栄第一水再生センター	177
(11)栄第二水再生センター	195
2 汚泥資源化センター	
(1)北部汚泥資源化センター	211
(2)北部汚泥資源化センター 分離液処理施設	220
(3)南部汚泥資源化センター	229
(4)南部汚泥資源化センター 分離液処理施設	240
(5)調整汚泥試験	249
(6)産廃試験	250
3 ダイオキシン類	253
4 全水銀 排ガス	254
5 再生水	
(1)オゾン処理	255
(2)ろ過水	269



# **I 水再生センター及び水質試験の概要**

## **1 水再生センター概要**

## **2 運転概要**

(1)下水処理

(2)汚泥処理

## **3 水質試験概要**

(1)下水処理

(2)汚泥処理

(3)産廃試験

(4)再生水試験

(5)定量下限・分析方法

## **4 水質環境基準及び排出基準**



# I 水再生センター及び水質試験の概要

## 1 水再生センター概要

本市では北部第一、北部第二、神奈川、中部、南部、金沢、港北、都筑、西部、栄第一及び栄第二の11水再生センターと北部及び南部の2汚泥資源化センターが稼働しています。水再生センターの概要は表－1に、各処理区域における下水道普及状況は表－2に、各水再生センターに流入する工場排水量は表－3に示すとおりです。

表－1 水再生センターの概要

(令和6年度末)

水再生センター	所在地	敷地面積 千m <sup>2</sup>	計画 <sup>*1</sup>			現在			放流水域	運転開始年月
			処理面積 ha	処理人口 千人	処理能力 m <sup>3</sup> /日	処理面積 ha	高級処理能力	処理方式		
							高度処理能力	高級処理 <sup>*2</sup> 高度処理 <sup>*3</sup>		
北部第一	鶴見区元宮2-6-1 TEL 045-572-2281	100.3	2,150	297	139,100	2,078	56,000 90,100	標準法 A <sub>2</sub> O法/循環法	鶴見川	S43.7
北部第二	鶴見区末広町1-6-8 TEL 045-503-0201	186.4	721	113	190,600	717	64,800 136,900	標準法 A <sub>2</sub> O法	東京湾	S59.8
神奈川	神奈川区千若町1-1 TEL 045-453-2641	103.3	4,778	546	280,700	4,059	99,800 280,700	標準法 A <sub>2</sub> O法/循環法	東京湾 <sup>*4</sup> (入江川小派川)	S53.3
中部	中区本牧十二天1-1 TEL 045-621-4114	68.3	942	120	90,900	913	101,125 0	標準法 -	東京湾	S37.4
南部	磯子区新磯子町39 TEL 045-761-5251	70.6	2,119	336	194,200	2,106	182,400 0	標準法 -	東京湾	S40.7
金沢	金沢区幸浦1-17 TEL 045-773-3096	129.4	4,946	382	221,900	3,999	58,900 184,100	標準法 A <sub>2</sub> O法	東京湾 <sup>*5</sup> (富岡川)	S54.10
港北	港北区大倉山7-40-1 TEL 045-542-3031	125.0	6,270	556	279,100	4,868	59,250 227,700	標準法 AOAO法 A <sub>2</sub> O法/循環法	鶴見川	S47.12
都筑	都筑区佐江戸町25 TEL 045-932-2321	88.7	8,078	597	242,100	5,718	40,675 203,175	標準法 AOAO法 A <sub>2</sub> O法/循環法	鶴見川	S52.5
西部	戸塚区東俣野町231 TEL 045-852-6471	104.9	4,029	270	106,400	2,536	95,400 0	標準法 -	境川	S58.3
栄第一	栄区小菅ヶ谷2-5-1 TEL 045-891-9711	31.3	2,003	124	55,100	1,260	72,800 0	標準法 -	いたち川 (境川水系)	S59.12
栄第二	栄区長沼町82 TEL 045-861-3011	92.0	4,232	388	168,700	3,370	21,500 170,900	標準法 AO法	柏尾川 (境川水系)	S47.10
合計		1,100.3	40,269	3,728	1,968,800	31,624	高級 852,650 高度 1,293,575 計 2,146,225			

\*1 計画は公共下水道事業変更計画書(令和6年3月版)の数値です。

\*2 処理方式は全水再生センターとも標準活性汚泥法による高級処理を行っています。

\*3 北部第一・北部第二・神奈川・金沢・港北・都筑・栄第二水再生センターでは、一部の系列で高度処理を行っています。  
処理方式のうち、A<sub>2</sub>O法は嫌気・無酸素・好気法、AOAO法は嫌気・硝化内生脱窒法、AO法は嫌気・好気活性汚泥法、循環法は循環式硝化脱窒法を示します。

\*4 神奈川水再生センターの下水道認可上の放流先は東京湾ですが、水質汚濁防止法上の放流先は入江川小派川となります。

\*5 金沢水再生センターの下水道認可上の放流先は東京湾ですが、水質汚濁防止法上の放流先は富岡川となります。

表－２ 下水道普及状況

(令和6年度末)

水再生 センター	処理区域内 面積(ha)	処理区域内 世帯 <sup>*1</sup>	処理区域内 人口 <sup>*1</sup>	下水道普及率
北部第一	2,078.3	158,691	313,147	—
北部第二	716.6	62,842	125,777	
神奈川	4,058.7	301,713	579,901	
中部	912.9	68,915	115,502	
南部	2,106.1	189,493	365,527	
金沢	3,999.2	180,426	376,661	
港北	4,867.9	251,519	532,876	
都筑	5,717.6	275,977	609,406	
西部	2,536.2	121,568	277,209	
栄第一	1,259.9	54,089	118,081	
栄第二	3,370.1	162,124	353,717	
合計	31,623.5	1,827,356	3,767,803	100% <sup>*2</sup>

\*1 処理区域面積比に基づき算出した推計値です。

\*2 人口比です。また、この値は小数第2位を四捨五入した結果です。

表－３ 流入下水に占める工場排水量

(令和6年度平均、m<sup>3</sup>/日)

水再生 センター	種別 <sup>*</sup>	工程 排水	生活 排水等	合計	水再生センター 二次処理水量
北部第一	全	3,086	3,838	6,924	95,200
	特定	2,771	1,920	4,691	
北部第二	全	4,417	2,783	7,200	158,900
	特定	4,032	1,856	5,888	
神奈川	全	16,725	16,561	33,286	212,300
	特定	15,076	13,476	28,552	
中部	全	2,653	4,249	6,902	60,900
	特定	2,348	3,186	5,534	
南部	全	2,359	3,953	6,312	146,200
	特定	1,897	3,219	5,116	
金沢	全	6,163	6,256	12,419	126,900
	特定	4,911	3,947	8,858	
港北	全	4,851	7,165	12,016	199,200
	特定	3,720	5,263	8,983	
都筑	全	4,964	5,729	10,693	175,400
	特定	3,923	3,406	7,329	
西部	全	1,359	1,219	2,578	60,500
	特定	713	699	1,412	
栄第一	全	2,362	1,415	3,777	39,100
	特定	1,440	1,130	2,570	
栄第二	全	2,970	3,656	6,626	138,200
	特定	2,016	1,691	3,707	
合計	全	51,909	56,824	108,733	1,412,800
	特定	42,847	39,793	82,640	

\* 全：全事業場、特定：特定事業場を示します。

## 2 運転概要

### (1) 下水処理

本市では高度処理の導入を推進しており、表－4に示すように、都筑水再生センターをはじめとする7水再生センターの一部の系列で高度処理施設が稼働しています。令和6年度末の高度処理能力は1日あたり合計約1,293,575m<sup>3</sup>であり、これは本市の全下水処理能力の約60%に相当します。その他の水処理施設は標準活性汚泥法による運転を行っていますが、多くの水再生センターで一層の窒素・りん除去を目的として擬似嫌気好気法による運転を試みています。

表－4 水再生センターの概要

(令和6年度末)

センター	系列	高度処理 能力(m <sup>3</sup> /日)	運転開始年月	処理方式
北部第一	3系	24,500	R3.3	循環式硝化脱窒法
	4系	15,700	H21.3	嫌気・無酸素・好気法(A <sub>2</sub> O)
	5系	15,700	H21.3	
	6系	15,700	H17.6	
	7系	18,500	H14.3	
北部第二	1系	17,900	H29.4	嫌気・無酸素・好気法(A <sub>2</sub> O)
	5系	26,800	H28.5	
	7系	46,100	H20.5	
	8系	46,100	H28.11(1/2)、H31.3 (2/2)	
神奈川	1系	72,200	H26.6	循環式硝化脱窒法
	4系	68,000	H15.3(1/2)、H14.3(2/2)	嫌気・無酸素・好気法(A <sub>2</sub> O)
	5系	72,500	R3.10	循環式硝化脱窒法
	6系	68,000	H11.5(1/2)、H12.3(2/2)	嫌気・無酸素・好気法(A <sub>2</sub> O)
金沢	1系	36,600	H25.10	嫌気・無酸素・好気法(A <sub>2</sub> O)
	2系	36,000	H16.7(1/2)、H17.8(2/2)	
	3系	35,900	H21.3	
	4系	37,800	H27.6	
	6系	37,800	R5.3	
港北	中央1系	18,400	H30.10	循環式硝化脱窒法
	中央2系	18,400	R4.3	
	北側1系	24,500	H17.4	嫌気・無酸素・好気法(A <sub>2</sub> O)
	北側2系	24,500	H20.11	
	北側3系	24,500	H22.3	
	北側4系	28,400	H26.9	循環式硝化脱窒法
	南側3系	28,500	H22.4	嫌気・無酸素・好気法(A <sub>2</sub> O)
	南側4系	28,500	H15.3	
都筑	南側5系	32,000	H10.9	嫌気・硝化内生脱窒法(AOAO)
	1系	40,400	R3.5	循環式硝化脱窒法
	2系	40,400	H31.3	
	3系(1/2)	30,575	R6.3	
	4系	52,800	H9.9	嫌気・硝化内生脱窒法(AOAO)
栄第二	5系	39,000	H26.3	嫌気・無酸素・好気法(A <sub>2</sub> O)
	2系	46,450	H22.3	嫌気・好気活性汚泥法(AO)
	3系	46,450	H23.3	
	4系	39,000	H20.7	
	5系	39,000	H20.7	
合計		1,293,575	—	—

### (2) 汚泥処理

下水処理工程で発生する汚泥は、各水再生センターで重力濃縮した後、専用の送泥管で汚泥資源化センターへ圧送しています。北部汚泥資源化センターへは北部第一、北部第二、神奈川、港北及び都筑水再生センターから、南部汚泥資源化センターへは中部、南部、金沢、西部、栄第一及び栄第二水再生センターから、それぞれ送泥しています。南北汚泥資源化センターでは、集約した汚泥を「機械濃縮」、「高濃度・一段消化」、「脱水」、「焼却」の工程で処理しています。汚泥処理工程で発生する分離液は、南北汚泥資源化センター内の分離液処理施設(修正Bardenpho法)で処理しています。



### 3 水質試験概要

#### (1) 下水試験

下水処理における水質試験は、放流水の水質規制に係る試験のほか、水再生センターの維持管理を目的とした下水試験及び活性汚泥試験等を行っており、試験対象、分析項目・頻度は表－5－1、5－2に示す試験要領にしたがっています。

表－5－1 下水試験頻度<sup>\*1</sup>

	日常試験					反応タンク混合液 SPOT	返送汚泥 SPOT	精密試験					通日試験 <sup>*4</sup>		
	流入下水	最初沈殿池流入水	最初沈殿池流出水	最終沈殿池流出水	放流水 SPOT			流入下水	最初沈殿池流入水	最初沈殿池流出水	最終沈殿池流出水	放流水 SPOT	流入下水	最初沈殿池流出水	最終沈殿池流出水
気温	-	-	-	1D	-	-	-	-	-	-	-	4Y	-	-	2Y
水温 透視度 pH(水素イオン濃度) 蒸発残留物	SPOT 1W	1W	1W	1W	2M	1D	-	4Y	4Y	4Y	4Y	4Y	2Y	2Y	2Y
強熱残留物 強熱減量 SS(浮遊物質) 溶解性物質 塩化物イオン	-	-	-	-	-	-	-	4Y	4Y	4Y	4Y	-	-	-	-
BOD(生物化学的酸素要求量) ATU-BOD <sup>*2</sup> COD(化学的酸素要求量) 沈殿率 DO(溶存酸素量)	1W	1W	1W	1W	2M	-	-	4Y	4Y	4Y	4Y	4Y	2Y	2Y	2Y
生物検鏡 大腸菌群数 <sup>*3</sup> 全窒素 アンモニア性窒素 亜硝酸性窒素 硝酸性窒素 全りん りん酸イオン態りん	-	-	-	-	-	3W <sup>*5</sup>	1W	4Y	4Y	4Y	4Y	4Y	2Y	2Y	2Y
SPOT	1W	-	1W	1W	1W	-	-	4Y	-	4Y	4Y	4Y	-	-	-
全窒素	1W	-	1W	1W	2M	-	-	4Y	4Y	4Y	4Y	4Y	-	-	-
アンモニア性窒素	-	-	1W	1W	2M	-	-	4Y	4Y	4Y	4Y	4Y	-	2Y	2Y
亜硝酸性窒素	-	-	1W	1W	2M	-	-	4Y	-	4Y	4Y	4Y	-	2Y	2Y
硝酸性窒素	-	-	1W	1W	2M	-	-	4Y	-	4Y	4Y	4Y	-	2Y	2Y
全りん	1W	-	1W	1W	2M	-	-	4Y	4Y	4Y	4Y	4Y	-	-	-
りん酸イオン態りん	-	-	-	-	-	-	-	4Y	4Y	4Y	4Y	-	-	2Y	2Y

SPOT はスポットサンプル、それ以外は自動採水器によるコンポジットサンプルを分析しています。

\*1 試験頻度の記号は次のことを表します。

1D:1回/日, 1W:1回/週, 3W:3回/週, 1M:1回/月, 2M:2回/月

1Y:1回/年, 2Y:2回/年(原則夏冬の2季に分析), 4Y:4回/年(春夏秋冬それぞれ分析)

自動採水器で採水したコンポジットサンプルは、休日等により採水翌日に測定していないことがあります。

\*2 ATU-BODは、希釈試料中にATU(アリルチオ尿素)2.0mg/Lを添加した場合のBOD(mg/L)を示します。

\*3 放流水の大腸菌群数(個/mL)の月間平均値は幾何平均値です(ただし、年間平均値は月間平均値の算術平均値)。

\*4 通日試験のCOD・BOD・浮遊物質・アンモニア性窒素・亜硝酸性窒素・硝酸性窒素・りん酸イオン態りんの平均値は、流量加重したものです。

\*5 祝日の影響で週2回になる場合があります。

\*6 日常試験の塩化物イオンは、北部第二・神奈川・中部・南部・金沢水再生センターにおいて行います。

\*7 通日試験の最終沈殿池流出水のATU-BODは、等量混合試料について行います。



表－５－２ 下水試験頻度

	月例試験					精密試験				
	流入下水	最初沈殿池流入水	最初沈殿池流出水	最終沈殿池流出水	放流水	流入下水	最初沈殿池流入水	最初沈殿池流出水	最終沈殿池流出水	放流水
いずれもSPOT採水										
ヘキサン抽出物質	-	-	-	-	2M	4Y	-	4Y	-	4Y
フェノール類	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
全シアン	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
カドミウム	-	-	-	-	1M	4Y	-	-	-	4Y
鉛	-	-	-	-	1M	4Y	-	-	-	4Y
六価クロム	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
全クロム	-	-	-	-	1M	4Y	-	-	-	4Y
銅	-	-	-	-	1M	4Y	-	-	-	4Y
亜鉛	-	-	-	-	1M	4Y	-	-	-	4Y
ニッケル	-	-	-	-	1M	4Y	-	-	-	4Y
全鉄	-	-	-	-	1M	4Y	-	-	-	4Y
溶解性鉄	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
全マンガン	-	-	-	-	1M	4Y	-	-	-	4Y
溶解性マンガン	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
ほう素	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
ひ素	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
総水銀	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
アルキル水銀 <sup>*7</sup>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4Y
有機りん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4Y
ふっ素化合物	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
ジクロロメタン等(11項目) <sup>*8</sup>	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
農薬等(3項目) <sup>*9</sup>	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
PCB	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2Y
セレン	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y
1,4-ジオキサン	-	-	-	-	-	4Y	-	-	-	4Y

<sup>\*7</sup> 総水銀が定量下限値未満の場合はアルキル水銀の測定は省略します。

<sup>\*8</sup> ジクロロメタン等とは、ジクロロメタン・トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン・四塩化炭素・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,1-トリクロロエタン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼンの11項目を示します。

<sup>\*9</sup> 農薬等とは、チウラム・シマジン・チオベンカルブの3項目を示します。

南北汚泥資源化センターの分離液処理施設については、各々運転管理に必要な下水試験、活性汚泥試験等を行っています(表－6)。

表－6 分離液処理施設試験頻度

	分離液処理施設 <sup>*2</sup>						
	最初沈殿池流入水		反応タンク流入水		最終 <sup>*3</sup> 沈殿池流出水		返送汚泥
	北セ	南セ	北セ	南セ	北セ・南セ	北セ・南セ	北セ・南セ
水温	-	-	1W	1W	1W	3W <sup>*4</sup>	-
pH	1W	2W	2W	2W	2W	1W	1W
透視度	-	-	-	-	2W	-	-
強熱減量	-	-	-	-	-	-	1W
SS	1W	2W	2W	2W	2W	1W	1W
BOD	1W	1W	1W	1W	1W	-	-
COD	1W	2W	2W	2W	2W	-	-
全窒素	1W	1W	1W	1W	1W	-	-
アンモニア性窒素	1W	1W	1W	1W	1W	-	-
亜硝酸性窒素	1W	-	1W	-	1W	-	-
硝酸性窒素	1W	-	1W	-	1W	-	-
全りん	1W	1W	1W	1W	1W	-	-
りん酸イオン態りん	1W	1W	1W	1W	1W	-	-
沈殿率	-	-	-	-	-	1W	-
DO	-	-	-	-	-	3W <sup>*4</sup>	-
生物検鏡 <sup>*1</sup>	-	-	-	-	-	2M	-

\*1 反応タンク混合液の生物検鏡は、カウントせずに汚泥の性状及び生物相の変遷を見ます。

\*2 北セは北部汚泥資源化センター、南セは南部汚泥資源化センターを意味します。

\*3 各汚泥資源化センターからの「返流水」に相当します。

\*4 反応タンク混合液水温及びDOは計器の値とします。

## (2) 汚泥試験

汚泥試験は、下水処理に密接に関連する最初沈殿池、調整タンク、および分離液処理に関する汚泥試験、汚泥資源化センターの運転に係る試験等を行い、試験対象、分析項目・頻度は表－7に示す試験要領のとおりです。

表－7 汚泥試験頻度

		水再生センター			汚泥資源化センター																	
		下水処理 <sup>*1</sup>			遠心濃縮		嫌気性消化				脱水			し渣洗浄水	洗煙排水	分離液処理施設	反応タンク流入水	浄化槽汚泥等 <sup>*2</sup>	分離液処理			
		最初沈殿池汚泥	調整汚泥	調整タンク分離液	遠心濃縮機供給汚泥	遠心濃縮機分離液	消化タンク投入汚泥	消化汚泥	消化ガス	脱硫塔循環液	脱水機供給汚泥	脱水機分離液	汚泥ケーキ						最初沈殿池汚泥	脱水機供給汚泥	汚泥ケーキ	脱水機分離液
日常試験	pH	1W	1W	-	2W	2W	2W	1W	-	1W	1W	1W	-	- <sup>*3</sup>	- <sup>*3</sup>	-	-	1W	1W	-	1W	
	蒸発残留物	1W	1W	-	2W	- <sup>*3</sup>	2W	1W	-	-	1W	-	1W	- <sup>*3</sup>	- <sup>*3</sup>	-	-	1W	1W	1W	-	
	強熱減量(VSS)	1W	1W	-	2W	-	2W	1W	-	-	1W	-	1W	-	-	-	-	1W	1W	1W	-	
	SS	-	-	1W	-	2W	-	-	-	-	-	1W	-	-	-	-	-	-	-	-	1W	
	アルカリ度	-	-	-	-	-	-	-	-	1W	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	硫化水素	-	-	-	-	-	-	-	1W	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全りん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	りん酸イオン態りん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
精密試験	pH	-	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	-	-	2Y	2Y	-	2Y	2Y	2Y	4Y	2Y	2Y	-	2Y	
	蒸発残留物	-	2Y	-	2Y	2Y	2Y	2Y	-	-	2Y	2Y	2Y	2Y	-	2Y	4Y	2Y	2Y	2Y	-	
	強熱減量	-	2Y	-	2Y	-	2Y	2Y	-	-	2Y	-	2Y	2Y	-	-	4Y	2Y	2Y	2Y	-	
	浮遊物質	-	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	-	-	-	2Y	-	2Y	2Y	2Y	4Y	-	-	-	2Y	
	COD	-	-	2Y	-	2Y	-	-	-	-	-	2Y	-	2Y	2Y	2Y	4Y	-	-	-	2Y	
	BOD	-	-	2Y	-	2Y	-	-	-	-	-	2Y	-	2Y	-	2Y	4Y	-	-	-	2Y	
	揮発性有機酸	-	-	-	2Y	-	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	2Y	-	-	-	-	-	
	全窒素	-	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	-	-	-	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	-	2Y	2Y	2Y	2Y	
	アンモニア性窒素	-	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	-	-	-	2Y	-	-	-	2Y	-	2Y	2Y	-	2Y	
	全りん	-	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	-	-	-	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	-	2Y	2Y	2Y	2Y	
	りん酸イオン態りん	-	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	2Y	-	-	-	2Y	-	2Y	-	2Y	-	2Y	2Y	-	2Y	
	メタン	-	-	-	-	-	-	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	炭酸ガス	-	-	-	-	-	-	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	総水銀	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ヒ素	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	セレン	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	カドミウム	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉛	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	亜鉛	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	銅	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全クロム	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
全鉄	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
全マンガン	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ニッケル	-	2Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

\*1 調整タンクについては、界面計等を活用し(目視を含む)、汚泥界面の管理に留意します。

\*2 浄化槽汚泥等の分析対象は南部汚泥資源化センターのみであり、資源循環局が分析しています。

\*3 南北両汚泥資源化センターの遠心濃縮機分離液、し渣洗浄水及び洗煙排水の蒸発残留物は適時行います。

### (3) 産廃試験

産廃試験としては、汚泥資源化センターの焼却灰等について、焼却灰等の埋立処分の規制に係る試験、ダイオキシン類対策特別措置法に係る試験等を行っています。試験対象、分析項目・頻度は表－8、9に示す試験要領のとおりです。

表－8 産廃試験頻度

	汚泥資源化センター					
	一般性状試験		含有量試験		溶出試験	
	焼却流動灰床廃砂	洗い砂利	焼却流動灰床廃砂	洗い砂利	焼却流動灰床廃砂	洗い砂利
色相	1Y	2Y	-	-	-	-
臭気	1Y	2Y	-	-	-	-
水分	1Y	2Y	-	-	-	-
蒸発残留物	1Y	2Y	-	-	-	-
強熱減量	1Y	2Y	-	-	-	-
不溶成分	1Y	2Y	-	-	-	-
ヘキサン抽出物質	1Y	2Y	-	-	-	-
pH	-	-	-	-	1Y	2Y
全シアン	-	-	-	-	1Y	2Y
六価クロム	-	-	-	-	1Y	2Y
総水銀	-	-	1Y	2Y	1Y	2Y
アルキル水銀	-	-	-	-	1Y *	2Y *
ヒ素	-	-	-	-	1Y	2Y
セレン	-	-	-	-	1Y	2Y
カドミウム	-	-	-	-	1Y	2Y
鉛	-	-	-	-	1Y	2Y
銅	-	-	-	-	1Y	2Y
亜鉛	-	-	-	-	1Y	2Y
全クロム	-	-	-	-	1Y	2Y
全鉄	-	-	-	-	1Y	2Y
全マンガン	-	-	-	-	1Y	2Y
ニッケル	-	-	-	-	1Y	2Y

\* 総水銀が定量下限値未満の場合はアルキル水銀の測定は省略します。

表－9 ダイオキシン類試験頻度

	流入下水	放流水	焼却炉排ガス	焼却炉焼却灰	流動床廃砂	雨水排水
ダイオキシン類	1Y	1Y	1Y	1Y	1Y	1Y

## (4) 再生水試験

高度処理水に砂ろ過・オゾン処理を行った「オゾン処理水」、処理水に砂ろ過・塩素消毒を行った「ろ過水」を製造し、再生水として利用しています。

また、オゾン処理水は表－10に示す施設等に供給、ろ過水は一部の水再生センターで販売しており、水質試験は処理工程や供給口から採取した試料について、表－11のとおり実施しています。

表－10 オゾン処理水を供給している主な施設

再生水供給施設	再生処理工程	施設名
中部水再生センター	高級処理－砂ろ過－オゾン処理－塩素消毒	横浜市市庁舎
	高級処理－砂ろ過－逆浸透膜－塩素消毒	
神奈川水再生センター	高度処理－砂ろ過－オゾン処理	入江川せせらぎ
	高度処理－砂ろ過－オゾン処理－塩素消毒	滝の川せせらぎ
港北水再生センター	高度処理－砂ろ過－オゾン処理	太尾南公園
	高度処理－砂ろ過－オゾン処理－塩素消毒	横浜アリーナ,日産スタジアム 新横浜公園,新横浜中央ビル 資源循環局港北事務所
都筑水再生センター	高度処理－砂ろ過－オゾン処理	江川せせらぎ
	高度処理－砂ろ過－オゾン処理－塩素消毒	ららぽーと横浜

表－11 再生水試験頻度

	中部水再生センター <sup>*1</sup>		神奈川水再生センター				港北水再生センター					都筑水再生センター			ろ過水
	施設出口	横浜市庁舎供給水	オゾン処理水	滝の川供給水 <sup>*2</sup>	入江川供給水	右支川供給水	オゾン処理水	施設出口	横浜アリーナ	供給水日産スタジアム	供給水新横浜中央ビル	オゾン処理水	施設出口	供給水ららぽーと横浜	
外観	1M	1M	1M	※	1M	1M	1M	-	1M	1M	1M	1M	1M	1M	4Y
気温	1M	1M	1M	※	1M	1M	1M	-	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-
水温	1M	1M	1M	※	1M	1M	1M	-	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-
pH	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-	1M	1M	1M	1M	1M	1M	4Y
一般細菌	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-
大腸菌群数(MF法)	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-
大腸菌群数(平板培養法)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4Y
大腸菌数	1M	1M	1M	※	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	4Y
濁度	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-	1M	1M	1M	1M	1M	1M	4Y
臭気(冷時臭)	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-	1M	1M	1M	1M	1M	1M	4Y
色度	1M	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-	1M	1M	1M	1M	1M	1M	-
残留オゾン	1M	-	1M	-	-	-	1M	-	-	-	-	1M	-	-	-
遊離残留塩素	1M	1M	-	※	-	-	-	1M	1M	1M	1M	-	1M	1M	4Y

<sup>\*1</sup> 中部水再生センターでは、表中の分析項目のほかに、塩化物イオン濃度、硝酸イオン濃度、硫酸イオン濃度、ランゲリア指数、遊離炭酸、電気伝導度、硫化水素、SSの分析を2Yで測定します。

<sup>\*2</sup> 滝の川供給水の分析は、※の項目で5～10月は2M、それ以外の月は1Mで測定します。

## (5) 定量下限・分析方法

下水試験、汚泥試験等の分析項目と定量下限、分析方法は表－12－1から12－8のとおりです。

表－12－1 下水試験における分析方法

試験項目	定量下限	単位	分析方法
水温	－	℃	下水試験方法 2編 1章 2節
透視度	－	度	下水試験方法 2編 1章 6節
pH	－		JIS K 0102 12.1
蒸発残留物	25 mg/L		下水試験方法 2編 1章 9節
強熱残留物	25 mg/L		下水試験方法 2編 1章 10節
強熱減量	25 mg/L		下水試験方法 2編 1章 11節
SS	1 mg/L		昭和46年 環境庁告示第59号付表9
溶解性物質	25 mg/L		下水試験方法 2編 1章 13節
塩化物イオン	8 mg/L		下水試験方法 2編 1章 31節 3. (イオンクロマトグラフ法)
BOD	0.1 mg/L		JIS K 0102 21,32.3
ATU-BOD	0.1 mg/L		下水試験方法 2編 1章 21節 2.
COD	0.5 mg/L		JIS K 0102 17
全窒素	0.6 mg/L		JIS K 0102 45.2(紫外線吸光度法) 変法
アンモニア性窒素	0.2 mg/L		JIS K 0102 42.5(イオンクロマトグラフ法)
亜硝酸性窒素	0.2 mg/L		JIS K 0102 43.1.2(イオンクロマトグラフ法)
硝酸性窒素	0.2 mg/L		JIS K 0102 43.2.5(イオンクロマトグラフ法)
全りん	0.08 mg/L		JIS K 0102 46.3.1 変法
りん酸イオン態りん	0.05 mg/L		JIS K 0102 46.1.1 (モリブデン青吸光度法)
	0.5 mg/L		JIS K 0102 46.1.3 (イオンクロマトグラフ法) <sup>*1</sup>
大腸菌群数	1 個/mL		下水の水質の検定方法等に関する省令 第6条(平板培養法)
ヘキサノール抽出物質	5 mg/L		昭和49年 環境庁告示第64号付表4
フェノール類	0.01 mg/L		JIS K 0102 28.1
全シアン	0.1 mg/L		JIS K 0102 38.1.2, 38.3
アルキル水銀	0.0005 mg/L		昭和46年 環境庁告示第59号付表3
有機りん	0.1 mg/L		昭和49年 環境庁告示第64号付表1
ふっ素化合物	0.2 mg/L		JIS K 0102 34.1
カドミウム	0.005 mg/L		JIS K 0102 55.3
鉛	0.02 mg/L		JIS K 0102 54.3
六価クロム	0.04 mg/L		JIS K 0102-3 24.3.1
全クロム	0.02 mg/L		JIS K 0102 65.1.4
銅	0.01 mg/L		JIS K 0102 52.4
亜鉛	0.01 mg/L		JIS K 0102 53.3
ニッケル	0.01 mg/L		JIS K 0102 59.3
全鉄	0.03 mg/L		JIS K 0102 57.4
溶解性鉄	0.03 mg/L		JIS K 0102 57.4(備考14)
全マンガン	0.01 mg/L		JIS K 0102 56.4
溶解性マンガン	0.01 mg/L		JIS K 0102 56.4(備考8)
ひ素	0.001 mg/L		JIS K 0102 61.2
総水銀	0.0005 mg/L		昭和46年 環境庁告示第59号付表2
ほう素	0.5 mg/L		JIS K 0102 47.3
PCB	0.0005 mg/L		昭和46年 環境庁告示第59号付表4
トリクロロエチレン	0.001 mg/L		JIS K 0125 5.2 (ヘッドスペースーガス chromatography 質量分析法)
テトラクロロエチレン	0.001 mg/L		
ジクロロメタン	0.001 mg/L		
四塩化炭素	0.001 mg/L		
1,2-ジクロロエタン	0.001 mg/L		
1,1-ジクロロエチレン	0.01 mg/L		
トリス-1,2-ジクロロエチレン	0.001 mg/L		
1,1,1-トリクロロエタン	0.01 mg/L		
1,1,2-トリクロロエタン	0.001 mg/L		
1,3-ジクロロプロパン	0.001 mg/L		
ベンゼン	0.001 mg/L		昭和46年 環境庁告示第59号付表8
1,4-ジオキサン	0.005 mg/L		
チウラム	0.006 mg/L		昭和46年 環境庁告示第59号付表5(前処理 固相抽出)
シマジン	0.003 mg/L		昭和46年 環境庁告示第59号付表6の第1(前処理 固相抽出)
チオベンカルブ	0.02 mg/L		
セレン	0.001 mg/L		JIS K 0102 67.2
ダイオキシン類 <sup>*2</sup>	－	<sup>*3</sup>	JIS K 0312

\*1 通日試験のみ適用します。

\*2 汚泥資源化センターの雨水排水にも適用します。

\*3 ダイオキシン類はpg-TEQ/L (TEQ:毒性等量)で表します。

表－12－2 反応タンク試験における分析方法

試験項目	定量下限	単位	分析方法
水温	－	℃	下水試験方法 2編 1章 2節
pH	－		JIS K 0102 12.1
沈殿率	1 %		下水試験方法 4編 1章 8節 1.
MLSS(活性汚泥浮遊物質)	1 mg/L		下水試験方法 4編 1章 6節 2.
返送汚泥SS	1 mg/L		下水試験方法 4編 1章 6節 1.
強熱減量	0.025 %		下水試験方法 4編 1章 7節
DO	0.5 mg/L		下水試験方法 4編 1章 9節, 2編 1章 19節 2.
生物学的試験	20 個/mL		下水試験方法 6編 3章 1節 2.

表－12－3 汚泥試験における分析方法

試験項目	定量下限	単位	分析方法
pH	－		JIS K 0102 12.1
蒸発残留物	0.025 %		下水試験方法 5編 1章 6節
強熱減量	0.025 %		下水試験方法 5編 1章 8節
SS	100 mg/L		下水試験方法 5編 1章 9節
BOD	0.1 mg/L		JIS K 0102 21, 32.3
COD	0.5 mg/L		JIS K 0102 17
全窒素	0.7 mg/L		下水試験方法 5編 1章 18節 1. (ケルダール窒素法)
アンモニア性窒素	0.35 mg/L		下水試験方法 2編 1章 25節 2. (中和滴定法)
全りん	0.1 mg/L		JIS K 0102 46.3.3
りん酸イオン態りん	0.05 mg/L		JIS K 0102 46.1.1 (モリブデン青吸光光度法)
カドミウム	0.03 mg/L		JIS K 0102 55.3
鉛	0.1 mg/L		JIS K 0102 54.3
全クロム	0.1 mg/L		JIS K 0102 65.1.4
銅	0.05 mg/L		JIS K 0102 52.4
亜鉛	0.1 mg/L		JIS K 0102 53.3
ニッケル	0.1 mg/L		JIS K 0102 59.3
全鉄	0.2 mg/L		JIS K 0102 57.4
全マンガン	0.1 mg/L		JIS K 0102 56.4
ひ素	0.065 mg/L		JIS K 0102 61.2
総水銀	0.02 mg/L		昭和46年 環境庁告示第59号付表2
アルカリ度	－	mg/L	下水試験方法 5編 1章 13節, 2編 1章 15節 1.
揮発性有機酸	2 mg/L		高速液体クロマトグラフ法
セレン	0.065 mg/L		JIS K 0102 67.2
アルミニウム	0.05 mg/L		JIS K 0102 58.4

\* 分離液の日常分析は表－12－1に、汚泥精密試験の分析は表－12－3に準じます。

表－12－4 消化ガス試験における分析方法

試験項目	定量下限	単位	試験方法
メタン・炭酸ガス	－	%	下水試験方法 5編 5章 2節 1.
硫化水素	－	ppm	下水試験方法 5編 5章 3節 4.

表－12－5 ろ過水試験における分析方法

試験項目	定量下限	単位	試験方法
外観	－		上水試験方法 II -3.2
pH	－		JIS K 0102 12.1
濁度	0.1 度		下水試験方法 2編 1章 5節 4.(散乱光測定法)
	0.1 度		下水試験方法 2編 1章 5節 2., 2編 1章 5節 5.(透過光測定法)
遊離残留塩素	0.05 mg/L		下水試験方法 2編 1章 37節 1.
大腸菌群数	1 個/mL		下水の水質の検定方法等に関する省令 第6条(平板培養法)
大腸菌数	1 MPN/100mL		上水試験方法 V -3.1.5.2.1).(1)MMO－MUG培地(MPN法)

表-12-6 オゾン処理水試験における分析方法

試験項目	定量下限	単位	分析方法
水温	—	℃	下水試験方法 2編 1章 2節
外観	—		上水試験方法 II -3.2
臭気	—		下水試験方法 2編 1章 7節 1. (1)
色度	0.5	度	上水試験方法 II -3.6.3
pH	—		JIS K 0102 12.1
大腸菌群数	1	個/mL	下水試験方法 6編 4章 2節 1. (3) 1) (MF法)
大腸菌数	1	MPN/100mL	上水試験方法 V -3.1.5.2.1). (1)MMO - MUG培地(MPN法)
一般細菌数	1	個/mL	下水試験方法 6編 4章 1節
濁度	0.1	度	下水試験方法 2編 1章 5節 4. (散乱光測定法)
遊離残留塩素	0.05	mg/L	下水試験方法 2編 1章 37節 1.
残留オゾン	0.01	mg/L	下水試験方法 2編 1章 39節 1.

表-12-7 産廃試験における分析方法

試験項目	定量下限	単位	分析方法
外観	—		下水試験方法 5編 1章 3節
臭気	—		下水試験方法 2編 1章 7節 1. (1)
pH	—		横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要領第8条(1)オ(イ) JIS K 0102 12.1
蒸留残留物	0.025	%	横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要領第8条(1)ア 昭和48年環境庁告示第13号第1の1 備考
強熱減量	0.025	%	横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要領第8条(1)エ 昭和52年環整第95号 環境衛生局環境整備課長通達 別紙2 II (平成2年改訂 衛環22号)
不溶成分	0.025	%	横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要領第8条(1)ウ(イ)
水分	0.025	%	横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要領第8条(1)イ
ヘキサン抽出物質	200	mg/kg	横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要領第8条(1)キ
シアン	0.1	mg/L	JIS K 0102 38.1.2, 38.3
アルキル水銀	0.0005	mg/L	昭和46年 環境庁告示第59号付表3
カドミウム	0.005	mg/L	JIS K 0102 55.3
鉛	0.02	mg/L	JIS K 0102 54.3
六価クロム	0.04	mg/L	JIS K 0102 65.2.1
全クロム	0.02	mg/L	JIS K 0102 65.1.4
銅	0.01	mg/L	JIS K 0102 52.4
亜鉛	0.01	mg/L	JIS K 0102 53.3
ニッケル	0.01	mg/L	JIS K 0102 59.3
全鉄	0.03	mg/L	JIS K 0102 57.4
全マンガン	0.01	mg/L	JIS K 0102 56.4
ひ素	0.001	mg/L	JIS K 0102 61.3
総水銀	0.0005	mg/L	昭和46年 環境庁告示第59号付表2
総水銀(含有量)	0.01	mg/kg	横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要領第8条(2)ウ 平成29年6月環境省「水銀廃棄物ガイドライン」等による。
セレン	0.001	mg/L	JIS K 0102 67.3
ダイオキシン類	—	*	横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要領第8条(2)エ 平成4年7月 厚生省告示第192号 「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法」別表第1

\* ダイオキシン類はng-TEQ/g (TEQ:毒性等量)で表します。

表-12-8 排ガス試験における分析方法

試験項目	定量下限	単位	試験方法
ダイオキシン類	—	*	JIS K 0311
全水銀	—	μg/m <sup>3</sup>	平成28年 環境省告示第94号

\* ダイオキシン類はng-TEQ/m<sup>3</sup>N (TEQ:毒性等量)で表します。

JIS K 0102 : 工場排水試験方法 (JIS K 0102 (2019))  
JIS K 0102-3 : 工業用水・工場排水試験方法 - 第3部: 金属 (2022)  
下水試験方法 : 下水試験方法 (2012)  
JIS K 0125 : 用水・排水中の揮発性有機化合物試験方法 (JIS K 0125 (2016))  
JIS K 0312 : 工場排水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法 (JIS K 0312 (2020))  
上水試験方法 : 上水試験方法 (2020)



## 4 水質環境基準及び排出基準

環境基準は、人の健康の保護及び生活環境の保全のうえで維持されることが望ましい基準として、人の健康等を維持するための最低限度としてではなく、より積極的に維持されることが望ましい目標として、その確保を図っていかうとするものです。なお、各基準は令和7年3月末時点の値となります。

表－13－1 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準 <sup>*1</sup>	項目	基準
カドミウム	0.003 mg/L 以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L 以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01 mg/L 以下
鉛	0.01 mg/L 以下	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L 以下
六価クロム	0.02 mg/L 以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L 以下
ヒ素	0.01 mg/L 以下	チウラム	0.006 mg/L 以下
総水銀	0.0005 mg/L 以下	シマジン	0.003 mg/L 以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02 mg/L 以下
PCB	検出されないこと	ベンゼン	0.01 mg/L 以下
ジクロロメタン	0.02 mg/L 以下	セレン	0.01 mg/L 以下
四塩化炭素	0.002 mg/L 以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/L 以下
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L 以下	ふっ素 <sup>*2</sup>	0.8 mg/L 以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L 以下	ほう素 <sup>*2</sup>	1 mg/L 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L 以下	1,4-ジオキサン	0.05 mg/L 以下
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/L 以下		

<sup>\*1</sup> 基準値は年間平均値です。ただし、全シアンに係る基準値については最高値とします。

「検出されないこと」とは、定められた方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量下限を下回ることをいいます。

<sup>\*2</sup> 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しません。

表－13－2 生活環境の保全に関する環境基準

水再生センター	放流水域	類型	基準値 <sup>*1</sup>										
			pH	BOD	COD	SS	DO	大腸菌数	全窒素	全りん	全亜鉛	ノニルフェノール	LAS
北部第一	鶴見川	河川C 生物B	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	-	50mg/L 以下	5mg/L 以上	-	-	-	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下
北部第二	東京湾 (6)(口)	海域C・IV 海域生物A	7.0以上 8.3以下	-	8mg/L 以下	-	2mg/L 以上	-	1mg/L 以下	0.09 mg/L以下	0.02 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.01 mg/L以下
神奈川	東京湾 (6)(口)	海域C・IV 海域生物A	7.0以上 8.3以下	-	8mg/L 以下	-	2mg/L 以上	-	1mg/L 以下	0.09 mg/L以下	0.02 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.01 mg/L以下
中部	東京湾 (6)(口)	海域C・IV 海域生物A	7.0以上 8.3以下	-	8mg/L 以下	-	2mg/L 以上	-	1mg/L 以下	0.09 mg/L以下	0.02 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.01 mg/L以下
南部	東京湾 (7)(口)	海域C・IV 海域生物A	7.0以上 8.3以下	-	8mg/L 以下	-	2mg/L 以上	-	1mg/L 以下	0.09 mg/L以下	0.02 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.01 mg/L以下
金沢	東京湾 (12)(口)	海域B・IV 海域生物A	7.8以上 8.3以下	-	3mg/L 以下	-	5mg/L 以上	-	1mg/L 以下	0.09 mg/L以下	0.02 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.01 mg/L以下
港北	鶴見川	河川C 生物B	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	-	50mg/L 以下	5mg/L 以上	-	-	-	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下
都筑	鶴見川	河川D 生物B	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	-	100mg/L 以下	2mg/L 以上	-	-	-	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下
西部	境川	河川D 生物B	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	-	100mg/L 以下	2mg/L 以上	-	-	-	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下
栄第一	いたち川 (境川水系)	河川C 生物B	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	-	50mg/L 以下	5mg/L 以上	-	-	-	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下
栄第二	柏尾川 (境川水系)	河川C 生物B	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	-	50mg/L 以下	5mg/L 以上	-	-	-	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下

<sup>\*1</sup> 基準値はpH、BOD、COD、SS、DO、大腸菌数については日間平均値、全窒素、全りん、全亜鉛、ノニルフェノール、LASについては年間平均値です。

事業場等から公共下水道へ流すことができる下水の水質基準は、公共下水道の施設・機能を保全すること及び終末処理場からの放流水の水質基準を守ることを目的として下水道法により定められています。

表－14 公共下水道へ排出する事業場排水の水質基準

試験項目	直罰基準	除害施設設置基準
カドミウム及びその化合物	0.03 mg/L以下	0.03 mg/L以下
シアン化合物	1 mg/L以下	1 mg/L以下
有機燐化合物(農薬類)	0.2 mg/L以下	0.2 mg/L以下
鉛及びその化合物	0.1 mg/L以下	0.1 mg/L以下
六価クロム化合物	0.2 mg/L以下 <sup>*2</sup>	0.2 mg/L以下
砒素及びその化合物	0.1 mg/L以下	0.1 mg/L以下
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005 mg/L以下	0.005 mg/L以下
アルキル水銀化合物	検出されないこと	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル	0.003 mg/L以下	0.003 mg/L以下
トリクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.1 mg/L以下
テトラクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.1 mg/L以下
ジクロロメタン	0.2 mg/L以下	0.2 mg/L以下
四塩化炭素	0.02 mg/L以下	0.02 mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	0.04 mg/L以下	0.04 mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	1 mg/L以下	1 mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4 mg/L以下	0.4 mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	3 mg/L以下	3 mg/L以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.06 mg/L以下	0.06 mg/L以下
1,3-ジクロロプロペン	0.02 mg/L以下	0.02 mg/L以下
チウラム	0.06 mg/L以下	0.06 mg/L以下
シマジン	0.03 mg/L以下	0.03 mg/L以下
チオベンカルブ	0.2 mg/L以下	0.2 mg/L以下
ベンゼン	0.1 mg/L以下	0.1 mg/L以下
セレン及びその化合物	0.1 mg/L以下	0.1 mg/L以下
ほう素及びその化合物	10 mg/L【230 mg/L <sup>*1</sup> 】以下 <sup>*2</sup>	10 mg/L【230 mg/L <sup>*1</sup> 】以下
ふっ素及びその化合物	8 mg/L【15 mg/L <sup>*1</sup> 】以下 <sup>*2</sup>	8 mg/L【15 mg/L <sup>*1</sup> 】以下
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	380 mg/L未満 <sup>*2</sup>	380 mg/L未満 <sup>*2</sup>
1,4-ジオキサン	0.5 mg/L以下	0.5 mg/L以下
フェノール類	0.5 mg/L以下 <sup>*3</sup>	0.5 mg/L以下
銅及びその化合物	1 mg/L【3 mg/L <sup>*4</sup> 】以下 <sup>*3</sup>	1 mg/L【3 mg/L <sup>*5</sup> 】以下
亜鉛及びその化合物	1 mg/L【2 mg/L <sup>*4</sup> 】以下 <sup>*3</sup>	1 mg/L【2 mg/L <sup>*5</sup> 】以下
鉄及びその化合物(溶解性)	3 mg/L【10 mg/L <sup>*4</sup> 】以下 <sup>*3</sup>	3 mg/L【10 mg/L <sup>*5</sup> 】以下
マンガン及びその化合物(溶解性)	1 mg/L以下 <sup>*3</sup>	1 mg/L以下
クロム及びその化合物	2 mg/L以下 <sup>*3</sup>	2 mg/L以下
pH	5を超え9未満 <sup>*3</sup>	5を超え9未満
BOD	600 mg/L未満 <sup>*6</sup>	600 mg/L未満 <sup>*6</sup>
SS	600 mg/L未満 <sup>*6</sup>	600 mg/L未満 <sup>*6</sup>
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)	5 mg/L以下 <sup>*3</sup>	5 mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	30 mg/L以下 <sup>*6</sup>	30 mg/L以下 <sup>*6</sup>
窒素含有量	120 mg/L未満 <sup>*7</sup>	120 mg/L未満 <sup>*7</sup>
燐含有量	16 mg/L未満 <sup>*7</sup>	16 mg/L未満 <sup>*7</sup>
ダイオキシン類	10 pg-TEQ/L以下 <sup>*8</sup>	10 pg-TEQ/L以下 <sup>*9</sup>
ニッケル及びその化合物	-	1 mg/L以下
外観	-	受け入れる下水を著しく変化させるような色又は濁度を増加させるような色若しくは濁りがないこと。
温度	-	45℃未満
酸素消費量	-	220 mg/L未満 <sup>*3</sup>

<sup>\*1</sup> この【】内の水質基準は、海域を放流先とする水再生センターに排除する事業場に適用します。

(注)海域を放流先とする水再生センター：北部第二、中部、南部

<sup>\*2</sup> 経過措置として、一部の業種には一定期間、水質汚濁防止法に基づく暫定基準が設定されています。

<sup>\*3</sup> 1日あたりの平均的な排水量が50m<sup>3</sup>以上の事業場に適用します。

<sup>\*4</sup> この【】内の水質基準は、既設水再生センターに排除する特定事業場及び、新設水再生センターに排除する既設特定事業場(昭和46年11月1日から前に設置した特定事業場)に適用します。ただし、亜鉛及びその化合物の水質基準については、暫定基準が適用となる既設の特定事業場は「3mg/L」です(神奈川県条例：令和11年12月10日まで)

(注)既設：中部、南部、北部第一、第二、港北 新設：都筑、神奈川、金沢、西部、北部第二、第一

<sup>\*5</sup> この【】内の水質基準は、既設水再生センター(同上)に排除する事業場に適用します。

<sup>\*6</sup> 1日あたりの平均的な排水量が2,000m<sup>3</sup>以上の事業場に適用します。

<sup>\*7</sup> 1日あたりの平均的な排水量が50m<sup>3</sup>以上でありかつ東京湾及びこれに流入する公共用水域(以下「東京湾流域」)を放流先とする水再生センターに排除する事業場に適用します。

(注)東京湾流域を放流先とする水再生センター：北部第一、北部第二、神奈川、中部、南部、金沢、港北、都筑

<sup>\*8</sup> 水質基準対象施設(ダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2に掲げる施設)を設置する事業場に限り適用します。

<sup>\*9</sup> 水質基準対象施設にかかる汚水もしくは廃液を含む下水または大気基準適用施設(ダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第1に掲げる施設で、平成15年4月1日以降に設置したものに限り適用します。)

事業場から排出される下水を処理する水再生センターに排除する場合に限り適用します。

(注)適用される水再生センター：北部第二、神奈川、港北、都筑、金沢、南部

川や海的环境を保全するため、水再生センターから排出される放流水の水質について、全国一律で法律により排水基準を定められています。また、神奈川県や横浜市では、条例を制定し、国より厳しい基準を定めています。

表－15 水再生センター放流水に対する排水基準

(mg/L ダイオキシン類についてはpg-TEQ/L、大腸菌群数については個/cm<sup>3</sup>)

試験項目	水質汚濁防止法						横浜市長生活環境の保全等に関する条例			
	一律基準		神奈川県条例 <sup>*3</sup>							
	河川	海域	河川		海域		河川		海域	
			新設 <sup>*4</sup>	既設	新設 <sup>*4</sup>	既設	新設 <sup>*4</sup>	既設	新設 <sup>*4</sup>	既設
pH	5.8以上 8.6以下	5.0以上 9.0以下	-		5.8以上 8.6以下		5.8以上 8.6以下			
BOD	160 日間平均120	-	25 日間平均20		-		25			
COD	-	160 日間平均120	-		25 日間平均20		25			
SS	200 日間平均150		70 日間平均50				70			
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	5		-	-	-	-	5			
鉱油類動植物油脂類	30		5	10	5	10	5	10	5	10
カドミウム及びその化合物	0.03		-				0.03			
シアン化合物	1		-				1			
有機燐化合物 <sup>*1</sup>	1		0.2				0.2			
鉛及びその化合物	0.1		-				0.1			
六価クロム化合物	0.2		-				0.2			
砒素及びその化合物	0.1		-				0.1			
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005		-				0.005			
アルキル水銀化合物	検出されないこと		-				検出されないこと			
ポリ塩化ビフェニル	0.003		-				0.003			
トリクロロエチレン	0.1		-				0.1			
テトラクロロエチレン	0.1		-				0.1			
ジクロロメタン	0.2		-				0.2			
四塩化炭素	0.02		-				0.02			
1,2-ジクロロエタン	0.04		-				0.04			
1,1-ジクロロエチレン	1		-				1			
ス-1,2-ジクロロエチレン	0.4		-				0.4			
1,1,1-トリクロロエタン	3		-				3			
1,1,2-トリクロロエタン	0.06		-				0.06			
1,3-ジクロロプロパン	0.02		-				0.02			
チウラム	0.06		-				0.06			
シマジン	0.03		-				0.03			
チオベンカルブ	0.2		-				0.2			
ベンゼン	0.1		-				0.1			
セレン及びその化合物	0.1		-				0.1			
ほう素及びその化合物	10	230	-	-	-	-	10	-	230	-
ふっ素及びその化合物	8	15	-	-	-	-	8	-	15	-
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量 <sup>*2</sup>	100		-	-	-	-	100			
ダイオキシン類	-	-	-	-	-	-	10 <sup>*5</sup>			
フェノール類含有量	5		0.5				0.5			
銅含有量	3		1	-	1	-	1	3	1	3
亜鉛含有量	2		1	2	1	2	1	2	1	2
溶解性鉄含有量	10		3	-	3	-	3	10	3	10
溶解性マンガン含有量	10		1				1			
ニッケル含有量	-		-	-	-	-	1			
クロム含有量	2		-	-	-	-	2			
1,4-ジオキサン	0.5		-	-	-	-	0.5			
大腸菌群数	日間平均3,000		-	-	-	-	3000			
窒素含有量	120(日間平均60) <sup>*6</sup>		表－16参照				-	-	-	-
燐含有量	16(日間平均8) <sup>*6</sup>						-	-	-	-
外観	-	-	-	-	-	-	受け入れる水を著しく変化させるような色又は濁度を増加させるような色又は濁りがないこと。			
臭気	-	-	-	-	-	-	受け入れる水に臭気を帯びさせるようなものを含んでいないこと。			

<sup>\*1</sup> 有機燐化合物はパラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNに限りします。

<sup>\*2</sup> 基準値はアンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量です。

<sup>\*3</sup> 条例による上乗せ基準が規定されている項目のみ記載しています。

<sup>\*4</sup> 「新設」とは、基準日以後に設置する特定事業場(基準日以前から建設工事中のものを除く。)をいいます。

(注) 基準日 横浜市条例 昭和46年9月11日 神奈川県条例 昭和46年11月1日

新設水再生センター：都筑、神奈川、金沢、西部、北部第二、栄第一

既設水再生センター：中部、南部、北部第一、栄第二、港北

<sup>\*5</sup> ダイオキシン類対策特別措置法に規定する大気基準適用施設が設置される事業所の排水及び同法に規定する大気基準適用施設が設置される事業所から排出される下水を処理する終末処理場の排水に適用されます。

(注) 適用される水再生センター：北部第二、神奈川、南部、金沢、港北、都筑

<sup>\*6</sup> 東京湾及びこれに流入する公共用水域に排出される排水に適用されます。

(注) 適用される水再生センター：北部第一、北部第二、神奈川、中部、南部、金沢、港北、都筑

東京湾のように閉鎖的な水域は、人口、産業の集中等によって汚濁負荷が著しく高くなってしまいます。そのため、水質汚濁防止法ではいくつかの項目について濃度規制に加え総量規制を設けています。

表－16 水再生センター放流水に対する窒素含有量及びりん含有量に係る基準<sup>\*1</sup>  
(mg/L)

	新設 <sup>*2</sup>	既設
窒素含有量	20	30
りん含有量	1	4

神奈川県大気汚染防止法第4条第1項の規定による排出基準及び水質汚濁防止法第3条第3項の規定による排水基準を定める条例 別表第3の4

<sup>\*1</sup> この表に掲げる排水基準は、東京湾及びこれに流入する公共用水域に排出される排水についてのみ適用されます。

適用される水再生センター：北部第一、北部第二、神奈川、中部、南部、金沢、港北、都筑

<sup>\*2</sup> 「新設」とは、平成11年4月1日以後に設置する特定事業場をいいます。横浜市内において「新設」の水再生センターはありません(令和7年3月31日現在)。

表－17 水再生センター放流水に対する総量規制基準<sup>\*1</sup>  
(mg/L)

		総量規制基準に係るC値	
		H14.9.30以前 <sup>*7</sup>	H14.10.1以降 <sup>*7</sup>
COD	標準法	20	
	高度処理 <sup>*2</sup>	15	
窒素含有量	標準法	30	20
	高度処理 <sup>*3</sup>	15	
	返流水受け入れ <sup>*4</sup>	30	
りん含有量	標準法	2.5	2
	高度処理 <sup>*5</sup>	2	1.5
	返流水受け入れ <sup>*6</sup>	5	3

<sup>\*1</sup> 総量規制基準値は表中のC値を用い、以下の式で算出されます。

総量規制基準値＝排水濃度(C値)×一日当たりの排水量

この表に掲げる基準は、水再生センターの中で東京湾及びこれに流入する公共用水域に排出される排水についてのみ適用されます。

適用される水再生センター：北部第一、北部第二、神奈川、中部、南部、金沢、港北、都筑

<sup>\*2</sup> 標準活性汚泥法その他これと同程度に下水を処理することができる方法より高度に下水を処理することができる方法により下水を処理するものにあつては、この基準が適用されます。

<sup>\*3</sup> 標準活性汚泥法その他これと同程度に下水中の窒素を除去できる方法より高度に下水中の窒素を除去できる方法により下水を処理するもの(高濃度の窒素を含有する汚水を多量に受け入れて処理するものを除く。)にあつては、この基準が適用されます。

<sup>\*4</sup> 高濃度の窒素を含有する汚水を多量に受け入れて処理するものにあつては、この基準が適用されます。

適用される水再生センター：北部第一、北部第二、神奈川、金沢

<sup>\*5</sup> 標準活性汚泥法その他これと同程度に下水中のりんを除去できる方法より高度に下水中のりんを除去できる方法により下水を処理するもの(高濃度のりんを含有する汚水を多量に受け入れて処理するものを除く。)にあつては、この基準が適用されます。

<sup>\*6</sup> 高濃度のりんを含有する汚水を多量に受け入れて処理するもの(標準活性汚泥法その他これと同程度に下水中のりんを除去できる方法により下水を処理するものに限る。)にあつては、この基準が適用されます。

適用される水再生センター：北部第一、北部第二、神奈川、金沢

<sup>\*7</sup> この期間に設置された施設から排出される特定排水に適用されます。

その他にも水再生センターの放流水等について、様々な規制値や指針が定められています。

表－18 ダイオキシン類に係る特定施設排出基準(水質基準)

特定施設番号	特定施設種類	排出基準
18	下水道終末処理施設 <sup>*1 *2</sup>	10 pg-TEQ/L

ダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第二及びダイオキシン類対策特別措置法施行規則別表第二

並びに横浜市生活環境の保全等に関する条例施行規則別表第11

<sup>\*1</sup> ダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第二の第1号から17号まで及び19号に掲げる施設に係る汚水又は廃液を含む下水を処理するものに限ります。

適用される水再生センター：北部第二、神奈川、港北、都筑、金沢

<sup>\*2</sup> 横浜市生活環境の保全等に関する条例施行規則別表第11に定めるダイオキシン類の規制基準の適用を受ける事業所の排水に係るものに限ります。

適用される水再生センター：上記水再生センター、南部

表－19 放流水の水質の技術上の基準(雨水の影響の少ない時)<sup>\*1</sup>

	技術上の基準
pH	5.8以上 8.6以下
大腸菌群数	3,000 個/cm <sup>3</sup> 以下
SS	40 mg/L以下
BOD	計画放流水質 <sup>*2</sup> (表-20参照)
窒素含有量(T-N)	
りん含有量(T-P)	

下水道法施行令 第6条

<sup>\*1</sup> 雨水の影響が大きい時においては、合流式の公共下水道(流域関連公共下水道を除く。)の各吐口又は合流式の流域下水道及びそれに接続しているすべての合流式の流域関連公共下水道の各吐口からの放流水に含まれる生物化学的酸素要求量で表示した汚濁負荷量の総量を、当該各吐口からの放流水の総量で除した数値が、1Lにつき5日間に40mg以下であることとします。

<sup>\*2</sup> 「計画放流水質」とは、放流水が適合すべき生物化学的酸素要求量、窒素含有量又は磷含有量に係る水質であり、下水の放流先の河川その他の公共水域又は海域の状況等を考慮して、国土交通省令で定めるところにより、公共下水道管理者が定めます。

表－20 計画放流水質

計画放流水質(mg/L)		BOD	T-N	T-P	適合する処理方法 <sup>*2</sup>
東京湾側水再生センター (北部第一、北部第二、神奈川、中部、南部、金沢、港北、都筑)	事業計画(中間形 <sup>*1</sup> )	15	20	2	嫌気無酸素好気法 循環式消化 脱窒法(凝集剤を添加)
	全体計画(最終形)		16	1.4	
相模湾側水再生センター (西部、栄第一、栄第二)	事業計画(中間形 <sup>*1</sup> )		-	-	標準活性汚泥法
	全体計画(最終形)		-	-	

横浜市公共下水道事業(変更)計画書

<sup>\*1</sup> 最終形に至るまでの整備目標として実現可能な段階的整備目標(中間形)を設定しています。

<sup>\*2</sup> 「適合する水処理方法」は、下水道法施行令第5条の5第2項に示された方法(表-21)から、計画放流水質に適合するものを選定します。

表－21 下水道法施行令による計画放流水質の区分と処理方法

処理方法	計画放流水質(mg/L)		
	BOD	T-N	T-P
嫌気無酸素好気法又は循環式硝化脱窒法(凝集剤添加)	10 を超え 15 以下	20 以下	3 以下
嫌気無酸素好気法又は循環式硝化脱窒法			-
嫌気無酸素好気法又は嫌気好気活性汚泥法		-	3 以下
標準活性汚泥法			-

表－22 汚泥資源化センターの排ガスに対する水銀排出量に係る基準

	(μg/Nm <sup>3</sup> )	
	新設	既設 <sup>*1</sup>
全水銀	30	50

大気汚染防止法第18条の27 大気汚染防止法施行規則第16条の18 別表第3の3 附則(平成28年9月26日環境省令第22号)

<sup>\*1</sup> 施行日(平成30年4月1日)において現に設置されている施設(設置の工事が着手されているものを含む。)について適用されます。

適用される施設: 北部汚泥資源化センター4号炉、5号炉、燃料化炉、 南部汚泥資源化センター新1号炉、4号炉、燃料化炉

表-23 埋立処分に係る判定基準

		横浜市指導基準 <sup>*1</sup>	判定基準 <sup>*2</sup>
溶出試験	アルキル水銀	検出されないこと	
	総水銀	0.005 mg/L以下	
	カドミウム	0.09 mg/L以下	
	鉛	0.3 mg/L以下	
	有機りん	0.2 mg/L以下	
	六価クロム	0.5 mg/L以下	
	ひ素	0.3 mg/L以下	
	シアン	1 mg/L以下	
	PCB	0.003 mg/L以下	
	トリクロロエチレン	0.1 mg/L以下	
	テトラクロロエチレン	0.1 mg/L以下	
	ジクロロメタン	0.2 mg/L以下	
	四塩化炭素	0.02 mg/L以下	
	1,2-ジクロロエタン	0.04 mg/L以下	
	1,1-ジクロロエチレン	1 mg/L以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4 mg/L以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	3 mg/L以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	0.06 mg/L以下	
	1,3-ジクロロプロペン	0.02 mg/L以下	
	チウラム	0.06 mg/L以下	
	シマジン	0.03 mg/L以下	
	チオベンカルブ	0.2 mg/L以下	
	ベンゼン	0.1 mg/L以下	
	セレン	0.3 mg/L以下	
	1,4-ジオキサン	0.5 mg/L以下	
含有試験	ダイオキシン類	3 ng-TEQ/g以下	
	総水銀	1000 mg/kg以下	- <sup>*3</sup>
	水分	85 %以下	
	含油量	5 %以下	

\*1 横浜市産業廃棄物の処分に関する指導要綱

\*2 横浜市が処分する産業廃棄物(横浜市告示第324号) 別表

\*3 南本牧最終処分場は水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等の処分は不可です。  
総水銀が15mg/kg以下の産業廃棄物のみ搬入可能です。

(備考)

- (1) 略語については、次のとおりです。  
「初沈流出水」＝「最初沈殿池流出水」  
「終沈流出水」＝「最終沈殿池流出水」
- (2) 「未満」は、定量下限値未満であることを表します。
- (3) 端数処理等の都合により、合計と内訳が一致しない場合があります。





## Ⅱ 水質試験結果

### 1 水再生センター



## 令和6年度 全水再生センターの水質試験結果(年間平均値)

試料	センター	水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	北部第一	22.3	7.3	—	110	78	100	—	120	—	—	—	22	2.5
	北部第二	22.0	7.4	—	150	89	170	—	400	—	—	—	26	3.1
	神奈川	21.7	7.3	—	120	85	130	—	270	—	—	—	25	3.2
	中部	22.2	7.4	—	140	90	170	—	180	—	—	—	26	3.1
	南部	21.4	7.3	—	110	72	120	—	150	—	—	—	23	2.9
	金沢	23.0	7.3	—	98	72	120	—	140	—	—	—	27	3.3
	港北	22.5	7.2	—	120	100	180	—	180	—	—	—	26	3.3
	都筑	23.0	7.3	—	150	110	170	—	160	—	—	—	31	3.4
	西部	21.7	7.2	—	180	140	240	—	240	—	—	—	39	5.0
	栄第一	22.4	7.3	—	130	70	120	—	130	—	—	—	24	3.3
	栄第二	22.3	7.4	—	140	90	170	—	290	—	—	—	27	3.4
	平均	22.2	7.3	—	130	91	150	—	210	—	—	—	27	3.3
最初沈殿池流出水	北部第一	22.4	7.3	—	26	46	56	—	110	15	未満	0.4	20	2.0
	北部第二	24.0	7.4	—	37	40	63	—	180	16	未満	1.4	22	4.1
	神奈川	21.7	7.3	—	25	50	64	—	150	13	未満	1.4	24	2.6
	中部	22.2	7.5	—	32	50	76	—	120	16	未満	0.7	22	2.3
	南部	22.0	7.3	—	27	45	70	—	140	14	未満	0.3	20	2.4
	金沢	24.1	7.3	—	25	43	63	—	80	14	未満	1.5	23	2.8
	港北	22.6	7.2	—	37	65	110	—	150	17	未満	0.4	23	2.8
	都筑	23.1	7.3	—	45	66	97	—	96	21	未満	未満	28	2.8
	西部	22.0	7.2	—	39	62	100	—	110	19	未満	1.0	27	3.4
	栄第一	22.7	7.4	—	27	42	64	—	91	15	未満	1.3	23	2.7
	栄第二	22.4	7.4	—	39	63	110	—	180	19	未満	0.7	27	2.9
	平均	22.7	7.3	—	33	52	79	—	130	16	未満	0.8	24	2.8
最終沈殿池流出水	北部第一	22.8	7.0	100	2	7.2	3.5	1.5	120	0.8	未満	6.2	7.4	0.63
	北部第二	23.8	7.1	99	3	9.4	6.3	2.7	230	0.9	0.3	7.2	9.0	2.2
	神奈川	22.3	7.1	99	3	8.1	3.1	1.6	99	0.3	未満	8.0	8.9	0.95
	中部	22.8	7.1	98	3	7.8	3.5	2.3	43	未満	未満	8.4	9.6	1.1
	南部	22.6	6.9	88	4	9.4	6.6	2.8	160	1.1	0.6	7.4	9.8	0.61
	金沢	24.2	7.1	100	2	8.1	3.6	2.0	61	0.3	未満	7.1	7.9	1.1
	港北	23.3	6.9	99	2	9.5	6.1	1.8	110	1.2	未満	7.3	9.3	0.36
	都筑	23.9	7.0	99	1	8.5	4.5	1.7	42	1.0	未満	7.5	9.1	0.34
	西部	22.7	7.0	100	2	10	12	2.7	82	6.2	未満	7.0	14	1.1
	栄第一	23.4	7.1	100	未満	7.5	3.1	1.5	22	0.2	未満	9.7	11	1.5
	栄第二	23.0	7.3	96	2	11	8.0	3.9	160	3.7	0.7	4.4	9.9	0.60
	平均	23.2	7.1	98	2	8.8	5.5	2.2	100	1.4	未満	7.3	9.6	0.95
放流水	北部第一	—	—	—	—	—	—	—	200	—	—	—	—	—
	北部第二	—	—	—	—	—	—	—	83	—	—	—	—	—
	神奈川	—	—	—	—	—	—	—	180	—	—	—	—	—
	中部	—	—	—	—	—	—	—	78	—	—	—	—	—
	南部	—	—	—	—	—	—	—	180	—	—	—	—	—
	金沢	—	—	—	—	—	—	—	26	—	—	—	—	—
	港北	—	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—
	都筑	—	—	—	—	—	—	—	29	—	—	—	—	—
	西部	—	—	—	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—
	栄第一	—	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	—
	栄第二	—	—	—	—	—	—	—	530	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	130	—	—	—	—	—
排出基準		—	—	—	50	25(20 <sup>*2</sup> )	25 <sup>*3</sup>	—	3,000	—	—	—	30 <sup>*4</sup>	4 <sup>*4</sup>

\*1 大腸菌群数の単位は、流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*2 適用されるセンター：北部第二、中部、南部

\*3 北部第一、神奈川、金沢、港北、都筑、西部、栄第一、栄第二は日間平均値20mg/Lが適用されるセンターですが、放流水は1日を通して採水していないため、通常の基準である25mg/Lを載せています。

\*4 適用されるセンター：北部第一、北部第二、神奈川、中部、南部、金沢、港北、都筑



## (1) 北部第一水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験



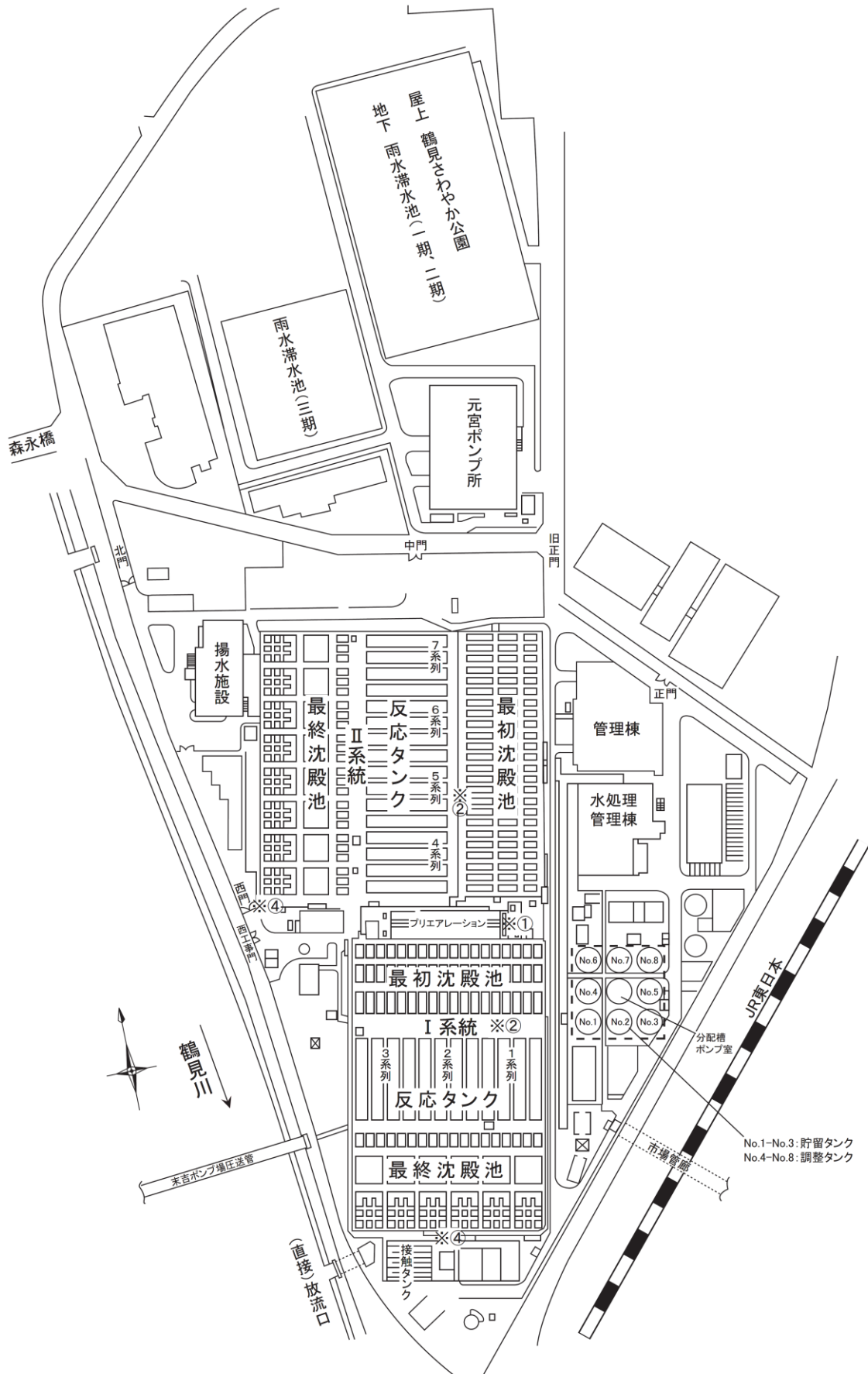
## 主要施設

(令和6年度末)

主要施設		総有効 容量 (m <sup>3</sup> )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> ・日)
			長	巾[径]	深				
沈砂池	雨水用	304	10.0	4.0	3.8		2		
	汚水用	152	10.0	4.0	3.8		1		
雨水滞水池	I 期・II 期	58,320	60.0	15.0	8.1		8		
	III 期	30,282	49.0	15.0	10.3		4		
ブリアレーション タンク		2,150	50.8	4.6	4.6		2	21 分	
最初沈殿池	I 系統 1～3系列	8,748	31.0	14.25	3.3	1	6	2.5 時間	32
	II 系統 4～6系列	8,748	31.0	14.25	3.3	1	6	4.5 時間	18
	II 系統 7系列	1,458	31.0	14.25	3.3	1	1	1.9 時間	42
調整池	7系列	486	31.0	4.75	3.3	1	1		
反応タンク	標準法 I 系統 1、2系列	10,864	38.8	7.0	5.0	4	2	4.7 時間	
	高度処理 I 系統 3系列	5,432	38.8	7.0	5.0	4	1	5.3 時間	
	高度処理 II 系統 4～6系列	16,296	38.8	7.0	5.0	4	3	8.3 時間	
	高度処理 II 系統 7系列	6,404	31.0	4.75	3.3	2	1	8.3 時間	
			38.8	7.0	5.0	4	1		
最終沈殿池	I 系統 1～3系列	10,722	38.0	14.25	3.3	1	6	3.1 時間	26
	II 系統 4～7系列	14,296	38.0	14.25	3.3	1	8	5.2 時間	15
接触タンク		2,400	30.0	2.0	2.5	7 (水路延 210m)	1	23 分	
			30.0	2.0	2.5	7 (水路延 270m)	1		
汚泥 調整タンク		1,374		[10]	3.5		5		
汚泥 貯留タンク		824		[10]	3.5		3		

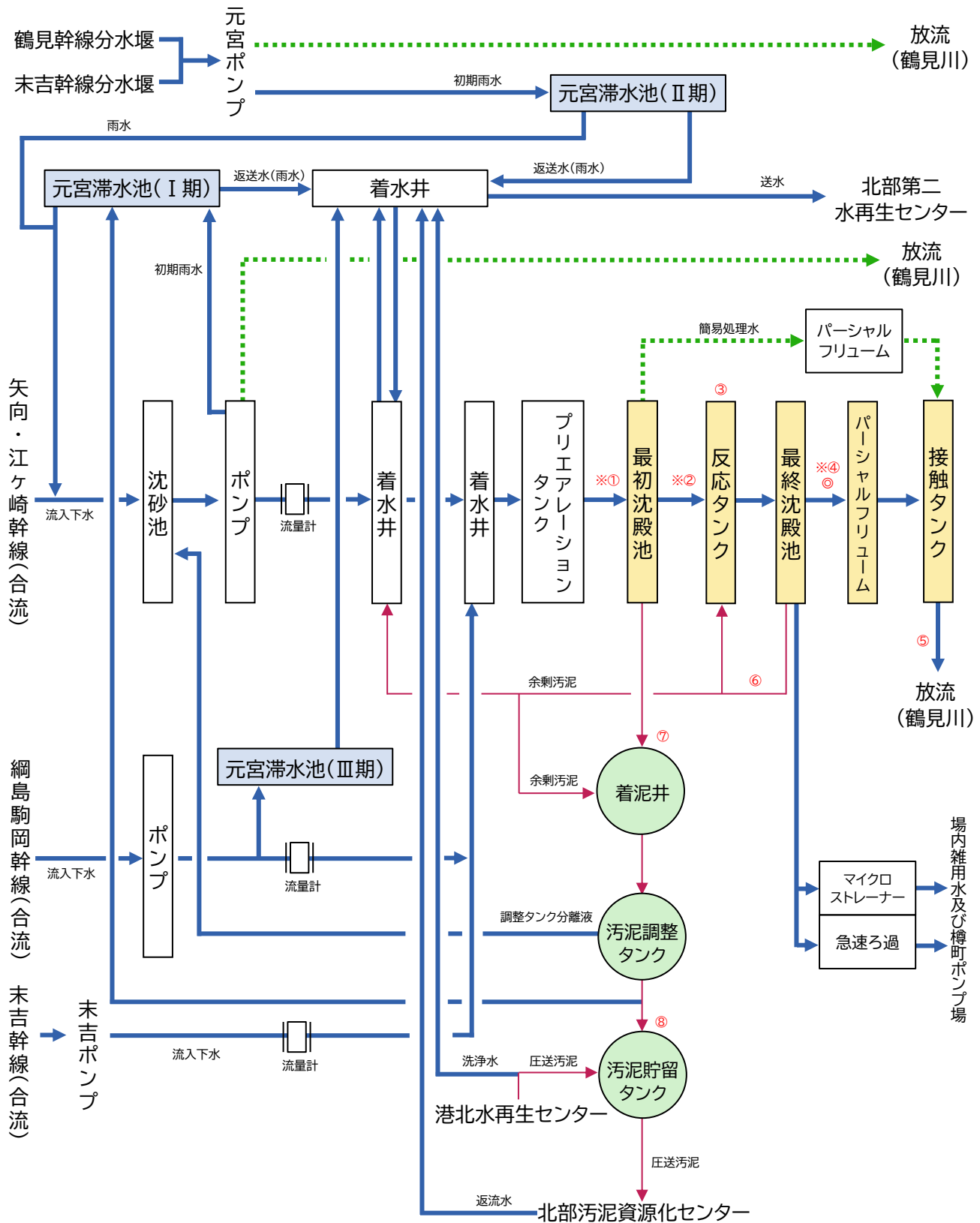
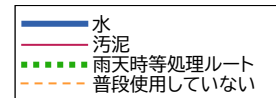
\*1 汚泥は北部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

## 北部第一水再生センター 平面図





## 北部第一水再生センター 処理フロー



## 試料採取点

- ① 流入下水 = 最初沈殿池流入水  
 ② 最初沈殿池流出水  
 ③ 反応タンク混合液  
 ④ 最終沈殿池流出水  
 ⑤ 放流水  
 ⑥ 返送汚泥

## 機器設置場所

- ※ 自動採水器  
 ◎ UV計及び全窒素全りん計

## 処理実績

		流入下水量 (×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)	二次処理水量 (×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)				一次処理水量 (×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)			直接 放流量 (×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)	滞水池 投入水量 (×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)	降水量 (mm/日)	気温 (℃)
			合計	I 系統	II 系統	合計	I 系統	II 系統	合計				
R6. 4	最高	241	72	80	151	12.6	10.0	22.6	34.2	47.8	47.0	21.9	
	最低	78	42	37	78	0	0	0	0	0	0	12.3	
	平均	107	53	53	105	0.8	0.6	1.3	2.0	7.5	3.7	17.7	
5	最高	315	70	82	152	11.0	25.5	36.5	45.1	92.6	53.0	24.2	
	最低	76	39	32	72	0	0	0	0	0	0	14.8	
	平均	120	52	57	109	1.4	3.4	4.9	3.8	13.3	6.4	20.8	
6	最高	444	80	82	162	29.9	66.6	95.2	104.9	98.3	105.0	29.1	
	最低	79	45	43	88	0	0	0	0	0	0	19.6	
	平均	146	58	64	121	4.9	11.2	16.2	8.6	8.1	10.6	24.0	
7	最高	219	64	74	139	4.1	10.9	15.0	11.4	85.0	35.0	33.0	
	最低	73	40	33	73	0	0	0	0	0	0	24.6	
	平均	104	49	53	103	0.3	1.0	1.3	0.6	9.0	3.0	29.9	
8	最高	358	84	83	167	35.2	76.4	111.6	78.9	98.5	89.0	32.5	
	最低	61	33	27	61	0	0	0	0	0	0	26.7	
	平均	109	48	48	96	2.5	5.4	7.8	3.9	10.0	7.0	30.1	
9	最高	259	77	82	156	24.5	55.3	79.8	24.0	25.9	33.5	30.6	
	最低	69	38	29	69	0	0	0	0	0	0	21.3	
	平均	101	48	49	97	1.5	3.3	4.8	1.0	3.8	2.3	27.5	
10	最高	325	74	79	153	20.0	63.3	83.3	67.8	65.1	58.5	27.0	
	最低	68	36	31	68	0	0	0	0	0	0	16.4	
	平均	108	45	51	96	0.9	3.3	4.3	4.0	10.6	5.1	21.5	
11	最高	268	66	77	141	12.8	40.4	53.2	36.3	52.1	41.0	19.4	
	最低	78	32	40	75	0	0	0	0	0	0	8.3	
	平均	107	43	55	98	0.9	2.8	3.7	2.0	7.1	3.4	14.8	
12	最高	96	46	64	107	0	0	0	0	7.8	0	13.6	
	最低	69	32	28	65	0	0	0	0	0.1	0	6.3	
	平均	78	40	37	77	0	0	0	0	1.7	0	9.1	
R7. 1	最高	185	51	56	107	1.0	2.2	3.2	17.9	84.2	27.5	9.9	
	最低	57	32	25	61	0	0	0	0	0	0	5.3	
	平均	73	39	33	72	0.0	0.1	0.1	0.6	4.1	0.9	7.5	
2	最高	123	49	50	99	0	0	0	0	24.3	7.5	11.9	
	最低	62	33	25	62	0	0	0	0	0	0	4.5	
	平均	69	38	30	68	0	0	0	0	1.6	0.3	7.1	
3	最高	237	77	73	149	16.7	47.4	62.9	22.4	59.7	27.0	21.0	
	最低	68	39	29	68	0	0	0	0	0	0	3.8	
	平均	109	50	50	100	1.4	3.9	5.3	2.3	10.0	4.6	11.4	
年 間	最高	444	84	83	167	35.2	76.4	111.6	104.9	98.5	105.0	33.0	
	最低	57	32	25	61	0	0	0	0	0	0	3.8	
	平均	103	47	48	95	1.2	2.9	4.2	2.4	7.3	4.0	18.5	
	総量	37,836	17,144	17,661	34,753	448	1,069	1,517	1,566	2,557	1,445	-	

## 処理実績

		返送汚泥量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )			余剰汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )			最初沈殿池汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )			調整 汚泥量	調整汚泥 固形物量	空気量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )			北二 送水量
		I 系統	II 系統	合計	I 系統	II 系統	合計	I 系統	II 系統	合計	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{t}/\text{日}$ )	I 系統	II 系統	合計	( $\text{m}^3/\text{日}$ )
R6. 4	最高	44	24	68	660	300	950	1,580	2,200	3,780	610	—	156	272	426	46,040
	最低	37	12	49	430	210	660	1,520	2,200	3,720	610	—	118	179	299	45,380
	平均	41	16	57	590	240	830	1,530	2,200	3,730	610	13.3	143	221	364	45,680
5	最高	42	25	66	540	440	980	1,530	2,200	3,720	620	—	152	269	421	45,960
	最低	38	11	49	280	250	530	1,520	2,200	3,720	610	—	118	174	293	45,270
	平均	40	17	57	410	300	710	1,520	2,200	3,720	610	10.8	136	218	354	45,570
6	最高	42	27	68	580	510	1,060	1,520	2,200	3,720	640	—	150	263	413	45,890
	最低	37	14	53	370	80	490	1,520	2,200	3,720	460	—	110	150	263	45,350
	平均	40	21	61	460	300	770	1,520	2,200	3,720	610	12.1	130	212	341	45,650
7	最高	42	23	64	540	500	1,050	1,530	2,200	3,720	660	—	145	246	391	45,970
	最低	32	11	46	450	260	720	1,520	2,200	3,720	300	—	120	173	293	45,290
	平均	39	17	56	510	360	870	1,520	2,200	3,720	610	13.0	134	214	348	45,660
8	最高	40	25	65	410	410	750	1,520	2,200	3,720	660	—	143	255	398	46,100
	最低	27	10	37	160	160	360	1,520	2,200	3,720	360	—	107	148	255	45,340
	平均	39	15	54	270	270	540	1,520	2,200	3,720	610	11.5	128	201	329	45,680
9	最高	40	25	64	550	300	830	1,520	2,200	3,720	620	—	137	246	382	45,910
	最低	36	9	47	310	180	490	1,520	2,200	3,720	610	—	108	170	278	45,360
	平均	38	15	53	430	240	670	1,520	2,200	3,720	610	10.2	128	211	339	45,680
10	最高	38	24	62	480	430	840	1,530	2,200	3,720	610	—	131	258	388	46,000
	最低	37	10	47	390	240	660	1,520	2,160	3,690	600	—	109	152	261	45,410
	平均	38	16	53	420	310	730	1,520	2,200	3,720	610	11.6	124	220	344	45,720
11	最高	38	23	61	400	440	800	1,530	2,200	3,730	610	—	138	276	414	45,980
	最低	36	12	49	300	230	610	1,520	2,200	3,720	600	—	118	191	309	45,340
	平均	37	17	54	370	320	690	1,520	2,200	3,720	610	10.8	129	235	364	45,680
12	最高	40	20	57	580	470	990	1,520	2,200	3,720	610	—	162	275	416	45,890
	最低	36	9	46	390	150	700	1,370	1,950	3,330	600	—	131	178	326	39,280
	平均	38	11	49	510	330	840	1,390	2,190	3,580	610	12.7	149	213	362	44,250
R7. 1	最高	41	17	58	790	380	1,150	1,380	2,200	3,580	610	—	154	234	388	45,800
	最低	27	8	36	270	150	420	1,370	1,790	3,160	590	—	124	167	292	32,290
	平均	39	10	50	610	220	840	1,370	2,180	3,550	610	11.2	142	193	335	44,240
2	最高	42	15	57	830	330	1,160	1,380	2,200	3,580	620	—	153	216	359	45,660
	最低	33	8	43	480	140	660	1,370	2,200	3,570	600	—	133	167	307	44,580
	平均	39	10	49	600	250	850	1,370	2,200	3,570	610	10.0	141	181	321	45,070
3	最高	50	25	75	720	620	1,340	1,380	2,200	3,580	610	—	152	256	403	45,380
	最低	41	9	51	420	60	480	1,370	2,200	3,570	610	—	122	152	274	44,280
	平均	45	16	61	580	300	880	1,370	2,200	3,570	610	13.5	139	211	350	44,820
年間	最高	50	27	75	830	620	1,340	1,580	2,200	3,780	660	—	162	276	426	46,100
	最低	27	8	36	160	60	360	1,370	1,790	3,160	300	—	107	148	255	32,290
	平均	39	15	55	480	290	770	1,480	2,200	3,670	610	11.8	135	211	346	45,310
総量		14,387	5,537	19,923	175,000	105,000	280,000	539,000	802,000	1,340,000	222,000	4,310	49,324	76,975	126,298	16,537,000

## 管理状況(Ⅰ系統)

			R6.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7.1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	6	6
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	5.0	5.4	4.7	5.3	6.3	5.5	5.8	6.5	6.5	6.5	5.7	5.4	6.5
		最低	2.5	2.6	2.0	3.1	1.8	2.1	2.2	2.7	4.6	4.1	4.0	2.3	1.8
		平均	4.0	4.1	3.6	4.3	4.5	4.4	4.8	5.0	5.3	5.4	5.0	4.3	4.5
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	32	30	39	25	45	38	36	30	17	19	20	35	45
		最低	16	15	17	15	13	15	14	12	12	12	14	15	12
		平均	20	20	24	19	19	19	17	17	15	15	16	19	18
反応タンク	使用池数	平均	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	水温(℃)	平均	20.5	22.5	23.9	26.7	28.7	27.9	25.4	22.5	20.5	18.8	18.7	17.8	22.8
	pH	平均	6.4	6.4	6.4	6.5	6.5	6.5	6.4	6.5	6.4	6.3	6.3	6.4	6.4
	DO(mg/L)	平均	1.7	2.8	3.1	2.7	2.5	2.0	3.1	2.6	1.5	1.6	1.5	1.8	2.3
	MLSS(mg/L)	最高	2,200	2,200	2,300	1,900	2,300	2,100	2,000	2,100	2,300	2,500	2,200	2,400	2,500
		最低	1,900	1,700	1,800	1,700	1,600	1,800	1,500	1,700	2,000	2,000	2,100	2,000	1,500
		平均	2,000	1,900	2,000	1,800	1,900	1,900	1,800	1,900	2,200	2,300	2,100	2,100	2,000
	沈殿率(%)	最高	79	81	80	70	71	66	58	63	69	77	75	81	81
		最低	72	72	72	37	50	46	43	47	60	68	72	72	37
		平均	75	77	78	51	64	58	51	54	65	72	74	75	66
	SVI(mL/g)	最高	390	430	420	390	380	330	320	340	320	350	360	380	430
		最低	350	370	350	200	300	250	250	270	280	300	330	320	200
		平均	380	400	390	290	340	300	290	290	290	320	350	350	330
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.19	0.15	0.14	0.17	0.16	0.19	0.20	0.14	0.20	0.24	0.19	0.19	0.24
		最低	0.12	0.11	0.10	0.090	0.13	0.11	0.090	0.13	0.16	0.11	0.17	0.17	0.090
		平均	0.15	0.13	0.12	0.12	0.15	0.14	0.14	0.14	0.17	0.20	0.18	0.18	0.15
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.088	0.074	0.070	0.10	0.087	0.093	0.10	0.082	0.088	0.12	0.088	0.091	0.12
		最低	0.056	0.053	0.052	0.052	0.065	0.060	0.053	0.064	0.067	0.046	0.077	0.072	0.046
		平均	0.072	0.065	0.058	0.071	0.079	0.074	0.078	0.076	0.079	0.087	0.082	0.082	0.075
	污泥日令(日)	最高	26	45	33	31	39	35	30	38	53	41	38	33	53
		最低	19	22	24	20	19	20	20	15	20	23	26	23	15
		平均	23	32	28	25	28	30	25	30	31	34	33	27	29
	SRT(日)	最高	13	22	16	16	50	22	20	19	17	16	19	17	50
		最低	10	12	12	12	23	10	13	16	14	12	12	13	10
		平均	12	16	14	14	32	16	16	18	16	14	16	14	17
	污泥返送率(%)	最高	91	98	87	95	110	95	100	110	110	120	120	110	120
		最低	62	59	52	65	48	52	51	58	82	81	86	63	48
		平均	79	78	71	80	83	81	86	89	95	100	100	92	86
	余剰污泥発生率(%)	最高	1.6	1.3	1.2	1.3	0.93	1.3	1.3	1.1	1.5	2.1	2.2	1.6	2.2
		最低	0.87	0.49	0.57	0.85	0.32	0.47	0.65	0.60	0.91	0.84	1.3	0.57	0.32
		平均	1.1	0.81	0.83	1.0	0.58	0.92	0.96	0.88	1.3	1.6	1.6	1.2	1.1
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	3.5	3.7	3.2	3.4	4.1	3.4	3.5	4.0	4.3	4.1	4.5	3.9	4.5
		最低	1.9	1.8	1.4	1.9	1.3	1.4	1.5	1.9	3.2	2.5	2.8	1.6	1.3
		平均	2.8	2.7	2.3	2.7	2.8	2.7	2.8	3.1	3.7	3.6	3.7	2.9	3.0
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	83	82	94	100	63	66	80	64	63	90	55	60	100
		最低	53	60	65	52	54	48	42	57	48	39	52	49	39
		平均	67	72	77	73	57	61	61	60	54	54	53	55	62
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	9.1	9.7	8.5	9.5	11	9.8	11	12	12	12	11	9.8	12
		最低	5.3	5.4	4.8	5.9	4.6	5.0	5.1	5.8	8.2	7.5	7.7	5.0	4.6
		平均	7.3	7.5	6.8	7.8	8.3	8.1	8.7	9.1	9.5	9.7	10	7.8	8.4
		(平均)	4.1	4.2	3.9	4.3	4.5	4.5	4.7	4.8	4.9	4.8	4.9	4.0	4.5
	返送污泥pH	平均	6.3	6.3	6.4	6.3	6.3	6.4	6.3	6.3	6.4	6.3	6.2	6.3	6.3
	返送污泥SS(mg/L)	平均	4,400	4,700	4,800	4,100	4,000	4,400	4,000	4,200	4,300	4,000	3,700	4,100	4,200
	返送污泥VSS(%)	平均	86	86	85	84	84	85	85	86	88	88	88	87	86
最終沈殿池	使用池数	平均	6	6	6	5	6	5	5	5	5	5	5	6	5
	滞留時間(時間) <sup>*5</sup>	最高	6.1	6.5	5.4	6.4	7.0	5.5	5.9	6.6	6.6	6.6	6.9	6.6	7.0
		最低	3.6	3.7	2.7	3.3	3.1	3.0	2.9	3.3	4.6	4.2	4.3	3.3	2.7
		平均	4.8	5.0	4.2	4.6	5.5	4.5	4.8	5.2	5.3	5.4	5.7	5.2	5.0
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	22	22	30	24	26	26	28	24	17	19	18	24	30
		最低	13	12	15	12	11	14	13	12	12	12	12	12	11
		平均	17	16	20	18	15	18	17	16	15	15	14	16	16

\*1 余剰污泥を含みません。

\*4 返送污泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送污泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送污泥量を含みません。

## 管理状況(Ⅱ系統)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	6.7	7.6	5.7	7.4	9.1	8.6	7.9	6.2	8.9	9.7	9.7	8.4	9.7
		最低	2.7	2.4	1.7	2.9	1.5	1.8	1.7	2.1	3.8	4.3	4.9	2.0	1.5
		平均	4.8	4.4	3.6	4.8	5.6	5.2	5.0	4.5	7.0	7.7	8.4	5.0	5.5
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	29	33	46	27	52	43	46	38	21	19	16	39	52
		最低	12	10	14	11	8.7	9.2	10	13	8.9	8.2	8.2	9.4	8.2
		平均	17	19	24	18	17	17	18	19	12	11	9.7	18	17
反応タンク	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	水温(℃)	平均	20.7	22.6	24.0	26.8	28.9	28.0	25.6	22.7	20.8	19.1	18.8	18.0	23.0
	pH	平均	6.5	6.5	6.5	6.7	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.4	6.4	6.5	6.6
	DO(mg/L)	平均	1.7	1.9	1.9	1.7	2.1	1.9	2.0	1.9	2.2	2.0	2.0	1.8	1.9
	MLSS (mg/L)	最高	2,400	2,400	2,300	2,300	2,200	2,300	2,300	2,400	2,200	2,600	2,400	2,600	2,600
		最低	1,900	1,800	1,900	1,600	1,600	1,700	1,600	1,600	1,800	2,100	2,200	2,000	1,600
		平均	2,100	2,000	2,000	1,900	1,800	2,000	2,000	2,000	2,000	2,400	2,300	2,200	2,000
	沈殿率 (%)	最高	82	79	77	71	64	62	67	65	63	71	65	77	82
		最低	70	61	58	57	31	39	49	50	46	55	49	54	31
		平均	76	72	69	65	46	50	58	56	55	62	59	65	61
	SVI (mL/g)	最高	390	380	370	410	320	280	330	320	310	310	280	320	410
		最低	340	330	300	310	190	220	260	270	250	240	250	260	190
		平均	370	350	340	350	250	250	290	290	270	260	270	290	300
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.14	0.11	0.11	0.17	0.13	0.13	0.15	0.16	0.17	0.18	0.12	0.16	0.18
		最低	0.090	0.10	0.070	0.070	0.11	0.11	0.060	0.13	0.12	0.080	0.090	0.12	0.060
		平均	0.12	0.11	0.093	0.11	0.12	0.12	0.12	0.14	0.14	0.14	0.11	0.14	0.12
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.068	0.057	0.057	0.090	0.075	0.064	0.072	0.089	0.085	0.087	0.055	0.079	0.090
		最低	0.041	0.046	0.036	0.044	0.064	0.058	0.036	0.054	0.059	0.030	0.039	0.047	0.030
		平均	0.057	0.052	0.048	0.060	0.070	0.061	0.061	0.073	0.069	0.063	0.048	0.061	0.060
	污泥日令 (日)	最高	46	72	41	43	48	55	47	75	50	63	70	49	75
		最低	22	28	28	25	24	33	20	16	26	29	50	31	16
		平均	28	41	34	37	32	45	32	38	39	47	57	37	39
	SRT (日)	最高	24	19	50	21	29	26	25	26	43	30	23	53	53
		最低	17	13	15	9.6	13	18	14	12	13	17	21	12	9.6
		平均	21	17	27	15	21	24	19	18	22	26	22	25	21
	污泥 返送率(%)	最高	34	35	38	34	38	34	33	31	32	34	35	41	41
		最低	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
		平均	31	31	34	31	32	31	31	30	31	32	33	31	32
	余剰污泥 発生率(%)	最高	0.81	1.2	1.1	1.3	1.3	0.90	1.3	1.1	1.6	1.4	1.1	1.4	1.6
		最低	0.27	0.30	0.10	0.40	0.26	0.30	0.32	0.32	0.47	0.28	0.55	0.080	0.080
		平均	0.47	0.57	0.50	0.70	0.65	0.53	0.66	0.60	0.92	0.72	0.83	0.62	0.65
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	5.8	6.0	5.3	6.2	7.0	6.5	6.3	5.8	6.9	7.1	6.9	6.4	7.1
		最低	2.6	2.4	1.8	2.5	1.8	2.2	1.9	2.5	4.3	3.4	4.3	2.1	1.8
		平均	4.3	4.1	3.5	4.2	4.6	4.6	4.6	4.4	5.9	6.0	6.1	4.4	4.7
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	120	110	140	150	82	93	130	78	77	120	92	95	150
		最低	80	92	78	57	73	78	62	69	71	59	69	57	57
		平均	99	98	110	96	79	85	86	74	73	76	78	75	86
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	15	17	12	16	20	19	17	14	19	21	21	18	21
		最低	6.7	6.5	6.5	7.2	6.4	6.5	6.7	6.9	8.3	9.5	11	7.3	6.4
		平均	10	9.9	8.7	10	12	12	11	10	15	17	18	11	12
		(平均)	7.9	7.6	6.5	8.0	9.3	8.8	8.5	7.7	12	13	14	8.6	9.2
	返送污泥pH	平均	6.4	6.4	6.4	6.5	6.4	6.4	6.3	6.4	6.4	6.5	6.3	6.3	6.4
	返送污泥SS(mg/L)	平均	8,800	8,600	8,000	7,100	6,800	7,300	7,000	7,400	6,700	9,000	7,700	9,300	7,800
	返送污泥VSS(%)	平均	85	84	84	84	83	83	83	84	85	84	84	84	84
最終沈殿池	使用池数	平均	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	9.4	11	8.0	10	13	12	11	8.7	12	14	14	12	14
		最低	4.3	4.2	4.2	4.6	4.1	4.2	4.3	4.5	5.3	6.1	6.9	4.7	4.1
		平均	6.7	6.4	5.5	6.7	8.0	7.2	7.0	6.4	9.8	11	12	7.2	7.8
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	18	19	19	17	19	19	18	18	15	13	12	17	19
		最低	8.5	7.5	10	7.7	6.2	6.6	7.2	9.2	6.4	5.9	5.9	6.7	5.9
		平均	12	13	15	12	11	12	12	13	8.5	7.6	6.9	12	11

\*1 余剰污泥を含みません。

\*4 返送污泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送污泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送污泥量を含みません。

## 管理状況(平均)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	13	13
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	5.8	6.3	5.2	6.2	7.5	6.6	6.7	6.1	7.0	7.5	7.3	6.7	7.5
		最低	2.6	2.5	1.9	3.0	1.6	1.9	1.9	2.3	4.2	4.2	4.6	2.1	1.6
		平均	4.4	4.2	3.6	4.5	5.0	4.8	4.9	4.7	6.0	6.4	6.4	4.6	5.0
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	30	31	43	26	48	41	41	34	19	19	17	37	48
		最低	14	13	15	13	11	12	12	13	11	11	11	12	11
		平均	19	20	24	18	18	18	17	18	13	13	12	18	17
反応タンク	使用池数	平均	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	水温(℃)	平均	20.6	22.5	24.0	26.8	28.8	28.0	25.5	22.6	20.7	19.0	18.8	17.9	23.0
	pH	平均	6.4	6.4	6.5	6.6	6.6	6.6	6.5	6.6	6.5	6.4	6.3	6.4	6.5
	DO(mg/L)	平均	1.7	2.3	2.5	2.2	2.3	1.9	2.5	2.2	1.9	1.8	1.8	1.8	2.1
	MLSS(mg/L)	最高	2,300	2,300	2,200	2,000	2,300	2,200	2,100	2,100	2,300	2,400	2,300	2,500	2,500
		最低	2,000	1,800	1,900	1,600	1,700	1,800	1,700	1,700	2,000	2,100	2,100	2,000	1,600
		平均	2,100	2,000	2,000	1,800	1,900	2,000	1,900	1,900	2,100	2,300	2,200	2,200	2,000
	沈殿率(%)	最高	80	79	78	67	65	60	63	60	63	71	70	79	80
		最低	73	69	68	51	47	47	49	49	57	62	60	63	47
		平均	76	74	74	58	55	54	54	55	60	67	66	70	64
	SVI(mL/g)	最高	390	410	380	400	330	300	320	310	300	320	310	350	410
		最低	350	350	330	250	250	240	260	270	270	280	300	300	240
		平均	370	380	360	320	300	280	290	290	280	290	310	320	320
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.16	0.13	0.12	0.16	0.14	0.16	0.17	0.15	0.17	0.21	0.15	0.17	0.21
		最低	0.10	0.10	0.080	0.080	0.13	0.11	0.080	0.13	0.14	0.090	0.12	0.14	0.080
		平均	0.13	0.12	0.10	0.12	0.14	0.13	0.13	0.14	0.16	0.16	0.14	0.15	0.13
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.077	0.062	0.058	0.087	0.078	0.076	0.083	0.086	0.083	0.099	0.069	0.084	0.099
		最低	0.047	0.051	0.043	0.047	0.064	0.059	0.043	0.063	0.062	0.037	0.055	0.058	0.037
		平均	0.063	0.057	0.052	0.064	0.073	0.066	0.068	0.074	0.073	0.073	0.062	0.070	0.066
	汚泥日令(日)	最高	35	49	35	36	44	44	39	56	51	53	54	39	56
		最低	22	26	27	25	22	26	23	16	23	26	37	27	16
		平均	26	36	32	31	30	37	28	34	34	41	45	32	34
	SRT(日)	最高	15	20	21	17	39	23	20	22	24	18	20	22	39
		最低	12	13	13	11	18	13	15	15	15	14	14	12	11
		平均	14	16	18	14	26	19	17	18	17	16	17	15	17
	汚泥返送率(%)	最高	64	68	61	68	77	69	69	66	74	80	80	75	80
		最低	45	44	41	46	39	41	41	43	53	54	58	47	39
		平均	55	54	51	55	59	56	57	56	65	70	73	62	59
	余剰汚泥発生率(%)	最高	1.2	1.3	1.1	1.3	1.0	1.1	1.2	1.1	1.4	1.8	1.7	1.5	1.8
		最低	0.55	0.41	0.33	0.64	0.29	0.41	0.49	0.45	0.73	0.69	1.1	0.33	0.29
		平均	0.81	0.68	0.65	0.86	0.61	0.73	0.80	0.72	1.1	1.2	1.2	0.91	0.86
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	4.6	4.8	4.2	4.6	5.2	4.6	4.8	5.0	5.2	5.3	5.5	5.0	5.5
		最低	2.3	2.2	1.6	2.3	1.5	1.8	1.7	2.3	3.9	2.9	3.6	1.8	1.5
		平均	3.5	3.4	2.9	3.5	3.7	3.6	3.7	3.8	4.8	4.7	4.8	3.6	3.8
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	100	98	120	130	72	81	100	71	71	100	71	77	130
		最低	66	78	75	59	64	62	56	64	58	49	60	53	49
		平均	83	86	92	85	69	74	73	68	64	65	64	65	74
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	12	13	10	13	15	13	13	12	14	15	15	13	15
		最低	6.0	6.0	5.6	6.6	5.5	5.9	6.0	6.5	8.5	8.5	9.2	6.1	5.5
		平均	8.8	8.7	7.7	9.1	10	9.8	9.9	9.6	12	13	14	9.4	10
	返送汚泥pH	(平均)	5.7	5.6	5.1	5.9	6.4	6.2	6.3	6.1	7.3	7.5	7.8	5.8	6.3
		平均	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.3	6.3	6.4	6.4	6.3	6.3	6.4
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	6,600	6,700	6,400	5,600	5,400	5,900	5,500	5,800	5,500	6,500	5,700	6,700	6,000
	返送汚泥VSS(%)	平均	85	85	84	84	84	84	84	85	86	86	86	86	85
最終沈殿池	使用池数	平均	14	14	13	13	14	13	13	13	13	13	13	14	13
	滞留時間(時間) <sup>*5</sup>	最高	7.6	8.3	6.3	8.2	9.4	8.1	8.2	7.4	8.5	9.1	9.5	8.7	9.5
		最低	4.0	3.9	3.4	4.0	3.6	3.7	3.6	3.9	5.2	5.2	5.6	4.0	3.4
		平均	5.7	5.7	4.9	5.7	6.6	5.8	5.9	5.9	7.3	7.8	8.3	6.2	6.3
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	20	20	23	20	22	22	22	20	15	15	14	20	23
		最低	10	9.6	13	9.7	8.4	9.8	9.8	11	9.3	8.7	8.3	9.1	8.3
		平均	14	14	17	14	13	14	14	14	11	10	9.7	13	13

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個/活性汚泥混合液mL)

	綱	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)			
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	140	140	150	740	500	420	1,220	880	760	120	350	180	2,480	94			
			Holophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Prorodon	30	10	10	30	60	0	80	20	20	30	40	50	160	51			
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Trachelophyllum	310	140	100	140	20	120	270	160	200	110	190	100	640	80			
		側口	Amphileptus	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	30	20	80	8		
			Litonotus	80	130	30	260	20	20	0	30	40	110	240	180	680	61			
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		ナスラ	Drepanomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィロファリンジア	Chilodonella	130	40	20	0	10	0	0	0	0	50	130	0	20	320	22		
			Dysteria	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	80	30	160	12		
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Trochilia	0	0	0	0	0	0	20	0	10	20	0	0	0	80	8		
		吸管虫	Acineta	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Multifasciculatum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Podophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	40	2		
			Tokophrya	70	10	40	0	20	20	20	20	30	30	50	70	120	47			
		少膜	膜口	Colpidium	0	0	0	20	0	0	0	0	0	60	30	0	160	8		
				Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Paramecium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	160	2		
			スクーティカ	Cinetochilum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Cyclidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Uronema	180	100	70	0	0	0	0	0	0	600	120	40	1,400	29		
			縁毛	Carchesium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				Epistylis	2,050	730	2,050	710	1,130	750	680	300	1,010	1,380	1,660	1,670	4,000	82		
	Opercularia			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	Vaginicola			420	30	130	0	0	0	0	0	70	180	160	290	920	35			
	Vorticella			1,790	900	840	220	890	370	470	470	610	1,070	1,470	1,690	2,440	92			
	Zoothamnium			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	多膜		異毛	Blepharisma	40	60	50	20	20	0	0	0	20	50	100	100	200	43		
		Metopus		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		Spirostomum		400	340	180	120	270	40	90	140	180	290	420	220	840	90			
		Stentor		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		下毛	Aspidisca	2,460	4,000	3,070	2,260	1,810	2,540	2,020	2,490	2,210	2,300	2,310	2,000	4,680	100			
			Chaetospira	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Euplotes	10	140	80	0	0	0	0	0	0	170	150	100	400	31			
			Oxytricha	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Entosiphon	180	210	160	10	0	0	0	0	150	170	130	320	960	47		
				Peranema	40	20	30	0	0	0	0	0	60	120	90	130	280	37		
			黄色鞭毛虫	Monas	0	0	0	0	0	30	0	0	60	0	0	0	240	4		
				Oicomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	40	2		
		葉状根足虫	アメーバ	Amoeba proteus	80	20	60	20	0	0	0	0	10	40	110	40	200	35		
				Amoeba radiosa	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Amoeba spp.	10	40	0	0	0	0	10	10	70	30	120	280	560	29		
Thecamoeba				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
シノビレヌス			Vahlkampfia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			アルセラ	Arcella	1,180	1,060	2,880	1,140	530	670	680	980	1,500	1,780	2,200	1,570	4,680	100		
				Centropyxis	20	10	10	0	130	200	130	250	470	120	20	0	560	51		
				Diffugia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Pyxidicula				990	470	900	980	1,420	2,250	740	170	430	640	1,610	570	5,240	98			
糸状根足虫			グロミア	Euglypha	40	200	350	740	500	440	840	1,000	1,070	440	250	150	2,120	96		
				Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			真正太陽虫	アクティノプリス	Actinophrys	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
後生動物 袋形動物門	輪虫		Colurella等	160	310	250	980	260	250	220	220	120	170	280	140	1,760	98			
	腹毛		Chaetonotus等	100	120	120	0	50	70	40	60	50	40	70	100	240	78			
	線虫		Diplogaster等	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	4			
後生動物 環形動物門	貧毛	Aeolosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
後生動物緩歩動物門	真緩歩		Macrobiotus等	80	160	90	150	80	30	40	90	140	100	80	40	360	80			
繊毛虫個体数				8,110	6,770	6,820	4,520	4,790	4,300	4,850	4,520	5,220	6,630	7,400	6,810	—	—			
全生物数				10,990	9,410	11,670	8,540	7,760	8,240	7,550	7,300	9,360	10,280	12,360	10,150	—	—			

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験(Ⅰ系統)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
最初沈殿池流出水	R6.4	18.8	7.3	—	25	40	40	—	92	13	未満	0.7	17	1.8
	5	21.7	7.3	—	20	41	39	—	130	13	未満	0.5	16	1.7
	6	23.7	7.3	—	21	35	32	—	130	11	未満	0.7	15	1.5
	7	26.3	7.3	—	24	41	42	—	150	13	未満	0.3	18	1.9
	8	29.3	7.2	—	26	43	54	—	140	15	未満	未満	19	2.0
	9	28.0	7.2	—	22	39	46	—	96	14	未満	0.3	18	1.9
	10	23.8	7.3	—	24	39	51	—	64	13	未満	0.4	18	1.9
	11	22.2	7.3	—	24	42	51	—	75	14	未満	0.6	19	1.9
	12	20.6	7.3	—	34	51	69	—	100	20	未満	0.2	24	2.4
	R7.1	18.3	7.4	—	27	56	74	—	110	19	未満	0.5	26	2.6
	2	18.4	7.4	—	27	60	73	—	100	19	未満	0.4	27	2.7
	3	16.9	7.3	—	27	48	59	—	78	15	未満	1.0	21	2.1
	平均	22.4	7.3	—	25	44	52	—	110	15	未満	0.5	20	2.0
最終沈殿池流出水	R6.4	20.0	6.9	100	1	7.2	2.7	1.6	83	0.8	未満	6.9	7.7	0.76
	5	22.5	6.9	100	1	7.0	2.8	1.2	98	1.0	未満	6.7	7.7	0.78
	6	24.2	6.9	100	2	6.0	2.9	1.4	110	0.8	未満	6.6	7.3	0.74
	7	27.0	6.9	100	1	6.2	2.1	1.4	79	1.4	未満	7.6	9.2	0.76
	8	29.9	7.0	100	1	6.4	2.8	1.4	93	2.1	未満	7.1	9.3	0.90
	9	28.6	6.9	100	1	6.1	2.6	1.1	66	0.9	未満	7.3	8.4	0.93
	10	25.0	6.9	100	1	6.2	2.7	1.2	41	1.5	未満	8.0	9.5	0.96
	11	22.6	6.9	100	1	6.5	1.7	1.0	29	未満	未満	9.9	10	0.98
	12	20.2	6.9	100	2	7.4	2.4	1.3	58	0.2	未満	9.4	10	1.0
	R7.1	18.2	7.0	100	2	8.1	3.5	1.8	46	0.4	未満	7.8	8.7	1.2
	2	17.7	6.9	100	3	8.7	4.8	1.9	41	0.7	未満	8.2	9.6	1.1
	3	16.9	7.0	100	2	7.6	6.3	1.8	34	1.5	未満	6.3	8.4	0.86
	平均	22.9	6.9	100	2	6.9	3.1	1.4	65	0.9	未満	7.6	8.8	0.91

\*1 大腸菌群数の単位は、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mLです。

## 日常試験(Ⅱ系統)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
最初沈殿池流出水	R6.4	18.8	7.3	—	28	43	43	—	92	13	未満	0.7	16	1.7
	5	21.5	7.3	—	21	42	41	—	130	13	未満	0.5	16	1.7
	6	23.6	7.3	—	22	35	32	—	130	12	未満	0.6	16	1.6
	7	26.3	7.2	—	23	44	51	—	150	14	未満	0.3	19	1.8
	8	29.3	7.2	—	28	47	63	—	140	16	未満	未満	20	2.0
	9	28.0	7.2	—	20	41	53	—	96	14	未満	0.4	19	1.9
	10	23.8	7.3	—	27	43	57	—	64	13	未満	0.5	18	1.9
	11	22.2	7.3	—	26	46	60	—	75	14	未満	0.5	19	1.9
	12	20.6	7.3	—	36	56	82	—	100	19	未満	0.5	25	2.3
	R7.1	18.3	7.4	—	33	61	87	—	110	19	未満	0.3	28	2.7
	2	18.4	7.4	—	31	67	84	—	100	21	未満	0.4	29	2.8
	3	16.9	7.3	—	30	51	65	—	78	15	0.2	1.0	22	2.2
	平均	22.4	7.3	—	27	48	59	—	110	15	未満	0.5	20	2.0
最終沈殿池流出水	R6.4	19.8	7.1	100	2	7.4	4.3	2.0	330	0.9	未満	3.9	5.0	0.30
	5	22.5	7.0	100	2	7.3	2.6	1.3	240	0.5	未満	3.9	4.4	0.26
	6	24.2	7.0	100	2	6.2	2.0	1.5	190	未満	未満	3.5	3.7	0.55
	7	27.1	7.1	100	1	6.4	2.4	1.6	180	0.4	未満	3.9	5.1	0.35
	8	30.0	7.1	100	2	7.0	2.6	1.4	390	0.4	未満	4.7	5.7	0.65
	9	28.6	7.1	100	2	6.4	3.1	1.6	240	0.5	未満	5.1	6.3	0.32
	10	24.8	7.1	100	2	6.7	3.7	1.3	97	0.8	未満	4.8	6.0	0.21
	11	22.4	7.1	100	2	7.0	4.2	1.5	88	0.9	未満	5.0	6.6	0.24
	12	20.0	7.1	100	2	8.1	4.6	1.7	83	0.8	未満	6.0	7.7	0.22
	R7.1	17.4	7.1	100	3	9.4	7.0	2.1	160	1.8	未満	5.5	8.2	0.35
	2	17.0	7.0	100	2	9.1	4.7	1.6	60	0.8	未満	6.4	7.9	0.32
	3	16.9	7.0	100	2	7.9	5.8	2.3	78	1.0	未満	4.3	5.9	0.27
	平均	22.7	7.1	100	2	7.4	3.9	1.6	180	0.7	未満	4.7	6.0	0.34

\*1 大腸菌群数の単位は、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mLです。



## 日常試験(平均)

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	19.2	7.3	—	110	63	59	—	100	—	—	—	18	2.2
	5	22.0	7.3	—	100	64	71	—	130	—	—	—	18	2.2
	6	23.5	7.3	—	80	57	58	—	140	—	—	—	17	2.0
	7	26.0	7.2	—	97	69	89	—	160	—	—	—	20	2.3
	8	28.8	7.2	—	110	78	110	—	190	—	—	—	22	2.7
	9	27.6	7.2	—	100	68	110	—	160	—	—	—	21	2.5
	10	23.7	7.3	—	91	73	96	—	86	—	—	—	19	2.4
	11	21.2	7.3	—	96	79	100	—	87	—	—	—	20	2.3
	12	20.2	7.4	—	120	95	140	—	87	—	—	—	25	3.0
	R7. 1	17.5	7.4	—	140	100	150	—	96	—	—	—	29	3.2
	2	17.6	7.3	—	150	110	150	—	99	—	—	—	31	3.3
	3	17.5	7.3	—	110	81	120	—	68	—	—	—	24	2.6
	平均	22.3	7.3	—	110	78	100	—	120	—	—	—	22	2.5
最初沈殿池流出水	R6. 4	18.8	7.3	—	26	41	42	—	92	13	未満	0.7	16	1.8
	5	21.6	7.3	—	20	42	40	—	130	13	未満	0.4	16	1.7
	6	23.6	7.3	—	21	35	32	—	130	12	未満	0.6	15	1.6
	7	26.3	7.2	—	23	43	47	—	150	14	未満	0.3	19	1.9
	8	29.3	7.2	—	27	45	58	—	140	15	未満	未満	20	2.0
	9	28.0	7.2	—	21	40	49	—	96	14	未満	0.3	19	1.9
	10	23.8	7.3	—	26	41	54	—	64	13	未満	0.4	18	1.9
	11	22.2	7.3	—	25	44	56	—	75	14	未満	0.5	19	1.9
	12	20.6	7.3	—	35	53	75	—	100	19	未満	0.3	24	2.4
	R7. 1	18.3	7.4	—	29	58	80	—	110	19	未満	0.3	27	2.6
	2	18.4	7.4	—	28	63	78	—	100	20	未満	0.4	28	2.7
	3	16.9	7.3	—	28	49	62	—	78	15	未満	1.0	21	2.1
	平均	22.4	7.3	—	26	46	56	—	110	15	未満	0.4	20	2.0
最終沈殿池流出水	R6. 4	19.9	7.0	100	1	7.3	3.5	1.8	210	0.8	未満	5.4	6.3	0.53
	5	22.5	6.9	100	2	7.2	2.7	1.3	170	0.7	未満	5.2	6.0	0.51
	6	24.2	7.0	100	2	6.1	2.4	1.4	160	0.4	未満	5.0	5.4	0.64
	7	27.0	7.0	100	1	6.3	2.2	1.5	130	0.9	未満	5.7	6.9	0.55
	8	29.9	7.0	100	1	6.7	2.7	1.4	240	1.3	未満	5.9	7.4	0.76
	9	28.6	7.0	100	2	6.3	2.8	1.4	150	0.7	未満	6.2	7.4	0.62
	10	24.9	7.0	100	2	6.5	3.2	1.2	70	1.1	未満	6.4	7.6	0.58
	11	22.5	7.0	100	1	6.8	3.1	1.3	60	0.5	未満	7.3	8.3	0.59
	12	20.1	7.0	100	2	7.8	3.5	1.5	71	0.5	未満	7.8	9.2	0.66
	R7. 1	17.8	7.0	100	2	8.7	5.2	1.9	99	1.1	未満	6.7	8.5	0.79
	2	17.4	7.0	100	3	8.9	4.8	1.8	49	0.7	未満	7.4	8.9	0.79
	3	16.9	7.0	100	2	7.8	6.1	2.1	55	1.2	未満	5.3	7.2	0.57
	平均	22.8	7.0	100	2	7.2	3.5	1.5	120	0.8	未満	6.2	7.4	0.63
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	220	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	340	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	530	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	450	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	240	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	290	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	98	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	73	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	45	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	20	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	13	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	200	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	水温 (℃)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌 群数 (個/mL)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	18.9	7.0	4	7.2	1.5	110	1.3	未満	4.1	5.1	0.51
R6.4.17	20.0	7.1	1	7.1	1.2	92	1.3	未満	4.2	5.4	0.37
R6.5.8	22.0	7.1	未満	7.3	2.4	200	0.5	未満	4.8	4.7	0.39
R6.5.22	22.0	7.1	2	6.0	1.4	490	0.5	未満	4.2	4.5	0.40
R6.6.5	22.0	7.1	2	5.7	1.6	760	0.7	未満	3.8	8.0	0.89
R6.6.26	24.8	7.0	1	7.1	4.6	230	0.3	未満	4.2	4.4	0.62
R6.7.3	25.0	7.0	2	7.3	1.3	860	0.6	未満	5.0	6.3	0.84
R6.7.17	25.1	6.9	2	7.0	3.9	230	0.7	未満	2.5	5.0	0.27
R6.8.8	28.7	7.1	1	6.5	1.9	2,000	2.0	未満	4.3	6.3	0.48
R6.8.21	29.0	7.0	1	8.4	1.3	43	0.8	未満	4.8	6.1	0.97
R6.9.4	27.0	7.0	3	9.6	3.9	2,800	1.3	未満	4.2	6.0	0.65
R6.9.19	28.5	6.9	2	11	2.6	350	0.5	未満	4.7	5.6	0.42
R6.10.2	26.9	7.0	2	10	0.78	23	0.7	未満	6.0	7.6	0.57
R6.10.23	24.2	7.1	1	8.1	0.42	11	1.5	未満	6.3	7.8	0.52
R6.11.6	22.8	7.1	3	10	1.2	140	2.4	未満	4.5	6.9	0.49
R6.11.20	19.8	7.2	4	6.0	0.88	16	0.7	未満	4.5	5.7	0.44
R6.12.4	20.0	7.0	4	8.2	1.1	100	0.6	未満	4.7	6.3	0.43
R6.12.18	18.2	7.0	3	11	1.1	51	1.0	未満	6.1	7.8	0.50
R7.1.15	16.0	7.0	2	9.4	0.63	18	0.9	未満	5.0	6.4	0.52
R7.1.22	17.0	7.3	3	8.6	0.24	11	2.8	未満	3.4	7.0	0.46
R7.2.12	15.8	6.8	2	8.4	2.3	5	0.9	未満	6.2	7.9	0.60
R7.2.20	15.0	6.7	2	7.3	0.96	8	未満	未満	6.0	6.9	0.62
R7.3.6	13.9	6.8	3	6.9	1.6	26	1.8	未満	3.5	5.3	0.36
R7.3.12	18.0	6.9	2	8.0	1.8	19	0.9	0.2	5.2	7.1	0.52

採水日	ヘキサ ン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ ン(mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	0.03	未満	0.01	0.10	0.04	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	0.01	0.02	0.09	0.05	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.10	0.05	未満
R6.6.26	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.04	未満
R6.7.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	0.03	未満	0.02	0.07	0.04	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.06	0.04	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	0.02	未満	0.02	0.06	0.04	未満
R6.10.23	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	0.03	未満	0.02	0.15	0.04	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	0.04	未満	0.03	0.20	0.04	未満
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	0.04	未満	0.04	0.13	0.05	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	0.03	未満	0.03	0.09	0.04	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.6	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.06	0.05	未満
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.10	0.04	未満

## 精密試験

春: 令和6年5月8日

夏: 令和6年7月3日

採水日 秋: 令和6年10月2日

冬: 令和7年1月15日

(mg/L)\*1

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	21.8	23.8	28.5	17.4	22.9	21.6	24.1	28.5	18.2	23.1	22.2	24.6	28.0	17.7	23.1	22.0	25.0	26.9	16.0	22.5
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	100	100	100	—	—	—	—	—
pH	7.4	7.3	7.2	7.6	7.4	7.4	7.3	7.2	7.6	7.4	6.9	7.0	7.0	7.2	7.0	7.1	7.0	7.0	7.0	7.0
蒸発残留物	410	370	490	480	440	310	310	380	340	340	240	260	290	270	270	—	—	—	—	—
強熱残留物	190	200	230	200	200	200	200	230	190	200	180	180	190	170	180	—	—	—	—	—
強熱減量	220	170	270	280	230	110	110	160	150	130	63	80	100	110	88	—	—	—	—	—
浮遊物質	120	79	130	150	120	19	19	28	26	23	2	2	2	2	2	未満	2	2	2	2
溶解性物質	290	290	360	330	320	300	290	360	310	310	240	260	290	270	270	—	—	—	—	—
塩化物イオン	42	34	45	54	44	—	—	—	—	—	38	33	48	51	43	—	—	—	—	—
BOD	77	82	140	110	100	53	26	85	51	54	2.8	2.5	3.2	3.4	3.0	2.4	1.3	0.78	0.63	1.3
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.2	1.8	1.5	0.96	1.4	—	—	—	—	—
COD	68	57	89	94	77	43	36	51	54	46	7.4	5.8	6.9	8.2	7.1	7.3	7.3	10	9.4	8.5
全窒素	21	19	25	31	24	19	18	23	28	22	6.6	7.1	8.4	8.4	7.6	4.7	6.3	7.6	6.4	6.2
アンモニア性窒素	15	13	20	21	17	16	13	18	20	17	0.7	未満	1.0	0.8	0.6	0.5	0.6	0.7	0.9	0.7
亜硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	0.4	0.4	未満	0.4	0.3	0.4	0.4	未満	0.2	0.3	5.9	6.0	7.3	6.8	6.5	4.8	5.0	6.0	5.0	5.2
全りん	2.6	2.4	3.2	3.4	2.9	2.0	1.6	2.4	2.6	2.2	0.52	0.83	0.64	0.82	0.70	0.39	0.84	0.57	0.52	0.58
りん酸イオン	1.4	1.3	1.9	1.8	1.6	1.4	1.2	1.8	1.8	1.5	0.17	0.65	0.21	0.28	0.33	—	—	—	—	—
大腸菌群数*2	130	95	140	150	130	140	130	96	120	120	82	230	55	49	100	200	860	23	18	270
ヘキサノ抽出物質	13	6	11	26	14	未満	未満	5	11	未満	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	0.06	0.02	0.06	0.07	0.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀*3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	未満	未満	0.001	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	0.02	0.04	未満
銅	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01	未満	未満	未満	未満
亜鉛	0.08	0.10	0.08	0.08	0.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02	未満	0.02	0.04	0.02
溶解性鉄	0.17	0.16	0.15	0.53	0.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04
溶解性マンガン	0.06	0.06	0.04	0.07	0.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	0.38	未満
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	0.52	1.2	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	—	未満	未満
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
2,2,1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年7月24日

気温(9時): 32.3 °C

水温(9時): 28.0 °C(流入下水)

28.5 °C(初沈流出水)

29.2 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		4,900	3,900	3,300	4,600	5,100	3,900	2,700	3,000	2,800	3,200	5,200	6,100	4,100
pH	流入下水	7.3	7.3	7.3	7.3	7.7	7.7	7.5	7.5	7.4	7.4	7.4	7.3	7.4
	初沈流出水	7.3	7.3	7.4	7.4	7.3	7.4	7.5	7.6	7.5	7.5	7.5	7.4	7.4
	終沈流出水	6.9	6.9	6.9	6.9	7.1	7.2	7.2	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.1
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	88	73	65	66	81	150	110	95	81	80	99	94	88
	初沈流出水	52	49	49	46	48	51	62	62	58	62	51	57	53
	終沈流出水	7.0	6.6	6.8	6.6	6.3	6.4	6.3	6.6	6.1	6.5	6.5	6.2	6.5
BOD	流入下水	150	110	91	92	120	210	150	160	86	110	190	200	140
	初沈流出水	88	85	81	75	79	68	90	110	96	93	77	90	85
	終沈流出水	3.2	2.4	2.2	2.1	1.9	1.5	1.9	2.2	2.2	2.3	2.2	2.2	2.2
浮遊物質	流入下水	130	92	62	100	120	240	110	140	120	110	110	200	130
	初沈流出水	37	28	35	37	27	39	35	43	40	56	37	43	38
	終沈流出水	2	未満	未満	未満	1	2	未満	1	未満	未満	1	1	1
アモニア性窒素	初沈流出水	13	12	12	14	15	17	24	24	23	21	19	17	17
	終沈流出水	0.3	0.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.4	未満	0.4	0.4	0.4	未満
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	4.5	4.8	4.7	4.4	4.1	4.0	3.8	4.0	4.2	4.3	4.2	4.6	4.3
りん酸態りん	初沈流出水	1.0	0.77	0.85	1.0	1.1	1.3	2.0	1.9	1.7	1.6	1.3	1.1	1.2
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満

当試験はⅡ系統において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.7 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和6年12月11日

気温(9時): 9.5 °C

水温(9時): 19.8 °C(流入下水)

20.4 °C(初沈流出水)

19.4 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		4,000	3,300	1,300	860	3,500	2,800	1,900	2,900	2,100	2,300	4,200	5,000	2,900
pH	流入下水	7.3	7.4	7.4	7.5	7.6	7.8	7.6	7.7	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5
	初沈流出水	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.5	7.7	7.6	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
	終沈流出水	7.2	7.1	7.2	7.2	7.1	7.1	7.1	7.0	7.2	7.2	7.1	7.1	7.1
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	77	60	59	58	81	110	100	97	95	82	84	94	85
	初沈流出水	57	54	49	50	50	50	59	66	68	63	56	56	57
	終沈流出水	8.2	8.8	8.7	9.0	9.0	8.6	8.5	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.4
BOD	流入下水	150	97	78	69	72	170	140	140	120	140	150	200	130
	初沈流出水	90	87	65	73	80	74	83	110	93	82	76	89	85
	終沈流出水	5.4	4.5	4.6	4.9	4.3	3.6	3.0	2.8	2.8	2.6	2.4	2.8	3.5
浮遊物質	流入下水	150	92	80	54	110	180	130	130	110	88	130	200	130
	初沈流出水	38	35	23	21	18	20	26	48	43	37	21	38	31
	終沈流出水	1	1	1	未満	1	2	2	1	未満	未満	2	2	1
アモニア性窒素	初沈流出水	16	16	15	15	17	21	28	28	23	21	21	20	20
	終沈流出水	0.7	0.9	0.9	1.0	0.8	0.8	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.5
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.6	0.6	未満	0.4	未満	未満	未満	0.3
	終沈流出水	6.9	6.9	6.9	6.6	6.7	6.3	6.1	6.0	5.9	5.9	6.0	6.6	6.4
りん酸態りん	初沈流出水	1.3	1.2	1.1	1.1	1.3	1.6	2.3	2.2	1.8	1.6	1.5	1.4	1.5
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満

当試験はⅡ系統において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.3 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.7	0.37	88	6.2	2.2	89	68
5	7.0	0.48	86	6.3	1.8	88	48
6	6.9	0.36	85	6.0	2.0	86	49
7	6.6	0.48	86	6.0	2.1	87	54
8	6.7	0.35	85	6.2	1.9	87	56
9	6.7	0.56	88	6.1	1.7	86	48
10	6.8	0.46	86	6.1	1.9	87	60
11	6.8	0.53	90	6.2	1.8	89	51
12	6.8	0.54	90	6.2	2.1	90	72
R7. 1	6.8	0.30	84	6.4	1.8	89	64
2	7.0	0.38	89	6.4	1.6	90	53
3	6.9	0.30	86	6.4	2.2	87	70
平均	6.8	0.43	87	6.2	1.9	88	58

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月27日

冬：令和7年1月28日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	6.0	2.5	84	23,000	—	—	870	35	220	29
	冬	6.3	1.9	90	21,000	—	—	1,200	46	240	71
	平均	6.2	2.2	87	22,000	—	—	1,000	40	230	50
調整 タンク 分離液	夏	6.7	—	—	78	70	120	23	12	8.8	6.3
	冬	6.9	—	—	72	65	120	38	14	11	10
	平均	6.8	—	—	75	68	120	31	13	9.9	8.3



## (2) 北部第二水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験





## 主要施設

(令和6年度末)

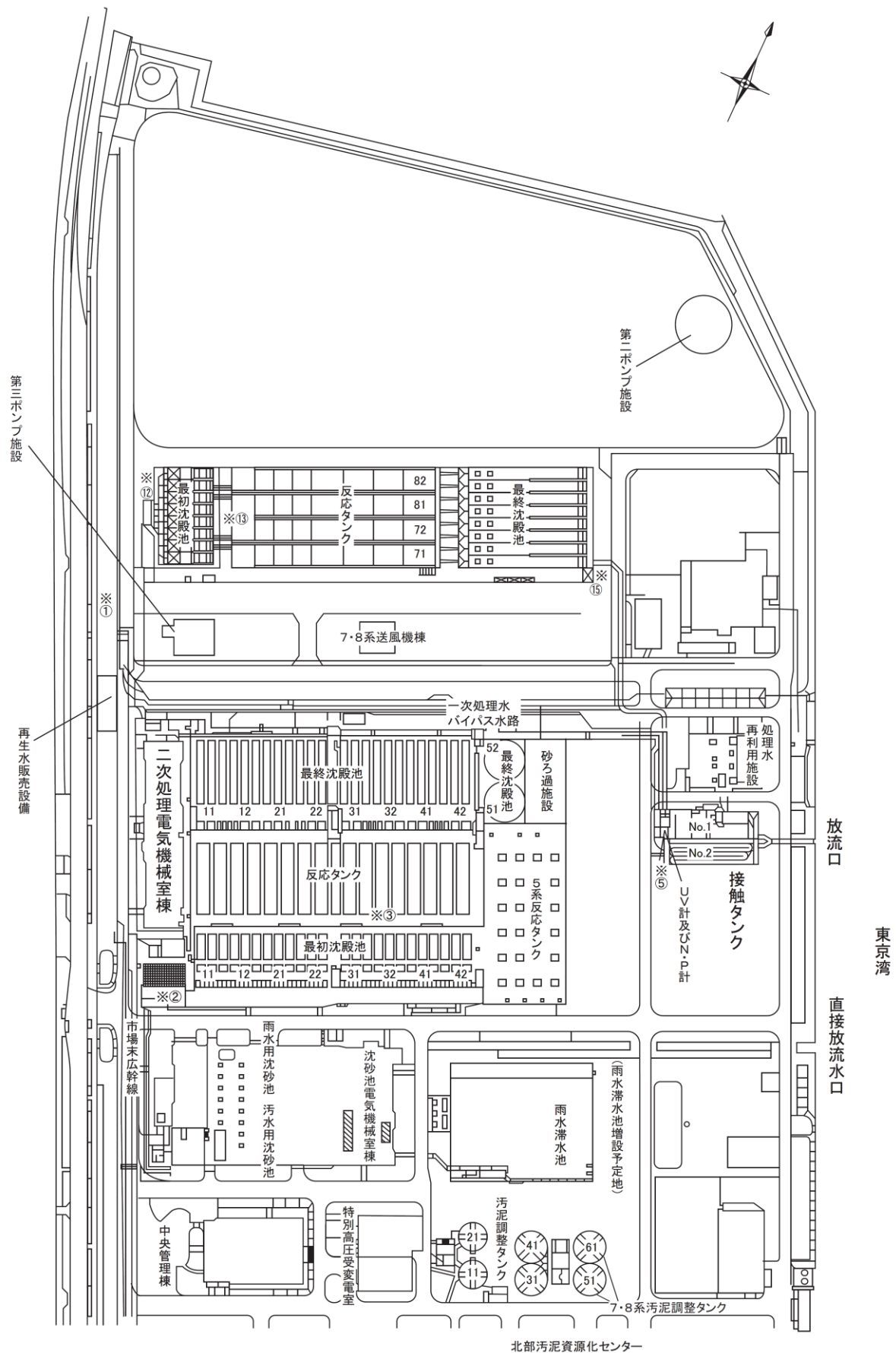
主要施設		総有効 容量 (m <sup>3</sup> )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)
			長	巾[径]	深				
沈砂池	雨水用	778	18.0	4.0	2.7		4		
	汚水用	835	18.0	4.0	2.9		4		
雨水滞水池		19,000	47.0	5.95	7.0	2	5		
最初沈殿池	1～4系	8,679	26.3	15.0	2.75	1	8	2.5 時間	26
	7, 8系	3,450	22	11.2	3.5	1	4	0.9 時間	94
反応タンク	標準法 2～4系	15,856	34.0	7.65	5.08	4	3	5.8 時間	
	高度処理 1系	5,285	34.0	7.65	5.08	4	1	7.1 時間	
	高度処理 5系	11,880	72.0	7.5	5.5	2	2	10.6 時間	
	高度処理 7, 8系	41,496	91.0	11.4	10.0	1	4	10.8 時間	
最終沈殿池	1系	4,113	43.8	15.0	3.13	1	2	5.5 時間	14
	2～4系	12,338	43.8	15.0	3.13	1	6	4.5 時間	17
	5系								
	(5-1, 5-2) *2	2,512		[ 20.0 ]	4.0	1	2	4.6 時間	21
	(5-0) *3	2,056	43.8	15.0	3.13	1	1	3.8 時間	20
	7, 8系	17,163						6.0 時間	16
	(上層)	11,917	66.5	11.2	4.0	1	4		
	(下層)	10,967	61.2	11.2	4.0	1	4		
接触タンク		2,085	38.5	1.9	1.9	5	3	17 分	
	放流渠部含む	2,282						18 分	
汚泥 調整タンク	No.10, 20	796		[ 13.0 ]	3.0		2		
	No.30, 40	1,413		[ 15.0 ]	4.0		2		
	No.50, 60	1,413		[ 15.0 ]	4.0		2		

\*1 汚泥は北部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

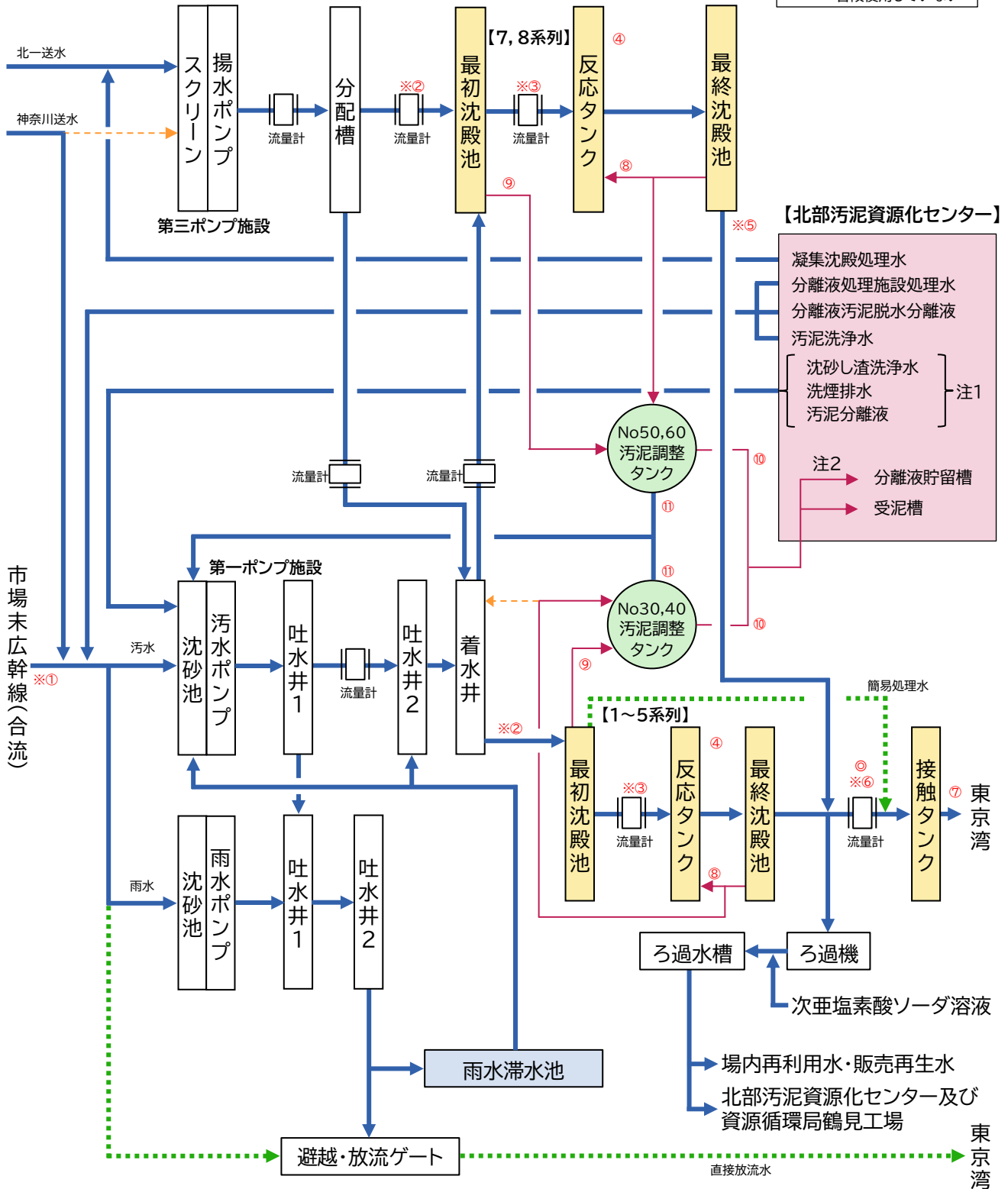
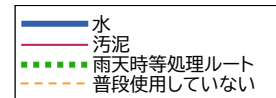
\*2 5系の最終沈殿池として円形終沈(5-1)、(5-2)を使用しています。

\*3 5-1系運転時は4系の終沈の半分を5系終沈(5-0)として使用することがあります。

## 北部第二水再生センター 平面図



## 北部第二水再生センター 処理フロー



## 試料採取点

- ① 流入下水
- ② 最初沈殿池流入水
- ③ 最初沈殿池流出水
- ④ 反応タンク混合液

- ⑤ 最終沈殿池流出水
- ⑥ 総合処理水
- ⑦ 放流水
- ⑧ 返送汚泥

- ⑨ 最初沈殿池汚泥
- ⑩ 調整汚泥
- ⑪ 調整タンク分離液

## 機器設置場所

- ※ 自動採水器
- ◎ UV計及び全窒素全りん計

注1 沈砂池・着水井への流入切替が可能です。  
注2 りん対策、硝化安定用の送泥先です。

## 処理実績

(×10<sup>3</sup>m<sup>3</sup>/日)

		流入下水量 (総受水量)	洗煙排水量	分離液 処理水量	北一 受水量	神奈川 受水量	二次 処理水量	一次 処理水量	直接 放流量	滞水池 投入水量
R6. 4	最高	301	3.7	11.7	45.9	39.8	187	44.8	71.0	17.5
	最低	153	2.3	10.1	45.2	39.3	153	0	0	0
	平均	169	3.0	11.1	45.5	39.6	163	3.0	3.1	3.1
5	最高	264	4.0	11.6	45.7	39.8	184	82.3	73.1	21.6
	最低	149	2.3	7.5	45.0	39.5	149	0	0	0
	平均	176	3.2	10.9	45.4	39.6	164	7.7	8.9	3.8
6	最高	499	4.2	12.0	45.7	39.7	194	72.1	240.4	21.4
	最低	155	3.0	8.3	45.1	38.5	155	0	0	0
	平均	208	3.5	11.1	45.4	39.4	174	8.8	23.8	3.6
7	最高	294	3.5	13.6	45.8	39.8	180	30.8	78.6	20.5
	最低	154	0.1	2.6	45.1	38.7	154	0	0	0
	平均	170	2.8	10.9	45.4	39.6	165	1.9	5.1	3.2
8	最高	493	4.3	12.7	45.8	39.8	200	82.6	210.2	21.1
	最低	148	2.5	10.0	45.1	39.2	148	0	0	0
	平均	180	3.2	11.8	45.4	39.6	164	5.4	10.6	2.3
9	最高	291	3.9	12.3	45.7	39.8	186	26.3	82.3	21.0
	最低	150	1.8	7.7	45.1	39.2	150	0	0	0
	平均	168	3.3	10.7	45.5	39.7	163	1.8	3.8	1.4
10	最高	415	3.8	12.1	45.8	39.6	200	67.0	148.0	20.6
	最低	151	3.0	10.6	45.2	39.3	151	0	0	0
	平均	175	3.3	11.5	45.5	39.6	164	3.8	7.0	2.6
11	最高	301	3.6	11.9	45.9	39.7	191	23.9	95.7	20.8
	最低	152	2.2	9.3	45.2	39.2	152	0	0	0
	平均	169	2.7	11.1	45.5	39.5	162	1.6	5.7	1.6
12	最高	159	2.8	12.1	45.7	39.6	159	0	0	15.5
	最低	135	0	8.7	39.2	39.2	135	0	0	0
	平均	150	1.9	11.6	44.1	39.5	150	0	0	0.7
R7. 1	最高	198	3.0	11.9	45.6	39.7	165	3.8	32.4	15.9
	最低	133	2.1	6.3	32.1	33.9	133	0	0	0
	平均	151	2.8	11.0	44.1	39.3	150	0.2	1.0	0.5
2	最高	167	3.8	12.0	45.5	39.7	167	0	0	9.1
	最低	145	2.8	10.5	44.5	39.5	145	0	0	0
	平均	153	3.1	11.6	44.9	39.6	153	0	0	0.3
3	最高	227	3.6	11.9	45.1	39.8	183	42.4	9.7	22.0
	最低	147	1.3	10.5	44.1	39.2	147	0	0	0
	平均	166	3.3	11.2	44.6	39.5	162	2.7	1.2	5.2
年 間	最高	499	4.3	13.6	45.9	39.8	200	82.6	240.4	22.0
	最低	133	0	2.6	32.1	33.9	133	0	0	0
	平均	170	3.0	11.2	45.1	39.5	161	3.1	5.9	2.4
	総量	61,272	1,099	4,090	16,465	14,431	57,997	1,132	2,143	870

## 処理実績

		降水量 (mm/日)	気温 (℃)	返送汚泥量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	余剰汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	最初沈殿池 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整汚泥 固形物量 (t/日)	空気量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )
R6. 4	最高	48.5	21.3	131.6	3,270	2,540	1,160	—	754
	最低	0	12.0	108.3	2,440	2,400	1,160	—	560
	平均	3.8	17.3	114.9	2,770	2,410	1,160	22.0	649
5	最高	56.0	24.0	114.4	3,540	2,400	1,160	—	742
	最低	0	14.4	97.8	2,660	2,400	1,150	—	525
	平均	6.5	20.3	107.1	3,060	2,400	1,150	20.4	626
6	最高	111.0	28.1	118.0	3,210	2,410	1,160	—	717
	最低	0	19.2	98.7	1,970	2,400	1,150	—	526
	平均	11.6	23.4	109.0	2,890	2,400	1,160	19.8	615
7	最高	42.0	31.7	113.0	3,500	2,420	1,160	—	770
	最低	0	24.3	98.0	1,330	2,400	580	—	535
	平均	3.3	28.8	104.1	3,030	2,400	1,140	21.2	635
8	最高	81.5	31.7	120.1	3,470	2,410	1,160	—	714
	最低	0	26.7	94.2	1,600	2,400	1,160	—	485
	平均	6.5	29.4	103.3	3,160	2,400	1,160	19.7	642
9	最高	34.5	30.4	114.9	3,050	2,410	1,160	—	708
	最低	0	21.5	82.9	1,330	2,400	1,150	—	481
	平均	2.2	27.2	90.9	2,160	2,400	1,150	17.8	608
10	最高	60.0	27.1	110.3	2,950	2,400	1,160	—	757
	最低	0	16.3	90.8	2,500	2,200	1,160	—	419
	平均	5.4	21.6	98.6	2,650	2,300	1,160	16.9	651
11	最高	48.5	19.4	109.2	2,580	2,230	1,160	—	645
	最低	0	8.6	89.8	1,980	2,200	1,150	—	489
	平均	4.0	14.9	96.6	2,200	2,200	1,150	16.8	577
12	最高	0	13.5	97.8	3,450	2,560	1,160	—	747
	最低	0	6.2	85.7	2,190	2,220	1,150	—	558
	平均	0	9.1	93.6	2,720	2,240	1,160	20.9	671
R7. 1	最高	26.5	10.0	106.2	3,350	2,220	1,160	—	773
	最低	0	5.3	84.6	2,630	2,200	1,150	—	525
	平均	0.9	7.5	95.0	3,070	2,220	1,150	26.0	713
2	最高	7.0	12.0	106.1	3,890	2,220	1,260	—	745
	最低	0	4.6	84.8	2,750	2,200	1,150	—	616
	平均	0.2	7.3	91.9	3,170	2,210	1,170	12.1	690
3	最高	26.0	20.8	103.2	4,180	2,580	1,160	—	753
	最低	0	3.6	82.6	2,750	1,800	1,150	—	539
	平均	4.4	11.3	93.0	3,250	2,190	1,150	25.8	621
年 間	最高	111.0	31.7	131.6	4,180	2,580	1,260	—	773
	最低	0	3.6	82.6	1,330	1,800	580	—	419
	平均	4.1	18.2	99.9	2,850	2,320	1,150	29.4	642
	総量	1,490	—	36,500	1,039,000	850,000	421,000	10,741	234,166

## 管理状況

			R6.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7.1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	10	10	10	10	10	10	10	9	9	10	10	10	10
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	1.6	1.6	1.5	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.8	1.8	1.6	1.6	1.8
		最低	1.0	0.91	0.92	1.2	0.84	1.1	0.89	1.0	1.3	1.4	1.4	1.1	0.84
		平均	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.5	1.6	1.6	1.5	1.5
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	69	79	78	61	84	63	80	70	54	50	50	67	84
		最低	46	45	46	46	44	45	45	46	40	40	43	44	40
		平均	50	51	54	50	51	49	50	53	49	45	46	49	50
反応タンク	使用池数	平均	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	9	8
	水温(℃)	平均	21.6	23.5	25.1	27.7	29.6	28.7	26.5	23.4	21.4	19.7	19.6	19.1	23.9
	pH	平均	6.7	6.8	7.0	6.9	6.8	6.8	6.6	6.6	6.5	6.5	6.4	6.4	6.7
	DO(mg/L)	平均	2.4	2.5	3.2	2.2	2.0	1.9	2.1	2.3	1.7	1.7	1.9	4.2	2.4
	MLSS (mg/L)	最高	2,300	2,200	2,000	1,900	2,000	2,400	2,000	2,300	2,600	2,400	2,400	2,300	2,600
		最低	2,000	1,700	1,500	1,500	1,800	1,700	1,800	1,800	2,100	2,100	2,200	1,700	1,500
		平均	2,200	1,900	1,700	1,800	1,900	2,000	1,900	2,100	2,400	2,300	2,300	1,900	2,000
	沈殿率 (%)	最高	50	42	30	40	37	46	36	46	50	42	45	37	50
		最低	38	26	22	23	33	30	28	33	40	34	33	26	22
		平均	43	32	26	34	35	37	32	38	46	38	39	31	36
	SVI (mL/g)	最高	220	190	170	210	200	210	180	210	210	180	190	170	220
		最低	180	150	140	160	180	170	160	180	180	150	150	140	140
		平均	200	160	150	190	190	190	170	180	200	170	170	160	180
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.18	0.17	0.15	0.29	0.17	0.22	0.16	0.18	0.19	0.19	0.24	0.19	0.29
		最低	0.16	0.13	0.13	0.14	0.060	0.097	0.084	0.13	0.16	0.18	0.18	0.14	0.060
		平均	0.17	0.16	0.14	0.20	0.13	0.16	0.13	0.16	0.17	0.19	0.21	0.16	0.16
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.079	0.093	0.088	0.16	0.090	0.10	0.082	0.080	0.080	0.087	0.11	0.091	0.16
		最低	0.075	0.069	0.075	0.085	0.032	0.055	0.047	0.070	0.060	0.082	0.081	0.075	0.032
		平均	0.077	0.081	0.081	0.11	0.071	0.079	0.066	0.076	0.073	0.084	0.090	0.084	0.082
	汚泥日令 (日)	最高	29	22	23	23	20	28	23	25	30	24	20	24	30
		最低	19	20	22	17	18	21	19	12	22	17	19	17	12
		平均	23	21	22	21	19	25	21	19	25	21	19	20	21
	SRT (日)	最高	12	10	11	12	10	18	12	13	11	10	10	8.0	18
		最低	9.2	8.5	8.5	7.7	6.9	9.3	8.8	10	6.6	8.1	8.4	7.3	6.6
		平均	11	9.4	10	9.5	9.1	14	9.9	11	9.5	9.1	9.2	7.6	9.9
	汚泥 返送率(%)	最高	81	71	64	64	67	62	61	62	65	65	64	58	81
		最低	64	62	61	62	60	55	55	57	59	61	57	55	55
		平均	70	65	63	63	63	56	60	60	62	63	60	57	62
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	2.1	2.2	2.1	2.2	2.3	2.0	1.9	1.6	2.5	2.3	2.6	2.6	2.6
		最低	1.3	1.6	1.1	0.80	0.85	0.80	1.3	1.2	1.4	1.7	1.7	1.6	0.80
		平均	1.7	1.9	1.7	1.8	2.0	1.3	1.6	1.4	1.8	2.1	2.1	2.0	1.8
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	4.9	4.9	4.5	4.7	4.7	4.6	4.9	4.2	5.0	5.4	5.0	5.1	5.4
		最低	3.0	3.1	2.7	3.0	2.4	2.6	2.1	2.7	3.6	3.2	3.9	2.9	2.1
		平均	4.0	3.8	3.6	3.9	4.0	3.8	4.0	3.6	4.5	4.8	4.5	3.9	4.0
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	70	85	79	72	230	90	88	75	85	86	73	74	230
		最低	59	63	71	42	68	51	76	47	64	62	58	56	42
		平均	66	71	75	58	110	67	84	64	71	75	67	67	73
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	9.7	9.9	9.5	9.6	10	9.8	9.8	9.7	11	11	10	11	11
		最低	7.9	8.0	7.6	8.2	7.4	7.9	7.4	7.7	9.3	8.9	8.8	8.9	7.4
		平均	9.1	9.0	8.6	9.0	9.1	9.1	9.1	9.2	9.9	9.9	9.7	10	9.3
		(平均)	5.3	5.5	5.3	5.5	5.6	5.9	5.7	5.7	6.1	6.0	6.0	6.4	5.7
	返送汚泥pH	平均	6.5	6.5	6.6	6.6	6.5	6.6	6.5	6.6	6.5	6.4	6.5	6.4	6.5
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	4,800	4,200	3,900	4,000	4,300	4,600	4,400	5,100	5,700	4,800	4,700	5,000	4,600
	返送汚泥VSS(%)	平均	84	83	80	81	80	79	81	81	83	82	83	81	81
最終沈殿池	使用池数	平均	12	11	12	12	12	12	12	11	11	12	12	12	12
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.9	5.6	5.8	5.9	6.1	6.0	6.0	5.9	6.7	6.8	6.2	6.1	6.8
		最低	4.4	4.2	4.7	5.0	4.5	4.9	4.5	4.7	5.4	5.5	4.7	5.0	4.2
		平均	5.3	4.8	5.2	5.5	5.6	5.6	5.5	5.4	5.8	6.0	5.6	5.6	5.5
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	20	20	19	17	19	18	19	19	16	16	19	18	20
		最低	15	16	15	15	14	15	15	15	13	13	14	14	13
		平均	17	18	17	16	16	16	16	16	15	15	16	16	16

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	綱	目	属 <sup>*1</sup>	R6.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7.1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)
原生動物 纖毛虫門	キネット フラグミ ノフォー ラ	原口	Coleps	220	100	300	130	120	240	100	300	240	280	200	190	640	90
			Holophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Prorodon	100	30	60	130	120	140	180	140	280	80	160	0	400	75
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trachelophyllum	340	290	240	140	380	260	0	0	0	460	540	780	1,120	71
		側口	Amphileptus	60	0	40	60	140	140	110	20	200	80	80	60	320	50
			Litonotus	180	130	40	140	80	60	500	680	240	40	300	130	720	77
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ナスラ	Drepanomonas	0	0	0	0	20	40	0	40	0	0	0	0	80	10
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	80	4
		フィロファリンジア	Chilodonella	40	30	60	290	120	40	60	40	40	120	80	160	400	58
			Dysteria	80	50	0	30	0	0	0	20	20	60	0	0	240	17
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trochilia	80	0	0	0	0	0	0	0	40	0	20	60	320	10
		吸管虫	Acineta	0	20	0	0	20	20	0	0	20	20	0	0	80	10
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Multifasciculatum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Podophrya	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	4
			Tokophrya	60	60	0	20	40	20	80	60	20	80	20	0	160	35
	少膜	膜口	Colpidium	0	0	0	0	20	40	0	0	0	0	20	20	80	10
			Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Paramecium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		スクーティカ	Cinetochilum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Cyclidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Uronema	220	140	20	0	60	0	270	380	560	360	20	50	1,040	48
		縁毛	Carchesium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Epistylis	2,120	1,090	1,320	350	500	480	1,180	1,380	2,320	2,480	3,080	1,900	5,920	98
			Opercularia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Vaginicola	100	300	60	130	180	140	290	480	620	180	140	190	800	77
			Vorticella	1,160	540	300	540	960	520	540	820	1,500	1,220	1,780	690	2,400	98
			Zoothamnium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		多膜	異毛	Blepharisma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	160	4
				Metopus	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				Spirostomum	140	20	100	110	120	0	210	120	120	60	120	60	60
				Stentor	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			下毛	Aspidisca	2,020	1,420	1,960	2,590	2,920	3,040	2,480	3,520	2,040	2,840	2,140	6,400	100
				Chaetospira	80	50	0	0	20	20	130	120	80	0	0	320	31
				Euplotes	20	30	0	20	80	20	0	0	100	0	0	400	15
				Oxytricha	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性 鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	80	2
			Entosiphon	280	80	220	450	480	260	930	580	620	800	640	480	1,920	94
			Peranema	180	20	60	80	120	60	180	320	100	180	160	100	480	69
		黄色鞭毛虫	Monas	0	0	0	0	60	40	0	20	0	140	180	180	400	27
			Oicomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	80	2
	葉状 根足虫	アメーバ	Amoeba proteus	180	0	0	0	0	0	100	300	340	180	100	0	560	37
			Amoeba radiosa	0	0	40	50	20	0	160	0	0	20	0	0	480	15
			Amoeba spp.	500	380	260	50	100	40	110	580	680	980	1,680	1,440	2,400	79
			Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		シノビレヌス	Vahlkampfia	40	20	0	0	0	0	0	0	0	600	0	0	2,320	8
		アルセラ	Arcella	2,720	1,460	1,420	930	960	1,560	1,420	1,740	1,420	1,140	2,160	1,900	3,920	98
			Centropyxis	100	80	180	210	240	100	240	160	80	0	0	0	640	58
			Diffugia	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	80	4
			Pyxidicula	8,760	3,660	4,180	4,140	4,920	1,900	2,260	2,640	3,660	9,960	3,680	5,220	15,120	100
		糸状 根足虫	Euglypha	440	400	560	460	240	480	300	280	180	120	320	220	880	96
			Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		真正太陽虫	アクティノプリス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	80	2
後生動物 袋形動物門	輪虫		Colurella等	380	300	180	140	140	380	370	440	340	120	180	130	720	94
	腹毛		Chaetonotus等	40	60	60	0	60	200	140	60	140	60	0	60	320	48
	線虫		Diplogaster等	20	20	0	0	0	0	20	40	0	0	20	0	80	12
後生動物 環形動物門	貧毛		Aelosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Nais, Dero等	20	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	6
後生動物 後生動物緩歩動物門	真緩歩		Macrobiotus等	0	0	20	30	80	20	0	40	20	40	20	0	160	21
纖毛虫個体数				7,040	4,300	4,520	4,680	5,900	5,220	6,160	7,040	9,820	7,660	9,400	6,490	—	—
全生物数				20,720	10,800	11,720	11,220	13,320	10,260	12,410	14,240	17,400	22,000	18,600	16,220	—	—

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	塩化物 イオン (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	19.6	7.5	—	140	82	180	—	230	—	—	—	—	24	3.0
	5	21.9	7.4	—	160	90	170	—	340	—	—	—	—	25	2.9
	6	22.7	7.5	—	120	84	140	—	360	—	—	—	—	23	2.6
	7	25.8	7.4	—	150	79	170	—	520	—	—	—	—	24	2.6
	8	28.0	7.4	—	160	87	160	—	760	—	—	—	—	26	3.1
	9	26.5	7.4	—	140	74	160	—	400	—	—	—	—	24	3.0
	10	22.7	7.4	—	120	72	120	—	250	—	—	—	—	21	2.5
	11	20.9	7.5	—	130	77	140	—	290	—	—	—	—	24	2.8
	12	20.5	7.5	—	170	98	200	—	470	—	—	—	—	30	3.7
	R7. 1	18.5	7.4	—	190	120	220	—	500	—	—	—	—	31	3.7
	2	17.8	7.4	—	200	110	220	—	370	—	—	—	—	31	3.9
	3	17.8	7.4	—	170	100	200	—	310	—	—	—	—	27	3.2
	平均	22.0	7.4	—	150	89	170	—	400	—	—	—	—	26	3.1
最初沈殿池流入水	R6. 4	21.5	7.4	—	120	66	140	—	—	—	—	—	—	—	—
	5	23.3	7.4	—	100	62	110	—	—	—	—	—	—	—	—
	6	25.2	7.4	—	84	54	95	—	—	—	—	—	—	—	—
	7	27.9	7.4	—	96	58	130	—	—	—	—	—	—	—	—
	8	30.0	7.3	—	120	65	94	—	—	—	—	—	—	—	—
	9	28.3	7.4	—	96	52	110	—	—	—	—	—	—	—	—
	10	24.0	7.4	—	93	55	81	—	—	—	—	—	—	—	—
	11	21.5	7.4	—	110	60	110	—	—	—	—	—	—	—	—
	12	21.4	7.4	—	150	75	150	—	—	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	19.8	7.4	—	140	88	170	—	—	—	—	—	—	—	—
	2	19.9	7.4	—	160	90	210	—	—	—	—	—	—	—	—
	3	19.2	7.4	—	120	80	140	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均	23.6	7.4	—	110	67	130	—	—	—	—	—	—	—	—
最初沈殿池流出水	R6. 4	21.6	7.4	—	36	40	62	—	150	—	16	0.2	1.3	21	3.9
	5	23.9	7.4	—	34	36	57	—	210	—	14	未満	0.9	21	3.7
	6	25.1	7.4	—	28	33	51	—	210	—	14	未満	1.2	19	3.6
	7	28.4	7.4	—	32	35	75	—	280	—	14	未満	0.8	19	3.9
	8	30.6	7.3	—	38	40	50	—	210	—	17	未満	0.5	22	4.8
	9	28.9	7.4	—	32	34	62	—	210	—	14	未満	1.1	20	3.7
	10	24.1	7.4	—	33	35	46	—	110	—	13	未満	1.7	19	3.3
	11	22.3	7.4	—	43	38	59	—	100	—	13	未満	2.1	19	3.8
	12	22.2	7.4	—	38	44	68	—	140	—	17	未満	2.0	25	4.4
	R7. 1	20.3	7.4	—	44	50	76	—	200	—	19	0.2	1.9	27	5.0
	2	20.4	7.4	—	48	51	84	—	150	—	20	未満	1.7	29	5.6
	3	19.4	7.4	—	39	48	67	—	120	—	17	0.2	2.4	24	4.4
	平均	24.0	7.4	—	37	40	63	—	180	—	16	未満	1.4	22	4.1
最終沈殿池流出水	R6. 4	21.2	7.0	100	4	10	4.2	2.8	190	94	未満	未満	8.0	8.7	2.6
	5	23.4	7.1	100	3	9.0	4.8	2.4	180	88	0.6	未満	7.5	9.3	2.5
	6	24.5	7.0	100	2	7.8	3.2	2.0	310	85	0.3	未満	7.7	8.5	2.5
	7	28.2	7.1	100	2	8.0	4.3	2.1	240	100	1.5	未満	6.5	8.3	1.8
	8	30.4	7.1	100	2	8.7	4.6	1.9	300	140	0.8	未満	7.4	8.7	2.4
	9	28.6	7.1	100	1	7.3	3.6	1.6	200	100	0.5	未満	8.0	8.8	1.8
	10	25.1	7.0	100	2	8.2	4.0	1.9	180	100	0.4	未満	7.7	8.8	1.7
	11	22.5	7.2	100	2	8.2	3.4	2.2	130	100	未満	未満	7.5	8.3	2.0
	12	21.7	7.1	100	2	9.6	5.6	2.7	130	160	0.7	未満	7.2	8.7	1.9
	R7. 1	19.6	7.1	97	5	12	14	4.4	250	140	2.4	0.9	5.8	9.6	2.3
	2	19.8	7.1	95	4	13	14	4.7	310	240	2.4	1.2	5.9	10	2.7
	3	19.2	7.0	96	4	11	10	4.0	360	100	1.4	1.0	6.7	9.7	2.5
	平均	23.8	7.1	99	3	9.4	6.3	2.7	230	120	0.9	0.3	7.2	9.0	2.2
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	41	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	110	—	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	180	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	39	—	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	88	—	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	62	—	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	66	—	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	19	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	130	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	55	—	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	83	—	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。



## 放流水 測定結果一覧

採水日	水温 (℃)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌 群数 (個/mL)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	20.1	6.6	3	9.1	4.0	220	未満	未満	8.2	9.5	2.8
R6.4.17	22.0	6.8	4	10	5.4	150	0.2	未満	7.4	8.6	2.5
R6.5.8	22.7	6.8	2	8.9	3.4	1,200	未満	未満	7.2	8.4	1.8
R6.5.22	24.1	6.8	2	10	1.9	7	0.2	未満	8.3	8.6	1.7
R6.6.5	24.3	6.9	2	7.3	1.4	52	0.3	未満	8.3	9.3	2.7
R6.6.19	24.2	6.8	1	5.2	1.2	32	未満	未満	4.8	5.0	1.4
R6.7.3	26.7	6.9	1	7.0	2.6	370	未満	未満	8.1	8.7	2.2
R6.7.17	27.1	6.8	未満	5.4	1.1	69	未満	未満	3.4	3.6	1.3
R6.8.8	30.5	6.8	未満	8.2	1.2	180	0.6	未満	6.8	7.9	2.6
R6.8.21	29.7	6.8	未満	8.1	1.1	24	1.0	未満	7.2	8.8	2.8
R6.9.4	28.2	6.9	未満	5.6	1.0	18	未満	未満	7.2	7.7	2.6
R6.9.19	29.3	6.9	2	7.8	0.76	92	—	—	—	8.0	0.73
R6.10.2	28.1	7.0	2	9.0	2.3	150	0.4	未満	8.6	9.4	1.3
R6.10.16	26.5	6.9	2	8.6	2.6	450	未満	未満	9.0	10	2.2
R6.11.6	25.2	7.0	1	8.1	2.6	50	未満	未満	8.6	9.4	2.9
R6.11.20	21.2	7.0	2	8.5	1.1	190	未満	未満	7.2	8.1	2.1
R6.12.4	22.4	6.8	2	7.7	3.2	26	未満	未満	7.5	8.3	2.8
R6.12.18	21.0	6.9	2	10	2.0	17	0.8	未満	7.1	9.0	1.4
R7.1.15	20.3	7.0	5	12	5.5	57	4.1	1.2	5.4	12	2.7
R7.1.22	20.5	7.0	4	13	5.2	160	3.2	1.0	4.3	9.4	1.5
R7.2.12	19.7	6.8	3	12	3.0	17	3.5	0.6	5.8	11	2.8
R7.2.20	20.0	6.9	3	14	8.6	530	1.7	1.6	5.0	9.2	2.4
R7.3.6	17.0	6.8	3	9.6	3.1	32	1.1	0.5	6.2	8.8	2.6
R7.3.12	20.0	6.7	4	12	3.3	19	2.0	1.2	7.2	11	2.8

採水日	ヘキサ ン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ ン (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.01	0.03	0.06	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.02	0.06	0.04	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.08	0.05	0.03	未満
R6.6.19	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.02	0.04	0.04	未満
R6.7.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.06	0.05	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.11	0.06	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.05	未満
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.05	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.07	0.06	未満
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.09	0.07	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.13	0.07	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.6	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.07	0.07	未満
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.07	0.05	未満

## 精密試験

春：令和6年5月8日

夏：令和6年7月3日

採水日 秋：令和6年10月2日

冬：令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流入水					最初沈殿池流出水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	21.5	24.2	28.0	18.1	23.0	22.6	25.8	28.5	19.2	24.0	23.2	27.0	28.7	21.0	25.0
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
pH	7.5	7.5	7.4	7.5	7.5	7.4	7.4	7.4	7.5	7.4	7.4	7.4	7.4	7.5	7.4
蒸発残留物	750	580	810	950	770	660	590	780	900	730	550	510	680	760	630
強熱残留物	440	320	500	610	470	430	380	500	590	470	400	360	490	590	460
強熱減量	310	260	300	340	300	240	210	280	300	260	160	150	200	170	170
浮遊物質	170	140	160	190	160	110	86	110	140	110	38	30	40	35	36
溶解性物質	580	440	650	760	600	540	490	640	740	600	520	490	660	740	600
塩化物イオン	140	91	90	180	130	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
BOD	170	160	170	210	180	130	99	110	170	130	65	54	62	73	64
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
COD	98	77	85	110	92	68	54	65	87	69	38	31	44	49	41
全窒素	29	25	27	31	28	27	23	26	29	26	24	20	23	27	23
アンモニア性窒素	16	12	16	17	15	17	15	18	20	17	17	15	18	20	17
亜硝酸性窒素	0.2	未満	0.6	0.4	0.3	—	—	—	—	—	0.2	未満	0.3	未満	未満
硝酸性窒素	2.6	2.0	2.4	3.1	2.5	—	—	—	—	—	0.6	0.9	0.4	2.0	1.0
全りん	3.5	2.6	3.3	3.9	3.3	5.1	4.1	4.8	7.1	5.3	4.3	3.5	4.0	5.6	4.4
りん酸イオン態りん	1.4	1.1	1.4	1.7	1.4	4.1	3.3	2.5	3.3	3.3	4.2	3.3	2.5	3.3	3.3
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	310	350	570	190	360	—	—	—	—	—	230	260	190	100	200
ヘキササン抽出物質	9	未満	12	16	9	—	—	—	—	—	6	未満	8	10	6
フェノール類	0.01	未満	未満	0.03	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ひ素	未満	未満	0.003	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全クロム	未満	未満	0.02	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
銅	0.02	0.01	0.10	0.02	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
亜鉛	0.07	0.09	0.07	0.09	0.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
溶解性鉄	0.14	0.14	0.07	0.19	0.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
溶解性マンガン	0.06	0.06	0.17	0.10	0.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリス-1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 精密試験

春：令和6年5月8日

夏：令和6年7月3日

採水日 秋：令和6年10月2日

冬：令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	22.8	26.7	28.5	20.3	24.6	22.7	26.7	28.1	20.3	24.4
透視度(度)	100	100	100	80	95	—	—	—	—	—
pH	7.0	7.2	7.1	7.2	7.1	6.8	6.9	7.0	7.0	6.9
蒸発残留物	430	450	590	580	510	—	—	—	—	—
強熱残留物	300	310	410	480	380	—	—	—	—	—
強熱減量	130	140	180	96	130	—	—	—	—	—
浮遊物質	3	2	2	6	3	2	1	2	5	2
溶解性物質	420	450	590	570	510	—	—	—	—	—
塩化物イオン	94	78	150	160	120	—	—	—	—	—
BOD	5.4	3.3	4.7	19	8.1	3.4	2.6	2.3	5.5	3.4
ATU-BOD	2.9	2.3	1.8	5.3	3.1	—	—	—	—	—
COD	9.7	7.6	9.0	13	9.8	8.9	7.0	9.0	12	9.2
全窒素	9.8	9.5	10	12	10	8.4	8.7	9.4	12	9.5
アンモニア性窒素	0.7	未満	0.7	3.9	1.3	未満	未満	0.4	4.1	1.1
亜硝酸性窒素	0.3	未満	未満	1.1	0.3	未満	未満	未満	1.2	0.3
硝酸性窒素	7.9	9.0	8.9	6.0	7.9	7.2	8.1	8.6	5.4	7.3
全りん	2.5	2.4	1.5	2.8	2.3	1.8	2.2	1.3	2.7	2.0
りん酸イオン態りん	2.4	2.3	1.4	2.5	2.1	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	210	260	240	130	210	1,200	370	150	57	440
ヘキササン抽出物質	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	—	—	—	—	—	未満	0.001	未満	未満	未満
総水銀	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
亜鉛	—	—	—	—	—	0.02	0.02	0.03	0.04	0.03
溶解性鉄	—	—	—	—	—	0.05	未満	0.04	0.06	0.04
溶解性マンガン	—	—	—	—	—	0.04	0.03	0.05	0.06	0.05
ふっ素化合物	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	未満	—	未満	未満
トリクロロエチレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
トリス-1,2-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年8月14日

気温(9時): 31.1 °C

水温(9時): 29.1 °C(流入下水)

29.3 °C(初沈流出水)

29.8 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		7,100	6,100	6,100	6,200	7,100	7,500	7,600	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,100
pH	流入下水	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.6	7.5	7.5	7.5	7.6	7.4
	初沈流出水	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3	7.4	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4
	終沈流出水	7.2	7.3	7.4	7.4	7.5	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3	7.4
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	58	63	66	66	58	70	75	80	74	71	62	71	68
	初沈流出水	36	33	44	42	38	34	37	42	45	50	46	43	41
	終沈流出水	10	9.7	10	10	9.4	9.1	9.0	9.0	8.7	9.1	9.1	9.1	9.3
BOD	流入下水	130	130	100	99	89	110	110	120	120	100	110	120	110
	初沈流出水	86	81	72	67	63	66	90	93	70	69	74	90	77
	終沈流出水	2.9	2.6	2.7	3.1	3.2	3.0	2.9	2.3	2.7	2.6	2.8	2.8	2.8
浮遊物質	流入下水	120	130	91	90	85	120	160	110	110	100	98	120	110
	初沈流出水	61	62	37	38	38	43	63	59	45	41	47	54	49
	終沈流出水	1	1	1	1	1	2	1	1	未満	未満	未満	1	1
アモニア性窒素	初沈流出水	13	13	14	15	14	17	20	19	18	17	16	16	16
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.2	未満	未満
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	0.4	未満	0.5	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	0.3	未満	0.7	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	6.7	6.4	6.0	5.5	4.8	4.4	4.5	4.9	5.2	5.8	6.4	6.6	5.6
りん酸態りん	初沈流出水	2.7	2.5	3.1	3.7	4.1	3.2	3.4	3.5	3.6	3.7	3.5	2.9	3.3
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.66	0.80	0.75	0.50

当試験は高度処理系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.8 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年3月6日

気温(9時): 10.2 °C

水温(9時): 16.3 °C(流入下水)

17.2 °C(初沈流出水)

15.4 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		7,300	5,800	5,800	6,100	6,400	6,800	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	6,800
pH	流入下水	7.2	7.3	7.3	7.3	7.4	7.5	7.5	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3
	初沈流出水	7.2	7.2	7.2	7.2	7.3	7.4	7.4	7.4	7.3	7.4	7.3	7.4	7.3
	終沈流出水	6.7	6.6	6.7	6.7	6.7	6.8	6.8	6.9	6.9	6.9	6.9	6.8	6.8
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	63	58	49	52	48	62	76	71	48	55	63	65	59
	初沈流出水	49	38	45	37	36	33	60	52	43	37	46	49	44
	終沈流出水	10	9.3	9.3	9.2	9.7	9.2	9.0	9.2	9.4	9.8	9.7	9.9	9.4
BOD	流入下水	100	91	80	86	77	110	120	130	110	120	140	140	110
	初沈流出水	80	49	72	48	49	74	91	80	61	58	99	93	72
	終沈流出水	4.5	2.2	2.8	2.0	2.6	2.2	2.8	3.0	3.0	3.5	3.8	2.6	3.0
浮遊物質	流入下水	78	73	64	66	59	82	88	98	64	70	78	96	77
	初沈流出水	60	28	43	26	26	50	54	43	33	33	46	55	42
	終沈流出水	4	3	3	4	2	2	2	2	2	1	2	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	9.8	10	11	11	13	14	17	17	15	14	15	15	14
	終沈流出水	0.3	未満	未満	未満	0.4	未満	未満	0.3	0.2	0.4	0.5	0.3	0.2
亜硝酸性窒素	初沈流出水	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.2	0.5	0.7	0.6	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	3.0	2.8	2.4	2.8	3.0	3.5	3.7	2.5	3.3	3.8	3.3	2.9	3.1
	終沈流出水	5.8	6.2	6.7	6.7	6.5	6.6	6.5	6.7	7.3	7.6	7.7	7.8	6.9
りん酸態りん	初沈流出水	3.3	3.4	3.2	3.8	4.6	3.6	3.8	3.7	3.8	3.9	4.1	3.6	3.7
	終沈流出水	3.1	3.1	3.2	3.1	3.2	3.2	3.3	3.5	3.5	3.6	3.5	3.5	3.3

当試験は高度処理系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: — mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.7	0.68	81	6.4	1.8	82	31
5	6.6	0.95	83	6.4	1.9	81	40
6	6.8	0.52	80	6.5	1.7	79	23
7	6.7	0.51	80	6.4	1.7	81	23
8	6.5	0.65	80	6.4	1.8	79	32
9	6.9	0.38	77	6.5	1.6	79	26
10	6.7	0.60	77	6.4	1.5	81	28
11	6.7	0.57	78	6.5	1.5	80	28
12	6.8	0.71	78	6.5	1.8	81	33
R7. 1	6.5	1.0	82	6.1	2.1	81	53
2	6.6	0.94	78	6.2	2.1	81	72
3	6.6	0.93	79	6.2	2.2	81	53
平均	6.7	0.71	79	6.4	1.8	80	37

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月26日

冬：令和7年1月27日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	6.3	1.7	80	15,000	—	—	1,200	37	420	44
	冬	6.1	2.1	80	19,000	—	—	1,100	90	360	65
	平均	6.2	1.9	80	17,000	—	—	1,100	64	390	54
調整 タンク 分離液	夏	6.8	—	—	26	28	74	12	7.1	9.1	8.0
	冬	6.8	—	—	62	50	85	17	14	11	9.0
	平均	6.8	—	—	44	39	79	15	11	10	8.5



### (3) 神奈川水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験





## 主要施設

(令和6年度末)

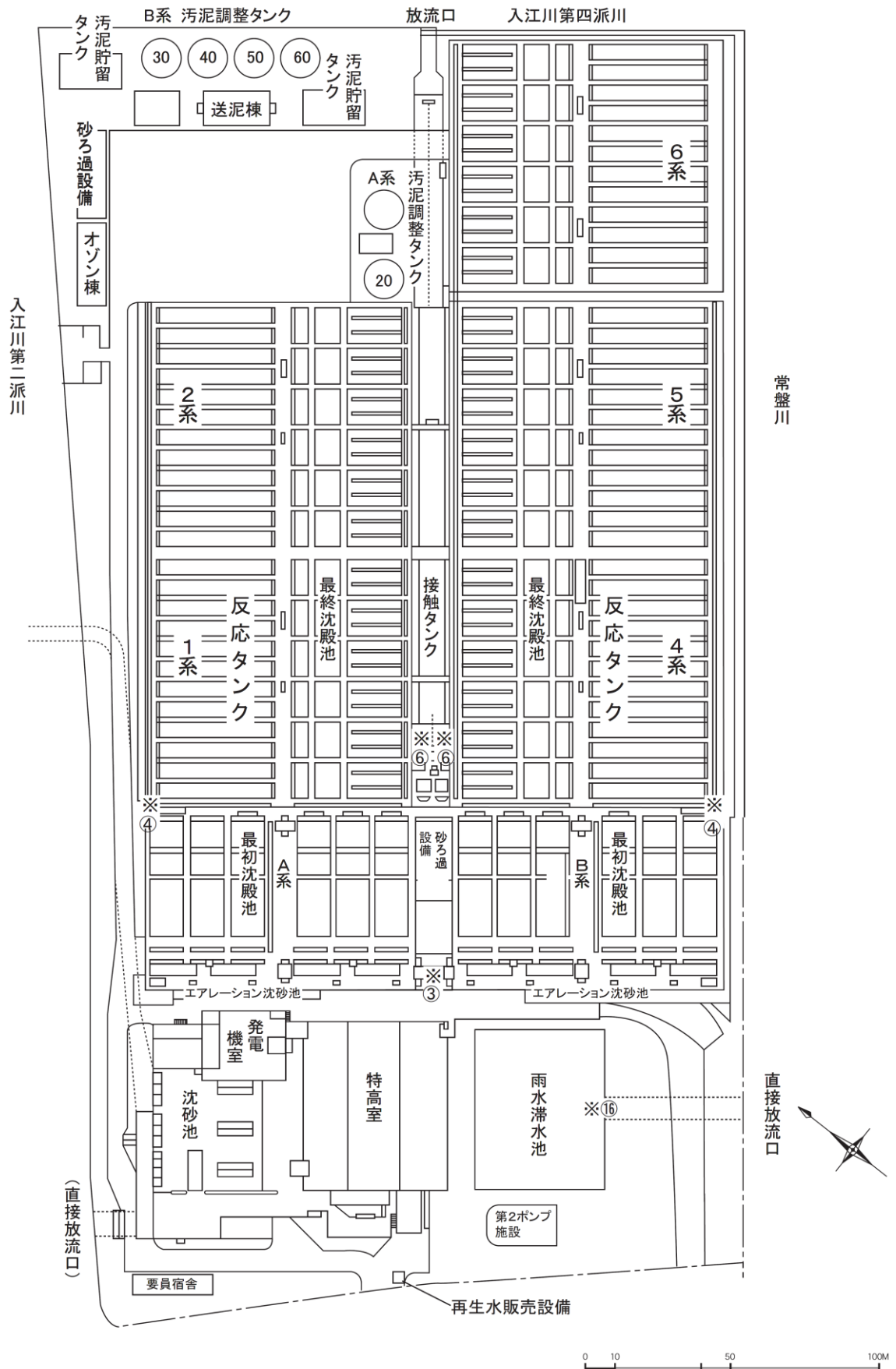
主要施設				総有効 容量 (m <sup>3</sup> )	寸法(m) 長    巾[径]    深			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)
沈砂池		雨水用		1,801	23.5	4.9	3.91		4		
		汚水用		900	23.5	4.9	3.91		2		
雨水滞水池				53,000	57.2	11.5	20.1		4		
エアレーション 沈砂池				2,656	16.6	5.0	4.0		8		
最初沈殿池		上段		40,432	34.8	13.9	3.0	1	12	2.4 時間	30
		下段			46.0	13.9	3.0	1			
反応タンク	A系	高度処理	1系	18,721	40.85	6.7	5.7	2	6	6.2 時間	
		標準法	2系	18,721	40.85	6.7	5.7	1	12	4.5 時間	
	B系	高度処理	4系	18,721	40.85	6.7	5.7	2	6	6.6 時間	
		高度処理	5系	18,721	40.85	6.7	5.7	2	6	6.2 時間	
		高度処理	6系	18,721	40.85	6.7	5.7	2	6	6.6 時間	
最終沈殿池	A系	高度処理	1系	9,954	39.5	14.0	3.0	1	6	3.3 時間	22
		標準法	2系	9,954	39.5	14.0	3.0	1	6	2.4 時間	30
	B系	高度処理	4系	9,954	39.5	14.0	3.0	1	6	3.5 時間	20
		高度処理	5系	9,954	39.5	14.0	3.0	1	6	3.3 時間	22
		高度処理	6系	9,954	39.5	14.0	3.0	1	6	3.5 時間	20
接触タンク				6,075	225	4.5	3.0	1	2	21 分	
汚泥調整タンク				2,400	[13.5]			3.4	5		
汚泥貯留タンク				2,366	13.0	13.0	7.0		2		
砂ろ過施設 <sup>*2</sup>		6系		197	4.6	3.7	3.85		3		
オゾン処理施設 <sup>*3</sup>		無声 放電式	6系	135	7.3	1.85	5.0		2		

\*1 汚泥は北部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

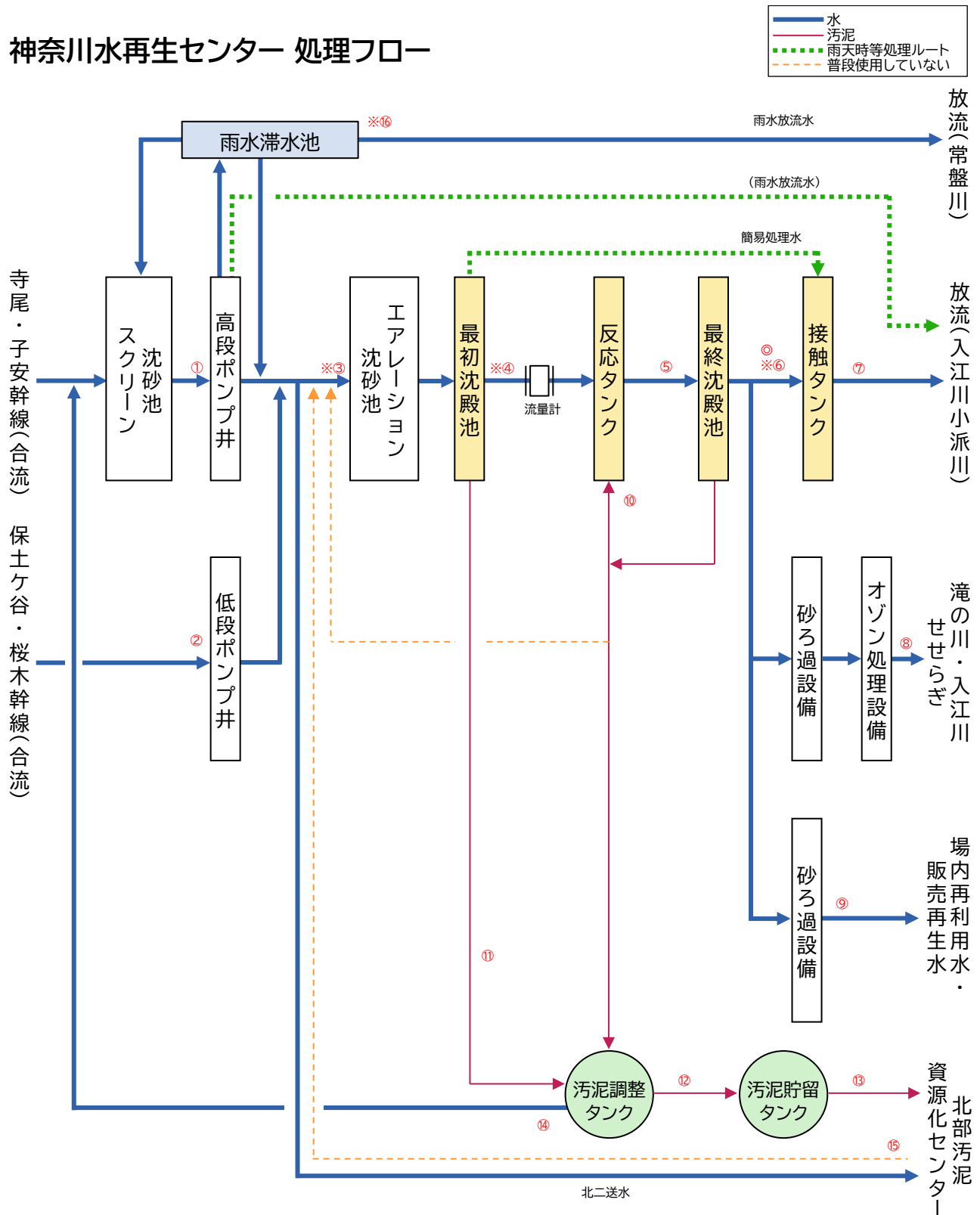
\*2 砂ろ過施設のろ過速度は200(m/日)です。

\*3 オゾン処理施設のオゾン発生量は2.1(kg/時)です。

## 神奈川水再生センター 平面図



## 神奈川水再生センター 処理フロー



## 試料採取点

- ① 流入水(寺尾・子安幹線)
- ② 流入水(保土ヶ谷・桜木幹線)
- ③ 最初沈殿池流入水
- ④ 最初沈殿池流出水
- ⑤ 反応タンク混合液
- ⑥ 最終沈殿池流出水
- ⑦ 放流水

- ⑧ オゾン処理水
- ⑨ ろ過水
- ⑩ 返送汚泥
- ⑪ 最初沈殿池汚泥
- ⑫ 調整汚泥
- ⑬ 送泥
- ⑭ 汚泥調整タンク分離液

- ⑮ 返流水
- ⑯ 雨水放流水

## 機器設置場所

- ※ 自動採水器
- ◎ UV計及び全窒素全りん計

## 処理実績

		流入下水量 (×10³m³/日)	二次処理水量 (×10³m³/日)				一次処理水量 (×10³m³/日)			直接 放流水量 (×10³m³/日)	滞水池 投入水量 (×10³m³/日)	降水量 (mm/日)	気温 (℃)
			合計	A系	B系	合計	A系	B系	合計				
R6. 4	最高	861	90	156	244	137.2	105.4	242.7	335.0	17.2	46.0	21.5	
	最低	231	76	120	198	0	0	0	0	0	0	12.0	
	平均	306	85	137	222	16.4	12.0	28.4	17.6	0.7	3.6	17.4	
5	最高	863	104	162	265	131.4	107.7	239.1	291.4	52.0	50.5	24.0	
	最低	225	75	117	197	0	0	0	0	0	0	14.5	
	平均	336	91	135	226	19.1	13.6	32.7	36.7	6.9	6.0	20.3	
6	最高	1,431	104	161	265	174.9	103.1	267.7	817.9	46.2	108.5	28.5	
	最低	240	88	120	212	0	0	0	0	0	0	19.5	
	平均	410	100	143	243	32.4	24.5	57.0	71.9	4.2	10.5	23.5	
7	最高	671	103	157	260	83.6	48.1	131.7	275.4	49.7	52.5	32.2	
	最低	230	81	111	191	0	0	0	0	0	0	24.6	
	平均	300	94	134	228	11.0	8.0	19.0	14.3	3.3	3.4	29.2	
8	最高	1,486	104	161	265	270.9	86.2	357.1	824.2	51.0	114.0	31.8	
	最低	210	75	97	172	0	0	0	0	0	0	26.4	
	平均	324	90	121	211	22.5	8.1	30.6	43.0	3.9	7.8	29.7	
9	最高	686	104	161	265	101.9	149.6	251.5	130.2	38.4	26.0	30.5	
	最低	221	74	117	191	0	0	0	0	0	0	21.5	
	平均	289	92	133	224	8.7	11.2	19.9	6.6	4.3	1.9	27.4	
10	最高	1,050	69	194	263	147.7	150.3	298.0	449.3	49.1	54.5	27.1	
	最低	217	58	122	180	0	0	0	0	0	0	16.2	
	平均	306	65	150	216	13.9	10.3	24.2	27.3	4.7	5.2	21.4	
11	最高	712	70	198	266	93.9	90.3	164.3	248.4	49.7	40.0	19.2	
	最低	224	61	125	186	0	0	0	0	0	0	8.2	
	平均	288	66	152	218	8.1	5.6	13.8	18.5	4.1	3.7	14.7	
12	最高	254	69	155	224	0	0	0	0	10.2	0	13.4	
	最低	217	50	125	177	0	0	0	0	0	0	6.1	
	平均	231	56	137	193	0	0	0	0	0.3	0	8.9	
R7. 1	最高	496	62	156	218	62.1	25.6	87.7	130.0	45.5	26.5	9.8	
	最低	189	49	100	150	0	0	0	0	0	0	5.2	
	平均	226	55	127	182	2.2	0.8	3.1	4.2	1.7	0.9	7.3	
2	最高	304	58	154	213	5.9	0.9	6.8	0.2	44.3	7.0	11.8	
	最低	205	51	116	167	0	0	0	0	0	0	4.2	
	平均	214	53	123	177	0.2	0.0	0.3	0.0	1.7	0.2	7.0	
3	最高	620	63	198	262	128.3	30.9	159.2	175.6	51.1	24.0	20.9	
	最低	207	52	119	170	0	0	0	0	0	0	3.5	
	平均	298	57	149	206	21.5	4.9	26.3	25.9	3.7	4.2	11.3	
年間	最高	1,486	104	198	266	270.9	150.3	357.1	824.2	52.0	114.0	32.2	
	最低	189	49	97	150	0	0	0	0	0	0	3.5	
	平均	294	76	137	212	13.1	8.3	21.3	22.3	3.3	4.0	18.2	
総量		95,340	27,569	49,928	77,498	4,777	3,016	7,794	10,048	1,208	1,451	-	

## 処理実績

		返送汚泥量 ( $\times 10^3 \text{m}^3/\text{日}$ )			余剰汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )			最初沈殿池汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )			調整 汚泥量	調整汚泥 固形物量	空気量 ( $\times 10^3 \text{m}^3/\text{日}$ )		
		A系	B系	合計	A系	B系	合計	A系	B系	合計	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{t}/\text{日}$ )	A系	B系	合計
R6.4	最高	58	104	162	920	1,470	2,390	2,620	2,560	5,180	1,640	—	479	523	1,002
	最低	57	79	136	820	1,170	2,010	2,610	2,550	5,160	1,640	—	357	346	716
	平均	57	91	149	860	1,290	2,160	2,620	2,560	5,170	1,640	38.1	425	431	856
5	最高	58	108	166	900	1,550	2,400	2,620	2,560	5,180	1,640	—	511	462	950
	最低	56	77	134	680	1,340	2,030	2,600	2,560	5,160	1,640	—	359	273	636
	平均	58	89	147	790	1,460	2,250	2,620	2,560	5,170	1,640	29.4	440	390	830
6	最高	58	109	167	680	1,280	1,950	2,820	2,760	5,580	1,740	—	497	442	937
	最低	58	79	136	440	880	1,340	1,950	1,900	3,850	1,160	—	318	270	587
	平均	58	95	153	610	1,140	1,750	2,650	2,590	5,240	1,640	24.3	401	372	772
7	最高	58	106	164	700	1,590	2,300	2,820	2,760	5,570	1,780	—	475	459	933
	最低	57	74	131	380	870	1,300	1,740	1,690	3,430	800	—	324	318	645
	平均	58	90	147	570	1,340	1,920	2,610	2,550	5,160	1,650	30.3	411	400	811
8	最高	58	109	167	940	1,620	2,450	2,620	2,560	5,180	1,770	—	482	433	915
	最低	57	65	122	460	1,000	1,460	1,640	1,600	3,240	1,030	—	318	213	532
	平均	58	81	139	850	1,500	2,350	2,570	2,510	5,080	1,650	31.3	413	367	780
9	最高	58	109	167	960	1,860	2,670	2,710	2,630	5,300	1,650	—	479	490	947
	最低	57	76	134	200	0	200	2,600	2,560	5,150	1,360	—	316	211	527
	平均	58	88	145	660	940	1,600	2,620	2,560	5,180	1,550	28.8	412	428	841
10	最高	51	122	169	800	1,610	2,390	2,610	2,560	5,170	1,650	—	473	554	1,022
	最低	40	82	125	580	1,330	2,050	2,480	2,440	4,920	1,640	—	206	322	528
	平均	46	98	143	750	1,460	2,200	2,600	2,550	5,160	1,650	27.6	372	493	866
11	最高	48	123	171	730	1,540	2,270	2,610	2,560	5,170	1,650	—	386	543	929
	最低	34	82	120	470	1,360	1,830	2,130	2,080	4,210	1,640	—	255	403	667
	平均	46	97	142	560	1,490	2,050	2,580	2,540	5,120	1,650	30.1	340	482	823
12	最高	47	100	145	530	1,720	2,240	2,620	2,560	5,170	1,650	—	378	586	942
	最低	39	86	127	500	1,530	2,050	2,600	2,550	5,160	1,640	—	341	489	844
	平均	43	92	134	520	1,660	2,180	2,610	2,560	5,160	1,650	32.9	356	538	894
R7.1	最高	49	99	148	560	1,710	2,260	2,620	2,560	5,170	1,650	—	378	570	936
	最低	40	74	114	510	1,620	2,140	2,610	2,550	5,160	1,640	—	285	400	685
	平均	44	85	129	530	1,670	2,210	2,610	2,550	5,170	1,650	34.2	350	513	862
2	最高	48	103	148	620	1,720	2,340	2,630	2,560	5,180	1,650	—	369	561	931
	最低	42	80	124	560	1,550	2,100	2,300	2,310	4,610	1,640	—	327	485	812
	平均	45	84	129	590	1,670	2,260	2,610	2,540	5,150	1,650	28.5	352	530	882
3	最高	56	123	179	630	1,700	2,320	2,630	2,560	5,180	1,650	—	361	598	947
	最低	47	82	128	420	1,490	1,970	1,660	1,620	3,290	1,640	—	249	366	615
	平均	50	96	146	600	1,570	2,170	2,590	2,530	5,120	1,640	34.5	316	504	820
年 間	最高	58	123	179	960	1,860	2,670	2,820	2,760	5,580	1,780	—	511	598	1,022
	最低	34	65	114	200	0	200	1,640	1,600	3,240	800	—	206	211	527
	平均	52	91	142	660	1,430	2,090	2,610	2,550	5,160	1,640	30.8	383	454	836
総量		18,820	33,034	51,854	240,000	523,000	763,000	951,000	930,000	1,882,000	598,000	11,233	139,643	165,568	305,211

## 管理状況(A系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.7	3.6	3.4	3.8	4.2	3.8	4.0	3.9	4.1	4.9	4.3	4.3	4.9
		最低	1.5	1.5	1.4	2.0	1.2	1.4	1.3	1.7	3.2	2.5	3.3	1.8	1.2
		平均	3.0	3.0	2.6	3.0	3.3	3.0	3.2	3.2	3.8	4.0	4.1	3.3	3.3
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	48	48	52	35	62	51	56	42	22	28	22	41	62
		最低	20	20	21	19	17	19	18	18	18	15	17	17	15
		平均	25	26	30	24	24	25	24	23	19	18	18	23	23
反応タンク	使用池数	平均	18	18	18	18	18	18	6	6	6	6	6	6	12
	水温(°C)	平均	20.8	22.6	23.8	26.4	28.4	27.5	25.4	22.7	20.8	19.1	19.0	18.4	22.9
	pH	平均	6.5	6.5	6.4	6.5	6.5	6.6	6.4	6.3	6.4	6.3	6.4	6.3	6.4
	DO(mg/L)	平均	1.9	1.7	1.9	1.6	1.9	1.8	1.3	1.3	1.1	1.1	0.98	1.7	1.5
	MLSS (mg/L)	最高	2,100	2,000	1,900	2,100	2,100	2,000	2,500	2,000	2,300	2,300	2,300	2,100	2,500
		最低	1,800	1,600	1,600	1,700	1,800	1,500	1,700	1,500	2,000	2,100	2,100	1,700	1,500
		平均	1,900	1,700	1,800	1,900	1,900	1,800	2,000	1,800	2,200	2,200	2,200	1,900	1,900
	沈殿率 (%)	最高	81	72	51	41	45	59	75	56	68	64	54	47	81
		最低	59	42	41	34	34	35	44	30	54	48	44	34	30
		平均	74	54	47	37	41	45	61	46	61	58	50	42	51
	SVI (mL/g)	最高	430	370	290	250	260	290	360	290	320	280	250	270	430
		最低	300	250	230	170	170	220	250	200	240	210	200	180	170
		平均	380	310	260	200	210	250	300	260	280	260	230	210	260
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.16	0.17	0.15	0.18	0.17	0.16	0.23	0.27	0.26	0.24	0.27	0.25	0.27
		最低	0.11	0.11	0.11	0.12	0.14	0.12	0.11	0.13	0.20	0.20	0.22	0.21	0.11
		平均	0.14	0.14	0.13	0.15	0.15	0.14	0.17	0.20	0.24	0.22	0.24	0.22	0.18
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.079	0.11	0.089	0.094	0.092	0.096	0.11	0.14	0.13	0.11	0.12	0.13	0.14
		最低	0.056	0.065	0.060	0.062	0.065	0.062	0.050	0.089	0.092	0.087	0.10	0.11	0.050
		平均	0.072	0.080	0.077	0.076	0.078	0.080	0.085	0.11	0.11	0.099	0.11	0.11	0.090
	汚泥日令 (日)	最高	44	35	37	47	56	43	40	28	37	38	23	21	56
		最低	32	24	29	37	25	33	21	14	26	21	20	16	14
		平均	37	30	32	42	40	38	28	21	34	29	22	19	31
	SRT (日)	最高	19	19	21	26	18	55	12	15	15	16	14	14	55
		最低	17	17	18	20	15	16	9.3	13	14	14	13	13	9.3
		平均	18	18	20	22	17	28	10	14	15	15	13	14	17
	汚泥 返送率(%)	最高	75	76	65	71	76	77	74	72	82	81	91	91	91
		最低	64	56	56	56	56	56	67	56	68	77	76	86	56
		平均	68	63	58	62	65	63	70	69	76	79	85	88	70
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.2	1.1	0.71	0.86	1.2	1.3	1.3	1.2	1.0	1.1	1.2	1.2	1.3
		最低	0.93	0.68	0.43	0.41	0.50	0.20	0.97	0.69	0.76	0.85	0.96	0.71	0.20
		平均	1.0	0.87	0.62	0.61	0.95	0.74	1.1	0.85	0.93	0.97	1.1	1.0	0.90
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	5.9	5.9	5.2	5.6	5.7	5.9	7.9	6.1	7.0	6.8	7.0	7.0	7.9
		最低	4.0	3.7	3.1	3.1	3.1	3.0	3.0	3.7	5.4	4.6	5.9	3.9	3.0
		平均	5.0	4.8	4.0	4.4	4.7	4.6	5.7	5.1	6.3	6.4	6.6	5.6	5.3
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	92	100	84	88	95	90	120	130	97	98	91	79	130
		最低	77	75	80	67	64	74	100	79	76	76	76	74	64
		平均	82	87	82	79	78	81	110	100	83	89	84	78	87
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	12	12	10	11	12	12	7.7	7.4	8.9	9.1	8.8	8.7	12
		最低	10	8.7	8.6	8.7	8.7	8.6	6.5	6.4	6.5	7.3	7.7	7.1	6.4
		平均	11	9.9	9.0	9.6	10	9.9	6.9	6.8	8.0	8.2	8.4	7.9	8.8
	返送汚泥pH	(平均)	6.3	6.0	5.7	5.9	6.1	6.1	4.1	4.0	4.6	4.6	4.6	4.2	5.2
		平均	6.6	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.4	6.2	6.3	6.3	6.4	6.4	6.4
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	4,400	4,400	4,900	5,100	4,900	4,700	4,700	3,900	5,000	5,000	4,700	4,200	4,700
	返送汚泥VSS(%)	平均	88	87	87	86	86	86	86	87	85	87	88	87	87
最終沈殿池	使用池数	平均	11	11	11	11	11	11	6	6	6	6	6	6	8
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.7	5.6	4.9	5.4	5.9	5.9	7.3	3.9	4.7	4.8	4.7	4.6	7.3
		最低	4.9	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	3.4	3.4	3.5	3.9	4.1	3.8	3.4
		平均	5.2	4.7	4.4	4.7	4.9	4.8	3.8	3.6	4.3	4.3	4.5	4.2	4.4
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	15	17	17	17	17	17	21	21	21	19	18	19	21
		最低	13	13	15	13	12	12	9.9	18	15	15	15	16	9.9
		平均	14	15	16	15	15	15	19	20	17	17	16	17	16

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)\*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

## 管理状況(B系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.7	3.6	3.4	3.8	4.2	3.8	4.0	3.9	4.1	4.9	4.3	4.3	4.9
		最低	1.5	1.5	1.4	2.0	1.2	1.4	1.3	1.7	3.2	2.5	3.3	1.8	1.2
		平均	3.0	3.0	2.6	3.0	3.3	3.0	3.2	3.2	3.8	4.0	4.1	3.3	3.3
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	48	48	52	35	62	51	56	42	22	28	22	41	62
		最低	20	20	21	19	17	19	18	18	18	15	17	17	15
平均		25	26	30	24	24	25	24	23	19	18	18	23	23	
反応タンク	使用池数	平均	14	14	14	14	14	15	17	17	17	17	17	17	16
	水温(℃)	平均	20.8	22.6	23.8	26.4	28.4	27.5	25.4	22.7	20.8	19.1	19.0	18.4	22.9
	pH	平均	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.6	6.5	6.5	6.5	6.4	6.4	6.4	6.5
	DO(mg/L)	平均	1.6	1.7	1.7	1.3	1.6	1.5	1.7	1.6	1.6	1.8	1.7	1.9	1.6
	MLSS (mg/L)	最高	2,200	2,100	2,000	2,100	1,900	2,200	2,100	2,200	2,300	2,200	2,200	2,100	2,300
		最低	1,900	1,700	1,600	1,700	1,600	1,400	1,600	1,800	2,100	2,000	2,000	1,900	1,400
		平均	2,000	1,900	1,800	2,000	1,800	1,900	1,900	2,000	2,200	2,100	2,100	2,000	2,000
	沈殿率 (%)	最高	66	55	44	65	52	64	56	63	59	56	55	55	66
		最低	41	37	33	39	41	34	35	40	51	48	47	40	33
		平均	57	44	40	53	46	52	46	51	55	53	52	49	50
	SVI (mL/g)	最高	320	260	240	310	290	310	290	290	270	280	280	280	320
		最低	210	220	210	210	240	230	210	200	230	230	230	220	200
		平均	280	240	220	260	260	270	250	260	250	250	250	240	250
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.21	0.21	0.19	0.21	0.18	0.17	0.19	0.21	0.24	0.21	0.22	0.22	0.24
		最低	0.16	0.13	0.13	0.13	0.15	0.15	0.090	0.12	0.18	0.18	0.18	0.17	0.090
		平均	0.20	0.19	0.16	0.17	0.16	0.16	0.14	0.17	0.20	0.20	0.20	0.20	0.18
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.11	0.12	0.12	0.11	0.11	0.11	0.10	0.10	0.11	0.097	0.11	0.10	0.12
		最低	0.080	0.076	0.072	0.070	0.086	0.069	0.050	0.066	0.083	0.090	0.081	0.080	0.050
		平均	0.097	0.10	0.092	0.084	0.093	0.089	0.077	0.088	0.094	0.094	0.095	0.095	0.091
	汚泥日令 (日)	最高	25	25	28	43	47	54	39	39	42	36	28	29	54
		最低	20	20	21	24	20	23	21	25	28	26	21	22	20
		平均	22	23	26	34	35	37	30	32	36	32	24	27	30
	SRT (日)	最高	15	13	14	15	14	54	15	14	13	15	13	14	54
		最低	11	10	13	12	11	17	14	13	12	14	11	13	10
		平均	13	12	14	13	12	30	14	14	13	14	12	14	14
	汚泥 返送率(%)	最高	67	68	68	68	68	68	69	67	69	73	71	69	73
		最低	65	65	65	66	66	64	63	62	63	64	65	62	62
		平均	66	66	67	67	67	66	65	64	67	67	68	65	66
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.2	1.3	0.94	1.4	1.6	1.5	1.3	1.2	1.4	1.7	1.5	1.4	1.7
		最低	0.75	0.87	0.57	0.57	0.79	0	0.71	0.77	0.98	1.1	1.1	0.79	0
		平均	0.94	1.1	0.80	1.0	1.3	0.73	0.98	0.99	1.2	1.3	1.4	1.1	1.1
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	3.9	3.9	3.6	4.1	4.0	4.1	4.1	3.9	4.5	4.6	4.7	4.7	4.7
		最低	2.3	1.8	1.7	2.0	1.3	1.3	1.7	2.0	3.3	2.6	3.5	1.8	1.3
		平均	3.2	2.9	2.6	3.0	3.1	3.3	3.3	3.2	3.9	4.1	4.3	3.4	3.4
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	54	59	57	65	63	64	80	74	56	54	58	53	80
		最低	47	43	48	49	48	50	54	46	44	48	48	46	43
平均		50	49	53	56	55	56	63	55	50	50	53	50	54	
滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	8.8	9.0	8.7	9.5	11	11	11	10	10	13	11	11	13	
	最低	6.7	6.5	6.5	6.7	6.5	6.5	6.5	6.4	8.2	8.2	8.2	6.4	6.4	
	平均	7.7	7.8	7.4	7.9	8.8	8.8	8.6	8.5	9.3	10	10	8.7	8.7	
(平均)	最高	4.6	4.7	4.4	4.7	5.3	5.3	5.2	5.2	5.6	6.0	6.2	5.3	5.2	
	最低	4.6	4.7	4.4	4.7	5.3	5.3	5.2	5.2	5.6	6.0	6.2	5.3	5.2	
	平均	4.6	4.7	4.4	4.7	5.3	5.3	5.2	5.2	5.6	6.0	6.2	5.3	5.2	
返送汚泥pH	平均	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.5	
返送汚泥SS(mg/L)	平均	5,100	4,600	4,700	4,600	4,200	4,100	4,400	4,900	5,200	4,600	5,000	4,800	4,700	
返送汚泥VSS(%)	平均	85	85	84	84	83	84	85	85	85	86	86	86	85	
最終沈殿池	使用池数	平均	15	15	15	15	15	16	17	18	18	18	18	17	
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.0	5.1	5.0	5.4	6.1	6.1	5.6	5.7	5.8	7.1	6.2	6.0	7.1
		最低	3.8	3.7	3.7	3.8	3.7	3.7	3.5	3.6	4.6	4.6	4.6	3.6	3.5
		平均	4.4	4.5	4.2	4.5	5.0	5.0	4.7	4.8	5.3	5.7	5.8	4.9	4.9
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	19	20	19	19	20	19	21	20	16	16	16	20	21
		最低	14	14	15	13	12	12	13	13	13	10	12	12	10
平均		17	16	17	16	15	15	16	15	14	13	12	15	15	

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2  $\frac{\text{空気量(m}^3\text{/日)}}{\text{二次処理水量(m}^3\text{/日)}}$ \*3  $\frac{\text{空気量(m}^3\text{/日)}}{\text{除去BOD(kg)}}$ 

\*5 返送汚泥量を含みません。

## 管理状況(平均)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.7	3.6	3.4	3.8	4.2	3.8	4.0	3.9	4.1	4.9	4.3	4.3	4.9
		最低	1.5	1.5	1.4	2.0	1.2	1.4	1.3	1.7	3.2	2.5	3.3	1.8	1.2
		平均	3.0	3.0	2.6	3.0	3.3	3.0	3.2	3.2	3.8	4.0	4.1	3.3	3.3
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	48	48	52	35	62	51	56	42	22	28	22	41	62
		最低	20	20	21	19	17	19	18	18	18	15	17	17	15
		平均	25	26	30	24	24	25	24	23	19	18	18	23	23
反応タンク	使用池数	平均	32	32	32	32	32	33	23	23	23	23	23	23	28
	水温(°C)	平均	20.8	22.6	23.8	26.4	28.4	27.5	25.4	22.7	20.8	19.1	19.0	18.4	22.9
	pH	平均	6.5	6.5	6.5	6.6	6.5	6.6	6.5	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.5
	DO(mg/L)	平均	1.7	1.7	1.8	1.4	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	1.7	1.6	1.9	1.6
	MLSS (mg/L)	最高	2,200	2,000	2,000	2,100	2,000	2,100	2,100	2,100	2,300	2,300	2,300	2,100	2,300
		最低	1,800	1,700	1,600	1,700	1,700	1,400	1,700	1,700	2,100	2,000	2,100	1,800	1,400
		平均	2,000	1,800	1,800	2,000	1,900	1,800	1,900	1,900	2,200	2,200	2,200	2,000	2,000
	沈殿率 (%)	最高	70	62	46	54	46	60	59	62	60	58	55	52	70
		最低	48	39	36	40	40	34	40	39	52	49	48	42	34
		平均	64	48	43	47	44	49	50	50	57	54	52	47	50
	SVI (mL/g)	最高	350	300	260	260	280	300	300	290	270	280	270	280	350
		最低	240	230	230	210	230	230	230	200	250	230	230	210	200
		平均	320	270	240	240	240	260	260	260	260	250	240	240	260
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.19	0.19	0.17	0.20	0.18	0.17	0.21	0.23	0.25	0.22	0.23	0.24	0.25
		最低	0.14	0.12	0.12	0.13	0.15	0.14	0.10	0.13	0.19	0.21	0.21	0.20	0.10
		平均	0.17	0.17	0.15	0.16	0.16	0.16	0.16	0.19	0.22	0.22	0.22	0.22	0.18
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.094	0.11	0.10	0.10	0.099	0.095	0.11	0.12	0.11	0.11	0.11	0.12	0.12
		最低	0.068	0.071	0.066	0.066	0.075	0.065	0.059	0.078	0.087	0.090	0.098	0.093	0.059
		平均	0.085	0.090	0.084	0.080	0.085	0.084	0.081	0.10	0.10	0.096	0.10	0.10	0.091
	汚泥日令 (日)	最高	33	28	32	45	46	45	34	34	39	37	25	25	46
		最低	27	24	25	31	22	28	21	19	30	23	20	20	19
		平均	30	26	29	38	37	37	29	27	35	30	23	23	30
	SRT (日)	最高	17	16	17	20	15	39	13	14	14	16	13	14	39
		最低	14	14	15	16	14	16	11	14	13	14	12	13	11
		平均	16	15	17	18	14	25	12	14	14	14	13	14	15
	汚泥 返送率(%)	最高	70	70	66	68	71	71	70	68	73	76	76	75	76
		最低	65	62	62	62	62	62	64	63	64	68	69	68	62
		平均	67	65	63	65	66	65	67	65	70	71	73	71	67
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.2	1.2	0.83	1.2	1.4	1.3	1.3	1.1	1.3	1.5	1.4	1.4	1.5
		最低	0.83	0.81	0.52	0.51	0.67	0.079	0.81	0.77	0.92	1.0	1.0	0.83	0.079
		平均	0.97	1.0	0.72	0.85	1.1	0.74	1.0	0.95	1.1	1.2	1.3	1.1	1.0
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	4.6	4.7	4.3	4.7	4.7	4.7	5.2	4.6	5.2	5.2	5.4	5.4	5.4
		最低	2.9	2.5	2.2	2.5	2.0	2.0	2.0	2.6	3.9	3.1	4.1	2.4	2.0
		平均	3.9	3.7	3.2	3.6	3.8	3.8	4.1	3.8	4.7	4.8	5.0	4.0	4.0
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	73	79	70	77	79	77	99	100	77	74	72	66	100
		最低	62	59	65	59	56	62	82	65	60	62	66	62	56
		平均	66	68	67	68	66	69	88	78	67	70	68	64	70
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	9.8	9.9	9.2	10	11	11	9.6	9.3	9.7	12	10	10	12
		最低	8.0	7.3	7.4	7.5	7.3	7.3	6.6	6.5	7.7	7.9	8.1	6.6	6.5
		平均	8.8	8.6	8.1	8.6	9.4	9.3	8.1	8.0	9.0	9.5	9.8	8.4	8.8
	返送汚泥pH	(平均)	5.3	5.2	4.9	5.2	5.6	5.6	4.8	4.8	5.3	5.6	5.6	4.9	5.2
		平均	6.6	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.5
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	4,800	4,500	4,800	4,800	4,500	4,300	4,400	4,600	5,100	4,700	4,900	4,700	4,700
	返送汚泥VSS(%)	平均	86	86	85	84	84	84	85	86	85	86	87	86	85
最終沈殿池	使用池数	平均	26	26	26	26	26	27	23	24	24	24	24	24	25
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.2	5.1	4.9	5.4	6.0	6.0	6.1	5.1	5.4	6.4	5.7	5.6	6.4
		最低	4.2	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	3.5	3.6	4.3	4.4	4.5	3.7	3.5
		平均	4.7	4.5	4.3	4.6	5.0	4.9	4.4	4.4	5.0	5.3	5.4	4.7	4.8
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	17	19	18	18	18	18	21	20	17	16	16	20	21
		最低	14	14	15	13	12	12	12	14	13	11	13	13	11
		平均	15	16	17	16	15	15	17	16	15	14	13	16	15

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)\*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。



# 活性汚泥の生物群集

(個/活性汚泥混合液mL)

	網	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	240	260	280	100	80	160	120	240	180	180	160	240	480	85
			Holophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Prorodon	60	100	0	50	240	240	60	100	140	120	50	20	560	59
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trachelophyllum	540	420	160	110	160	140	540	770	680	520	510	520	1,440	89
		側口	Amphileptus	0	20	20	20	80	40	40	0	0	0	0	0	160	20
			Litonotus	20	100	20	130	140	100	160	60	40	20	0	60	400	50
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ナスラ	Drepanomonas	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	160	2
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィロファリンジア	Chilodonella	20	30	0	20	120	60	40	0	40	20	0	20	240	28
			Dysteria	0	0	0	0	0	40	120	190	320	160	0	0	640	28
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trochilia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		吸管虫	Acineta	0	0	0	0	0	0	0	0	80	40	0	0	160	11
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Multifasciculatum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Podophrya	0	0	20	60	20	0	0	0	0	0	0	0	240	9
			Tokophrya	60	0	80	0	0	0	0	0	0	60	50	20	240	17
	少膜	膜口	Colpidium	0	0	0	30	20	0	0	0	0	0	30	20	80	9
			Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Paramecium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		スクーティカ	Cinetochilum	0	0	0	0	0	0	20	80	20	0	0	0	320	9
			Cyclidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		縁毛	Uronema	40	80	20	100	280	200	280	220	580	440	320	320	1,040	80
			Carchesium	0	0	0	0	0	40	0	180	0	180	0	0	880	7
			Epistylis	1,380	1,420	500	500	660	1,680	60	620	440	680	2,320	1,640	5,520	78
			Opercularia	0	30	0	0	0	200	0	80	100	0	0	20	800	9
			Vaginicola	260	110	80	30	20	160	100	110	200	100	80	120	640	65
			Vorticella	760	720	580	1,150	1,460	1,080	760	1,100	860	1,800	1,170	1,100	2,800	100
			Zoothamnium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多膜	異毛	Blepharisma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Metopus	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Spirostomum	160	60	40	50	140	60	40	60	20	120	160	120	480	61
			Stentor	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		下毛	Aspidisca	2,420	1,550	2,680	940	1,840	1,700	2,360	3,180	2,480	2,720	4,590	900	8,000	100
			Chaetospira	20	30	0	0	20	200	220	140	120	40	0	40	480	33
			Euplotes	0	20	160	20	60	0	60	100	0	0	0	0	400	26
			Oxytricha	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Entosiphon	1,640	2,700	1,640	1,090	520	460	800	1,120	800	1,060	2,030	1,220	5,040	100
			Peranema	120	60	60	220	60	160	320	500	500	380	50	20	1,360	67
		黄色鞭毛虫	Monas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Oicomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	葉状根足虫	アメーバ	Amoeba proteus	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Amoeba radiosa	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Amoeba spp.	160	110	40	80	0	100	140	270	220	260	80	100	560	61
			Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		シノビレヌス	Vahlkampfia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		アルセラ	Arcella	1,280	1,460	1,520	1,230	1,260	580	1,480	800	1,340	1,900	830	700	4,160	98
			Centropyxis	0	50	120	140	280	140	40	0	0	0	130	0	640	37
			Diffugia	0	30	0	0	0	40	240	110	60	20	0	0	400	26
			Pyxidicula	10,440	4,910	8,860	2,640	3,200	3,440	940	2,400	3,760	8,060	5,840	4,520	21,760	100
	糸状根足虫	グロミア	Euglypha	620	580	1,880	1,360	1,300	1,260	860	800	920	940	1,280	580	2,880	100
			Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	真正太陽虫	アクティノプリス	Actinophrys	0	20	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	80	4
後生動物	輪虫		Colurella等	20	190	200	210	340	320	140	180	200	380	240	280	640	78
袋形動物門	腹毛		Chaetonotus等	20	30	0	0	40	0	60	20	0	0	30	80	160	17
	線虫		Diplogaster等	0	20	20	30	0	0	0	0	0	0	0	0	80	9
後生動物	貧毛		Aelosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環形動物門			Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	80	2
後生動物緩歩動物門	真緩歩		Macrobiotus等	20	50	140	140	60	0	20	0	0	0	0	20	400	30
繊毛虫個体数				5,980	4,980	4,640	3,300	5,340	6,100	4,980	7,250	6,300	7,200	9,440	5,180	—	—
全生物数				20,300	15,180	19,120	10,450	12,400	12,600	10,040	13,460	14,100	20,200	19,950	12,700	—	—

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験(A系)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
最初沈殿池流出水	R6.4	20.0	7.4	—	24	47	62	—	110	12	未満	1.6	21	2.2
	5	22.5	7.4	—	25	42	58	—	170	11	未満	1.1	20	2.2
	6	23.3	7.3	—	22	42	52	—	170	12	0.2	1.1	20	2.0
	7	25.9	7.2	—	18	43	57	—	230	13	未満	1.0	19	2.1
	8	27.9	7.2	—	23	51	67	—	160	14	0.3	0.8	28	2.8
	9	26.6	7.2	—	20	43	58	—	170	13	0.3	1.0	21	2.3
	10	22.4	7.3	—	22	45	50	—	110	11	未満	1.1	19	2.3
	11	20.4	7.3	—	25	51	56	—	87	13	未満	1.1	22	2.5
	12	19.6	7.3	—	22	56	76	—	85	15	0.3	0.7	28	3.1
	R7.1	17.4	7.3	—	28	61	76	—	130	16	0.3	0.5	29	3.2
	2	16.8	7.4	—	36	66	84	—	190	18	0.4	0.8	32	3.4
	3	17.0	7.4	—	35	59	73	—	210	14	0.3	1.3	27	2.5
	平均	21.8	7.3	—	25	50	63	—	150	13	0.2	1.0	23	2.5
最終沈殿池流出水	R6.4	20.8	7.1	100	3	7.5	3.6	1.7	82	0.4	未満	8.2	9.2	1.2
	5	23.0	7.2	100	3	7.4	3.0	1.5	84	0.4	未満	8.4	9.6	1.2
	6	23.7	7.1	100	3	6.6	2.4	1.4	82	0.3	未満	7.4	8.5	1.4
	7	26.7	7.0	100	2	6.9	2.4	1.4	98	未満	未満	7.9	8.3	1.2
	8	28.3	7.0	100	2	7.6	2.8	1.7	120	0.6	未満	8.3	9.6	1.5
	9	26.9	7.1	99	3	7.0	3.0	1.6	240	0.4	未満	7.6	9.1	1.1
	10	23.5	7.0	95	4	7.2	3.1	1.2	110	0.4	未満	8.3	9.9	1.1
	11	20.9	7.0	100	3	7.5	4.5	1.8	42	0.8	未満	9.3	11	0.70
	12	19.8	7.0	98	4	8.2	4.0	2.4	43	未満	未満	10	11	1.2
	R7.1	17.4	7.1	99	4	10	5.0	2.4	55	0.6	未満	10	12	1.4
	2	16.9	7.1	100	5	11	5.9	2.4	110	1.2	未満	10	11	1.2
	3	16.9	7.0	100	3	9.0	3.0	1.8	95	0.2	未満	9.2	10	1.2
	平均	22.2	7.0	99	3	7.9	3.5	1.7	97	0.5	未満	8.8	10	1.2

\*1 大腸菌群数の単位は、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mLです。

## 日常試験(B系)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
最初沈殿池流出水	R6.4	19.9	7.4	—	28	48	60	—	110	11	未満	2.3	20	2.2
	5	22.5	7.4	—	27	42	61	—	200	9.6	未満	1.4	20	2.2
	6	22.8	7.3	—	22	42	51	—	190	12	未満	1.6	20	2.0
	7	25.7	7.2	—	19	44	55	—	230	12	未満	1.5	18	2.1
	8	27.9	7.2	—	22	50	64	—	180	13	0.2	1.2	24	2.6
	9	26.4	7.3	—	20	44	60	—	150	12	0.2	1.9	22	2.4
	10	22.3	7.3	—	22	45	49	—	91	11	未満	1.9	20	2.2
	11	20.4	7.3	—	21	50	59	—	83	13	未満	1.8	23	2.5
	12	19.7	7.3	—	24	56	77	—	86	15	0.5	1.3	28	3.3
	R7.1	17.1	7.3	—	29	60	84	—	110	16	0.4	1.9	31	3.3
	2	17.1	7.4	—	37	68	84	—	170	17	0.3	1.8	32	3.4
	3	17.0	7.3	—	28	58	72	—	210	14	0.4	1.8	28	2.7
	平均	21.7	7.3	—	25	50	64	—	150	13	0.2	1.7	24	2.6
最終沈殿池流出水	R6.4	20.9	7.1	100	2	7.9	2.8	1.8	63	未満	未満	7.0	7.6	0.62
	5	23.1	7.2	100	2	7.5	2.2	1.4	120	未満	未満	6.9	7.2	0.73
	6	23.6	7.2	100	2	6.7	1.8	1.2	100	未満	未満	6.2	6.9	0.82
	7	26.9	7.1	100	1	7.0	1.9	1.2	120	未満	未満	6.4	6.3	0.46
	8	28.2	7.1	100	未満	7.7	2.2	1.4	120	未満	未満	7.4	8.4	0.76
	9	27.0	7.0	100	2	7.3	2.3	1.3	170	未満	未満	7.4	9.0	0.97
	10	23.4	7.0	100	3	7.4	2.1	1.0	84	未満	未満	6.7	7.3	0.88
	11	20.8	6.9	100	2	7.2	2.6	1.1	48	未満	未満	7.6	8.3	0.70
	12	20.0	7.0	99	3	8.1	4.1	1.5	48	0.3	未満	8.8	9.7	0.76
	R7.1	17.4	7.1	100	4	9.9	4.4	2.2	64	0.4	未満	8.9	10	1.0
	2	17.0	7.1	98	4	11	4.3	2.4	130	0.7	未満	9.5	11	1.0
	3	17.0	7.0	100	4	9.9	4.4	2.3	120	0.4	0.2	8.0	9.5	0.92
	平均	22.3	7.1	100	3	8.1	2.8	1.5	100	0.2	未満	7.5	8.4	0.81

\*1 大腸菌群数の単位は、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mLです。

## 日常試験(平均)

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	20.1	7.3	—	130	76	140	—	160	—	—	—	22	2.7
	5	22.3	7.3	—	110	66	100	—	260	—	—	—	20	2.6
	6	23.6	7.3	—	93	67	94	—	320	—	—	—	21	2.6
	7	26.1	7.2	—	88	73	100	—	350	—	—	—	20	2.7
	8	27.9	7.2	—	130	83	150	—	470	—	—	—	27	3.5
	9	26.2	7.2	—	110	68	120	—	450	—	—	—	24	2.9
	10	22.7	7.3	—	110	81	120	—	290	—	—	—	22	2.9
	11	19.9	7.3	—	94	86	100	—	110	—	—	—	22	3.1
	12	19.2	7.2	—	120	89	160	—	140	—	—	—	29	3.8
	R7. 1	16.7	7.4	—	160	120	190	—	220	—	—	—	36	4.3
	2	16.4	7.3	—	170	120	190	—	190	—	—	—	34	4.3
	3	17.4	7.3	—	150	100	160	—	300	—	—	—	29	3.5
	平均	21.7	7.3	—	120	85	130	—	270	—	—	—	25	3.2
最初沈殿池流出水	R6. 4	20.0	7.4	—	26	47	61	—	110	11	未満	2.0	20	2.2
	5	22.5	7.4	—	26	42	60	—	190	9.9	未満	1.2	20	2.2
	6	23.1	7.3	—	22	42	52	—	180	12	未満	1.4	20	2.0
	7	25.9	7.2	—	19	43	56	—	230	12	未満	1.3	19	2.1
	8	27.9	7.2	—	22	51	66	—	170	13	未満	1.1	25	2.7
	9	26.6	7.3	—	20	44	59	—	160	12	0.2	1.5	21	2.3
	10	22.4	7.3	—	22	45	50	—	96	11	未満	1.6	20	2.2
	11	20.4	7.3	—	22	50	58	—	84	13	未満	1.5	23	2.5
	12	19.6	7.3	—	23	56	77	—	86	15	0.4	1.1	28	3.2
	R7. 1	17.3	7.4	—	29	60	82	—	120	16	0.3	1.5	30	3.3
	2	17.0	7.4	—	36	67	84	—	180	18	0.3	1.4	32	3.4
	3	17.0	7.4	—	30	58	73	—	210	14	0.4	1.7	28	2.7
	平均	21.7	7.3	—	25	50	64	—	150	13	未満	1.4	24	2.6
最終沈殿池流出水	R6. 4	20.9	7.1	100	3	7.8	3.1	1.8	70	未満	未満	7.5	8.2	0.82
	5	23.1	7.2	100	2	7.5	2.5	1.4	100	0.2	未満	7.5	8.2	0.92
	6	23.7	7.2	100	2	6.7	2.0	1.3	94	未満	未満	6.7	7.6	1.0
	7	26.8	7.1	100	2	6.9	2.1	1.3	110	未満	未満	7.0	7.1	0.78
	8	28.3	7.1	100	1	7.6	2.4	1.5	120	0.3	未満	7.8	9.0	1.1
	9	27.0	7.1	100	2	7.2	2.6	1.4	200	0.2	未満	7.5	9.1	1.0
	10	23.5	7.0	97	4	7.4	2.5	1.1	91	0.2	未満	7.1	8.1	0.93
	11	20.9	7.0	100	2	7.3	3.2	1.3	46	0.3	未満	8.1	9.0	0.70
	12	19.9	7.0	98	4	8.2	4.1	2.1	46	0.2	未満	9.2	10	0.88
	R7. 1	17.4	7.1	99	4	9.9	4.6	2.2	61	0.4	未満	9.3	11	1.2
	2	17.0	7.1	99	4	11	4.8	2.4	130	0.9	未満	9.8	11	1.1
	3	17.0	7.0	100	4	9.7	4.0	2.2	110	0.3	未満	8.4	9.7	1.0
	平均	22.3	7.1	99	3	8.1	3.1	1.6	99	0.3	未満	8.0	8.9	0.95
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	57	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	250	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	96	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	130	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	320	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	380	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	200	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	59	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	45	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	87	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	290	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	230	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	180	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	水温 (℃)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌 群数 (個/mL)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	19.7	6.7	3	7.6	4.0	250	0.2	未満	7.4	8.0	1.0
R6.4.17	22.0	6.9	8	8.8	5.6	82	0.3	未満	8.1	8.5	0.40
R6.5.8	22.9	7.0	5	8.4	4.2	120	未満	未満	7.5	8.1	0.61
R6.5.22	23.4	6.8	6	8.5	3.2	180	0.3	未満	7.3	7.2	1.3
R6.6.5	22.9	6.8	5	9.1	7.8	160*	1.7	未満	6.4	9.0	1.6
R6.6.26	24.9	6.8	2	6.3	1.6	130	未満	未満	6.5	8.3	1.0
R6.7.3	24.3	7.3	未満	3.8	2.8	未満	未満	未満	5.6	5.8	1.4
R6.7.24	27.4	6.6	2	8.0	4.2	490	未満	未満	7.8	7.7	1.1
R6.8.8	27.8	6.6	2	7.4	4.5	700	0.2	未満	7.5	9.9	0.90
R6.8.21	29.0	6.7	3	8.2	2.8	490	未満	未満	7.4	8.9	1.3
R6.9.19	27.6	6.7	4	8.0	4.0	200	0.5	未満	8.6	11	0.71
R6.9.25	27.2	6.7	6	8.6	5.4	990	0.4	未満	8.0	10	1.1
R6.10.2	27.7	6.9	5	9.0	5.6	320	0.4	未満	8.1	9.9	0.90
R6.10.16	24.8	6.7	3	7.5	2.6	130	未満	未満	7.7	8.3	0.68
R6.11.6	22.2	6.8	2	6.9	1.5	140	未満	未満	7.5	8.7	0.97
R6.11.20	20.8	6.8	2	7.7	4.0	3	0.3	未満	8.8	9.1	0.57
R6.12.4	20.2	6.6	3	7.2	3.8	70	未満	未満	8.0	9.1	0.77
R6.12.11	20.6	6.8	6	8.0	4.4	74	未満	未満	9.1	10	0.93
R7.1.15	18.2	6.6	4	9.9	4.9	40	未満	未満	9.2	10	1.2
R7.1.22	17.2	6.9	7	11	4.6	580	0.5	未満	9.3	12	0.95
R7.2.12	17.0	6.5	8	13	9.6	260	0.5	未満	9.3	11	0.86
R7.2.20	17.0	6.7	9	11	9.4	190	0.5	未満	11	12	1.2
R7.3.6	12.8	6.7	10	10	5.2	230	1.0	未満	7.5	8.0	1.1
R7.3.12	18.1	6.6	8	11	7.0	300	0.5	未満	8.5	10	1.0

\*令和6年6月6日採水。

採水日	ヘキサ ン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ ン(mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.02	未満	0.04	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.71	0.03	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.07	0.02	未満
R6.6.26	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	未満	未満
R6.7.24	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.06	0.04	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	0.08	0.03	未満
R6.9.25	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.06	0.04	未満
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.03	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.07	0.04	未満
R6.12.11	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.06	0.04	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	0.12	0.03	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.6	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.06	0.03	未満
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.11	0.03	未満

## 精密試験

春: 令和6年5月8日

夏: 令和6年7月3日

採水日 秋: 令和6年10月2日

冬: 令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	22.8	25.1	26.7	16.6	22.8	22.9	24.0	26.7	17.5	22.8	23.2	24.9	27.3	18.3	23.4	22.9	24.3	27.7	18.2	23.3
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	90	100	98	—	—	—	—	—
pH	7.4	7.4	7.3	7.7	7.4	7.6	7.3	7.4	7.4	7.4	7.1	7.2	7.2	6.8	7.1	7.0	7.3	6.9	6.6	7.0
蒸発残留物	650	460	720	660	620	520	400	580	830	580	430	360	510	610	480	—	—	—	—	—
強熱残留物	410	280	440	460	390	350	260	430	450	370	310	260	380	460	350	—	—	—	—	—
強熱減量	250	180	280	200	230	170	140	150	380	210	120	99	130	150	130	—	—	—	—	—
浮遊物質	130	68	170	180	140	27	20	23	24	24	2	1	5	3	3	5	未満	5	4	4
溶解性物質	520	390	580	490	500	490	380	550	810	560	430	360	510	600	480	—	—	—	—	—
塩化物イオン	170	88	180	220	160	—	—	—	—	—	140	81	150	230	150	—	—	—	—	—
BOD	110	82	150	220	140	67	46	68	80	65	2.7	1.8	4.7	4.0	3.3	4.2	2.8	5.6	4.9	4.4
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.5	1.1	1.9	1.8	1.6	—	—	—	—	—
COD	83	67	100	130	95	50	42	51	58	50	8.0	6.2	8.7	9.5	8.1	8.4	3.8	9.0	9.9	7.8
全窒素	25	22	30	44	30	22	19	26	28	24	8.4	7.5	11	9.9	9.1	8.1	5.8	9.9	10	8.5
アンモニア性窒素	12	12	14	21	15	14	12	12	15	13	未満	未満	0.6	未満	未満	未満	未満	0.4	未満	未満
亜硝酸性窒素	0.3	0.4	0.5	未満	0.3	0.2	未満	0.4	0.3	0.2	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	2.8	1.2	0.4	未満	1.1	未満	1.2	2.5	1.9	1.4	7.9	7.1	8.9	9.4	8.3	7.5	5.6	8.1	9.2	7.6
全りん	3.0	2.8	4.1	5.7	3.9	2.4	2.0	3.0	3.4	2.7	0.59	1.0	1.2	0.93	0.94	0.61	1.4	0.90	1.2	1.0
りん酸イオン	1.7	1.4	2.1	3.3	2.1	1.8	1.4	2.1	2.3	1.9	0.39	0.70	1.0	0.58	0.67	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	230	270	800	130	360	120	130	190	81	130	57	88	200	29	93	120	未満	320	40	120
ヘキサノ抽出物質	17	12	20	32	20	6	6	6	10	7	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	0.02	0.03	0.04	0.05	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	未満	未満	0.001	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
亜鉛	0.10	0.04	0.07	0.10	0.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	未満	0.03	0.04	0.03
溶解性鉄	0.13	0.12	0.15	0.13	0.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	0.03	0.05	0.05	0.04
溶解性マンガン	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	未満	0.03	0.03	0.02
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
2,2,1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年8月21日

気温(9時): 28.9 °C

水温(9時): 28.8 °C(流入下水)

28.7 °C(初沈流出水)

28.8 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		13,000	8,100	7,100	8,000	12,000	13,000	9,600	8,100	7,600	12,000	13,000	13,000	10,000
pH	流入下水	7.3	7.3	7.3	7.4	7.5	7.6	7.6	7.5	7.5	7.3	7.4	7.5	7.4
	初沈流出水	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5
	終沈流出水	7.2	7.3	7.2	7.3	7.4	7.3	7.3	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	87	84	64	42	91	110	100	110	100	71	95	75	88
	初沈流出水	55	52	50	43	48	49	67	57	57	58	54	53	54
	終沈流出水	8.3	8.2	8.1	7.6	7.6	7.6	7.1	7.1	7.5	7.8	8.1	8.4	7.8
BOD	流入下水	120	120	49	49	120	160	150	210	160	160	160	160	140
	初沈流出水	60	62	57	49	46	38	41	81	72	83	76	82	63
	終沈流出水	2.6	2.2	2.1	1.8	1.8	1.5	1.7	2.1	2.2	2.3	2.9	2.9	2.2
浮遊物質	流入下水	130	110	81	67	120	180	120	130	120	130	120	130	120
	初沈流出水	46	36	27	30	20	28	24	28	31	28	33	29	30
	終沈流出水	1	1	未満	未満	1	1	1	1	2	2	2	2	1
アモニア性窒素	初沈流出水	9.3	9.2	9.2	8.3	8.7	13	12	12	13	14	14	13	11
	終沈流出水	0.3	未満	未満	0.2	未満	0.6	0.3	未満	未満	0.3	0.3	0.7	0.2
亜硝酸性窒素	初沈流出水	0.2	未満	未満	0.2	未満	未満	未満	未満	0.2	0.3	0.3	0.3	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	0.9	0.3	0.5	0.5	0.8	1.5	1.1	未満	未満	0.6	0.8	0.7	0.6
	終沈流出水	8.4	7.8	7.4	7.1	6.7	6.5	6.4	6.7	7.2	8.2	8.3	8.4	7.4
りん酸態りん	初沈流出水	0.98	0.94	0.88	1.0	1.1	0.79	1.0	1.8	1.6	1.7	1.6	1.4	1.2
	終沈流出水	0.74	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.52	0.81	未満

当試験はB系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.4 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年2月26日

気温(9時): 11.5 °C

水温(9時): 17.3 °C(流入下水)

18.0 °C(初沈流出水)

17.2 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		12,000	11,000	5,000	5,000	13,000	13,000	9,700	8,000	7,900	9,400	12,000	14,000	9,900
pH	流入下水	7.4	7.4	7.4	7.5	7.5	7.5	7.4	7.4	7.4	7.5	7.4	7.3	7.4
	初沈流出水	7.5	7.6	7.7	7.7	7.8	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	7.6
	終沈流出水	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.3	7.3	7.3	7.2	7.4	7.2
透視度 (度)		83	86	90	79	84	94	100	100	100	100	100	100	93
COD	流入下水	100	95	100	100	130	150	140	140	140	130	130	110	120
	初沈流出水	69	66	68	73	67	66	81	80	77	79	78	77	73
	終沈流出水	13	13	13	13	13	12	11	12	12	12	12	13	12
BOD	流入下水	160	170	200	160	180	240	210	170	180	180	200	180	190
	初沈流出水	91	83	76	86	84	90	100	79	85	90	94	98	89
	終沈流出水	6.9	6.6	6.2	5.5	4.8	4.4	4.0	3.7	3.4	3.0	2.9	3.3	4.5
浮遊物質	流入下水	110	110	200	120	150	190	140	170	170	150	160	150	150
	初沈流出水	54	34	64	47	44	32	26	39	41	45	39	43	41
	終沈流出水	5	6	5	7	6	未満	9	3	3	3	3	4	4
アモニア性窒素	初沈流出水	15	15	15	15	16	19	19	17	18	18	21	17	17
	終沈流出水	1.6	2.3	2.0	2.1	2.3	2.6	2.1	1.7	1.7	1.2	1.5	1.2	1.9
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.2	0.4	0.2	0.3	0.3	未満
	終沈流出水	0.4	0.5	0.5	0.3	0.2	未満	未満	0.3	0.2	未満	未満	0.2	0.2
硝酸性窒素	初沈流出水	3.0	2.2	3.2	3.1	2.8	1.9	2.1	未満	0.8	0.9	1.3	1.2	1.9
	終沈流出水	10	11	9.8	10	10	8.1	8.1	8.3	8.9	9.6	10	11	9.5
りん酸態りん	初沈流出水	2.1	1.9	2.3	2.3	2.5	2.5	2.7	2.4	2.1	2.4	2.1	2.0	2.3
	終沈流出水	0.54	0.70	0.62	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満

当試験はB系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 2.5 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.8	0.46	83	6.1	2.3	90	94
5	6.6	0.88	82	6.3	1.8	87	110
6	6.6	0.48	82	6.1	1.5	86	80
7	6.7	0.53	83	6.1	1.8	87	89
8	6.8	0.50	72	6.2	1.9	82	110
9	6.7	0.62	84	6.0	1.9	84	89
10	6.7	0.59	80	6.3	1.7	85	70
11	6.7	0.58	86	6.3	1.8	86	73
12	6.8	0.52	84	6.2	2.0	89	64
R7. 1	6.7	0.54	84	6.2	2.1	87	82
2	6.8	0.54	88	6.2	1.7	90	100
3	6.8	0.51	86	6.2	2.1	88	96
平均	6.7	0.57	83	6.2	1.9	87	89

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月27日

冬：令和7年1月28日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	5.9	2.9	80	27,000	—	—	1,200	42	210	54
	冬	6.3	1.7	90	16,000	—	—	1,100	35	280	45
	平均	6.1	2.3	85	22,000	—	—	1,100	38	240	50
調整 タンク 分離液	夏	6.6	—	—	160	130	220	21	16	14	12
	冬	6.9	—	—	100	120	190	38	21	15	10
	平均	6.8	—	—	130	120	200	30	19	14	11





#### (4) 中部水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験



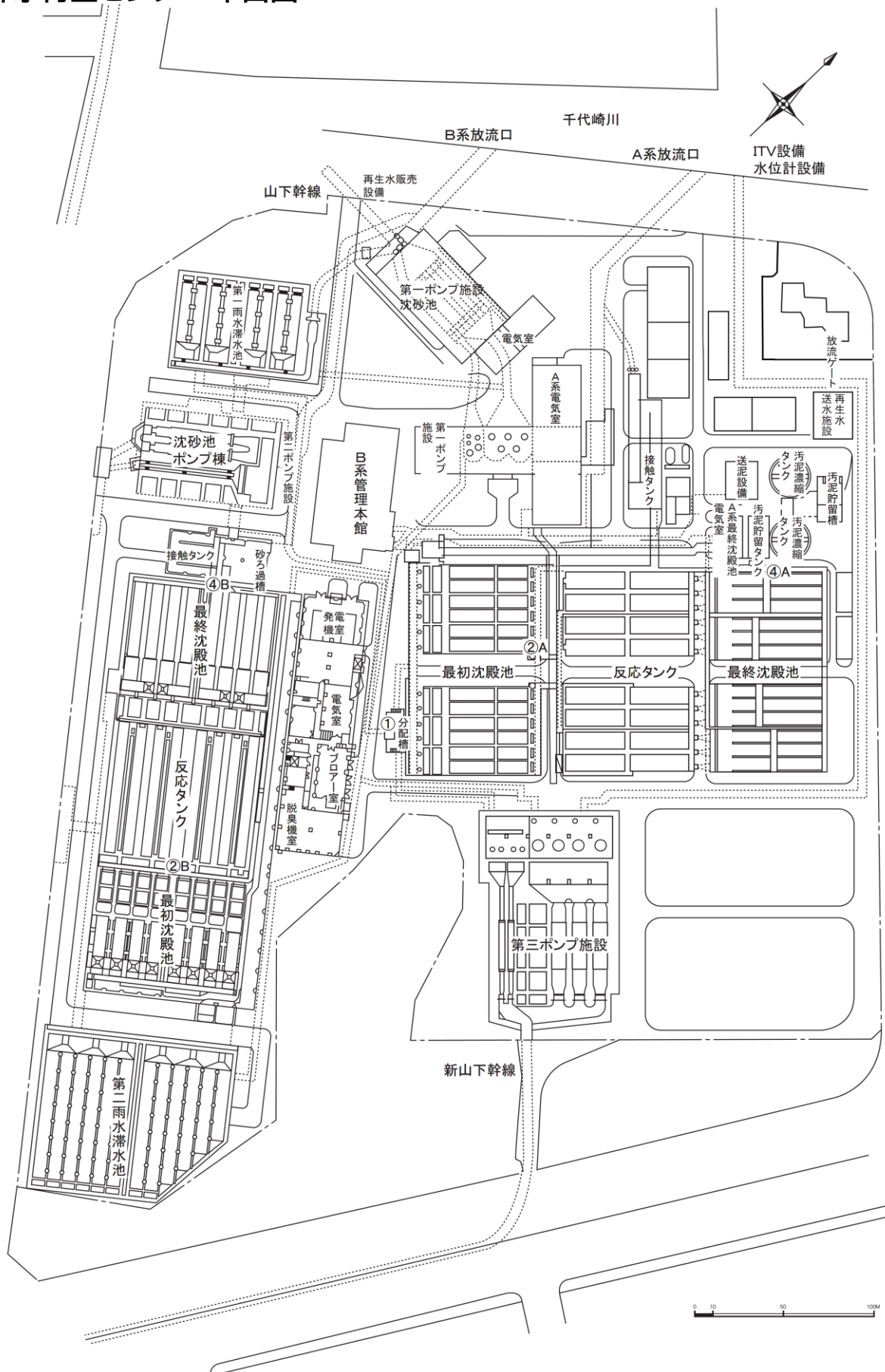
## 主要施設

(令和6年度末)

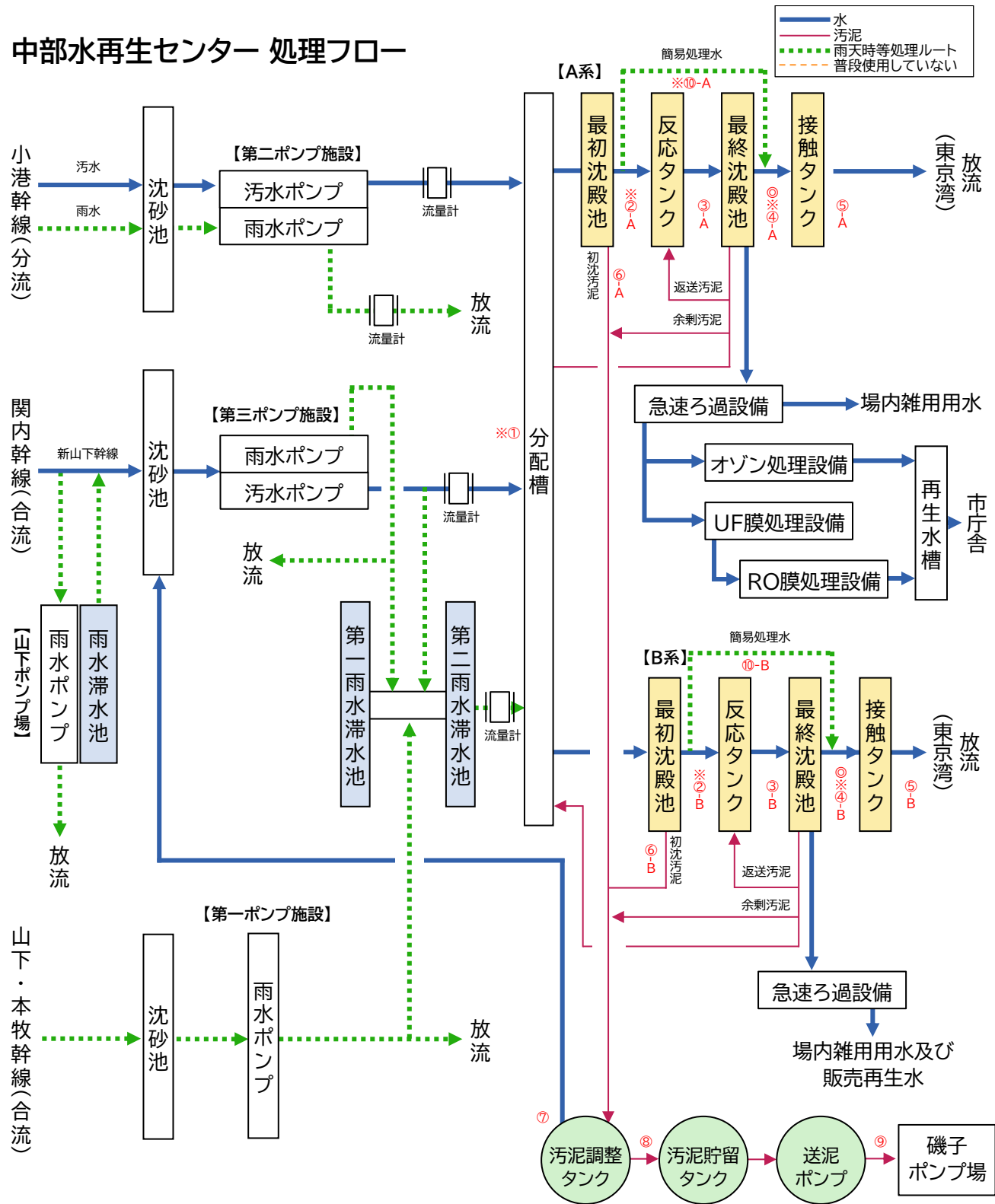
主要施設		総有効 容量 ( $\text{m}^3$ )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 ( $\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$ )
			長	巾[径]	深				
沈砂池	第一 ポンプ 施設 (合流) 雨水用	684	18.0	4.0	2.5		3		
			18.0	3.2	2.5		1		
	第二 ポンプ 施設 (分流) 雨水用	82.3	10.0	3.4	1.21		2		
		12.6	10.0	1.0	0.63		2		
	第三 ポンプ 施設 (合流) 雨水用	537	16.0	5.5	6.1		3		
		503	17.0	2.0	7.4		2		
雨水滯水池	第一	8,380	23.7	8.5	10.4		4		
	第二	30,110	35.5	12.5	21.6		2		
			29.1	17.4	21.6		1		
	山下ポンプ場	5,500	40.4	9.2	7.4		2		
最初沈殿池	A系	4,811	33.0	9.0	2.7	1	6	2.5 時間	26
	B系	4,314	32.1	11.2	3.0	1	4	2.1 時間	34
反応タンク	A系	9,360	40.0	6.5	4.5	2	4	4.8 時間	
	B系	9,724	43.4	5.6	5.0	2	4	4.7 時間	
最終沈殿池	A系	6,569	34.0	13.8	3.5	1	4	3.4 時間	25
	B系	4,879	36.3	11.2	3.0	1	4	2.4 時間	30
接触タンク	A系	1,176	35.0	3.5	3.2	3	1	36 分	
	B系	528	20.0	2.2	3.0	4	1	15 分	
汚泥調整タンク		678	[12.0]		3.0		2		
汚泥貯留タンク		500	7.0	7.0	5.1		2		

\*1 汚泥は南部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

# 中部水再生センター 平面図



中部水再生センター 処理フロー



- 試料採取点
- ① 最初沈殿池流入水
  - ②-A 最初沈殿池流出水(A系)
  - ②-B 最初沈殿池流出水(B系)
  - ③-A 反応タンク混合液(A系)
  - ③-B 反応タンク混合液(B系)
  - ④-A 最終沈殿池流出水(A系)
  - ④-B 最終沈殿池流出水(B系)
  - ⑤-A 放流水(A系)
  - ⑤-B 放流水(B系)
  - ⑥-A 最初沈殿池汚泥(A系)
  - ⑥-B 最初沈殿池汚泥(B系)
  - ⑦ 調整タンク分離液
  - ⑧ 調整汚泥
  - ⑨ 送泥汚泥

- 機器設置場所
- ※ 自動採水器
  - ◎ UV計及び全窒素全りん計
  - 10-A 簡易処理水(A系)
  - 10-B 簡易処理水(B系)

## 処理実績

		流入 下水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	二次処理水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )			一次 処理水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	直接 放流量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	滞水池 投入水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	降水量 (mm/日)
			A系	B系	合計				
R6. 4	最高	239	55	54	109	62.7	29.7	38.2	44.5
	最低	50	22	27	49	0	0	0	0
	平均	70	32	34	66	3.3	1.2	4.0	3.9
5	最高	229	53	53	106	58.6	27.3	37.2	50.5
	最低	50	23	28	50	0	0	0	0
	平均	77	31	37	68	6.0	1.9	6.0	6.0
6	最高	372	56	63	118	64.0	164.7	32.6	113.0
	最低	51	24	31	54	0	0	0	0
	平均	102	35	43	78	9.3	14.4	4.7	11.2
7	最高	148	41	51	92	22.5	15.2	34.2	34.0
	最低	49	22	27	49	0	0	0	0
	平均	64	28	35	63	1.2	0.7	2.6	2.1
8	最高	552	62	64	127	78.7	347.1	38.9	88.0
	最低	45	20	25	45	0	0	0	0
	平均	81	27	33	60	5.6	14.6	3.7	6.3
9	最高	223	57	62	120	42.3	60.9	121.8	35.5
	最低	47	24	23	47	0	0	0	0
	平均	71	31	31	63	2.7	3.6	5.3	2.7
10	最高	464	62	64	126	64.7	263.4	33.9	55.0
	最低	48	24	23	48	0	0	0	0
	平均	79	33	32	65	4.2	9.2	5.0	5.6
11	最高	300	52	58	110	28.9	172.3	38.4	52.5
	最低	49	24	20	47	0	0	0	0
	平均	74	32	32	64	1.8	9.0	3.1	4.6
12	最高	55	25	30	55	0	1.2	2.7	0
	最低	45	21	25	45	0	0	0	0
	平均	49	23	27	49	0	0.1	0.5	0
R7. 1	最高	112	38	46	84	14.8	11.7	30.9	23.0
	最低	41	19	22	41	0	0	0	0
	平均	48	22	26	47	0.5	0.5	1.5	0.8
2	最高	61	27	33	61	0	0	4.0	8.0
	最低	43	17	21	40	0	0	0	0
	平均	45	21	24	45	0	0	0.6	0.4
3	最高	132	49	46	95	31.7	21.3	30.2	23.0
	最低	45	21	23	45	0	0	0	0
	平均	65	30	31	61	2.6	1.3	5.3	4.1
年 間	最高	552	62	64	127	78.7	347.1	121.8	113.0
	最低	41	17	20	40	0	0	0	0
	平均	69	29	32	61	3.1	4.7	3.5	4.0
総量		25,084	10,495	11,732	22,282	1,134	1,518	1,451	1,456

## 処理実績

		気温	返送汚泥量	余剰汚泥量	最初沈殿池汚泥量	調整汚泥量	調整汚泥固形物量	空気量 ( $\times 10^3 \text{m}^3/\text{日}$ )		
		( $^{\circ}\text{C}$ )	( $\times 10^3 \text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{t}/\text{日}$ )	A系	B系	合計
R6. 4	最高	21.3	55	870	1,200	600	—	118	165	270
	最低	12.1	42	590	1,200	600	—	75	111	191
	平均	17.2	46	740	1,200	600	10.8	99	139	239
5	最高	23.6	55	790	1,200	600	—	117	161	272
	最低	14.4	42	600	1,200	600	—	74	117	197
	平均	20.1	47	650	1,200	600	11.0	98	137	234
6	最高	28.2	60	670	1,200	600	—	108	159	267
	最低	19.4	44	580	1,200	600	—	67	111	183
	平均	23.4	50	620	1,200	600	10.3	84	133	217
7	最高	32.0	54	590	1,200	600	—	105	153	246
	最低	24.3	42	480	1,200	600	—	79	114	197
	平均	29.0	46	540	1,200	600	8.1	95	133	227
8	最高	31.8	61	570	1,200	600	—	120	153	261
	最低	26.7	41	530	1,200	600	—	67	120	194
	平均	29.6	45	550	1,200	600	9.1	101	138	239
9	最高	30.4	60	550	1,200	600	—	130	145	264
	最低	21.4	40	450	1,190	600	—	72	102	209
	平均	27.3	44	510	1,200	600	8.0	115	122	237
10	最高	27.0	61	510	1,200	600	—	134	137	256
	最低	16.2	40	430	1,200	600	—	64	101	170
	平均	21.4	45	490	1,200	600	8.9	109	117	226
11	最高	19.1	58	640	1,200	600	—	124	152	262
	最低	8.3	39	450	1,190	600	—	73	104	190
	平均	14.8	45	580	1,200	600	9.6	105	124	229
12	最高	13.9	44	730	1,200	650	—	112	174	287
	最低	6.3	41	0	600	590	—	81	128	212
	平均	9.4	42	590	1,140	600	10.4	93	151	244
R7. 1	最高	9.7	51	650	1,200	600	—	102	156	249
	最低	5.2	37	580	1,200	600	—	72	99	171
	平均	7.4	40	620	1,200	600	9.5	86	139	225
2	最高	12.0	42	800	1,200	600	—	143	194	338
	最低	4.4	28	610	1,200	600	—	68	124	212
	平均	7.2	35	650	1,200	600	9.9	98	169	268
3	最高	20.5	50	930	1,200	650	—	147	192	313
	最低	3.6	37	610	790	390	—	76	103	193
	平均	11.2	42	810	1,190	630	10.7	109	147	256
年 間	最高	32.0	61	930	1,200	650	—	147	194	338
	最低	3.6	28	0	600	390	—	64	99	170
	平均	18.2	44	610	1,190	600	9.7	99	137	237
	総量	—	16,050	224,000	436,000	220,000	3,542	36,257	50,070	86,327



## 管理状況(A系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	5.3	5.1	4.9	5.3	5.8	4.9	4.8	4.8	5.6	6.2	6.9	5.6	6.9
		最低	1.3	1.6	1.4	2.6	1.3	1.6	1.2	1.8	4.5	3.0	4.2	2.0	1.2
		平均	3.8	3.8	3.4	4.3	4.5	3.9	3.6	3.7	5.1	5.4	5.6	3.9	4.3
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	49	41	45	25	51	41	55	37	14	21	15	32	55
		最低	12	13	13	12	11	13	14	13	12	10	9.3	12	9.3
		平均	19	19	22	16	16	18	20	18	13	12	12	17	17
反応タンク	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	水温(°C)	平均	19.3	20.9	21.7	24.1	26.5	27.3	25.0	23.2	21.0	19.6	19.6	19.7	22.5
	pH	平均	6.4	6.3	6.4	6.5	6.5	6.4	6.3	6.5	6.4	6.2	6.2	6.2	6.4
	DO(mg/L)	平均	2.3	2.3	2.4	1.8	2.0	2.0	2.2	2.2	2.3	2.4	2.2	2.1	2.2
	MLSS (mg/L)	最高	1,700	1,600	1,900	1,800	1,800	1,900	1,800	1,900	1,900	1,900	2,200	2,000	2,200
		最低	1,200	1,300	1,400	1,400	1,100	1,200	1,500	980	1,500	1,700	1,200	1,400	980
		平均	1,400	1,500	1,600	1,600	1,600	1,500	1,600	1,600	1,700	1,800	1,600	1,600	1,600
	沈殿率 (%)	最高	79	49	60	29	30	38	45	61	43	20	49	61	79
		最低	41	32	33	21	18	16	28	21	22	17	15	27	15
		平均	57	40	45	24	26	21	35	48	28	18	27	40	34
	SVI (mL/g)	最高	490	300	350	200	170	200	260	340	240	110	230	420	490
		最低	310	240	240	130	150	110	180	220	140	100	120	180	100
		平均	410	260	290	150	160	140	220	290	170	100	150	260	220
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.43	0.31	0.24	0.21	0.24	0.31	0.30	0.32	0.24	0.30	0.25	0.33	0.43
		最低	0.22	0.21	0.19	0.19	0.18	0.21	0.18	0.25	0.24	0.25	0.21	0.24	0.18
		平均	0.31	0.24	0.21	0.20	0.21	0.25	0.25	0.28	0.24	0.27	0.24	0.29	0.25
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.33	0.20	0.16	0.15	0.21	0.18	0.20	0.23	0.16	0.17	0.20	0.22	0.33
		最低	0.16	0.14	0.11	0.11	0.11	0.14	0.12	0.14	0.13	0.14	0.11	0.14	0.11
		平均	0.22	0.16	0.14	0.13	0.14	0.17	0.15	0.18	0.14	0.16	0.15	0.19	0.16
	汚泥日令 (日)	最高	13	17	21	18	23	21	16	16	17	22	19	16	23
		最低	9.3	13	13	15	12	10	11	8.3	15	13	11	11	8.3
		平均	11	15	16	16	18	14	13	13	16	17	15	13	15
	SRT (日)	最高	14	20	16	15	14	21	14	13	15	24	18	9.0	24
		最低	6.1	11	10	12	6.3	9.1	8.7	7.4	9.6	11	10	5.3	5.3
		平均	9.1	14	14	14	11	14	12	10	12	17	14	7.5	12
	汚泥 返送率(%)	最高	130	130	120	130	140	120	120	120	140	150	130	120	150
		最低	52	54	51	71	46	50	46	55	110	75	78	50	46
		平均	96	97	87	110	120	98	92	94	130	130	110	92	100
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.8	1.3	1.1	1.2	1.5	1.1	1.1	1.5	1.6	1.7	2.0	2.3	2.3
		最低	0.90	0.60	0.50	0.50	0.50	0.50	0.40	0.50	0	0.80	1.1	1.0	0
		平均	1.4	0.95	0.78	0.88	1.2	0.79	0.83	1.0	1.3	1.4	1.5	1.5	1.1
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	4.7	4.8	4.1	4.8	5.4	5.2	4.8	4.4	5.0	4.9	7.1	5.9	7.1
		最低	1.4	1.6	1.3	2.0	1.1	1.3	1.0	1.4	3.4	1.9	3.2	1.6	1.0
		平均	3.3	3.4	2.6	3.6	4.1	3.9	3.5	3.4	4.2	4.1	4.8	3.8	3.7
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	47	49	58	61	65	62	52	51	45	41	50	52	65
		最低	26	38	33	48	50	42	29	27	42	34	40	30	26
		平均	38	46	46	55	57	54	44	42	43	38	45	41	46
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	9.8	9.5	9.1	9.8	11	9.1	8.9	9.0	10	12	13	10	13
		最低	3.9	4.0	3.9	5.3	3.5	3.7	3.5	4.1	8.5	5.7	7.8	4.4	3.5
		平均	7.2	7.3	6.5	8.0	8.6	7.3	6.9	7.0	9.5	10	10	7.4	8.0
	返送汚泥pH	(平均)	3.6	3.7	3.4	3.8	3.9	3.6	3.5	3.6	4.2	4.5	5.0	3.8	3.9
		平均	6.4	6.3	6.4	6.4	6.3	6.3	6.2	6.3	6.3	6.1	6.2	6.0	6.3
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	3,400	3,500	3,800	3,900	4,600	3,900	4,800	4,600	4,200	3,100	3,400	4,200	4,000
	返送汚泥VSS(%)	平均	87	87	85	83	83	83	85	86	87	88	89	88	86
最終沈殿池	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4	4
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	7.2	7.0	6.7	7.2	7.8	6.6	6.5	6.6	7.7	8.4	9.4	6.4	9.4
		最低	2.9	3.0	2.8	3.9	2.5	2.7	2.5	3.0	6.2	4.2	4.3	2.4	2.4
		平均	5.3	5.3	4.8	5.9	6.3	5.3	5.1	5.1	7.0	6.0	5.9	4.9	5.6
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	29	28	30	22	33	31	33	28	14	20	20	35	35
		最低	12	12	13	12	11	13	13	13	11	9.9	8.9	13	8.9
		平均	17	16	19	15	15	17	17	17	12	14	14	18	16

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。



## 管理状況(B系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.8	3.7	3.4	3.8	4.2	4.5	4.4	5.2	4.2	4.7	5.0	4.5	5.2
		最低	1.2	1.1	1.1	1.9	0.90	1.2	1.1	1.6	3.5	2.2	3.1	1.5	0.90
		平均	3.1	2.8	2.4	3.1	3.3	3.5	3.3	3.4	3.9	4.1	4.3	3.4	3.4
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	59	63	68	38	79	62	65	46	21	33	23	48	79
		最低	19	19	21	19	17	16	16	14	17	15	14	16	14
		平均	25	28	34	25	25	23	24	23	19	18	17	23	24
反応タンク	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	水温(°C)	平均	20.5	22.3	23.5	26.4	28.5	27.6	25.2	22.5	21.1	19.1	19.0	18.1	22.8
	pH	平均	6.4	6.4	6.4	6.5	6.5	6.5	6.4	6.5	6.5	6.4	6.3	6.3	6.4
	DO(mg/L)	平均	3.7	3.9	4.0	3.5	3.7	4.0	4.2	3.9	3.4	3.7	3.5	3.7	3.8
	MLSS (mg/L)	最高	1,900	1,700	1,800	1,900	1,700	1,900	1,700	1,900	2,000	2,000	2,000	1,800	2,000
		最低	1,300	1,300	930	1,400	1,500	1,400	1,400	1,300	1,600	1,700	1,700	1,300	930
		平均	1,600	1,600	1,500	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,800	1,800	1,800	1,500	1,600
	沈殿率 (%)	最高	76	70	54	50	26	27	41	49	44	49	73	54	76
		最低	57	40	16	21	23	18	18	24	29	30	55	26	16
		平均	68	57	39	32	24	22	27	34	36	38	66	36	40
	SVI (mL/g)	最高	480	440	330	300	160	170	240	250	220	270	400	340	480
		最低	370	300	180	140	140	120	130	170	170	180	290	180	120
		平均	430	360	260	200	150	140	170	200	200	210	360	250	240
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.27	0.31	0.27	0.27	0.24	0.24	0.25	0.31	0.30	0.36	0.29	0.29	0.36
		最低	0.25	0.22	0.24	0.23	0.20	0.19	0.16	0.20	0.25	0.21	0.21	0.21	0.16
		平均	0.26	0.26	0.26	0.25	0.22	0.21	0.21	0.25	0.27	0.30	0.26	0.25	0.25
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.18	0.19	0.27	0.19	0.15	0.18	0.16	0.23	0.17	0.20	0.15	0.22	0.27
		最低	0.14	0.13	0.16	0.14	0.12	0.11	0.12	0.12	0.15	0.12	0.11	0.15	0.11
		平均	0.16	0.16	0.19	0.16	0.14	0.14	0.14	0.17	0.16	0.17	0.14	0.18	0.16
	汚泥日令 (日)	最高	18	18	19	22	22	28	28	22	20	17	24	16	28
		最低	14	13	10	14	19	12	13	7.7	16	11	16	11	7.7
		平均	16	16	15	17	20	18	18	16	18	14	20	14	17
	SRT (日)	最高	10	13	9.6	10	12	12	15	11	12	10	11	9.5	15
		最低	8.3	7.5	7.6	9.1	11	9.2	12	8.7	8.6	8.5	9.9	5.4	5.4
		平均	9.3	9.4	8.7	9.6	12	11	13	9.8	9.8	9.6	10	7.5	9.9
	汚泥 返送率(%)	最高	50	50	50	50	51	50	50	50	51	51	51	50	51
		最低	50	49	50	50	50	50	49	49	50	50	50	50	49
		平均	50	50	50	50	50	50	50	50	50	51	51	50	50
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.4	1.3	1.2	1.1	1.1	1.3	1.0	1.4	1.5	1.5	1.7	1.6	1.7
		最低	0.63	0.64	0.49	0.59	0.38	0.40	0.32	0.41	0	0.72	0.92	0.70	0
		平均	0.99	1.0	0.88	0.89	0.84	0.94	0.74	0.91	1.1	1.2	1.4	1.2	1.0
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	6.0	5.6	4.8	5.0	5.9	5.6	5.8	5.8	6.7	6.6	8.1	7.8	8.1
		最低	2.1	2.5	1.9	2.4	2.0	2.2	1.6	2.0	4.4	2.2	5.0	2.5	1.6
		平均	4.3	3.9	3.3	3.9	4.5	4.1	3.9	4.1	5.7	5.6	7.0	4.9	4.6
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	63	72	61	67	73	73	76	61	59	63	94	84	94
		最低	49	44	51	48	60	55	51	48	54	37	58	56	37
		平均	56	57	56	57	66	62	61	54	57	49	78	66	60
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	8.2	8.1	7.3	8.2	9.1	9.6	9.6	11	9.1	10	11	9.6	11
		最低	4.1	4.2	3.6	4.4	3.5	3.6	3.5	3.8	7.4	4.9	6.7	4.8	3.5
		平均	6.8	6.2	5.4	6.6	7.3	7.6	7.3	7.4	8.3	8.9	9.2	7.4	7.4
	返送汚泥pH	最高	4.5	4.2	3.6	4.4	4.8	5.1	4.9	4.9	5.5	5.9	6.1	4.9	4.9
		最低	6.5	6.4	6.4	6.4	6.3	6.3	6.2	6.3	6.4	6.2	6.3	6.2	6.3
		平均	6.5	6.4	6.4	6.4	6.3	6.3	6.2	6.3	6.4	6.2	6.3	6.2	6.3
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	4,900	4,500	4,200	4,900	5,100	5,200	5,100	5,200	5,900	5,700	4,700	4,400	5,000
	返送汚泥VSS(%)	平均	86	84	83	83	85	83	84	84	84	84	85	87	84
最終沈殿池	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	4.3	4.2	3.8	4.3	4.8	5.0	5.0	5.8	4.8	5.3	5.7	5.0	5.8
		最低	2.2	2.2	1.9	2.3	1.8	1.9	1.8	2.0	3.9	2.6	3.5	2.5	1.8
		平均	3.6	3.3	2.9	3.5	3.8	4.0	3.8	3.9	4.4	4.7	4.8	3.9	3.9
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	33	32	39	31	40	38	40	36	18	28	21	28	40
		最低	17	17	19	17	15	14	14	12	15	14	13	14	12
		平均	21	23	26	21	20	19	20	20	16	16	15	19	20

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)\*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

## 管理状況(平均)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	4.5	4.4	4.0	4.5	4.9	4.7	4.6	4.7	4.9	5.4	5.5	4.8	5.5
		最低	1.3	1.3	1.2	2.2	1.1	1.4	1.1	1.7	4.0	2.6	3.6	1.7	1.1
		平均	3.4	3.2	2.8	3.6	3.9	3.7	3.5	3.6	4.4	4.7	4.9	3.6	3.8
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	53	51	55	31	64	50	59	40	17	26	19	39	64
		最低	15	16	17	15	14	15	15	15	14	13	12	14	12
		平均	21	23	27	20	20	20	21	20	15	15	14	20	20
反応タンク	使用池数	平均	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	水温(°C)	平均	19.9	21.6	22.6	25.2	27.5	27.4	25.1	22.8	21.0	19.4	19.4	18.9	22.8
	pH	平均	6.4	6.3	6.4	6.5	6.5	6.5	6.3	6.5	6.5	6.3	6.3	6.2	6.4
	DO(mg/L)	平均	3.0	3.1	3.2	2.6	2.8	3.0	3.2	3.0	2.9	3.0	2.8	2.9	3.0
	MLSS (mg/L)	最高	1,800	1,600	1,900	1,700	1,700	1,800	1,700	1,900	2,000	1,900	2,100	1,800	2,100
		最低	1,300	1,300	1,200	1,400	1,400	1,400	1,500	1,300	1,500	1,700	1,400	1,400	1,200
		平均	1,500	1,500	1,500	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,700	1,800	1,700	1,500	1,600
	沈殿率 (%)	最高	76	59	51	38	27	30	41	51	38	34	61	57	76
		最低	51	36	31	23	22	18	24	30	27	23	38	26	18
		平均	62	48	42	28	25	21	31	41	32	28	46	38	37
	SVI (mL/g)	最高	460	360	300	250	160	170	240	270	220	190	310	380	460
		最低	360	270	240	140	150	110	160	230	170	140	200	180	110
		平均	420	310	270	180	150	140	190	250	180	150	250	250	230
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.34	0.31	0.25	0.24	0.23	0.26	0.26	0.31	0.27	0.32	0.26	0.30	0.34
		最低	0.24	0.22	0.22	0.21	0.19	0.20	0.18	0.22	0.24	0.23	0.22	0.24	0.18
		平均	0.29	0.25	0.24	0.22	0.22	0.23	0.23	0.26	0.25	0.29	0.24	0.27	0.25
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.25	0.20	0.18	0.16	0.16	0.18	0.18	0.23	0.16	0.18	0.15	0.22	0.25
		最低	0.15	0.14	0.13	0.13	0.12	0.13	0.12	0.13	0.14	0.14	0.13	0.14	0.12
		平均	0.19	0.16	0.16	0.15	0.14	0.15	0.15	0.17	0.15	0.16	0.14	0.18	0.16
	汚泥日令 (日)	最高	15	17	20	19	23	20	20	18	18	17	21	16	23
		最低	12	14	13	15	16	12	12	8.0	16	13	15	11	8.0
		平均	13	15	15	16	19	15	15	14	17	15	17	14	16
	SRT (日)	最高	12	14	13	12	13	16	14	12	14	17	14	9.2	17
		最低	7.2	9.8	8.9	11	9.3	10	10	8.2	9.1	9.5	10	5.3	5.3
		平均	9.2	12	11	12	11	12	12	9.9	11	13	12	7.5	11
	汚泥 返送率(%)	最高	86	85	81	86	93	86	85	84	91	98	88	84	98
		最低	51	52	51	59	48	50	48	52	79	61	63	50	48
		平均	72	71	66	75	79	74	71	72	85	85	78	71	75
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.6	1.3	1.1	1.1	1.3	1.1	1.0	1.3	1.6	1.6	1.8	1.9	1.9
		最低	0.70	0.60	0.50	0.60	0.40	0.50	0.40	0.50	0	0.80	1.0	0.90	0
		平均	1.2	1.0	0.83	0.89	1.0	0.87	0.79	0.97	1.2	1.3	1.4	1.4	1.1
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	5.4	5.2	4.5	4.9	5.7	5.3	5.3	5.1	5.9	5.8	7.6	6.9	7.6
		最低	1.8	2.0	1.6	2.2	1.5	1.7	1.3	1.7	4.0	2.0	4.2	2.0	1.3
		平均	3.8	3.6	3.0	3.8	4.3	4.0	3.7	3.8	5.0	4.9	6.0	4.4	4.2
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	54	60	60	64	68	64	58	55	52	50	65	66	68
		最低	35	41	45	48	56	48	46	37	49	38	52	42	35
		平均	46	51	52	56	62	57	51	48	50	44	61	52	53
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	8.9	8.7	8.1	8.9	9.8	9.3	9.2	9.3	9.7	11	11	9.7	11
		最低	4.0	4.1	3.7	4.8	3.5	3.7	3.5	4.0	7.9	5.2	7.2	4.6	3.5
		平均	7.0	6.7	5.9	7.2	7.9	7.5	7.1	7.2	8.9	9.5	9.8	7.4	7.7
	返送汚泥pH	(平均)	4.0	3.9	3.5	4.1	4.3	4.2	4.1	4.1	4.8	5.1	5.5	4.3	4.3
		平均	6.4	6.3	6.4	6.4	6.3	6.3	6.2	6.3	6.3	6.2	6.2	6.1	6.3
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	4,100	4,000	4,000	4,400	4,800	4,500	4,900	4,900	5,000	4,400	4,000	4,300	4,500
	返送汚泥VSS(%)	平均	86	85	84	83	84	83	85	85	86	86	87	88	85
最終沈殿池	使用池数	平均	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	8	8
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.6	5.5	5.1	5.6	6.2	5.8	5.8	5.9	6.1	6.8	6.9	5.8	6.9
		最低	2.5	2.6	2.3	3.0	2.2	2.3	2.2	2.5	5.0	3.3	3.9	2.5	2.2
		平均	4.4	4.2	3.7	4.5	4.9	4.7	4.5	4.5	5.6	5.3	5.3	4.4	4.7
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	31	30	34	26	36	34	36	31	16	24	20	31	36
		最低	14	14	16	14	13	13	14	13	13	12	11	14	11
		平均	19	19	22	18	17	18	19	18	14	15	15	19	18

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2  $\frac{\text{空気量(m}^3\text{/日)}}{\text{二次処理水量(m}^3\text{/日)}}$ \*3  $\frac{\text{空気量(m}^3\text{/日)}}{\text{除去BOD(kg)}}$ 

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	網	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	1,580	850	2,300	1,160	640	1,000	700	1,310	1,480	2,660	480	560	4,960	94
			Holophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Prorodon	180	50	100	40	30	60	60	130	160	260	180	140	560	61
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trachelophyllum	80	430	0	80	160	220	860	160	140	200	100	40	2,240	55
		側口	Amphileptus	0	0	0	20	30	80	0	30	20	0	0	0	240	14
			Litonotus	40	20	60	60	140	60	300	180	260	300	40	160	1,120	59
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ナスラ	Drepanomonas	0	0	0	40	0	20	0	20	0	0	40	20	160	10
			Microthorax	0	0	0	0	100	40	20	60	40	0	0	0	240	16
		フィロファリンジア	Chilodonella	60	130	300	120	100	500	200	100	200	280	80	200	960	71
			Dysteria	0	30	80	20	50	40	0	0	80	120	540	200	1,040	37
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	80	4
			Trochilia	0	0	0	20	100	200	140	60	380	160	0	0	800	35
		吸管虫	Acineta	40	0	0	0	0	20	0	0	0	20	20	0	160	8
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Multifasciculatum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Podophrya	20	0	0	0	20	0	0	0	40	80	0	0	160	12
			Tokophrya	20	30	0	20	30	20	20	50	0	60	40	0	160	25
	少膜	膜口	Colpidium	0	0	0	0	30	40	0	20	20	20	0	0	160	12
			Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Paramecium	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2
		スクーティカ	Cinetochilum	0	0	0	20	60	160	260	110	400	40	0	0	880	37
			Cyclidium	80	0	60	0	0	0	0	0	0	0	0	20	240	10
			Uronema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		縁毛	Carchesium	0	0	40	40	0	80	0	110	420	0	40	80	1,680	18
			Epistylis	40	270	1,200	620	1,100	180	180	510	1,520	2,060	580	280	5,120	69
			Opercularia	260	290	580	0	0	20	0	0	0	0	80	940	2,320	31
			Vaginicola	20	80	360	300	260	420	320	530	160	380	160	640	1,600	80
			Vorticella	1,060	640	560	540	670	540	480	700	920	1,520	1,400	1,240	3,200	94
			Zoothamnium	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	40	160	4
	多膜	異毛	Blepharisma	20	0	0	0	20	0	0	20	40	60	0	0	240	12
			Metopus	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Spirostomum	160	130	160	40	20	0	60	100	340	380	540	120	1,280	63
			Stentor	0	0	0	0	30	0	60	50	0	0	0	0	240	8
		下毛	Aspidisca	4,600	4,020	7,800	2,500	770	2,160	480	2,420	1,180	3,460	2,360	2,220	18,160	96
			Chaetospira	20	110	260	240	380	460	420	260	300	120	80	100	880	75
			Euplotes	20	20	0	40	30	0	0	20	40	40	20	20	160	22
			Oxytricha	180	50	20	20	0	40	60	100	120	0	60	0	320	37
原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	20	0	40	320	280	220	260	220	60	0	0	640	45
			Entosiphon	580	580	420	340	2,480	1,080	1,320	930	3,700	3,880	600	1,760	7,120	92
			Peranema	720	460	180	20	0	20	60	140	120	280	600	320	1,120	65
	葉状根足虫	黄色鞭毛虫	Monas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Oicomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		アメーバ	Amoeba proteus	600	540	120	120	160	180	260	50	800	880	660	160	2,160	76
			Amoeba radiosa	0	0	0	20	30	20	40	0	60	100	0	0	320	22
			Amoeba spp.	3,400	1,200	720	280	0	0	0	0	0	1,340	5,140	6,100	18,080	43
			Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		シノビレヌス	Vahlkampfia	0	0	0	100	140	140	60	60	660	440	0	0	1,520	43
		アルセラ	Arcella	400	560	520	900	1,220	820	880	610	680	700	560	120	1,760	90
			Centropyxis	80	180	900	120	60	100	40	30	40	220	340	240	1,600	61
			Diffugia	480	910	640	280	160	220	120	100	120	1,260	1,440	1,780	3,440	92
			Pyxidicula	3,240	2,020	3,080	4,920	6,300	4,540	8,440	3,520	2,160	3,620	680	200	10,080	100
	糸状根足虫	グロミア	Euglypha	500	850	1,760	3,500	2,000	2,500	1,260	1,090	520	2,440	1,760	540	5,600	94
			Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	真正太陽虫	アクティノプリス	Actinophrys	460	160	280	40	0	160	20	50	60	760	60	0	2,800	45
後生動物	輪虫		Colurella等	120	350	220	260	210	160	100	140	300	360	100	80	800	76
袋形動物門	腹毛		Chaetonotus等	0	0	0	0	30	80	200	20	0	20	0	0	560	18
	線虫		Diplogaster等	0	30	0	0	0	0	0	0	0	20	40	0	160	8
後生動物	貧毛		Aelosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環形動物門			Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後生動物緩歩動物門	真緩歩		Macrobiotus等	40	110	100	80	50	40	60	100	20	100	80	40	240	51
繊毛虫個体数				8,480	7,150	13,880	5,960	4,800	6,380	4,620	7,050	8,280	12,220	6,840	7,020	—	—
全生物数				19,100	15,120	22,820	16,980	17,960	16,720	17,700	14,150	17,740	28,700	18,900	18,360	—	—

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験(A系)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	塩化物 イオン (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
最初沈殿池 流出水	R6. 4	19.5	7.6	—	34	52	82	—	140	—	15	未満	1.5	22	2.3
	5	22.3	7.6	—	28	52	66	—	140	—	13	未満	0.9	19	1.9
	6	22.7	7.5	—	26	41	57	—	130	—	13	未満	1.0	18	1.9
	7	26.2	7.5	—	33	46	68	—	120	—	16	未満	0.3	22	2.2
	8	28.8	7.4	—	33	48	79	—	160	—	18	未満	0.2	24	2.7
	9	27.2	7.5	—	33	43	77	—	130	—	15	未満	0.3	22	2.2
	10	23.9	7.5	—	32	41	65	—	110	—	12	未満	0.7	17	1.8
	11	20.6	7.5	—	32	44	71	—	83	—	14	未満	0.9	21	2.0
	12	20.6	7.5	—	41	55	92	—	140	—	21	未満	0.5	28	2.8
	R7. 1	17.9	7.5	—	41	63	110	—	96	—	21	0.3	0.5	28	2.9
	2	17.5	7.5	—	53	67	110	—	110	—	23	0.3	0.5	32	3.2
	3	16.6	7.4	—	34	52	82	—	85	—	14	未満	1.3	22	2.2
	平均	22.1	7.5	—	35	50	79	—	120	—	16	未満	0.7	23	2.3
最終沈殿池 流出水	R6. 4	20.2	7.2	95	4	8.5	3.5	2.5	100	180	未満	未満	8.2	8.8	1.1
	5	22.7	7.2	99	2	7.8	2.7	1.9	65	200	未満	未満	7.4	8.5	1.3
	6	23.1	7.2	100	2	6.5	2.0	1.5	44	210	未満	未満	6.8	7.2	0.90
	7	27.4	7.3	100	4	7.0	3.1	2.3	53	330	未満	未満	8.0	8.9	0.95
	8	29.8	7.1	100	2	7.5	2.1	1.9	50	480	未満	未満	8.3	9.0	1.2
	9	28.4	7.2	100	4	7.4	2.9	2.4	100	300	未満	未満	8.5	9.3	1.3
	10	24.3	7.1	100	4	6.9	2.4	2.0	30	250	未満	未満	7.3	8.2	1.1
	11	21.7	7.1	100	3	6.8	2.5	2.1	28	260	未満	未満	8.5	9.3	1.3
	12	21.0	7.1	100	3	8.0	2.8	2.4	35	360	未満	未満	10	11	1.7
	R7. 1	18.5	7.0	99	6	9.5	5.5	3.6	70	380	0.2	未満	11	12	1.9
	2	18.2	7.1	100	5	9.2	3.8	2.9	14	290	未満	未満	11	12	1.6
	3	16.9	7.0	100	4	7.9	4.3	2.6	33	240	0.3	未満	9.0	10	1.2
	平均	22.8	7.2	99	3	7.7	3.1	2.3	52	290	未満	未満	8.6	9.5	1.3
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	58	—	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	41	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	7	—	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	110	—	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	82	—	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	37	—	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	14	—	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	65	—	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	40	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	27	—	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	52	—	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 日常試験(B系)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	塩化物 イオン (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
最初沈殿池 流出水	R6. 4	19.4	7.6	—	28	50	70	—	100	—	14	未満	1.1	21	2.2
	5	21.8	7.5	—	24	52	60	—	140	—	13	未満	0.9	19	1.8
	6	23.0	7.5	—	22	41	58	—	120	—	13	未満	1.1	19	1.8
	7	26.6	7.4	—	26	48	71	—	130	—	17	未満	0.4	21	2.2
	8	28.9	7.4	—	26	47	72	—	150	—	17	未満	0.3	23	2.4
	9	27.8	7.5	—	32	41	68	—	130	—	16	0.2	0.5	21	2.1
	10	23.8	7.4	—	23	40	60	—	99	—	12	未満	0.7	17	1.7
	11	21.0	7.4	—	27	43	64	—	80	—	14	未満	0.8	21	1.9
	12	20.8	7.5	—	34	56	93	—	140	—	21	未満	0.5	28	2.7
	R7. 1	18.2	7.5	—	45	62	100	—	100	—	20	0.3	0.6	28	2.9
	2	17.8	7.6	—	36	63	97	—	120	—	22	0.4	0.6	30	3.0
	3	16.5	7.4	—	30	51	73	—	93	—	14	未満	1.6	22	2.2
	平均	22.2	7.5	—	29	49	73	—	120	—	16	未満	0.8	22	2.2
最終沈殿池 流出水	R6. 4	20.2	7.2	100	2	7.5	2.4	1.7	45	160	未満	未満	7.3	7.8	0.86
	5	22.5	7.2	100	2	7.5	3.8	1.5	43	180	0.3	未満	6.0	7.4	0.59
	6	23.1	7.2	100	2	6.6	2.5	1.5	35	210	未満	未満	6.1	6.8	0.77
	7	26.9	7.1	100	2	7.5	3.0	2.0	39	310	未満	未満	8.4	9.5	1.3
	8	29.6	7.1	100	1	7.3	1.6	1.3	49	470	未満	未満	9.3	10	1.0
	9	28.4	7.2	100	2	6.8	2.5	1.8	36	280	未満	未満	9.8	11	1.2
	10	24.6	7.1	100	2	6.4	2.0	1.7	17	230	未満	未満	8.1	9.1	0.63
	11	21.6	7.1	100	2	6.8	3.6	2.2	26	220	0.3	未満	8.8	10	0.86
	12	21.6	7.1	100	3	8.2	3.4	2.5	22	330	未満	未満	10	12	0.65
	R7. 1	18.3	7.1	100	3	8.0	5.3	2.3	34	350	0.9	未満	9.2	11	1.0
	2	18.4	7.1	88	7	10	6.5	3.7	55	270	0.8	0.3	9.9	13	1.0
	3	17.2	7.0	72	10	10	11	5.2	25	220	1.4	0.3	7.7	11	1.0
	平均	22.8	7.1	97	3	7.8	3.9	2.2	35	270	0.3	未満	8.3	9.8	0.91
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	57	—	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	85	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	72	—	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	260	—	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	37	—	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	150	—	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	51	—	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	56	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	33	—	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	41	—	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	87	—	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 日常試験(平均)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU-BOD (mg/L)	大腸菌群数 <sup>*1</sup>	塩化物イオン (mg/L)	アンモニア性窒素 (mg/L)	亜硝酸性窒素 (mg/L)	硝酸性窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	19.6	7.5	—	140	87	160	—	180	—	—	—	—	24	3.0
	5	22.1	7.5	—	120	97	150	—	190	—	—	—	—	22	2.7
	6	22.9	7.4	—	110	72	140	—	180	—	—	—	—	21	2.7
	7	26.3	7.4	—	150	95	170	—	190	—	—	—	—	25	2.9
	8	28.8	7.3	—	120	84	170	—	310	—	—	—	—	27	3.5
	9	28.0	7.4	—	130	80	160	—	230	—	—	—	—	25	3.0
	10	23.9	7.5	—	95	73	120	—	180	—	—	—	—	20	2.4
	11	21.2	7.5	—	130	83	140	—	180	—	—	—	—	24	2.6
	12	20.8	7.5	—	170	100	200	—	190	—	—	—	—	33	3.8
	R7. 1	17.9	7.4	—	190	120	250	—	150	—	—	—	—	32	3.9
	2	17.3	7.5	—	190	110	230	—	140	—	—	—	—	36	4.2
	3	16.7	7.4	—	150	80	150	—	110	—	—	—	—	24	2.8
	平均	22.2	7.4	—	140	90	170	—	180	—	—	—	—	26	3.1
最初沈殿池流出水	R6. 4	19.4	7.6	—	30	51	76	—	120	—	15	未満	1.3	22	2.2
	5	22.0	7.5	—	26	52	63	—	140	—	13	未満	0.9	19	1.9
	6	22.8	7.5	—	24	41	58	—	120	—	13	未満	1.1	19	1.9
	7	26.4	7.5	—	29	47	70	—	130	—	16	未満	0.3	22	2.2
	8	28.8	7.4	—	29	48	75	—	150	—	17	未満	0.2	23	2.5
	9	27.5	7.5	—	33	42	72	—	130	—	16	未満	0.3	21	2.2
	10	23.8	7.5	—	28	41	62	—	100	—	12	未満	0.7	17	1.7
	11	20.8	7.5	—	30	44	67	—	82	—	14	未満	0.9	21	1.9
	12	20.7	7.5	—	37	55	92	—	140	—	21	未満	0.5	28	2.8
	R7. 1	18.1	7.5	—	44	63	110	—	98	—	20	0.3	0.6	28	2.9
	2	17.7	7.5	—	44	65	100	—	120	—	22	0.3	0.5	31	3.1
	3	16.6	7.4	—	32	51	78	—	89	—	14	未満	1.5	22	2.2
	平均	22.2	7.5	—	32	50	76	—	120	—	16	未満	0.7	22	2.3
最終沈殿池流出水	R6. 4	20.2	7.2	98	3	8.0	2.9	2.1	72	170	未満	未満	7.7	8.3	0.95
	5	22.6	7.2	99	2	7.7	3.3	1.7	53	190	未満	未満	6.6	7.9	0.92
	6	23.1	7.2	100	2	6.5	2.3	1.5	39	210	未満	未満	6.4	6.9	0.83
	7	27.1	7.2	100	3	7.3	3.0	2.1	45	320	未満	未満	8.2	9.2	1.1
	8	29.7	7.1	100	2	7.4	1.8	1.6	49	470	未満	未満	8.9	9.7	1.1
	9	28.3	7.2	100	3	7.1	2.7	2.1	69	290	未満	未満	9.1	10	1.2
	10	24.5	7.1	100	3	6.7	2.2	1.9	24	240	未満	未満	7.7	8.6	0.88
	11	21.6	7.1	100	3	6.8	3.1	2.2	27	240	未満	未満	8.6	9.7	1.1
	12	21.3	7.1	100	3	8.1	3.1	2.4	28	340	未満	未満	10	12	1.1
	R7. 1	18.4	7.0	100	4	8.7	5.4	2.9	50	370	0.6	未満	9.8	11	1.4
	2	18.4	7.1	94	6	9.9	5.3	3.4	37	280	0.4	未満	10	12	1.3
	3	17.1	7.0	86	6	9.2	7.7	3.9	29	230	0.8	未満	8.3	11	1.1
	平均	22.8	7.1	98	3	7.8	3.5	2.3	43	280	未満	未満	8.4	9.6	1.1
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	64	—	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	69	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	45	—	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	110	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	230	—	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	68	—	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	49	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	49	—	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	75	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	78	—	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	採水場所	水温 (℃)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌 群数 (個/mL)	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	A系	19.1	6.9	3	8.3	4.8	180	未満	未満	6.2	7.5	0.28
R6.4.10	A系	18.4	7.2	1	5.1	1.4	6	未満	未満	5.6	5.7	0.56
R6.5.8	B系	22.2	6.9	2	6.9	2.4	110	未満	未満	4.7	5.6	0.12
R6.5.22	B系	22.1	6.9	1	6.0	1.8	90	未満	未満	4.4	4.9	0.43
R6.6.5	A系	22.6	6.6	2	6.2	1.4	10	未満	未満	6.6	7.1	1.1
R6.6.19	A系	22.0	6.8	未満	3.6	0.31	1	未満	未満	4.3	4.5	0.40
R6.7.3	B系	24.6	6.8	未満	5.6	0.88	28	未満	未満	4.7	4.9	0.65
R6.7.24	B系	28.3	6.9	2	7.7	4.0	250	0.3	未満	6.5	7.9	0.79
R6.8.8	A系	30.3	6.7	3	7.0	1.9	84	未満	未満	7.1	8.0	0.53
R6.8.21	A系	29.3	6.7	2	5.4	1.4	73	未満	未満	7.7	8.3	1.3
R6.9.4	B系	27.4	6.9	1	4.0	0.42	6	未満	未満	5.9	6.4	0.81
R6.9.19	B系	29.2	6.8	1	7.1	2.3	160	未満	未満	8.5	9.6	0.68
R6.10.2	A系	28.9	6.7	4	7.3	3.1	130	未満	未満	8.4	9.4	1.4
R6.10.16	A系	27.8	6.7	2	6.7	2.1	44	未満	未満	7.5	8.2	0.55
R6.11.6	B系	23.2	6.5	1	5.2	1.4	38	未満	未満	5.3	5.5	0.34
R6.11.20	B系	23.2	6.7	3	7.6	3.3	47	未満	未満	8.7	9.5	0.93
R6.12.4	A系	21.2	6.6	2	7.3	2.9	33	未満	未満	8.6	9.5	1.4
R6.12.18	A系	20.8	6.4	3	8.2	3.0	62	未満	未満	8.1	8.8	1.3
R7.1.15	A系	19.5	6.7	5	9.3	5.9	120	未満	未満	9.4	11	1.9
R7.1.22	A系	18.5	6.6	4	9.0	5.0	44	未満	未満	10	11	1.8
R7.2.12	B系	18.5	6.7	4	8.9	5.8	150	0.3	未満	6.9	8.4	1.0
R7.2.20	B系	18.7	6.8	7	8.4	5.9	130	0.6	0.2	9.0	11	0.82
R7.3.12	B系	19.0	6.8	8	10	12	30	1.8	0.3	7.6	11	0.71
R7.3.18	B系	16.4	6.5	8	8.9	9.3	17	0.5	未満	5.4	7.5	1.1

採水日	ヘキサ ン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ ン (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.02	未満	0.03	未満
R6.4.10	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.04	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	未満	0.02	未満
R6.6.19	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.02	未満
R6.7.24	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	0.02	0.04	0.05	0.03	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.05	0.03	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	0.01	0.03	0.04	未満	未満
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	未満	0.01	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	0.01	0.04	0.06	未満	未満
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	0.01	0.06	0.05	未満	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.07	0.07	0.04	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.04	0.04	未満
R7.3.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.04	0.02	未満

## 精密試験

春：令和6年5月8日

夏：令和6年7月3日

採水日 秋：令和6年10月2日

冬：令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水(A系)				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(℃)	21.5	23.4	26.7	17.8	22.4	22.0	23.8	27.5	19.1	23.1	22.8	24.9	28.5	19.4	23.9
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	100	100	100
pH	7.6	7.5	7.4	7.5	7.5	7.6	7.5	7.4	7.6	7.5	7.2	7.1	7.1	7.0	7.1
蒸発残留物	1,100	730	1,400	1,600	1,200	900	610	1,300	1,400	1,000	—	—	1,100	1,300	1,200
強熱残留物	820	480	950	1,200	850	700	450	970	1,100	800	—	—	820	1,000	920
強熱減量	320	250	400	420	350	200	160	310	300	240	—	—	270	250	260
浮遊物質	130	110	160	210	150	29	23	38	40	33	2	4	6	6	4
溶解性物質	1,000	610	1,200	1,400	1,000	870	590	1,200	1,400	1,000	—	—	1,100	1,300	1,200
塩化物イオン	380	210	480	580	410	—	—	—	—	—	270	200	400	520	350
BOD	170	140	190	200	170	76	53	96	91	79	3.1	3.0	3.9	4.5	3.6
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.3	1.9	3.2	3.8	2.8
COD	91	73	99	110	93	54	40	53	58	51	8.3	7.3	8.3	9.9	8.4
全窒素	28	23	29	34	28	24	17	26	29	24	8.4	8.6	11	12	10
アンモニア性窒素	18	14	19	20	18	17	13	20	20	18	未満	未満	未満	未満	未満
亜硝酸性窒素	未満	未満	0.2	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	1.0	0.7	0.5	0.8	0.8	0.8	0.7	未満	0.9	0.6	7.6	7.6	9.5	11	8.9
全りん	3.3	1.8	3.6	4.0	3.2	2.5	1.7	2.7	2.9	2.4	1.3	1.2	1.8	2.0	1.6
りん酸イオン態りん	1.8	1.1	1.7	2.1	1.7	1.6	1.1	1.8	2.1	1.6	—	—	1.6	1.2	1.4
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	200	160	330	180	220	160	120	190	94	140	55	65	47	74	60
ヘキササン抽出物質	25	21	30	48	31	14	12	14	16	14	—	—	—	—	—
フェノール類	0.02	0.02	0.03	0.05	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ひ素	未満	未満	0.001	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
銅	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
亜鉛	0.09	0.09	0.08	0.10	0.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
溶解性鉄	0.12	0.11	0.10	0.18	0.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
溶解性マンガン	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ジス-1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

<sup>\*1</sup> pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。<sup>\*2</sup> 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mLです。<sup>\*3</sup> 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。



## 精密試験

春：令和6年5月8日

夏：令和6年7月3日

採水日 秋：令和6年10月2日

冬：令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	最終沈殿池流出水(B系)					最終沈殿池流出水(平均)					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(℃)	22.1	24.3	28.2	20.2	23.7	22.4	24.6	28.4	19.8	23.8	22.2	24.6	28.9	19.5	23.8
透視度(度)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	—	—	—	—	—
pH	7.1	7.0	7.0	7.0	7.0	7.2	7.0	7.0	7.0	7.1	6.9	6.8	6.7	6.7	6.7
蒸発残留物	730	590	—	—	660	730	590	1,100	1,300	920	—	—	—	—	—
強熱残留物	590	430	—	—	510	590	430	820	1,000	710	—	—	—	—	—
強熱減量	140	160	—	—	150	140	160	270	250	210	—	—	—	—	—
浮遊物質	2	2	2	2	2	2	3	4	4	3	2	未満	4	5	3
溶解性物質	730	590	—	—	660	730	590	1,100	1,300	920	—	—	—	—	—
塩化物イオン	270	180	380	470	330	270	190	390	490	340	—	—	—	—	—
BOD	2.2	1.4	2.4	2.3	2.1	2.6	2.1	3.2	3.3	2.8	2.4	0.88	3.1	5.9	3.0
ATU-BOD	1.4	1.2	2.2	1.8	1.6	1.8	1.5	2.7	2.7	2.2	—	—	—	—	—
COD	7.7	6.6	7.8	8.1	7.6	8.0	6.9	8.0	8.9	8.0	6.9	5.6	7.3	9.3	7.3
全窒素	7.3	9.0	12	13	10	7.8	8.8	11	12	10	5.6	4.9	9.4	11	7.6
アンモニア性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
亜硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	6.5	7.2	11	11	8.9	7.0	7.4	10	11	8.9	4.7	4.7	8.4	9.4	6.8
全りん	0.20	1.0	1.3	1.4	0.97	0.71	1.1	1.6	1.7	1.3	0.12	0.65	1.4	1.9	1.0
りん酸イオン態りん	0.09	0.95	—	—	0.52	0.09	0.95	1.6	1.2	0.98	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	25	18	9	14	17	39	39	29	42	37	110	28	130	120	97
ヘキサノ抽出物質	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	0.01	0.01	未満
亜鉛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	未満	0.03	0.06	0.03
溶解性鉄	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	0.04	未満	0.04	未満
溶解性マンガン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	0.02	未満	未満	0.01
脂肪酸化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	—	未満	未満
トリクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジス-1,2-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年7月18日

気温(9時): 27.5 °C

水温(9時): 25.6 °C(流入下水)

26.4 °C(初沈流出水)

25.2 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		3,000	1,800	1,600	2,500	3,100	3,400	2,700	2,900	2,500	2,900	3,300	3,000	2,700
pH	流入下水	7.6	7.6	7.7	7.7	7.7	7.6	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	7.3	7.5
	初沈流出水	7.4	7.4	7.4	7.5	7.5	7.7	7.7	7.7	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5
	終沈流出水	6.9	6.9	7.0	6.9	6.9	6.9	7.6	7.3	7.2	7.2	7.1	7.1	7.1
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	73	52	29	41	83	130	96	89	86	84	110	89	84
	初沈流出水	54	45	35	31	30	47	55	51	55	50	49	53	47
	終沈流出水	7.3	6.8	6.6	6.5	6.7	6.7	6.8	6.6	6.9	7.1	7.5	7.6	7.0
BOD	流入下水	170	94	61	93	130	210	210	220	200	180	180	190	170
	初沈流出水	100	74	53	39	39	66	86	84	91	78	82	96	75
	終沈流出水	3.7	2.6	2.4	2.3	2.4	2.2	2.7	2.6	2.7	2.8	2.8	3.0	2.7
浮遊物質	流入下水	120	59	34	59	100	41	130	210	200	130	98	130	110
	初沈流出水	33	21	20	13	17	31	33	32	33	31	35	42	29
	終沈流出水	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	14	13	12	10	13	20	18	18	19	18	17	15	16
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.6	0.4	0.4	0.2	0.4	0.4
	終沈流出水	7.9	7.4	7.4	6.9	6.7	7.0	7.6	8.1	8.7	9.1	9.1	8.9	7.9
りん酸態りん	初沈流出水	1.1	0.95	0.93	0.89	1.1	1.6	1.4	1.3	1.2	1.3	1.3	1.1	1.2
	終沈流出水	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.0	1.1	1.1	1.3	1.4	1.6	1.7	1.2

当試験はB系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.9 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年1月29日

気温(9時): 8.8 °C

水温(9時): 17.9 °C(流入下水)

17.8 °C(初沈流出水)

17.8 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		1,900	1,000	890	1,500	2,700	2,700	2,100	2,300	1,900	2,500	3,000	2,600	2,100
pH	流入下水	7.4	7.5	7.6	7.7	7.9	7.8	7.6	7.6	7.5	7.5	7.5	7.4	7.6
	初沈流出水	7.3	7.4	7.4	7.4	7.5	7.7	7.7	7.6	7.6	7.6	7.5	7.5	7.5
	終沈流出水	7.0	7.0	7.0	7.1	7.0	7.0	6.8	7.0	7.0	7.1	7.0	7.1	7.0
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	83	61	51	53	110	150	120	120	120	130	110	120	110
	初沈流出水	72	62	58	57	52	68	69	66	69	73	75	71	67
	終沈流出水	9.8	9.2	9.1	8.5	8.7	8.1	7.9	8.2	8.2	8.4	8.6	8.7	8.5
BOD	流入下水	180	120	88	100	200	240	220	250	240	260	250	330	220
	初沈流出水	150	120	120	100	90	93	110	94	98	110	110	130	110
	終沈流出水	9.6	11	8.6	3.9	3.3	3.4	4.7	4.8	4.2	3.8	4.8	6.9	5.2
浮遊物質	流入下水	150	80	62	80	200	220	190	190	160	190	190	190	170
	初沈流出水	54	37	36	33	29	35	46	44	44	44	53	51	43
	終沈流出水	3	4	4	3	3	3	2	2	3	2	2	2	3
アモニア性窒素	初沈流出水	17	16	16	17	21	26	24	24	25	26	24	20	22
	終沈流出水	2.1	1.9	1.3	0.5	0.2	0.3	1.0	0.9	0.9	0.7	0.9	2.1	1.0
亜硝酸性窒素	初沈流出水	0.4	0.4	0.5	0.4	0.5	未満	未満	未満	0.3	0.2	0.5	0.4	0.3
	終沈流出水	0.3	0.4	0.3	未満	未満	未満	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	0.2	0.2	1.1	1.0	0.8	未満	未満	未満	0.3	0.3
	終沈流出水	10	9.8	9.7	11	10	8.9	8.6	9.2	9.5	10	11	10	9.8
りん酸態りん	初沈流出水	1.5	1.4	1.3	1.5	1.8	2.4	2.2	2.1	2.0	2.1	1.9	1.5	1.9
	終沈流出水	0.95	0.97	0.79	1.1	0.79	0.57	0.53	0.52	0.50	0.63	0.88	1.3	0.77

当試験はB系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 2.3 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.5	0.77	84	5.9	1.8	88	65
5	6.5	1.0	82	5.7	1.8	86	83
6	6.6	0.52	76	5.7	1.7	83	51
7	6.5	0.70	77	5.7	1.4	84	54
8	6.4	0.79	70	5.6	1.5	82	66
9	6.4	0.68	78	5.6	1.3	81	50
10	6.4	0.89	81	5.6	1.5	85	71
11	6.5	0.78	82	5.8	1.6	86	71
12	6.5	0.74	82	5.9	1.7	86	80
R7. 1	6.5	0.83	82	5.9	1.6	87	82
2	6.6	0.86	84	5.9	1.6	88	110
3	6.6	1.0	83	5.9	1.7	88	110
平均	6.5	0.80	80	5.8	1.6	85	74

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月27日

冬：令和7年1月28日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	5.5	2.0	83	17,000	—	—	900	66	200	59
	冬	5.9	1.7	88	14,000	—	—	790	63	210	59
	平均	5.7	1.8	86	16,000	—	—	840	65	200	59
調整 タンク 分離液	夏	6.4	—	—	110	130	280	40	21	13	9.6
	冬	6.5	—	—	77	95	210	40	25	11	8.3
	平均	6.4	—	—	94	110	240	40	23	12	9.0



## (5) 南部水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験



## 主要施設

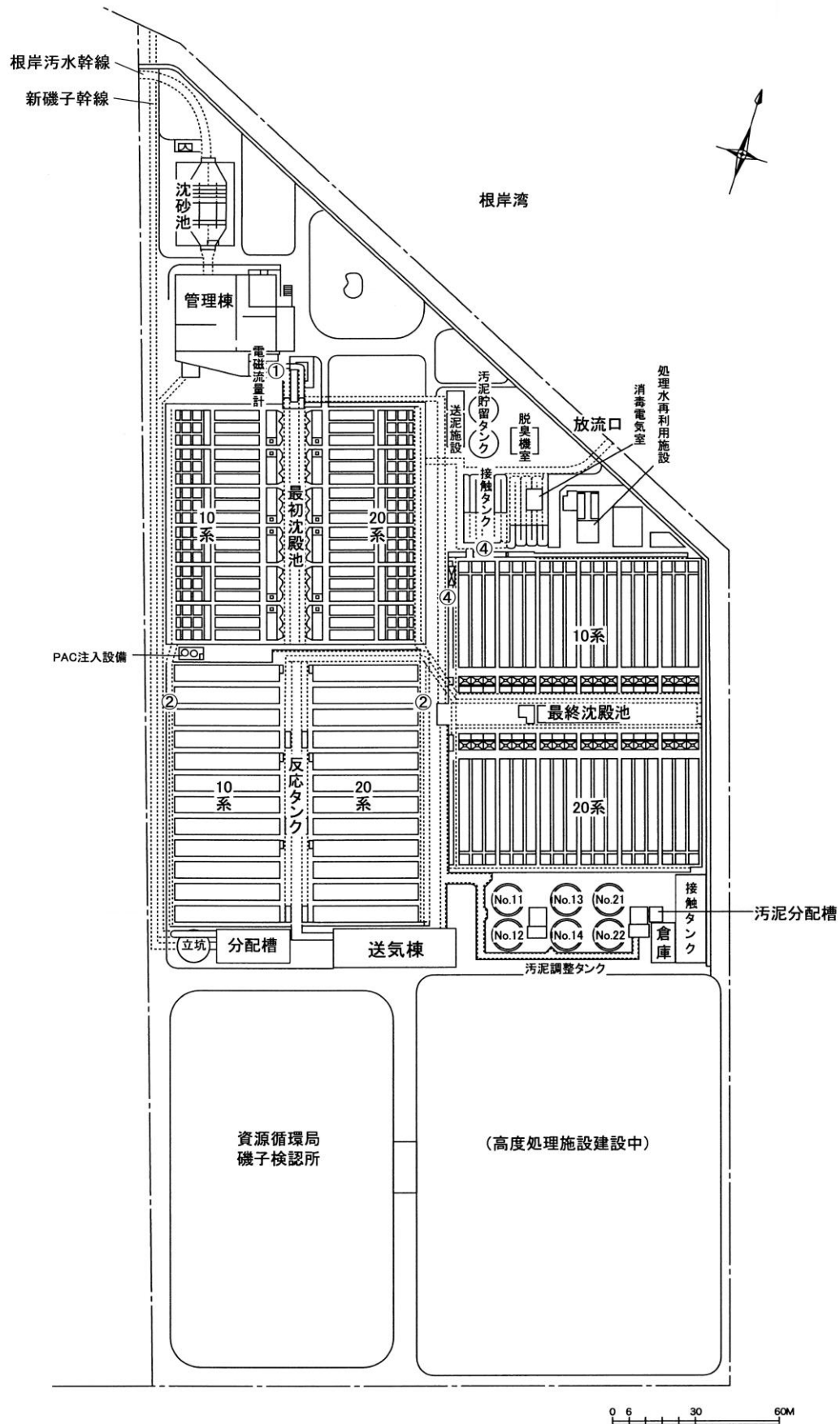
(令和6年度末)

主要施設	総有効 容量 ( $\text{m}^3$ )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 ( $\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$ )
		長	巾[径]	深				
沈砂池	162	15.0	6.0	0.9		2		
最初沈殿池	19,537	36.0	13.5	3.35	1	12	2.6 時間	31
反応タンク	34,650	38.5	7.5	5.0	4	6	4.6 時間	
最終沈殿池	24,057	45.0	13.5	3.3	1	12	3.2 時間	25
接触タンク	2,450	25.0	2.0	3.5 <sup>*2</sup>	7	2	19 分	
汚泥調整タンク	1,650		[10.0]	3.5		6		
汚泥貯留タンク	470		[10.0]	3.0		2		

\*1 汚泥は南部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

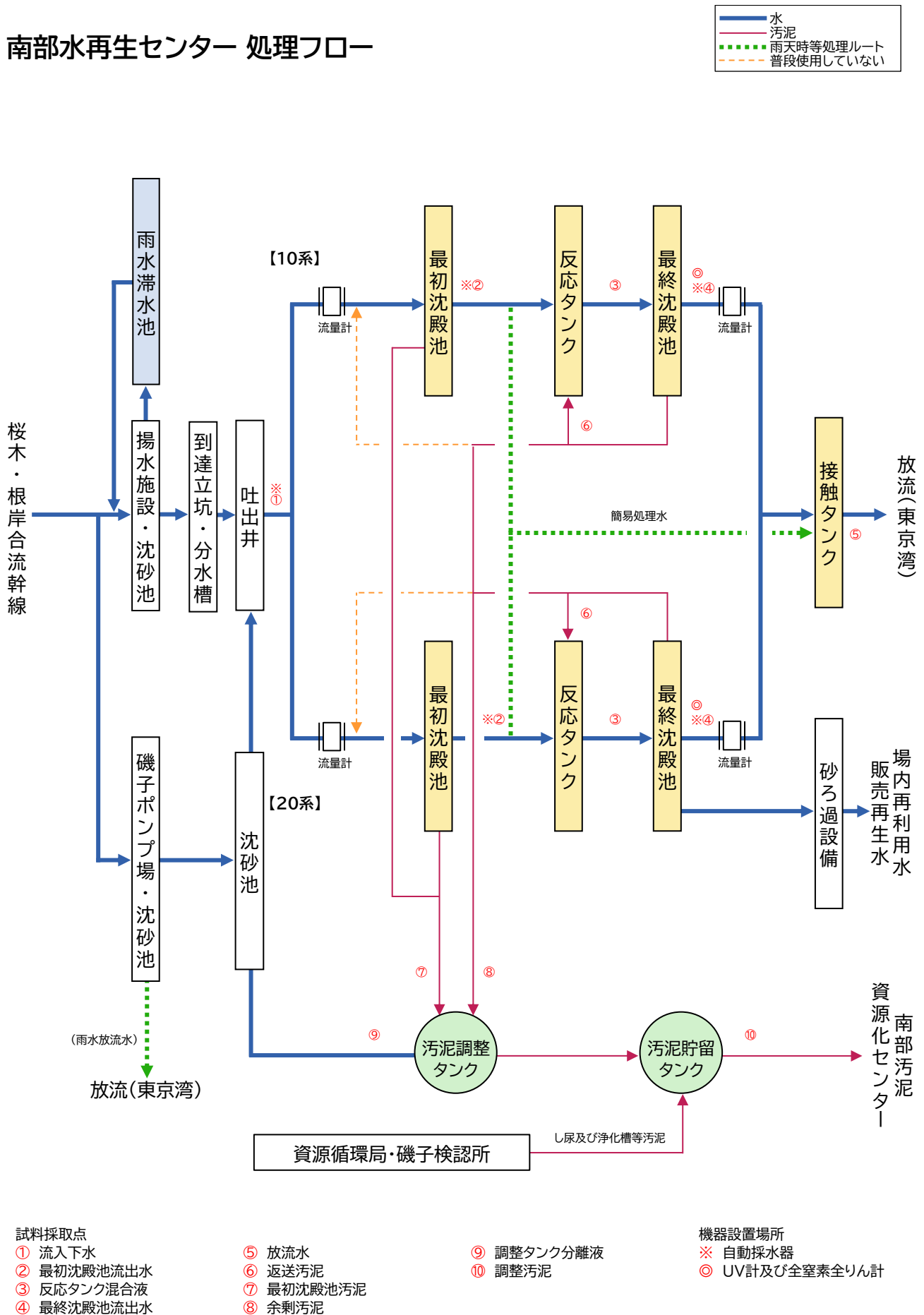
\*2 接触タンクの深さは潮位により変動します。

## 南部水再生センター 平面図





## 南部水再生センター 処理フロー



## 処理実績

		流入 下水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	二次処理 水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	一次処理 水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	降水量 (mm/日)	気温 ( $^{\circ}\text{C}$ )	返送 汚泥量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	余剰 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	最初沈殿池 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整汚泥 固形物量 (t/日)	空気量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )
R6. 4	最高	299	236	63.7	44.0	25.4	126	2,400	2,700	1,300	—	589
	最低	120	120	0	0	11.2	91	2,090	2,690	1,300	—	353
	平均	158	153	4.6	3.8	18.9	105	2,190	2,690	1,300	21.5	489
5	最高	291	226	65.2	48.5	26.4	124	2,420	2,690	1,300	—	542
	最低	122	122	0	0	15.6	88	0	2,200	350	—	320
	平均	165	157	8.4	5.8	22.0	106	2,240	2,660	1,240	22.4	451
6	最高	323	235	87.8	108.0	31.2	123	2,400	2,700	1,300	—	508
	最低	126	126	0	0	19.9	80	1,700	2,690	1,270	—	277
	平均	185	172	13.0	10.7	25.4	103	2,030	2,690	1,300	22.3	401
7	最高	212	198	29.4	32.5	35.7	114	2,600	2,900	1,300	—	521
	最低	122	122	0	0	25.7	66	1,700	2,690	1,300	—	306
	平均	149	146	2.6	2.1	31.7	80	2,270	2,740	1,300	21.0	463
8	最高	354	255	99.1	100.5	34.6	128	2,400	2,900	1,300	—	528
	最低	111	111	0	0	27.6	63	1,800	2,660	1,300	—	213
	平均	155	145	9.3	7.0	32.1	76	2,030	2,750	1,300	23.6	467
9	最高	321	250	71.5	37.0	33.8	126	2,340	2,690	1,300	—	550
	最低	121	121	0	0	23.6	66	1,890	2,690	1,300	—	238
	平均	151	147	4.6	2.8	29.4	77	2,100	2,690	1,300	18.8	438
10	最高	329	248	80.9	55.0	30.5	127	2,200	2,700	1,300	—	542
	最低	119	119	0	0	16.0	67	1,800	2,690	1,290	—	220
	平均	159	154	5.0	5.5	22.7	80	2,030	2,690	1,300	22.3	459
11	最高	278	219	58.7	57.0	20.5	111	2,000	2,900	1,300	—	549
	最低	120	120	0	0	8.7	66	1,790	2,690	1,250	—	269
	平均	157	152	4.3	5.0	16.4	79	1,950	2,730	1,290	20.7	468
12	最高	151	151	0	0	16.6	80	2,300	3,000	1,300	—	594
	最低	90	90	0	0	6.0	50	1,390	2,200	1,180	—	329
	平均	125	125	0	0	11.7	70	2,040	2,690	1,290	26.8	521
R7. 1	最高	165	163	11.9	26.0	13.3	112	2,300	3,130	1,300	—	651
	最低	109	109	0	0	7.3	69	2,090	2,770	1,300	—	517
	平均	124	123	0.4	0.9	9.8	80	2,210	2,870	1,300	21.8	570
2	最高	153	153	0	9.0	15.1	86	2,200	2,900	1,300	—	615
	最低	116	116	0	0	6.7	63	2,090	2,890	510	—	494
	平均	123	123	0	0.4	9.2	67	2,160	2,900	1,270	22.8	541
3	最高	279	227	52.3	25.0	23.5	116	2,290	2,900	1,300	—	571
	最低	119	119	0	0	6.2	64	1,890	2,880	1,300	—	240
	平均	161	156	5.1	4.5	12.8	82	2,050	2,900	1,300	19.7	445
年 間	最高	354	255	99.1	108.0	35.7	128	2,600	3,130	1,300	—	651
	最低	90	90	0	0	6.0	50	0	2,200	350	—	213
	平均	151	146	4.8	4.0	20.2	84	2,110	2,750	1,290	21.9	476
総量		55,115	53,365	1,750	1,478	-	30,626	770,000	1,004,000	470,000	7,998	173,700

## 管理状況

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	12
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.9	3.9	3.7	3.9	4.2	3.9	4.0	3.9	4.8	4.0	3.7	3.6	4.8
		最低	1.6	1.6	1.5	2.2	1.3	1.5	1.4	1.6	2.6	2.6	2.8	1.4	1.3
		平均	3.1	3.0	2.7	3.2	3.3	3.3	3.1	3.1	3.4	3.5	3.5	2.7	3.2
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	51	50	55	36	61	55	56	52	31	31	29	57	61
		最低	21	21	22	21	19	21	20	21	17	20	22	22	17
		平均	27	28	32	26	27	26	27	28	24	23	23	31	27
反応タンク	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	水温(°C)	平均	20.4	22.3	23.7	26.7	28.5	27.7	25.1	22.1	20.2	18.3	18.0	17.5	22.6
	pH	平均	6.4	6.4	6.4	6.3	6.3	6.3	6.4	6.4	6.3	6.5	6.2	6.5	6.4
	DO(mg/L)	平均	4.4	3.8	3.4	3.1	3.0	2.8	3.2	3.0	3.3	4.8	3.1	2.8	3.4
	MLSS (mg/L)	最高	2,100	1,900	1,700	1,900	2,000	1,800	1,900	1,900	2,100	2,400	1,900	1,900	2,400
		最低	1,400	1,300	1,200	1,400	1,300	1,100	1,200	1,500	1,700	1,500	1,600	1,300	1,100
		平均	1,700	1,600	1,500	1,700	1,600	1,500	1,600	1,700	2,000	2,100	1,800	1,600	1,700
	沈殿率 (%)	最高	72	60	52	64	50	37	36	32	78	80	44	36	80
		最低	40	36	24	30	24	25	24	22	24	38	24	24	22
		平均	61	48	34	49	32	32	30	27	55	56	34	28	41
	SVI (mL/g)	最高	470	350	300	360	300	250	220	180	390	400	240	200	470
		最低	280	240	190	210	150	190	150	140	140	190	140	150	140
		平均	350	290	220	290	200	220	180	160	270	270	190	170	230
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.31	0.32	0.31	0.31	0.35	0.29	0.28	0.34	0.30	0.33	0.37	0.38	0.38
		最低	0.28	0.25	0.26	0.22	0.31	0.24	0.13	0.22	0.29	0.27	0.33	0.27	0.13
		平均	0.29	0.30	0.29	0.28	0.32	0.27	0.23	0.28	0.29	0.31	0.35	0.32	0.29
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.19	0.22	0.20	0.19	0.22	0.21	0.17	0.19	0.16	0.21	0.20	0.25	0.25
		最低	0.13	0.13	0.18	0.14	0.19	0.14	0.11	0.14	0.14	0.12	0.17	0.15	0.11
		平均	0.16	0.18	0.19	0.17	0.20	0.18	0.14	0.17	0.15	0.16	0.19	0.21	0.17
	汚泥日令 (日)	最高	21	19	17	19	20	18	19	18	19	23	16	12	23
		最低	11	11	11	13	13	11	8.2	8.7	12	9.9	11	6.5	6.5
		平均	16	15	13	16	16	15	15	13	17	16	14	10	15
	SRT (日)	最高	8.1	13	8.9	7.2	6.6	6.4	7.9	6.8	7.6	7.9	6.4	6.3	13
		最低	5.9	5.6	5.9	4.7	5.1	5.2	5.9	5.8	6.2	5.2	5.6	5.0	4.7
		平均	7.0	7.5	7.2	5.7	6.0	5.6	6.6	6.2	6.7	6.6	6.1	5.6	6.4
	汚泥 返送率(%)	最高	75	74	70	61	57	57	57	56	64	74	60	66	75
		最低	53	54	52	50	50	50	50	50	51	59	51	50	50
		平均	69	68	61	55	53	53	52	52	56	65	55	53	58
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.9	2.0	1.8	2.1	2.0	1.9	1.9	1.7	1.9	2.1	1.9	1.8	2.1
		最低	0.89	0	0.74	0.86	0.74	0.76	0.81	0.91	1.2	1.3	1.4	0.92	0
		平均	1.5	1.5	1.2	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.6	1.8	1.8	1.3	1.5
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	4.5	4.4	3.8	4.2	4.6	4.0	4.3	4.3	4.8	5.5	5.1	4.5	5.5
		最低	1.5	1.6	1.2	1.6	0.80	1.0	0.90	1.2	3.6	3.5	3.2	1.1	0.80
		平均	3.3	3.0	2.5	3.3	3.5	3.1	3.1	3.2	4.2	4.7	4.4	3.0	3.4
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	55	47	50	52	47	54	57	55	54	68	61	60	68
		最低	40	43	35	43	41	41	44	42	51	57	46	31	31
		平均	50	45	43	46	45	47	53	48	53	62	54	50	49
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	6.8	6.7	6.5	6.7	7.4	6.8	6.9	6.9	9.1	7.5	7.1	6.9	9.1
		最低	3.5	3.6	3.5	4.2	3.2	3.3	3.3	3.7	5.4	5.0	5.4	3.6	3.2
		平均	5.5	5.4	4.9	5.7	5.9	5.8	5.5	5.5	6.6	6.7	6.7	5.4	5.8
	返送汚泥pH	(平均)	3.2	3.2	3.1	3.7	3.9	3.8	3.6	3.6	4.2	4.1	4.3	3.5	3.7
		平均	6.6	6.6	6.6	6.5	6.5	6.5	6.4	6.4	6.5	6.6	6.3	6.5	6.5
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	3,900	3,600	3,400	4,300	4,500	4,100	3,700	4,300	4,600	4,200	4,300	4,100	4,100
	返送汚泥VSS(%)	平均	86	85	84	82	80	82	83	82	83	85	87	86	84
最終沈殿池	使用池数	平均	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	4.8	4.7	4.6	4.7	5.2	4.8	4.9	4.8	6.4	5.3	5.0	4.9	6.4
		最低	2.4	2.6	2.5	2.9	2.3	2.3	2.3	2.6	3.8	3.5	3.8	2.3	2.3
		平均	3.9	3.8	3.5	4.0	4.2	4.0	3.8	3.8	4.6	4.7	4.7	3.8	4.1
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	32	31	32	27	35	34	34	30	21	22	21	34	35
		最低	17	17	17	17	15	17	16	16	12	15	16	16	12
		平均	21	22	24	20	20	20	21	21	17	17	17	22	20

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2  $\frac{\text{空気量(m}^3\text{/日)}}{\text{二次処理水量(m}^3\text{/日)}}$  \*3  $\frac{\text{空気量(m}^3\text{/日)}}{\text{除去BOD(kg)}}$ 

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	網	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	850	820	690	660	820	1,060	300	280	120	60	20	10	1,680	86
			Holophrya	80	60	130	20	0	60	0	0	0	0	0	10	240	33
			Prorodon	130	120	190	110	70	90	90	50	60	60	40	0	320	78
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	80	2
			Trachelophyllum	910	810	770	390	890	1,850	200	90	200	30	110	380	5,040	92
		側口	Amphileptus	110	60	50	80	100	110	10	0	0	10	0	20	240	49
			Litonotus	190	210	160	140	170	230	170	130	200	90	260	80	920	88
		コルポーダ	Colpoda	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2
		ナスラ	Drepanomonas	0	0	10	0	0	0	0	20	10	0	0	0	80	6
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィロファリンジア	Chilodonella	10	70	120	90	180	200	10	30	20	20	10	10	520	57
			Dysteria	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trochilia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	240	2
		吸管虫	Acineta	0	0	20	0	10	10	0	0	0	10	10	10	40	14
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Multifasciculatum	0	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	40	4
			Podophrya	0	0	0	10	0	20	0	0	0	0	0	0	80	4
			Tokophrya	110	70	30	20	150	60	0	50	40	0	40	30	480	63
	少膜	膜口	Colpidium	10	0	0	0	20	10	10	70	50	0	0	0	200	16
			Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Paramecium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		スクーティカ	Cinetochilum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Cyclidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Uronema	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	40	4
		縁毛	Carchesium	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	360	1,440	6
			Epistylis	3,820	3,560	2,600	2,460	2,690	2,240	1,140	1,080	2,310	1,740	2,530	3,210	6,880	100
			Opercularia	0	0	150	20	50	60	0	0	0	0	0	0	320	16
			Vaginicola	40	130	130	70	200	50	70	50	30	30	0	0	320	65
			Vorticella	2,520	1,160	2,440	1,700	1,880	790	800	670	1,450	830	2,140	2,720	4,720	100
			Zoothamnium	0	0	0	110	0	40	0	0	0	0	0	0	560	4
	多膜	異毛	Blepharisma	0	20	30	20	40	50	40	20	0	0	0	0	160	27
			Metopus	10	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120	4
			Spirostomum	10	50	190	130	90	190	130	100	60	60	80	20	480	75
			Stentor	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		下毛	Aspidisca	2,450	4,350	2,280	2,490	4,890	2,950	1,380	810	1,090	700	80	130	6,560	94
			Chaetospira	20	70	190	180	90	220	0	0	0	0	0	0	440	37
			Euplotes	100	180	80	60	90	20	60	30	80	0	10	0	520	53
			Oxytricha	0	10	0	10	0	20	10	0	0	0	10	0	40	12
原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Entosiphon	4,310	3,260	1,310	1,160	2,420	3,330	200	360	170	310	160	50	9,840	94
			Peranema	520	910	640	180	580	910	80	70	120	10	20	190	1,520	86
	葉状根足虫	黄色鞭毛虫	Monas	170	220	150	0	0	0	0	0	30	0	0	0	560	25
			Oicomonas	0	150	170	10	0	0	0	0	0	0	0	0	320	18
		アメーバ	Amoeba proteus	0	0	0	0	0	0	200	80	10	0	0	0	400	14
			Amoeba radiosa	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	80	2
			Amoeba spp.	3,560	5,230	2,360	1,050	1,890	2,040	690	870	660	270	110	790	6,160	100
			Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		シノビレヌス	Vahlkampfia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		アルセラ	Arcella	1,570	2,420	1,510	1,200	680	540	1,160	1,300	1,070	1,050	710	1,500	3,640	100
			Centropyxis	20	250	360	140	140	80	0	0	0	0	0	0	480	43
			Diffugia	20	10	80	80	10	0	0	0	0	0	0	0	360	16
			Pyxidicula	6,820	4,070	3,940	2,340	1,690	990	5,180	5,620	5,450	3,450	3,620	2,590	9,880	100
	糸状根足虫	グロミア	Euglypha	770	1,700	680	340	2,410	170	200	1,080	470	40	70	0	3,640	88
			Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	真正太陽虫	アクティノプリス	Actinophrys	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160	2
後生動物	輪虫		Colurella等	210	360	780	480	260	320	100	220	260	140	100	70	1,120	100
袋形動物門	腹毛		Chaetonotus等	0	100	100	20	60	120	30	40	20	0	0	0	240	43
	線虫		Diplogaster等	0	20	40	20	10	10	0	0	0	0	0	10	120	18
後生動物	貧毛		Aeolosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環形動物門			Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後生動物緩歩動物門	真緩歩		Macrobiotus等	10	0	60	100	30	70	10	0	10	20	0	0	160	37
繊毛虫個体数				11,430	11,780	10,260	8,780	12,430	10,340	4,420	3,480	5,740	3,640	5,340	7,050	—	—
全生物数				29,410	30,510	22,440	15,900	22,610	18,920	12,270	13,140	14,010	8,930	10,130	12,250	—	—

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	塩化物 イオン (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	18.0	7.3	—	100	70	120	—	130	—	—	—	—	21	2.5
	5	20.8	7.3	—	110	65	110	—	150	—	—	—	—	20	2.6
	6	22.4	7.2	—	120	68	120	—	140	—	—	—	—	22	2.7
	7	26.1	7.2	—	96	72	120	—	190	—	—	—	—	22	3.3
	8	28.8	7.2	—	100	81	130	—	180	—	—	—	—	24	3.6
	9	27.1	7.2	—	120	73	120	—	170	—	—	—	—	23	3.1
	10	23.4	7.3	—	92	57	84	—	140	—	—	—	—	18	2.3
	11	20.6	7.4	—	100	65	110	—	150	—	—	—	—	20	2.5
	12	19.2	7.4	—	140	81	150	—	170	—	—	—	—	28	3.6
	R7. 1	16.7	7.5	—	110	78	130	—	130	—	—	—	—	26	3.2
	2	16.8	7.4	—	120	83	150	—	130	—	—	—	—	28	3.5
	3	15.3	7.3	—	120	67	110	—	97	—	—	—	—	20	2.7
	平均	21.4	7.3	—	110	72	120	—	150	—	—	—	—	23	2.9
最初沈殿池流出水	R6. 4	18.8	7.3	—	26	44	65	—	170	—	14	0.3	0.3	19	2.1
	5	21.5	7.2	—	24	38	63	—	160	—	10	未満	未満	18	2.0
	6	22.7	7.2	—	23	39	59	—	150	—	11	未満	0.4	18	2.0
	7	26.7	7.2	—	24	44	68	—	180	—	12	未満	0.2	20	2.7
	8	29.6	7.2	—	26	51	84	—	130	—	18	未満	未満	22	3.0
	9	28.0	7.2	—	25	44	69	—	150	—	11	未満	未満	20	2.3
	10	23.5	7.3	—	24	37	53	—	90	—	11	未満	0.7	17	1.9
	11	21.1	7.4	—	27	43	60	—	100	—	12	未満	0.7	18	2.0
	12	19.9	7.4	—	32	51	81	—	150	—	19	0.2	未満	24	2.7
	R7. 1	17.6	7.4	—	32	52	82	—	130	—	18	0.2	未満	24	2.6
	2	18.0	7.4	—	36	56	99	—	130	—	19	未満	未満	26	2.9
	3	15.2	7.4	—	31	44	65	—	110	—	12	0.3	0.3	18	2.0
	平均	22.0	7.3	—	27	45	70	—	140	—	14	未満	0.3	20	2.4
最終沈殿池流出水	R6. 4	19.7	6.8	99	3	8.0	3.8	2.4	170	140	0.2	未満	8.1	9.1	0.70
	5	22.5	6.8	99	3	7.8	3.8	2.3	230	180	未満	未満	7.3	8.2	0.98
	6	23.5	6.8	100	2	6.9	3.2	1.8	230	170	0.4	未満	7.3	8.0	0.76
	7	27.8	6.8	100	2	7.6	3.4	2.3	86	260	0.3	0.3	7.8	8.7	0.18
	8	30.2	6.9	97	3	8.4	3.3	2.2	110	300	未満	未満	9.0	10	0.21
	9	29.0	6.9	100	2	7.2	3.3	1.8	120	210	0.6	未満	8.8	10	0.29
	10	23.6	6.9	99	3	7.2	3.0	1.7	34	200	0.3	未満	7.5	8.6	0.32
	11	21.0	7.0	99	3	8.2	4.4	1.8	55	270	0.6	未満	8.4	10	0.39
	12	20.0	6.9	95	4	9.3	6.3	2.3	68	330	1.1	0.5	9.9	12	0.41
	R7. 1	18.1	7.0	62	7	15	12	5.4	560	270	1.9	2.1	6.0	11	1.3
	2	17.8	7.0	51	7	15	16	5.8	170	500	3.6	2.0	5.5	12	1.1
	3	16.9	7.0	52	6	12	14	4.6	130	120	4.7	1.8	3.3	11	0.72
	平均	22.6	6.9	88	4	9.4	6.6	2.8	160	260	1.1	0.6	7.4	9.8	0.61
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	320	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	290	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	400	—	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	30	—	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	210	—	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	390	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	140	—	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	84	—	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	180	—	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	水温 (℃)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌 群数 (個/mL)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	19.0	6.7	2	7.6	3.6	610	未満	未満	7.6	8.3	0.37
R6.4.17	21.0	6.7	2	8.4	3.8	530	未満	未満	8.4	9.0	0.57
R6.5.8	22.5	6.7	2	6.8	2.9	370	未満	未満	6.2	6.6	0.52
R6.5.22	22.3	6.6	1	6.3	2.7	370	0.3	未満	6.3	6.5	0.75
R6.6.5	23.0	6.7	1	7.4	3.0	50	0.2	未満	6.4	6.4	0.95
R6.6.26	25.0	6.6	未満	6.3	3.0	60	未満	未満	6.3	6.6	0.17
R6.7.3	25.5	6.8	未満	6.3	2.7	230	未満	未満	6.1	6.4	0.10
R6.7.24	29.8	6.7	1	7.2	2.7	380	0.3	0.2	7.1	7.8	0.14
R6.8.8	29.0	6.7	1	7.6	2.9	340	0.2	0.2	7.4	8.2	0.16
R6.8.21	31.0	6.7	1	6.9	3.2	310	未満	未満	7.3	7.9	0.17
R6.9.4	29.0	6.9	未満	4.9	1.4	20	未満	未満	5.5	5.8	0.47
R6.9.19	29.0	6.7	未満	7.5	2.6	90	0.3	未満	8.4	9.1	0.17
R6.10.2	27.5	6.8	2	8.3	3.0	150	0.3	未満	8.8	9.8	0.19
R6.10.16	26.0	7.4	2	7.2	2.5	44	0.2	未満	8.7	9.2	0.12
R6.11.6	23.0	7.0	未満	6.7	2.2	630	未満	未満	7.3	8.0	0.14
R6.11.20	21.8	6.7	2	8.1	3.8	210	0.4	未満	9.3	10	0.28
R6.12.4	21.0	7.0	3	8.0	5.5	290	0.5	0.2	9.2	10	0.36
R6.12.18	19.3	6.8	4	9.0	9.4	300	1.3	0.5	9.0	11	0.28
R7.1.15	17.8	6.9	7	14	15	2,700	1.4	2.1	6.3	10	2.6
R7.1.22	17.8	6.8	3	13	1.9	4	1.9	0.7	4.9	8.4	0.80
R7.2.12	17.3	7.0	8	14	6.6	4	4.2	0.9	5.7	11	1.1
R7.2.20	17.0	6.9	6	14	7.4	1	3.6	1.6	4.8	10	0.82
R7.3.12	18.5	6.8	4	12	7.1	44	5.2	1.9	3.0	10	0.34
R7.3.18	17.0	6.9	3	9.5	3.7	33	3.7	1.3	3.3	8.2	0.53

採水日	ヘキサ 抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.01	未満	0.02	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.04	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	未満	0.03	未満
R6.6.26	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	未満
R6.7.24	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.04	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.05	0.04	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.03	未満
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.04	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.03	未満
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.05	0.04	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.08	0.05	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.04	未満
R7.3.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.04	未満

## 精密試験

春: 令和6年5月8日

夏: 令和6年7月3日

採水日 秋: 令和6年10月2日

冬: 令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	21.0	23.2	26.5	17.0	21.9	21.8	24.0	27.1	18.1	22.8	22.9	25.0	27.8	18.4	23.5	22.5	25.5	27.5	17.8	23.3
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	96	54	88	—	—	—	—	—
pH	7.4	7.2	7.3	7.5	7.4	7.4	7.2	7.4	7.4	7.4	6.8	6.8	7.0	7.0	6.9	6.7	6.8	6.8	6.9	6.8
蒸発残留物	1,100	660	890	980	900	820	630	820	870	780	700	570	710	850	710	—	—	—	—	—
強熱残留物	830	470	590	750	660	650	480	610	710	610	560	440	550	700	560	—	—	—	—	—
強熱減量	250	190	300	230	240	170	150	210	160	170	140	130	160	150	150	—	—	—	—	—
浮遊物質	71	85	120	100	95	24	24	28	28	26	3	1	4	7	4	2	未満	2	7	3
溶解性物質	1,000	580	760	880	800	800	610	790	840	760	700	560	700	850	700	—	—	—	—	—
塩化物イオン	450	200	270	390	330	—	—	—	—	—	280	190	240	310	260	—	—	—	—	—
BOD	120	110	110	110	110	75	62	79	78	74	3.0	2.8	3.2	9.6	4.6	2.9	2.7	3.0	15	5.9
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1	2.0	2.2	4.8	2.8	—	—	—	—	—
COD	76	65	77	78	74	46	40	49	54	47	7.7	6.6	8.7	15	9.4	6.8	6.3	8.3	14	8.9
全窒素	22	20	25	27	24	20	18	24	24	21	8.2	7.9	12	11	9.6	6.6	6.4	9.8	10	8.2
アンモニア性窒素	13	12	17	19	15	13	12	17	19	15	未満	0.2	0.2	1.1	0.4	未満	未満	0.3	1.4	0.4
亜硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.3	未満	未満	0.2	未満	2.5	0.7	未満	未満	未満	2.1	0.5
硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.3	未満	未満	7.4	7.3	10	6.7	7.9	6.2	6.1	8.8	6.3	6.8
全りん	3.0	3.2	3.1	3.4	3.2	2.3	2.1	2.7	2.7	2.5	0.74	0.13	0.26	2.1	0.80	0.52	0.10	0.19	2.6	0.84
りん酸イオン	1.9	1.4	1.8	1.9	1.7	1.6	1.4	2.0	1.9	1.7	0.63	0.05	0.06	1.8	0.62	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	150	160	250	150	180	190	150	150	130	150	130	88	33	440	170	370	230	150	2,700	860
ヘキサノ抽出物質	15	7	17	11	12	8	6	13	7	8	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	0.03	0.02	0.05	0.06	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	未満	未満	0.001	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	0.01	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
亜鉛	0.05	未満	0.03	0.04	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	未満	0.03	0.05	0.03
溶解性鉄	0.16	0.13	0.13	0.18	0.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	未満	0.03	0.04	未満
溶解性マンガン	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

<sup>\*1</sup> pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。<sup>\*2</sup> 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。<sup>\*3</sup> 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年8月14日

気温(9時): 34.6 °C

水温(9時): 30.3 °C(流入下水)

31.0 °C(初沈流出水)

31.0 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		5,800	4,500	3,300	5,800	5,000	5,900	5,400	4,900	4,700	5,800	5,800	6,300	5,300
pH	流入下水	7.1	7.1	7.2	7.0	7.3	7.4	7.3	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2
	初沈流出水	7.1	7.1	7.1	7.0	7.0	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.1	7.1
	終沈流出水	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	7.2	7.2	7.1	7.0	7.0	7.0	7.0
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	100	84	74	91	53	88	130	110	95	87	95	96	91
	初沈流出水	63	60	54	56	55	52	64	68	67	64	62	62	61
	終沈流出水	10	9.6	9.1	8.7	8.3	8.1	9.0	8.1	8.0	8.5	8.9	9.0	8.8
BOD	流入下水	200	190	130	220	91	150	160	180	140	130	150	180	160
	初沈流出水	130	120	110	110	95	74	110	100	100	100	92	110	100
	終沈流出水	3.7	3.2	2.9	2.9	2.7	2.6	2.8	2.3	2.4	2.6	2.7	2.9	2.8
浮遊物質	流入下水	160	130	85	150	64	140	190	150	120	86	95	150	130
	初沈流出水	36	32	26	29	27	28	35	44	38	33	32	34	33
	終沈流出水	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	19	19	18	18	17	23	28	26	24	21	21	20	21
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	0.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	12	11	11	10	9.0	8.4	8.8	9.3	11	12	13	12	11
りん酸態りん	初沈流出水	1.5	1.7	1.3	2.2	6.8	3.7	3.0	2.5	2.2	2.0	4.0	2.5	2.8
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満

当試験は10系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 2.0 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年3月18日

気温(9時): 10.0 °C

水温(9時): 15.8 °C(流入下水)

15.5 °C(初沈流出水)

17.8 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		7,700	7,300	7,000	7,000	7,300	7,400	5,700	5,000	6,400	6,700	6,800	7,400	6,800
pH	流入下水	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	7.7	7.6	7.5	7.4	7.5	7.4	7.4	7.4
	初沈流出水	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	7.7	7.7	7.6	7.6	7.5	7.5	7.5
	終沈流出水	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	7.1	7.1	7.1	7.1	7.0	7.1	7.0	7.0
透視度 (度)		50	54	62	74	86	85	89	86	80	71	66	64	72
COD	流入下水	67	59	44	41	42	78	78	64	50	69	67	66	60
	初沈流出水	51	47	41	36	33	37	52	54	47	46	49	47	45
	終沈流出水	14	14	13	12	11	11	11	10	11	13	14	14	12
BOD	流入下水	100	84	58	46	47	120	110	120	140	130	130	120	99
	初沈流出水	77	65	53	38	31	38	67	71	67	69	75	74	60
	終沈流出水	8.4	7.6	5.2	4.3	3.2	2.9	3.4	4.2	6.3	8.0	7.7	8.8	5.9
浮遊物質	流入下水	91	69	44	36	42	130	130	80	87	100	120	120	87
	初沈流出水	43	31	25	21	20	20	29	30	29	29	29	30	28
	終沈流出水	7	6	5	5	3	4	3	3	4	4	5	5	5
アモニア性窒素	初沈流出水	11	11	10	10	10	13	20	17	15	15	15	14	13
	終沈流出水	2.2	1.9	1.2	0.8	0.5	0.4	0.4	0.8	1.5	2.0	2.3	2.4	1.4
亜硝酸性窒素	初沈流出水	0.4	0.3	未満	未満	未満	未満	0.6	0.4	未満	未満	0.3	0.3	未満
	終沈流出水	3.2	3.2	3.0	2.6	2.1	1.9	1.9	2.2	2.8	3.4	3.6	3.7	2.8
硝酸性窒素	初沈流出水	0.5	0.2	0.4	0.5	0.6	0.7	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.3
	終沈流出水	5.7	5.7	5.8	6.0	6.2	5.9	5.8	5.9	6.7	7.5	7.3	6.9	6.3
りん酸態りん	初沈流出水	0.74	0.72	0.67	0.62	0.70	1.0	1.6	1.3	1.5	1.6	1.2	1.2	1.0
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.69	未満

当試験は10系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 3.1 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。



## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.9	0.50	79	6.2	1.7	87	42
5	7.0	0.24	72	5.9	1.8	85	61
6	7.0	0.29	70	6.0	1.7	83	35
7	6.6	0.48	59	5.7	1.6	84	220
8	6.6	0.39	68	5.4	1.8	82	430
9	6.6	0.28	62	5.8	1.4	85	41
10	6.7	0.36	64	5.9	1.7	87	43
11	6.6	0.46	65	6.1	1.6	85	49
12	6.6	0.36	59	5.9	2.1	88	74
R7. 1	6.8	0.44	68	6.3	1.7	88	92
2	6.8	0.35	70	6.2	1.8	89	63
3	6.4	1.5	79	6.3	1.5	87	93
平均	6.7	0.47	68	6.0	1.7	86	100

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月27日

冬：令和7年1月28日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	5.6	2.4	78	24,000	—	—	920	55	260	110
	冬	6.4	1.8	89	18,000	—	—	1,000	30	220	50
	平均	6.0	2.1	84	21,000	—	—	970	43	240	80
調整 タンク 分離液	夏	6.6	—	—	65	88	150	28	13	28	25
	冬	7.0	—	—	91	78	160	38	14	13	9.4
	平均	6.8	—	—	78	83	150	33	13	20	17



## (6) 金沢水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験



## 主要施設

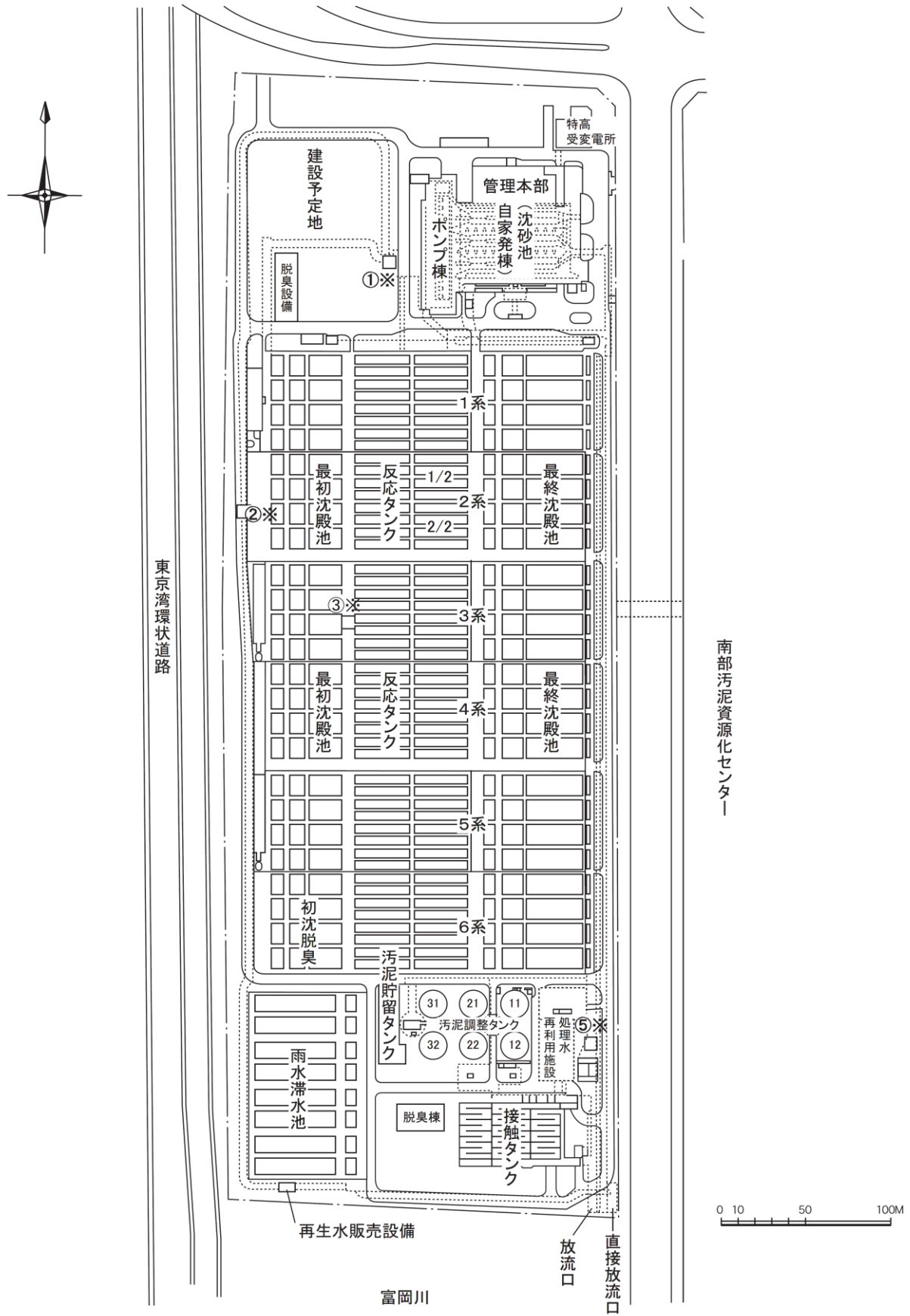
(令和6年度末)

主要施設		総有効 容量 (m <sup>3</sup> )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)
			長	巾[径]	深				
沈砂池	分流用	204	27.0	3.2	1.18		2		
	雨水用 合流用	366	27.0	3.2	2.12		2		
	汚水用	164	27.0	3.2	0.95		2		
雨水滞水池		24,700	39.4	20.9	7.5		4		
最初沈殿池	1～4系	22,195	34.0	12.0	3.4	1	16		
	5系	5,549	34.0	12.0	3.4	1	4	3.6 時間	23
	6系	5,549	34.0	12.0	3.4	1	4		
反応タンク	高度処理 1～4系	57,857	57.0	6.1	5.2	4	8	9.5 時間	
	標準法 5系 <sup>*2</sup>	14,464	57.0	6.1	5.2	4	2	5.9 時間	
	高度処理 6系	14,464	57.0	6.1	5.2	4	2	9.5 時間	
最終沈殿池	1～4系	24,960	50.0	12.0	2.6	1	16	4.1 時間	15
	5系	6,240	50.0	12.0	2.6	1	4	2.5 時間	25
	6系	6,240	50.0	12.0	2.6	1	4	4.1 時間	25
接触タンク	一次用	1,283	135	2.5	3.8	1	1		
	二次用	3,420	180	2.5	3.8	1	2	20 分	
汚泥調整タンク	No.11,12, 21,22,31,32	3,138		[13.6]	3.6		6		

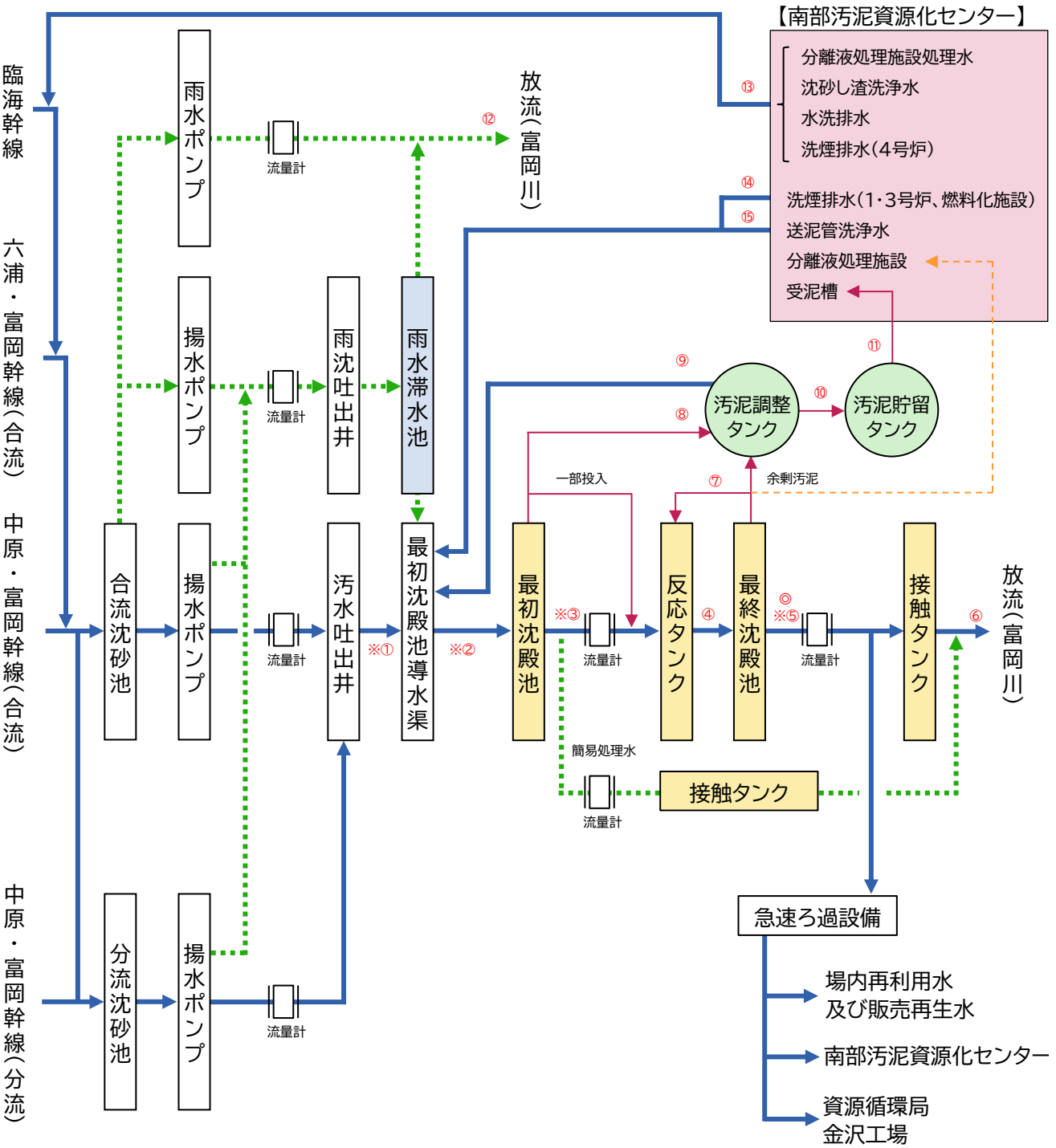
\*1 汚泥は南部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

\*2 5系反応タンクは高度処理施設に更新中です。

## 金沢水再生センター 処理フロー



金沢水再生センター 処理フロー



試料採取点

- ① 流入下水
- ② 最初沈殿池流入水
- ③ 最初沈殿池流出水
- ④ 反応タンク混合液
- ⑤ 最終沈殿池流出水
- ⑥ 放流水
- ⑦ 返送汚泥

- ⑧ 最初沈殿池汚泥
- ⑨ 汚泥調整タンク分離液
- ⑩ 調整汚泥
- ⑪ 送泥
- ⑫ 雨水放流水

南部汚泥資源化センター

- ⑬ 分離液処理施設処理水
- ⑭ 沈砂し渣洗浄水、水洗排水、洗煙排水(4号炉)
- ⑮ 洗煙排水(1・3号炉、燃料化施設)
- ⑯ 送泥管洗浄水

機器設置場所

- ※ 自動採水器
- ◎ UV計及び全窒素全りん計

## 処理実績

(×10<sup>3</sup>m<sup>3</sup>/日)

		流入下水量 (総受水量)	洗煙排水量	分離液 処理水量	二次 処理水量	一次 処理水量	直接 放流量	滞水池 投入水量
R6. 4	最高	361	10.9	9.5	202	121.4	65.8	20.6
	最低	150	4.3	8.0	111	0	0	0.2
	平均	176	9.5	9.0	134	5.0	2.6	4.0
5	最高	384	10.9	9.7	203	150.4	38.5	25.6
	最低	152	4.3	7.1	106	0	0	0.2
	平均	192	6.1	8.7	138	14.3	2.3	4.4
6	最高	457	11.4	9.7	212	189.2	245.1	26.5
	最低	148	4.3	8.0	109	0	0	0.2
	平均	214	9.1	9.1	155	23.8	16.6	5.5
7	最高	234	11.2	9.6	166	45.8	15.8	24.1
	最低	146	0.9	8.4	106	0	0	0.2
	平均	171	7.2	9.1	127	2.7	0.5	2.7
8	最高	484	11.4	9.8	224	219.0	190.9	26.3
	最低	138	4.6	8.2	93	0	0	0.2
	平均	180	5.9	9.1	124	15.1	7.4	2.8
9	最高	378	4.7	10.1	216	141.8	7.8	24.7
	最低	144	3.6	8.4	99	0	0	0.3
	平均	176	4.4	9.2	130	8.2	0.3	2.7
10	最高	468	11.3	10.0	214	207.0	72.1	19.8
	最低	142	3.8	8.4	105	0	0	0.3
	平均	179	7.4	9.0	131	11.7	3.8	4.1
11	最高	368	10.9	10.3	222	130.4	111.7	29.3
	最低	149	3.6	4.3	109	0	0	0.2
	平均	177	8.2	9.1	132	7.8	7.0	2.8
12	最高	165	10.9	9.8	127	0	0	0.8
	最低	142	4.2	7.9	103	0	0	0.2
	平均	149	9.1	8.7	109	0	0	0.4
R7. 1	最高	197	9.7	9.5	134	30.8	52.2	25.6
	最低	134	2.6	7.8	96	0	0	0.3
	平均	149	6.2	8.7	107	1.2	1.7	1.3
2	最高	170	9.8	10.3	132	0	0	0.8
	最低	129	2.4	1.4	92	0	0	0.3
	平均	146	6.7	8.8	106	0	0	0.5
3	最高	270	9.7	9.8	208	71.2	18.3	0.9
	最低	140	1.9	7.5	106	0	0	0.1
	平均	174	4.9	9.0	129	8.8	1.1	0.6
年 間	最高	484	11.4	10.3	224	219.0	245.1	29.3
	最低	129	0.9	1.4	92	0	0	0.1
	平均	174	7.1	9.0	127	8.2	3.6	2.7
	総量	50,651	2,575	3,270	46,328	3,007	1,316	969



## 処理実績

		降水量 (mm/日)	気温 (℃)	返送汚泥量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	余剰汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	最初沈殿池 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整汚泥 固形物量 (t/日)	空気量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )
R6. 4	最高	45.0	21.4	117	1,980	3,610	1,120	—	670
	最低	0	11.7	71	1,300	3,610	1,100	—	500
	平均	3.7	17.0	85	1,650	3,610	1,120	20.6	621
5	最高	53.0	23.8	119	1,970	3,620	1,130	—	690
	最低	0	14.3	72	1,460	3,600	1,120	—	510
	平均	6.2	20.1	88	1,670	3,610	1,120	17.5	605
6	最高	83.0	27.8	124	1,960	3,620	1,130	—	670
	最低	0	19.4	73	1,520	3,600	1,120	—	360
	平均	9.9	23.4	96	1,790	3,610	1,120	22.0	547
7	最高	48.0	32.2	102	1,610	3,610	1,120	—	610
	最低	0	24.5	69	1,510	3,610	1,120	—	470
	平均	3.3	29.1	82	1,560	3,610	1,120	20.7	531
8	最高	99.0	32.1	131	1,630	3,810	1,130	—	650
	最低	0	26.4	65	1,460	3,610	1,040	—	410
	平均	6.8	29.8	80	1,550	3,650	1,120	19.2	562
9	最高	34.0	30.4	125	1,470	3,820	1,130	—	610
	最低	0	21.4	67	1,110	3,810	1,120	—	460
	平均	3.1	27.3	82	1,300	3,810	1,120	19.8	518
10	最高	56.0	27.3	124	1,320	3,850	1,170	—	570
	最低	0	15.8	66	1,110	3,800	1,120	—	370
	平均	5.7	21.3	83	1,240	3,810	1,130	19.1	505
11	最高	57.5	18.9	123	1,760	3,820	1,120	—	550
	最低	0	8.2	71	1,350	3,800	1,120	—	390
	平均	5.4	14.4	85	1,590	3,810	1,120	18.0	489
12	最高	0	13.3	87	2,150	3,810	1,120	—	610
	最低	0	5.9	75	1,660	3,750	1,120	—	430
	平均	0	8.6	84	1,820	3,810	1,120	21.2	502
R7. 1	最高	24.0	9.6	93	2,300	4,020	1,120	—	520
	最低	0	4.1	77	1,620	3,750	1,120	—	370
	平均	0.8	6.9	82	1,920	3,870	1,120	23.9	473
2	最高	8.0	11.9	87	1,730	4,020	1,130	—	480
	最低	0	3.8	69	1,590	3,960	1,120	—	410
	平均	0.4	7.0	79	1,650	4,010	1,120	21.4	441
3	最高	26.5	20.1	112	1,790	4,020	1,130	—	550
	最低	0	3.5	75	1,730	3,350	1,120	—	420
	平均	4.0	11.1	83	1,760	3,950	1,120	19.3	470
年 間	最高	99.0	32.2	131	2,300	4,020	1,170	—	690
	最低	0	3.5	65	1,110	3,350	1,040	—	360
	平均	4.1	18.1	84	1,620	3,760	1,120	20.2	522
総量		1,510	—	30,684	593,000	1,370,000	410,000	7,380	190,680

## 管理状況

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	18	18	18	18	18	19	19	19	19	19	20	20	19
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	5.3	5.3	5.2	5.5	5.8	5.4	5.9	5.9	6.1	6.5	7.0	6.2	7.0
		最低	1.9	1.8	1.6	3.0	1.4	1.8	1.5	1.9	5.2	4.0	5.3	2.8	1.4
		平均	4.4	4.2	3.7	4.6	4.7	4.5	4.8	5.0	5.7	5.7	6.0	5.2	4.9
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	44	47	54	27	57	46	54	45	16	21	16	32	57
		最低	15	14	15	14	13	13	14	14	13	12	11	13	11
		平均	19	21	24	18	19	18	18	18	14	14	13	17	18
反応タンク	使用池数	平均	10	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
	水温(℃)	平均	22.5	24.2	25.3	28.4	30.1	29.3	26.9	24.5	22.7	20.9	20.6	20.1	24.6
	pH	平均	6.8	6.7	6.7	6.6	6.5	6.5	6.7	6.7	6.6	6.6	6.4	6.3	6.6
	DO(mg/L)	平均	1.7	1.8	1.8	1.6	1.7	2.0	1.8	2.0	1.9	2.1	2.1	1.9	1.9
	MLSS(mg/L)	最高	2,000	2,000	1,900	1,900	1,900	2,100	2,100	2,300	2,400	2,300	2,200	2,400	2,400
		最低	1,700	1,600	1,600	1,700	1,600	1,700	1,800	2,000	2,100	2,000	2,000	1,900	1,600
		平均	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	2,000	2,100	2,300	2,100	2,100	2,100	2,000
	沈殿率(%)	最高	53	38	27	32	34	45	37	35	44	43	36	35	53
		最低	38	25	24	28	27	28	28	25	34	28	28	27	24
		平均	46	33	26	30	30	33	33	28	40	32	30	32	33
	SVI(mL/g)	最高	290	220	150	180	180	220	190	170	200	200	170	180	290
		最低	200	150	130	150	170	170	140	120	150	140	130	140	120
		平均	250	180	140	160	170	180	160	140	170	150	150	150	170
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.14	0.17	0.18	0.16	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.19	0.18	0.21	0.21
		最低	0.11	0.12	0.12	0.13	0.13	0.12	0.070	0.13	0.13	0.15	0.15	0.13	0.070
		平均	0.13	0.14	0.14	0.15	0.14	0.13	0.12	0.14	0.14	0.17	0.17	0.17	0.14
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.074	0.093	0.11	0.086	0.084	0.079	0.076	0.069	0.070	0.092	0.088	0.11	0.11
		最低	0.064	0.060	0.064	0.076	0.072	0.063	0.038	0.063	0.059	0.066	0.074	0.064	0.038
		平均	0.069	0.074	0.082	0.081	0.076	0.071	0.060	0.067	0.063	0.078	0.081	0.086	0.074
	污泥日令(日)	最高	39	35	31	49	49	52	39	52	53	38	38	36	53
		最低	20	31	25	25	41	29	24	17	45	32	33	18	17
		平均	32	32	28	35	46	40	32	35	50	35	35	28	36
	SRT(日)	最高	15	17	14	16	16	21	25	19	20	20	26	14	26
		最低	12	14	9.5	11	12	17	17	11	18	13	17	11	9.5
		平均	13	16	13	14	14	19	21	15	20	17	20	12	16
	污泥返送率(%)	最高	51	51	53	51	52	55	59	58	61	63	59	56	63
		最低	50	49	49	49	50	49	49	49	50	54	55	47	47
		平均	50	50	50	50	51	50	51	51	58	58	57	52	52
	余剰污泥発生率(%)	最高	1.5	1.3	1.4	1.4	1.6	1.0	0.90	1.2	1.5	1.8	1.4	1.3	1.8
		最低	0.80	0.70	0.70	0.90	0.60	0.60	0.50	0.60	1.0	1.1	1.0	0.70	0.50
		平均	1.1	0.98	1.1	1.2	1.2	0.81	0.78	0.99	1.3	1.4	1.2	1.1	1.1
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	4.7	4.6	4.4	4.1	4.7	4.1	3.9	3.6	4.2	3.9	3.5	3.8	4.7
		最低	2.5	2.3	1.5	2.4	1.6	1.8	1.5	1.8	3.0	2.3	3.0	1.8	1.5
		平均	3.7	3.6	3.0	3.3	3.7	3.3	3.2	3.0	3.5	3.4	3.2	3.0	3.3
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	79	71	79	56	65	74	100	58	56	47	44	52	100
		最低	64	50	33	47	53	59	49	48	51	40	36	32	32
		平均	72	61	56	54	61	66	66	51	54	43	41	42	56
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	16	16	16	16	19	18	17	16	17	18	19	16	19
		最低	8.6	8.6	8.2	10	7.7	8.0	8.1	7.8	14	13	13	8.3	7.7
		平均	13	13	12	14	15	13	14	14	16	16	16	14	14
		(平均)	8.1	8.0	7.1	8.4	8.8	8.0	8.3	8.2	9.0	9.2	9.4	8.4	8.4
	返送污泥pH	平均	6.4	6.3	6.4	6.4	6.3	6.4	6.2	6.3	6.2	6.5	6.5	6.4	6.4
	返送污泥SS(mg/L)	平均	5,400	5,100	5,000	5,200	4,500	4,800	5,200	5,500	4,700	5,200	4,700	6,000	5,100
	返送污泥VSS(%)	平均	80	80	78	77	77	77	79	78	78	80	80	78	79
最終沈殿池	使用池数	平均	18	18	18	18	18	18	18	19	19	19	20	20	18
	滞留時間(時間) <sup>*5</sup>	最高	6.1	6.4	6.2	6.3	7.3	6.2	6.8	7.0	6.9	7.4	8.1	7.0	8.1
		最低	3.3	3.3	3.2	4.1	3.0	3.1	3.2	3.2	5.6	5.3	5.7	3.6	3.0
		平均	5.1	5.1	4.5	5.4	5.6	5.2	5.1	5.5	6.5	6.7	7.1	6.0	5.7
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	19	19	20	15	21	20	20	19	11	12	11	17	21
		最低	10	9.8	10	9.9	8.6	10	9.2	8.9	9.0	8.4	7.7	8.9	7.7
		平均	12	13	14	12	12	12	13	12	9.6	9.4	8.8	11	12

\*1 余剰污泥を含みません。

\*4 返送污泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送污泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送污泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	綱	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)		
原生動物 纖毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	720	160	280	160	160	20	100	120	180	220	400	280	1,040	78		
			Holophrya	0	0	0	80	40	0	190	480	280	20	0	20	560	33		
			Prorodon	80	160	80	340	420	220	110	200	240	400	460	240	800	80		
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Trachelophyllum	220	270	40	1,260	1,480	900	320	60	520	660	520	200	2,960	86		
		側口	Amphileptus	100	130	80	30	40	0	20	0	40	40	100	60	400	39		
			Litonotus	140	110	0	100	180	0	50	40	40	360	240	180	800	53		
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ナスラ	Drepanomonas	20	60	0	0	60	0	0	0	20	80	80	140	400	27		
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィロファリンジア	Chilodonella	80	0	0	140	460	80	110	220	120	600	300	240	1,120	65		
			Dysteria	40	210	80	30	140	0	0	0	0	300	40	0	640	33		
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Trochilia	20	20	0	50	0	0	0	0	0	240	120	20	320	24		
		吸管虫	Acineta	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	20	0	80	10		
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Multifasciculatum	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	80	2		
			Podophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	160	2		
			Tokophrya	80	80	80	0	20	60	30	0	40	0	40	20	160	37		
		少膜	膜口	Colpidium	0	0	0	130	300	60	380	340	460	140	100	60	1,200	49	
				Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Paramecium	0	0	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0	80	4	
			スクーティカ	Cinetochilum	480	0	0	80	480	140	20	0	0	20	120	20	1,360	31	
				Cyclidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	240	4	
	Uronema			420	160	100	100	0	0	900	140	920	140	40	300	2,320	67		
	縁毛		Carchesium	0	210	340	0	0	0	0	0	40	20	0	0	1,040	10		
			Epistylis	660	3,580	2,380	830	660	1,160	220	640	1,000	240	1,780	520	13,280	86		
			Opercularia	0	0	0	0	20	0	30	0	0	40	0	0	160	6		
			Vaginicola	120	190	60	60	280	260	190	100	80	0	0	80	560	47		
			Vorticella	1,440	1,010	900	300	1,360	820	420	500	920	1,140	1,320	1,780	2,320	92		
			Zoothamnium	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	160	2		
	多膜	異毛	Blepharisma	0	0	0	80	20	0	30	0	0	20	0	0	400	10		
			Metopus	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Spirostomum	60	80	80	20	20	40	30	200	60	40	40	80	400	51		
			Stentor	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2		
		下毛	Aspidisca	1,420	1,680	3,360	1,890	1,760	1,300	930	1,240	960	960	1,460	2,420	4,080	98		
			Chaetospira	20	0	0	380	200	360	340	220	200	0	40	100	880	55		
			Euplotes	40	0	20	0	0	20	270	360	540	0	20	140	1,120	31		
			Oxytricha	40	0	0	0	40	0	50	0	120	420	0	0	960	18		
	原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Entosiphon	460	290	60	540	660	220	20	0	40	260	780	920	1,680	71		
			Peranema	360	60	20	430	560	160	80	60	160	300	400	340	800	75		
		葉状根足虫	黄色鞭毛虫	Monas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				Oicomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				アメーバ	Amoeba proteus	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	80	2
					Amoeba radiosa	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	20	80	4
			Amoeba spp.		60	140	80	620	520	160	180	140	220	100	100	160	960	76	
			Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			シノビレヌス	Vahlkampfia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			アルセラ	Arcella	1,020	1,490	980	1,180	1,180	1,060	580	1,260	560	1,080	1,020	300	2,720	98	
				Centropyxis	40	60	200	140	160	220	240	160	140	0	20	40	560	65	
				Diffugia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	80	0	240	8	
		Pyxidicula		2,740	3,040	1,220	5,170	1,980	1,280	1,900	1,060	1,820	2,480	3,840	1,660	6,720	100		
		糸状根足虫	グロミア	Euglypha	300	850	740	480	640	440	720	540	400	320	180	500	1,760	100	
				Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	真正太陽虫		アクティノプリス	Actinophrys	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	160	2		
後生動物 袋形動物門	輪虫		Colurella等	360	690	920	420	340	280	270	800	240	360	280	280	1,760	96		
	腹毛		Chaetonotus等	20	0	20	0	40	0	20	40	0	0	0	0	160	10		
	線虫		Diplogaster等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
後生動物 環形動物門	貧毛	Aelosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	真緩歩		Macrobiotus等	0	30	120	60	20	80	0	60	20	0	60	20	240	33		
纖毛虫個体数				6,200	8,110	7,900	6,080	8,160	5,480	4,740	4,880	6,780	6,180	7,240	7,020	-	-		
全生物数				11,560	14,770	12,260	15,140	14,260	9,380	8,740	9,020	10,400	11,200	14,000	11,260	-	-		

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU-BOD (mg/L)	大腸菌群数 <sup>*1</sup>	塩化物イオン (mg/L)	アンモニア性窒素 (mg/L)	亜硝酸性窒素 (mg/L)	硝酸性窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	20.3	7.2	—	97	75	120	—	120	—	—	—	—	24	2.8
	5	23.0	7.2	—	110	70	120	—	150	—	—	—	—	26	3.2
	6	24.1	7.3	—	77	62	110	—	180	—	—	—	—	25	3.0
	7	27.1	7.3	—	98	69	130	—	150	—	—	—	—	28	3.3
	8	29.0	7.2	—	100	75	130	—	200	—	—	—	—	34	4.1
	9	28.1	7.3	—	98	67	100	—	210	—	—	—	—	26	3.4
	10	24.3	7.3	—	83	60	75	—	170	—	—	—	—	21	2.7
	11	22.4	7.4	—	86	62	99	—	120	—	—	—	—	23	2.7
	12	20.9	7.4	—	76	74	150	—	110	—	—	—	—	28	3.8
	R7. 1	19.1	7.4	—	110	83	150	—	100	—	—	—	—	31	3.7
	2	18.7	7.3	—	120	91	160	—	120	—	—	—	—	31	3.7
	3	17.5	7.2	—	120	78	130	—	91	—	—	—	—	23	3.1
	平均	23.0	7.3	—	98	72	120	—	140	—	—	—	—	27	3.3
最初沈殿池流入水	R6. 4	21.1	7.3	—	97	76	110	—	—	—	—	—	—	—	—
	5	23.7	7.2	—	110	72	120	—	—	—	—	—	—	—	—
	6	24.8	7.3	—	64	63	110	—	—	—	—	—	—	—	—
	7	28.5	7.3	—	92	69	120	—	—	—	—	—	—	—	—
	8	29.8	7.3	—	88	77	140	—	—	—	—	—	—	—	—
	9	28.8	7.3	—	110	69	120	—	—	—	—	—	—	—	—
	10	25.2	7.3	—	86	67	96	—	—	—	—	—	—	—	—
	11	23.0	7.4	—	94	64	110	—	—	—	—	—	—	—	—
	12	22.1	7.4	—	89	75	160	—	—	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	20.0	7.4	—	110	82	180	—	—	—	—	—	—	—	—
	2	19.6	7.3	—	130	94	180	—	—	—	—	—	—	—	—
	3	18.2	7.3	—	120	79	140	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均	23.9	7.3	—	99	74	130	—	—	—	—	—	—	—	—
最初沈殿池流出水	R6. 4	21.3	7.3	—	23	45	51	—	70	—	13	未満	1.6	20	2.3
	5	23.7	7.2	—	24	40	56	—	86	—	13	未満	1.7	21	2.6
	6	24.2	7.3	—	24	36	54	—	90	—	14	未満	1.4	21	2.4
	7	28.5	7.3	—	23	40	63	—	74	—	13	未満	0.9	22	2.7
	8	30.2	7.3	—	19	44	67	—	110	—	15	未満	2.4	28	3.5
	9	29.0	7.4	—	21	38	54	—	92	—	14	未満	1.3	22	3.0
	10	25.7	7.3	—	24	37	49	—	86	—	11	未満	1.4	18	2.5
	11	22.6	7.4	—	27	38	60	—	68	—	12	未満	1.4	20	2.3
	12	22.9	7.4	—	22	47	68	—	73	—	18	未満	1.5	25	3.3
	R7. 1	20.6	7.3	—	31	51	82	—	71	—	17	未満	1.3	26	3.3
	2	20.1	7.3	—	31	57	88	—	82	—	19	0.2	1.3	27	3.2
	3	18.4	7.3	—	32	50	72	—	56	—	13	0.3	1.2	21	2.7
	平均	24.1	7.3	—	25	43	63	—	80	—	14	未満	1.5	23	2.8
最終沈殿池流出水	R6. 4	22.2	6.9	100	2	8.8	3.0	1.8	160	200	0.5	未満	6.3	7.5	0.90
	5	24.1	6.9	100	3	8.3	2.8	1.7	47	200	未満	未満	6.5	7.3	1.2
	6	24.8	7.0	100	2	7.2	2.6	1.6	39	220	未満	未満	6.4	7.2	1.3
	7	28.7	7.1	100	2	7.7	4.7	2.1	53	290	0.6	未満	7.0	7.9	0.88
	8	30.4	7.1	100	2	8.3	3.5	2.1	51	360	0.2	未満	8.9	9.7	2.0
	9	29.3	7.2	100	2	7.7	3.4	2.1	54	310	0.3	未満	8.0	8.4	1.6
	10	25.8	7.1	100	3	7.9	3.8	2.5	120	230	0.4	未満	6.6	7.3	1.3
	11	23.0	7.2	100	2	7.9	3.5	2.0	45	350	0.3	未満	7.0	7.7	0.84
	12	22.0	7.2	100	1	7.8	2.8	1.8	29	390	0.2	未満	7.1	7.8	0.58
	R7. 1	19.9	6.8	100	2	8.3	3.3	1.9	35	400	未満	未満	7.4	8.3	0.84
	2	19.4	7.0	100	2	8.8	3.5	1.9	33	370	未満	未満	7.8	8.5	0.47
	3	19.1	7.1	100	2	8.9	5.3	2.3	63	260	0.7	未満	6.3	7.3	0.66
	平均	24.2	7.1	100	2	8.1	3.6	2.0	61	290	0.3	未満	7.1	7.9	1.1
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	75	—	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	18	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	19	—	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	25	—	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	95	—	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	28	—	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	7	—	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	26	—	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	水温 (℃)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌 群数 (個/mL)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	21.2	6.6	2	9.3	2.8	25	0.3	未満	6.5	7.5	0.98
R6.4.17	22.4	6.6	2	9.1	2.8	80	0.3	未満	6.8	7.5	0.70
R6.5.8	24.3	6.9	2	8.4	2.6	25	未満	未満	6.0	5.9	0.73
R6.5.22	23.3	6.5	2	7.7	2.2	3	未満	未満	6.3	6.9	1.1
R6.6.5	24.4	6.7	1	6.9	2.1	18	未満	未満	6.4	6.9	1.3
R6.6.19	23.4	6.7	未満	4.5	1.0	1	未満	未満	3.7	3.7	0.83
R6.7.3	26.6	6.9	未満	5.9	2.0	28	未満	未満	5.5	6.8	0.61
R6.7.17	27.3	6.8	未満	5.3	1.2	13	未満	未満	3.6	4.3	0.16
R6.8.8	30.7	6.6	1	8.4	3.7	13	1.1	未満	8.8	10	1.5
R6.8.21	30.9	6.7	2	7.2	2.5	120	未満	未満	8.1	9.4	1.7
R6.9.4	28.3	6.7	2	6.5	2.2	18	未満	未満	6.0	6.4	1.5
R6.9.19	29.8	6.7	3	8.4	3.7	32	0.4	未満	8.3	8.6	0.97
R6.10.2	27.8	6.5	2	8.1	1.9	110	未満	未満	8.2	8.7	1.0
R6.10.16	27.0	6.7	2	8.3	1.9	90	0.4	未満	7.7	8.3	1.4
R6.11.6	25.0	7.0	2	7.4	3.0	12	未満	未満	6.8	7.7	0.99
R6.11.13	22.4	6.8	3	7.9	2.7	62	未満	未満	7.0	7.4	0.84
R6.12.4	22.3	6.8	未満	7.7	1.8	6	0.2	未満	7.0	7.8	0.52
R6.12.18	21.6	6.7	2	7.7	2.3	7	未満	未満	7.0	7.7	0.83
R7.1.15	19.1	6.6	3	8.1	3.0	51	未満	未満	7.5	8.7	1.2
R7.1.29	20.3	6.6	3	8.9	2.9	27	未満	未満	7.0	8.6	0.66
R7.2.12	19.4	6.9	2	8.9	1.4	5	0.2	未満	8.2	9.6	0.70
R7.2.20	19.5	6.5	2	9.8	3.3	未満	0.3	未満	7.7	8.8	0.29
R7.3.5	16.8	7.0	1	7.3	0.80	2	1.1	未満	4.2	6.1	0.17
R7.3.12	19.1	6.5	2	9.6	2.5	6	0.6	0.2	7.0	8.3	0.86

採水日	ヘキサ ン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ ン (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.02	未満	0.05	0.02
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.05	0.02
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.04	0.05	0.01
R6.6.19	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.05	0.05	0.01
R6.7.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	0.01	0.04	0.06	0.05	0.01
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	0.01	0.05	0.11	0.06	0.02
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	0.02	0.03	0.05	0.06	0.06
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	0.02	0.04	0.08	0.05	0.01
R6.11.13	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	0.02	0.04	0.09	0.06	0.02
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	0.01	0.08	0.07	0.06	0.03
R7.1.29	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	0.02	0.06	0.14	0.08	0.04
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.5	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	0.01	0.04	0.07	0.06	未満
平均	未満	未満	未満	未満	0.01	0.04	0.07	0.06	0.02

## 精密試験

春: 令和6年5月8日

夏: 令和6年7月3日

採水日 秋: 令和6年10月2日

冬: 令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流入水					最初沈殿池流出水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	22.8	25.5	26.7	18.5	23.4	23.8	26.9	27.8	18.8	24.3	24.4	26.4	28.4	20.1	24.8
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
pH	7.1	7.4	7.3	7.4	7.3	7.1	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.4	7.3	7.3	7.3
蒸発残留物	1,200	920	1,200	1,400	1,200	1,100	890	1,200	1,400	1,200	1,000	790	1,100	1,300	1,100
強熱残留物	880	680	950	1,100	900	850	660	960	1,100	890	830	650	900	1,100	880
強熱減量	290	240	280	310	280	270	220	290	310	270	190	130	210	220	190
浮遊物質	120	88	83	100	99	130	71	95	110	100	26	14	26	34	25
溶解性物質	1,000	830	1,100	1,300	1,100	990	820	1,100	1,300	1,100	990	770	1,100	1,300	1,000
塩化物イオン	360	240	400	580	390	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
BOD	130	120	89	140	120	130	110	110	170	130	62	54	59	80	64
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
COD	67	61	69	79	69	85	63	70	82	75	43	34	43	50	42
全窒素	27	26	27	32	28	30	27	30	31	29	22	20	24	25	23
アンモニア性窒素	15	13	14	18	15	16	13	15	18	15	15	13	16	17	15
亜硝酸性窒素	0.4	0.5	0.7	0.5	0.5	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	0.2	未満
硝酸性窒素	3.0	1.8	0.9	2.4	2.0	—	—	—	—	—	1.8	0.6	1.2	1.7	1.3
全りん	3.5	3.0	3.9	3.9	3.6	3.7	3.2	4.4	4.2	3.9	2.6	2.3	3.5	3.5	3.0
りん酸イオン態りん	1.7	1.5	2.6	2.4	2.0	1.8	1.6	2.9	2.6	2.2	1.8	1.6	2.7	2.6	2.2
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	190	130	200	94	150	—	—	—	—	—	110	53	98	80	85
ヘキササン抽出物質	18	13	18	16	16	—	—	—	—	—	未満	未満	8	8	未満
フェノール類	0.03	0.03	0.04	0.06	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ひ素	0.001	0.001	0.001	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全クロム	未満	未満	0.06	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
銅	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
亜鉛	0.06	0.06	0.09	0.08	0.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
溶解性鉄	0.16	0.17	0.23	0.19	0.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
溶解性マンガン	0.06	0.07	0.05	0.06	0.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ニッケル	未満	0.01	0.04	未満	0.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
γ-1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 精密試験

春：令和6年5月8日

夏：令和6年7月3日

採水日 秋：令和6年10月2日

冬：令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	24.6	26.8	28.3	20.0	24.9	24.3	26.6	27.8	19.1	24.4
透視度(度)	100	100	100	100	100	—	—	—	—	—
pH	7.0	7.3	7.1	6.8	7.1	6.9	6.9	6.5	6.6	6.7
蒸発残留物	830	740	1,000	1,300	960	—	—	—	—	—
強熱残留物	680	620	830	1,100	800	—	—	—	—	—
強熱減量	150	120	190	190	160	—	—	—	—	—
浮遊物質	2	1	3	2	2	2	未満	2	3	2
溶解性物質	820	740	1,000	1,300	960	—	—	—	—	—
塩化物イオン	270	210	330	500	330	—	—	—	—	—
BOD	2.3	2.4	3.1	3.0	2.7	2.6	2.0	1.9	3.0	2.4
ATU-BOD	1.5	1.7	2.5	1.4	1.8	—	—	—	—	—
COD	8.7	6.6	8.5	8.4	8.0	8.4	5.9	8.1	8.1	7.6
全窒素	7.0	6.5	8.7	8.4	7.6	5.9	6.8	8.7	8.7	7.5
アンモニア性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
亜硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	6.8	6.2	8.3	7.5	7.2	6.0	5.5	8.2	7.5	6.8
全りん	1.1	0.81	1.5	1.3	1.2	0.73	0.61	1.0	1.2	0.89
りん酸イオン態りん	1.0	0.74	1.4	1.1	1.1	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	43	36	44	31	39	25	28	110	51	52
ヘキササン抽出物質	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	—	—	—	—	—	未満	未満	0.02	0.01	未満
亜鉛	—	—	—	—	—	0.03	0.04	0.03	0.08	0.05
溶解性鉄	—	—	—	—	—	0.04	未満	0.03	0.04	未満
溶解性マンガン	—	—	—	—	—	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
ふっ素化合物	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	—	—	—	—	—	0.02	0.01	0.06	0.03	0.03
ほう素	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	未満	—	未満	未満
トリクロロエチレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジス-1,2-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。



## 前期通日試験

試験日: 令和6年7月24日

気温(9時): 31.5 °C

水温(9時): 27.1 °C(流入下水)

29.9 °C(初沈流出水)

29.9 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		10,000	5,900	3,400	5,100	9,600	13,000	10,000	9,500	9,300	9,100	13,000	14,000	9,300
pH	流入下水	7.4	7.5	7.5	7.5	7.6	7.5	7.6	7.6	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5
	初沈流出水	7.4	7.4	7.5	7.6	7.5	7.6	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
	終沈流出水	7.0	7.1	7.1	7.1	7.1	7.0	7.0	7.1	7.1	7.1	7.1	7.0	7.1
透視度 (度)	終沈流出水	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	74	55	52	56	77	100	100	80	86	83	76	87	81
	初沈流出水	48	44	39	33	36	47	59	54	48	54	49	48	48
	終沈流出水	9.3	8.8	8.3	8.6	9.0	8.9	8.9	8.7	8.5	8.3	8.9	9.0	8.8
BOD	流入下水	170	110	97	120	150	170	170	130	160	150	140	170	150
	初沈流出水	77	67	57	46	54	71	94	81	78	82	88	82	76
	終沈流出水	13	11	11	6.5	6.3	5.7	5.5	5.0	5.3	5.3	5.8	6.2	6.8
浮遊物質	流入下水	120	56	43	46	89	140	150	98	110	110	100	130	110
	初沈流出水	31	29	16	17	17	25	37	36	32	33	28	28	28
	終沈流出水	2	2	3	1	2	3	2	2	1	1	2	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	12	12	13	14	15	16	14	12	12	11	12	10	13
	終沈流出水	2.0	2.0	1.8	1.3	1.0	0.6	0.7	0.8	1.0	1.2	1.1	1.1	1.1
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.2	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	0.4	0.2	0.6	0.9	0.7	0.8	未満	0.3	0.4	未満	0.5	0.6	0.5
	終沈流出水	7.8	8.0	8.2	9.0	9.0	9.0	8.8	8.6	8.9	9.5	9.6	9.2	8.9
りん酸態りん	初沈流出水	2.2	2.4	2.9	3.4	3.0	3.5	3.1	2.8	2.8	3.0	2.8	2.4	2.8
	終沈流出水	2.0	1.9	1.6	1.3	0.99	0.91	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.8	1.4

終沈流出水ATU-BOD: 2.9 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年1月22日

気温(9時): 8.1 °C

水温(9時): 20.3 °C(流入下水)

21.4 °C(初沈流出水)

20.6 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		12,000	6,900	2,700	3,000	11,000	13,000	8,300	7,100	8,700	9,900	12,000	14,000	9,100
pH	流入下水	7.4	7.4	7.4	7.5	7.4	7.5	7.6	7.5	7.3	7.4	7.5	7.4	7.4
	初沈流出水	7.3	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	7.5	7.6	7.5	7.4	7.4	7.4	7.4
	終沈流出水	6.8	6.9	6.8	6.9	7.0	6.8	7.2	7.2	7.1	7.1	7.0	7.0	7.0
透視度 (度)	終沈流出水	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	67	66	75	57	77	140	110	110	130	88	79	81	93
	初沈流出水	51	49	45	46	45	57	63	65	64	61	54	56	55
	終沈流出水	8.8	9.1	8.8	8.6	9.1	9.6	8.6	8.4	8.8	8.9	9.1	9.1	9.0
BOD	流入下水	150	130	160	100	160	270	180	180	230	150	150	160	170
	初沈流出水	90	96	74	73	77	89	93	98	92	95	97	120	94
	終沈流出水	3.9	4.4	4.0	3.3	3.8	3.5	3.2	3.0	4.7	2.6	3.0	3.8	3.6
浮遊物質	流入下水	86	81	110	59	110	210	140	140	220	130	100	96	130
	初沈流出水	34	30	27	28	22	28	34	35	33	39	35	33	32
	終沈流出水	2	3	2	1	3	4	3	2	1	2	2	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	15	14	14	15	17	20	23	20	20	19	19	17	18
	終沈流出水	0.4	0.5	0.5	0.6	0.5	0.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.3	0.2
亜硝酸性窒素	初沈流出水	0.4	0.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.4	0.3	未満	未満	0.5	未満
	終沈流出水	0.2	0.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	1.1	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	未満	1.0	0.6	0.4	0.7	0.6	0.8
	終沈流出水	8.5	8.4	8.5	8.1	8.0	7.4	6.6	7.0	7.6	8.3	8.7	8.6	8.0
りん酸態りん	初沈流出水	1.9	2.0	2.1	2.4	2.7	2.8	2.8	2.6	2.5	2.1	2.0	1.9	2.3
	終沈流出水	1.2	1.2	0.97	0.82	0.70	0.51	0.55	0.55	0.61	0.66	0.80	0.96	0.78

終沈流出水ATU-BOD: 2.5 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。



## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.7	1.0	84	6.3	1.8	82	54
5	6.6	0.85	81	6.3	1.6	80	60
6	6.4	1.4	78	6.3	2.0	78	78
7	6.8	0.55	77	6.4	1.8	79	54
8	6.8	0.58	71	6.4	1.7	77	46
9	6.6	0.78	80	6.3	1.8	79	54
10	6.8	0.47	71	6.4	1.7	81	49
11	6.7	0.50	73	6.3	1.6	77	45
12	6.6	0.63	70	6.2	1.9	80	48
R7. 1	7.0	0.57	70	6.4	2.1	81	49
2	6.9	0.96	75	6.6	1.9	81	86
3	7.0	0.67	76	6.6	1.7	81	91
平均	6.8	0.74	76	6.4	1.8	80	59

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月26日

冬：令和7年1月27日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	6.4	1.4	80	12,000	—	—	810	21	300	92
	冬	6.5	1.7	82	16,000	—	—	1,100	28	420	130
	平均	6.4	1.5	81	14,000	—	—	960	25	360	110
調整 タンク 分離液	夏	6.8	—	—	31	51	120	24	15	15	13
	冬	7.0	—	—	58	60	110	25	15	16	14
	平均	6.9	—	—	44	55	120	25	15	15	13



## (7) 港北水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験



## 主要施設

(令和6年度末)

			総有効 容量 (m <sup>3</sup> )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)
				長	巾[径]	深				
沈砂池	中央系統	雨水用	816	16.0	4.0	4.25		3		
		污水用	576	16.0	4.0	3.0		3		
	北側系統 <sup>*2</sup>	合流系 雨水用	4,620	35.0	4.0	5.5		6		
		污水用	770	35.0	2.0	5.5		2		
	南側系統 <sup>*3</sup>	分流系 污水用	1,225	35.0	3.5	5.0		2		
		污水用	53	11.0	3.0	0.8		2		
雨水滯水池		中央系統 <sup>*4</sup>	18,000	49.5	7.2	29.0		2		
最初沈殿池	中央系統	1～3系	7,568	27.4	13.95	3.3	1	6	2.9 時間	28
	北側系統	1～5系	13,104	24.0	9.1	3.0	2階層	10	2.1 時間	34
	南側系統 <sup>*5</sup>	3系	1,917	35.5	4.5	3.0	2階層	2	1.6 時間	45
		4系	2,772	28.0	5.5	3.0	2階層	3	2.3 時間	31
		5系	2,772	28.0	5.5	3.0	2階層	3	2.1 時間	35
反応タンク	中央系統	高度処理 1～2系	10,067	35.7	7.05	5.0	4	2	6.6 時間	
		標準法 3系	5,034	35.7	7.05	5.0	4	1	5.4 時間	
	北側系統	高度処理 1～3系	25,920	48.0	9.0	10.0	2	3	8.5 時間	
		4系	8,640	48.0	9.0	10.0	2	1	6.4 時間	
		標準法 5系	8,640	48.0	9.0	10.0	2	1	5.6 時間	
	南側系統	3系	11,811	31.75	9.3	10.0	2	2	9.9 時間	
		高度処理 4系	12,960	36.0	9.0	10.0	2	2	10.9 時間	
		5系	12,960	36.0	9.0	10.0	2	2	9.7 時間	
最終沈殿池	中央系統	1～3系	9,853	34.0	13.8	3.5	1	6	3.7 時間	23
	北側系統	1～3系	11,302	34.5	18.2	3.0	1	6	3.7 時間	20
		4系	3,767	34.5	18.2	3.0	1	2	2.8 時間	26
		5系	3,767	34.5	18.2	3.0	1	2	2.5 時間	29
	南側系統	3系	6,475	42.6	19.0	4.0	1	2	5.5 時間	18
		4系	3,888	36.0	18.0	3.0	1	2	3.3 時間	22
		5系	3,888	36.0	18.0	3.0	1	2	2.9 時間	25
接触タンク		中央系統	2,128	47.5	2.8	4.0	4	1	48 分	
		北側系統	1,832	37.0	2.75	3.0	6	1	18 分	
		南側系統	1,443						23 分	
		(内側)	896	128.0	2.0	3.5	1	1		
汚泥調整タンク		(外側)	547	78.1	2.0	3.5	1	1		
		中央・北側(No.1,2,3,4) 南側(No.11,12,21,22)	3,949	[13.6] 3.4				4 4		
砂ろ過施設 <sup>*6</sup>		南側系統						4		
オゾン処理施設 <sup>*7</sup>								2		

\*1 汚泥は北部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

\*2 北側系統には沈砂池がないので、新羽ポンプ場の沈砂池を記載しています。

\*3 南側系統には沈砂池がないので、第2ポンプ場の沈砂池を記載しています。

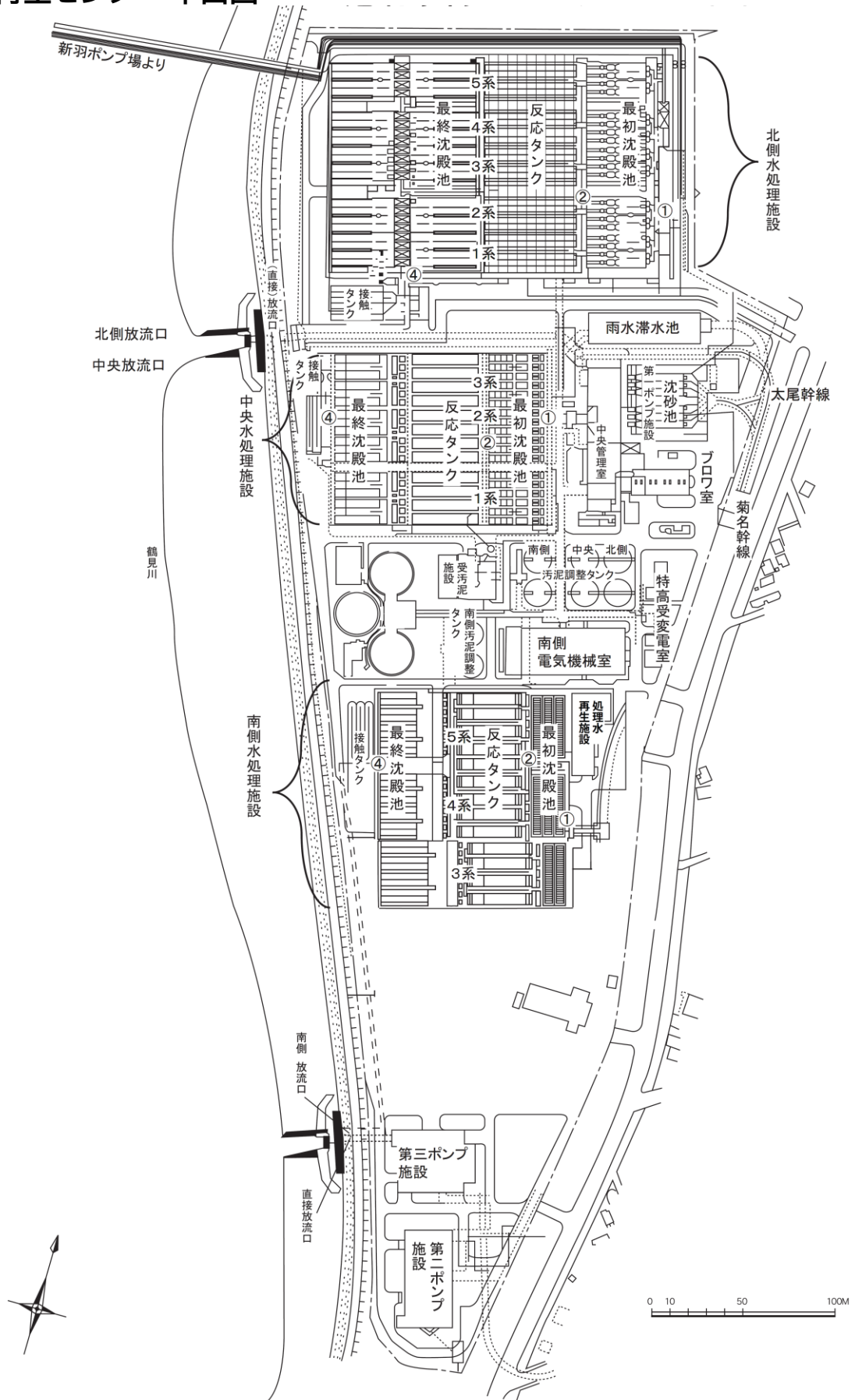
\*4 雨水滯水池に貯留した雨水は、中央系統と北側系統に返送可能です。

\*5 南側系統の最初沈殿池は、No. 31、32、42、43を使用しています。

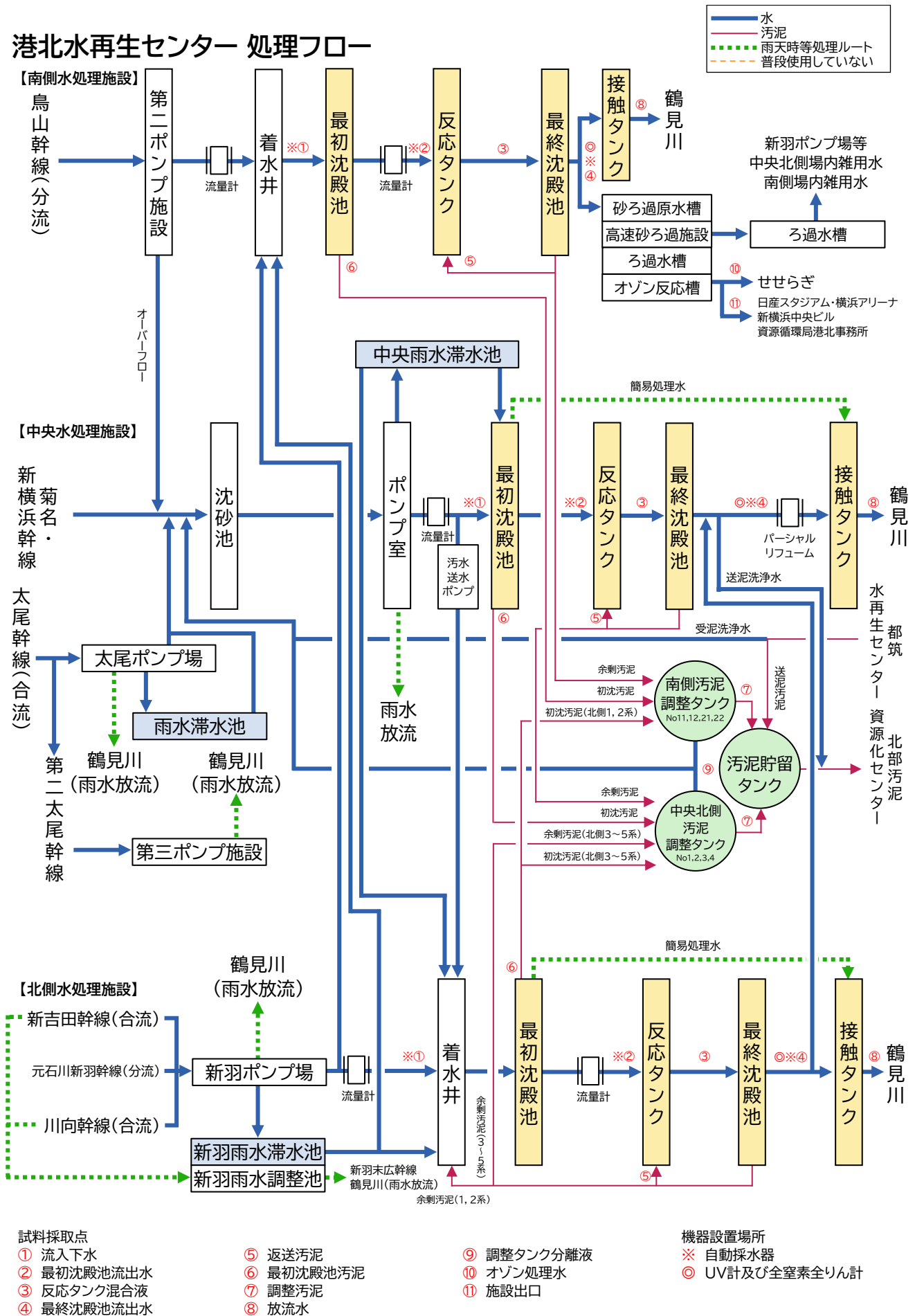
\*6 砂ろ過施設のろ過速度は200(m/日)です。

\*7 オゾン処理施設は無声放電式(円筒多管式)のオゾン発生機を使用しており、オゾン発生量は2(kg/時)です。

# 港北水再生センター 平面図



## 港北水再生センター 処理フロー



## 処理実績

		流入下水量 (×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)				二次処理水量 (×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)				一次処理水量 (×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)				直接 放流水量	滞水池 投入水量	降水量	気温
		中央系	北側系	南側系	合計	中央系	北側系	南側系	合計	中央系	北側系	南側系	合計	(×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)	(mm/日)	(℃)	
R6. 4	最高	188	210	63	457	83	124	63	267	51.0	85.0	0	136.0	36.0	18.2	47.5	21.9
	最低	41	74	54	171	34	77	54	171	0	0	0	0	0	0	0	11.9
	平均	61	96	61	223	56	97	61	213	3.2	5.0	0	8.2	1.4	2.6	3.8	17.7
5	最高	210	169	68	434	77	121	67	257	89.0	52.0	0	141.0	57.0	18.0	53.0	24.1
	最低	42	68	57	175	33	70	57	175	0	0	0	0	0	0	0	14.8
	平均	78	97	64	234	52	98	64	213	7.7	7.1	0	14.8	5.6	3.0	6.5	20.6
6	最高	369	258	59	644	91	131	59	280	98.0	129.0	0	219.0	189.0	21.2	103.5	28.6
	最低	43	73	56	174	43	73	56	174	0	0	0	0	0	0	0	19.3
	平均	91	130	58	283	66	112	58	236	10.6	22.0	0	32.6	13.7	4.2	10.7	23.8
7	最高	124	132	67	310	81	124	67	268	30.0	27.0	0	57.0	13.0	18.0	27.5	32.6
	最低	43	65	58	167	43	52	57	167	0	0	0	0	0	0	0	24.2
	平均	58	87	64	211	55	88	64	206	1.7	2.0	0	3.7	0.5	2.1	2.5	29.5
8	最高	403	272	63	737	91	133	63	285	125.0	142.0	0	265.0	187.0	18.0	103.5	32.0
	最低	36	58	56	155	36	60	56	155	0	0	0	0	0	0	0	26.2
	平均	68	97	60	229	51	86	60	197	7.9	15.4	0	23.3	8.8	1.7	8.2	29.8
9	最高	160	292	64	514	86	132	64	276	62.0	164.0	0	226.0	12.0	15.5	32.5	30.0
	最低	39	67	57	166	39	68	57	166	0	0	0	0	0	0	0	21.4
	平均	54	97	60	214	51	90	60	201	3.1	10.0	0	13.1	0.6	0.5	2.5	27.1
10	最高	265	293	63	622	91	134	63	287	94.0	161.0	0	255.0	80.0	19.3	63.0	26.7
	最低	40	68	53	167	40	70	53	167	0	0	0	0	0	0	0	16.0
	平均	62	95	60	220	53	89	59	201	5.8	8.6	0	14.5	3.5	1.9	5.8	21.1
11	最高	170	183	62	408	79	127	62	264	37.0	57.0	0	94.0	65.0	18.0	41.0	19.3
	最低	19	70	59	171	41	71	58	171	0	0	0	0	0	0	0	8.1
	平均	56	92	61	213	51	91	61	202	2.5	4.1	0	6.6	3.4	1.4	3.6	14.3
12	最高	50	83	69	190	46	91	69	190	0	0	0	0	0	0	0	13.1
	最低	36	55	58	154	38	56	58	154	0	0	0	0	0	0	0	5.8
	平均	41	71	61	176	41	73	61	176	0	0	0	0	0	0	0	8.5
R7. 1	最高	93	85	67	284	73	111	67	218	27.0	6.0	0	33.0	15.0	18.0	28.5	9.7
	最低	33	53	54	145	33	53	54	145	0	0	0	0	0	0	0	5.0
	平均	40	69	61	175	40	72	61	173	0.9	0.2	0	1.1	0.5	0.6	0.9	7.0
2	最高	47	92	64	210	51	95	64	209	0	0	0	0	0	2.5	7.5	11.6
	最低	29	56	59	155	29	57	59	155	0	0	0	0	0	0	0	3.7
	平均	37	68	61	169	38	70	61	169	0	0	0	0	0	0.1	0.3	6.7
3	最高	127	136	68	326	59	130	68	252	62.0	17.0	0	74.0	11.0	18.0	27.0	20.8
	最低	37	64	60	165	38	65	60	165	0	0	0	0	0	0	0	3.4
	平均	55	84	64	210	45	92	63	201	6.2	1.9	0	8.1	0.6	3.6	4.5	11.2
年間	最高	403	293	69	737	91	134	69	287	125.0	164.0	0	265.0	189.0	21.2	103.5	32.6
	最低	19	53	53	145	29	52	53	145	0	0	0	0	0	0	0	3.4
	平均	58	90	61	213	50	88	61	199	4.2	6.4	0	10.5	3.2	1.8	4.1	18.2
	総量	21,337	32,969	22,286	77,719	18,208	32,205	22,282	72,695	1,518	2,326	0	3,844	1,180	665	1,502	-



## 処理実績

		返送汚泥量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )				余剰汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )				最初沈殿池汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )				調整 汚泥量	調整汚泥 固形物量	空気量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )			
		中央系	北側系	南側系	合計	中央系	北側系	南側系	合計	中央系	北側系	南側系	合計	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{t}/\text{日}$ )	中央系	北側系	南側系	合計
R6.4	最高	51	66	36	142	930	1,570	780	3,280	970	2,490	1,640	5,080	1,820	—	260	524	400	1,105
	最低	33	44	32	113	460	1,220	750	2,470	970	2,290	1,610	4,870	1,790	—	181	441	285	925
	平均	39	53	34	126	620	1,310	760	2,700	970	2,300	1,610	4,880	1,790	36.6	215	489	336	1,041
5	最高	51	64	37	150	730	1,440	820	2,950	970	2,300	1,610	4,880	1,850	—	251	514	418	1,126
	最低	32	42	33	109	580	1,130	670	2,530	970	2,290	1,610	4,870	1,790	—	167	416	290	887
	平均	42	53	35	130	700	1,280	770	2,740	970	2,290	1,610	4,870	1,800	32.0	204	481	356	1,042
6	最高	32	69	34	133	650	1,300	750	2,550	970	2,290	1,620	4,880	1,890	—	238	543	353	1,130
	最低	32	43	32	106	520	1,100	540	2,280	970	2,290	1,610	4,870	1,260	—	182	372	247	811
	平均	32	60	33	125	590	1,200	630	2,430	970	2,290	1,610	4,880	1,790	27.9	211	488	300	1,000
7	最高	32	63	36	131	750	1,440	940	3,130	970	2,300	1,620	4,880	1,940	—	273	483	367	1,083
	最低	32	39	33	105	460	1,220	520	2,230	970	2,290	1,610	4,870	900	—	203	413	281	929
	平均	32	49	35	116	610	1,320	700	2,640	970	2,290	1,610	4,880	1,780	28.8	230	457	336	1,023
8	最高	32	67	35	133	850	1,450	980	3,250	970	2,300	1,620	4,880	1,930	—	245	479	380	1,085
	最低	32	38	32	104	720	1,300	910	3,010	970	2,290	1,590	4,860	1,120	—	188	356	235	779
	平均	32	48	34	114	800	1,410	950	3,150	970	2,290	1,600	4,860	1,790	35.1	221	440	326	988
9	最高	32	68	36	135	720	1,420	920	3,060	1,120	2,300	1,610	5,010	1,840	—	240	522	361	1,112
	最低	30	42	33	107	470	1,240	520	2,280	970	2,290	1,590	4,860	1,790	—	187	369	235	793
	平均	32	50	34	116	590	1,330	630	2,560	990	2,290	1,600	4,880	1,800	26.9	219	466	318	1,003
10	最高	32	67	35	134	780	1,420	950	3,060	1,000	2,300	1,600	4,880	1,800	—	239	565	358	1,133
	最低	30	42	31	107	730	1,300	850	2,930	970	2,120	1,590	4,680	1,790	—	158	443	240	869
	平均	32	49	34	115	770	1,340	900	3,010	970	2,290	1,590	4,850	1,800	32.7	216	519	329	1,063
11	最高	32	65	35	131	810	1,440	870	3,060	970	2,300	1,600	4,870	1,800	—	242	523	355	1,105
	最低	27	41	33	106	640	1,240	770	2,720	970	2,290	1,590	4,850	1,790	—	193	425	256	883
	平均	31	50	34	115	770	1,380	820	2,970	970	2,290	1,600	4,860	1,790	35.5	221	479	329	1,029
12	最高	34	50	39	118	860	2,030	1,140	3,900	970	2,290	1,600	4,860	1,800	—	248	514	427	1,138
	最低	29	38	33	101	580	1,170	740	2,540	970	2,290	1,590	4,850	1,790	—	216	433	331	998
	平均	31	43	34	108	700	1,310	850	2,870	970	2,290	1,600	4,860	1,790	34.4	232	475	365	1,072
R7.1	最高	32	57	36	121	760	1,480	930	3,170	970	2,290	1,600	4,860	1,820	—	261	514	410	1,152
	最低	27	37	31	99	600	1,270	820	2,730	970	2,290	1,590	4,850	1,790	—	199	401	333	951
	平均	29	42	34	106	670	1,350	870	2,890	970	2,290	1,590	4,860	1,790	37.3	228	465	384	1,077
2	最高	32	50	35	113	860	1,250	880	2,900	970	2,290	1,600	4,860	1,800	—	236	528	434	1,146
	最低	28	38	33	100	580	1,130	800	2,570	970	2,290	1,600	4,860	1,790	—	212	435	374	1,049
	平均	30	41	33	104	690	1,190	850	2,720	970	2,290	1,600	4,860	1,790	35.1	226	479	401	1,106
3	最高	33	66	37	133	660	1,360	890	2,860	1,080	2,310	1,900	5,180	1,800	—	242	533	426	1,168
	最低	30	38	33	103	570	1,080	800	2,540	770	2,290	1,590	4,660	1,790	—	167	430	320	931
	平均	31	50	35	116	610	1,170	850	2,640	970	2,290	1,630	4,890	1,790	33.9	206	492	383	1,082
年間	最高	51	69	39	150	930	2,030	1,140	3,900	1,120	2,490	1,900	5,180	1,940	—	273	565	434	1,168
	最低	27	37	31	99	460	1,080	520	2,230	770	2,120	1,590	4,660	900	—	158	356	235	779
	平均	33	49	34	116	680	1,300	800	2,780	970	2,290	1,600	4,870	1,790	33.0	219	478	347	1,044
総量		11,893	17,893	12,494	42,281	247,000	475,000	292,000	1,013,000	355,000	837,000	586,000	1,777,000	654,000	12,037	79,996	174,303	126,594	380,893

## 管理状況(中央系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.0	2.9	2.8	2.8	3.4	3.1	3.0	6.4	3.4	3.7	4.2	3.3	6.4
		最低	0.64	0.58	0.33	0.98	0.30	0.76	0.46	0.71	2.4	1.3	2.6	0.95	0.30
		平均	2.2	1.8	1.8	2.2	2.4	2.5	2.3	2.5	3.0	3.2	3.3	2.5	2.5
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	120	140	240	81	260	100	170	110	33	61	31	83	260
		最低	27	28	28	28	24	26	26	12	24	22	19	24	12
		平均	40	51	60	38	44	35	41	36	27	26	24	36	38
反応タンク	使用池数	平均	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	水温(°C)	平均	20.7	22.6	23.7	26.7	28.6	27.8	25.4	22.7	21.0	19.3	19.2	18.2	23.0
	pH	平均	6.6	6.5	6.6	6.8	7.0	7.1	6.6	6.6	6.5	6.3	6.3	6.4	6.6
	DO(mg/L)	平均	1.4	2.1	2.3	1.2	1.5	1.3	1.5	1.4	1.4	1.7	1.3	2.0	1.6
	MLSS (mg/L)	最高	2,500	2,300	2,200	2,200	2,200	2,100	2,100	2,000	2,200	2,200	2,200	2,200	2,500
		最低	1,800	1,600	1,500	1,400	1,500	1,300	1,500	1,600	1,700	1,800	1,800	1,700	1,300
		平均	2,100	1,900	1,800	1,900	1,800	1,800	1,900	1,800	2,000	2,000	2,100	1,900	1,900
	沈殿率 (%)	最高	86	84	53	51	48	46	56	57	64	60	73	71	86
		最低	63	50	40	32	27	19	44	44	47	44	58	58	19
		平均	76	73	46	42	38	30	49	51	57	51	66	64	54
	SVI (mL/g)	最高	420	430	290	260	260	230	370	320	340	270	370	370	430
		最低	310	310	220	190	180	130	210	260	260	240	290	310	130
		平均	360	370	250	220	220	170	260	280	290	260	320	340	280
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.42	0.50	0.43	0.48	0.32	0.28	0.48	0.40	0.43	0.46	0.46	0.28	0.50
		最低	0.24	0.22	0.21	0.41	0.18	0.20	0.23	0.29	0.24	0.21	0.28	0.22	0.18
		平均	0.32	0.31	0.33	0.44	0.24	0.23	0.33	0.36	0.35	0.32	0.39	0.26	0.33
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.19	0.28	0.24	0.25	0.19	0.18	0.23	0.23	0.23	0.22	0.22	0.17	0.28
		最低	0.12	0.11	0.11	0.19	0.11	0.097	0.15	0.15	0.11	0.11	0.13	0.11	0.097
		平均	0.15	0.16	0.18	0.22	0.14	0.15	0.18	0.20	0.19	0.16	0.19	0.14	0.17
	汚泥日令 (日)	最高	34	38	44	28	24	29	25	21	26	27	26	26	44
		最低	13	27	16	13	12	12	9.7	10	19	20	21	14	9.7
		平均	22	31	25	20	20	19	15	17	23	23	24	22	22
	SRT (日)	最高	10	16	9.9	15	8.6	12	9.2	8.3	8.5	9.5	8.7	9.4	16
		最低	5.5	8.6	6.1	6.2	5.0	8.3	5.1	5.3	7.7	7.1	5.1	7.5	5.0
		平均	8.1	11	8.0	9.3	7.1	11	7.6	7.2	8.1	8.1	7.6	8.2	8.5
	汚泥 返送率(%)	最高	150	150	74	74	88	82	79	77	86	86	100	84	150
		最低	42	41	35	39	35	37	35	38	65	42	58	56	35
		平均	75	87	51	60	67	66	63	63	74	73	78	70	69
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	2.1	2.2	1.4	1.7	2.3	1.8	1.8	1.9	2.1	2.3	2.5	1.7	2.5
		最低	0.75	0.92	0.57	0.60	0.81	0.82	0.86	0.98	1.5	1.1	1.4	1.1	0.57
		平均	1.2	1.4	0.94	1.2	1.7	1.2	1.5	1.6	1.7	1.7	1.8	1.4	1.4
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	5.4	5.9	5.4	5.5	6.1	6.1	5.7	5.8	6.2	6.7	8.0	6.2	8.0
		最低	2.4	2.5	2.1	2.6	2.1	2.2	1.7	2.4	4.7	3.3	4.5	2.8	1.7
		平均	4.0	4.1	3.4	4.4	4.7	4.6	4.3	4.5	5.6	5.8	6.0	4.6	4.7
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	66	61	70	47	80	82	53	58	70	73	59	61	82
		最低	40	29	34	35	47	54	32	36	35	34	34	45	29
		平均	52	46	46	38	68	67	44	44	49	55	43	55	50
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	11	11	8.4	8.4	10	9.3	9.1	8.8	9.5	11	13	9.5	13
		最低	4.4	4.7	4.0	4.5	4.0	4.2	4.0	4.6	7.9	5.0	7.1	6.1	4.0
		平均	6.8	7.4	5.8	6.9	7.6	7.5	7.2	7.4	8.8	9.2	9.6	8.1	7.7
	返送汚泥pH	(平均)	3.9	3.9	3.8	4.3	4.5	4.5	4.4	4.5	5.0	5.3	5.4	4.8	4.5
		平均	6.4	6.5	6.4	6.4	6.5	6.5	6.6	6.7	6.5	6.2	6.3	6.4	6.5
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	6,100	3,900	5,800	5,300	4,500	4,200	4,800	4,900	5,200	5,400	5,900	5,400	5,100
	返送汚泥VSS(%)	平均	82	81	80	82	80	81	80	80	80	81	82	81	81
最終沈殿池	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	5	4	4	4	5
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.8	6.0	5.5	5.5	6.6	6.1	5.9	5.8	5.8	4.8	5.4	4.2	6.6
		最低	2.9	3.1	2.6	2.9	2.6	2.8	2.6	3.0	3.8	2.2	3.1	2.7	2.2
		平均	4.3	4.4	3.8	4.5	5.0	4.9	4.7	4.8	4.8	4.0	4.2	3.5	4.4
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	30	27	32	29	32	31	32	28	22	39	27	31	39
		最低	15	14	15	15	13	14	14	15	15	18	16	20	13
		平均	20	20	24	20	18	18	19	18	18	21	20	24	20

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2  $\frac{\text{空気量(m}^3\text{/日)}}{\text{二次処理水量(m}^3\text{/日)}}$ \*3  $\frac{\text{空気量(m}^3\text{/日)}}{\text{除去BOD(kg)}}$ 

\*5 返送汚泥量を含みません。

## 管理状況(北側系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.8	4.2	3.9	4.4	4.7	4.2	4.2	4.0	5.2	5.3	5.1	4.5	5.3
		最低	1.4	1.7	1.1	2.2	1.0	0.97	0.96	1.6	3.4	3.3	3.1	2.1	0.96
		平均	3.1	3.1	2.4	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3	4.0	4.1	4.2	3.5	3.4
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	53	43	66	34	69	74	75	47	21	22	23	35	75
		最低	19	17	19	17	15	17	17	18	14	14	14	16	14
		平均	25	25	33	22	26	25	24	23	18	18	17	21	23
反応タンク	使用池数	平均	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	水温(°C)	平均	21.5	23.2	24.4	27.1	28.9	28.3	26.4	23.7	22.0	20.3	20.2	19.3	23.8
	pH	平均	6.6	6.7	6.7	7.0	7.2	7.2	6.8	6.7	6.6	6.4	6.4	6.5	6.7
	DO(mg/L)	平均	1.2	1.4	1.3	1.2	1.4	1.3	1.3	1.4	1.4	1.5	1.6	1.5	1.4
	MLSS (mg/L)	最高	2,300	2,300	2,200	2,100	2,000	1,900	2,100	2,000	2,400	2,100	2,300	2,400	2,400
		最低	1,700	1,700	1,700	1,700	1,500	1,400	1,500	1,500	1,800	1,800	1,700	1,900	1,400
		平均	2,000	1,900	1,900	1,900	1,800	1,700	1,800	1,800	2,100	2,000	2,100	2,100	1,900
	沈殿率 (%)	最高	71	69	69	53	54	60	68	71	71	58	60	71	71
		最低	54	53	51	41	35	31	43	56	56	49	40	50	31
		平均	63	59	59	47	46	48	58	65	66	56	54	62	57
	SVI (mL/g)	最高	350	330	330	280	300	330	380	390	370	320	290	320	390
		最低	270	300	280	220	220	220	280	330	270	250	230	250	220
		平均	310	310	310	240	250	270	330	370	330	290	260	290	300
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.30	0.40	0.38	0.33	0.26	0.28	0.33	0.28	0.28	0.30	0.31	0.29	0.40
		最低	0.17	0.17	0.21	0.22	0.10	0.15	0.14	0.23	0.19	0.16	0.21	0.14	0.10
		平均	0.23	0.29	0.29	0.28	0.16	0.20	0.22	0.25	0.24	0.22	0.26	0.23	0.24
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.14	0.22	0.21	0.17	0.14	0.15	0.20	0.18	0.14	0.15	0.14	0.13	0.22
		最低	0.082	0.086	0.098	0.11	0.051	0.081	0.087	0.13	0.097	0.086	0.10	0.058	0.051
		平均	0.11	0.15	0.16	0.14	0.090	0.11	0.12	0.15	0.13	0.11	0.12	0.10	0.12
	汚泥日令 (日)	最高	25	26	27	43	29	26	29	30	30	30	29	37	43
		最低	17	18	18	18	22	20	16	14	24	16	24	23	14
		平均	20	22	21	30	25	23	21	22	28	24	26	29	24
	SRT (日)	最高	16	18	14	16	22	15	16	16	16	18	21	16	22
		最低	10	10	9.5	9.4	12	11	10	8.8	10	9.8	16	11	8.8
		平均	13	12	12	13	16	13	14	12	14	14	18	14	14
	汚泥 返送率(%)	最高	59	60	61	74	65	63	60	60	68	70	67	59	74
		最低	53	51	49	51	50	51	50	51	55	52	53	51	49
		平均	55	55	54	56	57	56	56	55	59	60	59	55	56
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	2.0	1.7	1.7	2.8	2.4	1.9	2.0	2.0	3.6	2.8	2.2	1.8	3.6
		最低	1.1	1.0	0.90	1.0	1.1	1.0	0.99	1.1	1.4	1.3	1.3	0.86	0.86
		平均	1.4	1.3	1.1	1.6	1.7	1.5	1.6	1.6	1.8	1.9	1.7	1.3	1.5
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	6.7	7.3	6.9	8.1	7.2	7.1	7.6	6.7	7.8	8.3	8.1	7.5	8.3
		最低	3.6	3.7	2.8	3.7	2.7	2.9	3.5	3.5	5.2	4.3	5.6	3.4	2.7
		平均	5.2	5.0	4.5	5.4	5.4	5.4	6.0	5.4	6.5	6.6	6.9	5.5	5.7
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	75	73	65	47	120	81	91	52	70	68	54	89	120
		最低	43	29	35	36	42	45	36	37	39	40	37	39	29
		平均	57	47	45	41	77	62	65	44	52	55	45	56	54
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	13	15	14	20	17	15	15	15	19	20	18	16	20
		最低	8.4	8.6	7.9	8.4	7.8	7.9	7.7	8.2	11	9.3	11	8.0	7.7
		平均	11	11	9.5	12	13	12	12	12	14	15	15	12	12
	返送汚泥pH	(平均)	7.0	7.0	6.2	7.8	8.0	7.6	7.7	7.6	9.0	9.2	9.4	7.5	7.8
		平均	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.7	6.7	6.6	6.3	6.4	6.4	6.5
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	5,400	5,400	5,600	5,000	3,600	4,400	4,200	4,600	4,800	4,400	4,200	5,800	4,800
	返送汚泥VSS(%)	平均	83	83	82	82	81	83	81	81	82	82	81	82	82
最終沈殿池	使用池数	平均	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.9	6.5	6.2	8.7	7.5	6.7	6.5	6.4	8.1	8.5	7.9	7.0	8.7
		最低	3.7	3.7	3.5	3.7	3.4	3.4	3.4	3.6	5.0	4.1	4.8	3.5	3.4
		平均	4.8	4.7	4.1	5.3	5.5	5.2	5.2	5.1	6.2	6.4	6.5	5.1	5.4
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	20	19	21	20	21	21	21	20	15	18	15	21	21
		最低	12	11	12	8.3	9.6	11	11	11	8.9	8.4	9.1	10	8.3
		平均	15	16	18	14	14	14	14	14	12	11	11	15	14

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)\*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

## 管理状況(南側系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.5	1.6	1.7	1.5	1.5	1.7
		最低	1.4	1.3	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.3	1.4	1.4	1.0	1.0
		平均	1.5	1.4	1.6	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.3	1.5
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	50	54	47	53	50	51	50	50	55	53	51	72	72
		最低	43	46	44	46	45	45	42	47	47	43	47	48	42
		平均	48	51	46	51	48	48	47	48	49	49	49	54	49
反応タンク	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	水温(℃)	平均	21.8	23.7	24.7	27.1	29.0	28.3	26.5	23.9	21.9	20.3	20.1	19.9	24.0
	pH	平均	6.6	6.7	6.7	6.9	7.2	7.2	6.8	6.7	6.6	6.5	6.5	6.5	6.8
	DO(mg/L)	平均	1.4	1.4	1.7	1.0	1.3	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.1	1.5	1.4
	MLSS(mg/L)	最高	1,900	2,100	1,800	2,200	2,200	2,100	2,000	1,800	2,100	2,100	2,200	2,100	2,200
		最低	1,600	1,700	1,600	1,500	1,700	1,300	1,600	1,500	1,800	1,800	2,000	1,800	1,300
		平均	1,800	1,900	1,700	2,000	1,800	1,700	1,800	1,700	2,000	2,000	2,100	2,000	1,900
	沈殿率(%)	最高	46	58	49	62	58	62	55	49	51	52	65	63	65
		最低	27	49	43	41	40	34	45	40	46	45	49	55	27
		平均	34	51	46	54	48	47	50	44	49	48	58	60	49
	SVI(mL/g)	最高	220	310	280	310	320	340	310	280	270	270	310	330	340
		最低	160	230	250	240	220	230	260	240	230	230	230	280	160
		平均	190	270	270	270	260	270	280	270	250	250	270	300	260
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.20	0.27	0.19	0.29	0.21	0.23	0.29	0.24	0.24	0.28	0.32	0.25	0.32
		最低	0.091	0.14	0.12	0.20	0.097	0.10	0.084	0.15	0.14	0.15	0.19	0.18	0.084
		平均	0.15	0.19	0.15	0.24	0.14	0.16	0.17	0.19	0.20	0.21	0.27	0.20	0.19
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.12	0.13	0.12	0.14	0.12	0.13	0.15	0.16	0.13	0.13	0.14	0.13	0.16
		最低	0.050	0.068	0.067	0.096	0.046	0.064	0.047	0.086	0.071	0.084	0.089	0.084	0.046
		平均	0.080	0.098	0.088	0.12	0.078	0.094	0.098	0.12	0.11	0.11	0.12	0.099	0.10
	汚泥日令(日)	最高	45	57	65	39	33	33	52	40	32	34	30	36	65
		最低	28	27	36	32	29	24	26	23	21	26	28	29	21
		平均	38	43	46	34	31	30	34	28	27	28	29	32	34
	SRT(日)	最高	23	24	29	35	18	34	26	19	21	19	20	20	35
		最低	20	17	24	18	14	19	15	16	15	16	16	18	14
		平均	22	21	25	25	16	26	18	17	19	18	18	19	20
	汚泥返送率(%)	最高	59	58	58	58	58	58	59	58	58	58	56	56	59
		最低	56	54	56	54	56	56	55	56	55	54	53	53	53
		平均	57	55	57	55	57	57	57	57	57	56	55	54	56
	余剰汚泥発生率(%)	最高	1.4	1.4	1.3	1.6	1.7	1.5	1.8	1.5	1.8	1.6	1.5	1.4	1.8
		最低	1.2	1.1	0.94	0.78	1.5	0.83	1.4	1.2	1.2	1.3	1.3	1.2	0.78
		平均	1.3	1.2	1.1	1.1	1.6	1.1	1.5	1.3	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	6.9	6.6	6.1	6.3	6.3	6.1	6.2	6.0	6.5	6.8	7.1	7.0	7.1
		最低	4.8	4.5	4.3	4.2	3.8	3.8	3.9	4.2	5.7	5.2	6.0	4.9	3.8
		平均	5.6	5.6	5.2	5.3	5.5	5.3	5.5	5.4	6.0	6.3	6.6	6.0	5.7
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	88	78	73	47	89	71	84	69	68	65	57	62	89
		最低	44	35	39	34	44	42	34	34	39	39	34	40	34
		平均	67	55	55	39	70	57	60	48	50	52	44	52	54
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	17	16	16	16	16	16	17	16	16	17	15	15	17
		最低	14	14	15	14	14	14	14	15	13	14	14	13	13
		平均	15	14	16	14	15	15	15	15	15	15	15	14	15
	返送汚泥pH	(平均)	9.5	9.2	10	9.2	9.7	9.6	9.7	9.6	9.5	9.5	9.6	9.2	9.5
		平均	6.4	6.5	6.5	6.6	6.6	6.6	6.7	6.7	6.6	6.4	6.4	6.4	6.5
		平均	4,100	4,500	4,000	4,300	4,500	4,100	4,200	4,400	4,600	4,800	5,100	4,700	4,400
	返送汚泥VSS(%)	最高	84	84	83	85	84	84	84	82	82	82	82	81	83
		最低	84	84	83	85	84	84	84	82	82	82	82	81	83
		平均	84	84	83	85	84	84	84	82	82	82	82	81	83
最終沈殿池	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	滞留時間(時間) <sup>*5</sup>	最高	6.3	6.0	6.1	6.0	6.1	6.0	6.5	5.9	5.9	6.3	5.8	5.7	6.5
		最低	5.4	5.1	5.8	5.1	5.4	5.3	5.4	5.5	5.0	5.1	5.3	5.0	5.0
		平均	5.7	5.4	5.9	5.4	5.7	5.7	5.8	5.7	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	15	16	14	16	15	15	15	15	16	16	15	16	16
		最低	13	14	13	14	13	14	13	14	14	13	14	14	13
		平均	14	15	14	15	14	14	14	14	14	15	15	15	14

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)\*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

## 管理状況(平均)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	2.9	2.8	2.8	3.0	3.2	3.0	3.0	2.9	3.2	3.4	3.2	3.0	3.4
		最低	1.1	1.1	0.77	1.6	0.67	0.96	0.79	1.2	2.6	1.7	2.4	1.5	0.67
		平均	2.3	2.2	2.0	2.4	2.4	2.5	2.4	2.4	2.8	2.9	2.9	2.4	2.5
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	68	65	96	46	110	77	93	61	28	42	31	50	110
		最低	26	26	26	25	23	25	25	26	23	22	23	25	22
		平均	33	35	42	31	35	32	33	32	26	26	25	32	32
反応タンク	使用池数	平均	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
	水温(°C)	平均	21.3	23.2	24.3	27.0	28.8	28.1	26.1	23.4	21.6	20.0	19.8	19.2	23.6
	pH	平均	6.6	6.6	6.6	6.9	7.1	7.2	6.8	6.7	6.5	6.4	6.4	6.5	6.7
	DO(mg/L)	平均	1.4	1.6	1.8	1.1	1.4	1.3	1.4	1.5	1.4	1.5	1.3	1.7	1.4
	MLSS (mg/L)	最高	2,200	2,200	2,000	2,100	2,100	2,000	2,000	1,900	2,200	2,100	2,200	2,200	2,200
		最低	1,700	1,700	1,700	1,500	1,600	1,300	1,600	1,600	1,800	1,800	1,900	1,800	1,300
		平均	2,000	1,900	1,800	1,900	1,800	1,700	1,800	1,800	2,000	2,000	2,100	2,000	1,900
	沈殿率 (%)	最高	66	67	55	53	52	54	56	57	60	56	64	65	67
		最低	49	52	47	40	35	29	47	49	54	47	50	58	29
		平均	58	61	50	48	44	42	52	54	57	52	60	62	53
	SVI (mL/g)	最高	320	340	290	270	280	290	350	320	330	280	320	330	350
		最低	250	300	270	220	210	200	260	290	260	260	260	290	200
		平均	280	320	280	250	240	240	290	310	290	260	290	310	280
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.27	0.35	0.30	0.33	0.25	0.28	0.34	0.28	0.29	0.32	0.33	0.27	0.35
		最低	0.15	0.17	0.18	0.24	0.12	0.14	0.13	0.21	0.18	0.18	0.21	0.18	0.12
		平均	0.21	0.25	0.24	0.29	0.17	0.20	0.22	0.25	0.24	0.23	0.28	0.22	0.23
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.14	0.20	0.18	0.17	0.14	0.14	0.18	0.17	0.15	0.15	0.15	0.14	0.20
		最低	0.078	0.083	0.093	0.13	0.065	0.076	0.079	0.12	0.086	0.097	0.10	0.087	0.065
		平均	0.10	0.13	0.13	0.15	0.093	0.11	0.12	0.14	0.13	0.12	0.13	0.11	0.12
	汚泥日令 (日)	最高	29	35	31	32	30	29	28	24	29	28	28	31	35
		最低	19	24	23	22	23	20	20	18	24	20	25	24	18
		平均	25	29	26	28	25	23	22	22	27	25	27	28	26
	SRT (日)	最高	16	19	15	17	14	18	16	13	15	15	16	15	19
		最低	12	13	12	12	12	13	9.8	10	12	11	12	12	9.8
		平均	14	15	14	14	13	15	13	12	14	13	14	14	14
	汚泥 返送率(%)	最高	75	74	63	63	67	64	64	63	66	68	66	63	75
		最低	50	50	46	49	47	48	47	49	59	51	54	53	46
		平均	60	62	53	57	59	58	58	57	61	61	62	58	59
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.8	1.6	1.4	1.8	2.1	1.7	1.8	1.8	2.4	2.2	1.8	1.6	2.4
		最低	1.0	1.1	0.85	0.83	1.1	1.0	1.1	1.1	1.4	1.4	1.3	1.0	0.83
		平均	1.3	1.3	1.0	1.3	1.6	1.3	1.5	1.5	1.6	1.7	1.6	1.3	1.4
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	6.4	6.4	6.3	6.1	6.5	6.4	6.5	6.3	6.8	7.1	7.0	6.9	7.1
		最低	3.5	3.7	2.9	3.6	2.7	2.9	3.0	3.4	5.5	4.9	5.5	3.7	2.7
		平均	5.0	5.0	4.4	5.0	5.2	5.1	5.4	5.2	6.1	6.2	6.6	5.5	5.4
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	77	72	68	44	93	77	76	58	69	65	56	68	93
		最低	44	30	37	36	43	42	34	36	38	38	35	40	30
		平均	58	48	47	39	72	60	58	45	51	54	44	54	52
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	13	13	13	14	15	14	14	13	15	16	15	14	16
		最低	8.6	9.0	8.2	8.6	8.1	8.4	8.0	8.7	12	11	11	9.2	8.0
		平均	11	11	9.9	11	12	12	12	12	13	13	14	12	12
	返送汚泥pH	(平均)	6.8	6.8	6.5	7.2	7.5	7.4	7.4	7.3	8.2	8.3	8.5	7.3	7.4
		平均	6.4	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.7	6.7	6.6	6.3	6.4	6.4	6.5
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	5,200	4,600	5,200	4,900	4,200	4,200	4,400	4,600	4,800	4,900	5,000	5,300	4,800
	返送汚泥VSS(%)	平均	83	83	82	83	82	83	82	81	82	82	82	81	82
最終沈殿池	使用池数	平均	22	22	22	22	22	22	22	22	21	20	20	20	21
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.8	5.9	5.9	6.2	6.7	6.2	6.2	6.0	6.2	6.6	6.1	5.8	6.7
		最低	3.9	4.0	3.7	3.9	3.6	3.7	3.6	3.9	5.0	4.4	4.6	3.8	3.6
		平均	4.9	4.8	4.4	5.1	5.4	5.2	5.2	5.2	5.7	5.5	5.6	4.8	5.2
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	20	19	21	20	21	21	22	20	15	18	17	20	22
		最低	13	13	13	13	12	13	13	13	13	12	13	13	12
		平均	16	16	18	16	15	15	15	15	14	14	14	16	15

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)\*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	網	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	160	300	560	590	140	380	100	0	100	180	300	320	2,480	82
			Holophrya	0	0	0	20	20	20	130	0	0	0	0	0	480	12
			Prorodon	20	20	0	50	100	60	30	0	80	40	60	120	400	27
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trachelophyllum	180	900	160	340	60	120	180	160	300	660	640	680	2,240	88
		側口	Amphileptus	20	0	0	0	60	100	60	20	120	60	0	0	320	31
			Litonotus	60	160	120	20	140	80	80	60	120	120	180	160	400	63
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2
		ナスラ	Drepanomonas	0	0	0	0	40	100	20	0	0	0	0	0	320	10
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィロファリンジア	Chilodonella	40	130	140	20	0	100	50	0	0	100	40	80	560	35
			Dysteria	0	0	0	0	20	0	0	0	0	20	0	0	80	4
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trochilia	40	80	20	20	0	0	0	0	0	240	260	360	800	31
		吸管虫	Acineta	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Multifasciculatum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Podophrya	0	0	0	20	0	0	0	0	0	40	60	0	160	10
			Tokophrya	20	20	40	20	0	40	20	0	0	40	20	20	160	22
	少膜	膜口	Colpidium	360	0	0	190	40	0	110	100	400	0	0	0	1,440	22
			Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Paramecium	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2
		スクーティカ	Cinetochilum	40	160	200	50	0	180	100	0	0	120	220	160	560	49
			Cyclidium	0	0	0	0	0	0	190	0	0	0	0	0	720	4
			Uronema	100	80	180	50	120	140	30	0	0	300	100	40	720	47
		縁毛	Carchesium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	80	2
			Epistylis	2,720	2,260	820	1,020	1,700	4,800	1,440	600	760	4,640	4,220	3,320	8,720	92
			Opercularia	560	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	2,240	4
			Vaginicola	60	0	160	20	20	20	50	140	0	0	60	100	560	29
			Vorticella	1,080	880	880	720	1,620	1,800	300	220	720	1,600	1,320	2,440	3,920	90
			Zoothamnium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多膜	異毛	Blepharisma	20	20	40	110	20	0	0	0	0	0	0	60	480	16
			Metopus	0	0	0	0	40	0	0	20	0	0	0	0	80	6
			Spirostomum	160	130	140	220	220	120	50	60	0	160	180	360	800	69
			Stentor	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		下毛	Aspidisca	1,120	1,780	3,340	2,430	1,820	1,520	1,570	2,060	1,340	1,380	1,560	860	6,160	100
			Chaetospira	0	0	0	20	0	0	0	20	0	0	0	0	80	4
			Euplotes	0	0	20	140	420	320	30	40	0	40	0	0	960	27
			Oxytricha	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Entosiphon	80	340	220	210	100	280	180	40	0	420	600	380	1,120	61
			Peranema	80	140	80	100	120	80	30	40	0	300	320	180	720	63
		黄色鞭毛虫	Monas	0	0	0	0	0	40	100	80	200	0	0	0	320	20
			Oicomonas	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	80	2
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	葉状根足虫	アメーバ	Amoeba proteus	0	0	0	0	20	20	20	100	0	0	0	0	400	8
			Amoeba radiosa	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Amoeba spp.	40	20	0	60	40	0	0	140	0	120	80	100	560	31
			Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		シノビレヌス	Vahlkampfia	0	0	0	0	0	120	0	0	0	0	0	0	320	4
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		アルセラ	Arcella	2,320	1,740	740	2,020	900	1,020	1,390	2,160	4,060	2,300	1,340	360	6,160	100
			Centropyxis	80	140	120	430	440	120	20	20	0	100	40	140	1,280	49
			Diffugia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Pyxidicula	2,040	4,930	4,620	3,250	2,620	2,480	2,080	3,340	6,420	5,300	5,440	6,360	10,160	100
	糸状根足虫	グロミア	Euglypha	580	830	900	320	340	760	220	200	80	200	180	320	2,640	76
			Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	真正太陽虫	アクティノプリス	Actinophrys	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後生動物	輪虫		Colurella等	60	160	320	140	40	200	100	40	280	160	60	100	880	63
袋形動物門	腹毛		Chaetonotus等	20	50	60	220	80	120	20	20	40	60	20	20	800	47
	線虫		Diplogaster等	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	20	80	6
後生動物	貧毛		Aeolosoma等	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2
環形動物門			Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後生動物緩歩動物門	真緩歩		Macrobiotus等	60	50	0	80	20	20	0	60	0	0	20	60	320	25
繊毛虫個体数				6,760	6,920	6,840	6,090	6,600	9,900	4,540	3,500	3,940	9,740	9,240	9,100	—	—
全生物数				12,160	15,320	13,900	12,920	11,320	15,180	8,700	9,740	15,020	18,700	17,360	17,140	—	—

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験(中央系)

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	19.6	7.1	—	78	75	120	—	87	—	—	—	21	2.8
	5	22.3	7.0	—	82	68	130	—	140	—	—	—	20	2.9
	6	23.4	7.3	—	54	54	110	—	100	—	—	—	18	2.4
	7	26.5	7.2	—	94	67	160	—	160	—	—	—	20	3.1
	8	28.2	7.1	—	88	82	110	—	190	—	—	—	23	3.9
	9	27.0	7.1	—	75	73	110	—	190	—	—	—	22	3.2
	10	23.3	7.1	—	80	70	130	—	110	—	—	—	19	3.0
	11	21.0	7.2	—	89	77	140	—	130	—	—	—	22	3.1
	12	20.3	7.2	—	110	92	170	—	150	—	—	—	28	4.1
	R7. 1	18.0	7.2	—	110	98	170	—	120	—	—	—	30	4.0
	2	17.9	7.2	—	110	100	200	—	140	—	—	—	31	4.4
	3	17.6	7.2	—	82	81	130	—	130	—	—	—	24	3.2
	平均	22.2	7.2	—	88	78	140	—	140	—	—	—	23	3.3
最初沈殿池流出水	R6. 4	20.0	7.1	—	28	57	85	—	120	14	未満	0.4	19	2.6
	5	22.3	7.0	—	20	48	91	—	170	14	未満	未満	18	2.5
	6	23.4	7.3	—	19	40	78	—	100	12	未満	0.5	17	2.1
	7	26.4	7.2	—	26	47	120	—	130	15	未満	未満	19	2.6
	8	28.4	7.1	—	28	58	79	—	180	17	未満	未満	22	3.4
	9	27.2	7.1	—	31	50	67	—	170	16	未満	未満	21	2.8
	10	23.2	7.1	—	35	52	100	—	94	13	未満	0.6	18	2.6
	11	20.9	7.2	—	31	55	100	—	120	15	未満	0.4	20	2.7
	12	20.4	7.1	—	31	64	130	—	190	20	未満	未満	26	3.5
	R7. 1	18.6	7.2	—	33	68	120	—	160	22	未満	未満	27	3.5
	2	18.4	7.2	—	35	73	150	—	220	23	未満	未満	30	3.9
	3	17.4	7.2	—	31	60	89	—	150	17	未満	未満	23	2.9
	平均	22.3	7.1	—	29	56	100	—	150	16	未満	未満	22	2.9
最終沈殿池流出水	R6. 4	20.6	6.8	98	5	10	10	3.3	170	1.5	1.0	5.4	9.0	0.38
	5	23.1	6.8	99	4	9.0	3.5	1.9	100	0.3	未満	7.0	8.2	0.52
	6	24.2	7.1	100	2	7.4	3.6	2.0	90	0.3	未満	7.2	8.3	0.30
	7	27.3	7.0	100	3	8.9	8.2	2.6	180	1.8	未満	7.1	9.7	0.37
	8	29.0	7.0	100	2	9.3	5.0	2.2	150	0.8	未満	8.7	10	0.72
	9	27.9	7.0	100	3	8.6	5.5	2.0	120	0.8	未満	8.6	10	0.71
	10	23.7	6.9	100	3	8.7	3.8	2.0	47	0.4	未満	7.5	8.6	0.26
	11	21.1	6.9	100	3	9.2	4.9	2.0	67	0.8	未満	8.4	10	0.30
	12	20.6	6.8	98	3	10	5.5	1.9	110	0.8	未満	9.8	12	0.50
	R7. 1	18.6	6.8	98	5	11	7.0	2.8	59	1.0	0.4	9.9	12	0.62
	2	18.6	6.7	93	6	12	9.3	3.8	100	1.3	0.8	9.1	12	0.52
	3	17.7	6.7	98	5	10	5.6	3.1	74	0.6	0.3	8.5	10	0.49
	平均	22.8	6.9	99	4	9.6	6.0	2.4	110	0.9	0.3	8.0	10	0.47
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	31	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	34	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	37	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	28	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	22	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	23	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	31	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	34	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	39	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	28	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。



## 日常試験(北側系)

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	20.3	7.0	—	120	110	160	—	120	—	—	—	25	3.0
	5	22.8	7.0	—	150	100	180	—	150	—	—	—	25	3.2
	6	24.2	7.3	—	120	87	170	—	190	—	—	—	22	2.7
	7	26.9	7.2	—	120	97	220	—	200	—	—	—	25	3.2
	8	28.2	7.1	—	130	120	170	—	220	—	—	—	26	3.5
	9	27.8	7.1	—	150	110	190	—	240	—	—	—	26	3.5
	10	24.4	7.1	—	120	100	180	—	180	—	—	—	22	2.9
	11	22.3	7.2	—	130	100	190	—	170	—	—	—	24	3.2
	12	20.3	7.2	—	140	120	210	—	210	—	—	—	31	3.9
	R7. 1	18.5	7.2	—	150	130	210	—	160	—	—	—	31	4.0
	2	18.8	7.2	—	160	150	250	—	190	—	—	—	34	4.3
	3	19.2	7.1	—	160	120	210	—	200	—	—	—	29	3.7
	平均	22.9	7.1	—	140	110	200	—	190	—	—	—	27	3.4
最初沈殿池流出水	R6. 4	20.2	7.0	—	46	67	100	—	85	16	0.2	1.1	24	2.4
	5	22.6	7.0	—	39	62	120	—	150	15	未満	1.2	22	2.5
	6	23.8	7.3	—	35	54	110	—	120	14	0.2	0.7	20	2.2
	7	26.6	7.2	—	33	62	140	—	140	16	0.3	0.6	22	2.7
	8	28.2	7.1	—	40	68	91	—	140	17	未満	0.4	22	3.1
	9	27.6	7.1	—	40	62	100	—	190	17	未満	0.5	24	2.8
	10	24.3	7.1	—	42	62	110	—	97	15	未満	0.8	21	2.5
	11	22.2	7.2	—	40	65	120	—	130	17	未満	0.5	21	2.7
	12	21.0	7.2	—	42	75	140	—	220	22	未満	未満	28	3.4
	R7. 1	18.7	7.2	—	45	82	120	—	190	20	未満	未満	27	3.2
	2	19.2	7.2	—	52	88	160	—	230	22	未満	未満	30	3.7
	3	18.6	7.1	—	40	76	110	—	140	18	0.6	0.3	26	3.0
	平均	22.9	7.2	—	41	68	120	—	150	17	未満	0.5	24	2.8
最終沈殿池流出水	R6. 4	21.2	6.8	100	2	10	8.7	2.2	73	1.7	0.4	5.6	8.4	0.34
	5	23.4	6.8	100	2	9.7	7.9	1.9	130	1.8	未満	6.2	8.9	0.42
	6	24.2	7.2	98	2	8.9	9.0	1.7	180	1.7	未満	5.3	7.9	0.37
	7	27.2	7.1	100	1	8.9	9.1	1.8	120	2.0	未満	5.8	8.5	0.42
	8	29.1	7.1	100	1	9.6	7.0	1.4	220	1.5	未満	6.8	9.0	0.49
	9	28.2	7.0	100	2	9.1	9.2	1.7	170	2.5	未満	6.5	9.5	0.43
	10	25.2	7.0	100	2	9.3	7.8	2.0	140	1.6	未満	6.4	8.8	0.38
	11	23.0	6.9	100	2	9.6	4.6	1.6	110	0.8	未満	7.4	9.0	0.30
	12	21.6	6.9	100	2	10	7.1	1.7	240	1.7	未満	8.0	11	0.51
	R7. 1	19.7	6.9	100	3	11	7.1	2.2	120	1.4	0.3	8.0	11	0.59
	2	19.5	6.8	100	3	12	6.2	2.2	110	1.1	0.4	8.8	11	0.54
	3	18.8	6.8	100	3	10	6.2	2.2	69	1.1	0.3	6.9	9.2	0.32
	平均	23.5	7.0	100	2	9.9	7.5	1.9	140	1.6	未満	6.8	9.3	0.42
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	49	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	7	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	13	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	33	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	11	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	9	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。



## 日常試験(南側系)

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	20.2	7.0	—	140	110	160	—	140	—	—	—	26	3.0
	5	22.5	7.0	—	130	97	170	—	190	—	—	—	25	3.1
	6	23.6	7.3	—	110	89	160	—	120	—	—	—	22	2.6
	7	26.2	7.2	—	140	100	210	—	210	—	—	—	26	3.1
	8	28.2	7.2	—	130	110	180	—	260	—	—	—	27	3.3
	9	27.0	7.1	—	140	100	180	—	280	—	—	—	26	3.2
	10	24.5	7.1	—	130	100	170	—	200	—	—	—	24	2.8
	11	22.0	7.2	—	140	110	190	—	230	—	—	—	26	3.2
	12	19.8	7.2	—	140	120	190	—	220	—	—	—	29	3.6
	R7. 1	18.2	7.2	—	190	140	230	—	170	—	—	—	32	4.1
	2	17.6	7.2	—	160	140	250	—	200	—	—	—	34	4.1
	3	18.2	7.1	—	140	120	190	—	200	—	—	—	29	3.5
	平均	22.4	7.2	—	140	110	190	—	200	—	—	—	27	3.3
最初沈殿池流出水	R6. 4	20.1	7.1	—	31	67	92	—	100	17	未満	0.5	24	2.3
	5	22.5	7.0	—	29	62	110	—	130	16	未満	0.8	23	2.2
	6	23.5	7.4	—	25	55	96	—	98	14	未満	0.8	20	1.9
	7	26.1	7.3	—	35	62	140	—	160	17	未満	0.5	23	2.4
	8	28.1	7.2	—	37	68	86	—	190	19	未満	0.5	24	2.7
	9	27.0	7.2	—	36	63	100	—	210	17	未満	0.6	23	2.4
	10	24.6	7.2	—	34	65	110	—	140	16	未満	1.0	22	2.2
	11	22.0	7.2	—	39	69	120	—	140	17	未満	0.8	23	2.5
	12	20.4	7.2	—	44	76	130	—	180	21	未満	0.3	28	3.2
	R7. 1	18.9	7.2	—	42	83	130	—	140	22	0.2	0.2	29	3.1
	2	18.0	7.2	—	46	86	160	—	160	23	未満	未満	30	3.5
	3	18.2	7.1	—	38	75	120	—	130	19	0.3	0.2	26	3.0
	平均	22.6	7.2	—	36	69	120	—	150	18	未満	0.5	24	2.6
最終沈殿池流出水	R6. 4	21.2	6.8	100	2	9.4	2.4	1.2	43	0.3	未満	7.8	8.9	0.31
	5	23.6	6.8	100	未満	8.9	1.9	1.0	50	未満	未満	8.1	8.9	0.20
	6	24.4	7.2	100	未満	7.6	1.5	0.92	43	0.2	未満	7.5	8.3	0.38
	7	27.1	7.2	100	未満	8.2	7.3	1.3	96	1.8	未満	5.6	8.1	0.17
	8	29.2	7.1	100	未満	8.7	4.0	1.1	130	1.1	未満	7.0	8.8	0.11
	9	28.0	7.0	100	1	8.0	2.6	1.2	87	0.3	未満	7.6	8.3	0.47
	10	26.1	6.9	100	未満	8.7	4.9	1.4	55	1.0	未満	7.0	8.7	0.16
	11	23.4	6.9	100	未満	8.7	3.9	1.1	57	1.0	未満	7.5	9.3	0.18
	12	21.4	6.9	100	1	9.1	4.3	1.1	47	0.9	未満	8.2	9.9	0.12
	R7. 1	19.4	6.9	100	1	9.8	4.5	1.4	30	1.1	未満	8.2	10	0.17
	2	19.0	6.9	100	2	10	6.0	1.4	31	1.5	未満	7.8	10	0.15
	3	19.0	6.8	100	2	9.7	2.3	1.4	26	未満	未満	8.2	9.4	0.26
	平均	23.6	6.9	100	未満	8.9	3.9	1.2	58	0.8	未満	7.5	9.0	0.22
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	9	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 日常試験(平均)

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	20.0	7.0	—	110	97	150	—	110	—	—	—	24	3.0
	5	22.5	7.0	—	120	88	160	—	160	—	—	—	24	3.1
	6	23.7	7.3	—	97	78	150	—	150	—	—	—	21	2.6
	7	26.6	7.2	—	120	89	200	—	190	—	—	—	24	3.1
	8	28.2	7.1	—	120	110	160	—	230	—	—	—	26	3.5
	9	27.2	7.1	—	130	98	170	—	240	—	—	—	25	3.3
	10	24.0	7.1	—	110	93	160	—	170	—	—	—	21	2.8
	11	21.8	7.2	—	120	96	170	—	170	—	—	—	24	3.2
	12	20.2	7.2	—	130	110	190	—	200	—	—	—	30	3.8
	R7. 1	18.2	7.2	—	160	120	210	—	150	—	—	—	31	4.1
	2	18.1	7.2	—	150	130	240	—	180	—	—	—	33	4.2
	3	18.3	7.1	—	130	110	180	—	180	—	—	—	28	3.5
	平均	22.5	7.2	—	120	100	180	—	180	—	—	—	26	3.3
最初沈殿池流出水	R6. 4	20.1	7.1	—	37	64	95	—	98	15	未満	0.7	23	2.4
	5	22.5	7.0	—	32	58	110	—	150	15	未満	0.8	21	2.4
	6	23.5	7.3	—	28	51	97	—	110	13	未満	0.7	19	2.1
	7	26.4	7.2	—	32	58	130	—	140	16	未満	0.4	21	2.5
	8	28.2	7.1	—	36	66	86	—	160	17	未満	0.3	23	3.0
	9	27.2	7.2	—	36	59	98	—	190	17	未満	0.5	23	2.7
	10	24.0	7.1	—	38	61	110	—	110	14	未満	0.7	20	2.4
	11	21.7	7.2	—	37	64	120	—	130	16	未満	0.5	21	2.6
	12	20.6	7.2	—	40	73	130	—	200	21	未満	未満	27	3.4
	R7. 1	18.8	7.2	—	42	79	130	—	170	21	未満	未満	28	3.2
	2	18.6	7.2	—	46	84	160	—	200	23	未満	未満	30	3.7
	3	18.1	7.1	—	37	72	110	—	140	18	0.4	0.2	25	3.0
	平均	22.6	7.2	—	37	65	110	—	150	17	未満	0.4	23	2.8
最終沈殿池流出水	R6. 4	21.0	6.8	99	3	10	7.3	2.2	91	1.2	0.5	6.2	8.7	0.34
	5	23.4	6.8	100	2	9.3	5.1	1.7	100	0.9	未満	7.0	8.7	0.38
	6	24.3	7.2	99	2	8.2	5.8	1.6	120	1.0	未満	6.4	8.1	0.35
	7	27.2	7.1	100	1	8.7	8.7	1.9	130	2.0	未満	5.9	8.6	0.33
	8	29.1	7.0	100	1	9.2	5.6	1.5	180	1.3	未満	7.3	9.2	0.42
	9	28.0	7.0	100	2	8.6	6.2	1.6	130	1.4	未満	7.3	9.2	0.50
	10	25.0	6.9	100	2	8.9	5.9	1.8	90	1.1	未満	6.8	8.6	0.28
	11	22.5	6.9	100	2	9.2	4.5	1.6	82	0.9	未満	7.7	9.4	0.27
	12	21.2	6.9	99	2	9.9	5.8	1.6	150	1.2	未満	8.5	11	0.37
	R7. 1	19.2	6.9	99	3	11	6.2	2.1	78	1.2	未満	8.4	11	0.45
	2	19.0	6.8	98	3	11	6.8	2.3	78	1.3	0.4	8.5	11	0.39
	3	18.5	6.8	99	3	10	4.8	2.0	56	0.7	未満	7.7	9.5	0.34
	平均	23.3	6.9	99	2	9.5	6.1	1.8	110	1.2	未満	7.3	9.3	0.36
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	16	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	44	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	16	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	29	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	9	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	24	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	23	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	27	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	13	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	13	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	採水場所	水温 (℃)	pH	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌群数 (個/mL)	アンモニア性窒素 (mg/L)	亜硝酸性窒素 (mg/L)	硝酸性窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	北側	20.0	6.5	4	9.7	1.7	22	0.9	0.4	5.4	7.9	0.25
R6.4.17	北側	22.6	7.1	1	12	0.2 <sup>*1</sup>	5	2.1	0.5	5.4	8.3	0.46
R6.5.8	中央	23.1	6.7	2	9.5	2.0	14	0.3	未満	6.7	7.7	0.46
R6.5.22	中央	22.5	6.8	2	6.9	2.8	78	未満	未満	6.6	7.1	0.25
R6.6.5	南側	23.4	6.8	未満	7.3	0.1	1	未満	未満	6.7	7.5	0.65
R6.6.19	南側	24.2	7.0	未満	5.8	0.1	2	未満	未満	5.0	5.6	0.15
R6.7.3	南側	25.3	7.0	未満	7.0	0.6	24	未満	未満	6.2	6.8	0.38
R6.7.17	南側	26.8	6.7	未満	7.0	未満	2	0.4	未満	3.9	4.5	0.095
R6.8.8	中央	28.8	6.6	3	9.0	5.3 <sup>*2</sup>	1,100	1.5	未満	6.0	7.8	0.46
R6.8.21	中央	29.1	6.6	1	8.2	1.7	8	0.7	未満	9.4	11	0.82
R6.9.4	南側	27.2	6.5	未満	5.3	0.5	6	未満	未満	7.1	7.6	1.4
R6.9.19	南側	28.8	6.7	未満	8.5	未満	2	0.7	未満	5.3	6.6	0.11
R6.10.2	北側	28.2	6.9	2	11	2.9	7	1.6	未満	8.0	10	0.51
R6.10.16	北側	26.1	6.9	3	9.7	0.6	11	1.9	未満	6.6	9.5	0.23
R6.11.6	中央	23.2	6.7	2	8.3	3.3	20	0.5	未満	8.1	9.7	0.28
R6.11.20	中央	22.0	6.5	3	9.9	5.2	16	1.0	0.3	9.3	11	0.31
R6.12.4	南側	22.5	6.6	1	8.4	未満	未満	1.0	未満	6.3	7.6	0.12
R6.12.18	南側	21.2	6.5	未満	8.4	未満	1	1.1	未満	6.5	8.4	0.12
R7.1.15	北側	20.0	6.7	2	11	0.5	3	1.4	0.4	8.4	11	0.82
R7.1.22	北側	19.9	6.6	3	11	0.2	7	1.9	0.3	7.8	11	0.61
R7.2.12	中央	18.8	6.5	6	12	6.7	28	1.3	0.7	8.9	12	0.38
R7.2.20	中央	17.9	6.5	6	12	10	71	2.5	1.1	7.2	12	0.81
R7.3.6	北側	16.5	6.4	2	8.2	0.3	10	0.5	未満	6.4	7.4	0.39
R7.3.12	北側	19.3	6.6	2	10	0.4	5	1.1	0.3	7.7	9.8	0.28

\*1 令和6年4月25日採水。\*2 令和6年8月9日採水。

採水日	ヘキサシン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	未満	0.05	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	0.07	0.03	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	未満	0.02	未満
R6.6.19	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	未満	0.03	未満
R6.7.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.09	0.04	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.03	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.05	0.04	0.01
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.03	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.05	0.03	未満
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	未満	0.08	0.07	0.04	0.01
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	0.08	0.04	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.6	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.05	0.05	未満
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.04	0.04	未満

## 精密試験

春: 令和6年5月8日

夏: 令和6年7月3日

採水日 秋: 令和6年10月2日

冬: 令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	22.7	24.7	27.1	18.5	23.2	22.7	24.3	27.1	19.1	23.3	23.4	25.2	27.9	19.6	24.0	23.1	25.3	28.2	20.0	24.2
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	100	100	100	—	—	—	—	—
pH	6.9	7.3	7.2	7.5	7.2	6.9	7.3	7.2	7.4	7.2	6.6	7.2	7.0	6.9	6.9	6.7	7.0	6.9	6.7	6.8
蒸発残留物	450	350	440	500	440	330	300	380	360	340	260	240	260	280	260	—	—	—	—	—
強熱残留物	220	160	190	210	200	220	160	180	190	190	170	160	170	180	170	—	—	—	—	—
強熱減量	230	190	240	290	240	120	140	190	170	150	91	78	89	98	89	—	—	—	—	—
浮遊物質	130	97	140	160	130	31	30	51	39	38	2	1	3	2	2	2	未満	2	2	2
溶解性物質	320	260	300	350	300	300	270	320	320	300	250	240	260	280	260	—	—	—	—	—
塩化物イオン	34	28	40	45	37	—	—	—	—	—	37	26	42	43	37	—	—	—	—	—
BOD	150	170	250	180	180	82	110	190	100	120	5.6	5.6	7.0	4.3	5.6	2.0	0.60	2.9	0.50	1.5
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8	1.7	1.6	1.6	1.7	—	—	—	—	—
COD	110	68	120	130	100	65	48	75	78	67	9.7	7.4	9.9	11	9.4	9.5	7.0	11	11	9.4
全窒素	28	19	28	31	26	25	17	26	28	24	8.7	7.6	10	11	9.5	7.7	6.8	10	11	8.9
アンモニア性窒素	18	13	20	22	18	18	13	20	22	18	0.9	1.0	1.4	0.8	1.0	0.3	未満	1.6	1.4	0.8
亜硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.4	未満
硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	0.8	0.4	0.3	未満	0.3	7.0	6.1	8.2	9.2	7.6	6.7	6.2	8.0	8.4	7.3
全りん	3.8	2.5	3.7	4.1	3.5	2.9	2.0	3.4	3.4	2.9	0.43	0.37	0.35	0.45	0.40	0.46	0.38	0.51	0.82	0.54
りん酸イオン	1.9	1.2	2.2	2.3	1.9	2.0	1.2	2.2	2.3	1.9	0.28	0.28	0.19	0.31	0.27	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	180	110	210	170	160	120	86	130	210	130	94	99	120	40	89	14	24	7	3	12
ヘキサノ抽出物質	22	16	23	29	22	10	12	13	19	14	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	0.04	0.03	0.08	0.09	0.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
亜鉛	0.06	0.14	0.08	0.10	0.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.06	0.04	0.05	0.08	0.06
溶解性鉄	0.26	0.11	0.10	0.07	0.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	未満	0.04	0.04	0.03
溶解性マンガン	0.07	0.03	0.03	0.03	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	0.01	0.01	未満
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	—	未満	未満
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
2,2,1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年8月21日

気温(9時): 29.6 °C

水温(9時): 28.5 °C(流入下水)

28.5 °C(初沈流出水)

29.0 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		4,500	3,600	3,000	2,400	3,600	3,800	3,800	3,700	3,500	3,500	3,900	4,700	3,700
pH	流入下水	7.2	7.1	7.0	7.0	7.2	7.3	7.2	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2
	初沈流出水	7.2	7.2	7.2	7.1	7.0	7.1	7.3	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2
	終沈流出水	7.0	6.9	6.9	7.0	7.0	7.0	7.0	7.2	7.2	7.1	7.2	7.0	7.0
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	73	72	72	79	78	95	88	90	89	97	86	79	83
	初沈流出水	53	53	54	56	52	58	64	63	60	59	64	58	58
	終沈流出水	8.8	8.9	9.0	9.1	8.9	9.2	8.7	8.2	8.2	8.9	8.8	9.3	8.8
BOD	流入下水	100	110	110	130	120	130	140	190	210	220	190	170	150
	初沈流出水	76	80	70	73	77	74	80	160	150	150	150	140	110
	終沈流出水	5.0	4.6	4.8	5.0	3.9	3.4	3.1	3.6	3.4	4.3	3.9	3.8	4.0
浮遊物質	流入下水	64	73	100	120	100	110	110	140	110	130	110	89	100
	初沈流出水	27	45	14	31	25	33	33	30	30	27	31	33	30
	終沈流出水	3	2	2	2	3	4	3	2	2	2	2	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	15	14	13	14	14	16	21	19	19	19	20	18	17
	終沈流出水	0.8	0.8	0.8	0.9	0.6	0.4	0.3	0.3	0.5	0.7	0.7	0.6	0.6
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.2	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	0.2	0.2	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.6	未満	未満	未満	未満	0.2	未満
	終沈流出水	10	11	10	9.7	9.4	8.9	8.4	8.5	8.6	9.5	10	11	9.6
りん酸態りん	初沈流出水	2.3	2.1	2.1	2.3	2.5	2.8	3.2	3.0	2.8	2.7	2.6	2.3	2.6
	終沈流出水	0.77	0.84	0.81	0.61	0.60	0.56	0.61	0.63	0.67	0.70	0.63	0.61	0.67

当試験は中央において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 3.0 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年2月26日

気温(9時): 10.9 °C

水温(9時): 18.9 °C(流入下水)

19.3 °C(初沈流出水)

19.5 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		9,400	8,400	5,700	3,500	4,300	4,800	4,400	5,900	5,300	6,200	5,900	7,800	6,000
pH	流入下水	7.2	7.1	7.0	6.9	7.6	7.7	7.4	7.4	7.2	7.3	7.3	7.2	7.3
	初沈流出水	7.2	7.2	7.2	7.1	7.0	7.3	7.5	7.5	7.5	7.4	7.3	7.3	7.3
	終沈流出水	6.9	7.0	7.0	6.9	7.0	7.0	7.1	6.9	6.9	6.9	6.8	6.8	6.9
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	120	110	130	220	200	190	170	160	160	160	150	130	150
	初沈流出水	97	86	84	90	93	92	100	97	95	100	100	93	94
	終沈流出水	13	13	12	12	12	11	11	11	11	10	11	11	12
BOD	流入下水	190	190	220	400	340	340	280	280	310	330	290	250	270
	初沈流出水	180	150	140	150	170	180	190	190	190	210	220	200	180
	終沈流出水	8.8	10	10	10	8.2	6.4	4.9	4.4	3.8	3.4	3.1	3.3	6.5
浮遊物質	流入下水	130	91	160	410	290	230	160	150	160	180	170	140	170
	初沈流出水	87	52	41	43	58	37	40	43	40	35	59	61	52
	終沈流出水	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
アモニア性窒素	初沈流出水	18	17	18	18	20	26	29	27	25	26	25	21	22
	終沈流出水	1.4	2.8	3.2	2.4	1.6	1.1	0.7	0.6	0.3	0.3	0.2	0.3	1.2
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	0.2	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	0.5	0.7	0.7	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	未満	未満	未満	0.2	0.3
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	0.2	0.5	1.0	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	9.2	8.1	7.5	8.3	8.9	8.6	8.3	8.3	8.5	9.0	9.5	9.8	8.7
りん酸態りん	初沈流出水	2.0	1.9	2.0	1.9	2.2	2.9	3.4	3.0	2.8	2.9	2.8	2.2	2.5
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満

当試験は北側において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 2.5 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.6	0.66	87	6.3	2.0	88	91
5	6.8	0.42	87	6.3	1.8	89	67
6	6.8	0.41	86	6.4	1.6	87	72
7	6.7	0.60	88	6.2	1.6	89	66
8	6.6	0.69	87	5.6	2.0	88	100
9	6.7	0.50	88	6.1	1.5	88	66
10	6.7	0.60	90	6.0	1.8	88	63
11	6.7	0.70	90	6.2	2.0	89	75
12	6.8	0.63	90	6.4	1.9	90	73
R7. 1	6.6	0.70	90	6.2	2.1	90	91
2	6.6	0.74	92	6.2	2.0	90	80
3	6.6	0.67	90	6.2	1.9	89	55
平均	6.7	0.61	89	6.2	1.8	89	75

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月27日

冬：令和7年1月28日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	5.7	2.0	86	18,000	—	—	870	37	260	72
	冬	6.1	2.1	90	19,000	—	—	1,100	35	370	120
	平均	5.9	2.0	88	18,000	—	—	990	36	310	95
調整 タンク 分離液	夏	6.9	—	—	97	100	150	33	17	23	20
	冬	7.1	—	—	110	100	180	36	22	15	12
	平均	7.0	—	—	100	100	160	34	20	19	16

## (8) 都筑水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験







## 主要施設

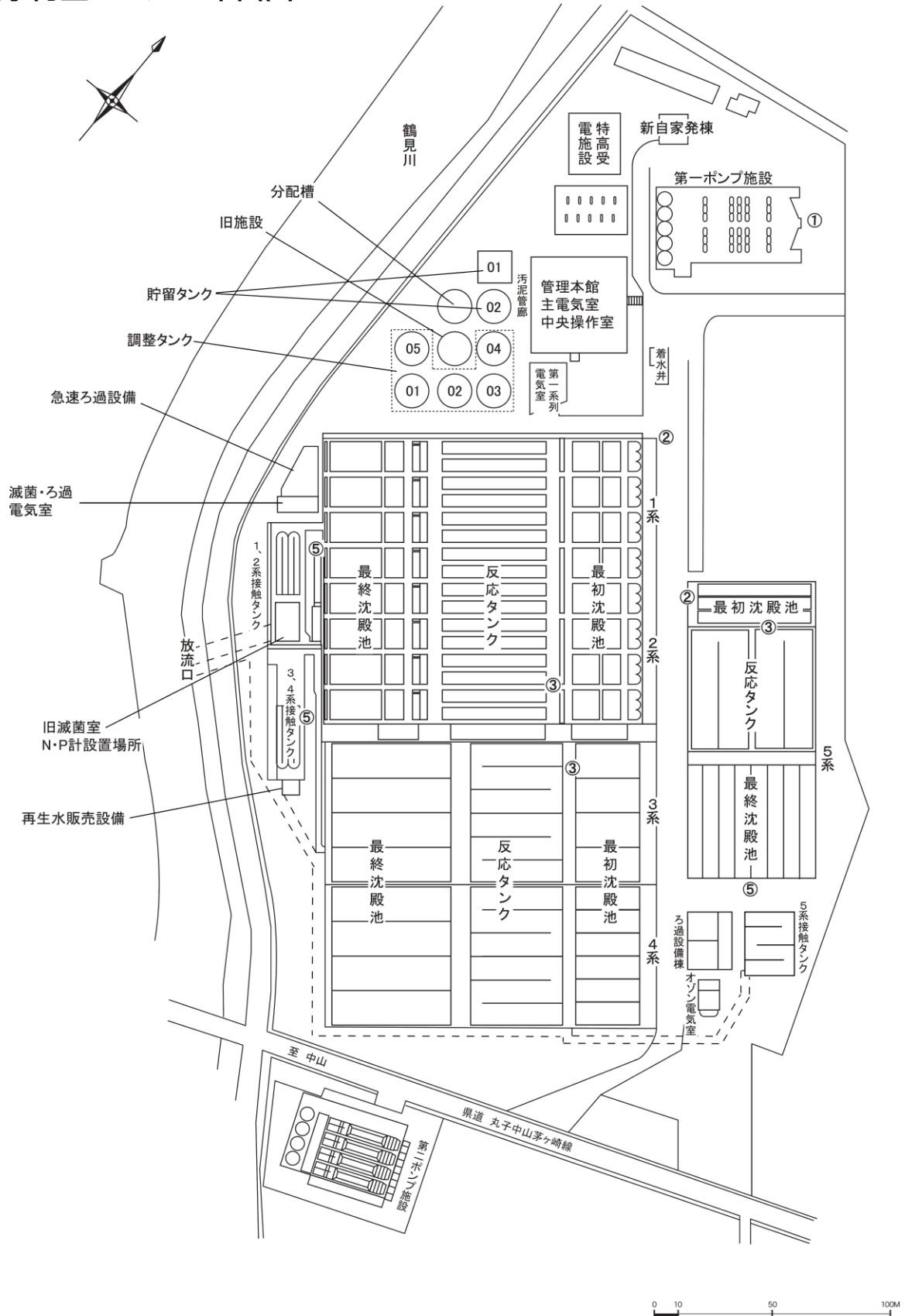
(令和6年度末)

		総有効 容量 ( $\text{m}^3$ )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 ( $\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$ )
			長	巾[径]	深				
沈砂池		784	18.0	3.0	2.42		6		
最初沈殿池	1系	4,706	27.5	13.8	3.1	1	4	2.8 時間	27
	2系	4,706	27.5	13.8	3.1	1	4	2.8 時間	27
	3系	5,161	27.5	13.8	3.4	1	4	1.7 時間	47
	4系	5,161	27.5	9.2	3.4	1	6	2.3 時間	35
	5系	2,944						1.5 時間	65
	(上層)	1,387	32.1	3.6	4.0	1	3		
	(下層)	1,557	28.2	4.6	4.0	1	3		
反応タンク	高度処理 1系	12,232	43.5	7.03	5.0	4	2	7.3 時間	
	高度処理 2系	12,232	43.5	7.03	5.0	4	2	7.3 時間	
	高度処理 3系 1/2	10,260	38.0	9.0	10.0	3	1	8.1 時間	
	標準法 3系 2/2	10,260	38.0	9.0	10.0	3	1	6.1 時間	
	高度処理 4系	20,520	38.0	9.0	10.0	3	2	9.3 時間	
	高度処理 5系	21,660	47.5	9.5	12.0	2	2	10.8 時間	
最終沈殿池	1系	7,750	39.0	13.8	3.6	1	4	4.6 時間	19
	2系	7,750	39.0	13.8	3.6	1	4	4.6 時間	19
	3系 1/2	5,233	51.0	13.5	3.8	1	2	4.1 時間	22
	3系 2/2	5,233	51.0	13.5	3.8	1	2	3.1 時間	30
	4系	10,465	51.0	13.5	3.8	1	4	4.8 時間	19
	5系	9,169						4.6 時間	18
	(上層)	4,558	39.7	4.1	3.5	2	4		
	(下層)	4,611	35.8	4.6	3.5	2	4		
接触タンク	1, 2系	1,552	48.5	2.0	4.0	4	1	28 分	
	3, 4系	1,696	53.0	2.0	4.0	4	1	20 分	
	5系	1,172						35 分	
		900	15.0	5.0	4.0	3	1		
		272	9.7	7.0	4.0	1	1		
汚泥調整タンク		2,468	[13.6]				5		
汚泥貯留タンク	No.1	407	[13.6]				1		
	No.2	624	[13.6]				1		
砂ろ過施設 <sup>*2</sup>	1系(1/2) 4系, 5系						2		
オゾン処理施設 <sup>*3</sup>							1		

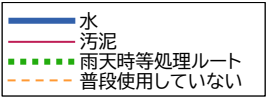
\*1 汚泥は北部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

\*2 砂ろ過施設のろ過速度は220(  $\text{m}/\text{日}$  )です。\*3 オゾン処理施設のオゾン発生量は3.0(  $\text{kg}/\text{時}$  )です。

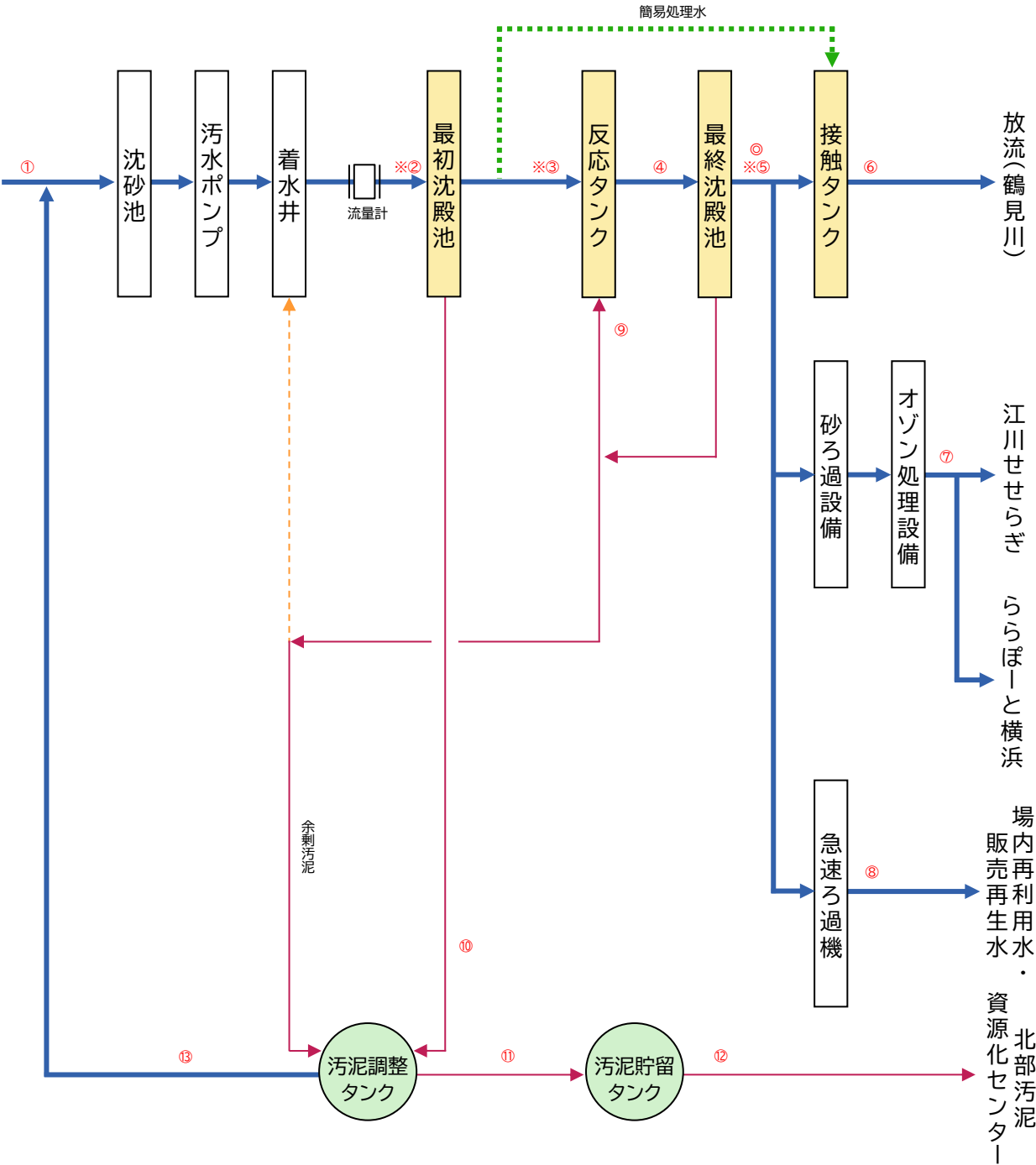
## 都筑水再生センター 平面図



都筑水再生センター 処理フロー



市ヶ尾・中山・白山佐江戸・川井幹線(分流)



- 試料採取点

  - ① 流入下水
  - ② 最初沈殿池流入水
  - ③ 最初沈殿池流出水
  - ④ 反応タンク混合液
  - ⑤ 最終沈殿池流出水
- 機器設置場所

  - ※ 自動採水器
  - ◎ UV計及び全窒素全りん計
- ⑥ 放流水
  - ⑦ オゾン処理水
  - ⑧ ろ過水
  - ⑨ 返送汚泥
  - ⑩ 最初沈殿池汚泥
  - ⑪ 調整汚泥
  - ⑫ 送泥
  - ⑬ 汚泥調整タンク分離液
- 放流(鶴見川)

江川せせらぎ ららぽーと横浜

場内再利用水・資源化センター 北部汚泥

## 処理実績

		流入 下水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	二次処理 水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	一次処理 水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	降水量 (mm/日)	気温 ( $^{\circ}\text{C}$ )	返送 汚泥量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	余剰 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	最初沈殿池 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整汚泥 固形物量 (t/日)	空気量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )
R6. 4	最高	281	245	35.3	52.5	27.5	136	3,670	3,060	2,000	—	1,134
	最低	166	166	0	0	13.2	97	950	2,740	2,000	—	987
	平均	182	181	1.4	4.0	21.7	118	2,670	2,790	2,000	30.0	1,069
5	最高	265	240	28.0	59.5	28.2	129	3,350	2,760	2,000	—	1,124
	最低	161	161	0	0	16.4	101	1,780	2,720	2,000	—	949
	平均	186	183	2.9	7.1	23.7	116	2,680	2,750	2,000	30.4	1,062
6	最高	400	268	151.7	117.0	33.7	146	3,550	2,920	2,120	—	1,074
	最低	169	169	0	0	19.1	107	1,170	2,580	1,420	—	690
	平均	218	204	14.0	12.1	26.6	124	3,180	2,750	2,000	32.0	969
7	最高	218	218	9.6	26.0	38.4	128	3,860	2,780	2,170	—	1,091
	最低	158	158	0	0	25.3	109	2,280	2,640	1,000	—	925
	平均	178	178	0.3	1.7	33.2	121	3,500	2,740	2,000	31.6	1,015
8	最高	590	298	292.1	136.0	36.5	133	3,540	2,760	2,150	—	1,207
	最低	150	150	0	0	26.8	101	2,090	2,660	1,250	—	620
	平均	185	172	13.0	9.8	33.3	117	3,320	2,750	2,000	28.4	1,020
9	最高	314	252	62.0	30.0	35.8	130	3,500	2,750	2,000	—	1,053
	最低	156	156	0	0	24.4	104	2,090	2,710	2,000	—	691
	平均	184	182	2.9	2.5	30.5	122	3,110	2,740	2,000	27.2	986
10	最高	317	271	46.1	49.5	31.9	134	3,350	2,750	2,000	—	1,076
	最低	157	157	0	0	18.1	100	2,470	2,690	2,000	—	768
	平均	179	176	2.7	5.5	24.4	119	3,160	2,740	2,000	30.0	1,004
11	最高	246	221	24.8	43.0	24.9	137	3,600	2,740	2,000	—	1,072
	最低	162	162	0	0	9.2	112	2,420	2,670	2,000	—	902
	平均	178	176	1.7	4.0	18.6	124	3,110	2,730	2,000	28.0	1,018
12	最高	170	170	0	0	19.0	144	3,100	2,740	2,500	—	1,108
	最低	158	158	0	0	8.5	121	2,730	2,740	2,000	—	1,004
	平均	163	163	0	0	14.5	125	2,950	2,740	2,060	27.3	1,051
R7. 1	最高	188	171	16.3	27.5	16.7	144	3,890	2,740	2,360	—	1,111
	最低	146	146	0	0	9.3	109	2,330	2,720	1,560	—	990
	平均	160	159	0.5	0.9	13.2	129	2,980	2,740	2,010	34.2	1,062
2	最高	168	168	0	8.0	18.5	132	3,200	2,750	2,500	—	1,108
	最低	149	149	0	0	7.2	120	2,650	2,700	2,000	—	1,015
	平均	159	159	0	0.3	13.1	124	3,050	2,730	2,180	32.2	1,059
3	最高	214	214	14.1	26.0	28.0	130	3,090	2,740	2,000	—	1,133
	最低	157	157	0	0	8.4	107	2,280	2,690	2,000	—	981
	平均	173	172	0.7	4.4	17.0	120	2,680	2,730	2,000	32.0	1,066
年 間	最高	590	298	292.1	136.0	38.4	146	3,890	3,060	2,500	—	1,207
	最低	146	146	0	0	7.2	97	950	2,580	1,000	—	620
	平均	179	175	3.4	4.4	22.6	122	3,030	2,740	2,020	30.3	1,032
総量		66,696	64,029	1,224	1,598	-	44,411	1,107,000	1,001,000	737,000	11,059	376,602

## 管理状況

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	21	21	20	19	19	19	19	19	19	19	20	21	20
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.2	3.3	3.2	3.4	3.6	3.4	3.4	3.3	3.4	3.7	3.6	3.4	3.7
		最低	1.9	2.0	1.4	2.5	1.1	1.7	1.7	2.2	3.2	2.9	3.2	2.5	1.1
		平均	3.0	2.9	2.6	3.0	3.1	3.0	3.1	3.1	3.3	3.4	3.4	3.1	3.1
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	45	43	65	35	87	59	50	40	27	32	27	34	87
		最低	26	26	27	25	24	25	25	26	26	23	22	25	22
		平均	29	30	35	28	29	30	29	29	26	26	26	28	29
反応タンク	使用池数	平均	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	水温(°C)	平均	21.7	23.4	24.3	26.8	28.7	27.7	26.2	23.7	21.4	20.0	19.6	19.9	23.6
	pH	平均	6.6	6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	6.7	6.7	6.6	6.6	6.5	6.6	6.6
	DO(mg/L)	平均	1.2	1.1	1.1	1.0	0.97	0.98	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.1
	MLSS (mg/L)	最高	2,100	2,100	1,700	1,800	1,800	1,800	1,700	1,800	2,100	2,300	2,200	2,300	2,300
		最低	1,800	1,800	1,500	1,400	1,400	1,400	1,200	1,500	1,700	1,900	2,000	2,000	1,200
		平均	1,900	1,900	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,700	1,900	2,100	2,100	2,200	1,800
	沈殿率 (%)	最高	73	68	62	60	60	59	62	64	71	75	71	78	78
		最低	59	58	51	49	49	47	47	44	52	52	43	60	43
		平均	67	64	55	55	54	54	55	54	57	60	59	69	59
	SVI (mL/g)	最高	380	360	380	410	370	380	430	370	370	370	350	360	430
		最低	320	320	320	310	310	310	310	270	270	270	210	280	210
		平均	350	330	340	340	350	340	360	330	300	290	280	320	330
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.31	0.30	0.26	0.25	0.19	0.20	0.19	0.20	0.18	0.26	0.24	0.21	0.31
		最低	0.20	0.19	0.15	0.19	0.16	0.15	0.16	0.16	0.16	0.20	0.22	0.20	0.15
		平均	0.25	0.22	0.20	0.21	0.18	0.18	0.17	0.19	0.17	0.23	0.23	0.20	0.20
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.15	0.15	0.15	0.18	0.12	0.12	0.13	0.12	0.090	0.13	0.12	0.10	0.18
		最低	0.10	0.090	0.10	0.11	0.10	0.090	0.11	0.090	0.080	0.090	0.10	0.090	0.080
		平均	0.12	0.11	0.12	0.14	0.11	0.11	0.12	0.11	0.087	0.11	0.11	0.095	0.11
	汚泥日令 (日)	最高	22	27	27	20	31	29	21	26	27	37	33	34	37
		最低	7.7	9.1	9.3	8.7	20	16	12	13	20	21	17	24	7.7
		平均	16	20	20	15	24	21	17	18	24	30	27	27	21
	SRT (日)	最高	16	13	9.9	10	11	14	10	11	12	13	13	13	16
		最低	11	9.1	8.9	8.8	10	9.4	6.8	9.1	11	11	11	10	6.8
		平均	12	12	9.6	9.7	11	11	9.1	10	11	12	11	12	11
	汚泥 返送率(%)	最高	74	72	72	73	76	74	74	76	86	92	84	79	92
		最低	49	50	47	56	45	49	50	51	75	66	75	56	45
		平均	66	64	62	68	69	68	69	71	76	81	78	70	70
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	2.1	2.0	2.0	2.4	2.3	2.1	2.0	2.2	1.9	2.4	2.2	1.9	2.4
		最低	0.40	0.90	0.60	1.2	0.80	0.80	1.1	1.1	1.7	1.5	1.6	1.1	0.40
		平均	1.5	1.5	1.6	2.0	2.0	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.6	1.8
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	6.7	6.8	6.3	6.7	7.5	6.6	6.6	6.5	6.8	7.6	7.1	7.0	7.6
		最低	4.0	4.4	2.6	4.2	2.1	2.7	2.8	4.1	6.0	6.0	6.2	4.7	2.1
		平均	5.9	5.9	4.9	5.8	6.1	5.6	5.8	5.8	6.4	6.7	6.7	6.2	6.0
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	73	83	77	64	81	75	70	76	79	63	59	65	83
		最低	46	48	53	45	66	59	63	56	68	50	52	62	45
		平均	60	68	65	57	72	69	66	65	72	56	55	64	64
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	13	13	12	13	14	13	13	13	13	14	14	13	14
		最低	8.5	8.7	7.8	9.6	7.0	8.3	7.7	9.5	12	12	12	9.8	7.0
		平均	12	12	10	12	12	12	12	12	13	13	13	12	12
	返送汚泥pH	(平均)	7.3	7.3	6.7	7.3	7.6	7.2	7.4	7.3	7.6	7.6	7.7	7.4	7.4
		平均	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.3	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4
		平均	5,300	5,200	4,600	4,100	3,800	4,000	4,500	4,700	4,900	5,000	5,200	5,800	4,700
	返送汚泥VSS(%)	平均	84	84	84	84	82	82	82	83	83	84	84	84	83
		平均	84	84	84	84	82	82	82	83	83	84	84	84	83
		平均	84	84	84	84	82	82	82	83	83	84	84	84	83
最終沈殿池	使用池数	平均	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	19	20	20
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	6.4	6.6	6.3	6.8	7.1	6.8	6.8	6.6	6.7	7.3	7.2	6.8	7.3
		最低	4.4	4.5	4.0	4.9	3.6	4.2	3.9	4.8	6.3	5.9	6.0	5.0	3.6
		平均	5.9	5.9	5.3	6.0	6.4	6.0	6.1	6.1	6.5	6.5	6.4	6.2	6.1
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	21	20	23	18	25	22	23	19	14	16	15	18	25
		最低	14	14	14	13	13	13	13	14	13	12	13	13	12
		平均	15	15	17	15	14	15	15	15	14	14	14	14	15

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	綱	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)			
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	60	260	440	640	240	420	60	40	180	200	180	160	1,680	78			
			Holophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Prorodon	200	60	120	260	160	140	110	180	140	340	320	210	640	78			
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Trachelophyllum	80	30	100	0	0	0	0	0	0	0	40	0	80	240	20		
		側口	Amphileptus	0	20	0	110	80	80	60	60	40	40	60	30	560	37			
			Litonotus	260	300	160	30	260	340	420	640	420	500	620	720	1,280	92			
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	140	0	0	0	0	0	0	0	0	0	480	4		
		ナスラ	Drepanomonas	80	20	0	0	0	0	260	320	200	80	80	240	640	43			
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		フィロファリンジア	Chilodonella	100	50	80	0	0	0	60	0	40	80	80	30	240	33			
			Dysteria	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Trochilia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		吸管虫	Acineta	0	0	20	20	20	0	50	40	20	20	0	0	160	16			
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Multifasciculatum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Podophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	160	2			
			Tokophrya	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	80	2			
		少膜	膜口	Colpidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Glaucoma			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	Paramecium			0	0	0	0	0	0	0	20	20	0	0	0	80	4			
	スクーティカ		Cinetochilum	0	0	0	20	0	0	20	40	60	20	0	0	240	12			
			Cyclidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Uronema	220	2,000	160	540	440	880	780	380	440	1,260	3,000	3,950	5,200	86			
	縁毛		Carchesium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Epistylis	1,060	1,810	480	1,900	1,200	200	1,760	580	1,160	2,000	2,880	960	6,000	92			
			Opercularia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Vaginicola	20	20	40	0	0	0	60	60	60	80	20	0	240	29			
			Vorticella	1,220	1,220	780	2,290	1,580	1,620	820	940	1,700	1,600	2,980	1,570	4,320	100			
			Zoothamnium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	多膜		異毛	Blepharisma	20	130	100	50	100	100	30	0	60	20	0	0	320	39		
				Metopus	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Spirostomum	60	50	180	30	260	60	50	0	60	60	300	130	480	53		
				Stentor	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2		
			下毛	Aspidisca	1,580	1,810	2,200	2,080	1,600	2,200	2,500	1,760	2,040	2,220	2,180	880	4,320	100		
		Chaetospira		0	0	0	0	0	0	80	60	40	40	0	0	400	12			
	原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
				Entosiphon	260	140	160	820	460	240	290	760	980	800	80	750	2,240	90		
				Peranema	80	80	80	350	460	360	240	220	200	280	340	350	720	88		
			黄色鞭毛虫	Monas	100	0	60	160	100	300	160	60	40	100	100	160	400	65		
				Oicomonas	0	0	0	20	0	0	60	200	0	60	0	50	640	14		
			葉状根足虫	アメーバ	Amoeba proteus	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160	2	
					Amoeba radiosa	0	0	0	0	0	0	20	0	20	0	0	0	80	4	
					Amoeba spp.	40	100	140	340	340	200	160	460	360	340	200	240	1,040	88	
					Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				シノビレヌス	Vahlkampfia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルセラ		Arcella			2,220	3,020	2,040	560	640	520	900	660	1,540	1,640	1,420	2,160	3,840	100		
		Centropyxis			0	110	160	0	40	0	50	60	60	20	0	0	240	31		
		Diffugia			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		Pyxidicula	6,020	9,380	5,140	8,850	6,740	7,100	2,130	6,160	5,360	4,320	6,540	12,190	13,200	100				
糸状根足虫		グロミア	Euglypha	180	320	740	800	460	360	540	420	480	380	380	190	1,600	86			
			Trinema	0	0	140	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240	6			
		真正太陽虫	アクティノプリス	Actinophrys	0	0	0	50	60	60	0	0	0	0	0	50	240	10		
後生動物		輪虫		Colurella等	160	320	100	160	180	160	130	100	120	160	120	110	640	75		
袋形動物門		腹毛		Chaetonotus等	20	100	20	50	60	80	20	20	20	80	0	30	400	35		
		線虫		Diplogaster等	0	0	20	0	0	0	30	20	40	20	0	30	160	14		
後生動物		貧毛		Aelosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
環形動物門				Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
後生動物緩歩動物門		真緩歩		Macrobiotus等	40	80	140	80	20	20	30	0	0	60	80	0	240	37		
繊毛虫個体数				4,960	7,760	4,880	8,260	5,940	6,060	7,220	5,140	6,680	8,660	12,720	8,960	—	—			
全生物数				14,120	21,410	13,820	20,480	15,500	15,460	11,970	14,280	15,900	16,920	21,980	25,250	—	—			

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	20.6	7.4	—	150	100	160	—	150	—	—	—	28	3.3
	5	23.0	7.3	—	120	93	160	—	150	—	—	—	28	3.1
	6	24.1	7.3	—	110	88	130	—	150	—	—	—	25	2.7
	7	26.9	7.2	—	170	110	190	—	150	—	—	—	30	3.5
	8	28.9	7.3	—	160	120	190	—	230	—	—	—	33	3.9
	9	27.7	7.3	—	150	100	170	—	200	—	—	—	28	3.3
	10	25.0	7.3	—	150	110	160	—	160	—	—	—	28	3.2
	11	23.0	7.3	—	130	110	160	—	160	—	—	—	28	3.1
	12	20.6	7.3	—	150	120	180	—	150	—	—	—	35	3.7
	R7. 1	18.5	7.3	—	160	120	200	—	150	—	—	—	36	3.9
	2	17.8	7.4	—	160	120	190	—	140	—	—	—	36	3.7
	3	18.6	7.4	—	150	110	190	—	110	—	—	—	32	3.4
	平均	23.0	7.3	—	150	110	170	—	160	—	—	—	31	3.4
最初沈殿池流出水	R6. 4	20.5	7.3	—	63	65	100	—	100	19	未満	0.2	26	2.7
	5	22.9	7.3	—	49	58	92	—	84	20	未満	未満	26	2.6
	6	24.1	7.3	—	39	58	79	—	98	17	未満	0.2	23	2.3
	7	27.0	7.2	—	55	64	100	—	100	20	未満	未満	26	2.9
	8	29.0	7.2	—	36	67	94	—	130	22	未満	未満	29	3.0
	9	27.8	7.2	—	37	59	85	—	110	19	未満	0.2	25	2.7
	10	25.0	7.2	—	40	64	81	—	87	18	未満	未満	25	2.5
	11	23.0	7.3	—	48	68	89	—	85	20	未満	未満	27	2.7
	12	21.0	7.2	—	42	74	93	—	89	24	未満	未満	32	3.1
	R7. 1	18.6	7.3	—	41	75	120	—	93	24	未満	0.3	33	3.1
	2	17.8	7.3	—	44	74	120	—	110	25	未満	未満	33	3.2
	3	18.6	7.3	—	38	69	97	—	71	22	未満	未満	29	2.7
	平均	23.1	7.3	—	45	66	97	—	96	21	未満	未満	28	2.8
最終沈殿池流出水	R6. 4	21.5	7.0	100	2	8.6	4.5	2.2	43	0.6	未満	7.8	9.2	0.30
	5	23.7	7.0	99	2	8.8	4.7	1.8	42	0.9	未満	7.3	8.7	0.44
	6	24.8	7.0	97	1	8.0	3.2	1.4	28	0.5	未満	6.3	7.3	0.32
	7	27.7	7.0	100	1	8.2	4.8	1.7	44	1.0	未満	6.8	8.4	0.28
	8	30.0	7.1	98	1	8.7	5.0	1.8	79	1.2	未満	7.8	9.7	0.37
	9	28.5	7.0	99	1	7.7	4.0	1.5	48	0.7	未満	7.4	8.7	0.34
	10	25.9	7.0	99	2	8.1	4.7	1.8	48	1.0	未満	7.1	8.8	0.37
	11	24.0	6.9	100	1	8.4	4.7	1.8	42	1.1	未満	7.5	9.3	0.30
	12	21.6	6.8	100	1	9.0	5.1	1.7	31	1.2	未満	8.1	10	0.32
	R7. 1	19.2	6.9	99	1	9.1	4.8	1.8	38	1.1	未満	7.8	9.7	0.40
	2	19.0	6.9	100	未満	9.2	4.3	1.6	32	1.0	未満	8.2	10	0.35
	3	19.8	6.9	100	未満	8.6	4.7	2.1	31	1.3	未満	7.8	9.8	0.31
	平均	23.9	7.0	99	1	8.5	4.5	1.7	42	1.0	未満	7.5	9.1	0.34
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	52	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	23	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	53	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	23	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	31	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	14	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	11	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	20	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	51	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	34	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	30	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	29	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	採水場所	水温 (℃)	pH	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌群数 (個/mL)	アンモニア性窒素 (mg/L)	亜硝酸性窒素 (mg/L)	硝酸性窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	1, 2系	20.3	6.5	2	8.6	4.7	110	未満	未満	6.1	7.2	0.17
R6.4.17	1, 2系	22.2	6.7	2	8.1	4.5	120	未満	未満	7.0	7.8	0.42
R6.5.8	3, 4系	24.0	6.6	1	7.3	2.1	1	1.2	未満	7.8	9.3	0.25
R6.5.22	3, 4系	24.0	6.6	2	7.7	0.7	1	0.6	未満	6.0	7.0	0.30
R6.6.5	5系	24.0	6.7	2	7.2	2.8	5	0.2	未満	4.6	5.2	0.42
R6.6.26	5系	26.0	6.7	2	7.8	6.0	220	未満	未満	3.4	4.3	0.15
R6.7.3	せせらぎ	25.5	7.2	未満	4.0	1.1	未満	未満	未満	6.5	6.7	0.23
R6.7.17	せせらぎ	27.1	6.8	未満	4.1	1.4	2	未満	未満	6.0	6.4	0.14
R6.8.8	1, 2系	29.5	6.6	未満	8.2	1.5	6	0.4	未満	8.0	8.9	0.27
R6.8.21	1, 2系	30.1	6.5	3	7.6	3.1	220	0.3	未満	7.7	8.7	0.18
R6.9.4	3, 4系	27.5	6.6	未満	5.6	0.9	1	0.6	未満	5.1	6.0	0.30
R6.9.19	3, 4系	29.2	6.7	未満	8.2	1.0	3	1.1	未満	7.9	9.4	0.36
R6.10.2	5系	28.5	6.8	2	9.1	4.1	41	0.7	未満	5.7	7.1	0.16
R6.10.16	5系	27.1	6.7	2	8.3	5.7	220	0.5	未満	5.1	6.3	0.12
R6.11.6	せせらぎ	24.9	6.9	未満	5.6	1.5	未満	未満	未満	8.3	8.7	0.29
R6.11.20	せせらぎ	23.8	6.8	未満	5.3	1.6	1	0.3	未満	11	11	0.64
R6.12.4	3, 4系	22.0	6.2	1	8.8	1.2	未満	0.6	未満	6.8	8.1	0.15
R6.12.18	3, 4系	20.9	6.6	未満	8.3	3.2	20	1.7	未満	8.2	11	0.48
R7.1.15	1, 2系	18.4	6.4	2	8.5	4.8	130	0.3	未満	6.4	7.5	0.15
R7.1.22	1, 2系	19.0	6.5	2	9.4	4.9	100	0.7	未満	6.1	7.6	0.13
R7.2.12	5系	17.5	6.7	4	8.6	6.1	27	2.4	未満	5.8	9.2	0.39
R7.2.20	5系	19.0	6.7	4	9.7	6.4	11	2.0	未満	6.1	9.1	0.20
R7.3.12	せせらぎ	19.0	6.7	未満	7.8	1.7	未満	0.4	未満	9.7	11	0.48
R7.3.18	せせらぎ	18.5	6.9	未満	6.0	1.7	1	未満	未満	9.2	9.4	0.43

採水日	ヘキサシン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.02	未満	0.03	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.07	0.03	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.06	0.04	未満
R6.6.26	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.01	0.04	未満	未満
R6.7.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.07	0.03	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.07	0.03	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	0.08	0.03	未満
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.05	0.02	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.09	0.03	未満
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	未満	0.07	0.06	0.04	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.09	0.10	0.04	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.05	0.03	未満
R7.3.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.06	0.03	未満



## 精密試験

春：令和6年5月8日

夏：令和6年7月3日

採水日 秋：令和6年10月2日

冬：令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	22.9	25.0	27.9	18.0	23.4	23.1	24.7	28.0	18.8	23.7	23.9	25.7	28.8	19.0	24.4	24.0	25.5	28.5	18.4	24.1
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	100	100	100	—	—	—	—	—
pH	7.4	7.5	7.3	7.4	7.4	7.4	7.2	7.3	7.3	7.3	6.9	6.9	7.1	6.8	6.9	6.6	7.2	6.8	6.4	6.8
蒸発残留物	400	430	490	490	450	390	340	360	340	360	240	230	260	250	240	—	—	—	—	—
強熱残留物	170	200	190	180	180	180	190	170	170	180	150	150	180	180	160	—	—	—	—	—
強熱減量	230	230	310	310	270	210	150	190	180	180	83	75	83	75	79	—	—	—	—	—
浮遊物質	110	140	170	170	150	95	70	48	34	62	2	2	2	未満	2	1	未満	2	2	1
溶解性物質	290	290	320	320	300	290	270	310	310	300	240	230	260	250	240	—	—	—	—	—
塩化物イオン	37	34	35	45	38	—	—	—	—	—	36	32	40	42	37	—	—	—	—	—
BOD	160	190	190	190	180	130	110	100	120	120	5.0	3.7	4.7	4.4	4.4	2.1	1.1	4.1	4.8	3.0
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.0	1.8	1.6	1.3	1.7	—	—	—	—	—
COD	88	96	110	120	100	61	69	71	71	68	9.1	7.3	8.7	8.7	8.4	7.3	4.0	9.1	8.5	7.2
全窒素	29	29	32	37	32	30	23	29	32	29	9.3	7.2	9.8	9.7	9.0	9.3	6.7	7.1	7.5	7.6
アンモニア性窒素	21	18	22	25	21	22	17	22	24	21	0.8	0.5	1.0	1.2	0.9	1.2	未満	0.7	0.3	0.6
亜硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	未満	0.5	未満	0.7	0.3	未満	未満	未満	0.4	未満	8.0	6.1	8.2	7.8	7.5	7.8	6.5	5.7	6.4	6.6
全りん	3.2	3.2	3.8	3.9	3.5	3.2	2.5	3.2	3.1	3.0	0.38	0.22	0.41	0.32	0.33	0.25	0.23	0.16	0.15	0.20
りん酸イオン	1.7	1.2	1.9	1.8	1.6	1.9	1.4	1.9	2.0	1.8	0.28	0.16	0.31	0.23	0.24	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	150	120	170	140	150	84	61	89	88	81	36	37	41	33	37	1	未満	41	130	43
ヘキサノ抽出物質	27	20	20	20	22	11	5	13	11	10	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	0.04	0.04	0.05	0.08	0.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
亜鉛	0.10	0.09	0.08	0.09	0.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	0.01	0.06	0.07	0.05
溶解性鉄	0.16	0.13	0.09	0.16	0.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.07	0.04	0.07	0.06	0.06
溶解性マンガン	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	未満	0.03	0.04	0.02
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
2,2,1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年9月19日

気温(9時): 29.1 °C

水温(9時): 28.3 °C(流入下水)

28.5 °C(初沈流出水)

29.4 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		1,700	1,200	850	1,000	1,600	1,600	1,600	1,400	1,600	1,900	1,900	2,000	1,500
pH	流入下水	7.2	7.3	7.2	7.4	7.5	7.4	7.2	7.2	7.3	7.2	7.2	7.2	7.3
	初沈流出水	7.1	7.1	7.2	7.2	7.3	7.5	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.2	7.2
	終沈流出水	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	6.8	7.0	7.0	7.0	6.9	6.9	6.9
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	78	67	130	120	150	140	140	190	120	110	78	76	110
	初沈流出水	64	60	53	49	63	84	87	75	74	62	54	55	65
	終沈流出水	9.9	9.0	8.9	8.9	8.9	8.9	9.6	8.8	9.0	9.7	10	10	9.4
BOD	流入下水	140	110	300	260	220	210	200	330	200	150	210	180	200
	初沈流出水	110	91	82	76	90	120	120	100	110	90	93	100	100
	終沈流出水	7.9	5.7	5.4	5.1	4.9	4.3	6.1	6.4	5.4	7.1	7.1	6.4	6.1
浮遊物質	流入下水	87	69	230	150	160	120	130	360	180	170	110	86	150
	初沈流出水	39	41	28	28	32	43	44	50	50	46	40	39	41
	終沈流出水	2	1	1	1	1	1	2	未満	1	2	2	1	1
アモニア性窒素	初沈流出水	16	17	18	21	31	33	26	22	21	16	14	14	21
	終沈流出水	2.6	2.5	2.3	2.4	2.5	2.8	2.5	2.8	3.2	3.4	3.6	3.3	2.9
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	7.8	8.0	8.0	7.5	6.7	5.7	6.0	6.5	7.4	8.8	9.1	9.2	7.6
りん酸態りん	初沈流出水	1.3	1.5	1.6	1.9	2.9	3.0	2.4	1.8	1.7	1.2	0.87	0.86	1.7
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.53	0.56	未満

当試験は31池において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.3 mg/L

終沈流出水ATU-BODは第3,4系列の結果を掲載しています。

## 後期通日試験

試験日: 令和7年3月12日

気温(9時): 12.8 °C

水温(9時): 18.8 °C(流入下水)

19.3 °C(初沈流出水)

19.5 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		1,800	1,200	710	950	1,500	1,600	1,500	1,400	1,500	2,300	2,500	2,300	1,600
pH	流入下水	7.3	7.4	7.4	7.5	7.9	7.7	7.8	7.3	7.3	7.3	7.2	7.3	7.5
	初沈流出水	7.2	7.2	7.3	7.2	7.2	7.5	7.5	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.3
	終沈流出水	6.6	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.7	6.6
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	89	76	96	120	130	150	160	170	120	100	76	81	110
	初沈流出水	58	59	61	60	67	89	97	76	74	70	52	51	67
	終沈流出水	8.5	8.2	8.1	8.2	8.9	9.1	9.7	9.1	9.2	8.7	8.5	8.4	8.7
BOD	流入下水	210	130	180	220	280	220	220	260	200	140	140	160	190
	初沈流出水	110	97	97	95	110	140	160	120	120	100	56	66	100
	終沈流出水	8.7	7.6	7.1	6.9	6.0	5.0	4.9	5.1	7.4	10	12	14	8.6
浮遊物質	流入下水	120	83	170	220	210	160	160	210	170	150	130	90	150
	初沈流出水	25	25	33	30	36	60	83	62	75	86	35	33	50
	終沈流出水	4	4	4	5	4	3	3	3	4	6	5	4	4
アモニア性窒素	初沈流出水	17	18	19	20	26	35	33	27	26	23	13	12	22
	終沈流出水	1.6	1.5	1.1	0.8	0.7	0.6	0.5	0.6	1.0	1.3	2.3	3.9	1.5
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.3	0.2	未満
	終沈流出水	0.7	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	未満	0.2	0.4	0.6	0.8	0.9	0.5
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.3	未満	未満	未満	0.4	0.4	未満
	終沈流出水	8.0	7.5	7.2	6.8	6.3	5.5	6.0	6.8	8.7	9.4	7.8	5.9	7.3
りん酸態りん	初沈流出水	1.3	1.4	1.5	1.7	2.2	3.0	3.0	2.0	2.2	1.4	0.96	0.62	1.7
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満

当試験は11池において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.9 mg/L

終沈流出水ATU-BODは第1,2系列の結果を掲載しています。

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.7	1.1	93	5.4	1.5	90	160
5	6.6	1.2	91	5.2	1.5	89	140
6	6.6	1.0	92	5.0	1.6	88	110
7	6.5	1.0	92	5.0	1.6	88	120
8	6.5	1.0	92	4.9	1.4	89	100
9	6.4	1.0	93	5.2	1.4	88	97
10	6.6	0.99	92	5.1	1.5	89	56
11	6.7	1.0	93	5.4	1.4	89	40
12	6.8	0.98	94	5.7	1.3	92	97
R7. 1	6.8	1.1	93	5.7	1.7	90	110
2	6.6	1.1	93	6.0	1.5	90	110
3	6.7	1.0	93	6.0	1.6	90	94
平均	6.6	1.0	93	5.4	1.5	89	100

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月26日

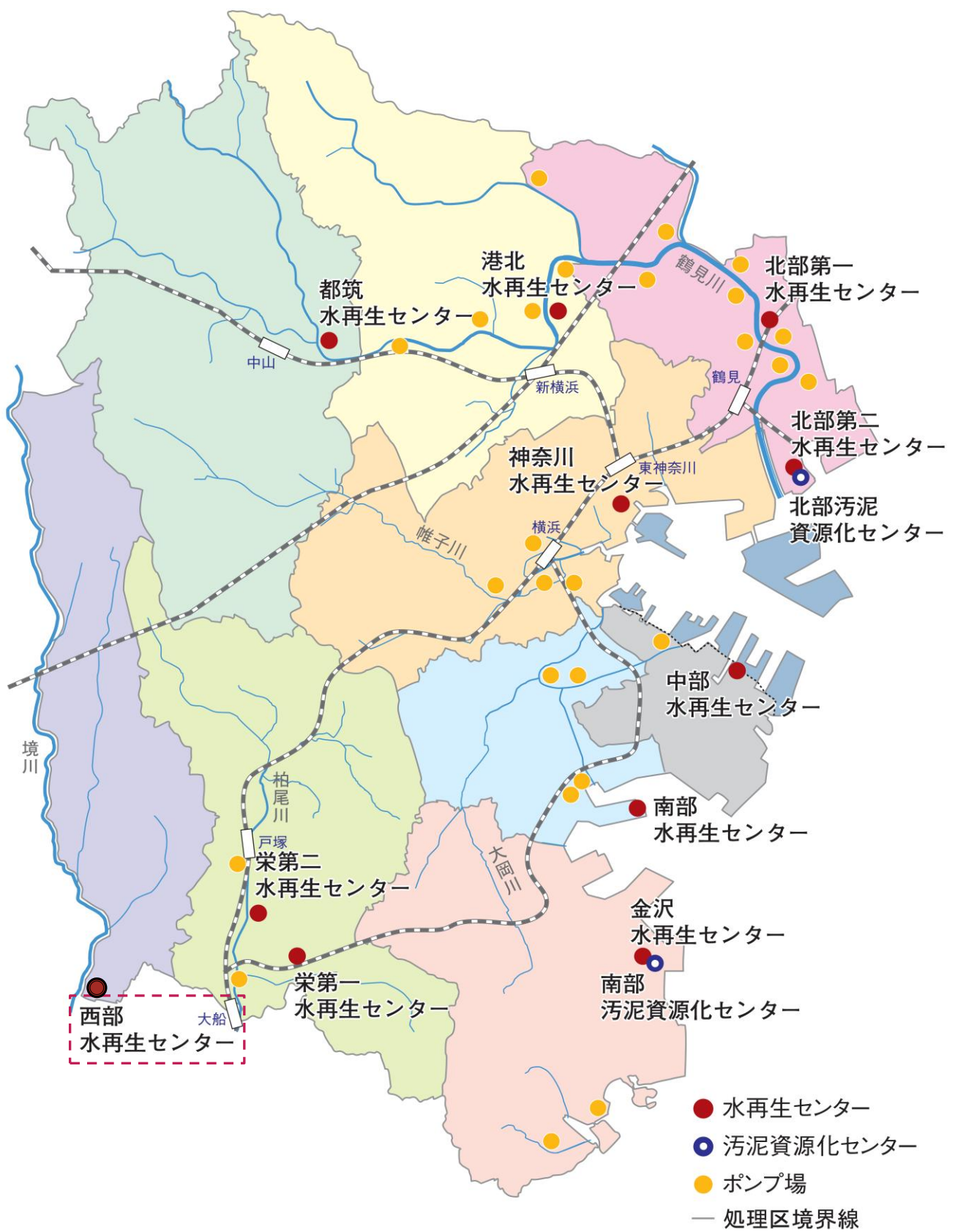
冬：令和7年1月29日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	4.9	1.5	90	13,000	—	—	890	14	250	120
	冬	5.5	1.7	90	15,000	—	—	950	36	260	120
	平均	5.2	1.6	90	14,000	—	—	920	25	250	120
調整 タンク 分離液	夏	6.4	—	—	83	150	290	51	28	19	13
	冬	6.4	—	—	110	150	350	50	27	17	10
	平均	6.4	—	—	94	150	320	51	28	18	12



## (9) 西部水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験



## 主要施設

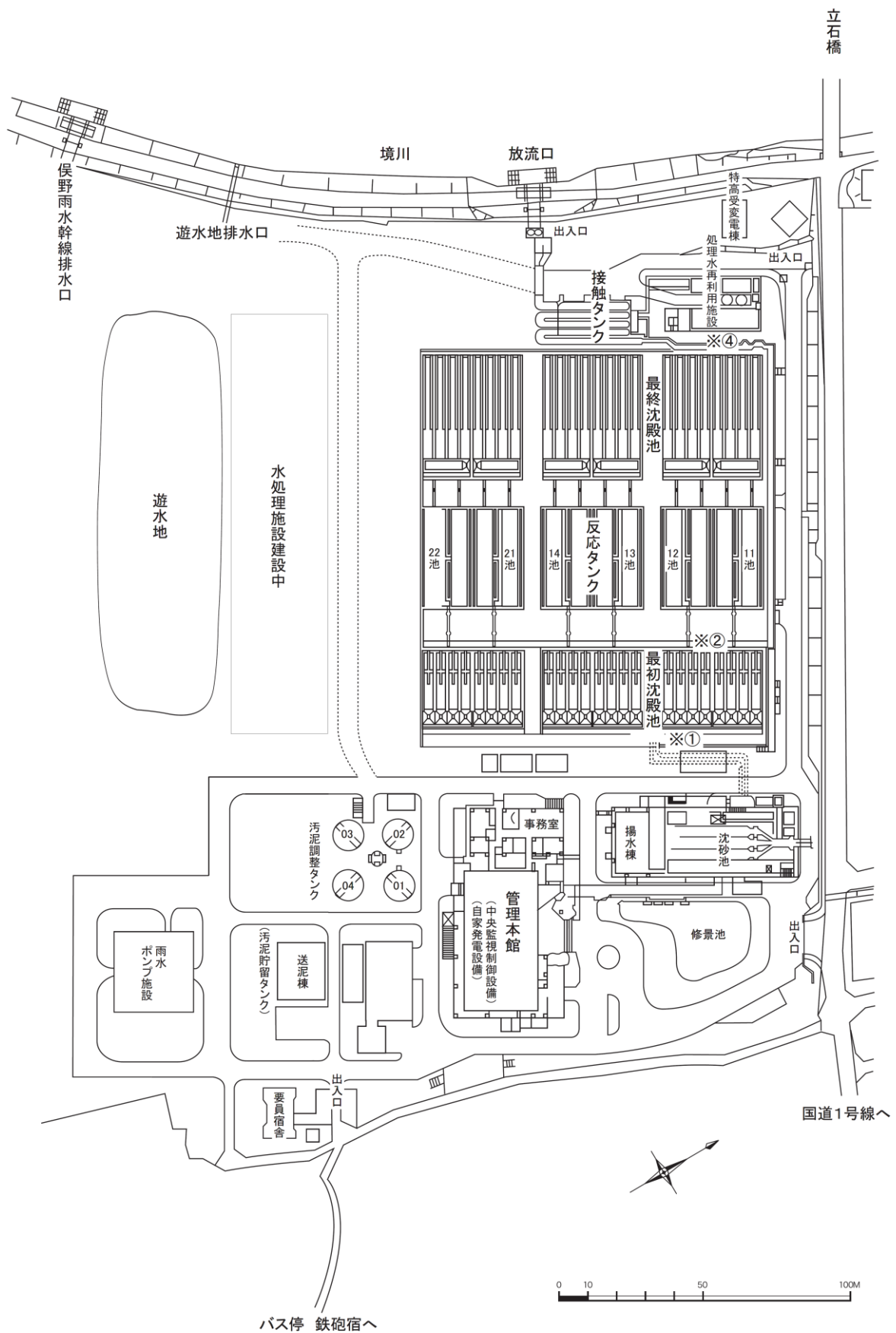
(令和6年度末)

主要施設	総有効 容量 ( $\text{m}^3$ )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 ( $\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$ )
		長	巾[径]	深				
沈砂池	227	18.15	3.2	1.3	1	3		
最初沈殿池	7,626	25.3	16.2	3.1	1	6	1.9 時間	39
反応タンク	29,124	33.9	8.3	9.0	2	6	7.3 時間	
最終沈殿池	12,792	38.7	16.2	3.4	1	6	3.2 時間	25
接触タンク	1,287	33.0	2.6	3.0	5	1	19 分	
汚泥調整タンク	1,808	[12.0]		4.0		4 <sup>*2</sup>		
汚泥貯留タンク	800	9.0	9.0	5.0		2		

\*1 汚泥は南部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

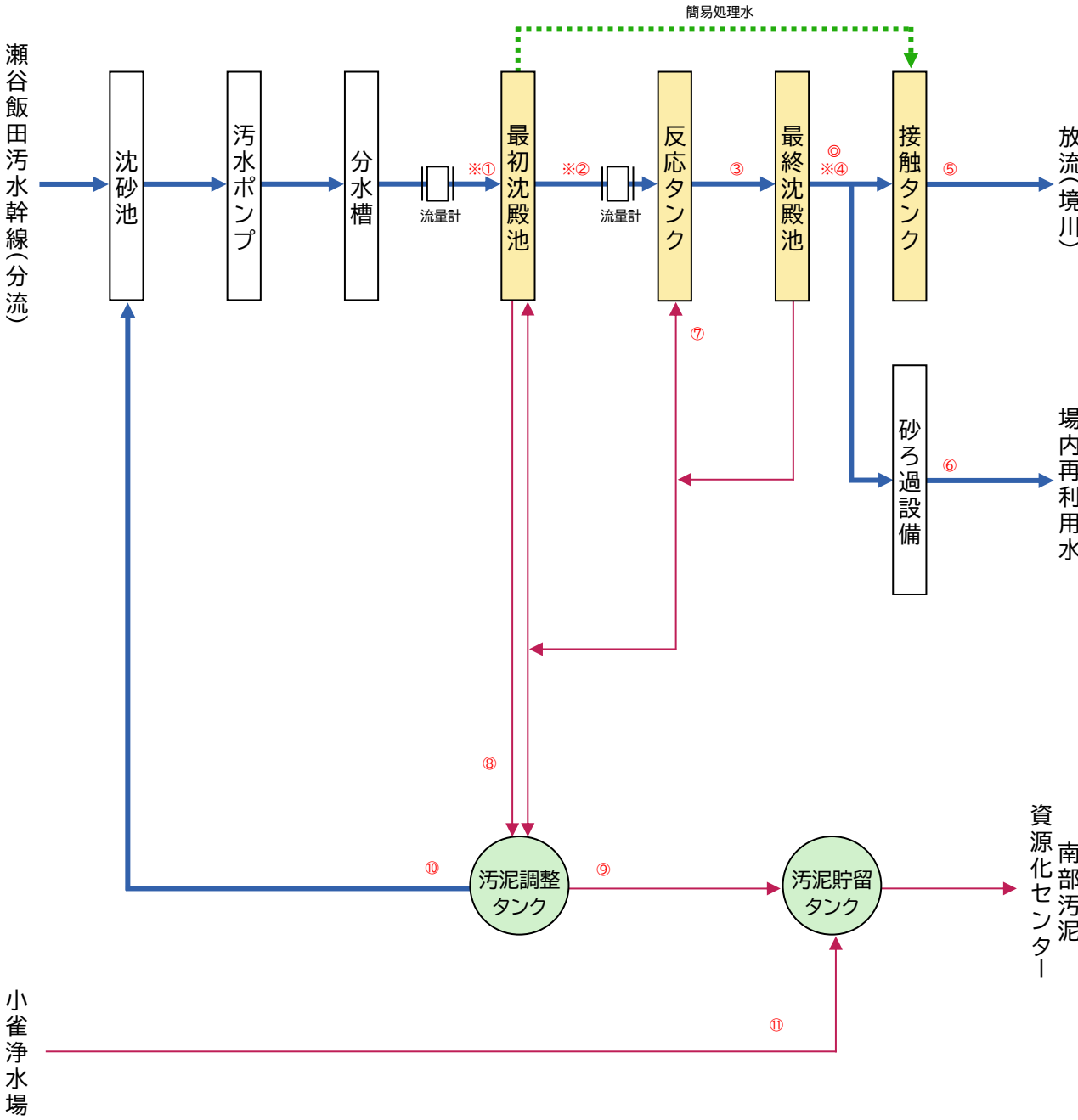
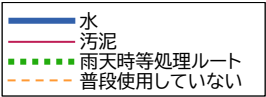
\*2 汚泥調整タンクNo.3は休止中です。

## 西部水再生センター 平面図





西部水再生センター 処理フロー



- 試料採取点

  - ① 最初沈殿池流入水
  - ② 最初沈殿池流出水
  - ③ 反応タンク混合液
  - ④ 最終沈殿池流出水
  - ⑤ 放流水
  - ⑥ ろ過水
  - ⑦ 返送汚泥
  - ⑧ 最初沈殿池汚泥
  - ⑨ 調整汚泥
  - ⑩ 汚泥調整タンク分離液
  - ⑪ 浄水汚泥
- 機器設置場所

  - ※ 自動採水器
  - ◎ UV計及び全窒素全りん計

## 処理実績

		流入 下水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	二次処理 水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	一次処理 水量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	降水量 (mm/日)	気温 ( $^{\circ}\text{C}$ )	返送 汚泥量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	余剰 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	最初沈殿池 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整 汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	調整汚泥 固形物量 (t/日)	空気量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )
R6. 4	最高	95	86	9.7	57.0	20.6	60	1,800	2,100	800	—	240
	最低	57	57	0	0	11.3	50	1,500	2,100	800	—	190
	平均	65	65	0.3	4.3	16.7	53	1,710	2,100	800	16.3	214
5	最高	85	85	2.4	56.5	23.2	56	1,800	2,100	800	—	240
	最低	57	57	0	0	13.7	51	1,700	2,100	800	—	200
	平均	64	64	0.1	6.8	19.7	52	1,790	2,100	800	16.1	214
6	最高	127	111	18.8	111.0	28.7	62	1,800	2,100	800	—	240
	最低	59	59	0	0	19.1	51	1,700	2,100	800	—	180
	平均	75	74	1.1	10.6	23.2	54	1,760	2,100	800	16.8	214
7	最高	84	84	7.6	33.0	32.3	56	1,800	2,100	800	—	260
	最低	55	55	0	0	24.1	48	1,600	2,100	800	—	190
	平均	64	64	0.2	3.1	29.0	50	1,690	2,100	800	15.7	230
8	最高	172	135	36.4	112.5	31.4	64	1,800	2,100	800	—	280
	最低	52	52	0	0	26.4	47	1,600	2,100	800	—	200
	平均	62	61	1.5	10.4	29.6	49	1,720	2,100	800	16.6	245
9	最高	135	131	3.7	38.5	30.4	64	1,700	2,100	800	—	260
	最低	52	52	0	0	21.5	47	1,600	2,100	800	—	180
	平均	67	67	0.2	2.4	27.2	51	1,680	2,100	800	16.1	226
10	最高	97	95	2.3	59.5	26.4	57	1,500	2,100	800	—	250
	最低	52	52	0	0	15.5	47	1,400	2,100	800	—	210
	平均	59	59	0.1	6.8	20.9	49	1,460	2,100	800	17.3	229
11	最高	90	81	8.9	57.5	19.3	53	1,300	2,100	800	—	250
	最低	53	53	0	0	7.3	46	1,200	2,000	780	—	200
	平均	59	59	0.5	5.4	13.8	49	1,230	2,100	800	17.7	219
12	最高	59	59	0	0	12.1	64	1,400	2,100	800	—	250
	最低	53	53	0	0	4.6	43	1,000	2,100	800	—	200
	平均	55	55	0	0	7.8	54	1,230	2,100	800	15.2	223
R7. 1	最高	61	60	0	26.0	8.9	65	1,400	2,100	800	—	250
	最低	50	50	0	0	3.7	43	1,400	2,100	800	—	220
	平均	53	53	0	0.8	6.3	51	1,400	2,100	800	18.4	234
2	最高	53	53	0	7.5	11.4	56	1,400	2,100	800	—	270
	最低	51	51	0	0	2.6	47	1,200	2,100	800	—	230
	平均	52	52	0	0.4	6.0	52	1,250	2,100	800	14.8	240
3	最高	62	62	0	28.5	20.7	54	1,300	2,100	800	—	260
	最低	52	52	0	0	2.5	43	1,200	2,100	800	—	170
	平均	55	55	0	4.8	10.6	45	1,290	2,100	800	16.8	199
年 間	最高	172	135	36.4	112.5	32.3	65	1,800	2,100	800	—	280
	最低	50	50	0	0	2.5	43	1,000	2,000	780	—	170
	平均	61	61	0.3	4.7	17.6	51	1,520	2,100	800	16.5	224
総量		23,639	22,097	126	1,712	-	18,487	554,000	766,000	292,000	6,008	81,650

## 管理状況

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	3.2	3.2	3.1	3.3	3.5	3.5	3.5	3.4	3.5	3.7	3.6	3.5	3.7
		最低	1.9	2.1	1.4	2.2	1.1	1.4	1.9	2.0	3.1	3.0	3.4	2.9	1.1
		平均	2.8	2.9	2.6	2.9	3.1	2.9	3.2	3.1	3.3	3.5	3.5	3.3	3.1
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	39	35	52	34	70	55	40	36	24	25	22	25	70
		最低	23	23	24	22	21	21	21	22	22	20	21	21	20
		平均	26	26	30	26	25	27	24	24	22	21	21	22	25
反応タンク	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	水温(°C)	平均	21.4	23.1	23.9	26.0	28.0	26.8	25.8	23.6	21.5	20.2	19.9	20.3	23.4
	pH	平均	6.4	6.4	6.5	6.5	6.5	6.4	6.4	6.4	6.4	6.3	6.4	6.5	6.4
	DO(mg/L)	平均	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6	1.4	1.3	1.2	1.3	1.3	1.5	1.2	1.4
	MLSS (mg/L)	最高	2,000	1,600	1,500	1,600	1,700	1,500	1,800	2,000	2,300	2,400	2,400	2,400	2,400
		最低	1,500	1,300	1,300	1,300	1,400	1,200	1,500	1,700	2,000	2,000	2,000	2,000	1,200
		平均	1,700	1,500	1,400	1,400	1,600	1,300	1,600	1,800	2,200	2,200	2,200	2,200	1,700
	沈殿率 (%)	最高	53	39	35	31	38	30	35	42	44	53	59	61	61
		最低	34	27	28	28	30	24	30	33	36	44	46	44	24
		平均	42	34	32	29	33	27	33	37	41	47	54	51	38
	SVI (mL/g)	最高	290	240	240	220	220	250	210	220	190	240	270	270	290
		最低	220	220	210	190	190	180	180	190	180	200	220	210	180
		平均	250	230	220	210	210	200	200	200	190	220	250	240	220
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.24	0.33	0.22	0.26	0.21	0.21	0.21	0.28	0.24	0.36	0.30	0.24	0.36
		最低	0.20	0.17	0.17	0.20	0.18	0.16	0.16	0.18	0.20	0.23	0.20	0.21	0.16
		平均	0.22	0.22	0.20	0.23	0.20	0.19	0.19	0.21	0.22	0.28	0.25	0.22	0.22
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.15	0.20	0.16	0.18	0.14	0.16	0.13	0.15	0.12	0.17	0.15	0.11	0.20
		最低	0.11	0.12	0.13	0.15	0.12	0.14	0.11	0.10	0.094	0.098	0.084	0.096	0.084
		平均	0.13	0.15	0.15	0.16	0.13	0.15	0.12	0.12	0.11	0.13	0.12	0.10	0.13
	汚泥日令 (日)	最高	21	29	29	18	18	19	26	25	39	30	31	26	39
		最低	18	18	12	11	17	14	17	15	24	21	23	20	11
		平均	20	24	21	14	18	16	21	22	29	25	26	23	21
	SRT (日)	最高	8.8	7.9	7.1	11	10	10	12	12	14	12	15	14	15
		最低	6.8	6.8	6.2	7.3	7.6	8.6	8.1	10	11	11	12	11	6.2
		平均	7.8	7.3	6.8	8.7	9.4	9.5	9.5	11	12	11	13	13	9.9
	汚泥 返送率(%)	最高	88	88	86	84	89	86	87	84	110	120	100	96	120
		最低	69	66	55	65	47	47	56	62	73	79	84	72	47
		平均	81	81	74	77	81	74	79	78	93	92	95	79	82
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	3.1	3.1	2.9	2.9	3.3	3.0	2.7	2.2	2.4	2.6	2.5	2.4	3.3
		最低	1.7	2.1	1.5	2.0	1.2	1.3	1.5	1.4	1.7	2.2	2.2	2.0	1.2
		平均	2.6	2.8	2.4	2.6	2.9	2.5	2.4	2.0	2.1	2.5	2.3	2.2	2.4
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	4.0	3.9	4.0	4.6	4.9	4.4	4.4	4.1	4.1	4.6	5.0	4.6	5.0
		最低	2.4	2.7	1.6	2.1	1.6	1.4	2.3	2.5	3.6	3.9	4.2	2.9	1.4
		平均	3.3	3.4	3.0	3.5	4.1	3.4	3.7	3.5	3.9	4.2	4.4	3.5	3.7
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	47	44	44	43	46	46	51	45	44	38	46	37	51
		最低	36	29	35	31	40	44	42	30	36	24	29	31	24
		平均	41	39	40	37	44	45	46	39	39	32	38	34	39
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	12	12	12	13	14	14	14	13	13	14	14	14	14
		最低	8.2	8.2	6.3	8.3	5.2	5.3	7.4	8.7	12	12	13	11	5.2
		平均	10	11	9.8	11	12	11	12	12	13	13	13	13	12
	返送汚泥pH	(平均)	5.7	6.1	5.6	6.1	6.5	6.1	6.6	6.5	6.5	6.8	6.8	7.0	6.4
		平均	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.5	6.4	6.4	6.3	6.5	6.5	6.4
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	3,600	3,400	3,400	2,800	2,800	2,400	3,400	3,800	4,000	4,000	3,800	3,800	3,400
	返送汚泥VSS(%)	平均	84	85	84	84	80	82	82	84	83	84	83	83	83
最終沈殿池	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.4	5.4	5.2	5.6	5.9	5.9	6.0	5.7	5.8	6.2	6.0	5.9	6.2
		最低	3.6	3.6	2.8	3.7	2.3	2.3	3.2	3.8	4.5	5.1	5.8	4.9	2.3
		平均	4.6	4.9	4.3	4.8	5.3	4.9	5.3	5.2	5.5	5.8	5.9	5.6	5.2
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	23	23	30	23	36	35	26	22	18	16	14	17	36
		最低	15	15	16	15	14	14	14	14	14	13	14	14	13
		平均	18	17	20	17	16	18	16	16	15	14	14	15	16

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	網	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	320	330	180	460	360	180	570	1,060	760	810	610	500	1,200	98
			Holophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Prorodon	200	80	20	90	100	140	40	40	100	40	160	120	320	59
			Spasmostoma	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2
			Trachelophyllum	260	80	240	80	20	40	0	0	0	0	0	0	400	31
		側口	Amphileptus	0	0	60	0	80	0	0	40	100	0	0	0	320	14
			Litonotus	40	0	80	80	100	40	0	0	0	0	0	0	240	24
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ナスラ	Drepanomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィロファリンジア	Chilodonella	120	30	200	160	60	120	30	0	0	80	210	60	480	49
			Dysteria	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trochilia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		吸管虫	Acineta	0	10	120	0	40	60	0	40	0	0	20	40	320	20
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Multifasciculatum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Podophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Tokophrya	0	0	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	320	2
	少膜	膜口	Colpidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Paramecium	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	80	4
		スクーティカ	Cinetochilum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Cyclidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Uronema	2,980	5,760	6,660	3,260	340	160	0	0	0	160	130	60	10,640	59
		縁毛	Carchesium	80	90	0	0	40	0	10	60	40	220	100	80	400	35
			Epistylis	2,880	4,140	1,160	1,950	1,060	1,800	3,070	4,200	3,300	3,680	3,620	2,480	16,080	100
			Opercularia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Vaginicola	20	0	40	10	20	20	0	0	0	0	0	0	80	12
			Vorticella	1,780	1,180	1,260	880	1,160	1,080	320	600	360	670	900	940	3,200	100
			Zoothamnium	0	300	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	1,520	4
		多膜	異毛	Blepharisma	60	60	0	0	0	0	100	0	0	0	100	240	24
				Metopus	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				Spirostomum	120	110	160	60	20	20	160	160	280	90	100	80	560
				Stentor	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			下毛	Aspidisca	680	920	1,460	1,580	2,980	1,440	990	1,280	760	2,030	1,090	1,000	5,360
				Chaetospira	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				Euplotes	140	120	160	120	60	0	60	200	120	90	0	20	400
				Oxytricha	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Entosiphon	180	490	180	200	280	340	0	0	0	30	130	40	720	49
			Peranema	40	10	20	90	80	40	0	0	0	10	50	40	240	29
		黄色鞭毛虫	Monas	80	30	60	10	20	20	0	0	0	0	20	0	160	22
			Oicomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	葉状根足虫	アメーバ	Amoeba proteus	120	60	80	110	20	40	0	40	0	10	20	0	240	35
			Amoeba radiosa	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	80	2
			Amoeba spp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		シノビレヌス	Vahlkampfia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			アルセラ	Arcella	1,120	1,200	1,400	1,050	1,180	540	590	980	900	730	800	780	2,080
				Centropyxis	40	270	160	40	60	40	190	300	180	80	50	100	480
				Diffugia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				Pyxidicula	4,880	4,620	3,900	2,300	2,280	2,740	720	1,120	720	1,230	1,170	1,220	6,960
		糸状根足虫	Euglypha	1,020	600	540	480	420	1,140	720	860	880	700	500	800	2,560	98
			Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		真正太陽虫	アクティノプリス	Actinophrys	0	10	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0	240
後生動物 袋形動物門	輪虫		Colurella等	40	90	60	80	40	80	90	0	0	10	50	0	320	37
	腹毛		Chaetonotus等	0	160	60	0	40	40	90	160	160	60	80	160	320	63
	線虫		Diplogaster等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後生動物 環形動物門	貧毛		Aelosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後生動物緩歩動物門	真緩歩		Macrobiotus等	0	60	100	170	100	80	90	280	120	140	20	100	400	71
繊毛虫個体数				9,680	13,210	11,900	8,730	6,480	5,140	5,250	7,780	5,820	7,870	6,940	5,480	—	—
全生物数				17,200	20,810	18,460	13,260	11,000	10,300	7,750	11,520	8,780	10,870	9,830	8,720	—	—

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	20.2	7.2	—	190	130	190	—	190	—	—	—	41	5.5
	5	22.3	7.2	—	230	140	250	—	230	—	—	—	44	5.6
	6	22.8	7.3	—	140	130	220	—	200	—	—	—	39	4.8
	7	25.3	7.2	—	180	120	210	—	290	—	—	—	36	5.0
	8	27.6	7.1	—	180	130	230	—	360	—	—	—	34	5.5
	9	26.2	7.1	—	140	110	170	—	300	—	—	—	31	4.3
	10	23.5	7.1	—	180	120	240	—	310	—	—	—	30	4.3
	11	20.2	7.2	—	170	130	230	—	230	—	—	—	30	4.2
	12	19.4	7.1	—	210	160	260	—	150	—	—	—	35	4.8
	R7. 1	17.5	7.2	—	200	160	320	—	150	—	—	—	44	5.4
	2	16.1	7.1	—	180	140	320	—	230	—	—	—	56	5.6
	3	18.1	7.1	—	200	140	250	—	230	—	—	—	49	5.2
	平均	21.7	7.2	—	180	140	240	—	240	—	—	—	39	5.0
最初沈殿池流出水	R6. 4	20.5	7.1	—	33	56	89	—	93	19	0.5	0.4	24	3.2
	5	22.7	7.2	—	30	55	100	—	110	19	未満	0.6	26	3.3
	6	22.7	7.1	—	30	57	90	—	96	18	未満	0.3	22	2.8
	7	25.2	7.1	—	45	57	100	—	140	18	未満	未満	24	3.3
	8	27.8	7.2	—	46	66	100	—	150	21	未満	0.5	22	4.2
	9	26.3	7.3	—	35	52	82	—	150	16	未満	0.6	23	3.1
	10	23.4	7.1	—	34	58	85	—	120	18	未満	1.0	23	3.1
	11	20.5	7.3	—	37	63	93	—	71	17	0.2	1.1	24	3.0
	12	19.4	7.0	—	39	72	110	—	70	22	未満	1.5	28	3.6
	R7. 1	17.8	7.1	—	46	74	150	—	72	24	未満	1.6	34	4.2
	2	17.5	7.2	—	45	72	140	—	100	23	0.2	2.0	38	4.1
	3	18.8	7.1	—	47	67	110	—	99	22	未満	1.9	40	3.8
	平均	22.0	7.2	—	39	62	100	—	110	19	未満	1.0	27	3.4
最終沈殿池流出水	R6. 4	21.6	6.9	100	3	10	16	3.0	41	6.6	未満	6.6	14	0.98
	5	23.2	6.9	100	2	10	13	2.8	56	6.1	未満	6.8	14	1.3
	6	24.3	7.0	100	2	9.1	8.9	2.2	45	5.0	未満	6.5	11	0.94
	7	26.3	7.0	100	2	8.9	9.1	2.4	79	5.0	未満	6.3	12	0.83
	8	28.8	7.1	100	2	10	7.5	2.4	220	6.1	未満	7.4	12	0.91
	9	27.4	6.9	100	2	9.0	9.1	2.4	130	4.0	0.3	6.6	12	1.0
	10	24.3	7.0	100	2	10	11	3.2	90	5.6	未満	6.8	12	0.99
	11	21.2	7.1	100	2	10	11	2.9	74	6.2	未満	7.0	13	1.2
	12	19.8	6.9	100	2	10	14	2.7	41	6.6	未満	7.9	14	1.1
	R7. 1	17.7	6.9	100	3	12	16	2.7	49	5.6	未満	8.7	15	1.4
	2	17.4	6.9	100	4	11	17	2.7	61	7.0	未満	8.1	16	1.4
	3	19.7	7.1	100	3	11	14	3.2	100	11	未満	5.9	20	1.0
	平均	22.7	7.0	100	2	10	12	2.7	82	6.2	未満	7.0	14	1.1
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	7	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	6	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	11	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	9	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	6	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	水温 (℃)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌 群数 (個/mL)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	21.1	6.7	2	9.6	2.3	1	7.2	未満	4.3	12	0.74
R6.4.17	22.0	6.8	2	9.1	2.9	3	6.8	未満	5.4	14	0.54
R6.5.8	22.9	6.6	2	9.8	3.3	26	7.6	未満	5.6	15	0.97
R6.5.15	22.1	6.7	2	9.4	2.2*	4	6.4	未満	4.9	12	1.1
R6.6.5	23.8	6.8	1	9.3	2.7	39	6.2	未満	4.8	12	0.90
R6.6.12	24.3	6.7	3	9.8	1.7	7	6.6	未満	4.6	12	0.78
R6.7.3	24.7	6.7	2	7.9	2.6	5	4.5	未満	3.9	9.1	0.71
R6.7.17	26.8	6.8	2	8.2	2.1	7	4.9	未満	3.9	9.4	0.45
R6.8.8	28.6	6.8	1	9.1	2.0	11	7.2	0.2	5.2	13	0.63
R6.8.14	29.0	6.8	2	10	1.8	23	7.9	未満	6.6	9.1	0.55
R6.9.4	26.4	6.8	1	5.5	1.2	36	19	0.4	3.7	7.6	0.91
R6.9.19	28.2	6.6	2	9.3	0.80	7	4.8	0.5	5.2	11	0.60
R6.10.2	28.0	6.7	2	9.7	2.2	19	6.6	0.2	6.3	14	0.94
R6.10.23	24.5	6.7	1	8.2	2.3	14	7.2	未満	5.8	13	0.96
R6.11.6	23.9	6.9	1	9.4	1.9	10	6.2	未満	5.9	13	1.0
R6.11.20	18.1	6.8	2	9.3	1.7	9	7.6	未満	6.4	15	0.90
R6.12.4	20.5	6.6	2	9.8	2.2	13	8.7	未満	5.9	15	0.76
R6.12.11	18.2	6.6	3	9.4	2.0	11	7.2	未満	6.9	14	0.76
R7.1.15	17.3	6.7	3	11	3.8	未満	7.8	未満	7.0	15	1.0
R7.1.22	17.6	6.6	2	10	2.3	2	8.2	未満	7.6	17	0.90
R7.2.12	16.9	6.6	3	11	2.4	6	8.6	未満	7.3	17	1.2
R7.2.26	17.0	6.7	2	10	1.7	6	8.1	未満	6.7	17	0.81
R7.3.5	19.7	6.6	2	10	1.6	5	8.1	未満	6.9	18	1.4
R7.3.12	17.0	6.8	3	12	2.9	5	12	0.3	5.7	18	0.94

\*令和6年5月16日採水。

採水日	ヘキサ 抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	未満	0.02	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.07	0.04	0.02	未満
R6.5.15	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.08	未満	0.02	未満
R6.6.12	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	未満	0.02	未満
R6.7.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	0.05	0.03	未満
R6.8.14	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	0.04	0.02	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.07	0.04	0.02	未満
R6.10.23	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	未満	0.07	未満	0.02	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.07	0.04	0.02	未満
R6.12.11	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	0.01	0.18	0.05	0.03	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	0.01	0.20	0.09	0.04	未満
R7.2.26	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.5	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.09	0.03	0.02	未満
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.09	0.03	0.02	未満

## 精密試験

春: 令和6年5月8日

夏: 令和6年7月3日

採水日 秋: 令和6年10月2日

冬: 令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	21.8	23.1	26.4	16.9	22.0	22.1	22.9	25.8	17.3	22.0	23.1	24.9	28.2	17.7	23.5	22.9	24.7	28.0	17.3	23.2
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	100	100	100	—	—	—	—	—
pH	7.2	7.3	7.1	7.1	7.2	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	6.9	6.9	7.1	7.0	7.0	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7
蒸発残留物	570	490	500	560	530	320	420	350	470	390	240	240	260	360	280	—	—	—	—	—
強熱残留物	220	210	180	200	200	160	260	160	250	210	170	160	160	240	180	—	—	—	—	—
強熱減量	360	280	320	360	330	160	160	190	230	190	75	81	100	120	94	—	—	—	—	—
浮遊物質	210	160	180	220	190	25	34	42	45	37	2	1	2	3	2	2	2	2	3	2
溶解性物質	360	330	320	340	340	300	390	310	430	360	240	240	260	360	280	—	—	—	—	—
塩化物イオン	40	37	41	43	40	—	—	—	—	—	38	32	43	44	39	—	—	—	—	—
BOD	250	180	220	340	250	96	86	110	140	110	13	8.9	13	15	12	3.3	2.6	2.2	3.8	3.0
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.3	2.2	2.6	2.9	2.8	—	—	—	—	—
COD	150	94	110	180	130	59	50	59	60	57	10	8.0	10	11	9.8	9.8	7.9	9.7	11	9.6
全窒素	48	38	36	38	40	27	20	29	29	26	18	10	14	15	14	15	9.1	14	15	13
アンモニア性窒素	33	25	23	27	27	21	14	20	24	20	6.6	4.2	5.7	7.2	5.9	7.6	4.5	6.6	7.8	6.6
亜硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.7	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.2	未満	未満
硝酸性窒素	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	1.0	0.7	0.4	7.4	5.9	7.7	8.8	7.4	5.6	3.9	6.3	7.0	5.7
全りん	5.6	4.7	5.2	5.3	5.2	3.6	2.7	3.8	4.0	3.5	1.4	0.98	1.1	1.3	1.2	0.97	0.71	0.94	1.0	0.90
りん酸イオン	3.6	2.5	2.4	2.9	2.8	2.7	1.8	2.5	2.7	2.4	1.3	0.91	0.92	1.2	1.1	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	240	140	370	110	220	130	88	170	75	120	63	31	140	34	67	26	5	19	未満	13
ヘキサノ抽出物質	23	20	40	30	28	11	6	15	16	12	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	0.02	0.02	0.04	0.07	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	0.01	未満
亜鉛	0.12	0.18	0.22	0.19	0.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.07	0.03	0.07	0.18	0.09
溶解性鉄	0.15	0.10	0.14	0.11	0.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	未満	0.03	0.03	未満
溶解性マンガン	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
2,2,1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年7月24日

気温(9時): 33.7 °C

水温(9時): 26.3 °C(流入下水)

26.4 °C(初沈流出水)

28.0 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		5,700	3,200	2,300	3,300	6,300	6,300	4,900	4,200	3,800	4,800	6,500	6,800	4,800
pH	流入下水	7.0	7.1	7.1	7.2	7.2	7.1	7.0	6.9	7.1	7.2	7.1	7.1	7.1
	初沈流出水	7.1	7.1	7.1	7.1	7.2	7.3	7.2	7.1	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2
	終沈流出水	7.2	7.2	7.3	7.3	7.2	7.2	7.1	7.1	7.2	7.1	7.1	7.1	7.2
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	100	81	77	77	180	180	150	140	120	120	130	110	130
	初沈流出水	59	54	52	47	49	80	81	81	77	67	63	63	65
	終沈流出水	9.1	8.9	8.5	8.1	8.4	8.2	9.2	9.0	9.1	9.4	9.8	10	9.1
BOD	流入下水	210	180	140	140	250	350	250	240	220	230	250	190	230
	初沈流出水	110	99	98	90	85	130	120	110	110	110	110	110	110
	終沈流出水	12	10	12	12	12	8.4	4.6	5.3	4.9	5.7	6.0	6.0	8.0
浮遊物質	流入下水	180	140	110	120	250	280	240	210	200	210	210	170	200
	初沈流出水	55	44	38	42	42	59	52	55	49	43	59	53	51
	終沈流出水	3	2	3	3	2	2	1	1	2	2	1	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	15	15	16	16	20	28	26	24	24	22	21	17	21
	終沈流出水	7.2	6.3	6.3	5.8	5.9	6.1	5.3	5.5	6.0	5.8	6.8	7.4	6.3
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	0.3	0.6	0.9	0.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.2
	終沈流出水	7.2	7.6	7.2	7.0	6.0	4.9	5.0	5.6	6.4	7.7	8.0	7.8	6.7
りん酸態りん	初沈流出水	1.5	1.6	1.6	1.7	2.2	2.4	2.4	2.5	2.5	2.4	2.1	1.7	2.1
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.50	0.70	0.60	未満	未満

終沈流出水ATU-BOD: 2.2 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年1月22日

気温(9時): 4.9 °C

水温(9時): 18.0 °C(流入下水)

18.0 °C(初沈流出水)

17.8 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		5,300	2,900	1,600	2,300	5,800	5,900	4,500	3,700	3,400	4,500	6,200	6,600	4,400
pH	流入下水	7.1	7.2	7.2	7.3	7.6	7.2	7.1	7.1	7.2	7.1	7.1	7.1	7.2
	初沈流出水	7.1	7.2	7.2	7.1	7.1	7.2	7.2	7.1	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2
	終沈流出水	6.9	7.0	7.0	6.9	6.9	6.9	6.9	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	110	89	140	84	140	180	210	170	160	160	140	140	150
	初沈流出水	74	65	57	64	59	75	74	84	83	86	87	77	75
	終沈流出水	13	12	13	13	12	12	10	10	10	10	11	11	11
BOD	流入下水	230	200	250	160	270	380	550	450	350	420	330	280	330
	初沈流出水	110	100	97	100	110	140	280	260	250	250	240	250	190
	終沈流出水	18	17	24	24	20	15	14	12	13	13	15	15	16
浮遊物質	流入下水	150	160	140	110	240	250	270	260	240	260	250	190	220
	初沈流出水	64	49	40	38	31	38	42	65	66	59	71	63	53
	終沈流出水	4	3	4	5	4	3	2	2	2	2	2	3	3
アモニア性窒素	初沈流出水	18	18	18	19	23	31	31	29	28	28	27	21	25
	終沈流出水	7.7	7.8	7.9	7.0	6.8	6.9	6.2	6.2	6.9	6.8	7.0	7.8	7.1
亜硝酸性窒素	初沈流出水	0.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	1.6	1.4	1.5	1.5	1.6	1.9	1.4	1.4	1.1	1.4	1.3	1.4	1.5
	終沈流出水	9.9	10	9.7	9.5	8.5	6.8	6.6	7.5	8.4	9.4	10	9.8	8.8
りん酸態りん	初沈流出水	1.9	1.9	2.0	2.1	2.7	3.1	2.9	3.0	3.0	3.0	2.8	2.1	2.6
	終沈流出水	0.82	1.0	0.97	0.90	0.73	0.58	0.62	0.84	1.0	1.2	1.2	1.2	0.92

終沈流出水ATU-BOD: 1.8 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。



## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.6	0.61	91	6.2	2.0	91	85
5	6.5	0.83	91	6.2	2.0	91	85
6	6.6	0.73	91	6.1	2.1	91	100
7	6.6	0.61	91	6.1	2.0	91	78
8	6.6	0.75	92	6.0	2.1	91	76
9	6.6	0.71	89	6.0	2.0	91	62
10	6.6	0.49	90	5.9	2.2	91	78
11	6.6	0.52	90	6.1	2.2	92	84
12	6.4	0.54	88	6.0	1.9	90	86
R7. 1	6.3	0.95	90	6.2	2.3	91	96
2	6.3	1.1	92	6.3	1.8	91	93
3	6.4	0.68	92	6.4	2.1	92	96
平均	6.5	0.70	91	6.1	2.1	91	85

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月10日

冬：令和7年1月28日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	5.9	2.6	90	24,000	—	—	1,100	22	290	79
	冬	6.2	1.6	90	15,000	—	—	800	36	220	47
	平均	6.0	2.1	90	20,000	—	—	950	29	260	63
調整 タンク 分離液	夏	6.7	—	—	75	94	130	33	16	18	15
	冬	6.6	—	—	83	120	210	45	25	15	12
	平均	6.6	—	—	79	110	170	39	20	16	14



## (10) 栄第一水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験



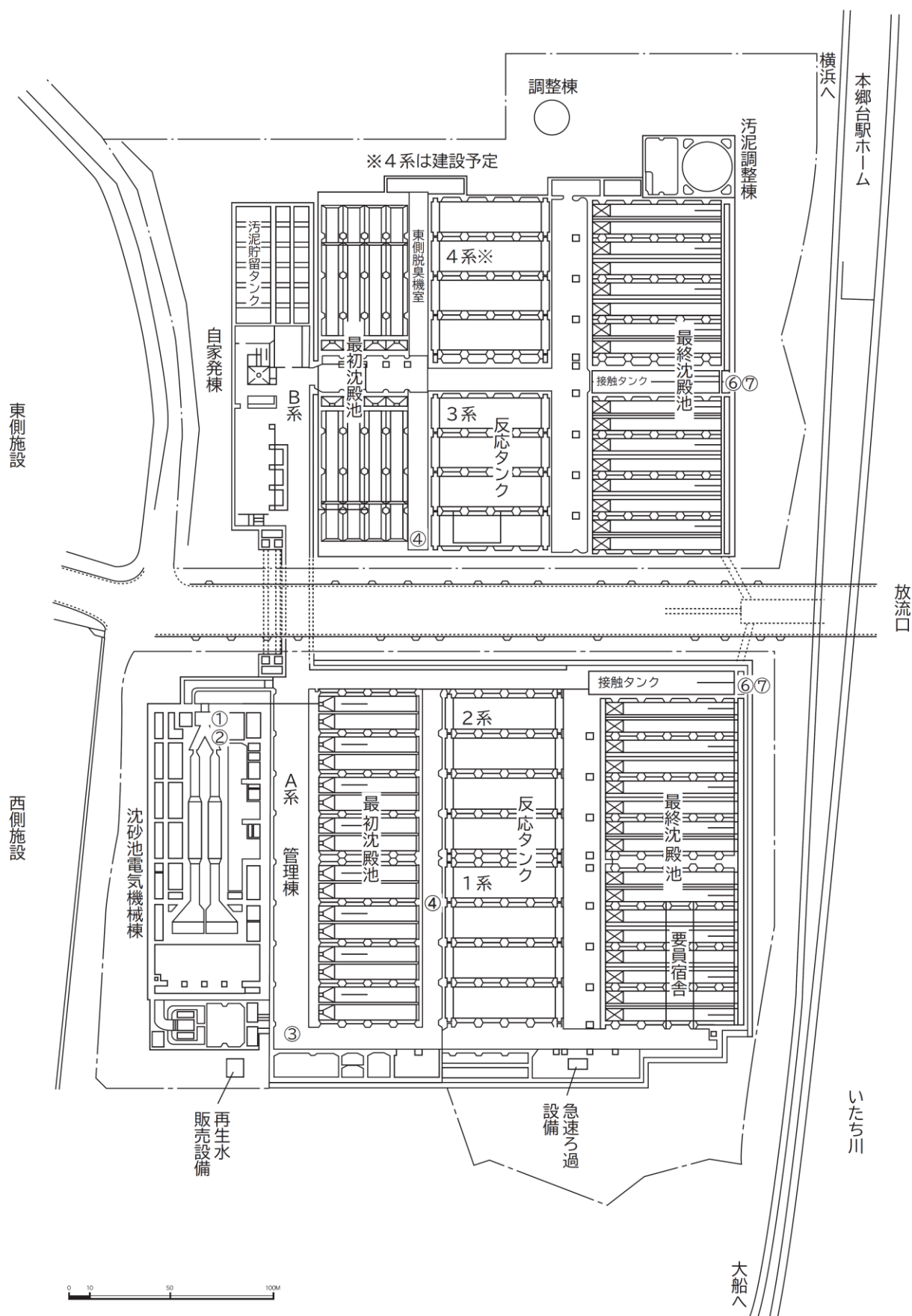
## 主要施設

(令和6年度末)

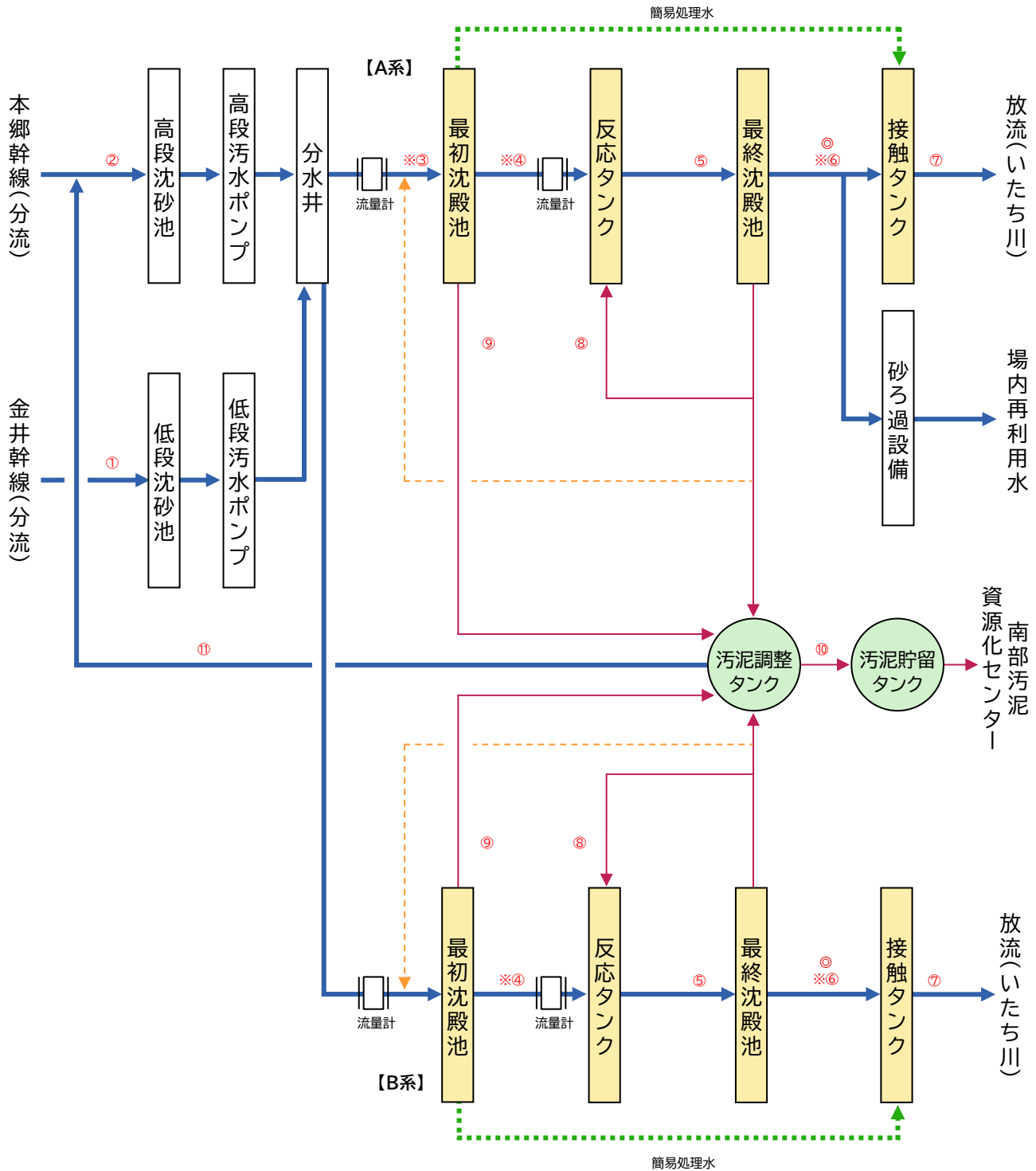
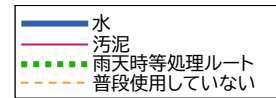
主要施設		総有効 容量 (m <sup>3</sup> )	寸法(m) 長 巾[径] 深			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)
沈砂池	高段	59	13.0	3.00	0.76		2		
	低段	62	13.0	3.00	0.79		2		
最初沈殿池	A系	4,582	23.0	8.3	3.0	1	8	2.0 時間	36
	B系 上段	2,451	18.8	4.6	3.0	1	4	2.5 時間	29
	B系 下段		25.6	4.6	3.0	1	4		
反応タンク	A系	8,165	24.3	8.4	10.0	1	4	6.3 時間	
		7,257	21.6	8.4	10.0	2	2	9.5 時間	
	B系	8,165	24.3	8.4	10.0	2	2	8.4 時間	
最終沈殿池	A系	6,566	30.9	8.3	3.2	1	8	2.8 時間	27
	B系	3,283	30.9	8.3	3.2	1	4	3.4 時間	23
接触タンク	A系	590	60.2	2.45	4.0	1	1	15 分	
	B系	649	61.4	2.35	4.5	1	1	40 分	
汚泥調整タンク		452	[12.0]				1		
汚泥貯留タンク		1,560	26.0	8.0	7.5		1		
		1,443	26.0	3.7	7.5		2		

\*1 汚泥は南部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

## 栄第一水再生センター 平面図



## 栄第一水再生センター 処理フロー



## 処理実績

		流入下水量 ( $\times 10^3 \text{m}^3/\text{日}$ )			二次処理水量 ( $\times 10^3 \text{m}^3/\text{日}$ )			一次処理 水量 ( $\times 10^3 \text{m}^3/\text{日}$ )	降水量 (mm/日)	気温 ( $^{\circ}\text{C}$ )
		A系	B系	合計	A系	B系	合計			
R6. 4	最高	50	37	87	42	29	71	21.9	56.5	20.0
	最低	20	16	36	19	16	35	0	0	11.0
	平均	25	18	43	23	18	41	0.8	4.5	16.3
5	最高	50	33	83	43	29	72	17.8	64.5	22.2
	最低	20	16	36	19	16	35	0	0	13.1
	平均	26	18	44	24	18	42	1.2	6.8	18.9
6	最高	85	55	139	46	29	75	71.3	118.0	26.2
	最低	21	16	37	19	16	36	0	0	18.5
	平均	32	21	53	28	20	48	5.2	12.4	22.0
7	最高	31	21	52	27	20	47	5.7	38.5	29.9
	最低	20	14	36	18	15	34	0	0	23.4
	平均	23	17	40	22	17	39	0.3	3.1	27.3
8	最高	81	56	137	53	37	90	57.2	107.0	30.0
	最低	18	14	32	16	14	31	0	0	25.3
	平均	25	18	43	22	18	39	2.7	9.1	28.2
9	最高	58	37	95	51	36	87	14.4	30.5	29.0
	最低	19	15	34	18	15	33	0	0	20.4
	平均	23	17	41	22	17	39	0.5	2.1	25.9
10	最高	62	49	111	49	37	86	31.7	58.5	25.5
	最低	20	15	35	18	15	34	0	0	14.9
	平均	25	18	43	22	17	40	1.5	6.4	20.2
11	最高	62	40	101	44	31	75	30.1	60.0	18.5
	最低	22	15	36	20	14	34	0	0	7.2
	平均	26	17	44	24	17	40	2.0	5.8	13.4
12	最高	24	16	39	22	16	38	0	0	12.2
	最低	20	14	34	19	14	33	0	0	4.3
	平均	22	15	36	20	15	35	0	0	7.4
R7. 1	最高	28	19	47	25	17	41	3.3	29.5	8.8
	最低	19	13	32	18	13	31	0	0	3.4
	平均	21	15	36	20	14	34	0.1	1.0	6.0
2	最高	23	15	38	21	15	35	0	9.5	11.2
	最低	19	14	34	18	14	32	0	0	2.4
	平均	21	14	35	20	14	34	0	0.4	6.0
3	最高	33	21	54	31	21	52	1.8	27.5	19.9
	最低	19	14	34	18	13	32	0	0	2.7
	平均	24	16	40	22	16	38	0.1	4.7	10.3
年 間	最高	85	56	139	53	37	90	71.3	118.0	30.0
	最低	18	13	32	16	13	31	0	0	2.4
	平均	24	17	41	22	17	39	1.2	4.7	16.9
総量		8,892	6,252	14,718	8,137	6,143	14,280	438	1,722	-



## 処理実績

		返送汚泥量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )			余剰汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )			最初沈殿池汚泥量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )			調整 汚泥量	調整汚泥 固形物量	空気量 ( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )		
		A系	B系	合計	A系	B系	合計	A系	B系	合計	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{t}/\text{日}$ )	A系	B系	合計
R6. 4	最高	25	18	43	380	360	740	720	600	1,320	400	—	135	81	210
	最低	11	10	21	280	360	640	710	600	1,310	400	—	123	66	190
	平均	14	11	25	350	360	710	720	600	1,320	400	6.4	128	74	202
5	最高	26	17	43	380	360	740	720	600	1,320	400	—	137	85	220
	最低	11	10	21	270	280	550	720	600	1,320	400	—	123	65	188
	平均	14	11	25	310	290	600	720	600	1,320	400	5.6	128	76	204
6	最高	27	18	45	330	280	610	720	600	1,320	400	—	132	82	212
	最低	12	10	21	310	280	590	720	600	1,320	400	—	121	61	182
	平均	16	12	29	330	280	610	720	600	1,320	400	5.7	127	71	198
7	最高	16	12	29	360	360	720	720	600	1,320	400	—	130	80	209
	最低	11	9	21	260	280	540	720	600	1,320	400	—	120	62	185
	平均	13	10	23	310	300	610	720	600	1,320	400	5.7	126	72	198
8	最高	32	23	54	360	400	760	720	600	1,320	400	—	146	78	223
	最低	10	9	19	360	360	720	720	600	1,320	350	—	118	60	180
	平均	13	11	24	360	360	720	720	600	1,320	370	6.0	132	71	203
9	最高	31	22	52	360	360	720	720	600	1,320	350	—	145	78	219
	最低	11	9	20	270	320	590	720	600	1,320	350	—	125	59	184
	平均	13	10	24	310	320	630	720	600	1,320	350	4.8	138	70	208
10	最高	29	22	52	310	340	630	720	600	1,320	350	—	138	78	213
	最低	11	9	20	270	320	590	720	600	1,320	350	—	119	66	187
	平均	13	11	24	290	320	610	720	600	1,320	350	5.1	131	73	204
11	最高	21	19	40	310	320	630	720	600	1,320	350	—	136	70	205
	最低	11	9	20	310	240	550	650	480	1,120	350	—	119	60	180
	平均	14	10	24	310	280	590	670	520	1,200	350	6.6	131	66	197
12	最高	12	10	21	320	240	560	650	480	1,130	350	—	145	72	216
	最低	10	8	19	290	240	530	650	480	1,120	350	—	132	66	200
	平均	11	9	20	310	240	550	650	480	1,130	350	5.6	139	69	208
R7. 1	最高	15	10	25	330	320	570	650	480	1,130	350	—	145	75	221
	最低	11	8	19	220	180	430	650	480	1,120	350	—	126	64	191
	平均	12	9	21	300	230	520	650	480	1,130	350	5.5	141	70	211
2	最高	12	9	21	340	320	620	650	480	1,130	350	—	145	70	212
	最低	11	8	19	220	210	460	650	480	1,120	350	—	110	52	163
	平均	12	9	20	280	250	530	650	480	1,130	350	5.6	134	66	200
3	最高	19	13	31	330	240	570	650	480	1,130	350	—	146	72	214
	最低	11	8	20	130	240	370	650	480	1,120	350	—	126	60	186
	平均	13	10	23	300	240	540	650	480	1,130	350	5.5	135	66	200
年 間	最高	32	23	54	380	400	760	720	600	1,320	400	—	146	85	223
	最低	10	8	19	130	180	370	650	480	1,120	350	—	110	52	163
	平均	13	10	23	310	290	600	690	550	1,240	370	5.6	132	70	203
総量		4,826	3,727	8,554	114,000	106,000	220,000	253,000	202,000	454,000	135,000	2,059	48,340	25,690	74,031

## 管理状況(A系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	5.5	5.4	5.3	5.5	6.2	5.8	5.6	5.1	5.5	5.8	5.8	5.7	6.2
		最低	2.2	2.2	1.3	3.6	1.4	1.9	1.8	1.8	4.7	3.9	4.8	3.3	1.3
		平均	4.5	4.5	3.9	4.8	5.0	5.0	4.7	4.4	5.1	5.2	5.2	4.7	4.8
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	33	33	56	20	53	38	41	40	16	18	15	22	56
		最低	13	13	14	13	12	13	13	14	13	13	12	13	12
		平均	16	17	21	15	16	15	16	17	14	14	14	16	16
反応タンク	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	水温(℃)	平均	19.9	21.5	22.9	25.3	27.0	26.4	24.3	21.8	20.1	18.6	18.2	18.2	22.1
	pH	平均	6.8	6.7	6.8	6.7	6.7	6.6	6.8	6.8	6.8	6.6	6.5	6.6	6.7
	DO(mg/L)	平均	2.9	2.7	2.4	2.1	1.8	1.8	1.9	1.3	1.1	1.1	1.0	1.1	1.8
	MLSS(mg/L)	最高	2,000	1,700	1,700	1,500	1,400	1,600	1,700	1,700	1,600	1,700	2,000	2,000	2,000
		最低	1,500	1,300	1,400	1,200	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,500	1,800	1,500	1,100
		平均	1,700	1,500	1,600	1,400	1,300	1,400	1,600	1,600	1,600	1,600	1,900	1,800	1,600
	沈殿率(%)	最高	74	71	64	35	50	43	61	70	57	54	60	68	74
		最低	24	23	22	21	24	21	41	34	36	40	46	56	21
		平均	41	51	36	27	35	28	49	58	45	45	52	61	44
	SVI(mL/g)	最高	370	430	380	250	380	270	390	420	350	330	320	410	430
		最低	160	180	150	160	190	150	280	240	230	240	260	300	150
		平均	250	350	230	190	270	200	310	370	280	280	280	340	280
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.28	0.19	0.19	0.15	0.16	0.15	0.18	0.16	0.15	0.17	0.19	0.23	0.28
		最低	0.17	0.13	0.13	0.12	0.12	0.13	0.12	0.12	0.14	0.15	0.15	0.15	0.12
		平均	0.21	0.16	0.16	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15	0.16	0.16	0.19	0.16
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.15	0.14	0.13	0.11	0.12	0.11	0.13	0.11	0.098	0.11	0.11	0.15	0.15
		最低	0.098	0.079	0.079	0.087	0.091	0.087	0.073	0.076	0.091	0.089	0.074	0.084	0.073
		平均	0.12	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11	0.093	0.089	0.095	0.097	0.088	0.11	0.10
	汚泥日令(日)	最高	31	36	35	23	26	22	45	32	30	28	29	21	45
		最低	13	15	15	14	17	16	12	15	22	21	18	13	12
		平均	24	27	24	19	21	18	27	25	26	25	24	17	23
	SRT(日)	最高	12	15	12	12	10	13	13	13	13	15	15	14	15
		最低	9.6	9.1	10	9.3	9.6	9.7	9.8	9.4	10	11	12	7.0	7.0
		平均	11	12	11	10	9.8	11	12	11	11	12	14	11	11
	汚泥返送率(%)	最高	62	60	60	60	60	60	60	60	61	62	61	61	62
		最低	60	60	60	60	60	60	58	48	48	59	59	60	48
		平均	60	60	60	60	60	60	60	58	55	60	60	60	59
	余剰汚泥発生率(%)	最高	2.0	1.7	1.7	2.0	2.2	1.8	1.7	1.5	1.7	1.8	1.8	1.7	2.2
		最低	0.80	0.68	0.72	0.95	0.68	0.70	0.55	0.70	1.4	1.1	1.1	0.71	0.55
		平均	1.6	1.3	1.3	1.5	1.8	1.5	1.4	1.4	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	6.9	7.2	6.6	6.9	8.7	7.9	7.4	6.8	7.3	8.0	7.4	7.7	8.7
		最低	3.1	3.0	2.8	4.5	2.3	2.4	2.5	2.7	6.3	5.8	6.2	4.2	2.3
		平均	5.7	5.6	4.9	5.9	6.5	6.7	6.1	5.7	6.9	7.1	6.9	6.2	6.2
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	89	130	120	120	120	120	130	120	120	110	110	140	140
		最低	55	84	77	95	94	110	83	95	110	99	79	68	55
		平均	75	100	94	110	110	110	110	110	110	100	99	99	100
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	12	11	11	12	13	12	12	11	11	12	12	12	13
		最低	5.2	5.0	4.7	7.9	4.1	4.2	4.4	4.9	9.8	8.8	10	6.8	4.1
		平均	9.6	9.5	8.3	10	11	10	10	9.4	11	11	11	9.6	10
		(平均)	6.0	5.9	5.2	6.4	6.6	6.6	6.3	6.0	6.9	6.8	6.9	6.0	6.3
	返送汚泥pH	平均	6.7	6.6	6.6	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.5	6.6	6.6	6.6
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	4,000	3,700	3,900	3,700	3,300	3,500	3,900	4,000	3,900	4,100	4,500	4,200	3,900
	返送汚泥VSS(%)	平均	79	81	78	78	78	76	79	81	85	89	89	89	82
最終沈殿池	使用池数	平均	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	滞留時間(時間) <sup>*5</sup>	最高	8.4	8.4	8.1	8.6	9.6	8.9	8.6	7.8	8.3	8.9	8.9	8.4	9.6
		最低	3.8	3.7	3.4	5.8	3.0	3.1	3.2	3.6	7.1	6.4	7.6	4.3	3.0
		平均	7.0	6.9	6.1	7.4	7.8	7.7	7.3	6.9	7.8	8.0	8.1	7.0	7.3
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	20	21	22	13	26	25	24	21	11	12	10	18	26
		最低	9.1	9.2	9.4	8.9	8.0	8.6	8.9	9.8	9.3	8.6	8.6	9.1	8.0
		平均	11	12	13	10	11	11	11	12	9.8	9.6	9.5	11	11

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

## 管理状況(B系)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	0.90	0.90	0.90	1.0	1.0	0.90	0.90	0.90	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		最低	0.40	0.40	0.20	0.60	0.20	0.40	0.30	0.30	0.90	0.70	0.90	0.60	0.20
		平均	0.77	0.76	0.69	0.81	0.83	0.82	0.79	0.81	0.92	0.92	0.95	0.86	0.83
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	200	170	290	110	290	200	260	210	84	99	82	110	290
		最低	82	83	84	76	74	79	81	78	74	70	73	73	70
		平均	96	97	110	89	95	91	96	92	78	77	76	85	91
反応タンク	使用池数	平均	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	水温(℃)	平均	21.3	23.1	24.4	27.4	29.3	28.6	26.1	23.4	21.6	20.4	20.0	20.1	23.8
	pH	平均	6.7	6.6	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
	DO(mg/L)	平均	1.8	1.9	1.8	2.2	1.6	1.8	2.3	2.8	2.0	1.9	2.6	2.2	2.1
	MLSS(mg/L)	最高	1,600	1,600	1,700	1,700	1,500	1,600	1,500	1,500	1,800	2,000	1,900	1,800	2,000
		最低	1,400	1,400	1,400	1,400	1,100	1,000	1,200	1,200	1,500	1,700	1,600	1,700	1,000
		平均	1,500	1,500	1,600	1,500	1,300	1,300	1,400	1,300	1,600	1,800	1,800	1,800	1,500
	沈殿率(%)	最高	26	33	37	49	45	53	41	36	44	53	55	66	66
		最低	19	21	26	30	22	20	27	28	34	36	39	46	19
		平均	22	26	32	38	31	33	35	31	39	44	47	57	36
	SVI(mL/g)	最高	170	190	250	280	300	330	300	260	270	280	310	380	380
		最低	130	150	180	210	170	170	210	200	210	200	220	260	130
		平均	140	170	200	250	230	240	250	230	240	240	260	320	230
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.28	0.20	0.17	0.16	0.17	0.15	0.18	0.15	0.17	0.16	0.16	0.16	0.28
		最低	0.14	0.14	0.15	0.11	0.13	0.10	0.13	0.11	0.15	0.13	0.14	0.13	0.10
		平均	0.21	0.17	0.16	0.14	0.14	0.14	0.15	0.14	0.16	0.14	0.15	0.14	0.15
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.19	0.12	0.12	0.11	0.12	0.12	0.15	0.13	0.10	0.091	0.092	0.095	0.19
		最低	0.095	0.088	0.097	0.074	0.095	0.095	0.096	0.086	0.10	0.068	0.080	0.071	0.068
		平均	0.14	0.11	0.11	0.094	0.11	0.10	0.12	0.11	0.10	0.076	0.085	0.081	0.10
	汚泥日令(日)	最高	25	32	30	42	31	25	22	25	30	45	34	35	45
		最低	15	21	25	22	22	21	16	15	24	33	31	25	15
		平均	20	25	26	29	25	23	21	22	26	40	32	30	27
	SRT(日)	最高	8.7	12	10	10	8.7	10	9.6	12	12	15	13	13	15
		最低	7.7	7.1	10	9.4	7.8	8.6	8.2	10	12	12	11	12	7.1
		平均	8.2	9.8	10	9.9	8.3	9.2	9.0	11	12	13	12	12	10
	汚泥返送率(%)	最高	61	61	61	61	61	61	62	61	62	62	61	62	62
		最低	61	61	61	61	61	61	59	61	61	61	59	60	59
		平均	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61
	余剰汚泥発生率(%)	最高	2.3	2.0	1.7	2.5	2.5	2.2	2.2	2.0	1.8	2.2	2.3	1.8	2.5
		最低	1.2	0.97	0.95	1.4	0.97	1.0	0.86	0.90	1.5	1.2	1.4	1.1	0.86
		平均	2.0	1.6	1.4	1.8	2.1	1.9	1.9	1.7	1.6	1.6	1.7	1.5	1.8
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	5.0	5.2	4.9	4.7	5.3	5.1	5.1	4.8	5.2	5.6	5.0	5.0	5.6
		最低	2.3	2.6	2.2	3.2	1.7	1.6	1.8	2.0	4.3	4.0	3.7	2.9	1.6
		平均	4.2	4.2	3.7	4.3	4.3	4.2	4.3	4.1	4.7	4.9	4.6	4.2	4.3
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	79	70	62	75	79	82	76	77	62	73	67	71	82
		最低	35	50	55	61	57	63	58	59	54	58	60	52	35
		平均	54	60	58	67	70	72	66	64	57	68	63	62	64
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	12	12	11	13	13	12	12	13	14	14	14	14	14
		最低	6.3	6.4	6.3	9.0	5.0	5.2	5.0	5.9	12	11	12	8.7	5.0
		平均	10	10	9.5	11	11	11	11	11	13	13	13	12	11
		(平均)	6.5	6.4	5.9	6.8	6.8	6.8	6.8	7.0	7.9	7.9	8.0	7.3	7.0
	返送汚泥pH	平均	6.7	6.6	6.6	6.7	6.7	6.7	6.6	6.7	6.6	6.6	6.6	6.7	6.7
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	3,800	4,000	4,100	3,800	3,400	3,400	3,500	3,300	4,300	4,700	4,400	4,500	3,900
	返送汚泥VSS(%)	平均	78	79	77	77	77	75	78	80	83	85	85	85	80
最終沈殿池	使用池数	平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	滞留時間(時間) <sup>*5</sup>	最高	5.0	4.9	4.9	5.4	5.5	5.2	5.2	5.5	5.8	6.1	5.8	5.9	6.1
		最低	2.7	2.7	2.7	3.9	2.1	2.2	2.1	2.5	5.0	4.7	5.2	3.7	2.1
		平均	4.4	4.4	4.0	4.6	4.7	4.7	4.7	4.8	5.4	5.5	5.5	5.0	4.8
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	28	28	29	20	36	35	36	30	15	16	15	21	36
		最低	15	16	16	14	14	15	15	14	13	13	13	13	13
		平均	18	18	20	17	17	17	17	16	14	14	14	15	16

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

## 管理状況(平均)

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	3.5	3.5	3.4	3.5	3.9	3.6	3.5	3.4	3.6	3.8	3.7	3.7	3.9
		最低	1.4	1.5	0.90	2.4	0.90	1.3	1.1	1.2	3.1	2.6	3.2	2.3	0.90
		平均	2.9	2.9	2.6	3.1	3.2	3.2	3.1	3.0	3.4	3.4	3.5	3.2	3.1
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	51	48	81	30	80	55	65	59	23	27	22	32	81
		最低	21	21	21	21	19	20	20	21	20	19	20	20	19
		平均	25	26	31	23	25	24	25	26	21	21	21	23	24
反応タンク	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	水温(℃)	平均	20.6	22.3	23.6	26.3	28.2	27.5	25.2	22.7	20.9	19.5	19.1	19.3	23.0
	pH	平均	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.8	6.7	6.6	6.6	6.6	6.7
	DO(mg/L)	平均	2.4	2.3	2.1	2.2	1.7	1.8	2.1	2.1	1.6	1.5	1.8	1.6	1.9
	MLSS(mg/L)	最高	1,800	1,700	1,600	1,500	1,400	1,500	1,600	1,500	1,700	1,800	1,900	1,900	1,900
		最低	1,400	1,400	1,400	1,300	1,100	1,100	1,300	1,300	1,500	1,600	1,700	1,700	1,100
		平均	1,600	1,500	1,600	1,400	1,300	1,400	1,500	1,500	1,600	1,700	1,800	1,800	1,600
	沈殿率(%)	最高	50	49	46	42	44	44	46	50	50	53	57	65	65
		最低	23	23	26	28	23	21	36	31	35	40	44	51	21
		平均	32	38	34	32	33	30	42	45	42	45	49	59	40
	SVI(mL/g)	最高	270	300	280	270	330	290	300	320	300	310	310	390	390
		最低	150	160	180	200	180	160	270	230	220	240	240	280	150
		平均	200	260	220	220	250	220	280	300	260	260	270	330	260
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.28	0.18	0.17	0.15	0.15	0.15	0.18	0.16	0.15	0.16	0.17	0.19	0.28
		最低	0.15	0.13	0.14	0.13	0.13	0.12	0.12	0.11	0.15	0.15	0.15	0.14	0.11
		平均	0.21	0.16	0.16	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15	0.15	0.16	0.17	0.15
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.16	0.13	0.12	0.11	0.11	0.11	0.14	0.12	0.099	0.091	0.093	0.11	0.16
		最低	0.097	0.083	0.087	0.093	0.10	0.090	0.083	0.081	0.096	0.082	0.079	0.078	0.078
		平均	0.13	0.11	0.10	0.098	0.11	0.10	0.10	0.097	0.098	0.086	0.086	0.095	0.10
	汚泥日令(日)	最高	27	31	33	31	24	23	31	29	30	32	31	26	33
		最低	14	17	19	18	20	19	13	15	24	28	22	18	13
		平均	22	25	25	23	22	20	23	23	26	30	27	22	24
	SRT(日)	最高	10	13	11	11	9.5	11	11	12	12	14	14	13	14
		最低	8.7	8.0	10	9.8	8.8	9.4	9.0	9.8	11	11	12	9.5	8.0
		平均	9.4	11	10	10	9.1	10	10	11	12	12	13	12	11
	汚泥返送率(%)	最高	61	60	60	60	60	60	61	60	61	62	61	61	62
		最低	60	60	60	60	60	60	59	53	53	60	59	60	53
		平均	60	60	60	60	60	60	60	59	58	60	60	60	60
	余剰汚泥発生率(%)	最高	2.1	1.8	1.7	2.1	2.3	1.9	1.9	1.7	1.7	1.8	1.9	1.6	2.3
		最低	0.98	0.79	0.81	1.1	0.80	0.83	0.69	0.78	1.5	1.3	1.3	0.96	0.69
		平均	1.8	1.5	1.3	1.6	1.9	1.7	1.6	1.5	1.6	1.5	1.6	1.4	1.6
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	6.0	6.2	5.8	5.8	7.1	6.5	6.3	6.0	6.4	7.0	6.3	6.6	7.1
		最低	2.8	2.8	2.6	4.0	2.1	2.1	2.2	2.4	5.5	5.0	5.1	3.7	2.1
		平均	5.0	5.0	4.4	5.2	5.5	5.6	5.3	5.0	6.0	6.2	5.9	5.3	5.4
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	85	99	89	92	98	100	100	100	86	89	90	100	100
		最低	46	72	68	85	85	87	72	79	84	86	74	62	46
		平均	64	80	77	88	90	95	90	89	85	87	83	82	84
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	12	11	11	12	13	12	12	12	12	13	13	12	13
		最低	5.7	5.6	5.3	8.4	4.4	4.6	4.7	5.3	11	9.7	11	7.7	4.4
		平均	9.9	9.8	8.8	10	11	11	10	10	12	12	12	10	11
		(平均)	6.2	6.1	5.5	6.5	6.7	6.7	6.5	6.4	7.3	7.3	7.4	6.5	6.6
	返送汚泥pH	平均	6.7	6.6	6.6	6.7	6.7	6.6	6.6	6.7	6.6	6.6	6.6	6.7	6.7
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	3,900	3,800	4,000	3,800	3,400	3,400	3,700	3,700	4,100	4,400	4,400	4,400	3,900
	返送汚泥VSS(%)	平均	79	80	77	78	78	76	78	81	84	87	87	87	81
最終沈殿池	使用池数	平均	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	滞留時間(時間) <sup>*5</sup>	最高	6.9	6.8	6.7	6.9	7.7	7.1	7.0	6.9	7.2	7.7	7.4	7.4	7.7
		最低	3.4	3.3	3.1	5.0	2.6	2.7	2.8	3.1	6.3	5.7	6.7	4.5	2.6
		平均	5.9	5.8	5.2	6.2	6.4	6.3	6.2	6.0	6.8	6.9	7.0	6.2	6.2
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	23	23	24	15	29	28	28	24	12	13	12	17	29
		最低	11	11	12	11	10	11	11	11	11	10	10	10	10
		平均	13	14	15	13	13	13	13	13	11	11	11	13	13

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)      \*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)      除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	綱	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)		
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	130	200	260	670	960	840	180	320	180	850	2,750	480	3,200	98		
			Holophrya	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	40	4	
			Prorodon	70	20	40	60	150	130	20	10	20	80	0	50	360	59		
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Trachelophyllum	190	320	200	20	220	40	340	310	90	130	40	310	720	80		
		側口	Amphileptus	30	0	20	10	80	20	20	30	10	30	50	50	280	39		
			Litonotus	40	50	50	70	150	80	10	50	50	100	80	210	400	67		
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	0	0	0	20	10	0	0	0	0	10	80	6	
		ナスラ	Drepanomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィロファリンジア	Chilodonella	100	100	70	0	20	60	160	190	220	0	0	10	400	51		
			Dysteria	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160	4		
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Trochilia	30	0	10	0	0	0	0	40	90	0	0	0	160	16		
		吸管虫	Acineta	0	10	0	20	50	30	0	0	0	10	20	0	160	16		
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Multifasciculatum	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	2		
			Podophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			Tokophrya	20	60	10	40	10	0	10	30	10	80	40	30	280	39		
		少膜	膜口	Colpidium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	20	30	120	6	
				Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Paramecium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	40	0	200	6	
			スクーティカ	Cinetochilum	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				Cyclidium	0	0	0	0	110	280	0	0	0	20	0	20	440	14	
	Uronema			370	40	440	420	290	540	270	300	10	600	400	670	2,120	82		
	縁毛		Carchesium	0	0	0	20	0	80	0	0	0	30	0	0	320	6		
			Epistylis	1,420	2,020	1,370	1,380	1,910	1,200	1,070	520	1,060	2,770	2,320	2,500	4,080	100		
			Opercularia	70	520	0	0	0	0	70	40	60	520	320	300	1,600	35		
			Vaginicola	10	10	0	0	20	0	10	20	40	200	20	0	360	25		
			Vorticella	1,430	940	430	1,660	600	1,050	980	820	1,100	1,680	1,090	630	2,560	100		
			Zoothamnium	0	0	0	320	110	60	0	0	0	110	40	0	1,360	14		
	多膜		異毛	Blepharisma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		Metopus		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		Spirostomum		180	110	80	280	320	280	80	150	140	560	410	450	1,040	92		
		Stentor		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		下毛	Aspidisca	1,500	1,950	2,060	2,290	1,680	1,170	1,550	1,840	1,870	1,520	1,590	1,020	3,920	100		
			Chaetospira	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			Euplotes	10	10	10	150	20	80	0	20	0	80	290	200	560	35		
	Oxytricha	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Entosiphon	60	120	10	0	0	0	30	60	120	0	10	0	360	35	
				Peranema	110	40	10	0	0	20	20	10	30	0	0	0	200	27	
			黄色鞭毛虫	Monas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Oicomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		葉状根足虫	アメーバ	Amoeba proteus	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				Amoeba radiosa	0	10	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	120	6	
				Amoeba spp.	50	170	200	0	0	0	40	200	120	0	0	0	320	43	
Thecamoeba				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
シノピレヌス			Vahlkampfia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
アルセラ			Arcella	1,900	890	1,390	950	1,160	1,220	1,170	1,210	1,670	2,580	600	600	3,920	98		
			Centropyxis	70	80	120	180	750	320	100	0	0	70	70	40	2,640	63		
			Diffugia	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2		
		Pyxidicula	3,930	5,980	7,660	2,050	770	450	1,690	1,780	1,110	1,960	1,900	2,240	9,880	100			
糸状根足虫		グロミア	Euglypha	290	140	540	440	290	490	290	520	460	640	300	200	1,040	100		
		Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
真正太陽虫		アクティノプリス	Actinophrys	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	40	4		
後生動物 袋形動物門	輪虫		Colurella等	280	140	180	590	510	390	60	140	70	230	120	210	760	88		
腹毛		Chaetonotus等	80	0	50	110	130	220	20	50	70	110	80	90	560	78			
線虫		Diplogaster等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	80	2			
後生動物 環形動物門	貧毛		Aeolosoma等	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	40	2			
		Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
後生動物緩歩動物門	真緩歩		Macrobiotus等	10	80	70	100	70	90	70	70	90	80	80	110	240	84		
繊毛虫個体数				5,670	6,340	5,050	7,420	6,700	5,960	4,780	4,690	4,960	9,450	9,520	6,970	—	—		
全生物数				12,470	13,980	15,280	11,850	10,380	9,160	8,290	8,790	8,710	15,120	12,700	10,460	—	—		

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験(A系)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
最初沈殿池 流出水	R6.4	19.8	7.4	—	24	40	72	—	80	13	0.4	1.7	23	2.1
	5	22.0	7.5	—	23	38	58	—	92	15	0.5	1.0	22	2.2
	6	23.5	7.4	—	24	38	56	—	98	14	0.4	0.5	19	2.0
	7	26.5	7.1	—	28	38	53	—	120	15	未満	0.2	20	2.4
	8	28.9	7.2	—	32	40	67	—	130	16	未満	未満	25	2.8
	9	28.0	7.3	—	31	34	59	—	110	14	0.2	0.3	22	2.5
	10	25.4	7.4	—	21	38	46	—	110	12	未満	0.8	19	2.1
	11	22.2	7.3	—	22	41	48	—	70	13	未満	1.3	21	2.1
	12	20.9	7.3	—	26	49	64	—	66	18	0.3	1.5	25	2.8
	R7.1	18.8	7.4	—	30	50	71	—	75	18	未満	1.8	29	3.1
	2	18.5	7.4	—	37	54	75	—	81	19	未満	1.7	31	3.3
	3	18.2	7.4	—	34	45	62	—	69	15	未満	2.4	25	2.7
	平均	22.8	7.3	—	27	42	60	—	93	15	未満	1.1	23	2.5
最終沈殿池 流出水	R6.4	20.7	7.0	100	未満	7.9	3.3	1.6	30	0.2	未満	9.3	10	1.6
	5	22.8	7.1	100	未満	7.1	3.6	1.4	13	0.4	未満	9.8	9.8	1.6
	6	23.8	7.0	100	未満	6.3	2.5	1.3	15	未満	未満	8.8	8.9	1.4
	7	27.2	7.0	100	1	6.6	3.1	1.6	25	0.6	未満	9.1	10	1.5
	8	29.5	7.1	100	未満	6.7	2.1	1.4	18	未満	未満	10	11	1.8
	9	28.5	7.1	100	未満	5.9	2.5	1.6	22	未満	未満	11	12	1.6
	10	25.9	7.1	100	未満	6.9	2.0	1.2	28	未満	未満	9.5	10	1.3
	11	22.6	7.0	100	未満	7.4	2.7	1.4	25	未満	未満	9.9	11	1.3
	12	21.0	6.9	100	2	8.8	4.2	1.8	13	0.5	未満	13	15	1.9
	R7.1	19.0	6.9	100	2	8.8	3.6	1.9	8.1	未満	未満	13	14	2.1
	2	18.7	7.0	100	1	8.4	3.7	1.5	9.7	0.2	未満	12	14	2.1
	3	19.2	7.1	100	1	7.6	4.6	1.5	20	1.2	未満	10	12	1.8
	平均	23.4	7.0	100	1	7.3	3.1	1.5	19	0.3	未満	11	11	1.7
放流水	R6.4	—	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	58	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	93	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	72	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	43	—	—	—	—	—
	R7.1	—	—	—	—	—	—	—	17	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	35	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	70	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	77	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 日常試験(B系)

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 *1	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
最初沈殿池 流出水	R6. 4	19.9	7.4	—	28	41	82	—	86	13	未満	2.3	22	2.2
	5	21.8	7.5	—	26	37	72	—	91	14	未満	1.5	21	2.6
	6	23.3	7.4	—	23	38	65	—	100	14	未満	1.6	19	2.4
	7	26.6	7.1	—	24	35	61	—	140	14	未満	1.0	20	3.0
	8	28.7	7.2	—	26	40	69	—	150	15	未満	0.9	24	3.6
	9	27.8	7.3	—	26	34	63	—	120	14	未満	0.4	22	3.1
	10	24.6	7.4	—	25	40	59	—	76	11	未満	1.1	19	2.6
	11	21.8	7.3	—	26	43	60	—	53	13	未満	1.6	21	2.6
	12	20.2	7.4	—	32	51	82	—	41	17	未満	2.2	26	3.3
	R7. 1	18.4	7.4	—	24	48	73	—	67	17	未満	2.4	28	3.4
	2	18.0	7.5	—	28	50	78	—	69	18	未満	2.5	30	3.6
	3	17.9	7.4	—	26	42	62	—	67	15	未満	2.7	26	3.0
	平均	22.5	7.4	—	26	41	68	—	89	14	未満	1.7	23	2.9
最終沈殿池 流出水	R6. 4	20.7	7.1	100	2	8.9	5.6	2.0	46	0.4	0.4	7.8	9.9	0.47
	5	22.5	7.2	100	1	7.8	3.7	1.6	24	未満	未満	8.5	8.9	1.0
	6	23.8	7.2	100	未満	6.5	2.3	1.3	19	未満	未満	7.4	7.6	1.2
	7	27.3	7.0	100	未満	6.2	1.8	1.1	27	0.6	未満	7.9	9.7	1.3
	8	29.2	7.1	100	未満	7.0	2.6	1.4	45	未満	未満	8.5	9.5	1.6
	9	28.5	7.1	100	未満	6.2	3.1	1.8	41	未満	未満	8.7	10	0.79
	10	25.7	7.1	100	1	7.7	2.7	1.4	34	未満	未満	7.4	8.6	1.1
	11	22.6	7.1	100	1	7.7	2.6	1.3	16	未満	未満	8.5	9.4	1.1
	12	21.3	7.0	100	1	8.7	2.3	1.4	10	未満	未満	10	11	1.3
	R7. 1	19.3	7.0	100	1	8.8	2.9	1.4	16	未満	未満	9.5	10	1.6
	2	19.1	7.0	100	2	9.2	4.4	1.5	13	0.5	未満	9.9	12	1.6
	3	19.5	7.1	100	未満	7.8	2.3	1.4	15	未満	未満	8.9	10	1.5
	平均	23.4	7.1	100	未満	7.7	3.0	1.5	26	未満	未満	8.6	9.7	1.2
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	78	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	170	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	160	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	180	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	330	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	170	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	76	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	150	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	88	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	69	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	49	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	94	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	130	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 日常試験(平均)

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	19.5	7.3	—	140	68	130	—	78	—	—	—	22	3.0
	5	22.0	7.4	—	130	69	120	—	140	—	—	—	23	3.1
	6	23.1	7.3	—	110	64	120	—	110	—	—	—	21	2.8
	7	26.4	7.0	—	120	69	130	—	210	—	—	—	24	3.4
	8	28.8	7.2	—	140	72	140	—	200	—	—	—	27	3.7
	9	27.7	7.2	—	130	59	120	—	160	—	—	—	24	3.4
	10	24.8	7.3	—	110	71	110	—	160	—	—	—	20	2.7
	11	21.9	7.3	—	110	62	100	—	110	—	—	—	21	2.6
	12	20.1	7.3	—	160	88	130	—	91	—	—	—	28	3.7
	R7. 1	18.1	7.3	—	120	77	130	—	110	—	—	—	28	3.7
	2	17.5	7.4	—	140	79	130	—	100	—	—	—	31	3.8
	3	17.8	7.3	—	120	66	110	—	110	—	—	—	26	3.3
	平均	22.4	7.3	—	130	70	120	—	130	—	—	—	24	3.3
最初沈殿池流出水	R6. 4	19.9	7.4	—	26	41	76	—	82	13	未満	2.0	23	2.2
	5	22.0	7.5	—	24	38	64	—	91	14	未満	1.2	22	2.4
	6	23.4	7.4	—	24	38	60	—	100	14	0.2	1.0	19	2.2
	7	26.6	7.1	—	26	37	57	—	130	15	未満	0.6	20	2.6
	8	28.8	7.2	—	29	40	68	—	140	15	未満	0.4	24	3.2
	9	27.9	7.3	—	29	34	60	—	110	14	未満	0.3	22	2.8
	10	25.0	7.4	—	23	39	52	—	97	12	未満	0.9	19	2.3
	11	22.0	7.3	—	24	42	52	—	63	13	未満	1.4	21	2.3
	12	20.6	7.4	—	29	50	71	—	55	18	未満	1.8	26	3.0
	R7. 1	18.6	7.4	—	28	50	72	—	72	18	未満	2.1	29	3.2
	2	18.2	7.5	—	33	53	76	—	76	19	未満	2.1	31	3.4
	3	18.1	7.4	—	31	44	62	—	68	15	未満	2.5	26	2.8
	平均	22.7	7.4	—	27	42	64	—	91	15	未満	1.3	23	2.7
最終沈殿池流出水	R6. 4	20.7	7.1	100	1	8.4	4.3	1.8	36	0.3	0.2	8.7	10	1.1
	5	22.7	7.1	100	未満	7.4	3.6	1.5	18	0.3	未満	9.3	9.4	1.3
	6	23.8	7.1	100	未満	6.4	2.4	1.3	17	未満	未満	8.2	8.3	1.3
	7	27.3	7.0	100	未満	6.4	2.5	1.4	26	0.5	未満	8.6	10	1.4
	8	29.4	7.1	100	未満	6.9	2.3	1.4	30	未満	未満	9.7	10	1.7
	9	28.5	7.1	100	未満	6.0	2.8	1.7	31	未満	未満	10	11	1.5
	10	25.8	7.1	100	未満	7.3	2.3	1.3	30	未満	未満	8.6	9.6	1.2
	11	22.6	7.0	100	未満	7.6	2.6	1.3	21	未満	未満	9.3	10	1.2
	12	21.2	7.0	100	2	8.7	3.4	1.6	12	0.3	未満	12	13	1.6
	R7. 1	19.2	7.0	100	2	8.8	3.3	1.7	11	未満	未満	12	12	1.9
	2	18.9	7.0	100	1	8.7	4.0	1.5	11	0.3	未満	11	13	1.8
	3	19.4	7.1	100	1	7.7	3.5	1.5	17	0.6	未満	9.5	11	1.7
	平均	23.4	7.1	100	未満	7.5	3.1	1.5	22	0.2	未満	9.7	11	1.5
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	150	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	130	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	150	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	210	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	160	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	92	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	130	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	72	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	44	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	44	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。



## 放流水 測定結果一覧

採水日	採水場所	水温 (°C)	pH	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌群数 (個/mL)	アンモニア性窒素 (mg/L)	亜硝酸性窒素 (mg/L)	硝酸性窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	A系	19.3	6.5	2	9.5	5.0	55	0.5	未満	7.7	11	1.6
R6.4.17	A系	21.6	7.3	2	8.1	3.4	97	未満	未満	9.2	11	1.5
R6.5.8	B系	22.6	6.8	1	6.4	2.4	180	未満	未満	7.4	7.4	0.14
R6.5.22	B系	22.5	6.9	2	6.4	1.9	69	未満	未満	6.8	7.0	1.0
R6.6.5	A系	22.4	7.0	1	5.6	1.6	97	未満	未満	8.4	7.9	1.4
R6.6.19	A系	22.8	6.5	未満	4.3	1.1	150	未満	未満	6.7	7.1	0.74
R6.7.3	B系	25.2	6.9	未満	5.4	1.8	170	未満	未満	6.2	6.9	0.72
R6.7.17	B系	26.9	6.8	未満	4.9	2.3	280	未満	未満	3.8	7.0	0.77
R6.8.8	A系	29.3	6.7	未満	6.6	2.3	86	未満	未満	9.6	11	1.4
R6.8.21	A系	29.3	6.7	未満	5.8	2.7	92	0.3	未満	9.7	11	1.9
R6.9.4	B系	28.1	6.7	未満	6.6	2.5	510	未満	未満	6.6	7.8	1.2
R6.9.19	B系	29.3	6.7	未満	5.8	2.7	220	未満	未満	7.4	8.5	0.52
R6.10.2	A系	28.1	6.8	1	7.5	1.9	110	未満	未満	11	12	1.7
R6.10.16	A系	27.2	6.8	未満	6.6	1.6	26	未満	未満	9.7	11	1.3
R6.11.6	B系	23.8	6.6	2	7.2	1.9	220	未満	未満	7.8	8.8	0.80
R6.11.20	B系	23.2	6.6	2	8.1	2.2	110	未満	未満	8.6	10	1.0
R6.12.4	A系	21.8	6.6	2	7.8	2.5	58	未満	未満	13	12	1.4
R6.12.18	A系	20.3	6.7	5	9.8	6.8	22	0.7	未満	11	15	1.9
R7.1.15	A系	19.0	6.6	3	9.8	6.5	16	0.6	未満	12	14	1.9
R7.1.22	A系	19.1	6.5	3	8.8	5.2	43	未満	未満	13	15	2.0
R7.2.12	B系	18.7	6.5	2	9.9	3.7	51	未満	未満	8.4	10	0.84
R7.2.20	B系	18.9	6.5	2	9.6	3.6	39	未満	未満	9.4	11	1.4
R7.3.5	B系	18.9	6.5	3	7.7	4.6	150	未満	未満	2.2	9.8	1.5
R7.3.12	B系	19.2	6.6	2	7.3	2.2	90	未満	未満	1.7	10	0.84

採水日	ヘキサシン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガノ (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.03	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.06	0.04	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	未満	0.02	未満
R6.6.19	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	未満
R6.7.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.03	0.04	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.07	0.05	0.05	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.02	未満
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.05	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.04	0.02	未満
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	未満	0.07	0.05	0.03	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.09	0.08	0.03	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.5	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.03	0.02	未満
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.04	0.03	未満

## 精密試験

春: 令和6年5月8日

夏: 令和6年7月3日

採水日 秋: 令和6年10月2日

冬: 令和7年1月15日

(mg/L)\*1

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	21.8	24.5	27.2	18.0	22.9	21.8	24.7	27.5	18.2	23.1	22.7	25.2	28.0	18.9	23.7	22.6	25.2	28.1	19.0	23.7
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	100	100	100	—	—	—	—	—
pH	7.3	7.2	7.3	7.3	7.3	7.4	7.3	7.3	7.4	7.4	7.1	7.2	6.9	7.0	7.0	6.8	6.9	6.8	6.6	6.8
蒸発残留物	410	500	520	470	470	340	400	440	380	390	290	390	430	380	370	—	—	—	—	—
強熱残留物	200	260	250	260	240	200	240	250	250	240	180	250	250	250	230	—	—	—	—	—
強熱減量	210	240	270	210	230	140	160	190	130	150	110	140	180	130	140	—	—	—	—	—
浮遊物質	130	130	130	130	130	24	24	26	27	25	未満	未満	1	2	未満	1	未満	1	3	1
溶解性物質	280	370	390	340	340	310	370	420	360	360	290	390	430	380	370	—	—	—	—	—
塩化物イオン	35	59	64	69	57	—	—	—	—	—	40	66	66	70	60	—	—	—	—	—
BOD	140	130	140	130	130	78	53	64	74	67	4.3	1.7	1.6	3.6	2.8	2.4	1.8	1.9	6.5	3.1
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1	1.1	1.1	1.6	1.5	—	—	—	—	—
COD	66	70	96	73	76	43	34	44	53	44	7.2	6.1	7.8	9.0	7.5	6.4	5.4	7.5	9.8	7.3
全窒素	26	27	24	27	26	23	20	23	29	24	10	9.4	11	13	11	7.4	6.9	12	14	10
アンモニア性窒素	12	13	12	14	13	16	15	16	18	16	未満	0.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.6	未満
亜硝酸性窒素	0.4	0.3	0.4	未満	0.3	0.6	0.3	未満	未満	0.2	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	3.5	1.9	2.3	0.8	2.1	0.9	0.5	0.4	2.2	1.0	10	8.9	11	12	11	7.4	6.2	11	12	9.1
全りん	3.2	3.5	3.7	3.9	3.6	2.8	2.4	3.2	3.4	2.9	1.2	1.4	1.6	1.9	1.5	0.14	0.72	1.7	1.9	1.1
りん酸イオン	1.8	1.8	2.1	2.3	2.0	2.3	2.0	2.1	2.4	2.2	0.44	1.0	1.8	2.1	1.3	—	—	—	—	—
大腸菌群数*2	140	160	230	100	160	86	92	180	68	110	12	22	23	9	17	180	170	110	16	120
ヘキササン抽出物質	33	25	30	29	29	20	14	17	16	17	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	0.02	0.03	0.03	0.06	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀*3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	未満	未満	0.001	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
亜鉛	0.10	0.21	0.12	0.10	0.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	未満	0.03	0.07	0.03
溶解性鉄	0.15	0.14	0.12	0.19	0.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	未満	0.04	未満	未満
溶解性マンガン	0.04	0.05	0.03	0.05	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロパン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

## 前期通日試験

試験日: 令和6年8月14日

気温(9時): 29.7 °C

水温(9時): 29.0 °C(流入下水)

29.0 °C(初沈流出水)

29.9 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		1,600	1,100	860	1,400	1,600	1,600	1,300	1,100	1,100	1,600	1,600	1,800	1,400
pH	流入下水	7.2	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.3
	初沈流出水	7.1	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.2
	終沈流出水	6.8	6.7	6.8	6.7	6.7	6.8	6.9	6.9	7.0	7.0	6.9	7.0	6.8
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	86	62	46	74	110	120	98	89	86	93	70	64	87
	初沈流出水	45	43	40	41	42	61	51	51	49	50	47	46	47
	終沈流出水	7.8	7.3	7.2	7.1	6.7	6.4	7.1	7.1	7.2	7.2	7.1	7.3	7.1
BOD	流入下水	150	130	100	160	210	220	190	180	180	190	160	150	180
	初沈流出水	87	85	77	78	79	100	93	92	83	91	91	92	88
	終沈流出水	3.3	3.1	2.8	2.6	2.5	2.2	2.1	1.9	1.9	1.7	1.9	1.8	2.3
浮遊物質	流入下水	170	120	77	140	160	170	190	180	160	180	160	140	160
	初沈流出水	34	35	33	31	27	33	42	46	35	40	44	42	37
	終沈流出水	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
アモニア性窒素	初沈流出水	16	19	19	17	21	23	21	20	21	20	17	13	19
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	0.5	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	0.6	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	12	12	11	11	11	11	11	11	11	12	12	12	11
りん酸態りん	初沈流出水	1.9	2.0	2.1	2.0	2.4	2.5	2.3	2.4	2.4	2.3	1.8	1.4	2.1
	終沈流出水	1.2	1.4	1.4	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3	1.2	1.3	1.4	1.3

当試験はA系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.4 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年2月20日

気温(9時): 5.5 °C

水温(9時): 18.0 °C(流入下水)

18.8 °C(初沈流出水)

19.0 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		1,900	1,200	940	1,700	2,100	1,900	1,400	1,300	1,300	1,800	2,000	2,300	1,600
pH	流入下水	7.3	7.4	7.5	7.7	7.8	7.6	7.5	7.5	7.6	7.5	7.4	7.4	7.5
	初沈流出水	7.4	7.4	7.4	7.4	7.6	7.6	7.6	7.6	7.6	7.5	7.5	7.4	7.5
	終沈流出水	6.9	6.8	6.8	6.7	6.7	6.7	6.7	6.8	6.8	6.8	6.7	6.7	6.8
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	80	77	75	87	130	130	110	100	100	86	84	65	94
	初沈流出水	57	48	53	51	57	75	70	76	76	67	59	60	62
	終沈流出水	9.1	9.0	8.9	8.9	8.5	8.5	8.5	7.9	7.7	7.8	8.4	8.2	8.4
BOD	流入下水	140	110	140	150	200	190	180	170	160	170	130	130	160
	初沈流出水	77	76	68	73	79	100	78	100	88	100	86	95	86
	終沈流出水	4.9	4.9	4.5	3.9	3.2	2.9	3.0	3.1	2.8	2.9	2.9	3.4	3.5
浮遊物質	流入下水	150	110	150	160	220	180	160	150	160	150	140	120	160
	初沈流出水	42	38	33	32	36	44	56	52	52	51	49	52	45
	終沈流出水	1	1	1	1	1	1	未満	未満	1	1	1	1	1
アモニア性窒素	初沈流出水	14	19	19	17	23	26	22	20	20	20	18	14	19
	終沈流出水	0.5	0.6	0.6	0.3	未満	0.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.2	未満
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	0.2	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	1.3	1.7	1.1	2.0	2.3	2.5	未満	0.9	未満	未満	未満	1.2	1.1
	終沈流出水	13	12	12	12	12	11	11	11	12	13	13	13	12
りん酸態りん	初沈流出水	1.6	1.8	1.7	1.7	2.3	2.5	2.3	2.0	2.1	2.0	2.0	1.4	1.9
	終沈流出水	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4	1.5	1.5	1.5	1.7	1.7	1.9	1.9	1.6

当試験はA系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 1.4 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	6.8	0.78	88	6.6	1.6	87	94
5	6.7	0.95	87	6.6	1.4	87	80
6	6.7	0.80	87	6.5	1.4	86	81
7	6.6	0.92	86	6.5	1.4	86	74
8	6.6	0.94	86	6.4	1.6	84	90
9	6.6	0.87	88	6.4	1.4	85	72
10	6.7	0.87	89	6.5	1.4	87	82
11	6.8	0.80	87	6.4	1.9	84	70
12	6.8	0.86	90	6.4	1.6	89	75
R7. 1	6.8	0.86	90	6.5	1.6	90	87
2	6.8	0.93	90	6.5	1.6	91	88
3	6.7	0.94	89	6.4	1.6	90	80
平均	6.7	0.88	88	6.5	1.5	87	81

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月27日

冬：令和7年1月28日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	6.0	2.9	78	27,000	—	—	1,500	28	240	30
	冬	6.7	1.1	90	9,700	—	—	550	41	110	11
	平均	6.4	2.0	84	18,000	—	—	1,000	35	170	20
調整 タンク 分離液	夏	6.7	—	—	110	98	210	41	14	14	9.7
	冬	6.7	—	—	85	100	230	46	27	9.7	8.3
	平均	6.7	—	—	98	99	220	43	20	12	9.0

## (11) 栄第二水再生センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 活性汚泥の生物群集
- キ 日常試験
- ク 放流水 測定結果一覧
- ケ 精密試験
- コ 通日試験
- サ 汚泥試験



## 主要施設

(令和6年度末)

		総有効 容量 (m <sup>3</sup> )	寸法(m)			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)
			長	巾[径]	深				
沈砂池	第一 分流汚水用	119	15.0	3.0	1.32		2		
	第一 合流汚水用	116	15.0	4.3	0.90		2		
	第一 合流雨水用	32	15.0	4.3	0.50		1		
	第二 分流汚水用	16	16.0	2.5	0.20		2		
	第二 雨水用	456	16.0	5.0	1.9		3		
	第三 分流汚水用	96	17.0	2.5	1.13		2		
雨水滯水池		23,324	49.0	7.0	13.6		5		
汚水調整池		4,800	37.9	22.8	5.5		1		
最初沈殿池	1系	4,129	43.0	9.7	3.3	1	3		
	2, 3系 上段		17.35	6.1	4.0	1	8	1.8 時間	50
	2, 3系 下段	8,418	26.65	5.9	4.0	1	8		
反応タンク	1系	8,161	53.7	7.45	5.1	4	1	9.1 時間	
	2, 3系	25,122	48.8	7.8	11.0	1	6	6.5 時間	
	4, 5系	27,680	47.1	12	12.1	1	4	8.5 時間	
最終沈殿池	1系 上段		29.3	9.5	3.3	1	3	6.5 時間	12
	1系 下段	5,808	32.45	9.5	3.3	1	3		
	2, 3系 上段		36.8	6.1	4.0	1	8	3.8 時間	25
	2, 3系 下段	14,773	40.2	5.9	4.0	1	8		
	4, 5系 上段		45.4	5.25	4.0	1	8	4.6 時間	21
	4, 5系 下段	15,594	49.3	5.05	4.0	1	8		
接触タンク	1～3系							14 分	
	4, 5系	1,610	20.0	4.6	2.5	7	1	5.8 分 <sup>*3</sup>	
汚泥調整タンク		902	[13]				2		
汚泥貯留タンク		1,353	[13]				3 <sup>*2</sup>		

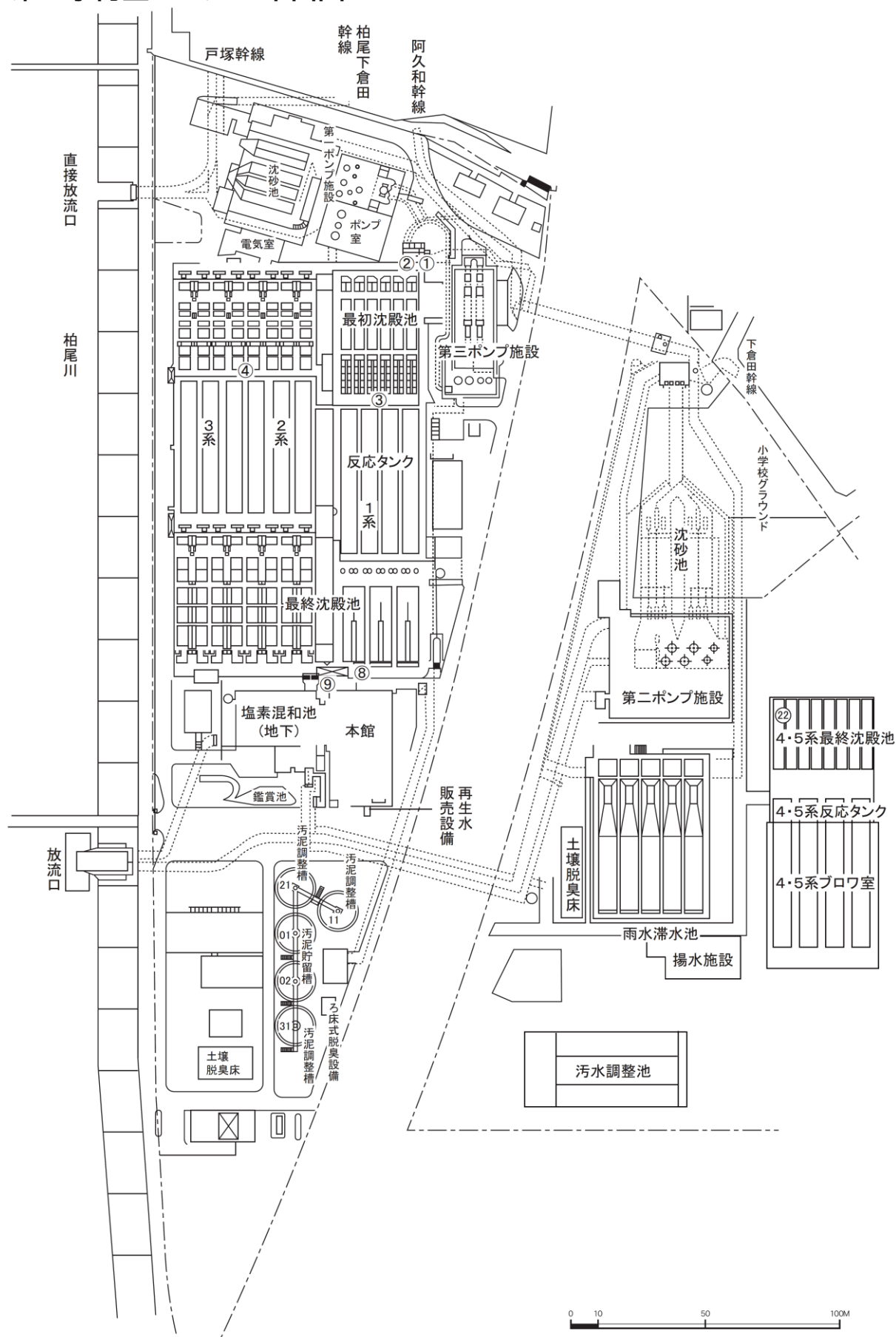
\*1 汚泥は南部汚泥資源化センターに全量圧送しています。

\*2 1槽を汚泥調整タンクとして使用しています。

\*3 接触タンクに接続している第4水路以降の滞留時間を記載しています。不足時間は最初沈殿池流出水路、鉄道横断部水路を利用して補っています。最終沈殿池流出水路等の水路容量は804m<sup>3</sup>、滞留時間は15分です。

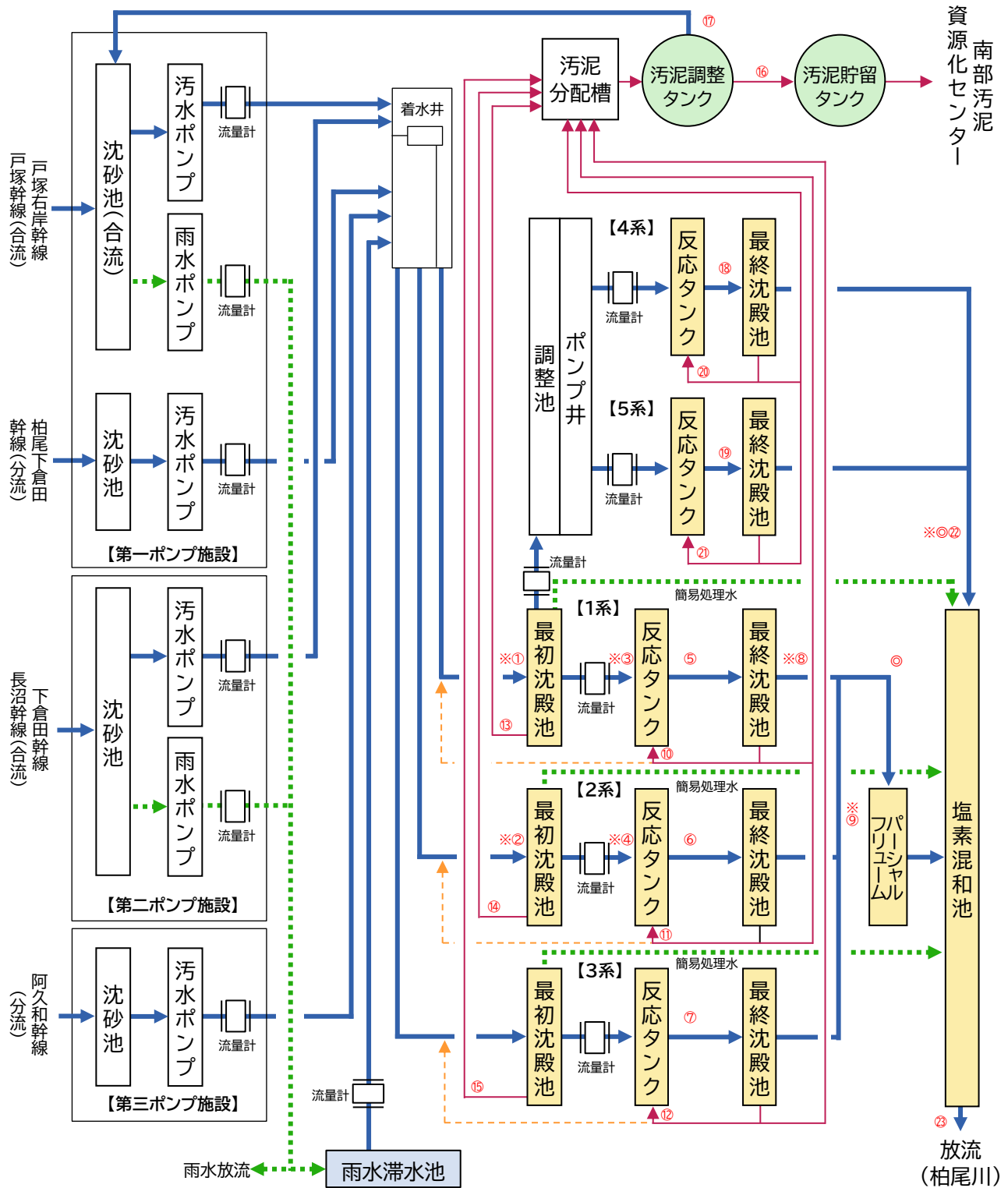


## 栄第二水再生センター 平面図





## 栄第二水再生センター 処理フロー



- ※ 自動採水器
- ◎ UV計

## 処理実績

		流入 下水水量	二次処理 水量	一次処理 水量	直接放流 水量	滞水池 投入水量	降水量	気温	返送 汚泥量	余剰 汚泥量	最初沈殿池 汚泥量	調整 汚泥量	調整汚泥 固形物量	空気量
		( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	(mm/日)	( $^{\circ}\text{C}$ )	( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	( $\text{m}^3/\text{日}$ )	(t/日)	( $\times 10^3 \text{ m}^3/\text{日}$ )
R6. 4	最高	335	170	108.8	40.7	20.9	56.0	22.2	110	2,340	2,830	1,500	—	765
	最低	123	123	0	0	0	0	13.4	71	1,670	2,200	1,500	—	541
	平均	147	140	5.8	1.6	3.6	4.2	18.2	86	2,020	2,570	1,500	25.5	671
5	最高	328	168	94.3	31.8	33.6	59.0	24.2	86	2,360	2,700	1,500	—	761
	最低	122	123	0	0	0	0	15.9	64	1,710	2,340	1,500	—	531
	平均	154	141	9.9	2.0	6.1	6.5	21.1	73	1,860	2,400	1,500	21.9	675
6	最高	487	168	143.7	149.1	35.7	114.0	28.2	99	2,780	2,850	1,530	—	643
	最低	124	124	0	0	0	0	20.8	73	1,980	2,350	1,500	—	371
	平均	180	148	20.2	10.1	6.3	11.3	24.4	86	2,540	2,640	1,500	23.7	551
7	最高	254	161	47.7	17.1	32.3	33.5	32.0	94	3,950	2,940	1,500	—	604
	最低	116	116	0	0	0	0	21.2	63	1,980	2,350	1,500	—	453
	平均	139	134	4.0	0.9	2.9	3.2	29.3	77	2,980	2,840	1,500	22.4	558
8	最高	548	169	219.8	158.2	32.5	120.0	31.5	89	3,950	3,190	1,600	—	631
	最低	109	109	0	0	0	0	27.1	65	2,100	2,820	1,500	—	307
	平均	153	130	15.3	7.4	4.4	9.9	29.9	74	3,060	2,860	1,510	22.6	560
9	最高	355	169	163.1	23.2	30.2	35.0	29.8	87	3,450	2,850	1,500	—	623
	最低	115	115	0	0	0	0	22.1	62	1,900	2,830	1,500	—	288
	平均	142	132	9.5	1.4	1.3	2.3	27.2	76	2,690	2,850	1,500	20.4	540
10	最高	370	168	141.4	61.2	32.9	55.0	26.1	88	3,100	2,850	1,500	—	605
	最低	116	114	0	0	0	0	17.5	61	2,300	2,350	1,500	—	341
	平均	144	132	8.1	3.0	3.8	5.9	21.6	70	2,660	2,570	1,500	27.9	564
11	最高	354	167	96.3	91.0	32.9	52.0	19.4	114	3,050	2,550	1,550	—	572
	最低	118	118	0	0	0	0	11.2	67	2,300	2,350	1,500	—	395
	平均	145	134	6.1	5.0	2.9	5.2	15.7	86	2,810	2,370	1,500	22.2	530
12	最高	129	137	0	0	0	0	14.2	95	2,870	2,600	1,500	—	593
	最低	117	117	0	0	0	0	7.4	83	2,300	2,350	1,500	—	540
	平均	122	122	0	0	0	0	10.2	87	2,580	2,390	1,500	19.8	566
R7. 1	最高	181	138	18.2	5.3	32.6	25.0	10.5	102	2,870	2,700	1,530	—	633
	最低	108	108	0	0	0	0	6.7	81	2,430	2,530	1,500	—	533
	平均	120	119	0.8	0.2	1.4	0.8	8.6	93	2,620	2,600	1,500	21.2	583
2	最高	132	132	0	0.6	2.1	7.5	12.7	108	2,750	2,700	1,500	—	788
	最低	114	114	0	0	0	0	6.0	75	2,110	2,200	1,200	—	546
	平均	118	118	0	0.0	0.1	0.3	8.2	90	2,570	2,590	1,490	23.1	620
3	最高	224	168	43.7	4.2	32.2	25.0	20.7	112	2,350	2,630	1,500	—	797
	最低	118	118	0	0	0	0	5.5	81	1,580	2,120	1,500	—	585
	平均	140	135	4.6	0.3	4.9	4.4	12.3	91	1,970	2,320	1,500	23.1	708
年 間	最高	548	170	219.8	158.2	35.7	120.0	32.0	114	3,950	3,190	1,600	—	797
	最低	108	108	0	0	0	0	5.5	61	1,580	2,120	1,200	—	288
	平均	142	132	7.0	2.7	3.2	4.5	18.9	82	2,530	2,580	1,500	22.8	594
総量		53,968	50,453	2,550	965	1,159	1,652	-	30,046	924,000	943,000	548,000	8,322	216,751

## 管理状況

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	16	11
	滞留時間 (時間) <sup>*1</sup>	最高	1.6	1.6	1.6	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.9	1.7	2.5	2.5
		最低	0.70	0.80	0.70	1.0	0.50	0.60	0.60	0.80	1.5	1.4	1.5	1.0	0.50
		平均	1.4	1.4	1.3	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.7	1.7	1.9	1.5
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	120	120	130	92	170	150	140	120	61	64	59	90	170
		最低	55	54	56	52	49	52	52	53	52	49	52	36	36
		平均	65	67	75	62	65	63	62	62	55	54	54	50	61
反応タンク	使用池数	平均	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	11	8
	水温(°C)	平均	21.6	23.3	24.6	27.1	28.9	28.2	26.3	23.7	21.5	20.1	19.7	19.5	23.7
	pH	平均	6.7	6.5	6.5	6.6	6.6	6.6	6.4	6.5	6.7	6.6	6.7	6.7	6.6
	DO(mg/L)	平均	2.5	2.1	1.7	1.7	1.8	1.7	1.6	1.6	1.8	2.0	2.1	2.3	1.9
	MLSS (mg/L)	最高	2,000	2,000	1,800	1,900	1,600	1,700	1,600	1,700	2,000	2,000	2,200	2,400	2,400
		最低	1,700	1,700	1,300	1,400	1,100	1,000	1,000	1,100	1,600	1,700	1,900	1,900	1,000
		平均	1,900	1,800	1,600	1,600	1,300	1,400	1,300	1,400	1,800	1,900	2,100	2,100	1,700
	沈殿率 (%)	最高	76	75	71	65	40	60	54	57	68	72	76	39	76
		最低	52	60	39	36	24	22	26	30	50	44	42	20	20
		平均	60	68	55	51	32	47	43	49	59	60	63	26	51
	SVI (mL/g)	最高	340	400	410	370	260	360	390	390	370	350	380	180	410
		最低	270	330	290	240	180	210	250	270	280	280	220	88	88
		平均	300	370	350	320	230	300	320	340	330	320	310	130	300
	BOD負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.32	0.36	0.34	0.38	0.37	0.32	0.35	0.35	0.42	0.38	0.33	0.25	0.42
		最低	0.28	0.29	0.32	0.27	0.30	0.27	0.21	0.26	0.31	0.31	0.31	0.23	0.21
		平均	0.30	0.31	0.32	0.32	0.32	0.30	0.29	0.31	0.36	0.35	0.32	0.24	0.31
	BOD負荷 (kg/MLSSkg・日)	最高	0.17	0.19	0.25	0.24	0.28	0.22	0.25	0.27	0.24	0.19	0.16	0.12	0.28
		最低	0.14	0.15	0.18	0.18	0.22	0.19	0.21	0.21	0.19	0.16	0.15	0.11	0.11
		平均	0.16	0.17	0.22	0.21	0.25	0.20	0.23	0.23	0.21	0.18	0.16	0.12	0.19
	汚泥日令 (日)	最高	18	17	12	17	27	15	14	12	15	20	22	26	27
		最低	13	14	9.7	9.5	9.0	12	9.1	7.8	12	15	17	19	7.8
		平均	16	15	11	13	15	14	11	11	14	17	19	22	15
	SRT (日)	最高	14	11	7.7	9.2	9.9	12	9.8	9.1	11	13	13	19	19
		最低	10	10	6.6	6.9	6.6	7.4	5.5	5.6	9.3	8.2	9.2	13	5.5
		平均	12	11	7.1	7.7	7.9	9.2	7.9	7.4	10	11	11	15	9.7
	汚泥 返送率(%)	最高	65	56	61	58	62	61	53	75	73	78	78	68	78
		最低	50	50	50	50	50	50	50	52	65	69	61	64	50
		平均	59	51	56	55	54	55	51	61	68	75	73	66	60
	余剰汚泥 発生率(%)	最高	1.8	1.6	2.1	2.9	2.9	2.8	2.6	2.5	2.3	2.5	2.3	1.9	2.9
		最低	1.1	1.0	1.2	1.2	1.2	1.1	1.5	1.4	1.6	1.9	1.5	1.1	1.0
		平均	1.4	1.3	1.7	2.2	2.3	2.0	1.9	2.0	2.0	2.1	2.1	1.4	1.9
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	5.7	5.8	4.9	4.6	5.1	4.9	4.8	4.6	4.6	5.0	8.3	6.6	8.3
		最低	3.2	3.2	2.2	2.7	1.8	1.7	2.0	2.3	3.9	3.6	4.0	3.3	1.7
		平均	4.6	4.6	3.6	4.0	4.2	4.0	4.2	3.8	4.4	4.5	4.7	5.1	4.3
	空気倍率 <sup>*3</sup>	最高	54	53	43	46	46	47	44	40	41	43	44	59	59
		最低	40	41	36	33	34	34	38	36	31	34	39	51	31
		平均	48	48	39	39	42	41	40	38	36	38	41	56	42
	滞留時間 (時間) <sup>*4</sup>	最高	9.0	9.1	8.7	9.2	9.7	9.3	9.4	9.2	9.4	9.9	9.5	12	12
		最低	6.6	6.6	6.6	6.7	6.6	6.6	6.7	6.7	8.0	7.8	8.0	8.3	6.6
		平均	8.0	7.9	7.5	8.1	8.4	8.3	8.3	8.2	8.9	9.1	9.0	10	8.5
	返送汚泥pH	(平均)	5.0	5.3	4.8	5.3	5.5	5.4	5.5	5.1	5.3	5.2	5.0	6.3	5.3
		平均	6.8	6.6	6.5	6.7	6.8	6.7	6.4	6.5	6.7	6.6	6.7	6.6	6.6
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	4,200	4,500	4,100	3,200	2,700	3,100	2,900	3,100	3,200	3,400	3,600	4,200	3,500
	返送汚泥VSS(%)	平均	85	85	84	84	83	83	83	84	85	85	84	85	84
最終沈殿池	使用池数	平均	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	28	35	28
	滞留時間 (時間) <sup>*5</sup>	最高	5.5	5.5	5.3	5.6	5.9	5.6	5.7	5.6	5.9	6.0	9.0	7.3	9.0
		最低	4.0	4.0	4.0	4.1	4.0	4.0	4.0	4.1	4.9	4.7	4.9	5.0	4.0
		平均	4.9	4.8	4.5	4.9	5.1	5.0	5.0	4.9	5.4	5.5	5.7	6.3	5.2
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*5</sup>	最高	23	23	23	22	23	23	23	23	19	19	19	19	23
		最低	17	17	17	16	16	16	16	17	17	15	13	13	13
		平均	19	19	20	19	18	19	18	19	17	17	16	15	18

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*4 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)\*3 空気量(m<sup>3</sup>/日)  
除去BOD(kg)

\*5 返送汚泥量を含みません。

# 活性汚泥の生物群集

(個／活性汚泥混合液mL)

	網	目	属 <sup>*1</sup>	R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	最高 個体数	出現 頻度(%)
原生動物 繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ	原口	Coleps	160	1,260	260	440	40	160	2,140	220	820	12,260	3,480	700	25,120	80
			Holophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	100	220	320	14
			Prorodon	120	10	80	0	0	120	60	60	60	40	60	260	720	35
			Spasmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	160	2
			Trachelophyllum	380	1,580	360	490	360	40	480	340	780	1,220	580	680	7,200	78
		側口	Amphileptus	0	40	40	60	20	100	80	20	20	100	100	0	400	35
			Litonotus	20	10	320	40	100	80	110	480	140	180	80	360	1,280	53
		コルポーダ	Colpoda	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ナスラ	Drepanomonas	0	0	0	0	0	260	40	0	0	0	0	0	1,040	6
			Microthorax	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	80	2
		フィロファリンジア	Chilodonella	0	80	0	280	40	0	0	0	340	0	20	0	1,440	10
			Dysteria	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	100	0	400	6
			Trithigmostoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Trochilia	0	0	0	0	0	0	0	160	0	0	0	0	640	2
		吸管虫	Acineta	0	60	20	10	0	0	10	0	0	40	0	0	240	12
			Discophrya	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Multifasciculatum	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	4
			Podophrya	0	0	0	0	0	20	10	0	0	20	0	20	80	8
			Tokophrya	80	0	0	40	80	40	40	40	20	0	40	40	240	31
	少膜	膜口	Colpidium	340	0	140	40	0	0	40	280	240	0	0	0	1,040	24
			Glaucoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Paramecium	0	10	120	0	0	0	0	80	100	0	0	0	480	10
		スクーティカ	Cinetochilum	0	0	0	0	80	0	0	0	0	0	0	0	320	2
			Cyclidium	0	40	0	0	0	0	190	220	120	0	0	0	480	16
		縁毛	Uronema	0	10	320	30	0	0	280	200	80	160	20	40	1,120	39
			Carchesium	0	30	0	0	0	880	0	0	0	0	0	0	3,520	6
			Epistylis	4,480	40	400	5,660	4,960	2,400	990	3,980	2,200	2,100	3,380	720	19,200	63
			Opercularia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	80	2
			Vaginicola	660	10	60	0	20	60	60	0	40	20	60	100	2,320	29
			Vorticella	2,580	2,600	4,380	620	360	80	2,590	1,860	1,300	1,920	1,720	8,420	30,800	92
			Zoothamnium	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多膜	異毛	Blepharisma	0	0	0	0	0	0	10	0	0	80	0	0	320	4
			Metopus	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	80	2
			Spirostomum	20	10	60	200	280	180	80	60	80	220	540	380	960	53
			Stentor	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		下毛	Aspidisca	1,520	1,770	1,340	2,410	1,400	2,580	1,390	2,060	1,620	2,080	6,600	1,580	14,000	96
			Chaetospira	0	0	100	10	20	560	0	0	0	0	0	0	2,240	8
			Euplotes	40	10	140	240	20	0	350	60	20	80	20	20	1,760	29
			Oxytricha	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原生動物 肉質鞭毛虫門	植物性鞭毛虫	ユーグレナ	Astasia	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Entosiphon	20	0	80	410	3,500	720	40	400	540	260	120	20	12,400	51
			Peranema	60	40	40	30	100	40	300	360	540	0	60	160	1,360	49
		黄色鞭毛虫	Monas	40	430	980	10	0	0	40	140	560	20	0	0	2,080	35
			Oicomonas	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	葉状根足虫	アメーバ	Amoeba proteus	220	0	40	240	260	220	60	0	0	60	280	340	1,120	41
			Amoeba radiosa	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Amoeba spp.	20	140	80	60	0	0	0	100	400	100	0	0	880	31
			Thecamoeba	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		シノビレヌス	Vahlkampfia	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	0	160	2
		アルセラ	Arcella	1,380	650	440	640	1,080	2,000	1,150	920	1,360	1,040	3,860	3,980	6,400	98
			Centropyxis	0	10	0	0	0	60	0	0	20	0	0	0	240	6
			Diffugia	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	80	2
			Pyxidicula	6,120	5,050	6,120	7,800	1,700	11,300	7,390	2,780	2,880	4,380	12,320	13,600	25,440	100
後生動物	袋形動物門	糸状根足虫	Euglypha	40	60	60	40	0	160	140	40	180	20	180	40	560	41
			Trinema	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	環形動物門	貧毛	Aelosoma等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			Nais, Dero等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	後生動物緩歩動物門	真緩歩	Macrobiotus等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	0	0	240	4
繊毛虫個体数				10,400	7,690	8,140	10,650	7,820	7,560	9,040	10,140	7,980	20,540	16,940	13,560	-	-
全生物数				18,360	14,250	16,060	20,000	14,680	22,420	19,420	15,160	14,800	26,820	34,940	33,040	-	-

\*1 Amoeba属のみAmoeba proteus、Amoeba radiosa、Amoeba spp.に分けて記載しています。

## 日常試験

試料		水温 (℃)	pH	透視度 (度)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	ATU- BOD (mg/L)	大腸菌 群数 <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
流入下水	R6. 4	20.0	7.6	—	140	93	160	—	320	—	—	—	27	3.3
	5	22.3	7.4	—	150	97	160	—	450	—	—	—	26	3.1
	6	24.0	7.4	—	130	79	160	—	360	—	—	—	25	2.8
	7	26.0	7.3	—	140	90	160	—	330	—	—	—	25	3.4
	8	27.9	7.3	—	140	86	180	—	370	—	—	—	28	3.9
	9	26.9	7.4	—	130	75	160	—	330	—	—	—	24	3.4
	10	23.8	7.3	—	120	80	150	—	270	—	—	—	21	2.9
	11	21.6	7.4	—	130	87	150	—	220	—	—	—	24	3.0
	12	19.8	7.4	—	150	99	180	—	220	—	—	—	31	3.7
	R7. 1	18.1	7.4	—	140	110	200	—	200	—	—	—	32	3.8
	2	17.4	7.4	—	150	99	190	—	170	—	—	—	36	4.2
	3	18.3	7.4	—	130	89	160	—	200	—	—	—	28	3.4
	平均	22.3	7.4	—	140	90	170	—	290	—	—	—	27	3.4
最初沈殿池流出水	R6. 4	19.7	7.6	—	38	65	91	—	170	19	未満	0.2	26	2.7
	5	22.1	7.4	—	40	66	100	—	270	18	未満	0.3	24	2.5
	6	23.7	7.4	—	40	56	100	—	220	17	未満	0.3	25	2.4
	7	25.9	7.4	—	41	62	110	—	200	17	未満	0.3	25	2.9
	8	27.9	7.4	—	36	63	110	—	220	20	未満	0.3	29	3.3
	9	26.7	7.4	—	37	52	110	—	170	17	未満	0.5	25	3.1
	10	23.9	7.3	—	36	55	100	—	180	15	未満	0.9	22	2.6
	11	21.9	7.4	—	38	60	98	—	150	17	未満	1.0	25	2.6
	12	20.5	7.4	—	44	70	120	—	140	22	未満	1.1	31	3.2
	R7. 1	18.5	7.4	—	41	73	120	—	120	22	未満	1.0	32	3.3
	2	18.1	7.5	—	41	71	120	—	110	22	未満	1.2	34	3.3
	3	18.2	7.4	—	39	63	98	—	140	19	未満	1.4	30	2.9
	平均	22.4	7.4	—	39	63	110	—	180	19	未満	0.7	27	2.9
最終沈殿池流出水	R6. 4	20.8	7.4	99	3	13	6.7	3.8	250	2.6	1.7	2.8	7.8	0.54
	5	23.0	7.2	89	2	13	5.3	4.0	230	1.3	1.6	3.3	6.9	0.56
	6	24.3	7.2	97	2	11	7.2	4.8	190	2.1	1.3	2.5	6.9	0.56
	7	26.8	7.2	100	2	10	7.1	4.3	120	2.5	1.1	3.1	7.6	0.48
	8	28.7	7.2	96	3	11	8.2	4.3	230	2.6	1.3	4.3	9.2	0.59
	9	27.5	7.2	100	2	9.1	5.4	3.0	110	2.1	0.6	4.8	8.0	0.66
	10	24.8	7.2	100	2	9.5	7.9	3.2	160	2.3	0.5	4.6	8.0	0.37
	11	22.0	7.3	100	2	9.6	7.7	2.4	150	4.6	未満	5.2	11	0.53
	12	20.7	7.3	88	2	12	11	4.0	230	7.2	未満	5.0	13	0.64
	R7. 1	18.9	7.3	97	3	12	9.4	4.2	130	7.2	未満	5.7	14	0.82
	2	18.5	7.3	100	2	11	9.6	3.3	81	7.5	未満	5.5	15	0.70
	3	18.5	7.1	93	3	12	12	5.6	85	4.0	未満	6.8	13	0.89
	平均	23.0	7.3	96	2	11	8.0	3.9	160	3.7	0.7	4.4	9.9	0.60
放流水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	590	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	1,000	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	1,100	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	370	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	980	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	500	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	420	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	420	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	230	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	160	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	230	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	360	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	530	—	—	—	—	—

\*1 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mL、放流水は個/mLです。

## 放流水 測定結果一覧

採水日	水温 (℃)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	大腸菌 群数 (個/mL)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
R6.4.3	20.4	7.2	2	12	6.5	610	2.3	1.4	3.2	7.2	0.61
R6.4.17	21.8	7.3	2	12	15	2,000	2.5	1.0	1.9	6.3	0.60
R6.5.8	22.7	7.1	2	11	11	2,000	0.8	1.1	3.6	6.2	0.52
R6.5.22	23.2	6.8	2	9.7	6.2	960	0.4	0.4	3.7	5.2	0.41
R6.6.5	23.2	7.1	3	12	7.1	1,800	0.9	0.9	2.2	5.6	0.59
R6.6.20	23.9	6.8	2	7.6	3.8	1,200	未満	0.7	3.3	4.4	0.39
R6.7.3	25.4	6.9	1	8.9	4.0	680	0.5	0.5	2.8	4.1	0.32
R6.7.17	26.2	7.1	1	6.7	4.1	330	0.5	0.3	2.7	4.2	0.31
R6.8.8	28.9	7.0	2	10	12	860	1.7	1.0	5.0	9.3	0.56
R6.8.21	29.1	6.9	2	9.7	11	920	1.9	1.2	3.7	7.4	0.48
R6.9.4	26.8	7.1	2	6.1	4.1	610	0.4	0.4	3.9	5.1	0.94
R6.9.19	28.8	7.0	2	9.3	9.3	390	1.1	0.6	4.5	6.7	0.50
R6.10.2	27.2	6.9	2	9.8	12	950	2.4	0.5	4.8	8.6	0.35
R6.10.16	25.9	7.0	1	9.5	6.5	310	2.2	0.4	4.7	7.1	0.23
R6.11.6	24.0	6.9	2	9.3	10	660	3.7	未満	4.5	8.9	0.32
R6.11.20	23.0	6.8	2	10	11	420	4.2	未満	5.4	11	0.54
R6.12.4	22.0	7.0	2	9.3	5.2	140	4.9	未満	4.4	10	0.37
R6.12.18	20.9	6.9	2	10	5.6	320	8.3	未満	3.2	12	0.60
R7.1.15	17.8	7.2	3	12	6.0	250	7.1	未満	4.5	12	0.82
R7.1.22	17.5	6.9	2	10	7.3	180	6.9	0.2	4.8	13	0.81
R7.2.12	18.7	6.9	3	11	8.3	170	7.9	未満	4.2	14	0.72
R7.2.20	18.9	7.0	3	10	6.4	120	6.7	未満	4.5	12	0.56
R7.3.12	18.5	6.9	3	12	11	250	4.8	未満	6.8	13	1.1
R7.3.18	17.8	6.5	3	11*	10*	420	3.7	未満	5.6	9.8	0.81

\* 令和7年3月19日採水。

採水日	ヘキサ ン抽出物質 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	全クロム (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	全マンガ ン (mg/L)	ニッケル (mg/L)
R6.4.3	未満	未満	未満	未満	未満	0.02	未満	0.05	未満
R6.4.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.5.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.05	0.03	未満
R6.5.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.6.5	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.04	0.04	未満
R6.6.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.7.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.05	未満
R6.7.17	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.8.8	未満	未満	未満	未満	未満	0.08	0.06	0.03	未満
R6.8.21	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.4	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.9.19	未満	未満	未満	未満	未満	0.03	0.06	0.04	未満
R6.10.2	未満	未満	未満	未満	未満	0.10	0.05	0.04	未満
R6.10.16	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.11.6	未満	未満	未満	未満	0.04	0.03	0.06	0.06	未満
R6.11.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R6.12.4	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.08	0.05	未満
R6.12.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.1.15	未満	未満	未満	未満	未満	0.06	0.05	0.04	未満
R7.1.22	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.2.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.05	0.11	0.06	未満
R7.2.20	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.3.12	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.05	0.03	未満
R7.3.18	未満	—	—	—	—	—	—	—	—
平均	未満	未満	未満	未満	未満	0.04	0.06	0.04	未満

## 精密試験

春：令和6年5月8日

夏：令和6年7月3日

採水日 秋：令和6年10月2日

冬：令和7年1月15日

(mg/L)<sup>\*1</sup>

	流入下水					最初沈殿池流出水					最終沈殿池流出水					放流水				
	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均	春	夏	秋	冬	平均
水温(°C)	22.4	24.6	26.5	18.4	22.9	22.1	24.3	26.6	19.4	23.1	23.0	25.2	27.3	18.5	23.5	22.7	25.4	27.2	17.8	23.3
透視度(度)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	100	100	100	100	—	—	—	—	—
pH	7.5	7.5	7.4	7.4	7.4	7.6	7.4	7.4	7.5	7.5	7.1	7.2	7.2	7.2	7.2	7.1	6.9	6.9	7.2	7.0
蒸発残留物	420	430	420	430	430	330	320	360	350	340	230	240	270	230	240	—	—	—	—	—
強熱残留物	180	180	180	170	180	170	180	170	150	170	150	160	160	140	150	—	—	—	—	—
強熱減量	250	260	240	260	250	170	140	190	200	180	79	89	110	91	93	—	—	—	—	—
浮遊物質	140	130	140	140	140	34	27	39	43	35	2	1	2	3	2	2	1	2	3	2
溶解性物質	290	300	280	300	290	300	290	320	310	310	230	240	270	230	240	—	—	—	—	—
塩化物イオン	37	37	36	41	38	—	—	—	—	—	35	36	39	40	37	—	—	—	—	—
BOD	160	160	190	180	170	110	81	130	130	110	5.4	6.2	5.7	10	6.8	11	4.0	12	6.0	8.2
ATU-BOD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4	4.9	2.8	4.5	4.1	—	—	—	—	—
COD	94	94	92	110	98	65	51	66	74	64	13	10	11	12	12	11	8.9	9.8	12	10
全窒素	29	25	27	32	28	27	22	29	32	28	7.2	6.0	9.0	14	9.1	6.2	4.1	8.6	12	7.8
アンモニア性窒素	19	14	17	20	18	20	17	20	22	20	1.1	1.3	2.7	7.7	3.2	0.8	0.5	2.4	7.1	2.7
亜硝酸性窒素	未満	未満	未満	0.3	未満	未満	未満	未満	未満	未満	2.0	1.0	0.7	未満	0.9	1.1	0.5	0.5	未満	0.5
硝酸性窒素	未満	0.4	0.6	1.8	0.7	0.4	0.4	0.5	1.3	0.7	3.5	2.8	4.7	5.5	4.1	3.6	2.8	4.8	4.5	3.9
全りん	3.4	3.1	4.1	3.8	3.6	3.1	2.3	3.4	3.3	3.0	0.60	0.45	0.32	0.91	0.57	0.52	0.32	0.35	0.82	0.50
りん酸イオン	2.1	1.7	2.4	2.2	2.1	2.3	1.7	2.5	2.4	2.2	0.52	0.38	0.22	0.74	0.46	—	—	—	—	—
大腸菌群数 <sup>*2</sup>	760	260	350	250	410	510	190	230	98	260	290	65	180	150	170	2,000	680	950	250	970
ヘキサノ抽出物質	31	23	35	28	29	11	11	19	17	14	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
フェノール類	0.03	0.03	0.05	0.07	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全シアン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
アルキル水銀 <sup>*3</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
カドミウム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
鉛	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
六価クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ひ素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
総水銀	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
全クロム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
銅	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
亜鉛	0.09	0.07	0.10	0.09	0.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	未満	0.10	0.06	0.05
溶解性鉄	0.12	0.13	0.09	0.15	0.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04
溶解性マンガン	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
ふっ素化合物	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ニッケル	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ほう素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
テトラクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ジクロロメタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
四塩化炭素	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,2-ジクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-ジクロロエチレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,1-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,1,2-トリクロロエタン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,3-ジクロロプロペン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チウラム	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
シマジン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
チオベンカルブ	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
ベンゼン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
セレン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満
1,4-ジオキサン	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。

\*2 大腸菌群数の単位は流入下水、最初沈殿池流出水は×10<sup>3</sup>個/mL、最終沈殿池流出水は×10個/mLです。

\*3 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。



## 前期通日試験

試験日: 令和6年7月31日

気温(9時): 30.3 °C

水温(9時): 27.3 °C(流入下水)

27.3 °C(初沈流出水)

28.1 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		6,900	6,800	4,100	2,500	5,800	5,800	6,300	6,800	6,800	6,700	5,900	8,000	6,000
pH	流入下水	7.2	7.1	7.2	7.3	7.4	7.4	7.2	7.0	7.0	7.1	7.0	7.0	7.2
	初沈流出水	7.4	7.4	7.4	7.4	7.5	7.5	7.4	7.4	7.4	7.3	7.2	7.1	7.4
	終沈流出水	7.5	7.5	7.5	7.6	7.6	7.3	7.3	7.5	7.4	7.4	7.4	7.4	7.5
透視度 (度)		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
COD	流入下水	69	68	61	65	120	130	120	150	150	160	150	110	120
	初沈流出水	53	49	43	43	53	78	78	65	100	92	80	73	70
	終沈流出水	10	10	10	10	9.4	9.2	9.2	8.1	8.6	9.0	9.6	9.7	9.3
BOD	流入下水	160	170	130	130	290	250	210	470	180	140	160	82	190
	初沈流出水	130	120	110	100	110	140	140	120	110	100	88	62	110
	終沈流出水	3.6	3.6	7.7	15	8.3	2.3	1.9	1.8	2.8	1.9	5.2	8.0	4.2
浮遊物質	流入下水	110	89	65	65	280	190	180	510	210	160	200	95	180
	初沈流出水	45	39	37	34	33	44	46	37	57	42	39	35	41
	終沈流出水	2	2	2	7	2	2	2	1	1	2	2	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	14	14	15	16	24	29	23	21	15	12	10	4.7	16
	終沈流出水	6.1	5.5	4.9	4.5	3.5	2.2	1.7	2.1	3.9	5.7	6.4	5.6	4.4
亜硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.2	0.2	未満
	終沈流出水	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.2	未満	0.2	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4
硝酸性窒素	初沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	0.4	0.6	未満
	終沈流出水	3.1	3.1	2.8	2.7	3.4	4.3	4.1	4.3	4.0	3.6	3.4	3.8	3.6
りん酸態りん	初沈流出水	1.8	2.0	2.5	3.4	3.5	3.5	3.0	2.5	1.8	1.5	1.3	0.64	2.2
	終沈流出水	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満

当試験は4,5系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 3.7 mg/L

## 後期通日試験

試験日: 令和7年1月29日

気温(9時): 9.1 °C

水温(9時): 17.8 °C(流入下水)

17.9 °C(初沈流出水)

18.8 °C(終沈流出水) (mg/L)\*1

採水時刻		1:00	3:00	5:00	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00	平均
二次処理水量合計 (m <sup>3</sup> /2時間)		6,800	6,500	4,500	4,100	4,400	5,800	6,100	5,300	3,800	3,900	5,600	6,900	5,300
pH	流入下水	7.3	7.4	7.4	7.5	7.9	7.8	7.5	7.3	7.2	7.2	7.2	7.2	7.4
	初沈流出水	7.5	7.5	7.5	7.5	7.6	7.9	7.4	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3	7.5
	終沈流出水	7.0	6.9	6.9	6.9	7.0	7.0	7.0	6.8	6.8	6.8	6.8	6.7	6.9
透視度 (度)		88	86	81	100	100	100	100	100	100	100	100	100	96
COD	流入下水	120	81	85	83	140	150	120	110	110	110	110	110	110
	初沈流出水	55	57	53	52	61	75	77	70	69	71	70	65	65
	終沈流出水	14	13	13	11	11	10	10	11	11	11	12	12	12
BOD	流入下水	230	190	180	210	340	300	260	240	260	250	270	290	260
	初沈流出水	110	130	100	88	100	120	120	140	130	140	150	150	130
	終沈流出水	11	10	11	9.1	7.1	5.8	5.0	9.9	8.3	6.4	6.6	5.5	8.0
浮遊物質	流入下水	160	81	88	77	230	210	180	140	140	130	170	140	150
	初沈流出水	23	31	29	23	39	39	42	49	44	42	46	48	38
	終沈流出水	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
アモニア性窒素	初沈流出水	24	16	17	18	16	33	24	23	24	25	24	19	22
	終沈流出水	1.7	1.9	1.9	1.5	0.9	0.7	0.5	0.7	1.6	1.9	1.3	0.7	1.2
亜硝酸性窒素	初沈流出水	0.2	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	終沈流出水	0.2	0.3	0.3	0.3	未満	未満	未満	未満	0.3	0.3	0.3	未満	未満
硝酸性窒素	初沈流出水	0.4	0.6	0.6	0.5	0.5	0.8	1.2	0.5	0.3	0.2	0.4	0.5	0.6
	終沈流出水	7.9	7.1	6.4	6.3	6.5	6.3	6.0	6.1	6.2	7.0	8.7	9.4	7.1
りん酸態りん	初沈流出水	2.9	1.6	1.9	2.2	1.5	3.2	2.7	2.5	2.3	2.5	2.0	1.7	2.2
	終沈流出水	0.67	0.64	0.53	未満	未満	未満	未満	未満	0.61	0.62	0.65	0.67	未満

当試験は4,5系において実施しました。

終沈流出水ATU-BOD: 3.7 mg/L

\*1 pHは単位無し、その他記載の無い項目はmg/Lです。



## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			調整汚泥			調整タンク 分離液
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	7.1	0.72	88	6.7	1.7	87	58
5	7.0	0.79	90	6.7	1.5	88	67
6	6.9	0.97	89	6.6	1.6	87	70
7	6.9	0.80	89	6.5	1.5	87	68
8	7.0	0.48	86	6.6	1.5	87	130
9	7.0	0.83	90	6.6	1.4	89	65
10	6.8	0.87	89	6.4	1.9	88	78
11	7.1	0.72	90	6.7	1.5	89	100
12	7.1	0.78	90	6.7	1.3	89	94
R7. 1	7.0	0.89	91	6.6	1.4	89	130
2	7.0	1.0	91	6.6	1.6	90	86
3	6.9	0.84	91	6.6	1.5	90	120
平均	7.0	0.81	90	6.6	1.5	88	89

## 汚泥精密試験

試験年月日

夏：令和6年8月27日

冬：令和7年1月28日

		pH	蒸発 残留物 (%)	強熱減量 (%)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸 イオン態りん (mg/L)
調整 汚泥	夏	6.4	2.0	82	18,000	—	—	1,100	28	310	85
	冬	6.6	1.2	88	11,000	—	—	920	28	310	77
	平均	6.5	1.6	85	14,000	—	—	990	28	310	81
調整 タンク 分離液	夏	6.8	—	—	140	96	170	37	19	26	22
	冬	7.2	—	—	100	110	240	43	22	21	18
	平均	7.0	—	—	120	100	200	40	20	23	20



## 2 汚泥資源化センター

### (1)北部汚泥資源化センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 日常試験
- キ 精密試験

### (2)北部汚泥資源化センター 分離液処理施設

- ア 主要施設
- イ 処理フロー
- ウ 分離液処理実績
- エ 分離液処理管理状況
- オ 分離液処理日常試験
- カ 分離液処理汚泥試験



## 主要施設

(令和6年度末)

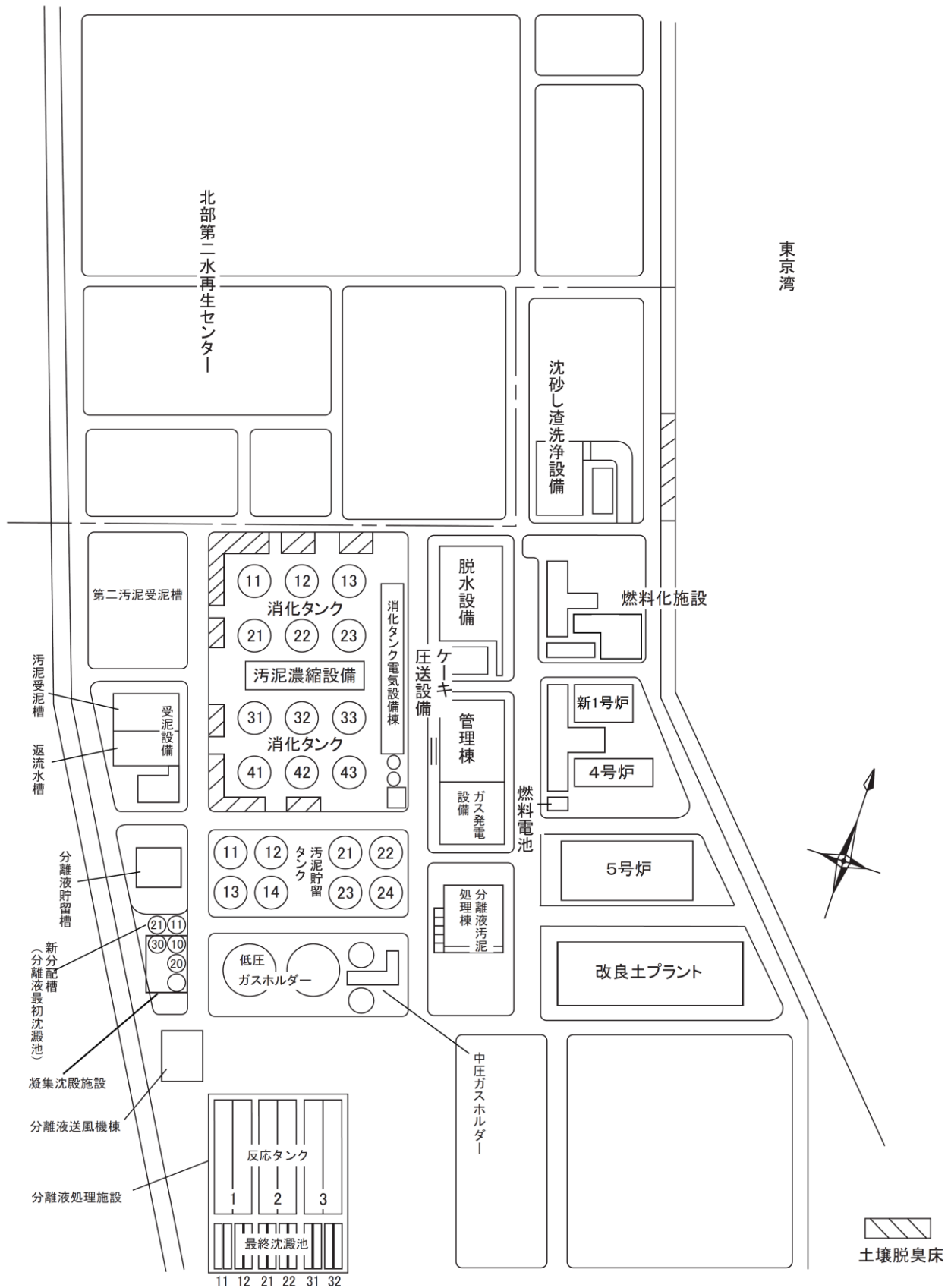
主要施設		総有効容量(m <sup>3</sup> )	寸法(m) 深:有効水深	施設数
受設 泥備	汚泥受泥槽	3,006	長 17.0 × 巾 17.0 × 深 5.2	2
汚泥濃縮設備	重力濃縮槽 (汚泥貯留タンク) *1	10,048	径 20.0 × 深 4.0	8
	し渣分離機	—	処理能力 210(m <sup>3</sup> /時)	4
	遠心濃縮機	—	処理能力 100(m <sup>3</sup> /時)	4
	ベルト濃縮機	—	処理能力 100(m <sup>3</sup> /時)	2
嫌気性消化設備	消化タンク *2	81,600	卵形 (最大外径 22.7 高33.8)	12
	脱硫装置	—	処理能力 50,000(Nm <sup>3</sup> /日) [MAX]	2
	低圧ガスホルダー	16,000	径 25.0 × 深 18.0	2
	中圧ガスホルダー	4,400	球形 (内径 16.15)	2
	消化ガス発電機	—	出力 1～6号 900(kW)	6
	燃料電池	—	出力 200(kW) (りん酸型)	1
脱水設備	分離液汚泥脱水機	—	処理能力 50(m <sup>3</sup> /時)	3
	遠心脱水機	—	処理能力 50(m <sup>3</sup> /時)	4
焼却設備	流動床炉	—	処理能力 新1号炉 200(t/日) [汚泥乾燥設備付] 処理能力 4号炉 *3 150(t/日) [汚泥乾燥設備付] 処理能力 5号炉 200(t/日) [汚泥乾燥設備付]	1 1 1
	排ガス処理塔	—	処理能力 18,500(Nm <sup>3</sup> /時) [MAX]	1
燃料施設	燃料化炉	—	処理能力 200(t-wet/日) [MAX]	1
	排ガス処理塔	—	処理能力 12,800(Nm <sup>3</sup> /時) [MAX]	1
沈洗砂浄し設備	沈砂洗浄装置	—	処理能力 4.0(m <sup>3</sup> /時)	2
	し渣洗浄装置	—	処理能力 2.5(m <sup>3</sup> /時)	2

\*1 受泥バッファータンクとして使用しています。

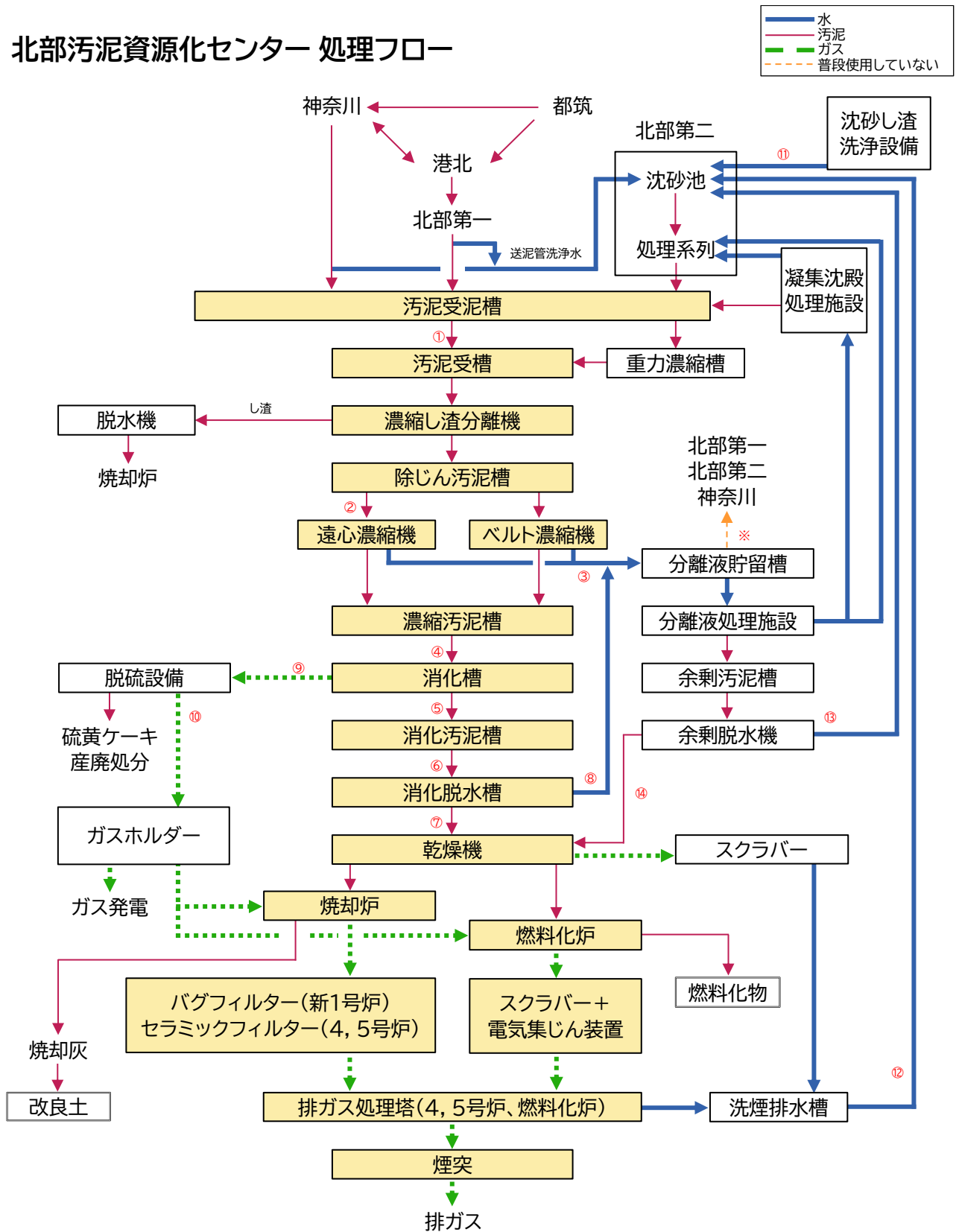
\*2 消化タンク12槽のうち、通常運転時は7～9槽使用しています(残りはバッファータンクとして使用)。

\*3 4号炉は休止中です。

## 北部汚泥資源化センター 平面図



## 北部汚泥資源化センター 処理フロー



## 処理実績

		送泥量 (m <sup>3</sup> /日)						受泥量 <sup>*1</sup>	受泥 固形物量	分離液 処理水量	凝集沈殿池 処理水量	沈砂 搬入量	し渣 搬入量	沈砂し渣 洗浄水量
		都筑	港北	北一	北二	神奈川	合計	(m <sup>3</sup> /日)	(t/日)	(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(t/日)	(t/日)	(m <sup>3</sup> /日)
R6. 4	最高	2,000	1,820	610	1,160	1,630	7,210	8,130	—	10,020	—	12.0	8.2	2,220
	最低	2,000	1,780	610	1,160	1,620	7,170	7,440	—	8,520	—	0	0	0
	平均	2,000	1,790	610	1,160	1,630	7,180	7,760	147	9,330	—	1.8	2.1	690
5	最高	2,000	1,860	610	1,160	1,630	7,240	8,150	—	10,080	—	10.6	9.7	2,370
	最低	2,000	1,780	600	1,150	1,620	7,170	7,400	—	6,290	—	0	0	0
	平均	2,000	1,790	610	1,150	1,620	7,180	7,720	134	9,370	—	2.0	2.3	570
6	最高	2,120	1,900	640	1,160	1,720	7,530	8,080	—	10,340	—	11.4	9.5	1,890
	最低	1,420	1,260	460	1,150	1,150	5,440	5,930	—	7,090	—	0	0	0
	平均	2,000	1,790	610	1,160	1,620	7,180	7,630	126	9,650	—	2.8	2.1	580
7	最高	2,170	1,940	660	1,160	1,760	7,680	8,820	—	11,820	—	19.5	8.9	1,750
	最低	1,000	900	300	580	790	3,580	3,130	—	1,940	—	0	0	0
	平均	2,000	1,780	610	1,140	1,630	7,150	7,550	135	9,280	—	4.2	1.9	650
8	最高	2,150	1,940	910	1,160	1,750	7,460	8,680	—	10,990	—	13.9	6.9	1,620
	最低	1,250	1,100	360	1,160	1,020	5,820	6,770	—	8,490	—	0	0	0
	平均	2,000	1,790	620	1,160	1,630	7,190	7,790	122	10,070	—	3.8	1.6	660
9	最高	2,000	1,850	620	1,160	1,650	7,270	7,930	—	10,710	—	13.2	7.8	1,980
	最低	2,000	1,780	610	1,150	1,350	6,920	6,330	—	6,630	—	0	0	0
	平均	2,000	1,790	610	1,150	1,540	7,100	7,530	112	9,570	—	4.5	1.7	600
10	最高	2,000	1,800	620	1,160	1,660	7,230	9,010	—	10,400	8,570	14.6	9.7	1,760
	最低	2,000	1,740	610	1,160	1,600	7,150	7,530	—	8,820	3,810	0	0	0
	平均	2,000	1,790	610	1,160	1,630	7,190	7,690	136	9,760	7,760	5.0	2.2	760
11	最高	2,000	1,800	620	1,160	1,660	7,220	8,740	—	10,570	8,200	13.6	10.4	1,420
	最低	2,000	1,780	600	1,150	1,600	7,160	7,430	—	8,910	6,910	0	0	0
	平均	2,000	1,790	610	1,150	1,640	7,200	7,840	131	9,700	7,710	3.1	2.0	570
12	最高	2,500	1,800	630	1,160	1,660	7,730	8,500	—	10,660	8,600	13.5	7.1	1,900
	最低	2,000	1,780	610	1,150	1,610	7,170	7,690	—	6,800	5,510	0	0	0
	平均	2,070	1,790	620	1,160	1,640	7,270	7,980	131	9,600	7,730	4.1	1.7	840
R7. 1	最高	2,360	1,820	630	1,160	1,660	7,540	8,890	—	10,040	7,970	13.0	14.9	2,680
	最低	1,560	1,780	600	1,150	1,610	6,750	6,240	—	5,000	3,710	0	0	0
	平均	2,010	1,790	620	1,150	1,640	7,220	7,780	134	9,210	7,370	4.1	2.0	1,020
2	最高	2,500	1,800	630	1,260	1,660	7,700	8,650	—	10,100	7,910	13.1	9.7	1,340
	最低	2,000	1,780	610	1,150	1,610	7,170	7,600	—	8,390	6,290	0	0	0
	平均	2,180	1,790	620	1,170	1,640	7,390	8,040	123	9,490	7,440	3.0	1.8	620
3	最高	2,000	1,800	620	1,160	1,660	7,230	8,800	—	9,620	7,600	12.8	8.4	2,280
	最低	2,000	1,780	610	1,110	1,600	7,110	7,130	—	8,050	0	0	0	0
	平均	2,000	1,790	610	1,150	1,640	7,190	7,810	137	8,860	4,530	3.8	2.0	810
年 間	最高	2,500	1,940	910	1,260	1,760	7,730	9,010	—	11,820	8,600	19.5	14.9	2,680
	最低	1,000	900	300	580	790	3,580	3,130	—	1,940	0	0	0	0
	平均	2,020	1,790	610	1,150	1,620	7,200	7,760	131	9,490	7,080	3.5	2.0	700
総量		738,000	653,000	224,000	421,000	593,000	2,629,000	2,832,000	47,815	3,464,000	1,288,000	1,282	715	255,000

\*1 受泥量には送泥前後の送泥汚泥と洗浄水の切り替え時に、送泥管洗浄水の一部が混入しています。



## 処理実績

		遠心濃縮機			消化槽														
		供給 汚泥量 (m³/日)	濃縮 汚泥量 (m³/日)	分離液 量 (m³/日)	投入汚泥量(m³/日)					消化汚泥量(m³/日)					消化ガス量(×10m³/日)				
					10系	20系	30系	40系	合計	10系	20系	30系	40系	合計	10系	20系	30系	40系	合計
R6. 4	最高	8,120	1,950	7,770	610	610	250	810	2,120	760	730	280	850	2,340	1,840	1,780	830	2,110	5,930
	最低	7,070	1,280	6,170	270	360	220	490	1,510	470	410	220	480	1,750	1,320	1,240	640	1,410	4,990
	平均	7,640	1,570	6,860	410	490	230	650	1,780	620	560	250	650	2,080	1,600	1,420	700	1,770	5,490
5	最高	8,160	1,780	7,380	600	600	260	610	2,040	690	740	280	630	2,280	1,780	1,760	730	1,550	5,740
	最低	5,050	960	4,390	360	350	150	370	1,230	410	410	140	380	1,330	1,370	1,270	510	1,100	4,260
	平均	7,630	1,440	6,780	520	520	230	520	1,780	620	630	240	520	2,010	1,600	1,560	630	1,370	5,160
6	最高	8,260	1,670	7,970	590	590	280	590	2,000	750	750	310	600	2,270	1,780	1,680	760	1,420	5,490
	最低	5,120	720	4,740	310	310	200	310	1,120	430	360	200	290	1,300	1,240	1,200	480	920	4,040
	平均	7,760	1,320	7,120	490	500	240	500	1,730	630	630	260	500	2,020	1,590	1,500	610	1,210	4,910
7	最高	8,700	1,820	8,230	620	620	270	630	2,140	820	850	310	630	2,520	1,960	1,700	700	1,410	5,170
	最低	1,680	330	1,550	110	110	60	120	400	130	110	60	80	390	1,010	970	440	810	3,240
	平均	7,760	1,500	6,920	480	500	230	500	1,700	640	640	250	500	2,020	1,500	1,500	600	1,190	4,780
8	最高	8,460	1,890	8,120	570	570	270	580	1,940	760	750	300	580	2,310	1,510	1,660	710	1,310	5,050
	最低	6,550	1,080	6,040	400	390	200	400	1,400	550	470	220	390	1,650	1,120	1,180	510	950	3,800
	平均	7,890	1,400	7,440	480	480	240	480	1,670	620	620	250	480	1,970	1,360	1,420	600	1,160	4,540
9	最高	8,510	1,850	8,260	580	580	230	580	1,960	730	630	250	580	2,150	1,630	1,420	680	1,400	4,920
	最低	5,490	1,050	5,170	360	360	140	370	1,290	470	380	170	360	1,410	1,310	1,090	460	870	3,760
	平均	7,630	1,390	7,100	480	480	220	480	1,670	630	530	240	480	1,880	1,480	1,270	570	1,150	4,470
10	最高	8,180	1,890	7,630	600	600	280	600	2,030	740	660	300	600	2,230	1,660	1,470	730	1,450	5,060
	最低	6,810	1,260	6,080	360	370	190	380	1,530	450	400	190	350	1,690	1,320	1,160	520	1,100	4,400
	平均	7,750	1,540	7,020	520	520	250	530	1,820	660	570	270	520	2,020	1,520	1,350	630	1,270	4,770
11	最高	8,340	1,850	7,630	590	590	280	600	2,050	730	650	300	600	2,240	1,730	1,490	760	1,400	5,350
	最低	7,190	830	6,390	400	410	220	410	1,440	570	470	230	400	1,670	1,370	1,160	580	990	4,150
	平均	8,000	1,440	7,070	500	500	260	500	1,760	650	540	280	500	1,970	1,540	1,360	680	1,260	4,830
12	最高	8,550	2,170	7,710	620	740	320	740	2,400	760	770	340	800	2,630	1,760	1,600	870	1,810	5,720
	最低	6,770	1,370	5,890	460	520	250	520	1,760	580	530	240	510	1,860	1,480	1,320	600	1,320	4,780
	平均	8,250	1,710	7,130	550	600	280	600	2,020	680	610	290	600	2,170	1,570	1,450	710	1,470	5,210
R7. 1	最高	8,460	2,640	7,340	610	730	330	720	2,200	790	720	330	770	2,390	1,850	1,800	940	1,850	5,980
	最低	4,920	1,350	4,020	330	420	210	430	1,390	420	400	190	420	1,420	1,260	1,240	730	1,350	4,620
	平均	7,960	1,900	6,630	480	620	310	620	2,030	630	630	310	630	2,200	1,490	1,600	830	1,620	5,550
2	最高	8,660	2,900	7,590	550	710	320	710	2,210	720	710	330	710	2,440	1,750	1,720	870	1,800	6,110
	最低	7,210	1,630	5,260	430	540	270	540	1,810	540	520	270	520	1,880	1,370	1,440	710	1,450	5,110
	平均	8,360	2,130	6,800	490	640	300	630	2,060	640	650	300	640	2,220	1,570	1,600	790	1,670	5,630
3	最高	8,600	3,650	7,150	680	750	300	760	2,480	760	780	300	760	2,500	1,780	1,890	820	1,860	6,080
	最低	7,580	1,430	4,960	450	550	290	550	1,860	520	520	280	550	1,970	1,340	1,570	650	1,560	5,250
	平均	8,080	2,170	6,480	560	660	290	660	2,170	650	670	280	660	2,260	1,610	1,720	750	1,710	5,790
年 間	最高	8,700	3,650	8,260	680	750	330	810	2,480	820	850	340	850	2,630	1,960	1,890	940	2,110	6,110
	最低	1,680	330	1,550	110	110	60	120	400	130	110	60	80	390	1,010	970	440	810	3,240
	平均	7,890	1,620	6,950	500	540	260	550	1,850	640	610	270	550	2,070	1,540	1,480	670	1,400	5,090
	総量	2,880,000	593,000	2,535,000	181,000	197,000	94,000	202,000	675,000	233,000	221,000	98,000	202,000	755,000	560,000	540,000	246,000	512,000	1,858,000

## 処理実績

		遠心脱水機				焼却		
		供給汚泥量 (m <sup>3</sup> /日)	汚泥ケーキ量 (t/日)	ケーキ固形物量 (t/日)	分離液量 (m <sup>3</sup> /日)	焼却量 (t/日)	焼却灰 (t/日)	洗煙排水量 (m <sup>3</sup> /日)
R6. 4	最高	2,250	232	—	2,530	331	22.4	1,000
	最低	2,070	196	—	2,250	156	9.1	910
	平均	2,190	215	43	2,390	219	13.9	960
5	最高	2,150	256	—	2,450	335	24.3	1,080
	最低	1,480	166	—	1,550	117	8.4	0
	平均	2,050	223	39	2,250	226	15.9	490
6	最高	2,150	247	—	2,440	170	13.7	1,230
	最低	1,510	170	—	1,730	130	8.8	0
	平均	2,090	228	41	2,360	149	10.8	730
7	最高	2,160	264	—	2,440	380	27.7	1,340
	最低	390	45	—	410	0	0	100
	平均	1,950	230	48	2,080	271	19.3	1,160
8	最高	2,200	263	—	2,510	376	27.4	1,330
	最低	1,640	198	—	1,740	163	12.8	0
	平均	2,140	247	40	2,320	282	20.3	950
9	最高	2,200	261	—	2,510	310	20.9	1,250
	最低	670	78	—	690	99	9.3	0
	平均	1,730	203	44	1,890	169	13.1	220
10	最高	2,250	282	—	2,570	320	22.0	1,250
	最低	1,660	189	—	1,880	150	10.2	1,090
	平均	2,150	246	46	2,390	197	13.1	1,190
11	最高	2,200	267	—	2,310	314	21.2	1,200
	最低	1,800	210	—	1,900	115	6.8	880
	平均	2,000	237	45	2,120	261	16.5	1,060
12	最高	2,200	317	—	2,400	362	23.9	1,080
	最低	1,480	174	—	1,600	258	16.0	890
	平均	2,140	256	45	2,290	334	21.2	1,010
R7. 1	最高	2,390	279	—	2,840	290	18.4	1,000
	最低	1,180	140	—	1,380	92	5.1	640
	平均	2,210	244	51	2,560	170	10.6	880
2	最高	2,390	296	—	2,820	219	16.3	980
	最低	2,240	213	—	2,560	142	8.5	0
	平均	2,370	257	43	2,750	159	10.9	670
3	最高	2,300	240	—	2,730	166	13.4	50
	最低	2,190	203	—	2,550	110	8.9	0
	平均	2,290	224	46	2,690	151	12.2	10
年 間	最高	2,390	317	—	2,840	380	27.7	1,340
	最低	390	45	—	410	0	0	0
	平均	2,110	234	53	2,340	216	14.9	780
総量		770,000	85,500	19,300	854,000	79,000	5,426	284,000

## 管理状況

	消化タンク内温度				消化日数				固形物負荷量				揮散性固形物負荷量			
	(°C)				(日)				(kg/m <sup>3</sup> ・日)				(kg/m <sup>3</sup> ・日)			
	10系	20系	30系	40系	10系	20系	30系	40系	10系	20系	30系	40系	10系	20系	30系	40系
R6. 4	36.1	36.0	36.1	36.0	35	28	30	29	1.5	1.8	1.7	1.8	1.3	1.6	1.5	1.6
5	36.1	36.1	36.1	36.1	27	27	30	26	1.9	1.9	1.7	1.9	1.7	1.7	1.5	1.7
6	36.1	36.1	36.1	36.2	28	28	29	28	1.7	1.7	1.7	1.7	1.5	1.5	1.5	1.5
7	36.3	36.2	36.1	36.1	31	30	32	30	1.6	1.7	1.6	1.7	1.4	1.5	1.4	1.5
8	36.2	36.2	36.2	36.3	29	29	29	29	1.6	1.7	1.6	1.7	1.5	1.5	1.4	1.5
9	36.1	36.1	36.0	36.1	29	29	31	29	1.6	1.6	1.5	1.6	1.4	1.4	1.3	1.4
10	36.1	36.2	36.1	36.2	26	26	27	26	1.9	1.9	1.8	1.9	1.6	1.6	1.6	1.6
11	36.1	36.1	36.0	36.1	28	27	26	27	1.9	1.9	2.0	1.9	1.7	1.7	1.8	1.7
12	36.0	36.1	35.9	36.1	25	23	24	23	2.0	2.2	2.1	2.2	1.8	2.0	1.9	2.0
R7. 1	36.0	36.0	35.9	36.0	29	22	22	22	1.8	2.3	2.3	2.3	1.6	2.1	2.1	2.1
2	36.4	36.0	35.9	36.0	28	21	22	22	1.8	2.3	2.2	2.3	1.6	2.1	2.0	2.1
3	36.0	36.0	36.0	36.0	24	21	23	21	2.1	2.4	2.2	2.4	1.9	2.2	1.9	2.2
平均	36.1	36.1	36.0	36.1	28	26	27	26	1.8	2.0	1.9	2.0	1.6	1.7	1.7	1.7

	ガス発生倍率								遠心濃縮機		遠心脱水機
	ガス発生量(m <sup>3</sup> ) 投入汚泥量(m <sup>3</sup> )				ガス発生量(m <sup>3</sup> ) 投入汚泥揮散性固形物(t)				薬品 添加率	SS 回収率	薬品 添加率
	10系	20系	30系	40系	10系	20系	30系	40系	(%)	(%)	(%)
R6. 4	41	29	31	27	910	660	690	610	0.18	94	1.7
5	31	30	28	27	690	670	610	590	0.17	93	1.8
6	33	31	26	25	780	740	620	590	0.18	93	1.7
7	34	32	27	25	830	790	660	620	0.18	92	1.8
8	29	30	25	24	690	720	610	590	0.21	94	1.8
9	31	27	26	24	790	670	660	600	0.20	94	1.7
10	29	26	25	24	690	610	580	570	0.18	95	1.8
11	31	27	26	25	670	590	550	540	0.15	92	1.8
12	29	24	25	25	630	540	550	540	0.16	92	1.9
R7. 1	31	26	27	26	680	560	590	570	0.15	94	2.0
2	32	25	26	26	720	560	580	590	0.15	94	1.9
3	29	26	26	26	640	580	570	580	0.14	94	2.0
平均	32	28	26	25	730	640	610	580	0.17	93	1.8

## 日常試験

	遠心濃縮機供給汚泥			遠心濃縮機分離液		消化槽投入汚泥		
	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)
R6. 4	5.2	1.8	87	5.6	1,600	5.0	5.0	90
5	5.0	1.8	87	5.3	1,600	4.9	5.1	89
6	5.3	1.7	86	5.2	1,300	4.9	4.8	87
7	5.2	1.7	85	5.1	1,300	4.8	4.6	88
8	4.9	1.6	86	4.9	1,200	4.7	4.7	88
9	5.0	1.5	87	5.1	1,100	4.8	4.5	87
10	5.1	1.7	87	5.2	1,500	4.9	4.9	87
11	5.4	1.5	87	5.3	1,500	5.2	5.2	90
12	5.6	1.6	88	5.6	2,000	5.5	5.1	90
R7. 1	5.7	1.7	87	5.9	2,000	5.4	5.1	90
2	5.7	1.7	85	5.9	2,200	5.4	4.9	91
3	5.8	1.8	88	5.9	2,400	5.6	5.0	90
平均	5.3	1.7	87	5.4	1,600	5.1	4.9	89

	消化汚泥												消化ガス 硫化水素	
	10系			20系			30系			40系			発生 ガス (ppm)	脱硫 ガス (ppm)
	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)		
R6. 4	7.2	2.4	79	7.2	2.3	79	7.2	2.4	79	7.2	2.5	79	660	0
5	7.2	2.5	80	7.2	2.4	80	7.2	2.6	79	7.2	2.6	79	660	0
6	7.2	2.6	78	7.2	2.5	78	7.2	2.6	78	7.2	2.6	78	570	0
7	7.2	2.6	78	7.1	2.5	78	7.1	2.6	78	7.1	2.6	78	680	0
8	7.2	2.5	78	7.1	2.5	79	7.1	2.7	78	7.1	2.7	78	720	0
9	7.2	2.5	77	7.2	2.5	77	7.1	2.6	76	7.1	2.6	76	620	0
10	7.2	2.6	79	7.2	2.5	78	7.1	2.7	78	7.2	2.8	78	880	0
11	7.2	2.5	79	7.2	2.5	79	7.1	2.7	79	7.1	2.7	78	970	0
12	7.2	2.4	80	7.2	2.4	80	7.1	2.6	80	7.2	2.6	79	1,000	0
R7. 1	7.2	2.2	80	7.2	2.4	81	7.2	2.5	81	7.2	2.5	80	890	0
2	7.2	2.2	81	7.2	2.3	81	7.2	2.5	81	7.2	2.4	81	760	0
3	7.2	2.4	81	7.2	2.5	80	7.1	2.5	80	7.2	2.5	80	600	0
平均	7.2	2.5	79	7.2	2.4	79	7.2	2.6	79	7.2	2.6	79	750	0

	脱硫塔循環液				遠心脱水機						
	10系		20系		供給汚泥			汚泥ケーキ		分離液	
	pH	アルカリ 度 (%)	pH	アルカリ 度 (%)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	浮遊 物質 (mg/L)
R6. 4	7.8	38,000	7.8	34,000	7.2	2.4	78	19	79	7.8	240
5	7.9	34,000	7.8	34,000	7.3	2.5	78	19	79	7.7	180
6	8.0	33,000	7.9	35,000	7.3	2.5	77	19	78	7.7	180
7	8.0	33,000	—*1	—*1	7.2	2.6	76	19	77	7.8	250
8	8.0	36,000	7.9	32,000	7.2	2.6	77	18	77	7.7	360
9	8.0	36,000	7.9	35,000	7.3	2.6	76	19	77	7.8	370
10	8.0	38,000	7.9	39,000	7.2	2.6	76	18	77	7.8	370
11	7.9	38,000	7.9	38,000	7.3	2.5	78	19	79	7.8	470
12	7.8	38,000	7.8	38,000	7.2	2.4	78	18	79	7.7	470
R7. 1	7.8	33,000	7.8	32,000	7.4	2.3	79	19	81	7.8	490
2	7.8	34,000	7.7	30,000	7.3	2.3	79	18	81	7.7	310
3	7.8	34,000	7.8	32,000	7.2	2.4	78	19	81	7.8	440
平均	7.9	35,000	7.9	35,000	7.3	2.5	77	19	79	7.7	340

\*1 R6.6.24～7.30の期間は、運転を停止していました。

## 精密試験

			pH	蒸留 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	揮発性 有機酸 (mg/L)	全窒素 (mg/L)*1	アモニア 性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)*1	りん酸 イオン態 りん (mg/L)
遠心濃縮機	供給汚泥	夏	5.3	1.7	86	13,000	—	—	920	1,000	120	270	130
		冬	6.0	1.3	86	11,000	—	—	400	780	130	270	130
		平均	5.7	1.5	86	12,000	—	—	660	900	130	270	130
	分離液	夏	4.9	0.25	—	1,300	740	1,600	—	170	45	110	94
		冬	5.6	0.68	—	1,300	840	1,900	—	220	120	130	110
		平均	5.3	0.46	—	1,300	790	1,700	—	200	81	120	100
消化槽	投入汚泥	夏	4.7	4.6	88	140,000	—	—	—	2,700	250	580	170
		冬	5.4	5.2	90	47,000	—	—	—	2,700	220	740	150
		平均	5.1	4.9	89	91,000	—	—	—	2,700	230	660	160
	消化汚泥	夏	7.3	2.7	78	22,000	—	—	49	2,800	1,000	570	280
		冬	7.4	2.4	80	21,000	—	—	61	2,500	1,300	370	270
		平均	7.3	2.5	79	22,000	—	—	55	2,700	1,100	470	270
遠心脱水機	供給汚泥	夏	7.3	2.6	78	—	—	—	—	—	—	—	—
		冬	7.4	2.4	80	—	—	—	—	—	—	—	—
		平均	7.3	2.5	79	—	—	—	—	—	—	—	—
	汚泥ケーキ	夏	—	20	78	—	—	—	—	11,000	—	3,000	—
		冬	—	19	80	—	—	—	—	14,000	—	4,200	—
		平均	—	19	79	—	—	—	—	12,000	—	3,600	—
	分離液	夏	7.8	0.21	—	2,000	170	60	—	1,100	980	140	130
		冬	7.9	0.20	—	650	140	31	—	970	930	170	170
		平均	7.9	0.20	—	1,300	150	45	—	1,000	950	160	150
洗排水	排水	夏	8.8	—	—	49	81	—	—	100	—	3.3	—
		冬	8.8	—	—	95	94	—	—	99	—	4.4	—
		平均	8.8	—	—	72	88	—	—	100	—	3.8	—
沈砂し渣	洗浄水	夏	7.0	0.077	39	290	100	160	—	6.1	—	4.9	0.74
		冬	6.8	0.086	48	280	150	210	—	19	—	4.0	2.9
		平均	6.9	0.082	44	280	120	180	—	12	—	4.4	1.8
分離液	分離液	夏	6.9	0.22	—	920	610	880	600	300	240	110	92
		冬	7.3	0.24	—	1,600	790	2,100	340	350	330	210	100
		平均	7.1	0.23	—	1,300	700	1,500	470	330	280	160	97

\*1 汚泥ケーキの全窒素、全りんの単位は、mg/kg(湿)です。

			メタン (%)	炭酸 ガス (%)	その他 (%)
消化汚泥	10系	夏	59.5	40.5	0
		冬	52.3	38.5	9.2
		平均	55.9	39.5	4.6
	20系	夏	58.4	41.1	0.5
		冬	55.5	44.5	0
		平均	57.0	42.8	0.3
	30系	夏	58.2	39.8	2.0
		冬	52.6	39.0	8.4
		平均	55.4	39.4	5.2
	40系	夏	59.4	40.2	0.4
		冬	51.5	42.8	5.7
		平均	55.5	41.5	3.1
	平均	夏	58.9	40.4	0.7
		冬	53.0	41.2	5.8
	平均		56.0	40.8	3.3

試験年月日

夏：令和6年8月26日～27日

冬：令和7年1月28日～29日

## 主要施設

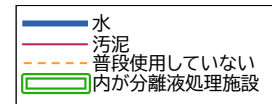
(令和6年度末)

主要施設		総有効 容量 ( $\text{m}^3$ )	寸法(m) 長 巾[径] 深			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 ( $\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$ )
分離液貯留槽		1,498	12.0	24.0	5.2		1		
最初沈殿池 (新分配槽)	No.11,21	1,414	[15.0] 4.0				2	2.5 時間	38
反応タンク	全体	32,856							
	嫌気槽	2,805	10.4	10.0	10.0	2	3	5.0 時間	23
	第一無酸素槽	7,257	26.9	10.0	10.0			12.9 時間	
	第一好気槽	9,549	35.4	10.0	10.0			17.0 時間	
	兼用槽	4,452	16.5	10.0	10.0			7.9 時間	
	第二無酸素槽	7,524	27.9	10.0	10.0			13.4 時間	
	第二好気槽	1,269	4.7	10.0	10.0			2.3 時間	
最終沈殿池		5,103	27.0	9.0	3.5		6	9.1 時間	9.3
凝集沈殿処理施設	凝集沈殿槽	2,565	[16.5] 4.0				3	4.6 時間	21
分離液汚泥受槽		424					2		
分離液遠心脱水機		—	処理能力 50 ( $\text{m}^3/\text{時}$ )				3		

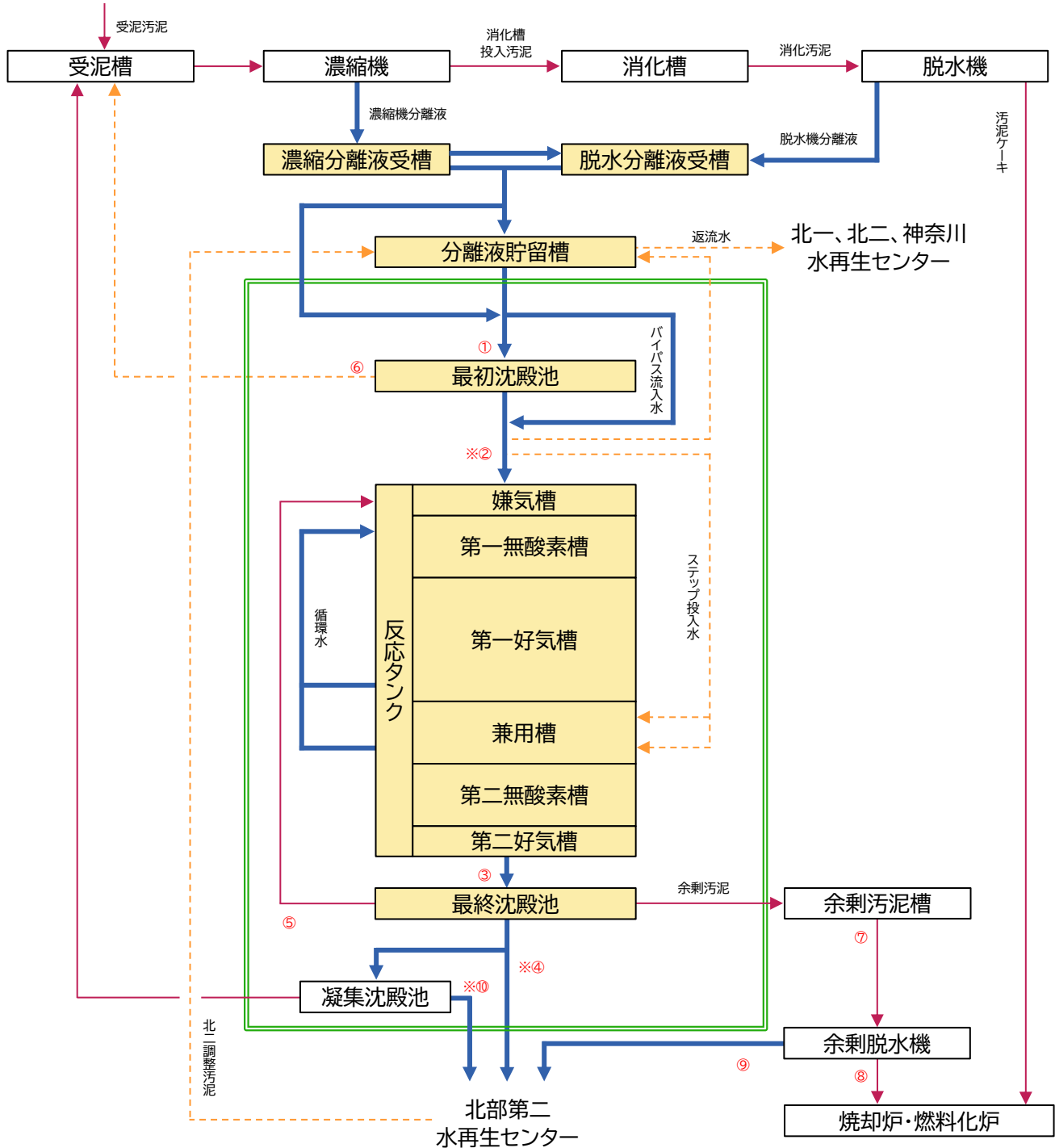
本施設では、平成23年8月から北部汚泥資源化センターで発生する汚泥分離液(濃縮分離液及び脱水分離液)を、修正Bardenpho法により処理しています。

- \* 滞留時間、水面積負荷は、投入水量を設計水量の $13,500\text{m}^3/\text{日}$ として計算しています。
- \* 余剰汚泥は全量分離液汚泥脱水設備にて処理しています。
- \* 必要に応じて、反応タンクに濃縮供給汚泥を断続的に投入しています。

# 北部汚泥資源化センター 分離液処理施設 処理フロー(修正Bardenpho法)



北一、北二、神奈川  
港北、都筑  
水再生センター



試料採取点

- ① 最初沈殿池流入水
- ② 反応タンク流入水
- ③ 反応タンク混合水

- ④ 最終沈殿池流出水
- ⑤ 返送汚泥
- ⑥ 最初沈殿池汚泥

- ⑦ 余剰脱水機供給汚泥
- ⑧ 余剰脱水機汚泥ケーキ
- ⑨ 余剰脱水機分離液

機器設置場所  
※ 自動採水器

- ⑩ 凝集沈殿池流出水

## 分離液処理実績

		流入 水量	反応タンク 流入量	処理 水量	循環 水量	返送 汚泥量	余剰 汚泥量	余剰汚泥 固形物量	最初沈殿池 汚泥量 <sup>*1</sup>	空気量	凝集 沈殿池 流入水量	凝集 沈殿池 汚泥量	余剰脱水機 汚泥 ケーキ量	余剰脱水機 汚泥ケーキ 固形物量	余剰脱水機 分離液量
		(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(t/日)	(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(m <sup>3</sup> /日)	(t/日)	(t/日)	(m <sup>3</sup> /日)
R6. 4	最高	10,650	11,510	10,020	31,080	5,760	1,880	—	190	554,000	—	—	103	—	2,220
	最低	9,090	9,990	8,520	26,970	5,000	1,310	—	130	474,000	—	—	59	—	1,540
	平均	9,850	10,900	9,330	29,400	5,450	1,550	15.2	180	516,000	—	—	75	15.9	1,840
5	最高	10,320	11,370	10,080	30,670	5,680	1,460	—	130	556,000	—	—	72	—	1,740
	最低	6,590	7,320	6,290	25,300	4,690	1,020	—	80	465,000	—	—	46	—	1,230
	平均	9,640	10,670	9,370	28,740	5,370	1,290	13.1	130	503,000	—	—	60	12.4	1,530
6	最高	10,940	11,690	10,340	30,400	5,850	1,500	—	180	565,000	—	—	74	—	1,780
	最低	7,360	8,140	7,090	22,010	4,230	1,020	—	110	431,000	—	—	47	—	1,230
	平均	10,040	10,950	9,650	28,600	5,490	1,280	13.0	130	519,000	—	—	60	12.5	1,520
7	最高	11,240	13,360	11,820	34,730	6,560	1,750	—	220	622,000	—	—	74	—	2,170
	最低	2,350	2,520	1,940	7,280	1,500	540	—	40	205,000	—	—	19	—	680
	平均	9,810	10,680	9,280	27,720	5,320	1,400	13.9	140	557,000	—	—	59	12.8	1,670
8	最高	11,270	12,280	10,990	31,950	6,140	1,750	—	430	611,000	—	—	85	—	2,080
	最低	8,910	9,930	8,490	25,610	4,920	1,200	—	120	471,000	—	—	50	—	1,390
	平均	10,540	11,540	10,070	29,810	5,740	1,450	15.4	140	564,000	—	—	68	15.0	1,740
9	最高	10,980	12,200	10,710	31,260	6,010	1,500	—	150	596,000	—	—	75	—	1,790
	最低	7,000	7,730	6,630	21,410	4,110	890	—	100	310,000	—	—	38	—	1,080
	平均	9,780	10,840	9,570	27,740	5,330	1,250	12.3	130	492,000	—	—	55	12.0	1,490
10	最高	10,820	11,730	10,400	30,470	5,860	1,720	—	320	578,000	8,640	113	78	—	2,050
	最低	8,910	10,410	8,820	27,070	5,210	1,190	—	110	461,000	3,810	0	53	—	1,400
	平均	10,070	11,220	9,760	29,170	5,610	1,440	15.0	140	535,000	7,850	88	67	14.2	1,710
11	最高	10,620	11,560	10,570	30,070	5,780	1,740	—	180	573,000	8,300	105	90	—	2,070
	最低	9,090	10,020	8,910	26,260	5,040	0	—	130	448,000	7,010	99	0	—	0
	平均	9,940	10,960	9,700	28,510	5,480	1,250	12.5	130	521,000	7,810	101	56	12.1	1,480
12	最高	10,650	11,890	10,660	30,910	5,950	2,050	—	140	589,000	8,700	136	120	—	2,410
	最低	8,090	8,440	6,800	26,000	4,870	1,160	—	130	495,000	5,640	100	58	—	1,370
	平均	10,130	11,290	9,600	29,490	5,670	1,670	17.2	130	551,000	7,830	104	94	20.0	1,970
R7. 1	最高	10,590	11,680	10,040	30,370	5,840	2,030	—	240	593,000	8,130	332	130	—	2,400
	最低	5,800	6,110	5,000	22,320	4,270	1,050	—	100	486,000	4,040	101	54	—	1,280
	平均	9,710	10,790	9,210	27,930	5,440	1,570	16.0	160	540,000	7,500	130	88	18.7	1,860
2	最高	10,930	11,720	10,100	30,460	5,860	2,380	—	130	610,000	8,130	258	123	—	2,780
	最低	8,450	10,230	8,390	26,600	5,120	1,200	—	120	543,000	6,510	165	56	—	1,420
	平均	10,010	11,270	9,490	29,310	5,640	1,770	18.4	130	580,000	7,660	223	87	18.5	2,100
3	最高	10,330	11,480	9,620	29,840	8,600	2,390	—	190	611,000	7,820	450	126	—	2,760
	最低	8,090	10,290	8,050	26,760	5,380	1,620	—	120	485,000	0	0	84	—	1,950
	平均	9,610	10,890	8,860	28,270	6,610	2,020	19.7	140	555,000	4,720	193	106	22.3	2,370
年間	最高	11,270	13,360	11,820	34,730	8,600	2,390	—	430	622,000	8,700	450	130	—	2,780
	最低	2,350	2,520	1,940	7,280	1,500	0	—	40	205,000	0	0	0	—	0
	平均	9,930	11,000	9,490	28,720	5,600	1,490	15.1	140	536,000	7,220	139	73	15.5	1,770
総量		3,623,000	4,015,000	3,464,000	10,484,000	2,043,000	545,000	5,520	51,000	195,649,000	1,314,000	25,000	27,000	5,670	646,000

\*1 最初沈殿池は、反応タンクの流入負荷が高い場合のみ使用します。数値は点検及び清掃時の池排水を含みます。



## 分離液処理管理状況

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	1.8	2.4	2.2	6.6	1.8	2.3	1.7	1.8	2.1	2.9	1.8	1.7	6.6
		最低	1.5	1.6	1.5	1.3	1.4	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6	1.3
		平均	1.6	1.7	1.6	1.8	1.5	1.7	1.6	1.6	1.6	1.7	1.6	1.7	1.6
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	最高	62	61	62	72	66	64	63	61	63	62	62	61	72
		最低	54	40	44	15	54	41	56	54	47	33	54	55	15
		平均	59	57	58	57	62	57	60	59	60	58	60	58	59
反応タンク	使用池数	平均	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	水温(°C)	平均	29.3	31.3	32.8	35.3	36.7	35.5	33.8	30.5	28.5	27.0	27.1	26.8	31.2
	pH	平均	7.0	7.1	7.1	7.0	7.0	7.2	7.0	7.0	6.8	6.9	7.0	6.8	7.0
	DO(mg/L)	平均	0.8	0.7	0.8	0.7	1.0	1.0	0.9	0.7	0.7	0.8	0.8	0.9	0.8
	MLSS(mg/L)	最高	4,400	4,500	4,700	4,900	4,800	4,600	4,800	4,400	4,700	4,900	4,800	4,900	4,900
		最低	4,300	4,200	4,000	4,100	4,400	4,200	4,500	3,900	4,200	4,300	4,600	4,600	3,900
		平均	4,400	4,400	4,400	4,400	4,600	4,400	4,700	4,200	4,500	4,600	4,700	4,800	4,500
	沈殿率(%)	最高	93	81	77	71	67	64	86	89	93	94	94	95	95
		最低	89	70	63	39	45	47	62	76	86	90	93	80	39
		平均	91	78	70	55	59	55	69	82	90	92	93	89	76
	SVI(mL/g)	最高	210	190	170	150	140	150	190	210	210	210	200	200	210
		最低	200	160	150	91	100	110	130	190	200	180	190	180	91
		平均	210	180	160	120	130	130	150	200	200	200	200	190	170
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.79	0.83	0.71	0.74	0.60	0.47	0.59	0.65	0.82	0.89	1.0	0.95	1.0
		最低	0.57	0.54	0.43	0.50	0.26	0.30	0.31	0.50	0.64	0.63	0.73	0.58	0.26
		平均	0.68	0.64	0.54	0.58	0.38	0.36	0.43	0.57	0.75	0.73	0.84	0.80	0.60
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.18	0.20	0.16	0.17	0.13	0.11	0.13	0.15	0.18	0.21	0.22	0.20	0.22
		最低	0.13	0.12	0.10	0.10	0.054	0.069	0.068	0.12	0.15	0.13	0.16	0.12	0.054
		平均	0.16	0.15	0.12	0.13	0.082	0.083	0.092	0.13	0.17	0.16	0.18	0.17	0.13
	TN負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.032	0.036	0.032	0.030	0.029	0.045	0.029	0.028	0.030	0.028	0.034	0.031	0.045
		最低	0.028	0.024	0.028	0.021	0.021	0.021	0.024	0.023	0.028	0.025	0.027	0.026	0.021
		平均	0.030	0.030	0.030	0.026	0.026	0.030	0.026	0.025	0.029	0.027	0.030	0.028	0.028
	TP負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.0080	0.0090	0.0080	0.010	0.0090	0.0090	0.0090	0.0090	0.010	0.010	0.010	0.0090	0.010
		最低	0.0070	0.0060	0.0060	0.0070	0.0070	0.0060	0.0070	0.0080	0.0090	0.0080	0.0080	0.0070	0.0060
		平均	0.0078	0.0078	0.0075	0.0078	0.0085	0.0080	0.0082	0.0085	0.0092	0.0088	0.0092	0.0082	0.0083
	汚泥日令(日)	最高	15	14	20	25	23	18	19	15	8.5	8.6	9.4	9.2	25
		最低	9.0	9.3	12	10	13	10	10	9.3	6.0	7.8	5.4	5.3	5.3
		平均	11	12	17	16	17	14	15	11	6.9	8.2	7.7	6.9	12
	SRT(日)	最高	10	12	12	12	11	13	11	15	11	11	9.9	10	15
		最低	8.3	10	11	8.7	9.6	10	10	10	7.9	8.6	8.2	7.8	7.8
		平均	9.5	11	11	10	10	12	11	12	9.0	9.9	9.1	8.8	10
	A-SRT(日)	最高	4.4	5.1	5.2	5.0	4.9	5.9	5.0	5.8	4.5	4.8	4.2	4.5	5.9
		最低	3.5	4.4	4.5	3.7	4.4	4.4	4.4	4.3	3.3	3.7	3.6	3.4	3.3
		平均	4.0	4.6	4.8	4.4	4.6	5.2	4.7	4.9	3.8	4.2	3.9	3.8	4.4
	汚泥返送率(%)	最高	50	65	59	60	50	55	50	50	58	70	50	80	80
		最低	50	50	49	49	49	48	50	50	50	50	50	50	48
		平均	50	51	50	50	50	49	50	50	50	51	50	61	51
	循環率(%)	最高	270	360	340	300	270	290	260	260	310	370	260	260	370
		最低	260	260	260	260	250	250	260	260	260	250	260	250	250
		平均	270	270	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260
	余剰汚泥発生率(%)	最高	16	14	14	23	16	15	15	15	20	19	21	22	23
		最低	13	11	11	10	11	10	11	0	10	11	11	16	0
		平均	14	12	12	13	13	12	13	12	15	15	16	19	14
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	54	68	65	82	54	59	55	52	67	80	60	56	82
		最低	43	42	42	43	44	29	39	43	43	47	48	44	29
		平均	47	47	48	53	49	46	48	48	49	50	52	51	49
	滞留時間(時間) <sup>*3</sup>	最高	79	110	97	310	80	100	76	79	94	130	77	77	310
		最低	69	70	68	59	65	65	68	69	67	68	68	69	59
		平均	73	75	73	81	69	74	71	72	70	74	70	73	73
	(平均)		49	50	48	53	46	50	47	48	47	49	47	45	48
	返送汚泥pH	平均	6.6	6.7	6.6	6.7	6.6	6.8	6.8	6.8	6.7	6.6	6.7	6.5	6.7
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	9,300	9,800	9,700	10,000	9,900	9,400	10,000	9,400	9,600	9,700	9,400	8,700	9,600
	返送汚泥VSS(%)	平均	74	72	72	73	70	71	72	74	77	77	76	74	73
最終沈殿池	使用池数	平均	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	12	17	15	49	12	16	12	12	15	20	12	12	49
		最低	11	11	11	9.2	10	10	10	11	10	11	11	11	9.2
		平均	11	12	11	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*4</sup>	最高	7.9	7.8	8.0	9.2	8.4	8.4	8.0	7.9	8.2	8.0	8.0	7.9	9.2
		最低	6.9	5.0	5.6	1.7	6.8	5.3	7.1	6.9	5.8	4.2	7.0	7.1	1.7
		平均	7.5	7.3	7.5	7.3	7.9	7.4	7.7	7.5	7.7	7.4	7.7	7.5	7.5

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*3 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)

\*4 返送汚泥量を含みません。

二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)

## 分離液処理日常試験

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸態 りん (mg/L)
*1 最初沈殿池 流入水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	R7. 1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
反応タンク 流入水	R6. 4	23.0	7.2	—	1,500	720	2,100	400	270	—	—	100	92
	5	25.1	7.0	—	1,200	680	2,100	440	280	—	—	110	95
	6	27.1	7.0	—	960	600	1,700	390	270	—	—	100	90
	7	29.0	6.9	—	1,100	570	1,800	340	250	—	—	100	92
	8	31.1	6.8	—	780	510	1,100	340	250	—	—	120	100
	9	29.8	6.8	—	900	470	1,100	290	220	—	—	100	92
	10	27.9	6.9	—	1,100	560	1,300	360	240	—	—	120	100
	11	24.5	7.1	—	1,000	530	1,700	320	220	—	—	110	96
	12	22.5	7.5	—	2,100	850	2,100	360	230	—	—	120	95
	R7. 1	21.7	7.6	—	1,800	880	2,200	370	240	—	—	120	99
	2	21.4	7.6	—	1,800	870	2,400	400	240	—	—	130	100
	3	21.5	7.6	—	2,100	950	2,400	400	230	—	—	120	94
	平均	25.5	7.2	—	1,400	680	1,800	370	250	—	—	110	96
最終沈殿池 流出水	R6. 4	27.0	6.9	21	40	43	76	52	44	0.8	6.2	34	33
	5	29.8	7.1	26	22	33	65	52	42	未満	7.8	33	31
	6	31.5	7.0	35	11	29	32	53	40	未満	12	33	32
	7	33.9	7.1	38	10	30	26	44	35	未満	8.0	32	28
	8	35.6	6.9	46	10	31	20	47	37	未満	8.4	34	32
	9	34.0	7.2	65	7	25	19	39	29	0.4	8.4	28	23
	10	32.6	7.2	43	8	29	27	48	38	0.3	8.2	35	33
	11	28.8	7.2	27	11	29	36	33	25	未満	6.5	45	43
	12	26.2	7.2	24	15	34	67	48	38	未満	7.7	46	45
	R7. 1	24.7	7.1	21	26	38	100	43	35	未満	4.2	55	52
	2	25.6	7.1	19	19	43	120	50	40	0.2	5.0	56	53
	3	25.2	6.8	19	33	51	110	53	44	0.4	4.3	43	41
	平均	29.7	7.1	32	18	34	57	47	37	未満	7.2	39	37
*2 凝集沈殿池 処理水	R6. 4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10	—	7.0	—	—	—	—	—	—	—	—	24	18
	11	—	7.1	—	—	—	—	—	—	—	—	41	21
	12	—	7.0	—	—	—	—	—	—	—	—	42	21
	R7. 1	—	6.8	—	—	—	—	—	—	—	—	45	27
	2	—	6.9	—	—	—	—	—	—	—	—	42	28
	3	—	6.5	—	—	—	—	—	—	—	—	32	25
	平均	—	6.9	—	—	—	—	—	—	—	—	37	23

\*1 最初沈殿池流入水のデータは、欠測しています。

\*2 凝集沈殿処理水のりん酸態りんは、溶解性です。

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥 *1			余剰脱水機 供給汚泥		
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)
R6. 4	—	—	—	6.7	0.98	74
5	—	—	—	6.7	1.0	71
6	—	—	—	6.7	1.0	70
7	—	—	—	6.6	0.99	72
8	—	—	—	6.5	1.1	69
9	—	—	—	6.6	0.98	69
10	—	—	—	6.8	1.0	71
11	—	—	—	6.8	1.0	72
12	—	—	—	6.8	1.0	58
R7. 1	—	—	—	6.8	1.0	74
2	—	—	—	6.9	1.0	74
3	—	—	—	6.6	0.97	72
平均	—	—	—	6.7	1.0	71

	余剰脱水機 汚泥ケーキ		余剰脱水機 分離液	
	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	21	74	5.6	160
5	21	71	6.0	130
6	21	71	6.2	170
7	22	72	6.1	150
8	22	70	5.8	130
9	22	70	6.3	100
10	21	71	6.4	170
11	21	73	6.6	240
12	21	75	5.9	240
R7. 1	21	76	5.8	310
2	21	75	5.7	950
3	21	73	5.0	180
平均	21	72	6.0	240

\*1 最初沈殿池汚泥のデータは、欠測しています。

## 汚泥精密試験

		pH	蒸留 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L) <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L) <sup>*1</sup>	りん酸 イオン態 りん (mg/L)
最初沈殿池	夏	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	冬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
余剰脱水機供給汚泥	夏	6.7	1.1	69	9,500	—	—	560	43	560	44
	冬	6.8	1.1	74	9,400	—	—	670	70	410	57
	平均	6.7	1.1	71	9,400	—	—	610	57	490	51
余剰汚泥ケーキ脱水機	夏	—	21	67	—	—	—	12,000	—	12,000	—
	冬	—	22	75	—	—	—	14,000	—	12,000	—
	平均	—	22	71	—	—	—	13,000	—	12,000	—
余剰分離液脱水機	夏	6.0	—	—	99	33	69	45	39	9.8	0.67
	冬	3.4	—	—	340	110	40	61	52	30	0.19
	平均	4.7	—	—	220	73	55	53	46	20	0.43

\*1 余剰脱水機汚泥ケーキの全窒素、全りんの単位は、mg/kg(湿)です。

試験年月日

夏：令和6年8月26日

冬：令和7年1月28日

### (3)南部汚泥資源化センター

- ア 主要施設
- イ 平面図
- ウ 処理フロー
- エ 処理実績
- オ 管理状況
- カ 日常試験
- キ 精密試験

### (4)南部汚泥資源化センター 分離液処理施設

- ア 主要施設
- イ 処理フロー
- ウ 分離液処理実績
- エ 分離液処理管理状況
- オ 分離液処理日常試験
- カ 分離液処理汚泥日常試験
- キ 分離液処理汚泥精密試験



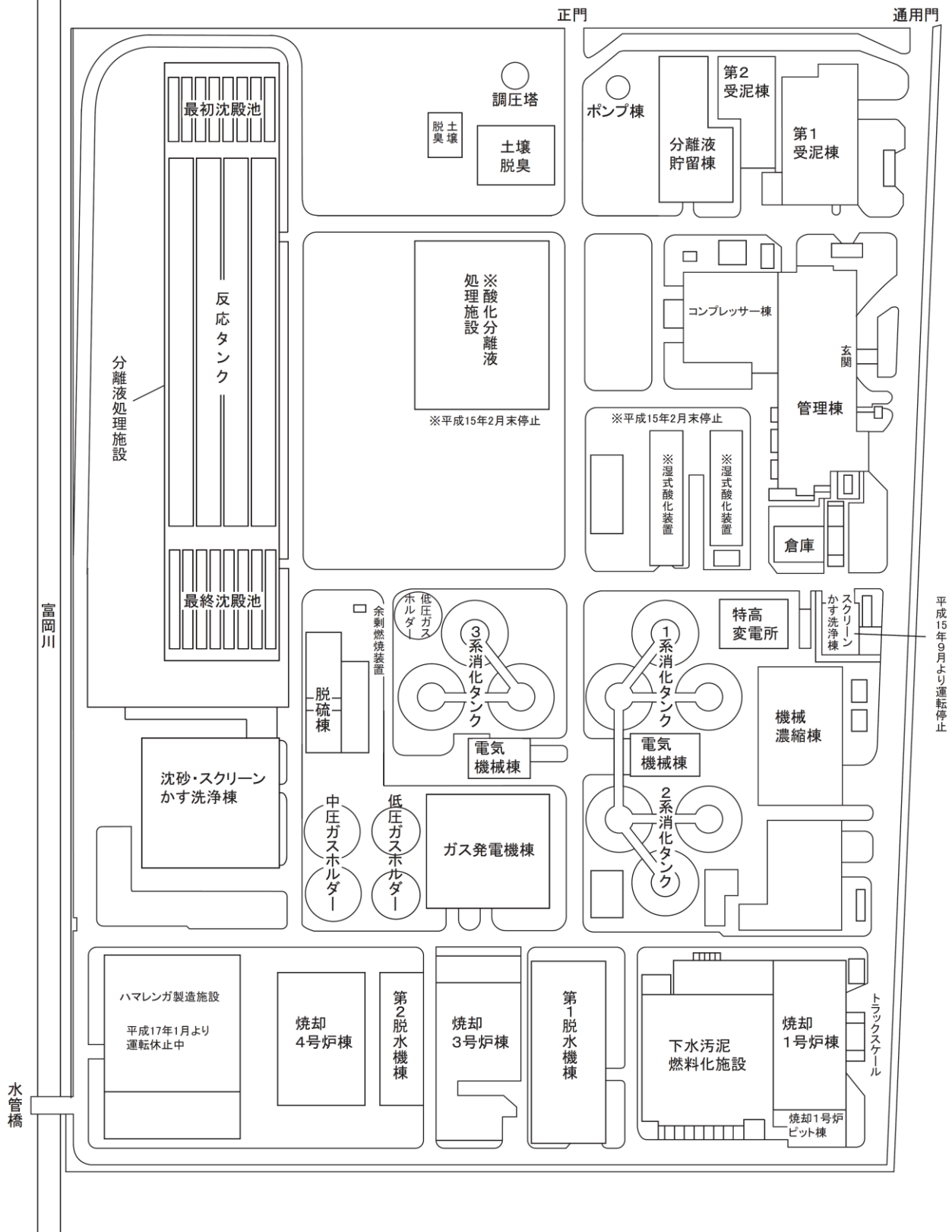
## 主要施設

(令和6年度末)

主要施設			総有効容量(m³)	寸法(m) 深:有効水深	施設数
受 泥 設 備	受泥槽		3,360	長 35 × 巾 6 × 深 4	4
			4,040	長 17.25 × 巾 19.55 × 深 14	1
	受泥水槽	濃縮・脱水	3,600	長 36.3 × 巾 7.3 × 深 6.8	2
	し渣分離装置		—	処理能力 300(m³/時)	3
汚 泥 設 備 濃 縮	遠心濃縮機		—	処理能力 100(m³/時)	6
	ベルト濃縮機		—	処理能力 300(m³/時)	2
嫌 気 性 消 化 設 備	消化タンク		57,600	卵形 (最大外径 22 高24)	9
	脱硫設備		吸収塔径 2.5m×16m	処理能力 600(Nm³/時)	4
			再生塔径 1.5m×19.5m		
	低压ガスホルダー		4,000	径 15 × 深 19.9	2
	(FIT用) 低压ガスホルダー		1,000	径 12 × 深 18.3	1
	中圧ガスホルダー		7,180	径 19	2
	(FIT用) 消化ガス発電機		—	出力 900(kW)	2
	(場内用) 消化ガス発電機		—	出力 900(kW)	1
脱 水 設 備	消化汚泥用 スクリープレス脱水機		—	処理能力 40(m³/時)	3
	スクリープレス脱水機専用 分離液SS回収装置		—	処理能力 41.5(m³/時)	2
	消化汚泥・余剰汚泥用 遠心脱水機		—	処理能力 30(m³/時)	3
	分離液処理施設 余剰汚泥用 遠心脱水機		—	処理能力 40(m³/時)	3
リ ン カ ス ク 洗 浄 設 備	沈砂洗浄装置		—	処理能力 2(m³/時)	2
	スクリーンかす洗浄装置		—	処理能力 2(m³/時)	2
焼 却 設 備	1号高速流動床炉		—	処理能力 200(t/日)	1
	3号流動床炉 *		—	処理能力 150(t/日)	1
	4号流動床炉		—	処理能力 200(t/日)	1
燃料化施設			—	処理能力 150(t-wet/日)	1
分離液貯留設備			3,584	—	1
分離液処理施設			—	処理能力 15,626(m³/日)	1

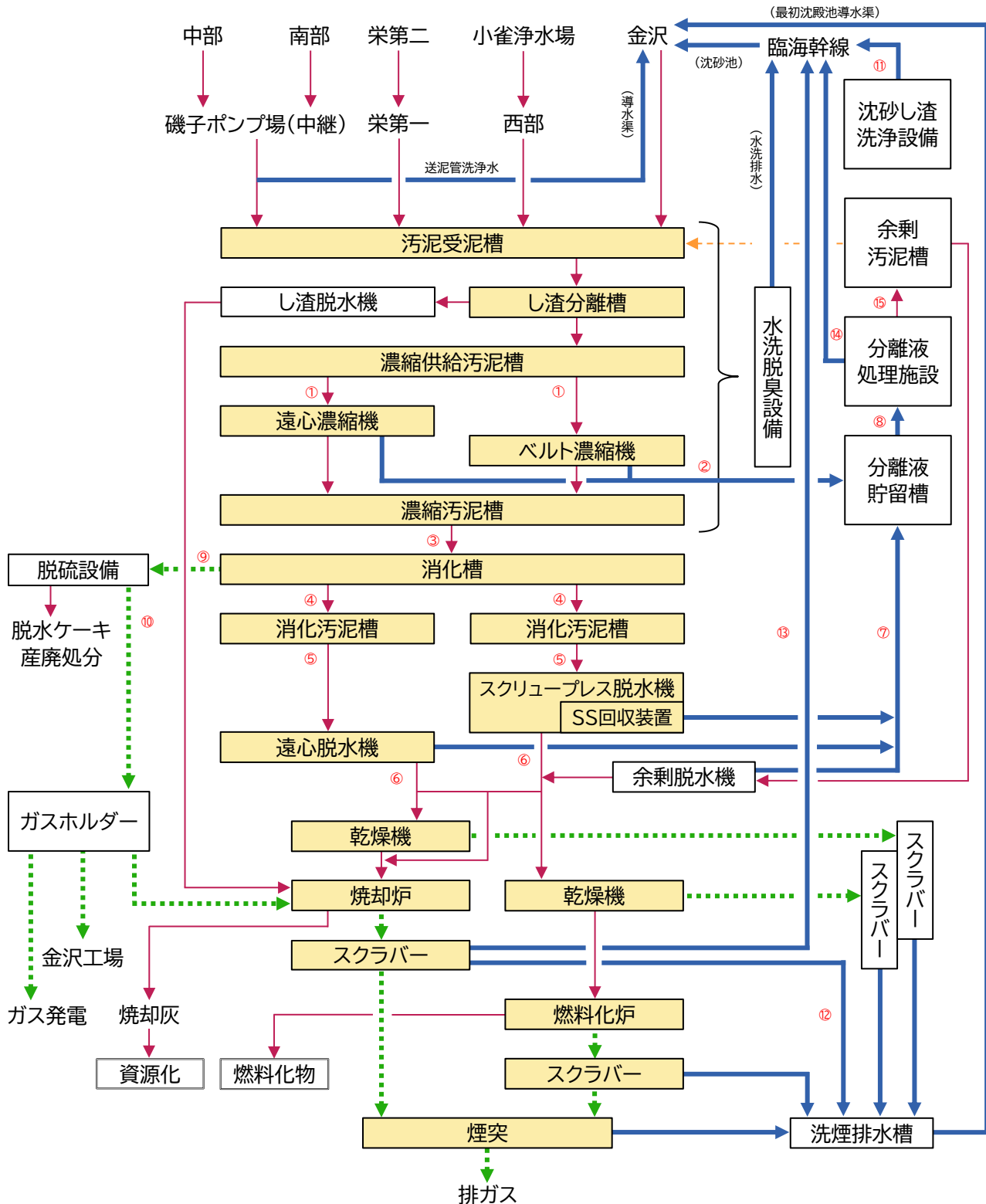
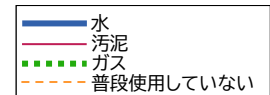
\* 3号流動床炉は平成28年3月から休炉中です。

## 南部汚泥資源化センター 平面図





## 南部汚泥資源化センター 処理フロー



## 試料採取点

- ① 濃縮機供給汚泥  
 ② 濃縮機分離液  
 ③ 消化槽投入汚泥  
 ④ 消化汚泥  
 ⑤ 脱水機供給汚泥

- ⑥ 汚泥ケーキ  
 ⑦ 脱水機分離液  
 ⑧ 分離液処理施設流入水  
 ⑨ 消化ガス(発生ガス)  
 ⑩ 消化ガス(脱硫ガス)

- ⑪ 沈砂し渣洗浄水  
 ⑫ 洗煙排水(1・3号炉、燃料化施設)  
 ⑬ 洗煙排水(4号炉)  
 ⑭ 分離液処理施設処理水  
 ⑮ 分離液余剰汚泥

## 処理実績

		送泥量(m <sup>3</sup> /日)								
		中部	南部	し尿浄化槽 <sup>*1</sup>	金沢	西部 <sup>*2</sup>	小雀	栄一	栄二	合計
R6. 4	最高	710	1,590	190	1,270	1,510	720	400	1,500	6,750
	最低	530	1,180	0	1,190	1,300	520	400	1,430	6,180
	平均	610	1,440	90	1,230	1,360	570	400	1,450	6,490
5	最高	630	1,740	380	1,310	1,510	720	400	1,520	6,710
	最低	580	480	0	1,220	1,190	400	360	1,380	5,360
	平均	610	1,380	90	1,260	1,280	490	400	1,450	6,370
6	最高	620	1,660	170	1,320	1,420	620	400	1,490	6,720
	最低	580	1,230	0	1,200	1,200	420	400	1,420	6,100
	平均	610	1,450	90	1,260	1,330	550	400	1,450	6,500
7	最高	640	1,710	170	1,300	1,420	620	400	1,510	6,820
	最低	590	1,210	0	1,190	1,200	420	400	1,390	6,280
	平均	610	1,440	90	1,230	1,400	620	400	1,450	6,540
8	最高	620	1,590	190	1,330	1,590	860	400	1,560	6,890
	最低	610	1,240	0	1,130	1,180	410	350	1,430	6,210
	平均	620	1,430	80	1,220	1,300	520	370	1,460	6,400
9	最高	640	1,550	160	1,300	1,530	740	350	1,490	6,690
	最低	590	1,330	0	1,190	1,270	490	350	1,410	6,240
	平均	620	1,450	90	1,250	1,330	540	350	1,460	6,450
10	最高	620	1,610	200	1,340	1,710	920	350	1,520	6,830
	最低	610	1,350	0	1,190	1,230	470	350	1,400	6,290
	平均	620	1,450	110	1,250	1,350	570	350	1,460	6,480
11	最高	640	1,650	160	1,400	1,700	930	350	1,560	6,960
	最低	590	1,300	0	880	1,250	550	350	1,370	5,960
	平均	620	1,440	100	1,230	1,450	670	350	1,470	6,550
12	最高	690	1,540	190	1,230	1,400	620	350	1,540	6,520
	最低	590	1,340	0	1,190	1,200	420	350	1,360	6,170
	平均	620	1,440	90	1,210	1,230	440	350	1,460	6,300
R7. 1	最高	640	1,580	190	1,280	1,220	420	350	1,520	6,480
	最低	590	1,270	0	1,180	1,180	400	350	1,400	6,080
	平均	620	1,430	80	1,220	1,210	420	350	1,460	6,280
2	最高	790	1,640	160	1,440	1,290	420	350	1,750	6,980
	最低	440	620	0	910	1,130	420	350	860	4,310
	平均	610	1,410	90	1,250	1,210	420	350	1,450	6,270
3	最高	890	1,620	170	1,500	1,230	420	350	1,510	6,790
	最低	190	1,250	0	1,130	1,200	420	350	1,390	6,160
	平均	640	1,450	100	1,310	1,210	420	350	1,450	6,430
年 間	最高	890	1,740	380	1,500	1,710	930	400	1,750	6,980
	最低	190	480	0	880	1,130	400	350	860	4,310
	平均	620	1,430	90	1,240	1,300	520	370	1,460	6,420
	総量	225,000	523,000	33,200	454,000	476,000	189,000	135,000	531,000	2,344,000

\*1 南部送泥量は磯子検認所(のし尿浄化槽汚泥)分を含みません。

\*2 西部送泥量は小雀浄水場(の浄水汚泥)分を含みます。

## 処理実績

		受泥量 *1 (m <sup>3</sup> /日)	受泥 固形物量 (t/日)	分離液 処理水量 (m <sup>3</sup> /日)	分離液 初沈汚泥量 (m <sup>3</sup> /日)	沈砂 搬入量 (t/日)	し渣 搬入量 (t/日)	沈砂し渣 洗浄水量 (m <sup>3</sup> /日)
R6. 4	最高	7,190	—	9,470	600	5.8	6.3	2,310
	最低	6,490	—	8,050	240	0	0	0
	平均	6,890	105	8,950	400	0.6	1.1	390
5	最高	6,950	—	9,720	420	11.7	4.9	2,520
	最低	5,600	—	7,060	220	0	0	0
	平均	6,630	100	8,710	250	1.9	1.1	1,020
6	最高	7,260	—	9,720	720	12.0	7.0	3,850
	最低	6,490	—	8,030	240	0	0	0
	平均	6,970	102	9,110	470	2.9	1.1	1,500
7	最高	7,300	—	9,620	490	15.0	5.0	4,060
	最低	6,620	—	8,390	230	0	0	0
	平均	6,930	94	9,140	390	5.5	0.9	1,520
8	最高	7,480	—	9,820	960	11.9	5.8	2,360
	最低	6,450	—	8,230	230	0	0	0
	平均	6,980	94	9,070	580	2.3	1.1	860
9	最高	7,280	—	10,150	600	6.8	3.8	1,950
	最低	6,840	—	8,380	600	0	0	0
	平均	7,050	92	9,190	600	2.1	0.8	570
10	最高	7,430	—	9,980	720	12.8	5.1	1,330
	最低	6,890	—	8,430	600	0	0	0
	平均	7,110	96	8,980	640	2.0	1.0	440
11	最高	7,660	—	10,300	800	12.5	5.0	1,410
	最低	6,290	—	4,290	340	0	0	0
	平均	7,200	100	9,150	640	2.1	1.0	390
12	最高	7,170	—	9,790	720	7.4	7.4	2,310
	最低	6,770	—	7,940	600	0	0	0
	平均	6,930	101	8,730	620	2.1	1.1	660
R7. 1	最高	7,320	—	9,450	890	7.1	10.1	2,510
	最低	6,720	—	7,820	600	0	0	0
	平均	7,010	106	8,660	730	1.4	1.2	770
2	最高	7,700	—	10,300	720	7.3	4.8	1,470
	最低	4,490	—	1,430	180	0	0	0
	平均	6,930	107	8,820	660	0.6	1.0	330
3	最高	7,510	—	9,770	720	31.4	6.6	1,620
	最低	6,770	—	7,530	600	0	0	0
	平均	7,100	116	8,990	670	3.5	1.1	400
年 間	最高	7,700	—	10,300	960	31.4	10.1	4,060
	最低	4,490	—	1,430	180	0	0	0
	平均	6,980	101	8,960	550	2.3	1.0	740
総量		2,547,000	36,865	3,270,000	202,000	826	383	270,000

\*1 受泥量には送泥前後の送泥汚泥と洗浄水の切り替え時に、送泥管洗浄水の一部が混入しています。

## 処理実績

		遠心濃縮機・ベルト濃縮機			消化槽											
		供給 汚泥量 (m <sup>3</sup> /日)	濃縮 汚泥量 (m <sup>3</sup> /日)	分離液 量 (m <sup>3</sup> /日)	投入汚泥量(m <sup>3</sup> /日)				消化汚泥量(m <sup>3</sup> /日)				消化ガス量(×10m <sup>3</sup> /日)			
					10系	20系	30系	合計	10系	20系	30系	合計	10系	20系	30系	合計
R6. 4	最高	7,740	2,140	6,970	930	550	860	2,300	930	530	820	2,240	1,940	1,200	1,820	4,930
	最低	6,060	1,500	5,190	700	440	690	1,830	690	410	640	1,760	1,600	1,020	1,560	4,190
	平均	7,070	1,820	6,190	820	500	780	2,110	820	490	740	2,050	1,720	1,100	1,670	4,490
5	最高	7,900	2,070	7,310	930	540	850	2,300	940	530	800	2,240	1,830	1,160	1,730	4,720
	最低	5,210	1,090	4,980	530	330	360	1,420	520	330	300	1,360	1,320	920	1,190	3,630
	平均	6,960	1,580	6,100	800	480	740	2,020	790	460	700	1,950	1,610	1,050	1,560	4,210
6	最高	8,450	2,070	7,390	940	550	880	2,370	930	540	830	2,300	1,710	1,050	1,590	4,320
	最低	6,560	1,210	5,700	620	360	590	1,610	620	350	540	1,530	1,380	880	1,310	3,580
	平均	7,420	1,580	6,580	790	450	710	1,950	790	440	670	1,890	1,540	970	1,470	3,980
7	最高	8,550	1,830	7,690	830	480	760	2,060	840	460	720	2,000	1,540	990	1,470	3,960
	最低	6,590	1,150	5,890	610	370	590	1,570	610	360	550	1,520	1,350	860	1,320	3,540
	平均	7,330	1,450	6,550	730	420	670	1,830	740	410	630	1,780	1,460	930	1,390	3,770
8	最高	8,290	1,960	7,640	810	460	740	2,000	820	440	710	1,940	1,480	920	1,410	3,790
	最低	6,720	1,230	5,720	590	330	570	1,500	580	310	520	1,420	1,220	780	1,210	3,210
	平均	7,350	1,490	6,630	690	390	630	1,720	700	380	590	1,670	1,330	840	1,270	3,450
9	最高	8,880	1,960	7,690	790	470	740	2,000	800	460	710	1,980	1,450	920	1,380	3,750
	最低	6,670	1,480	6,170	570	300	560	1,490	580	290	530	1,450	1,180	790	1,180	3,200
	平均	7,480	1,740	6,870	640	390	620	1,650	650	380	580	1,610	1,300	840	1,260	3,400
10	最高	8,140	2,060	7,690	780	430	690	1,870	790	420	640	1,840	1,480	930	1,410	3,790
	最低	6,660	1,330	6,140	550	300	520	1,390	560	290	480	1,350	1,240	720	1,200	3,220
	平均	7,420	1,670	6,880	660	350	590	1,610	670	350	560	1,580	1,360	800	1,280	3,440
11	最高	9,160	2,030	8,140	770	470	720	1,960	780	450	700	1,900	1,560	880	1,500	3,900
	最低	2,350	490	2,440	190	90	320	600	180	80	270	530	970	590	1,170	2,730
	平均	7,510	1,590	6,980	630	350	600	1,590	650	350	570	1,560	1,390	810	1,350	3,550
12	最高	7,930	2,060	7,310	810	450	690	1,950	820	440	660	1,930	1,660	1,010	1,550	4,210
	最低	6,140	1,290	5,780	550	310	520	1,380	560	300	490	1,350	1,410	870	1,390	3,670
	平均	7,120	1,690	6,500	700	390	630	1,720	700	380	590	1,680	1,550	930	1,480	3,960
R7. 1	最高	7,970	2,320	7,160	920	460	740	2,130	910	460	710	2,080	1,900	1,100	1,690	4,620
	最低	6,420	1,510	5,580	700	290	530	1,580	0	0	500	590	1,560	780	1,410	3,900
	平均	7,210	1,870	6,420	800	390	640	1,820	710	340	610	1,660	1,740	940	1,540	4,220
2	最高	8,210	2,350	7,500	980	470	750	2,190	970	830	720	2,350	1,940	1,160	1,700	4,790
	最低	1,010	290	1,270	50	20	270	350	0	0	230	320	1,130	650	1,260	3,040
	平均	7,050	1,940	6,270	820	390	640	1,850	740	460	610	1,810	1,760	980	1,540	4,290
3	最高	8,150	2,360	7,250	980	490	780	2,250	990	890	780	2,640	1,970	1,100	1,800	4,790
	最低	5,840	1,690	4,700	690	290	560	1,590	680	290	530	1,540	1,600	860	1,390	3,960
	平均	7,190	2,060	6,380	830	400	650	1,890	830	420	630	1,880	1,820	970	1,570	4,370
年 間	最高	9,160	2,360	8,140	980	550	880	2,370	990	890	830	2,640	1,970	1,200	1,820	4,930
	最低	1,010	290	1,270	50	20	270	350	0	0	230	320	970	590	1,170	2,730
	平均	7,260	1,710	6,530	740	410	660	1,810	730	400	620	1,760	1,550	930	1,450	3,930
総量		2,650,000	623,000	2,384,000	271,000	149,000	241,000	661,000	267,000	148,000	228,000	643,000	565,000	339,000	528,000	1,433,000

## 処理実績

		遠心脱水機				スクリープレス脱水機				焼却		
		供給汚泥量 (m <sup>3</sup> /日)	汚泥ケーキ量 (t/日)	ケーキ固形物量 (t/日)	分離液量 (m <sup>3</sup> /日)	供給汚泥量 (m <sup>3</sup> /日)	汚泥ケーキ量 (t/日)	ケーキ固形物量 (t/日)	分離液量 (m <sup>3</sup> /日)	焼却量 (t/日)	焼却灰 (t/日)	洗煙排水量 (m <sup>3</sup> /日)
R6. 4	最高	1,320	142	—	2,080	1,360	184	—	3,450	202	—	12,960
	最低	710	70	—	1,070	800	92	—	2,130	0	—	4,510
	平均	830	93	20	1,300	1,270	155	32	3,150	159	8.9	9,930
5	最高	1,250	153	—	1,980	1,360	173	—	3,340	202	—	13,240
	最低	660	73	—	1,060	810	106	—	2,580	0	—	6,540
	平均	770	93	19	1,200	1,140	141	29	3,030	162	9.7	10,420
6	最高	1,140	143	—	1,820	1,350	185	—	3,280	202	—	14,440
	最低	550	71	—	870	660	79	—	1,730	0	—	4,320
	平均	750	95	19	1,160	1,150	146	29	2,940	131	7.4	9,450
7	最高	940	130	—	1,480	1,350	194	—	3,350	402	—	13,520
	最低	460	64	—	760	750	100	—	2,460	0	—	4,650
	平均	710	94	19	1,110	1,090	146	31	2,970	218	14.0	9,850
8	最高	720	111	—	1,100	1,330	194	—	3,200	202	—	15,700
	最低	470	59	—	770	700	89	—	2,190	0	—	4,640
	平均	710	100	20	1,070	1,010	131	28	2,790	114	7.1	9,120
9	最高	720	111	—	1,160	1,350	177	—	3,130	202	—	10,710
	最低	250	34	—	500	660	76	—	2,230	0	—	3,930
	平均	650	93	20	1,020	990	129	30	2,630	124	8.9	8,710
10	最高	720	114	—	1,150	1,350	181	—	3,110	202	—	14,320
	最低	150	22	—	280	670	95	—	1,280	0	—	3,800
	平均	650	95	20	1,040	930	128	28	2,420	111	8.3	8,760
11	最高	720	113	—	1,160	1,350	187	—	4,540	402	—	15,700
	最低	180	24	—	330	440	56	—	1,320	0	—	3,650
	平均	650	91	19	1,010	980	126	28	3,050	176	11.8	9,940
12	最高	780	116	—	1,250	1,350	165	—	4,460	202	—	11,210
	最低	680	77	—	1,070	720	92	—	3,520	0	—	4,190
	平均	710	94	20	1,090	1,050	136	28	4,020	147	8.4	9,230
R7. 1	最高	1,310	165	—	2,040	1,350	168	—	4,480	202	—	13,670
	最低	0	0	—	40	290	32	—	2,590	0	—	2,870
	平均	810	104	21	1,290	910	110	23	3,770	137	7.0	8,780
2	最高	1,360	158	—	2,180	1,300	166	—	4,540	286	—	13,860
	最低	0	0	—	40	220	24	—	1,000	0	—	3,140
	平均	860	103	20	1,400	1,050	119	24	4,070	150	7.1	8,950
3	最高	1,300	186	—	2,120	1,350	170	—	4,660	208	—	10,070
	最低	570	72	—	1,030	870	98	—	3,820	0	—	3,010
	平均	770	97	19	1,260	1,160	137	27	4,350	147	7.3	8,240
年 間	最高	1,360	186	—	2,180	1,360	194	—	4,660	402	—	15,700
	最低	0	0	—	40	220	24	—	1,000	0	—	2,870
	平均	740	96	20	1,160	1,060	134	28	3,260	148	8.8	9,280
総量		269,000	35,000	7,300	424,000	387,000	48,900	10,220	1,190,000	54,000	3,212	3,388,000

## 管理状況

	消化タンク内温度			消化日数			固形物負荷量			揮散性固形物負荷量		
	(°C)			(日)			(kg/m <sup>3</sup> ・日)			(kg/m <sup>3</sup> ・日)		
	10系	20系	30系	10系	20系	30系	10系	20系	30系	10系	20系	30系
R6. 4	36.3	36.3	36.4	23	26	26	2.1	1.9	1.9	1.8	1.6	1.6
5	36.3	36.3	36.4	24	28	29	2.0	1.8	1.8	1.7	1.5	1.5
6	36.3	36.3	36.4	25	29	30	2.1	1.8	1.8	1.7	1.4	1.4
7	36.3	36.3	36.4	27	31	31	2.0	1.7	1.7	1.6	1.4	1.4
8	36.4	36.4	36.4	28	33	33	1.9	1.6	1.6	1.6	1.3	1.3
9	36.3	36.4	36.4	30	34	34	1.9	1.7	1.7	1.4	1.3	1.3
10	36.3	36.3	36.4	29	37	35	1.9	1.5	1.6	1.5	1.2	1.3
11	36.3	36.4	36.4	32	40	35	1.8	1.5	1.5	1.5	1.2	1.3
12	36.3	36.3	36.4	27	33	33	1.8	1.5	1.5	1.6	1.3	1.3
R7. 1	36.3	36.3	36.4	24	34	32	2.1	1.5	1.5	1.8	1.3	1.3
2	36.3	36.3	36.4	35	50	33	2.3	1.6	1.6	2.0	1.3	1.4
3	36.3	36.3	36.4	22	33	31	2.4	1.6	1.7	2.1	1.4	1.4
平均	36.3	36.3	36.4	27	34	32	2.0	1.6	1.7	1.7	1.4	1.4

	ガス発生倍率						遠心濃縮機・ベルト濃縮機		遠心脱水機	スクリーンプレス脱水機
	ガス発生量(m <sup>3</sup> ) 投入汚泥量(m <sup>3</sup> )			ガス発生量(m <sup>3</sup> ) 投入汚泥揮散性固形物(t)			薬品 添加率	SS 回収率	薬品 添加率	薬品 添加率
	10系	20系	30系	10系	20系	30系	(%)	(%)	(%)	(%)
R6. 4	21	22	23	500	530	540	0.37	95	0.84	1.3
5	20	22	23	470	530	530	0.44	94	0.76	1.3
6	20	22	22	480	530	540	0.37	91	0.74	1.3
7	20	23	22	460	520	520	0.42	91	0.78	1.3
8	20	22	22	450	500	500	0.40	90	0.84	1.4
9	21	22	22	470	500	510	0.36	93	0.78	1.4
10	20	23	23	460	510	530	0.21	92	0.82	1.3
11	22	25	25	500	530	560	0.21	89	0.78	1.3
12	22	24	25	520	580	600	0.23	91	0.80	1.3
R7. 1	22	25	26	510	580	600	0.19	93	0.85	1.4
2	28	34	26	480	580	590	0.19	93	1.2	1.5
3	21	25	26	470	550	570	0.18	94	1.2	1.5
平均	21	24	24	480	540	550	0.30	92	0.86	1.4

# 日常試験

	遠心濃縮機・ベルト濃縮機					脱硫塔循環液							
	供給汚泥			分離液		10系		20系		30系		40系	
	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	pH	アルカリ 度 (mg/L)	pH	アルカリ 度 (mg/L)	pH	アルカリ 度 (mg/L)	pH	アルカリ 度 (mg/L)
R6. 4	5.9	1.5	83	6.0	1,200	7.8	44,000	7.8	44,000	7.8	44,000	7.9	44,000
5	5.5	1.5	83	5.6	1,300	7.8	43,000	7.8	44,000	7.8	44,000	7.9	43,000
6	5.5	1.4	79	5.6	1,200	7.9	43,000	7.9	43,000	7.9	44,000	7.9	42,000
7	5.3	1.4	80	5.3	1,100	7.9	43,000	7.9	43,000	7.9	44,000	8.0	41,000
8	5.1	1.3	79	5.2	1,400	8.0	42,000	8.0	43,000	8.0	43,000	8.0	40,000
9	5.2	1.3	74	5.2	890	7.9	41,000	7.9	42,000	7.9	42,000	7.9	39,000
10	5.3	1.3	77	5.4	1,500	7.8	41,000	7.8	42,000	7.8	42,000	7.9	38,000
11	5.5	1.4	80	5.7	1,400	7.8	40,000	7.7	39,000	7.8	40,000	7.8	38,000
12	5.8	1.4	83	6.0	1,500	7.7	38,000	7.7	39,000	7.7	39,000	7.7	39,000
R7. 1	5.9	1.5	83	6.1	1,600	7.6	35,000	7.6	36,000	7.6	35,000	7.7	38,000
2	6.0	1.5	83	6.1	2,000	7.6	38,000	7.6	38,000	7.6	38,000	7.7	42,000
3	5.9	1.6	83	6.0	1,700	7.7	43,000	7.8	44,000	7.7	43,000	7.8	46,000
平均	5.6	1.4	81	5.7	1,400	7.8	41,000	7.8	41,000	7.8	42,000	7.8	41,000

	消化槽投入汚泥			消化汚泥									消化ガス 硫化水素	
				10系			20系			30系				
	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	発生 ガス (ppm)	脱硫 ガス (ppm)
R6. 4	5.7	5.1	84	7.1	2.4	68	7.1	2.4	68	7.2	2.4	67	430	0
5	5.4	5.1	85	7.1	2.5	67	7.1	2.4	67	7.2	2.4	67	480	0
6	5.4	5.2	80	7.1	2.6	67	7.2	2.5	66	7.2	2.6	66	480	0
7	5.2	5.3	83	7.1	2.7	65	7.1	2.7	64	7.1	2.8	64	570	0
8	5.1	5.2	82	7.1	2.8	68	7.2	2.8	67	7.2	2.8	67	1,200	0
9	5.1	5.8	76	7.1	3.0	63	7.1	3.0	63	7.2	3.0	63	520	0
10	5.2	5.5	80	7.1	3.1	62	7.1	3.0	61	7.2	3.1	61	840	0
11	5.4	5.2	83	7.1	2.9	64	7.1	2.8	63	7.1	2.9	63	700	0
12	5.7	4.9	86	7.1	2.7	67	7.1	2.7	66	7.2	2.7	66	920	0
R7. 1	5.9	4.8	87	7.1	2.4	71	7.1	2.4	70	7.1	2.5	70	1,800	0
2	5.8	4.8	87	7.0	2.3	71	7.0	2.3	70	7.1	2.4	70	1,000	0
3	5.8	5.1	86	7.1	2.4	72	7.1	2.4	70	7.1	2.4	70	620	0
平均	5.5	5.2	83	7.1	2.7	67	7.1	2.6	66	7.1	2.7	66	770	0

	スクリープレス脱水機						遠心脱水機							
	供給汚泥			汚泥ケーキ		分離液		供給汚泥			汚泥ケーキ		分離液	
	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	浮遊 物質 (mg/L)	pH	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	蒸発 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	pH	浮遊 物質 (mg/L)
R6. 4	7.3	2.5	66	19	70	7.8	47	7.2	2.4	68	20	70	7.7	120
5	7.4	2.5	67	19	69	7.8	47	7.2	2.5	67	19	70	7.6	57
6	7.3	2.6	66	19	68	7.8	34	7.2	2.6	66	19	68	7.6	85
7	7.3	2.8	64	19	66	7.8	40	7.2	2.7	65	19	67	7.7	79
8	7.4	2.8	67	20	68	7.8	54	7.2	2.9	67	18	69	7.6	70
9	7.4	3.0	63	20	64	7.8	37	7.2	3.0	63	20	65	7.6	50
10	7.4	3.0	62	20	63	7.8	40	7.2	3.1	62	19	64	7.6	110
11	7.4	2.8	63	20	65	7.8	34	7.2	2.9	63	20	66	7.7	76
12	7.5	2.7	66	19	68	7.8	30	7.2	2.7	65	18	69	7.6	44
R7. 1	7.5	2.4	69	18	72	7.8	33	7.2	2.6	68	18	73	7.8	86
2	7.5	2.3	68	19	73	7.8	35	7.2	2.4	68	18	74	7.7	98
3	7.4	2.4	70	18	73	7.7	46	7.2	2.4	69	18	73	7.7	94
平均	7.4	2.7	66	19	68	7.8	40	7.2	2.7	66	19	69	7.7	80

## 精密試験

			pH	蒸留 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	揮発性 有機酸 (mg/L)	全窒 素 (mg/L) <sup>1</sup>	アモニア 性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L) <sup>1</sup>	りん酸 イオン態 りん (mg/L)
遠心濃縮機・濃縮機	供給汚泥	夏	5.0	1.2	77	9,400	—	—	1,500	570	60	200	66
		冬	5.8	1.4	82	12,000	—	—	920	750	110	230	66
		平均	5.4	1.3	79	10,000	—	—	1,200	660	82	220	66
	分離液	夏	5.1	0.31	—	1,100	560	1,900	—	190	58	93	67
		冬	6.1	0.39	—	1,600	1,200	3,100	—	320	91	110	62
		平均	5.6	0.35	—	1,400	880	2,500	—	250	74	100	65
消化槽	投入汚泥	夏	5.0	5.0	81	46,000	—	—	—	2,600	85	570	67
		冬	5.7	5.2	87	48,000	—	—	—	2,700	130	600	66
		平均	5.4	5.1	84	47,000	—	—	—	2,700	110	590	67
	消化汚泥	夏	7.2	2.6	67	22,000	—	—	21	2,700	1,300	680	130
		冬	7.2	2.4	70	20,000	—	—	27	2,100	1,200	570	110
		平均	7.2	2.5	68	21,000	—	—	24	2,400	1,300	620	120
スクリーププレス脱水機	供給汚泥	夏	7.5	2.8	67	—	—	—	—	—	—	—	—
		冬	7.6	2.3	69	—	—	—	—	—	—	—	—
		平均	7.6	2.6	68	—	—	—	—	—	—	—	—
	汚泥ケーキ	夏	—	20	69	—	—	—	—	13,000	—	1,400	—
		冬	—	17	73	—	—	—	—	10,000	—	3,500	—
		平均	—	19	71	—	—	—	—	12,000	—	2,400	—
遠心脱水機	供給汚泥	夏	7.3	2.9	67	—	—	—	—	—	—	—	—
		冬	7.3	2.4	70	—	—	—	—	—	—	—	—
		平均	7.3	2.7	69	—	—	—	—	—	—	—	—
	汚泥ケーキ	夏	—	20	71	—	—	—	—	11,000	—	1,100	—
		冬	—	18	73	—	—	—	—	12,000	—	3,600	—
		平均	—	19	72	—	—	—	—	12,000	—	2,400	—
洗排煙水	分離液	夏	7.7	0.12	—	46	110	47	—	720	610	91	70
		冬	8.0	0.12	—	18	92	56	—	490	490	48	48
		平均	7.9	0.12	—	32	99	51	—	600	550	69	59
浄化槽	供給汚泥	夏	7.3	2.9	67	—	—	—	—	—	—	—	—
		冬	7.3	2.4	70	—	—	—	—	—	—	—	—
		平均	7.3	2.7	69	—	—	—	—	—	—	—	—
	汚泥ケーキ	夏	—	20	71	—	—	—	—	11,000	—	1,100	—
		冬	—	18	73	—	—	—	—	12,000	—	3,600	—
		平均	—	19	72	—	—	—	—	12,000	—	2,400	—
沈砂し浄水	供給汚泥	夏	7.7	0.13	—	82	94	20	—	830	790	210	89
		冬	7.9	0.14	—	130	100	17	—	760	740	160	76
		平均	7.8	0.13	—	110	100	18	—	800	770	180	82
	分離液	夏	7.6	—	—	22	20	—	—	41	—	2.1	—
		冬	7.5	—	—	4	17	—	—	47	—	1.1	—
		平均	7.6	—	—	13	18	—	—	44	—	1.6	—
沈砂し浄水	供給汚泥	春	6.5	1.6	75	15,000	4,300	4,400	—	—	—	—	—
		夏	6.1	1.2	70	8,500	2,800	10,000	—	—	—	—	—
		秋	7.2	0.41	49	1,000	1,000	1,700	—	—	—	—	—
	汚泥	冬	7.2	0.67	61	3,600	1,500	1,900	—	—	—	—	—
		平均	6.8	0.97	64	7,000	2,400	4,500	—	—	—	—	—
		平均	6.8	0.97	64	7,000	2,400	4,500	—	—	—	—	—
沈砂し浄水	供給汚泥	夏	6.8	0.14	29	330	120	200	—	20	—	4.8	1.4
		冬	7.0	0.14	30	380	140	200	—	14	—	4.9	1.2
		平均	6.9	0.14	30	360	130	200	—	17	—	4.8	1.3
	分離液	夏	7.3	0.17	—	130	190	650	180	250	220	68	60
		冬	7.5	0.20	—	650	530	1,200	470	300	220	76	59
		平均	7.4	0.19	—	390	360	920	320	280	220	72	60

\*1 汚泥ケーキの全窒素、全りんの単位は、mg/kg(湿)です。

			メタン	炭酸 ガス	その 他
			(%)	(%)	(%)
消化汚泥	10	夏	58.8	41.2	0
		冬	56.5	43.5	0
		平均	57.6	42.4	0
	20	夏	59.8	40.2	0
		冬	55.2	40.6	4.2
		平均	57.5	40.4	2.1
	30	夏	60.1	39.9	0
		冬	55.6	41.6	2.8
		平均	57.8	40.8	1.4
	平均	夏	59.6	40.4	0
		冬	55.8	41.9	2.3
		平均	57.7	41.2	1.2

試験年月日

夏：令和6年8月27日～28日

冬：令和7年1月28日～29日

※し尿浄化槽汚泥 試験年月日

春：令和6年5月8日

夏：令和6年8月7日

秋：令和6年11月6日

冬：令和7年2月5日





## 主要施設

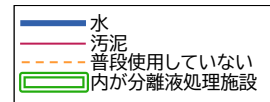
(令和6年度末)

主要施設		総有効 容量 ( $\text{m}^3$ )	寸法(m) 長 巾[径] 深			水路数	施設数	滞留時間	水面積 負荷 ( $\text{m}^2/\text{m}^2 \cdot \text{日}$ )
最初沈殿池 分配槽		31	7.55 1.45	2.8 2.8	0.75 3.75		1	3 分	
最初沈殿池	二階層式	5,872	17.8	4.8	8.85		8	8.6 時間	11.2
反応タンク分配槽		22.7					1	2 分	
反応タンク	全体	40,642	108.7	9.8	10.09	1	4	62.4 時間	
	嫌気槽	3,654	9.75	9.8	10.09			5.7 時間	
	第一無酸素槽	7,840	20.95	9.8	10.09			12 時間	
	第一好気槽	17,220	46.1	9.8	10.09			26.4 時間	
	第二無酸素槽	10,340	27.7	9.8	10.09			15.9 時間	
	第二好気槽	1,588	4.2	9.8	10.09			2.4 時間	
最終沈殿池		10,096	30.5	4.8	8.9		8	15.5 時間	9.0
分離液汚泥受槽		424					2		
分離液遠心脱水機		—	処理能力 40 ( $\text{m}^3/\text{時}$ )				3		
PAC投入設備	タンク	5.0					2		
		0.5					4		
	ポンプ		能力 0.8( $\text{m}^3/\text{日} \cdot \text{基}$ )				4		

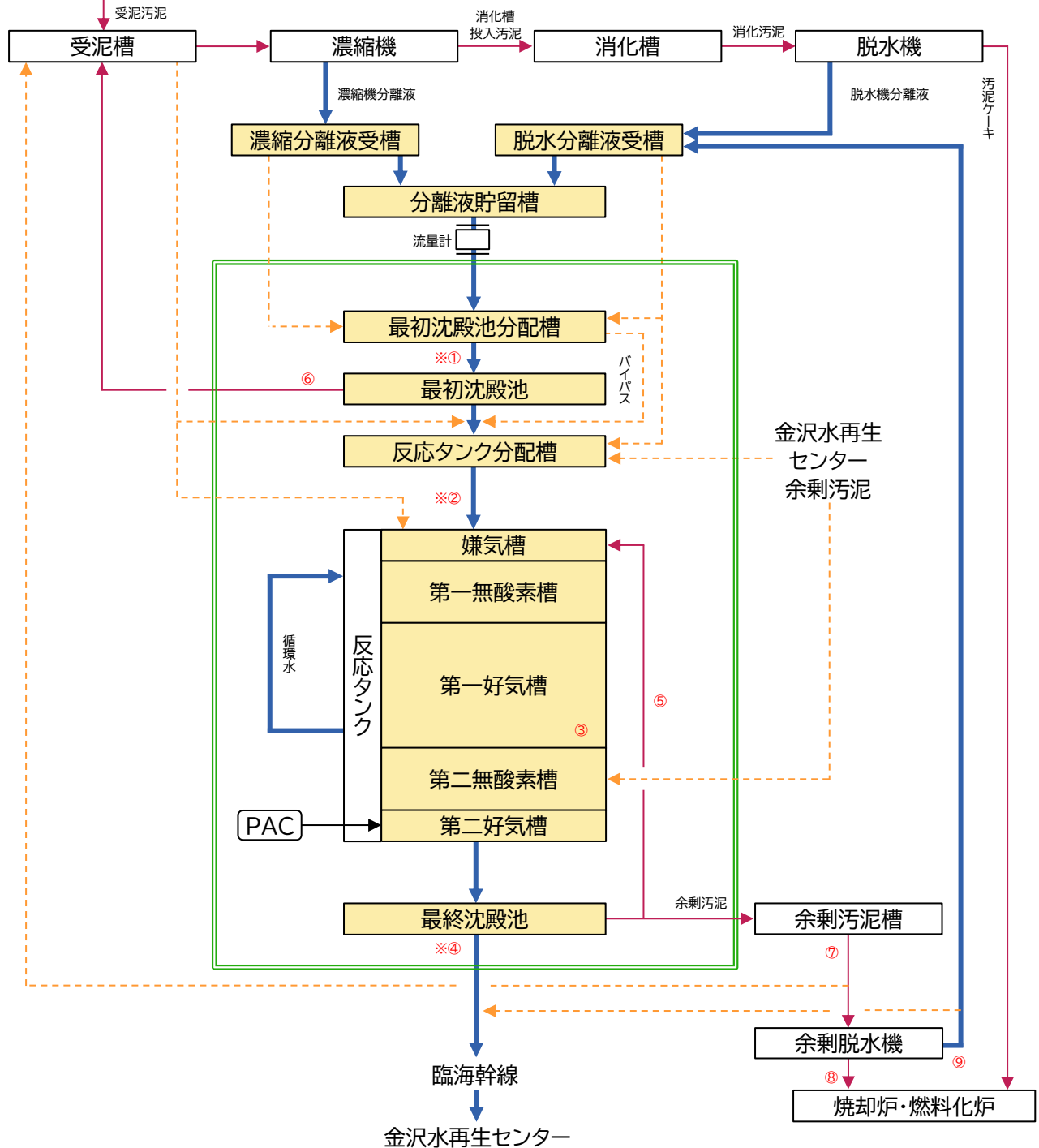
本施設では、平成22年7月から南部汚泥資源化センターで発生する汚泥分離液(濃縮分離液及び脱水分離液)を修正Bardenpho法により、処理しています。

- \* 滞留時間、水面積負荷は、投入水量を設計水量の15,626 $\text{m}^3/\text{日}$ として計算しています。
- \* 余剰汚泥は全量分離液汚泥脱水設備にて処理しています。
- \* 平常時は有機源供給として濃縮供給汚泥を嫌気槽へ投入しています。

# 南部汚泥資源化センター 分離液処理施設 処理フロー(修正Bardenpho法)



中部、南部、金沢、西部、  
栄第一、栄第二水再生センター  
小雀浄水場



試料採取点

- ① 最初沈殿池流入水
- ② 反応タンク流入水
- ③ 反応タンク混合水

- ④ 最終沈殿池流出水
- ⑤ 返送汚泥
- ⑥ 最初沈殿池汚泥

- ⑦ 余剰脱水機供給汚泥
- ⑧ 余剰脱水機汚泥ケーキ
- ⑨ 余剰脱水機分離液

機器設置場所

※ 自動採水器

## 分離液処理実績

		流入 水量	反応 タンク 流入量	処理 水量	循環 水量	返送 汚泥量	余剰汚泥量(m³/日)				余剰汚泥 固形物量	最初沈殿池 汚泥量	最初沈殿池 汚泥 固形物量	空気量	余剰脱水機 汚泥 ケーキ量	余剰脱水機 汚泥ケーキ 固形物量	余剰脱水機 分離液量
		(m³/日)	(m³/日)	(m³/日)	(m³/日)	(m³/日)	余剰 脱水機 供給量	遠心 脱水機 供給量	受泥槽 移送量	合計	(t/日)	(m³/日)	(t/日)	(m³/日)	(t/日)	(t/日)	(m³/日)
R6. 4	最高	11,240	10,760	9,470	28,390	5,290	1,390	0	0	1,430	—	600	—	563,000	71	—	1,330
	最低	9,600	9,140	8,050	20,860	4,570	830	0	0	840	—	240	—	422,000	58	—	1,220
	平均	10,580	10,180	8,950	24,720	5,070	1,300	0	0	1,330	11.2	400	5.4	491,000	64	10.9	1,250
5	最高	11,160	10,920	9,720	23,590	5,350	1,290	0	0	1,320	—	420	—	423,000	53	—	1,250
	最低	8,520	8,280	7,060	17,880	4,350	990	0	0	1,000	—	220	—	398,000	32	—	1,150
	平均	10,160	9,910	8,710	21,390	4,960	1,220	0	0	1,250	7.7	250	3.0	421,000	42	7.6	1,190
6	最高	11,530	10,930	9,720	23,600	5,360	1,320	0	0	1,370	—	720	—	423,000	45	—	1,270
	最低	9,460	9,020	8,030	12,200	4,630	620	0	0	620	—	240	—	421,000	42	—	1,150
	平均	10,780	10,310	9,110	18,610	5,040	1,190	0	0	1,220	8.0	470	4.8	422,000	43	7.9	1,190
7	最高	11,420	10,950	9,620	23,670	5,350	1,320	0	0	1,360	—	490	—	423,000	48	—	1,280
	最低	10,020	9,540	8,390	10,650	4,630	780	0	0	780	—	230	—	416,000	30	—	850
	平均	10,820	10,430	9,140	18,820	5,020	1,270	0	0	1,300	7.0	390	6.1	422,000	41	6.8	1,190
8	最高	11,540	10,920	9,820	17,310	5,320	1,320	0	0	1,350	—	960	—	423,000	48	—	1,190
	最低	10,150	9,580	8,230	7,790	4,910	960	0	0	970	—	230	—	421,000	37	—	1,030
	平均	10,860	10,280	9,070	11,910	5,140	1,180	0	0	1,200	7.4	580	9.6	422,000	43	7.2	1,100
9	最高	11,580	10,980	10,150	19,410	5,430	1,080	0	0	1,130	—	600	—	482,000	43	—	1,040
	最低	10,020	9,430	8,380	11,270	4,610	810	0	0	830	—	600	—	421,000	35	—	900
	平均	10,820	10,220	9,190	16,630	5,020	1,040	0	0	1,060	6.7	600	9.6	426,000	38	6.6	1,000
10	最高	11,400	10,800	9,980	21,090	5,920	1,080	0	0	1,120	—	720	—	506,000	55	—	1,030
	最低	9,760	9,160	8,430	16,370	4,730	0	0	0	0	—	600	—	422,000	33	—	780
	平均	10,520	9,880	8,980	17,820	5,060	940	0	0	960	8.3	640	7.8	461,000	44	8.2	950
11	最高	12,240	11,520	10,300	21,840	5,760	1,320	0	0	1,380	—	800	—	509,000	63	—	1,250
	最低	5,040	4,700	4,290	6,520	2,160	400	0	0	420	—	340	—	463,000	38	—	1,020
	平均	10,870	10,230	9,150	17,640	5,110	1,100	0	0	1,120	9.4	640	6.6	492,000	51	9.3	1,090
12	最高	11,610	11,010	9,790	21,050	5,510	1,320	0	0	1,360	—	720	—	536,000	57	—	1,260
	最低	9,900	9,240	7,940	18,380	4,620	1,100	0	0	1,070	—	600	—	476,000	45	—	1,050
	平均	10,600	9,980	8,730	19,420	4,990	1,300	0	0	1,330	10.2	620	7.1	504,000	52	10.1	1,210
R7. 1	最高	11,390	10,770	9,450	21,140	5,550	1,320	0	0	1,370	—	890	—	535,000	67	—	1,260
	最低	9,790	9,110	7,820	18,180	4,690	1,320	0	0	1,350	—	600	—	468,000	57	—	1,250
	平均	10,680	9,940	8,660	19,850	5,120	1,320	0	0	1,350	11.4	730	9.6	520,000	61	11.2	1,260
2	最高	12,240	11,640	10,300	28,170	6,060	1,360	0	0	1,370	—	720	—	563,000	67	—	1,260
	最低	1,830	1,660	1,430	5,330	950	280	0	0	250	—	180	—	176,000	55	—	1,210
	平均	10,710	10,050	8,820	21,750	5,200	1,270	0	0	1,300	11.1	660	8.6	506,000	60	10.8	1,250
3	最高	12,220	11,160	9,770	27,290	6,020	1,390	0	0	1,440	—	720	—	566,000	75	—	1,320
	最低	10,220	8,800	7,530	22,310	4,600	1,280	0	0	1,300	—	600	—	506,000	64	—	1,260
	平均	11,500	10,320	8,990	25,750	5,480	1,370	0	0	1,400	12.8	670	9.4	530,000	70	12.3	1,290
年 間	最高	12,240	11,640	10,300	28,390	6,060	1,390	0	0	1,440	—	960	—	566,000	75	—	1,330
	最低	1,830	1,660	1,430	5,330	950	0	0	0	0	—	180	—	176,000	30	—	780
	平均	10,740	10,140	8,960	19,510	5,100	1,210	0	0	1,240	9.2	550	7.3	468,000	50	9.0	1,160
総量		3,920,000	3,702,000	3,270,000	7,121,000	1,862,000	441,000	0	0	451,000	3,343	202,000	2,646	170,824,000	18,250	3,281	423,400

## 分離液処理管理状況

			R6. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7. 1	2	3	年間
最初沈殿池	使用池数	平均	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	滞留時間(時間) <sup>*1</sup>	最高	10	12	13	14	14	14	14	27	14	14	72	14	72
		最低	6.1	9.2	9.2	12	12	12	12	11	12	12	11	12	6.1
		平均	8.1	10	11	13	13	13	13	13	13	13	14	12	12
水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)		最高	20	14	13	10	9.9	10	9.9	11	10	10	11	11	20
		最低	12	10	9.1	8.8	8.7	8.7	8.3	4.4	8.8	8.6	1.6	8.7	1.6
		平均	16	12	12	9.5	9.3	9.3	9.2	9.5	9.5	9.4	9.5	9.8	10
反応タンク	使用池数	平均	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
	水温(°C)	平均	27.3	28.8	30.1	31.8	33.7	33.0	31.7	29.8	27.8	26.6	26.0	26.4	29.4
	pH	平均	6.3	6.5	7.0	7.0	7.1	6.9	6.5	6.5	6.2	6.4	6.1	6.2	6.6
	DO(mg/L)	平均	2.3	3.6	3.7	3.7	3.7	3.6	1.9	1.1	1.2	1.1	1.2	1.2	2.4
	MLSS(mg/L)	最高	3,800	2,900	3,100	2,600	3,100	3,100	3,800	4,300	3,800	4,100	4,100	4,100	4,300
		最低	2,900	2,500	2,400	2,300	2,700	2,800	2,800	3,900	3,600	3,700	3,800	3,800	2,300
		平均	3,400	2,700	2,900	2,500	2,800	2,900	3,200	4,000	3,700	3,900	3,900	3,900	3,300
	沈殿率(%)	最高	92	83	72	51	30	31	68	82	82	92	91	93	93
		最低	85	77	53	28	28	24	38	72	68	88	81	87	24
		平均	90	80	66	42	29	28	53	77	75	90	85	90	67
	SVI(mL/g)	最高	300	320	240	190	110	100	200	210	220	240	230	240	320
		最低	250	270	220	110	93	85	120	170	180	220	220	220	85
		平均	270	290	230	160	100	95	170	190	200	230	220	230	200
	BOD負荷(kg/m <sup>3</sup> ・日)	最高	0.19	0.22	0.28	0.30	0.31	0.24	0.18	0.27	0.19	0.26	0.30	0.28	0.31
		最低	0.085	0.12	0.16	0.12	0.22	0.21	0.15	0.14	0.14	0.17	0.17	0.22	0.085
		平均	0.12	0.18	0.21	0.21	0.26	0.22	0.17	0.19	0.17	0.21	0.21	0.24	0.20
	BOD負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.055	0.088	0.091	0.11	0.11	0.085	0.060	0.067	0.051	0.071	0.073	0.068	0.11
		最低	0.023	0.043	0.059	0.047	0.081	0.068	0.046	0.036	0.040	0.041	0.043	0.056	0.023
		平均	0.035	0.068	0.072	0.084	0.092	0.075	0.053	0.048	0.045	0.053	0.055	0.061	0.063
	TN負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.032	0.034	0.034	0.039	0.032	0.032	0.027	0.017	0.019	0.018	0.021	0.022	0.039
		最低	0.017	0.026	0.030	0.030	0.025	0.024	0.015	0.014	0.016	0.015	0.013	0.016	0.013
		平均	0.023	0.030	0.032	0.035	0.029	0.028	0.022	0.016	0.018	0.017	0.018	0.018	0.024
	TP負荷(kg/MLSSkg・日)	最高	0.0066	0.0075	0.0071	0.0092	0.0093	0.0078	0.0075	0.0043	0.0045	0.0045	0.0050	0.0051	0.0093
		最低	0.0034	0.0053	0.0063	0.0058	0.0066	0.0053	0.0041	0.0033	0.0043	0.0041	0.0033	0.0041	0.0033
		平均	0.0046	0.0062	0.0067	0.0081	0.0080	0.0070	0.0055	0.0039	0.0044	0.0042	0.0042	0.0044	0.0056
	汚泥日令(日)	最高	180	120	67	120	56	91	89	76	73	93	66	54	180
		最低	93	34	25	14	19	54	36	28	40	16	34	39	14
		平均	140	83	55	62	45	69	60	54	58	51	54	46	65
	SRT(日)	最高	13	12	14	13	14	15	32	15	17	14	15	12	32
		最低	8.7	7.0	8.2	7.0	8.9	7.8	11	11	12	11	10	10	7.0
		平均	10	9.6	10	10	12	11	19	13	14	12	12	11	12
	A-SRT(日)	最高	6.0	7.5	8.4	8.3	8.7	9.0	15	7.1	8.1	6.4	7.1	5.4	15
		最低	5.1	4.3	5.0	4.3	5.5	4.8	6.0	5.0	5.3	4.9	4.6	4.6	4.3
		平均	5.5	5.9	6.2	6.3	7.2	6.6	9.4	6.2	6.5	5.7	5.6	5.0	6.4
	汚泥返送率(%)	最高	50	53	51	50	51	51	65	50	50	54	57	54	65
		最低	49	49	47	47	49	46	50	46	50	50	51	52	46
		平均	50	50	49	48	50	49	51	50	50	51	52	53	50
	循環率(%)	最高	280	220	220	220	180	180	200	290	200	210	320	250	320
		最低	200	210	110	98	81	120	160	66	180	190	190	240	66
		平均	240	220	180	180	120	160	180	180	190	200	220	250	190
	余剰汚泥発生率(%)	最高	15	15	13	14	14	12	12	14	15	15	16	16	16
		最低	8.6	9.4	6.9	8.0	9.4	7.6	0	7.8	10	13	12	13	0
		平均	13	13	12	12	12	10	9.7	11	13	14	13	14	12
	空気倍率 <sup>*2</sup>	最高	61	51	47	44	44	51	53	99	58	57	110	59	110
		最低	39	39	39	39	39	38	39	43	45	48	45	48	38
		平均	48	43	41	41	41	42	47	49	51	52	52	51	46
	滞留時間(時間) <sup>*3</sup>	最高	110	88	81	77	76	78	110	210	110	110	590	110	590
		最低	68	67	67	67	67	67	68	85	89	91	84	87	67
		平均	83	74	71	70	71	72	93	98	98	98	110	95	86
	(平均)		56	49	48	47	47	48	62	65	65	65	73	62	57
	返送汚泥pH	平均	6.4	6.5	6.7	6.8	7.0	6.7	6.3	6.6	6.4	6.6	6.5	6.4	6.6
	返送汚泥SS(mg/L)	平均	8,600	7,000	7,700	6,200	6,300	7,900	8,400	11,000	8,600	9,700	9,800	10,000	8,400
	返送汚泥VSS(%)	平均	68	66	68	66	63	64	66	69	69	70	70	68	67
最終沈殿池	使用池数	平均	4	4	4	4	3	3	4	4	4	4	4	4	4
	滞留時間(時間) <sup>*4</sup>	最高	25	29	26	25	19	25	26	50	25	26	140	25	140
		最低	22	22	22	17	17	17	22	21	21	22	20	21	17
		平均	23	24	23	21	18	20	24	24	23	23	27	22	23
水面積負荷(m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) <sup>*4</sup>		最高	5.5	5.6	5.6	7.4	7.6	7.8	5.8	6.0	5.7	5.5	6.0	5.7	7.8
		最低	4.7	4.1	4.6	4.9	6.4	4.9	4.9	2.5	4.6	4.5	0.83	4.4	0.83
		平均	5.2	5.0	5.3	5.8	7.0	6.5	5.2	5.3	5.1	5.0	5.1	5.2	5.5

\*1 余剰汚泥を含みません。

\*3 返送汚泥量を含みません。ただし、平均値欄の( )内は、返送汚泥量を含みます。

\*2 空気量(m<sup>3</sup>/日)

\*4 返送汚泥量を含みません。

二次処理水量(m<sup>3</sup>/日)

## 分離液処理日常試験

試料		水温 (°C)	pH	透視度 (度)	浮遊物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L)	アモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸性 窒素 (mg/L)	硝酸性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸態 りん (mg/L)
最初沈殿池流入水	R6. 4	—	7.5	—	490	310	820	290	230	—	—	61	48
	5	—	7.3	—	560	340	1,000	280	210	—	—	59	50
	6	—	7.4	—	700	400	1,000	290	200	—	—	63	48
	7	—	7.3	—	760	380	1,000	290	210	—	—	68	51
	8	—	7.1	—	950	420	1,100	270	210	—	—	78	61
	9	—	7.2	—	690	320	850	240	210	—	—	63	52
	10	—	7.2	—	1,300	640	1,100	290	210	—	—	77	56
	11	—	7.1	—	1,100	580	1,400	290	200	—	—	69	49
	12	—	7.1	—	960	550	1,500	310	220	—	—	74	57
	R7. 1	—	7.4	—	1,600	700	1,800	350	230	—	—	82	62
	2	—	7.5	—	1,100	570	1,700	310	240	—	—	74	57
	3	—	7.3	—	1,300	590	1,800	290	220	—	—	76	58
	平均	—	7.3	—	950	480	1,200	290	220	—	—	70	54
反応タンク流入水	R6. 4	24.4	7.6	—	83	150	400	260	230	—	—	53	47
	5	26.0	7.4	—	110	180	570	250	220	—	—	52	50
	6	27.1	7.4	—	250	250	620	270	210	—	—	57	50
	7	29.2	7.4	—	190	200	630	260	220	—	—	60	53
	8	30.6	7.3	—	220	230	790	250	220	—	—	68	62
	9	29.8	7.3	—	120	180	660	250	210	—	—	61	55
	10	27.8	7.3	—	280	280	660	270	210	—	—	67	59
	11	24.0	7.2	—	350	300	740	240	200	—	—	60	52
	12	22.5	7.2	—	260	270	660	260	220	—	—	66	58
	R7. 1	21.1	7.5	—	490	360	860	280	240	—	—	69	64
	2	22.1	7.5	—	350	320	850	280	240	—	—	65	56
	3	22.8	7.5	—	320	290	940	280	220	—	—	67	58
	平均	25.7	7.4	—	250	250	700	260	220	—	—	62	55
最終沈殿池流出水	R6. 4	26.3	6.6	79	4	23	18	51	25	0.4	26	7.0	7.6
	5	28.3	6.8	64	4	24	52	64	28	0.5	32	11	11
	6	29.8	7.2	32	8	28	58	86	59	0.4	13	13	12
	7	31.8	7.3	54	4	23	34	64	40	0.5	20	12	11
	8	33.6	7.3	54	5	30	31	85	69	2.4	5.8	16	16
	9	32.6	7.1	76	3	22	26	55	32	0.8	18	13	12
	10	30.6	6.8	99	2	20	11	37	17	未満	19	11	10
	11	28.6	6.9	88	2	22	5.6	15	5.0	未満	7.0	4.9	3.8
	12	26.6	6.6	70	2	23	7.8	19	2.7	0.3	13	8.8	7.8
	R7. 1	25.2	6.9	66	4	25	13	18	6.8	0.3	8.5	8.4	8.4
	2	24.8	6.8	76	4	26	12	21	4.8	0.2	12	7.7	7.1
	3	24.5	6.8	69	4	27	12	12	3.9	0.2	7.8	8.9	8.8
	平均	28.7	6.9	69	4	24	24	45	24	0.5	16	10	9.7

## 汚泥日常試験

	最初沈殿池汚泥			余剰脱水機 供給汚泥		
	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)
R6. 4	6.8	1.2	70	6.7	0.89	64
5	6.8	1.3	73	7.0	0.66	64
6	6.6	1.2	70	7.2	0.70	67
7	6.6	1.8	71	7.1	0.61	65
8	6.5	1.6	72	7.3	0.72	63
9	6.6	1.6	69	7.1	0.72	63
10	6.5	1.2	71	6.8	0.89	65
11	6.4	1.1	72	6.9	0.96	68
12	6.4	1.2	74	6.8	0.89	69
R7. 1	6.6	1.3	77	6.7	0.95	68
2	6.6	1.3	75	6.6	0.93	66
3	6.6	1.4	76	6.5	0.96	67
平均	6.6	1.3	72	6.9	0.82	66

	余剰脱水機 汚泥ケーキ		余剰脱水機 分離液	
	蒸発残留物 (%)	強熱減量 (%)	pH	浮遊物質 (mg/L)
R6. 4	17	67	7.1	100
5	18	68	7.2	69
6	18	67	7.5	130
7	17	66	7.4	80
8	17	63	7.6	100
9	17	64	7.5	68
10	19	66	7.2	120
11	18	70	7.4	91
12	19	69	7.4	120
R7. 1	18	71	7.1	140
2	18	71	7.2	110
3	18	70	7.2	120
平均	18	68	7.3	100

## 汚泥精密試験

		pH	蒸留 残留物 (%)	強熱 減量 (%)	浮遊 物質 (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	全窒素 (mg/L) <sup>*1</sup>	アンモニア性 窒素 (mg/L)	全りん (mg/L) <sup>*1</sup>	りん酸 イオン態 りん (mg/L)
最初沈殿池	夏	6.6	1.7	72	14,000	—	—	1,100	260	340	67
	冬	6.6	1.3	80	11,000	—	—	1,100	280	290	73
	平均	6.6	1.5	76	12,000	—	—	1,100	270	310	70
供給汚泥 余剰脱水機	夏	6.9	0.73	57	6,100	—	—	360	53	490	6.2
	冬	6.7	0.95	67	8,300	—	—	570	4.8	540	19
	平均	6.8	0.84	62	7,200	—	—	460	29	510	13
汚泥ケーキ 余剰脱水機	夏	—	18	62	—	—	—	9,600	—	7,900	—
	冬	—	18	71	—	—	—	11,000	—	10,000	—
	平均	—	18	66	—	—	—	10,000	—	9,200	—
分離液 余剰脱水機	夏	7.2	—	—	86	55	21	57	51	3.0	0.50
	冬	7.0	—	—	160	87	26	20	4.6	13	3.9
	平均	7.1	—	—	120	71	23	38	28	8.0	2.2

\*1 余剰脱水機汚泥ケーキの全窒素、全りんの単位は、mg/kg(湿)です。

試験年月日

夏：令和6年8月26日

冬：令和7年1月27日



## (5)調整汚泥試験

ア 濃度

イ 乾物量当たりの換算値

## (6)産廃試験



## 調整汚泥試験

センター	夏				冬			
	採水日	pH	蒸留 残留物 %	強熱 減量 %	採水日	pH	蒸留 残留物 %	強熱 減量 %
北部第一	8/27	6.0	2.5	84	1/28	6.3	1.9	90
北部第二	8/26	6.3	1.7	80	1/27	6.1	2.1	80
神奈川	8/27	5.9	2.9	80	1/28	6.3	1.7	90
中部	8/27	5.5	2.0	83	1/28	5.9	1.7	88
南部	8/27	5.6	2.4	78	1/28	6.4	1.8	89
金沢	8/26	6.4	1.4	80	1/27	6.4	1.7	82
港北	8/27	5.7	2.0	86	1/28	6.1	2.1	90
都筑	8/26	4.9	1.5	90	1/29	5.5	1.7	90
西部	8/10	5.9	2.6	90	1/28	6.2	1.6	90
栄第一	8/27	6.0	2.9	78	1/28	6.7	1.1	90
栄第二	8/27	6.4	2.0	82	1/28	6.6	1.2	88

### 湿重量濃度(mg/L)

季	センター	カドミウム Cd	鉛 Pb	ひ素 As	セレン Se	銅 Cu	亜鉛 Zn	クロム Cr	鉄 Fe	ニッケル Ni	マンガン Mn	水銀 Hg
夏	北部第一	未満	0.3	未満	未満	3.0	13	0.8	200	0.4	3.8	未満
	北部第二	未満	0.1	0.09	未満	2.9	7.8	0.5	170	0.3	2.6	未満
	神奈川	未満	0.7	0.07	未満	3.2	22	0.8	290	0.4	4.0	未満
	中部	未満	0.3	未満	未満	3.4	9.3	0.4	120	0.2	2.0	未満
	南部	未満	0.2	0.10	未満	2.1	12	0.5	180	0.2	2.2	未満
	金沢	未満	未満	未満	未満	4.0	8.7	1.8	120	1.2	1.2	0.03
	港北	未満	0.2	未満	未満	2.8	9.9	0.5	110	0.7	2.5	未満
	都筑	未満	未満	未満	未満	1.5	4.0	0.2	30	0.2	0.9	未満
	西部	未満	未満	未満	未満	2.0	26	0.2	86	0.1	1.7	未満
	栄第一	未満	0.1	未満	未満	2.1	9.4	0.5	210	0.3	4.1	未満
冬	栄第二	未満	0.1	未満	未満	1.8	8.0	0.4	140	0.2	2.4	未満
	北部第一	未満	未満	未満	未満	2.8	4.2	0.2	62	0.2	3.7	未満
	北部第二	未満	未満	未満	未満	2.9	6.5	0.4	170	0.2	2.6	未満
	神奈川	未満	未満	未満	未満	1.9	4.2	0.2	38	0.1	0.9	未満
	中部	未満	未満	未満	未満	1.4	3.3	0.1	35	0.1	1.8	未満
	南部	未満	未満	未満	未満	2.2	4.5	0.1	35	0.1	0.9	未満
	金沢	未満	未満	0.08	未満	3.8	5.9	2.2	130	1.3	12	0.03
	港北	未満	未満	未満	未満	2.6	4.9	0.2	42	0.4	2.0	未満
	都筑	未満	未満	未満	未満	2.4	3.6	0.2	29	0.2	1.0	未満
	西部	未満	未満	未満	未満	2.0	24	0.1	25	0.1	1.7	未満
	栄第一	未満	未満	未満	未満	0.92	2.0	未満	19	未満	1.1	未満
	栄第二	未満	未満	未満	未満	1.6	2.4	未満	20	未満	1.0	未満

### 乾物量当たりの換算値(mg/kg)

季	センター	カドミウム Cd	鉛 Pb	ひ素 As	セレン Se	銅 Cu	亜鉛 Zn	クロム Cr	鉄 Fe	ニッケル Ni	マンガン Mn	水銀 Hg
夏	北部第一	未満	17	未満	未満	160	680	41	11,000	20	200	未満
	北部第二	未満	6.2	4.2	未満	140	370	24	8,100	14	120	未満
	神奈川	未満	40	4.1	未満	190	1,300	49	17,000	25	240	未満
	中部	未満	15	未満	未満	200	550	21	7,100	12	120	未満
	南部	未満	12	5.4	未満	120	670	27	10,000	13	120	未満
	金沢	未満	未満	未満	未満	240	510	110	7,100	71	71	1.6
	港北	未満	9.0	未満	未満	130	470	22	5,200	32	120	未満
	都筑	未満	未満	未満	未満	88	240	12	1,800	8.8	54	未満
	西部	未満	未満	未満	未満	130	1,600	14	5,400	8.8	110	未満
	栄第一	未満	11	未満	未満	190	850	43	19,000	27	370	未満
冬	栄第二	未満	9.2	未満	未満	150	670	33	12,000	18	200	未満
	北部第一	未満	未満	未満	未満	150	220	13	3,300	9.5	190	未満
	北部第二	未満	未満	未満	未満	140	310	19	8,100	10	120	未満
	神奈川	未満	未満	未満	未満	110	250	9.4	2,200	7.6	54	未満
	中部	未満	未満	未満	未満	82	190	7.1	2,100	7.1	110	未満
	南部	未満	未満	未満	未満	120	250	6.7	1,900	7.2	52	未満
	金沢	未満	未満	4.6	未満	220	350	130	7,600	76	710	1.7
	港北	未満	未満	未満	未満	120	230	11	2,000	18	95	未満
	都筑	未満	未満	未満	未満	140	210	11	1,700	9.4	59	未満
	西部	未満	未満	未満	未満	130	1,500	6.3	1,600	6.9	110	未満
	栄第一	未満	未満	未満	未満	84	180	未満	1,700	未満	100	未満
	栄第二	未満	未満	未満	未満	130	200	未満	1,700	未満	83	未満

# 産廃試験

## 前期試験

		北部汚泥資源化センター					南部汚泥資源化センター				
		焼却灰		流動床廃砂		洗砂利	焼却灰		流動床廃砂		洗砂利
		1号炉	5号炉	1号炉	5号炉		1号炉	4号炉	1号炉	4号炉	
含有量試験	試験年月日	—	—	—	—	6/12	6/19	5/29	6/19	5/29	6/19
	色相	—	—	—	—	黒	黄土色	黄土色	こげ茶色	薄い茶	黒
	臭気	—	—	—	—	微植物臭	微土臭	無臭	無臭	微土臭	微下水臭
	水分 ( % )	—	—	—	—	14	0.08	0.69	未満	0.49	7.1
	蒸発残留物 ( % )	—	—	—	—	86	100	99	100	100	93
	強熱減量 ( % )	—	—	—	—	12	0.38	0.36	0.04	未満	4.0
	不溶成分 ( % )	—	—	—	—	94	99	98	100	94	82
	ヘキサン抽出物質 (mg/kg)	—	—	—	—	6,400	未満	未満	未満	未満	4,000
溶出試験	総水銀 (mg/kg)	—	—	—	—	未満	0.06	0.54	未満	未満	未満
	試験年月日	—	—	—	—	6/12	6/19	5/29	6/19	5/29	6/19
	pH	—	—	—	—	7.5	7.0	6.9	7.3	7.3	7.9
	アルキル水銀* (mg/L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総水銀 (mg/L)	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	カドミウム (mg/L)	—	—	—	—	未満	未満	0.01	未満	未満	未満
	鉛 (mg/L)	—	—	—	—	未満	0.04	0.12	0.02	未満	未満
	六価クロム (mg/L)	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	ひ素 (mg/L)	—	—	—	—	0.001	0.25	0.17	0.004	0.003	未満
	全シアン (mg/L)	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	未満	未満
	セレン (mg/L)	—	—	—	—	未満	0.17	0.12	0.001	未満	未満
	銅 (mg/L)	—	—	—	—	未満	0.01	0.02	0.04	0.05	未満
	亜鉛 (mg/L)	—	—	—	—	0.04	0.04	0.09	0.07	0.06	0.01
	全クロム (mg/L)	—	—	—	—	未満	未満	未満	未満	0.07	未満
	全鉄 (mg/L)	—	—	—	—	0.06	0.09	0.16	0.77	1.2	0.22
	マンガン (mg/L)	—	—	—	—	0.11	0.54	0.75	0.09	0.17	0.03
	ニッケル (mg/L)	—	—	—	—	未満	0.03	0.09	0.04	0.31	未満

## 後期試験

		北部汚泥資源化センター					南部汚泥資源化センター				
		焼却灰		流動床廃砂		洗砂利	焼却灰		流動床廃砂		洗砂利
		1号炉	5号炉	1号炉	5号炉		1号炉	4号炉	1号炉	4号炉	
含有量試験	試験年月日	11/18	11/18	11/18	11/18	11/18	—	—	—	—	11/19
	色相	黄土色	赤茶	黄土色	薄い茶	黒	—	—	—	—	黒
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	微かび臭	—	—	—	—	微植物臭
	水分 ( % )	未満	未満	未満	未満	21	—	—	—	—	7.0
	蒸発残留物 ( % )	100	100	100	100	79	—	—	—	—	93
	強熱減量 ( % )	0.69	0.31	0.69	0.48	16	—	—	—	—	5.2
	不溶成分 ( % )	99	97	100	100	91	—	—	—	—	92
	ヘキサン抽出物質 (mg/kg)	未満	未満	未満	未満	4,700	—	—	—	—	2,300
溶出試験	総水銀 (mg/kg)	0.29	0.05	未満	未満	0.05	—	—	—	—	0.02
	試験年月日	11/18	11/18	11/18	11/18	11/18	—	—	—	—	11/19
	pH	12.0	10.0	12.8	12.6	7.8	—	—	—	—	7.9
	アルキル水銀* (mg/L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総水銀 (mg/L)	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	未満
	カドミウム (mg/L)	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	未満
	鉛 (mg/L)	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	未満
	六価クロム (mg/L)	未満	0.25	未満	未満	未満	—	—	—	—	未満
	ひ素 (mg/L)	未満	0.001	未満	未満	0.002	—	—	—	—	未満
	全シアン (mg/L)	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	未満
	セレン (mg/L)	0.002	0.005	0.004	0.001	未満	—	—	—	—	未満
	銅 (mg/L)	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	未満
	亜鉛 (mg/L)	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	0.01
	全クロム (mg/L)	未満	0.26	未満	未満	未満	—	—	—	—	未満
	全鉄 (mg/L)	未満	0.06	未満	未満	0.06	—	—	—	—	未満
	マンガン (mg/L)	未満	未満	未満	未満	0.18	—	—	—	—	0.05
	ニッケル (mg/L)	未満	未満	未満	未満	未満	—	—	—	—	未満

\* 総水銀が定量下限未満の場合はアルキル水銀の測定は省略しています。

### 3 ダイオキシン類

### 4 全水銀 排ガス

### 5 再生水

#### (1) オゾン処理水

- ア 供給水量実績
- イ 神奈川水再生センター
- ウ 中部水再生センター
- エ 港北水再生センター
- オ 都筑水再生センター

#### (2) ろ過水

- ア 供給水量実績
- イ 北部第二水再生センター
- ウ 神奈川水再生センター
- エ 中部水再生センター
- オ 南部水再生センター
- カ 金沢水再生センター
- キ 都筑水再生センター
- ク 栄第二水再生センター



## ダイオキシン類

### 汚泥資源化センター

#### 排ガス<sup>\*1</sup>

施設名	試料採取場所	試料採取年月日	毒性当量 <sup>*2</sup> ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
北部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.5.30	0.000094
	4号炉 <sup>*3</sup>	-	-
	5号炉	R6.6.20	0.000050
	燃料化炉	R6.6.13	0.00000021
南部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.11.19	0.000031
	3号炉 <sup>*3</sup>	-	-
	4号炉	R6.9.3	0.000078
	燃料化炉	R6.10.3	0.00000015

#### 焼却灰

施設名	試料採取場所	試料採取年月日	毒性当量 <sup>*2</sup> ng-TEQ/g
北部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.5.13	0
		R6.6.10	0
		R6.8.13	0
		R6.9.9	0
		R6.11.11	0
		R6.12.9	0
		R7.3.10	0
	4号炉 <sup>*3</sup>	-	-
	5号炉	R6.4.8	0
		R6.5.13	0
		R6.7.8	0
		R6.8.13	0
		R6.10.15	0
		R6.11.11	0
		R6.12.9	0
		R7.1.14	0
		R7.2.10	0
南部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.11.19	0
	3号炉 <sup>*3</sup>	-	-
	4号炉	R6.9.3	0

#### 流動床廃砂

施設名	試料採取場所	試料採取年月日	毒性当量 <sup>*2</sup> ng-TEQ/g
北部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.8.6	0
	4号炉 <sup>*3</sup>	-	-
	5号炉	R6.8.6	0
南部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.11.19	0
	3号炉 <sup>*3</sup>	-	-
	4号炉	R6.9.3	0

#### 洗煙排水

施設名	試料採取場所	試料採取年月日	毒性当量 <sup>*2</sup> pg-TEQ/L
北部汚泥資源化センター	5号炉	R6.10.23	0.011
	燃料化炉	R6.9.24	0.0077
南部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.11.19	0.00049
	4号炉	R6.9.3	0.00021

#### 雨水排水水

施設名	試料採取年月日	毒性当量 <sup>*2</sup> pg-TEQ/L
北部汚泥資源化センター	R6.7.12	0.25
南部汚泥資源化センター	R6.8.16	0.71

\*1 排ガスは12%酸素換算値を掲載しています。

\*2 毒性等量はWHO-TEF(2006)に基づいて算出しています。また、定量下限未満の実測濃度を0として算出しています。

\*3 令和6年度未稼働のため測定していません。

### 水再生センター

#### 流入水

施設名	試料採取 年月日	毒性当量 *2 pg-TEQ/L
北部第一	R6.9.9	0.084
北部第二	R6.9.9	0.067
神奈川 上段 下段	R6.10.7	0.026
	R6.10.7	0.061
中部	R6.9.6	0.039
南部	R6.9.6	0.017
金沢	R6.9.6	0.090
北側 港北 中央 南側	R6.9.9	0.15
	R6.9.9	0.075
	R6.9.9	0.044
都筑	R6.10.7	0.21
西部	R6.10.21	0.024
栄第一	R6.10.21	0.078
栄第二	R6.10.21	0.024

#### 放流水

施設名	試料採取年月日	毒性当量 <sup>*2</sup> pg-TEQ/L
北部第一	R6.9.9	0.00050
北部第二	R6.9.9	0.00065
神奈川 A系+B系	R6.10.7	0.00081
中部	R6.9.6	0.00030
南部	R6.9.6	0.00029
金沢	R6.9.6	0.00014
北側 港北 中央 南側	R6.9.9	0.00023
	R6.9.9	0.00059
	R6.9.9	0.00016
1・2系 都筑 3・4系 5系	R6.10.7	0.00044
	R6.10.7	0.00038
	R6.10.7	0.00038
西部	R6.10.21	0.000099
栄第一	R6.10.21	0.00014
栄第二	R6.10.21	0.00025

#### オゾン処理水

施設名	試料採取年月日	毒性当量 <sup>*2</sup> pg-TEQ/L
神奈川	R6.10.7	0.000060
都筑	R6.10.7	0.000096

## 全水銀 排ガス

	施設名	資料採取場所	試料採取年月日	全水銀(μg/m <sup>3</sup> ) *1
前 期	北部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.4.25	17
			R6.9.19	3.4
		5号炉	R6.5.2	46
		燃料化炉	R6.5.23	5.9
	南部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.4.25	3.1
			R6.6.27	2.1
			R6.7.30	1.0
		4号炉	R6.5.29	5.0
			R6.8.28	1.2
			R6.9.26	2.5
		燃料化炉	R6.6.19	14
			R6.9.6	56
後 期	北部汚泥資源化センター	新1号炉	R7.2.27	6.4
		5号炉	R6.10.10	9.5
			R7.1.30	13
		燃料化炉	R6.10.17	7.9
			R7.3.6	7.4
	南部汚泥資源化センター	新1号炉	R6.10.10	0.71
			R6.12.9	2.1
		4号炉	R6.11.1	2.0
			R7.1.21	3.6
			R7.2.18	7.5
		燃料化炉	R6.10.2 *2	3.3
			R6.10.2 *2	3.1
			R6.10.2 *2	4.6
			R6.12.3	45
			R7.2.25	2.4

\*1 測定値は12%酸素換算値を掲載しています。

\*2 令和6年9月6日の測定結果が基準(50μg/m<sup>3</sup>)を超過したため、大気汚染防止法施行規則第十六条の十九第三号に基づき再測定を実施しました。



# オゾン処理水供給水量実績値

(m<sup>3</sup>)

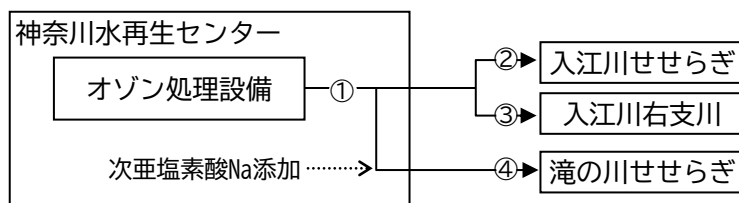
	神奈川		港北						都筑		中部	
	入江川	滝の川	太尾南公園	新横浜公園	新横浜中央ビル	横浜アリーナ	日産スタジアム	資源循環局 港北事務所	江川	ららぽーと横浜	横浜 市庁舎	
	せせらぎ	せせらぎ	せせらぎ	せせらぎ	雑用水	雑用水	雑用水	雑用水	せせらぎ	雑用水	雑用水	
R6.4	86,925	713	19,520	53,280	6,892	956	861	73	84,370	6,846	3,498	
	5	89,868	48,953	19,460	51,182	7,582	1,834	1,854	83	87,970	6,685	3,598
	6	86,486	7,325	18,660	50,313	6,777	1,280	743	64	85,470	6,027	3,362
	7	90,030	1	19,560	56,323	7,056	1,447	2,982	70	87,850	6,256	3,693
	8	89,694	45	19,410	50,581	7,387	1,737	6,180	68	87,650	7,337	3,371
	9	86,731	0	6,290	51,818	7,007	1,188	1,867	64	84,280	6,286	3,241
	10	89,487	0	19,410	49,705	7,546	1,241	2,100	79	86,190	6,385	3,718
	11	85,104	0	18,970	51,921	7,596	1,379	816	73	83,940	6,500	3,421
	12	89,275	1,634	20,180	55,060	7,588	908	1,079	68	85,470	6,451	3,447
R7.1	89,844	37,354	5,060	51,020	7,526	1,366	1,011	71	86,970	7,839	3,389	
	2	80,537	43,780	0	50,320	8,011	1,056	1,085	72	78,560	6,297	3,263
	3	88,400	48,741	0	55,582	9,021	1,732	720	77	87,570	6,244	3,595
合計	1,052,381	188,546	166,520	627,105	89,989	16,124	21,296	862	1,026,290	79,153	41,596	
	1,240,927		921,896						1,105,443		41,596	
	3,309,862											

## オゾン処理水(神奈川水再生センター)

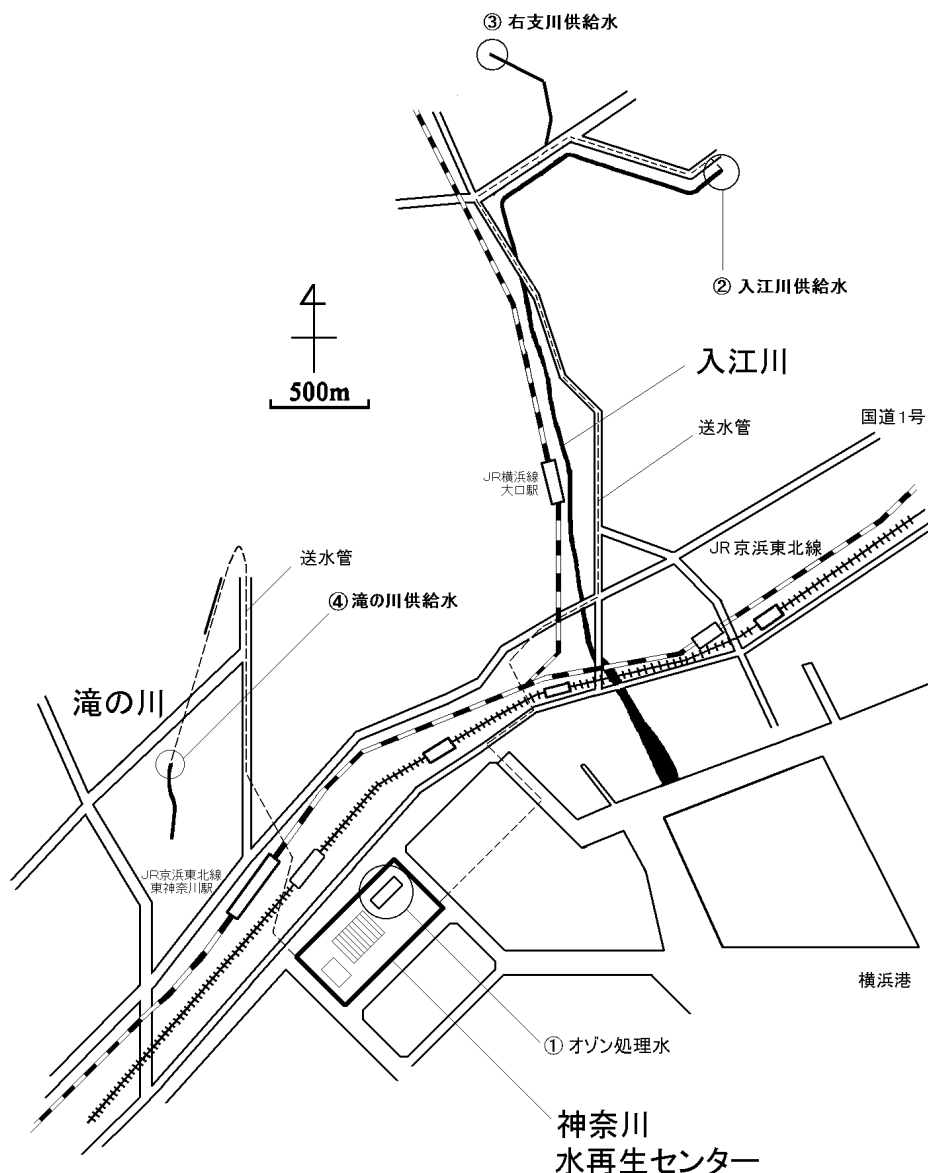
調査地点及び試料名は以下のとおりです。

### 調査地点と試料名

調査地点		試料名
① 神奈川水再生センター	オゾン処理設備出口	オゾン処理水
② 入江川せせらぎ水路	供給口	入江川供給水
③ 入江川せせらぎ水路	右支川供給口	右支川供給水
④ 滝の川せせらぎ水路	供給口	滝の川供給水



### 調査地点



## 神奈川水再生センターオゾン処理水

年月日	採水時刻	外観	気温 (℃)	水温 (℃)	pH	一般細菌数 (個/mL)	大腸菌群数 (個/100mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	色度 (度)	残留オゾン (mg/L)
R6.4.17	9:22	無色透明	20.4	20.0	7.1	670	25	23	未満	微薬品臭	1.0	未満
R6.5.15	9:54	無色透明	22.4	21.4	7.2	7	8	不検出	未満	微薬品臭	1.0	未満
R6.6.12	9:43	無色透明	24.8	23.3	7.1	61	18	不検出	0.2	微薬品臭	0.9	未満
R6.7.10	9:54	無色透明	29.8	25.7	7.2	130	1	不検出	未満	無臭	1.4	未満
R6.8.14	10:21	無色透明	31.2	28.1	7.2	2	7	不検出	未満	微薬品臭	1.4	未満
R6.9.11	10:05	無色透明	32.0	28.2	7.2	1	2	1.0	未満	微薬品臭	0.9	未満
R6.10.9	10:28	無色透明	16.5	24.7	7.0	1,800	24	1.0	0.8	微薬品臭	6.3	※
R6.11.13	10:02	無色透明	17.3	21.6	6.8	92	8	不検出	未満	無臭	1.0	未満
R6.12.11	10:10	無色透明	9.3	20.0	7.0	5	4	不検出	未満	微薬品臭	1.0	未満
R7.1.22	9:51	薄い黄・SS有	8.6	18.2	6.9	110	77	2.0	0.2	微薬品臭	4.9	未満
R7.2.12	10:03	無色透明・SS有	7.8	17.8	6.8	70	71	不検出	0.3	微薬品臭	5.2	未満
R7.3.12	9:38	無色透明・SS有	11.8	17.9	6.8	54	19	不検出	0.2	微薬品臭	4.0	未満
平均	—	—	19.3	22.2	7.0	250	22	2.3	0.1	—	2.4	未満

※残留オゾン値測定不能につき再試験実施:未満(10月30日(水) 10:00)

## 入江川、右支川供給水

年月日	採水場所	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)
R6.4.17	入江川	11:50	薄黄色	23.0	19.8	6.8	8,600	23	不検出	0.2	無臭	1.3
	右支川	11:20	薄黄色	22.5	19.8	7.0	11,000	100	不検出	0.1	無臭	1.2
R6.5.15	入江川	8:15	薄黄色	22.5	21.0	6.9	3,700	47	1.3	0.2	無臭	1.3
	右支川	9:00	薄黄色	24.4	21.3	7.0	7,000	43	1.3	0.4	無臭	1.6
R6.6.12	入江川	8:20	薄黄色	27.0	22.9	7.0	1,400	42	5.0	0.2	無臭	1.3
	右支川	9:10	薄黄色	27.5	23.2	7.0	2,000	100	1.0	0.2	無臭	1.1
R6.7.10	入江川	9:17	薄黄色	34.5	25.8	6.9	8,000	540	1.3	0.3	無臭	1.2
	右支川	9:40	薄黄色	34.2	25.6	6.9	7,600	64	33	0.1	無臭	1.1
R6.8.14	入江川	10:10	薄黄色	34.5	28.0	7.0	39,000	17	1.0	0.2	無臭	1.1
	右支川	9:30	薄黄色	34.0	28.0	7.0	23,000	82	8.1	0.3	無臭	1.2
R6.9.11	入江川	9:00	薄黄色	31.0	28.0	7.0	89,000	45	5.0	0.2	無臭	未満
	右支川	9:45	薄黄色	31.2	28.0	7.0	50,000	57	5.0	0.1	無臭	未満
R6.10.9	入江川	9:30	薄黄色	18.5	24.3	6.7	35,000	44	5.0	0.1	無臭	2.4
	右支川	9:10	薄黄色	18.5	24.2	6.7	32,000	230	8.1	0.1	無臭	2.1
R6.11.13	入江川	8:40	薄黄色	18.9	22.4	6.7	13,000	140	2.0	0.2	無臭	1.2
	右支川	9:40	薄黄色	18.2	22.0	6.5	9,900	1,100	1.3	0.1	無臭	1.2
R6.12.11	入江川	9:30	薄黄色	12.0	18.8	6.5	4,200	58	1.0	0.2	無臭	1.1
	右支川	9:50	薄黄色	12.3	19.5	6.5	5,100	230	不検出	0.1	無臭	1.1
R7.1.22	入江川	8:50	薄黄色	7.0	17.8	6.5	7,200	190	1.0	0.4	無臭	2.4
	右支川	9:40	薄黄色	8.5	19.2	6.5	11,000	120	不検出	0.6	無臭	2.2
R7.2.12	入江川	11:47	薄黄色	14.8	17.5	6.7	14,000	77	4.0	0.9	無臭	2.5
	右支川	11:20	薄黄色	13.0	17.8	6.7	12,000	110	1.3	2.8	無臭	3.0
R7.3.12	入江川	8:30	薄黄色	12.0	17.8	6.7	36,000	41	8.1	0.7	無臭	1.9
	右支川	9:00	薄黄色	11.8	17.5	6.7	17,000	39	1.0	0.6	無臭	2.2
平均	入江川	—	—	21.3	22.0	6.8	22,000	110	2.9	0.3	—	1.5
	右支川	—	—	21.3	22.2	6.8	16,000	190	5.0	0.5	—	1.5

## 滝の川供給水

年月日	採水時刻	外観	気温 (℃)	水温 (℃)	pH	一般細菌数 (個/mL)	大腸菌群数 (個/100mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	色度 (度)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.5.15	12:18	無色透明	26.5	21.7	6.9	不検出	不検出	不検出	0.1	無臭	0.8	0.2
R7.1.22	10:10	無色透明	10.0	16.0	6.7	11,000	24	13	0.5	無臭	2.9	0.1
R7.2.12	10:55	無色透明	9.8	15.3	6.7	29,000	28	2.0	0.7	無臭	2.6	0.1
R7.3.12	10:30	無色透明	11.0	16.0	6.7	30	不検出	不検出	0.9	無臭	3.5	0.8
平均	—	—	11.0	16.0	6.8	10,000	13	3.8	0.6	—	2.5	0.3

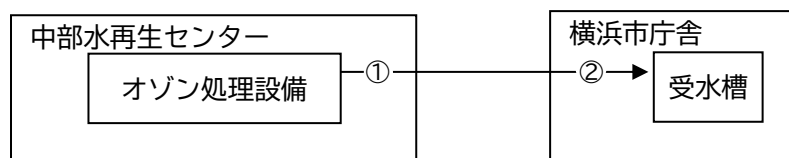
※4月、6～12月は送水停止中のため欠測。

## オゾン処理水(中部水再生センター)

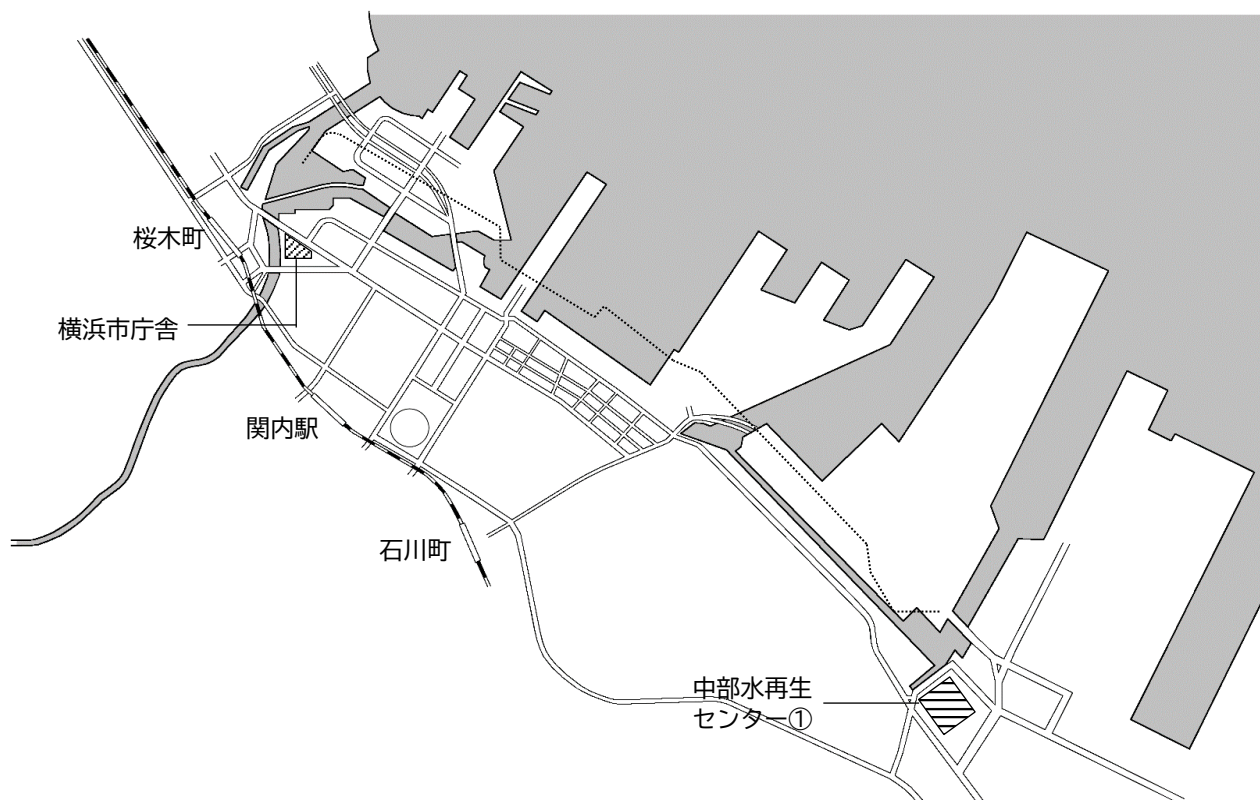
調査地点及び試料名は以下のとおりです。

### 調査地点と試料名

調査地点		試料名
① 中部水再生センター	施設出口	施設出口
② 横浜市庁舎	受水槽入口	市庁舎供給水



### 調査地点



## 中部水再生センター施設出口

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	遊離塩素濃度(mg/L)
R6.4.17	12:30	無色透明	19.9	21.0	7.0	28	4	不検出	0.2	微オゾン臭	2.0	1.5
R6.5.15	13:30	無色透明	19.7	21.8	7.0	19	2	不検出	0.3	微オゾン臭	1.3	2.6
R6.6.12	14:10	無色透明	24.9	24.2	7.0	9	2	1.0	未満	微オゾン臭	2.3	1.7
R6.7.10	14:50	無色透明	29.7	26.9	7.0	20	3	1.0	未満	微オゾン臭	1.8	0.8
R6.8.14	13:10	無色透明	31.2	30.0	7.2	2	不検出	不検出	未満	微オゾン臭	1.3	4.0<*
R6.9.11	14:05	無色透明	30.3	28.3	7.0	29	3	不検出	未満	微オゾン臭	1.9	0.5
R6.10.9	13:45	無色透明	16.7	21.8	6.6	18	不検出	不検出	0.3	微オゾン臭	1.1	0.4
R6.11.13	14:15	無色透明	17.5	23.5	6.7	33	不検出	不検出	0.3	微オゾン臭	1.7	1.6
R6.12.11	15:40	無色透明	9.7	20.5	6.7	22	3	不検出	0.3	微オゾン臭	2.2	2.6
R7.1.22	14:35	無色透明	8.8	18.3	6.5	18	1	不検出	未満	微オゾン臭	3.0	2.6
R7.2.12	13:15	無色透明	8.0	18.2	6.7	16	不検出	不検出	0.8	微オゾン臭	2.5	2.6
R7.3.12	14:30	無色透明	11.7	17.6	6.6	47	不検出	不検出	0.1	微オゾン臭	1.9	2.0
平均	—	—	19.0	22.7	6.8	22	2	不検出	0.2	—	1.9	1.9

\* 4.0<は平均算出時に4.0として計算しています。

## 市庁舎供給水

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	遊離塩素濃度(mg/L)
R6.4.17	9:35	無色透明	20.5	21.0	7.1	不検出	不検出	不検出	0.2	無臭	1.0	0.6
R6.5.15	10:59	無色透明	22.0	21.7	6.8	不検出	不検出	不検出	0.2	無臭	0.7	0.1
R6.6.12	9:14	無色透明	25.0	24.5	6.9	1	不検出	不検出	0.1	無臭	1.1	0.1
R6.7.10	9:05	無色透明	29.5	28.6	7.0	56	不検出	不検出	0.1	無臭	1.3	0.1
R6.8.14	9:33	無色透明	31.0	28.3	7.1	不検出	不検出	不検出	0.3	無臭	1.8	0.2
R6.9.11	10:27	無色透明	29.6	28.9	7.0	77	6	不検出	0.2	無臭	未満	0.1
R6.10.9	11:06	無色透明	24.9	24.4	6.9	11	11	不検出	未満	無臭	1.6	0.1
R6.11.13	8:50	無色透明	20.9	21.1	6.9	不検出	不検出	不検出	0.1	無臭	1.2	0.1
R6.12.11	9:00	無色透明	18.5	19.0	6.8	4	不検出	不検出	未満	無臭	1.3	0.1
R7.1.22	8:40	無色透明	15.5	15.5	6.6	2	不検出	不検出	0.1	無臭	1.5	0.1
R7.2.12	10:10	無色透明	15.0	16.8	6.8	不検出	不検出	不検出	0.4	無臭	0.8	0.1
R7.3.12	9:20	無色透明	15.5	16.0	6.7	不検出	不検出	不検出	0.1	無臭	1.0	0.1
平均	—	—	22.3	22.2	6.9	13	1	不検出	0.2	—	1.1	0.2

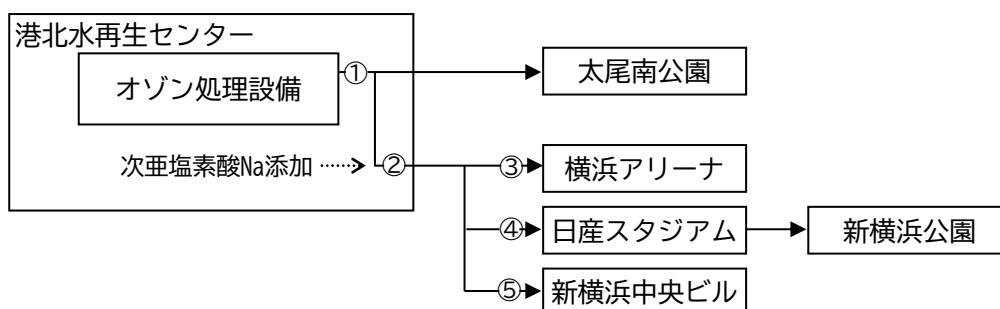


## オゾン処理水(港北水再生センター)

調査地点及び試料名は以下のとおりです。

### 調査地点と試料名

調査地点		試料名
① 港北水再生センター	オゾン処理設備出口	オゾン処理水(太尾南公園供給水)
② 港北水再生センター	施設出口	施設出口
③ 横浜アリーナ	受水槽入口	横浜アリーナ供給水
④ 日産スタジアム	受水槽入口	日産スタジアム供給水
⑤ 新横浜中央ビル	受水槽入口	新横浜中央ビル供給水



### 調査地点





## 港北水再生センターオゾン処理水(太尾南公園供給水)

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	残留オゾン(mg/L)
R6.4.17	9:14	無色透明	20.2	21.3	6.9	70	7	不検出	未満	無臭	1.3	0.02
R6.5.15	9:50	無色透明	22.7	19.9	6.9	660	4	不検出	1.2	無臭	0.8	0.02
R6.6.12	9:50	無色透明	28.3	24.1	7.2	1,200	3	不検出	未満	無臭	0.6	0.01
R6.7.10	9:11	無色透明	32.1	26.5	7.3	2,100	8	3	未満	無臭	1.9	0.01
R6.8.14	9:32	無色透明	32.4	28.8	7.2	30	17	不検出	未満	無臭	2.6	0.01
R6.10.9	9:46	無色透明	21.7	25.3	6.8	10,000	240	不検出	0.2	無臭	0.9	未満
R6.11.13	9:50	無色透明	18.5	23.2	7.2	8,600	8	不検出	未満	無臭	1.6	未満
R6.12.11	9:47	無色透明	8.6	21.0	7.2	2,200	80	不検出	未満	無臭	1.2	未満
平均	—	—	23.1	23.8	7.1	3,100	46	不検出	0.2	—	1.4	0.01

※9月、1～3月はオゾン処理施設停止中のため欠測。

## 港北水再生センター施設出口

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	遊離塩素濃度(mg/L)
R6.4.17	9:06	無色透明	20.0	21.8	7.0	140	2	不検出	未満	無臭	1.5	0.2
R6.5.15	9:35	無色透明	22.2	22.1	7.0	7	不検出	不検出	未満	微薬品臭	未満	2.0
R6.6.12	9:40	無色透明	27.9	24.3	7.2	9	不検出	不検出	未満	微塩素臭	未満	1.0
R6.7.10	9:08	無色透明	31.9	26.8	7.2	4,400	11	不検出	未満	無臭	2.1	0.1
R6.8.14	9:25	無色透明	32.4	29.0	7.1	26	21	5.2	未満	無臭	2.4	0.1
R6.9.11	9:19	薄い黄	30.3	27.6	6.9	150	290	690	0.1	微植物臭	12	0.3
R6.10.9	9:33	無色透明	21.7	25.5	7.0	99	2	不検出	0.2	微薬品臭	0.5	0.1
R6.11.13	9:31	無色透明	18.4	23.5	7.3	1,800	3	3.1	未満	微薬品臭	1.3	0.1
R6.12.11	9:06	無色透明	20.0	21.8	7.0	140	2	不検出	未満	無臭	1.5	0.2
R7.1.22	9:36	薄い黄	7.5	18.8	6.8	2,300	3,000	800	0.2	微薬品臭	15	0.1
R7.2.12	9:03	薄い黄	3.8	18.5	6.8	220	4,100	1000	0.3	微薬品臭	15	0.3
R7.3.12	9:35	薄い黄	10.9	19.0	6.8	470	1,500	800	0.2	微薬品臭	14	0.3
平均	—	—	21.5	23.6	7.0	810	740	270	未満	—	4.7	0.4

※1月から施設出口に砂ろ過水に次亜塩素酸ナトリウムを添加して送水しています。

## 横浜アリーナ供給水

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	遊離塩素濃度(mg/L)
R6.4.17	10:50	無色透明	22.5	21.5	7.3	230	不検出	不検出	0.1	無臭	1.4	0.2
R6.5.15	10:03	無色透明	24.0	22.2	7.3	7	不検出	不検出	0.1	無臭	0.7	1.3
R6.6.12	11:10	無色透明	29.0	24.6	7.1	1	不検出	不検出	未満	無臭	0.9	0.1
R6.7.10	11:32	無色透明	30.6	24.3	6.9	不検出	不検出	不検出	未満	無臭	1.6	0.8
R6.8.14	8:40	無色透明	32.0	30.0	7.0	17	不検出	不検出	0.2	無臭	1.7	1.3
R6.9.11	11:50	無色透明	33.0	28.0	6.8	140	不検出	不検出	0.2	無臭	未満	2.0
R6.10.9	10:10	無色透明	18.0	25.8	7.1	4	不検出	不検出	0.1	無臭	1.0	0.1
R6.11.13	11:19	無色透明	19.9	23.3	7.1	4	不検出	不検出	未満	無臭	1.3	0.1
R6.12.11	11:30	無色透明	14.2	20.6	6.9	6	不検出	不検出	未満	無臭	1.4	1.5
R7.1.22	11:50	淡黄色	12.4	17.1	6.8	23	2	不検出	0.6	川藻臭	10	0.2
R7.2.12	10:30	淡黄色	13.3	19.0	7.0	110	9	不検出	0.4	川藻臭	14	0.1
R7.3.12	10:30	淡黄色	13.2	16.5	7.0	51	3	1	0.3	川藻臭	14	0.1
平均	—	—	21.8	22.7	7.0	49	1	未満	0.2	—	4.0	0.7

※1月から施設出口に砂ろ過水に次亜塩素酸ナトリウムを添加して送水しています。

## 日産スタジアム供給水

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	遊離塩素濃度(mg/L)
R6.4.17	11:35	無色透明	18.2	20.0	7.2	不検出	不検出	不検出	未満	微塩素臭	1.4	2.0
R6.5.15	13:18	無色透明	23.4	22.0	7.0	不検出	不検出	不検出	0.6	微塩素臭	2.4	1.5
R6.6.12	10:37	無色透明	25.8	24.0	7.0	1	不検出	不検出	0.1	微塩素臭	0.8	0.8
R6.7.10	11:21	無色透明	32.0	28.0	6.9	27	不検出	不検出	未満	無臭	2.4	0.1
R6.8.14	12:10	無色透明	33.0	29.1	7.4	4	不検出	不検出	0.3	無臭	2.2	0.3
R6.9.11	13:00	無色透明	32.4	29.7	6.9	12	不検出	不検出	0.2	微塩素臭	未満	0.8
R6.10.9	12:20	無色透明	20.9	25.6	7.1	1	不検出	不検出	0.1	無臭	2.1	0.8
R6.11.13	10:48	無色透明	18.9	19.5	7.1	6	不検出	不検出	未満	無臭	1.3	1.5
R6.12.11	10:38	無色透明	11.0	14.0	6.8	2	不検出	不検出	0.1	微塩素臭	1.4	2.0
R7.1.22	11:15	淡黄色	10.0	16.0	6.8	24	不検出	不検出	0.6	川藻臭	14	0.1
R7.2.12	11:51	淡黄色	7.5	14.8	7.0	65	不検出	不検出	0.1	微塩素臭	14	0.4
R7.3.12	12:25	淡黄色	12.0	11.0	6.8	32	不検出	不検出	0.4	川藻臭	14	0.3
平均	—	—	20.4	21.1	7.0	11	不検出	不検出	0.2	—	4.7	0.9

## 新横浜中央ビル供給水

年月日	採水時刻	外観	気温 (℃)	水温 (℃)	pH	一般細菌数 (個/mL)	大腸菌群数 (個/100mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	色度 (度)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.4.17	10:00	無色透明	22.5	21.1	7.4	不検出	不検出	不検出	未満	無臭	1.0	0.1
R6.5.15	10:57	無色透明	24.7	23.0	7.3	不検出	不検出	不検出	0.1	無臭	0.6	1.5
R6.6.12	10:10	無色透明	28.0	24.5	7.2	不検出	不検出	不検出	0.1	無臭	0.6	0.1
R6.7.10	10:54	無色透明	31.0	27.4	7.0	5	不検出	不検出	未満	無臭	2.0	0.1
R6.8.14	7:50	無色透明	31.0	29.0	7.1	7	不検出	不検出	0.3	無臭	1.5	0.1
R6.9.11	11:05	無色透明	33.0	28.7	6.9	37	不検出	不検出	1.8	無臭	未満	0.3
R6.10.9	11:10	無色透明	18.0	26.0	7.1	370	不検出	不検出	0.1	無臭	1.5	0.3
R6.11.13	10:30	無色透明	19.0	23.0	7.0	3	不検出	不検出	未満	無臭	1.3	1.5
R6.12.11	10:50	無色透明	13.2	20.4	6.9	4	不検出	不検出	0.1	無臭	1.5	0.1
R7.1.22	10:50	淡黄色	11.8	18.9	6.9	49	不検出	不検出	0.2	川藻臭	17	0.2
R7.2.12	9:30	淡黄色	13.0	18.3	7.0	85	不検出	不検出	0.1	川藻臭	15	0.4
R7.3.12	11:45	淡黄色	13.2	16.0	7.0	34	不検出	不検出	0.3	川藻臭	12	0.1
平均	—	—	21.5	23.0	7.1	50	不検出	不検出	0.3	—	4.5	0.4

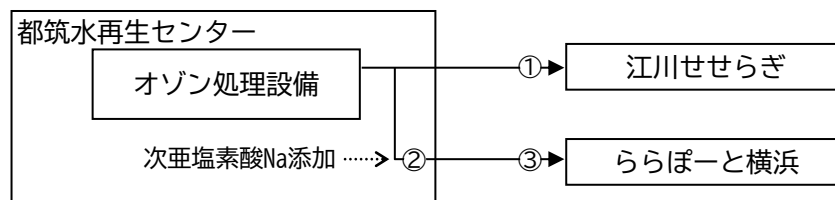
※1月から施設出口に砂ろ過水に次亜塩素酸ナトリウムを添加して送水しています。

## オゾン処理水(都筑水再生センター)

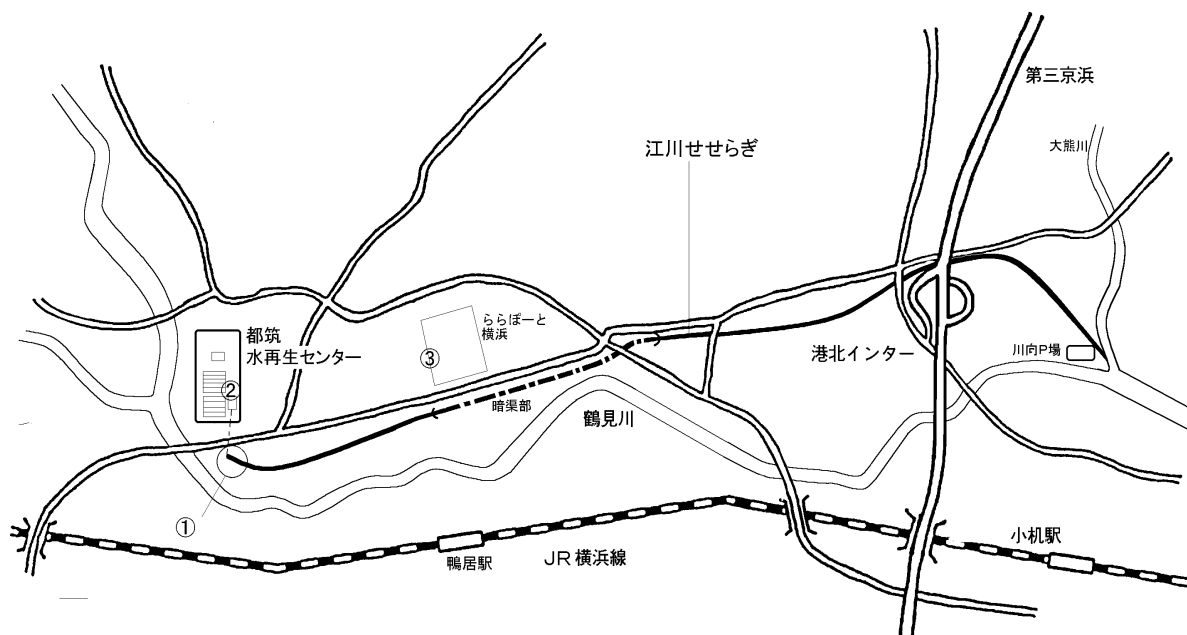
調査地点及び試料名は以下のとおりです。

### 調査地点と試料名

調査地点		試料名
① 江川せせらぎ水路	供給口	オゾン処理水(江川供給水)
② 都筑水再生センター	施設出口	施設出口
③ ららぽーと横浜	仕切弁手前	ららぽーと横浜供給水



### 調査地点



## 都筑水再生センターオゾン処理水(江川供給水)

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	残留オゾン(mg/L)
R6.4.17	9:45	無色透明	21.3	21.3	7.0	700	9	不検出	未満	無臭	3.2	未満
R6.5.15	9:50	無色透明	23.0	22.2	6.9	80	10	1.0	未満	無臭	2.6	未満
R6.6.12	9:30	無色透明	27.5	22.2	6.9	2,900	2	不検出	未満	無臭	3.0	未満
R6.7.10	9:20	無色透明	33.8	26.5	6.9	3,000	10	不検出	未満	無臭	3.4	0.03
R6.8.14	9:45	無色透明	34.5	29.0	6.9	90	34	44	未満	無臭	5.7	0.03
R6.9.11	9:05	無色透明	31.2	28.0	6.7	45	19	2.0	未満	無臭	3.9	0.02
R6.10.9	9:26	無色透明	16.8	25.5	7.0	950	30	5.2	未満	無臭	4.1	0.01
R6.11.13	9:19	無色透明	20.2	22.6	6.5	3,800	16	不検出	未満	無臭	4.0	0.02
R6.12.11	9:25	無色透明	10.1	20.4	6.7	950	3	1.0	未満	無臭	3.7	0.02
R7.1.22	9:15	無色透明	10.2	19.0	6.5	11,000	5	2.0	未満	無臭	4.5	0.02
R7.2.12	9:13	無色透明	7.6	18.0	6.5	35	10	4.0	未満	無臭	3.6	0.02
R7.3.12	9:07	無色透明	12.8	19.0	6.6	170	6	1.0	0.3	無臭	2.9	0.02
平均	—	—	20.8	22.8	6.8	2,000	13	5.0	未満	—	3.7	0.02

## 都筑水再生センター施設出口

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	遊離塩素濃度(mg/L)
R6.4.17	9:35	—	—	—	—	1	不検出	不検出	—	—	—	0.6
R6.5.15	9:40	—	—	—	—	16	不検出	不検出	—	—	—	0.1
R6.6.12	9:20	—	—	—	—	19	不検出	不検出	—	—	—	0.1
R6.7.10	9:10	—	—	—	—	6	不検出	不検出	—	—	—	2.0
R6.8.14	9:35	—	—	—	—	32	不検出	不検出	—	—	—	0.05
R6.9.11	8:55	—	—	—	—	1	不検出	不検出	—	—	—	0.3
R6.10.9	9:13	—	—	—	—	26	不検出	不検出	—	—	—	0.2
R6.11.13	9:05	—	—	—	—	21	不検出	不検出	—	—	—	0.1
R6.12.11	9:10	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	—	—	—	0.8
R7.1.22	9:00	—	—	—	—	10	不検出	不検出	—	—	—	0.1
R7.2.12	9:00	—	—	—	—	2	不検出	不検出	—	—	—	0.1
R7.3.12	8:57	—	—	—	—	11	不検出	不検出	—	—	—	0.5
平均	—	—	—	—	—	12	不検出	不検出	—	—	—	0.4

## ららぽーと横浜供給水

年月日	採水時刻	外観	気温(℃)	水温(℃)	pH	一般細菌数(個/mL)	大腸菌群数(個/100mL)	大腸菌(MPN/100mL)	濁度(度)	臭気(冷時臭)	色度(度)	遊離塩素濃度(mg/L)
R6.4.17	12:45	無色透明	21.0	19.2	7.2	1,100	17	11	0.3	無臭	3.2	0.1
R6.5.15	14:34	無色透明	22.4	22.0	6.9	不検出	不検出	不検出	0.3	微塩素臭	1.3	2.0
R6.6.12	13:20	無色透明	25.8	24.0	6.9	10	不検出	不検出	0.2	無臭	1.9	0.2
R6.7.10	12:22	無色透明	26.3	26.1	7.1	3	不検出	不検出	未満	無臭	1.1	1.5
R6.8.14	13:12	無色透明	29.2	27.2	7.3	10	不検出	不検出	0.4	微塩素臭	3.4	0.8
R6.9.11	14:03	無色透明	33.2	27.3	6.9	32	不検出	不検出	0.3	無臭	未満	0.1
R6.10.9	13:20	無色透明	22.9	25.9	7.2	7	不検出	不検出	0.1	無臭	2.6	1.3
R6.11.13	13:07	無色透明	22.5	22.7	7.0	不検出	不検出	不検出	0.3	微塩素臭	1.9	1.5
R6.12.11	13:20	無色透明	20.0	21.0	6.8	不検出	不検出	不検出	未満	微塩素臭	1.4	2.0
R7.1.22	13:45	無色透明	16.5	18.5	6.8	不検出	不検出	不検出	0.2	微塩素臭	1.5	1.3
R7.2.12	12:50	無色透明	15.2	18.1	7.0	4	不検出	不検出	0.4	無臭	1.8	1.0
R7.3.12	14:36	無色透明	18.0	18.0	6.8	不検出	不検出	不検出	0.3	微塩素臭	1.5	1.5
平均	—	—	22.8	22.5	7.0	97	1	不検出	0.2	—	1.8	1.1

# ろ過水供給水量実績値

(m<sup>3</sup>)

	装置供給							直結給水		
	北部第二	神奈川	中部	南部 <sup>*1</sup>	金沢	都筑	栄第二	北部第二 <sup>*2</sup>	南部 <sup>*2</sup>	金沢
R6.3	—	—	—	—	—	—	—	28,112.2	181	—
4	166.9	244.3	280.8	27.5	505.5	388.4	132.1	26,598.7	189	16,076
5	117.8	211.4	309.1	19.4	445.7	341.7	101.1	25,267.2	150	18,494
6	115.6	194.9	532.2	15.8	474.4	344.8	99.3	26,567.2	154	14,202
7	86.2	261.1	623.9	14.8	600.4	339.5	231.1	27,620.6	161	10,986
8	71.1	173.3	388.7	13.5	573.8	399.3	183.0	29,412.5	146	15,190
9	85.8	187.1	266.3	17.8	665.1	323.7	102.1	19,579.6	161	12,293
10	110.9	234.4	357.0	26.4	475.0	298.6	145.3	30,462.4	176	16,780
11	158.5	137.4	565.6	27.2	361.8	403.1	140.6	25,414.6	180	16,164
12	98.9	342.0	485.7	22.3	753.0	299.3	148.1	24,674.9	176	17,471
R7.1	74.4	302.3	765.1	27.4	576.9	316.2	169.6	26,628.7	135	20,383
2	78.8	349.8	656.9	26.1	512.9	355.6	103.7	22,769.2	148	18,172
3	85.8	133.8	448.3	20.0	688.0	255.3	106.3	—	—	15,641
合計	1,250.7	2,771.8	5,679.6	258.2	6,632.5	4,065.5	1,662.3	313,107.8	1,957	191,852
	22,320.6							—		

\*1 南部の装置給水は、場内利用のみであり、一般販売は行っていません。

\*2 北部第二及び南部の直結給水は、令和6年3月から令和7年2月までを1年分として集計しました。

## ろ過水の水質結果

### 北部第二水再生センター

年月日	外観	pH	大腸菌群数 (個/mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.5.1	無色透明	7.0	不検出	不検出	0.9	無臭	0.1
R6.7.17	無色透明	7.0	不検出	1.0	0.5	微薬品臭	0.2
R6.10.16	無色透明	6.8	2	2.0	0.9	微薬品臭	0.1
R7.1.8	無色透明	6.9	不検出	不検出	0.7	微薬品臭	0.1
平均	—	6.9	不検出	0.8	0.8	—	0.1

### 神奈川水再生センター

年月日	外観	pH	大腸菌群数 (個/mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.5.22	無色透明	6.8	不検出	不検出	0.2	塩素臭	0.2
R6.7.24	無色透明	6.9	不検出	1.0	0.2	微塩素臭	0.05
R6.10.23	無色透明	6.8	不検出	不検出	0.4	微塩素臭	0.1
R7.3.18	薄い黄	6.8	不検出	不検出	0.4	微下水臭	0.05
平均	—	6.8	不検出	0.3	0.3	—	0.1

### 中部水再生センター

年月日	外観	pH	大腸菌群数 (個/mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.4.24	無色透明	6.8	不検出	不検出	未満	微塩素臭	0.5
R6.7.31	無色透明	6.8	不検出	不検出	0.2	塩素臭	1.4
R6.10.23	無色透明	7.0	不検出	不検出	1.5	微塩素臭	1.3
R7.1.8	無色透明	6.7	不検出	不検出	1.8	微塩素臭	0.08
平均	—	6.8	不検出	不検出	0.9	—	0.8

### 南部水再生センター

年月日	外観	pH	大腸菌群数 (個/mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.5.1	無色透明	6.7	不検出	1.0	0.5	微塩素臭	0.6
R6.9.19	無色透明	6.7	不検出	19	0.6	微塩素臭	0.1
R6.12.18	無色透明	6.9	不検出	不検出	0.3	微塩素臭	0.1
R7.2.20	無色透明	7.1	不検出	不検出	1.3	微塩素臭	0.1
平均	—	6.8	不検出	5.0	0.7	—	0.6



## ろ過水の水質結果

### 金沢水再生センター

年月日	外観	pH	大腸菌群数 (個/mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.5.29	無色透明	6.8	不検出	不検出	1.3	微薬品臭	0.3
R6.7.24	無色透明	7.1	不検出	1.0	2.1	微薬品臭	0.3
R6.10.23	無色透明	6.9	不検出	1.0	1.5	微薬品臭	0.25
R7.1.29	無色透明	6.9	不検出	不検出	0.6	微薬品臭	0.1~0.2*
平均	—	6.9	不検出	0.5	1.4	—	0.3

\* 0.1~0.2は平均算出時に0.15として計算しています。

### 都筑水再生センター

年月日	外観	pH	大腸菌群数 (個/mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.5.22	無色透明	6.5	不検出	不検出	未満	薬品臭	3.0
R6.7.31	無色透明	6.8	不検出	不検出	未満	薬品臭	2.0
R6.10.30	無色透明	6.4	不検出	1.0	0.9	微薬品臭	0.05
R7.2.20	無色透明	6.3	不検出	不検出	0.9	薬品臭	2.6
平均	—	6.5	不検出	0.3	0.5	—	1.9

### 栄第二水再生センター

年月日	外観	pH	大腸菌群数 (個/mL)	大腸菌 (MPN/100mL)	濁度 (度)	臭気 (冷時臭)	遊離塩素濃度 (mg/L)
R6.5.22	無色透明	7.0	不検出	不検出	0.4	塩素臭	4.0<*
R6.7.17	無色透明	7.1	不検出	不検出	0.7	微塩素臭	0.1
R6.10.16	無色透明	7.1	62	2,000	1.3	微塩素臭	未満
R7.2.4	無色透明	7.5	150	8,600	0.8	微薬品臭	未満
平均	—	7.2	53	2,700	0.8	—	1.0

\* 4.0<は平均算出時に4.0として計算しています。



横浜市下水道河川局下水道施設部水質課  
令和7年10月発行

〒231-0803 横浜市中区本牧十二天1-1  
TEL 045(621)4343  
FAX 045(621)4256





